

## 目次

## 病院の概要

病院概要（病院完成への道）	2
組織図	6
幹部名簿	7
収支状況表（2021年度）	10
科別請求額前年比（2021年度）	11
市町村別レセプト請求件数（2021年度）	12
診療実績（2021年度）	13
講演会などへの講師派遣一覧（2021年度）	14
健康づくり支援委員会出前講座実施一覧（2021年度）	19

## 医療統計

医療実績（クリニカルインディケーター）	22
科別退院患者数の動向	23
地区別退院患者数の動向	26
退院患者平均在院日数の動向	27
退院患者科別平均在院日数（2021年度）	28
入院患者数（2021年度）	30
退院患者数（2021年度）	32
科別・年齢別・性別退院患者数（2021年度）	34

## 疾病分類別統計

全科疾病分類別集計（2021年度）	38
全科疾病分類別上位頻度表（2021年度）	39

## 悪性新生物統計

部位別退院患者件数（2021年度）	46
年齢別患者件数（2021年度）	47
部位順位表 性別・年齢（2021年度）	48
悪性新生物による死亡患者数（2021年度）	52

## 死亡患者統計

科別死亡率（2021年度）	54
死亡患者数（2021年度）	55
死亡患者数の割合（2021年度）	56
年齢別死亡患者数（2021年度）	57
死亡患者における疾病順位表 性別・年齢	58

## DPC統計

全科MDC2別退院患者数（2021年度）	62
全診療科 MDC2別上位疾患（2021年度）	63
診療科別 診断群分類別（MDC6）上位頻度疾患（2021年度）	68

## クリニカル・パスの統計

クリニカル・パス（2021年度）	76
クリニカル・パスの使用件数（2021年度）	77
診療科別クリニカル・パス使用率（2021年度）	86

## 臨床指標

全体臨床指標	92
科別臨床指標	93

## 診療局

内科（2021年度）	114
消化器内科（2021年）	114
循環器内科（2021年）	115
血液内科（2021年度）	117
腎臓内科（2021年）	119
呼吸器内科（2021年度）	121
糖尿病代謝内科（2021年度）	122
神経内科（2021年度）	123
総合診療内科（2021年度）	125
アレルギー・膠原病内科（2021年度）	125
化学療法センター（2021年度）	127
透析センター（2021年）	129
外科（2021年）	130
呼吸器外科（2021年）	132
乳腺センター（2021年度）	134
小児科（2021年度）	135
新生児科（2021年）	137
心臓外科（2021年度）	137
整形外科（2021年度）	139
リハビリテーション科（2021年度）	141
脳神経外科（2021年）	151
形成外科（2021年）	152
産婦人科（2021年）	153
眼科（2021年度）	154
耳鼻咽喉科（2021年度）	156
皮膚科（2021年度）	158

歯科・歯科口腔外科（2021年度）	159
麻酔科・中央手術室（2021年度）	162
泌尿器科（2021年）	165
神経精神科（2021年度）	167
救命救急センター（2021年度）	169
緩和ケアセンター（2021年度）	172
PET画像診断センター・核医学科（2021年度）	174
放射線科（治療部門）（2021年）	175
集中治療科（2021年度）	176
臨床病理科（2021年）	177
遠隔病理診断センター（2021年度）	180
遺伝子診療科（2021年）	180

## 看護局

看護局（2021年度）	182
スキンケア相談室（2021年度）	192
訪問看護室（2021年度）	195
中央洗浄滅菌室（2021年度）	197

## 薬剤局

薬剤局（2021年度）	200
-------------	-----

## 診療技術局

中央検査科（2021年度）	208
放射線科（2021年度）	211
臨床工学室（2021年度）	212
神経精神科（2021年度）	214
臨床栄養科（2021年度）	219
医療連携福祉相談室（2021年度）	221

## センター等

予防医学研究センター（2021年度）	232
入院・手術サポートセンター（2021年度）	238

## 診療支援・企画情報局

経営企画室（2021年度）	242
医療情報室（2021年度）	243

## 事務局

総務人事課（2021年度）	246
経理課（2021年度）	246
医事課（2021年度）	247
施設課（2021年度）	248
契約課（2021年度）	249
広報患者相談課（2021年度）	249

## 医療安全管理推進室

医療安全管理推進室（2021年度）	252
-------------------	-----

## TQMセンター

TQMセンター（2021年度）	260
-----------------	-----

## 内部監査室

内部監査室（2021年度）	268
---------------	-----

## 地域医療支援センター

地域医療支援センター（2021年度）	270
--------------------	-----

## 附属施設・併設施設

旭中央病院附属飯岡診療所（2021年度）	278
旭中央病院附属病理診断科診療所（2021年度）	278
旭中央病院附属看護専門学校（2021年度）	279
介護老人保健施設シルバーケアセンター（2021年度）	284
養護老人ホーム東総園・特別養護老人ホーム東総園（2021年度）	289
ケアハウス東総園（2021年度）	292
訪問看護ステーション 旭こころとくらしのケアセンター（AKK）（2021年度）	294





# 病院の概要



# ●病院概要（病院完成への道）

——国保旭中央病院のあゆみとめざすもの——

## 【沿革】

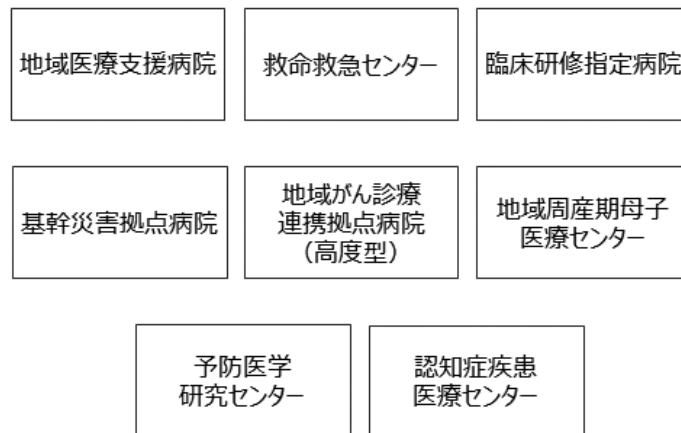
地域住民の健康を自らの手で守り、国の皆保険制度実現に協力するため、旭町他8ヶ町村（現旭市）は1953（昭和28）年3月1日、国保旭中央病院を開院した。2005年7月1日の旭市・飯岡町・海上町・干潟町の合併により旭市立病院となった。2016年4月1日に地方独立行政法人へ移行した。

開院当時は、病床数113床（一般35／結核78）、診療科目4科（内科／外科／産婦人科／小児科）、全職員45名、うち医師8名、敷地面積6,600㎡、建物面積2,375㎡であった。

その後、増改築工事を重ね、平成以後では1993年9月、各病棟・外来棟の大改造、1996年11月、救命救急センター（現3号館）増築、1999年3月、1号館完成、11月、基幹災害医療研修センター完成、2002年3月、附属飯岡診療所移転新築、2004年10月、PET画像診断センターの新築を行ってきた。

こうした拡張の結果、①患者動線悪化 ②老朽建物の増加 ③耐震性の確保の問題が生じ、新本館の建設を含む再整備事業（2006～2012年度）に着手した。2009年12月には、放射線治療棟がオープンした。2011年3月に、地上12階建ての免震構造による待望の新本館が完成した。2012年3月には、地域医療再生計画に基づき、地域医療支援センターが開設された。2021年6月には、病理診断の充実を図るため、東京に附属病理診断科診療所を開設した。また、職員の住環境の改善を図るため2015年2月に医師マンションA（104戸）、2020年4月に新看護師宿舎（166戸・保育所併設）を整備した。

## 【役割】



## 【特色】

地域医療支援病院である。

24時間対応の救命救急センターを併設している。

ウォークイン救急患者が多く、救急受診者数は2019年度：44,537人、2020年度：33,966人、2021年度：38,154人であり、地域医療の核となっている。

診療圏が広く、千葉県北東部、茨城県南東部を含む病院を中心とした半径30km以内、診療圏人口90万人。

高度先進医療を含む地域で一番の高品質な医療を提供している。

5疾病4事業すべての地域における拠点病院である。

- 基幹災害拠点病院として災害時に中心的役割を果たしている（2011年3月の東日本大震災で実証済み）
- 1981年に臨床教育病院に指定されており、「教育のない病院に発展性はない」というスローガンのもと、研修医、専攻医をはじめ医療従事者の教育研修に力を入れている。
- 2017年に当院が学会長をつとめた全国自治体病院学会幕張大会でテーマに掲げた「医療がつくる地方創生」を実現するために、地域の病院、診療所、行政機関、施設等と連携を密にし、病院がまちづくりのコアメンバーとして参画している。
- 病院の敷地が広い：193,080㎡（58,407坪）。
- 職員宿舎が完備されている（医師288名、看護師等441名、看護学生96名）
- 初代病院長 諸橋芳夫先生の言葉【病気は治って喜ばれ、不幸にして亡くなられてもそのご家族から良い病院を選んだと感謝される病院、更に死後剖検をさせていただき死因を究明し、医学医術の進歩に寄与し、医師の反省、研修の糧にさせていただく。また、ご家族に死因を正しくお伝えし満足していただく病院でありたい】を大切に、剖検に力を入れている。

### 【地域医療に対するビジョン】

- 医学的に正しく、早く、安く、親切に治療する。
- 医師をはじめとする病院職員は患者さんのため、国民のためにあるのであって、病院及び職員のために患者さんがあるのではない。
- 医師をはじめとする病院職員は健康な人を一層健康にし、病気の早期発見に努め、病気やけがを一日も早く治し社会復帰させてあげることに生きがいを感じる。
- 公的医療機関は民間医療の対応できない高度・不採算医療、土日祝日、年末年始をはじめ、24時間無休の救急医療等を受け持つことは当然。
- 地域の人に喜ばれ、且つ職員の働きがいのある病院にする。
- 働き方改革をすすめる職員の満足度を向上させる。
- 財政基盤の安定なくしては持続可能な病院経営は不可能である。

### 【概要】

所在地	千葉県旭市イの1326番地
病床数 (許可) 989床 (稼働) 819床	<input type="checkbox"/> 一般763床 (内、救命救急センター30床・ICU4床・SCU3床・NICU9床・GCU21床・小児入院医療管理病棟(2)45床・緩和ケア病棟20床) <input type="checkbox"/> 精神220床(稼働 精神科救急病棟50床) <input type="checkbox"/> 感染6床(第二種感染症指定医療機関)
診療科目 40科	<input type="checkbox"/> 内科 <input type="checkbox"/> 消化器内科 <input type="checkbox"/> 循環器内科 <input type="checkbox"/> 呼吸器内科 <input type="checkbox"/> 血液内科 <input type="checkbox"/> 腎臓内科 <input type="checkbox"/> 糖尿病代謝内科 <input type="checkbox"/> 神経内科 <input type="checkbox"/> 感染症内科 <input type="checkbox"/> 化学療法内科 <input type="checkbox"/> 人工透析内科 <input type="checkbox"/> アレルギー科 <input type="checkbox"/> リウマチ科 <input type="checkbox"/> 緩和ケア内科 <input type="checkbox"/> 消化器内視鏡内科 <input type="checkbox"/> 小児科 <input type="checkbox"/> 新生児内科 <input type="checkbox"/> 外科 <input type="checkbox"/> 血管外科 <input type="checkbox"/> 乳腺外科 <input type="checkbox"/> 呼吸器外科 <input type="checkbox"/> 消化器外科 <input type="checkbox"/> 心臓外科 <input type="checkbox"/> 整形外科 <input type="checkbox"/> 脳神経外科 <input type="checkbox"/> 形成外科 <input type="checkbox"/> 産婦人科 <input type="checkbox"/> 泌尿器科 <input type="checkbox"/> 眼科 <input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科 <input type="checkbox"/> 皮膚科 <input type="checkbox"/> リハビリテーション科 <input type="checkbox"/> 麻酔科 <input type="checkbox"/> 歯科 <input type="checkbox"/> 歯科口腔外科 <input type="checkbox"/> 神経精神科 <input type="checkbox"/> 放射線科 <input type="checkbox"/> 救急科 <input type="checkbox"/> 臨床検査科 <input type="checkbox"/> 病理診断科
職員数(常勤)	2,184名(内、医師292名(研修医を含む)/看護師959名/薬剤師45名/臨床検査技師65名/ 診療放射線技師37名/理学療法士50名/作業療法士21名/言語聴覚士8名/ 臨床工学技士34名/管理栄養士・栄養士13名/視能訓練士8名/公認心理師6名/ 社会福祉士18名/精神保健福祉士6名/歯科衛生士9名/歯科技工士3名/事務職員284名) (2022年3月1日現在)

附属施設	<input type="checkbox"/> 旭中央病院附属飯岡診療所 <input type="checkbox"/> 旭中央病院附属病理診断科診療所（東京都文京区） <input type="checkbox"/> 旭中央病院附属看護専門学校（3年制・定員180名） <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設シルバーケアセンター（定員100名） <input type="checkbox"/> 養護老人ホーム東総園（定員50名） <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム東総園（定員50名） <input type="checkbox"/> ケアハウス東総園（定員40名） <input type="checkbox"/> 訪問看護ステーション旭こころとくらしのケアセンター
施設面積	敷地面積：193,080㎡ 建築面積：42,323㎡（本館8,581㎡、1号館2,095㎡、2号館2,766㎡、3号館1,965㎡、その他26,916㎡） 延床面積：174,922㎡（本館54,534㎡、1号館12,331㎡、2号館11,153㎡、3号館9,355㎡、その他87,549㎡） （2022年6月1日現在）
駐車場	来院者用1,283台（歩行困難者用14台含む）

【診療実績】

【2022年3月実績】

	外 来	入 院	
1日平均患者数	2,426名	753名	
1ヶ月新患者数	7,839名	1,613名	
	一 般	精 神	全 科
平均在院日数	13.0日	73.1日	13.4日
（除外有）	13.9日	89.2日	14.2日
稼動病床利用率	94.3%	65.4%	91.9%

【2021年度実績】

- 救命救急センター 受診者数：38,154人（内、即時入院7,032人、救急車搬送7,792件、紹介依頼2,714件）
- 中央手術室 手術件数（中央手術室15室）：8,204件
- 放射線科 治療人数：13,365人     外来化学療法件数：12,439件
- 分娩件数：771件     剖検数：74件（剖検率：6.4%）

【指定・認定施設、第三者評価、主な学会認定（専門医の教育病院等）】

- 生活保護法指定医療機関    原子爆弾被爆者一般疾病医療機関    結核予防法指定医療機関
- 精神科措置入院指定病院    救急告示病院    臨床研修指定病院    救命救急センター（Sランク）
- 未熟児養育医療担当機関    外国医師・歯科医師の臨床修練指定病院    精神科応急入院指定病院
- エイズ治療拠点病院    基幹災害拠点病院（基幹災害医療センター）地域周産期母子医療センター
- 歯科臨床研修指定施設    精神科救急医療施設（基幹病院・措置輪番病院・輪番病院）    第二種感染症指定医療機関
- 小児救急医療拠点病院    地域リハビリテーション広域支援センター    臨床研修協力施設    難病患者指定医療機関
- 地域難病相談支援センター    精神科指定通院医療機関    協力型臨床研修指定病院    DMAT 指定医療機関
- 地域がん診療連携拠点病院（高度型）千葉県肝炎治療特別促進事業指定医療機関
- 千葉県特定不妊治療実施医療機関    千葉県肝疾患専門医療機関    指定小児慢性特定疾病医療機関
- 母体保護法指定医師研修機関    認知症疾患医療センター    地域包括医療・ケア認定施設
- 千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院    地域医療支援病院
- 身体疾患合併症対応協力病院「対応協力病院I群」    難病医療協力病院
- 千葉県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関    千葉県アレルギー疾患地域基幹病院
- 高次脳機能障害支援普及事業地域支援拠点機関

- 日本医療機能評価機構認定（3rdG:ver.1.1） 日本医療機能評価機構付加機能（救急医療機能 Ver2.0）  
人間ドック健診施設機能評価 (Ver3.0)  
JIS Q9001:2015（ISO9001：2015） ISO15189:2012（英語対訳版）
- 
- 日本内科学会 日本外科学会 日本整形外科学会 日本リハビリテーション医学会 日本形成外科学会  
日本脳神経外科学会 日本皮膚科学会 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 日本泌尿器科学会  
日本産科婦人科学会 日本精神神経科学会 日本小児科学会 日本周産期・新生児医学会  
日本眼科学会 日本救急医学会 日本集中治療医学会 日本麻酔科学会 日本ペインクリニック学会  
日本医学放射線学会 日本核医学会 日本病理学会（A ランク） 日本臨床細胞学会  
日本病院総合診療医学会 日本がん治療認定医機構 日本人間ドック学会 日本女性医学学会  
日本消化器病学会 日本消化器外科学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化管学会  
JCOG（日本臨床腫瘍研究グループ） 日本肝胆膵外科学会 日本肝臓学会 日本胆道学会 日本膵臓学会  
日本循環器学会 日本心血管インターベンション治療学会 3学会構成心臓血管外科専門医認定機構 日本脈管学会  
経カテーテル的大動脈弁置換術関連学会協議会 日本ステントグラフト実施基準管理委員会  
浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会 日本不整脈心電学会 日本心臓リハビリテーション学会  
日本超音波医学会 日本呼吸器学会 呼吸器外科専門医合同委員会 日本腎臓学会 日本透析医学会  
日本血液学会 日本骨髄バンク 日本造血・免疫細胞療法学会 JALSG(成人白血病治療共同研究機構)  
日本糖尿病学会 日本内分泌外科学会専門医制度 日本乳癌学会 日本乳がん検診精度管理中央機構  
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 日本神経学会 日本脊椎脊髄病学会 日本脳卒中学会  
日本脳卒中の外科学会 日本脳神経外傷学会 てんかん支援ネットワーク施設 日本認知症学会  
日本リウマチ学会 日本アレルギー学会 日本IVR学会 日本急性血液浄化学会 日本口腔外科学会  
日本有病者歯科医療学会 日本顎顔面インプラント学会 日本静脈経腸栄養学会 日本臨床栄養代謝学会  
日本専門医機構 等

【2022年3月31日現在】



# ●幹部名簿

2022年3月1日現在

## 役員

役職	氏名	備考
理事長	吉田 象二	
副理事長	野村 幸博	病院長
理事	齊藤 陽久	特任医師
理事	渡邊 三郎	特任医師
理事	塩尻 俊明	副院長
理事	川副 泰成	特任医師
理事	紫村 治久	副院長
理事	大塚 玲子	看護局長
理事	菅谷 敏之史	事務局長
理事 (非常勤)	高林 克己	千葉大学名誉教授
理事 (非常勤)	加瀬 寿一	元旭市副市長
監事	向後 剛	弁護士
監事	高根 雅人	税理士

## 病院幹部 (部長職以上)

氏名	役職
野村 幸博	病院長 兼診療統括局長
塩尻 俊明	副院長 兼内科主任部長 兼総合診療内科部長 兼教育研修部長 兼臨床教育センター長 兼訪問看護室長
中津 裕臣	副院長 兼泌尿器科主任部長 兼感染対策室長 兼中央手術室長 兼総合患者支援センター長 兼入院・手術サポートセンター長
神田 順二	副院長 兼循環器内科主任部長 兼循環器センター長
志村 謙次	副院長 兼消化器内科主任部長 兼救命救急センター部長
高橋 功	副院長 兼救急救命科主任部長 兼救命救急センター長
糸林 詠	副院長 兼消化器画像診断部長 兼医療安全管理推進室長
紫村 治久	副院長 兼飯岡診療所長 兼消化器内視鏡部長 兼予防医学研究センター参与 兼医療連携福祉相談室長
古屋 隆俊	院長補佐 兼血管外科部長 兼スキルセンター長
鈴木 良夫	院長補佐 兼臨床病理科部長
平野 稔	院長補佐 兼乳腺外科部長 兼乳腺センター長
宮内 義浩	院長補佐 兼腎臓内科部長 兼透析センター部長
北澤 克彦	院長補佐 兼小児科主任部長 兼小児科小児総合診療部長
中村 朗	院長補佐 兼化学療法科部長 兼化学療法センター長 兼感染症科部長 兼救命救急センター部長 兼新型コロナウイルス特命担当部長

渡邊 隆	院長補佐 兼透析科部長 兼透析センター長
小林 康祐	院長補佐 兼産婦人科主任部長 兼地域周産期母子医療センター長
永井 元樹	院長補佐 兼外科主任部長
青木 勉	院長補佐 兼神経精神科主任部長 兼びあハウス施設長
杉山 宏	院長補佐 兼整形外科主任部長 兼救命救急センター部長
松本 弘	院長補佐 兼新生児科主任部長 兼地域周産期母子医療センター部長
磯貝 純	院長補佐 兼放射線科（診断部門）主任部長
大屋 滋	脳神経外科主任部長
蛇澤 晶	臨床病理科部長
持田 英俊	脳神経外科部長
小銭 健二	麻酔科部長
石井 昭広	中央検査科部長事務取扱 兼輸血部部長
鈴木 規之	泌尿器科部長
大江 恭司	麻酔科部長 兼集中治療科部長 兼救命救急センター部長
太田 禎久	リハビリテーション科部長
青野 光夫	麻酔科部長
齋藤 義之	緩和ケア科部長
大塚 祐司	神経精神科部長
加々美 新一郎	アレルギー・膠原病内科部長 兼アレルギー・リウマチセンター長 兼臨床教育副センター長
櫛田 俊一	循環器内科部長 兼循環器センター部長
新 昶正明	整形外科部長
内野 正人	救急救命科部長 兼救命救急センター部長
山本 哲史	心臓外科部長
仙田 昌義	小児科部長
窪田 学	消化器内科部長
川村 剛以	リハビリテーション科部長
荻野 淳	糖尿病代謝内科部長
島 敬之	泌尿器科部長
糟谷 美有紀	救急救命科部長 兼救命救急センター副センター長
田中 優子	乳腺外科部長 兼乳腺センター部長 兼遺伝子診療科部長
太田 さや子	放射線科（治療部門）部長
平林 和也	麻酔科主任部長
伊藤 史生	救急救命科主任部長代理 兼救命救急センター副センター長
磯野 友厚	神経精神科部長
山内 友規	整形外科部長
小林 宏伸	小児科部長
富樫 順一	外科部長
樋口 正美	消化器内科部長
網谷 兆康	泌尿器科部長
野本 洋平	眼科部長
田中 宏明	血液内科部長



宮地 浩太郎	循環器内科部長
小林 誠	神経内科部長
福井 崇人	脳神経外科部長
山本 邦厚	脳神経外科部長
中野 倫代	皮膚科部長
桑野 秀規	呼吸器外科部長
鈴木 孝典	脳神経外科部長
大藏 慶憲	産婦人科部長 兼地域周産期母子医療センター部長
大戸 弘人	耳鼻咽喉科部長
秋葉 正一	歯科口腔外科参与
鈴木 真	産婦人科参与 兼医療安全管理推進室顧問 兼地域周産期母子医療センター参与
深山 正久	遠隔病理診断センターセンター長
橋本 尚武	予防医学研究センター長
山内 直子	遠隔病理診断センター部長 兼旭中央病院附属病理診断科診療所長
鳥井原 彰	PET画像診断センターセンター長 兼核医学科部長
村上 信乃	名誉院長 兼介護老人保健施設長 兼ケアハウス施設長
伊良部 徳次	附属看護専門学校長 兼内科顧問 兼透析センター顧問 兼診療報酬担当顧問
浅田 学	老人ホーム施設長
齊藤 陽久	特任医師 兼呼吸器内科主任部長 兼診療支援・企画情報局長 兼医療情報室長 兼診療情報管理室長 兼TQMセンター長
渡邊 三郎	特任医師 兼臨床研究支援センター長
岡 龍弘	特任医師
川副 泰成	特任医師 兼特命担当 (働き方改革プロジェクト担当) (職員健康相談担当)
本多 昭仁	特任医師
古川 恵一	特任医師 兼感染症センター長
本田 亮一	特任医師
大塚 玲子	看護局長
浅井 秀樹	診療技術局長
川島 美智子	薬剤局長
菅谷 敏之史	事務局長
河口 成富	訪問看護ステーション旭こころとくらしのケアセンター施設長

# 収支状況表(2021年度)

(単位：千円)

	(税込処理)					
	A 2020年度決算	B 2021年度予算	C 2021年度決算	D 執行率 C/B	E C.2021年度決算 -A.2020年度決算	F C.2021年度決算 -B.2021年度予算
総収	39,663,792	40,934,949	42,077,804	102.8%	2,414,012	1,142,855
業 業 収	39,118,042	40,385,865	41,196,023	102.0%	2,078,981	810,158
業 業 収	34,143,008	36,422,298	35,881,375	96.9%	1,738,367	▲ 540,923
入 際 収	20,170,535	21,238,087	20,574,673	96.9%	404,138	▲ 663,414
外 来 収	13,239,074	14,431,037	14,503,980	100.5%	1,264,906	72,943
その他医療事業収入	838,122	852,484	932,671	109.4%	94,549	80,187
介護保険事業収入	21,880	21,600	20,878	96.7%	▲ 1,002	▲ 722
保険等費定減	▲ 126,604	▲ 120,910	▲ 150,827	--	▲ 24,223	▲ 29,917
運営費負担金収入(営業)	2,019,958	1,898,452	2,014,673	106.1%	▲ 5,285	116,221
運営費負担金収入(営業)	0	0	0	--	0	0
補助金等収入	1,697,440	859,887	2,089,420	243.0%	391,980	1,229,533
資産見返収入	219,004	142,009	169,493	119.4%	▲ 49,511	27,484
寄附金収入(営業)	0	0	0	--	0	0
看護学校事業収入	152,485	153,137	165,389	108.0%	12,904	12,252
老人保健施設事業収入	526,116	544,768	533,879	98.0%	7,663	▲ 10,889
看護老人ホーム事業収入	69,862	61,591	60,268	97.9%	▲ 9,594	▲ 1,323
特別養護老人ホーム事業収入	178,715	192,590	178,376	92.6%	▲ 339	▲ 14,214
ケアハウス事業収入	63,963	62,169	63,395	102.0%	▲ 568	1,226
訪問看護ステーション事業収入	47,490	48,964	39,755	81.2%	▲ 7,735	▲ 9,209
ケアハウス事業収入	0	0	0	--	0	0
訪問看護ステーション事業収入	538,287	549,084	514,251	93.7%	▲ 24,036	▲ 34,833
営業外収入	209,208	246,138	192,933	78.4%	▲ 16,275	▲ 53,205
運営費負担金収入(営業外)	2,165	0	1,600	--	▲ 565	▲ 1,600
高附金収入(営業外)	1,186	1,165	1,161	99.7%	▲ 25	▲ 4
その他営業外収入	325,728	301,781	318,557	105.6%	▲ 7,171	16,776
資産見返収入	7,463	0	367,530	--	360,067	367,530
引当金戻入	0	0	269,142	--	269,142	269,142
過年度損益修正	7,463	0	0	--	▲ 7,463	0
その他臨時利益	0	0	75,573	--	75,573	75,573
当期純利益	528,266	▲ 628,790	911,080	-144.9%	382,814	1,539,870
営業外費用	855,012	1,028,696	793,391	77.1%	▲ 61,621	▲ 235,305
財務費用	363,186	336,573	334,445	99.4%	▲ 2,891	762
雑損	2,891	0	0	--	0	2,891
時時損	148,039	72,480	494,614	682.4%	346,575	422,134
固定資産売却損	39,305	72,480	74,888	103.3%	35,583	2,408
減損	108,734	0	419,726	--	310,992	419,726
過年度損益修正	0	0	0	--	0	0
その他臨時損失	0	0	0	--	0	0
訪問看護ステーション事業費用	54,799	49,011	47,940	97.8%	▲ 6,859	▲ 1,071
ケアハウス事業費用	0	0	0	--	0	0
訪問看護ステーション事業費用	366,077	336,573	335,207	99.6%	▲ 30,870	▲ 1,366
営業外費用	363,186	336,573	334,445	99.4%	▲ 28,741	▲ 2,128
雑損	2,891	0	762	--	▲ 2,129	762
時時損	148,039	72,480	494,614	682.4%	346,575	422,134
固定資産売却損	39,305	72,480	74,888	103.3%	35,583	2,408
減損	108,734	0	419,726	--	310,992	419,726
過年度損益修正	0	0	0	--	0	0
その他臨時損失	0	0	0	--	0	0
訪問看護ステーション事業費用	559,900	▲ 488,759	963,040	-197.0%	403,140	1,451,799
営業損益	528,266	▲ 628,790	911,080	-144.9%	382,814	1,539,870
医療損益	855,012	1,028,696	793,391	77.1%	▲ 61,621	▲ 235,305

	(税込処理)					
	A 2020年度決算	B 2021年度予算	C 2021年度決算	D 執行率 C/B	E C.2021年度決算 -A.2020年度決算	F C.2021年度決算 -B.2021年度予算
資本的収入	500,546	652,700	725,918	111.2%	225,372	73,218
長期借入金	340,000	650,000	561,800	86.4%	▲ 221,800	▲ 88,200
その他資本的収入	0	0	0	--	0	0
補助	160,546	2,700	164,118	6078.4%	3,572	161,418
資本的支出	3,656,069	4,083,323	3,267,285	80.0%	▲ 388,784	▲ 816,038
工事費	524,422	0	0	--	▲ 524,422	0
工務費	1,350,793	2,256,656	1,442,420	63.9%	▲ 91,627	▲ 814,236
土地建物	0	525,000	251,584	47.9%	▲ 251,584	▲ 273,416
構築物	26,847	9,060	9,060	4.0%	▲ 17,787	▲ 218,596
器具備品	902,551	900,000	978,908	108.8%	76,357	78,908
車両運搬具	6,743	4,000	0	0.0%	▲ 6,743	▲ 4,000
開発費(ソフトウェア)	414,652	600,000	202,868	33.8%	▲ 211,784	▲ 397,132
その他	0	0	0	--	0	0
繰上金	1,778,943	1,805,167	1,805,166	100.0%	26,223	▲ 1
移前地方債借入金	1,357,977	1,310,160	1,310,160	100.0%	▲ 47,817	▲ 1
長期借入金償還金	420,966	495,006	495,006	100.0%	74,040	0
その他資本的支出	1,911	21,500	19,688	91.6%	17,787	▲ 1,802
引当金戻入	1,911	21,500	19,688	91.6%	17,787	▲ 1,802
引当金戻入	1,911	21,500	19,688	91.6%	17,787	▲ 1,802
引当金戻入	1,911	21,500	19,688	91.6%	17,787	▲ 1,802

# ●科別請求額前年比(2021年度)

(単位=千円)

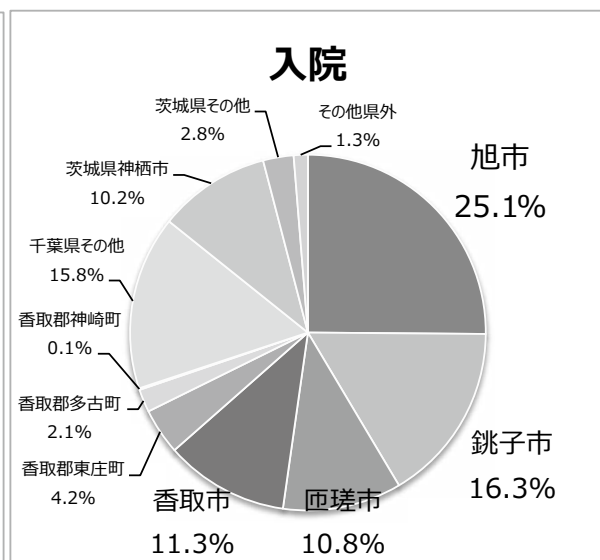
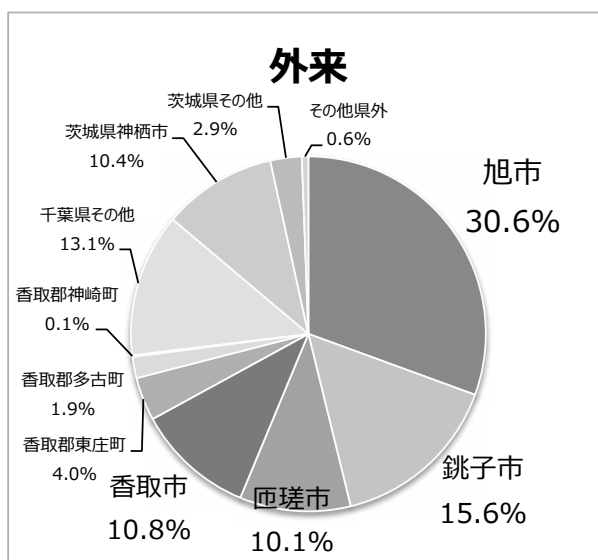
科 別	外・入別	2020年度	2021年度	%	科 別	外・入別	2020年度	2021年度	%
内 科	外来件数	132,432	141,857	107.1	新生児科	外来件数	4	0	0.0
	入院件数	11,739	11,642	99.2		入院件数	682	575	84.3
	外来金額	6,741,598	7,642,512	113.4		外来金額	235	0	0.0
	入院金額	9,574,500	9,645,136	100.7		入院金額	629,148	529,700	84.2
	合計金額	16,316,098	17,287,648	106.0		合計金額	629,383	529,700	84.2
外 科	外来件数	18,160	20,370	112.2	脳神経外科	外来件数	7,637	8,251	108.0
	入院件数	2,682	2,831	105.6		入院件数	1,261	1,354	107.4
	外来金額	924,873	1,083,929	117.2		外来金額	151,033	158,757	105.1
	入院金額	2,314,561	2,424,079	104.7		入院金額	1,199,066	1,344,009	112.1
	合計金額	3,239,434	3,508,008	108.3		合計金額	1,350,099	1,502,766	111.3
産婦人科 分娩件数	外来件数	27,017	26,340	97.5	麻酔科	外来件数	1,746	1,606	92.0
	入院件数	(847件)3,424	(771件)3,069	89.6		入院件数	2	0	0.0
	外来金額	367,370	366,531	99.8		外来金額	28,960	14,067	48.6
	入院金額	1,097,030	953,963	87.0		入院金額	3,082	0	0.0
	合計金額	1,464,400	1,320,494	90.2		合計金額	32,042	14,067	43.9
眼 科	外来件数	18,876	18,108	95.9	心臓外科	外来件数	1,848	1,842	99.7
	入院件数	1,063	864	81.3		入院件数	194	212	109.3
	外来金額	549,178	536,353	97.7		外来金額	38,141	37,958	99.5
	入院金額	391,396	338,393	86.5		入院金額	632,338	686,271	108.5
	合計金額	940,574	874,745	93.0		合計金額	670,478	724,229	108.0
皮膚科	外来件数	13,009	11,656	89.6	形成外科	外来件数	6,362	6,599	103.7
	入院件数	236	291	123.3		入院件数	372	506	136.0
	外来金額	228,555	192,579	84.3		外来金額	99,071	93,073	93.9
	入院金額	111,965	138,099	123.3		入院金額	280,371	345,847	123.4
	合計金額	340,520	330,678	97.1		合計金額	379,442	438,920	115.7
耳鼻咽喉科	外来件数	11,593	13,311	114.8	リハビリ科	外来件数	2,604	2,491	95.7
	入院件数	546	642	117.6		入院件数	0	0	0.0
	外来金額	222,226	231,210	104.0		外来金額	107,356	88,235	82.2
	入院金額	297,471	367,791	123.6		入院金額	0	0	0.0
	合計金額	519,698	599,000	115.3		合計金額	107,356	88,235	82.2
整形外科	外来件数	17,219	18,014	104.6	歯 科	外来件数	21,394	22,199	103.8
	入院件数	1,275	1,365	107.1		入院件数	171	131	76.6
	外来金額	314,062	289,241	92.1		外来金額	264,313	267,852	101.3
	入院金額	1,336,961	1,423,404	106.5		入院金額	90,183	69,795	77.4
	合計金額	1,651,022	1,712,644	103.7		合計金額	354,496	337,647	95.2
精神科	外来件数	21,258	20,808	97.9	合 計	外来件数	344,423	360,323	104.6
	入院件数	576	542	94.1		入院件数	28,092	27,975	99.6
	外来金額	304,802	291,032	95.5		外来金額	13,500,377	14,747,412	109.2
	入院金額	349,378	317,744	90.9		入院金額	20,428,338	20,650,913	101.1
	合計金額	654,180	608,776	93.1		合計金額	33,928,716	35,398,325	104.3
泌尿器科	外来件数	16,999	18,032	106.1	※放射線科 (※再掲)	外来件数	3,314	3,629	109.5
	入院件数	2,225	2,039	91.6		外来金額	343,690	398,049	115.8
	外来金額	1,019,432	1,249,322	122.6	診 療 所	外来件数	4,140	3,686	89.0
	入院金額	1,087,050	918,044	84.5		外来金額	23,026	20,206	87.8
	合計金額	2,106,483	2,167,367	102.9		そ の 他	差額室料	517,890	523,510
透 析	外来件数	4,899	4,769	97.3	その他外		203,591	219,234	107.7
	入院件数	936	999	106.7		0	0		
	外来金額	1,620,179	1,631,303	100.7					
	入院金額	716,044	770,044	107.5					
	合計金額	2,336,223	2,401,347	102.8					
小 児 科	外来件数	21,366	24,070	112.7	総合計		34,673,223	36,161,275	104.29
	入院件数	708	913	129.0					
	外来金額	518,993	573,459	110.5					
	入院金額	317,794	378,592	119.1					
	合計金額	836,787	952,051	113.8					

※外来・入院件数は、レセプト請求件数(実患者数)です。

2022.4.21 医事課

## ●市町村別レセプト請求件数(2021年度)

市町村	外来		入院	
	件数	割合	件数	割合
旭市	103,992	30.6%	6,893	25.1%
銚子市	53,020	15.6%	4,477	16.3%
匝瑳市	34,367	10.1%	2,964	10.8%
香取市	36,630	10.8%	3,088	11.3%
香取郡東庄町	13,445	4.0%	1,150	4.2%
香取郡多古町	6,614	1.9%	571	2.1%
香取郡神崎町	485	0.1%	39	0.1%
千葉県その他	44,478	13.1%	4,341	15.8%
茨城県神栖市	35,341	10.4%	2,797	10.2%
茨城県その他	9,739	2.9%	761	2.8%
その他県外	2,004	0.6%	352	1.3%
全体	340,115	100.0%	27,433	100.0%



# ●診療実績(2021年度)

科別	外 来						入 院							
	1 日 平 均				1 年 延 数		1 日 平 均				1 年 延 数			
	診療 日数	2020年度	診療 日数	2021年度	2020年度	2021年度	診療 日数	2020年度	診療 日数	2021年度	2020年度	2021年度	救命救急 各科内訳	緩和ケア 各科内訳
内 科	243	677	242	708	164,516	171,368	365	347	365	336	126,798	122,640	4,803	3,129
感 染							365	0	365	0	0	0	0	0
心臓外科	106	23	106	22	2,455	2,331	365	8	365	9	2,803	3,221	895	0
麻 酔 科	243	13	242	14	3,158	3,279	365	0	365	0	10	0	0	0
外 科	243	115	242	127	27,966	30,846	365	73	365	79	26,468	28,668	847	489
形成外科	243	46	242	47	11,272	11,479	365	12	365	14	4,436	4,958	56	2
脳神経外科	243	38	242	41	9,231	9,897	365	41	365	47	15,096	17,113	333	187
整形外科	243	107	242	114	26,088	27,615	365	46	365	51	16,824	18,752	520	192
産婦人科	243	141	242	140	34,191	33,886	365	38	365	31	13,837	11,266	21	441
耳鼻咽喉科	243	72	242	85	17,553	20,656	365	12	365	15	4,313	5,501	66	295
皮 膚 科	243	104	242	98	25,333	23,655	365	6	365	7	2,064	2,671	15	8
泌尿器科	243	100	242	107	24,412	26,007	365	43	365	35	15,655	12,884	161	282
眼 科	243	135	242	135	32,802	32,759	365	12	365	10	4,474	3,698	0	0
歯 口 科	243	150	242	144	36,518	34,907	365	4	365	3	1,451	1,176	10	129
小 児 科	243	92	242	96	22,397	23,342	365	13	365	16	4,865	5,725	15	0
透 析	313	194	313	190	60,681	59,409	365	34	365	37	12,437	13,681	212	2
周産期医療 センター							365	19	365	17	6,885	6,308		
救命救急 センター	365	93	365	105	33,966	38,154	365	(21)	365	(22)	(7,593)	(7,954)		
緩和ケア							365	(14)	365	(14)	(5,255)	(5,156)		
リハビリ科	243	33	242	31	8,068	7,590	365	(225)	365	(241)	(82,164)	(88,085)		
人間ドック	243	10	242	10	2,318	2,522								
放射線科	243	71	242	74	17,135	17,908								
P E T	243	1	242	1	195	237								
訪問診療	243	1	242	1	267	291								
一 般 計		2,216		2,290	560,522	578,138	365	708	365	707	258,416	258,262	7,954	5,156
前年度比				103.3%		103.1%				99.9%		99.9%		
神経精神科	243	157	242	157	38,039	37,875	365	34	365	33	12,260	12,114		
前年度比				100.0%		99.6%				97.1%		98.8%		
合 計		2,373		2,447	598,561	616,013		742	365	740	270,676	270,376	7,954	5,156
前年度比				103.1%		102.9%				99.7%		99.9%		
ドック(外泊)							243	7	242	7	1,639	1,714		
飯岡診療所	147	28	147	26	4,183	3,837								
シルバーケア	310	17	309	16	5,116	5,076	365	90	365	91	32,754	33,167		
養護老人 ホーム							365	27	365	24	9,893	8,595		
特別養護老人 ホーム							365	40	365	39	14,587	14,264		
ケアハウス							365	40	365	40	14,537	14,600		

		2020年度		2021年度			2020年度		2021年度			2020年度		2021年度		
		新患者数	85,372	92,242	救急患者数		総数	33,966	38,154	放射線科		治療人数	13,001	13,365	検査人数	170,061
外 来 患 者 数	一 般	(新患者数※)	25,538	28,287	剖 検	即時入院	6,782	7,032	PET検査総件数	1,500	1,455	検査科	検査件数	5,770,850	6,018,675	
		最高患者数	2,608	2,620		救急車搬送	7,115	7,792		中央手術室手術件数	8,163		8,204			
		最低患者数	1,618	1,760		死亡数	1,148	1,160			透 析 件 数		60,269	59,023		
	精 神	新患者数	605	651	稼働病床 利用率	剖検率	84	74	分娩件数	847	771	外来化学療法件数	11,424	12,439		
		最高患者数	250	275		一般病床	92.1%	92.0%		ドクターズカー件数(NICU)	40		53			
		最低患者数	72	62		精神病床	80.0%	79.0%			ドクターカー件数(救急)		125	117		
入 院 患 者 数	一 般	新患者数	18,959	19,087	平均在院 日数(一般)	除外(無)	12.6	12.5	レセプト件数 (一般)	外来	364,230	382,586	レセプト件数 (精神)	入院	25,451	25,839
		(1日平均)	51.9	52.3		除外(有)	13.5	13.4		外来	23,372	22,866				
		最高患者数	782	787		平均在院 日数(精神)	除外(無)	60.6			71.7	入院		568	542	
	精 神	新患者数	199	164	紹介患者数	紹介率	65.9%	65.5%	逆紹介患者数	25,164	26,435	逆紹介率	98.5%	93.5%		
		最高患者数	39	39												
		最低患者数	27	26												

※ 平均在院日数 除外(有)

2018年度より短期滞手術基本料3に該当・緩和ケア・NICU・GCU・精神科救急入院料・自費・労災の患者を除く

※ 稼働病床利用率 … 稼働病床内訳 2014年4月～(一般763床、感染6床、精神42床)

※ 病床利用率=月延患者数÷(稼働病床数×月日数) 一般病床利用率には感染6床を含む

※ (新患者数※)…初診料算定の患者数

2022/4/27 総務人事課

## ●講演会などへの講師派遣一覧(2021年度)

派遣日	依頼元	講師名	依頼内容(演題等)	場所	対象者
4月1日～2022年3月31日	千葉大学大学院医学研究院	鈴木 良夫 医師	非常勤講師 「マクロ病理診断学に関する研究指導」	千葉大学大学院医学研究院	同学校研究生
4月1日～2022年3月31日	聖隷クリストファー大学	清水 陽彦 医師	非常勤講師 「周産期学 助産学専攻科」	聖隷クリストファー大学	同学校受講生
4月1日～2022年3月31日	国立大学法人東京医科歯科大学	磯貝 純 医師	非常勤講師 「臨床医学導入」	国立大学法人東京医科歯科大学	同学校受講生
4月1日～2022年3月31日	埼玉医科大学	岡 龍弘 医師	非常勤講師 「手術室内での臨床麻酔指導」	埼玉医科大学病院 麻酔科	同病院関係者
4月1日～2022年3月31日	国立大学法人東京医科歯科大学	塩尻 俊明 医師	非常勤講師 「神経科学」	国立大学法人東京医科歯科大学	同学校受講生
①4月5日～9月3日(うち7日間) ②9月6日～2022年3月18日(うち4日間)	千葉医療福祉専門学校	平野 いづみ 理学療法士	非常勤講師 ①「小児理学療法治療学」 ②「基礎理学療法学Ⅲ(正常発達)」	千葉医療福祉専門学校	同学校受講生
4月8日	香取郡市医師会	坂本 壮 医師	講演「新型コロナウイルスワクチン アナフィラキシーの対応について」	ZOOMにて配信	医師および医療従事者
①4月14日 ②4月30日 ③5月12日 ④5月27日	千葉県健康福祉部児童家庭課	仙田 昌義 医師	DV・児童虐待相談相談新任職員研修会「児童虐待・DVの医学的な診断方法」	①②千葉県教育会館 ③④千葉市文化センター	市町村、県警、千葉県男女共同参画センター、女性サポートセンター、健康福祉センター、児童相談所、児童福祉施設、DV被害者支援団体等の新任職員
4月27日	旭市民生委員児童委員連絡協議会	持田 英俊 医師	令和3年度旭市民生委員児童委員連絡協議会定期総会「認知症の理解と認知症の人への接し方について」	いいおかユートピアセンター 2階しおさいホール	同集会参加者 140名程度
①5月6日 ②5月11日	千葉県消防学校	①中津 裕臣 医師 ②神田 順二 医師	①救急業務及び救急医学の基礎「解剖生理」(泌尿系) 応急処置の総論「観察」(泌尿器系疾患) ②救急業務及び救急医学の基礎「解剖生理」(循環系)	千葉県消防学校	同学校 48期生
5月14日	長野医療生活協同組合 長野中央病院	坂本 壮 医師	オンライン救急セミナー講師 敗血症 Update	オンライン zoom 視聴会場:長野中央病院研修ホール	研修医、指導医、医学生、コメディカル
5月17日	市原圏域連携コーディネーター 市原地域生活支援センターはばたき	矢島 雅子 精神保健福祉士 櫻井 孝二 精神保健福祉士	千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 講演「精神科外来で支えるシステム」	市原市市民会館	精神障害者の地域移行・地域定着関係職員
5月18日	旭市教育委員会	磯野 友厚 医師	令和3年度特別支援教育体制推進事業に係る第1回特別支援連携協議会及び専門家チーム合同会議	旭市役所 3階会議室(政策決定室)	同合同会議関係者
5月～7月6時間	香取おみがわ医療センター附属看護専門学校	持田 英俊 医師	非常勤講師 病態生理治療学Ⅰ「脳神経系」	香取おみがわ医療センター附属看護専門学校	同校看護学生 22名
①5月20日・27日・6月24日 ②9月2日・9日・16日	香取郡市医師会附属佐原准看護学校	坂本 壮 医師	非常勤講師 ①「臨床看護概論」 ②「人体のしくみとはたらき 循環系」	佐原准看護学校	同学校 1年生 2年生
①5月23日 ②5月24日～29日	第29回愛知県作業療法学会	今野 和成 作業療法士	第29回愛知県作業療法学会教育講演「災害時、作業療法はどうする?～明日から活かせる震災への準備～」	①ライブ配信 ②オンデマンド配信	同学会関係者
①5月26日 ②6月9日	東京情報大学	出口 文比呂 神経精神科ピアスタッフ 鈴木 恵 精神認定看護師	非常勤講師「精神看護方法論」 ①「精神科デイケアにおけるピアスタッフの役割」 ②「精神障がい者の地域生活を支える多職種連携」	オンライン ①学内 ②学外	同大学看護学部学生

①6月3日 ②6月24日	隠岐広域連立立隠岐病院	坂本 壮 医師	講演 ①「ERの好手と悪手 ver1」 ②「ERの好手と悪手 ver2」	ZOOMによる WEB講演	同病院職員
6月中 2時間	香取おみがわ医療センター 附属看護専門学校	成田 大輔 看護師	非常勤講師 精神看護援助論演習「地域 における訪問看護の実際」	香取おみがわ医 療センター附属 看護専門学校	同学校学生 22名
6月3日	国際医療福祉大学 保健 医療学部 放射線・情報 科学科	藤田 圭一 診療放射線技師	臨時講義 診療放射線特論「医療の現 場から」	栃木県大田原市 国際医療福祉大 学	同大学同学部学生
6月4日	一般社団法人 日本血液 製剤機構 東日本統括部	小林 宏伸 医師	第5回千葉県川崎病研究会 世話人会	TKP ガーデンシ ティ千葉 (Web 開催)	同研究会世話人会関係者
6月7日 8月24日 10月29日	千葉県立鶴舞看護専門学 校	内野 正人 医師	非常勤講師 「災害看護」	千葉県立鶴舞看 護専門学校	同学校2学年 35名
6月8日 6月16日 11月9日 12月1日	千葉県立飯高特別支援学校	宇井 円 言語聴覚士	特別非常勤講師 自立活動(認知・コミュニ ケーション)の指導	千葉県立飯高特 別支援学校	同学校学生
6月8日	香取市立佐原第五中学校	綿貴 美恵 助産師	思春期講演会講師「考えよ う! 生命とあなたの夢・ 行動」	香取市立佐原第 五中学校	同学校3年生 51名
6月9日・ 16日	千葉県立保健医療大学	今野 和成 作業療法士	地域作業療法学 特別講義 「地域ケア会議での連携を理 解する」	千葉県立保健医 療大学 仁戸名 キャンパス	同大学作業療法学専攻3年生
6月10日	独立行政法人国立病院機 構熊本医療センター	坂本 壮 医師	令和3年度 EBM セミナー 講師	Web	同病院関係者
6月18日	神戸女子大学	田中 優子 医師	非常勤講師「疾病と治療II」	神戸女子大学ポ ートランドキャン パス	同大学学生
6月19日・ 20日	公益財団法人東京生化学 研究会	田中 優子 医師	国際がんフォーラム2021 ディスカッション	Web	国内外主要機関のがんに係る 基礎研究者、臨床医師
6月19日	日本メジフィジックス株 式会社	鳥井原 彰 医師	第60回千葉県核医学研究会 教育講演II	Web	同研究会参加関係者
6月21日	千葉科学大学	金芳 佳子 がん化学療法認定 看護師	非常勤講師 成人慢性期看護援助論II 「がん治療の現場と看護」	千葉科学大学	同大学看護学部3年生
6月26日	第34回千葉県周産期新 生児研究会	殿園 晃平 医師 八馬 弘美 看護師 山本 裕希子 看護師 伊藤 亜寿華 社会福祉士	第34回千葉県周産期新生児 研究会講演「NICUにおけ る社会的ハイリスクケース の退院支援」	Web会議	周産期、新生児医療関係者
6月28日 7月5日 9月9日 10月7日	千葉県立銚子特別支援学校	遠藤 響 理学療法士	幼児児童生徒指導場面の視 察と指導助言	千葉県立銚子特 別支援学校	同学校職員
7月1日	砂川市立病院	坂本 壮 医師	救急医療講演会(オンライ ン講演会)	砂川市立病院 本館2階多目的 ホール3	医師、研修医等
7月1日 ~31日	一般社団法人 千葉県臨床工学技士会	佐藤 和樹 臨床工学技士	勉強会講師 「ME機器 の基礎」「呼吸器の基礎」	Web オンデマ ンド配信	臨床工学技士経験3年未満 者
7月6日	香取市立山田中学校	綿貴 美恵 助産師	思春期講演会 講師 「大切な命 性感染症予防」	香取市立山田中 学校	同学校3年生 56名、希望保 護者
7月6日	東庄町立東庄中学校	中津 裕臣 医師	保健学習会 講師 「性教育(思春期の心と体の 成長・エイズ等)」	東庄町立東庄中 学校	同学校3年生
7月7日・ 21日・28 日 8月4日	医療法人鉄焦会 亀田総合病院	鈴木 真 医師	TeamSTEPS 研修	医療管理本部研 究研修部 継続 学習センター 研修室	同病院職員 約280名
7月8日	旭市地域自立支援協議会	櫻井 孝二 精神保健福祉士	第1回旭市地域自立支援協 議会 定例会	旭市役所	同協議会関係者
7月14日	社会福祉法人恩賜財団 母子愛育会 総合母子保健センター	仙田 昌義 医師	地域母子保健研修会1.「乳 幼児保健・育児支援」講師 「児童虐待の予防と早期発見 他職種多機関連携」	社会福祉法人恩 賜財団母子愛育 会 4階研修室	保健師・助産師・看護師・保 育士ほか
7月17日	旭市教育委員会	富岡 美帆 言語聴覚士	3歳児わくわく子育て学級 「子どもの成長と発達」	海上公民館	今年度中に3歳になる子を持 つ保護者

7月23日	一般社団法人 日本家族計画協会	仙田 昌義 医師	第6回切れ目のない妊娠・出産・育児支援のためのセミナー～周産期メンタルヘルスから児童虐待防止へ～ 講師	新宿区 保健会館新館 本会内	保健師、助産師、医師、ソーシャルワーカー、子育て世代包括支援センター担当者、保育士等
7月30日	NTT 東日本関東病院	鈴木 真 医師	チームステップス研修	NTT 東日本関東病院	同病院職員 72名
7月30日	千葉県健康福祉部児童家庭課	仙田 昌義 医師	市町村児童虐待防止ネットワーク機能強化アドバイザー 芝山町要保護児童対策地域協議会代表者会議 「小児科医の観点から見た児童虐待について」	芝山町南庁舎	芝山町要保護児童対策地域協議会構成員
7月30日	旭スタディーグループ	中村 朗 医師	旭スタディーグループ外来講演会 「新型コロナウイルスの感染予防対策について」ー歯科医院における感染症対策をメインにー	旭中央病院	旭スタディグループ会員
8月2日	旭市教育委員会	磯野 友厚 医師	令和3年度旭市特別支援教育体制推進事業に係る第3回専門家チーム会議	東総教育会館	同会議関係者
8月3日	旭市地域自立支援協議会	櫻井 孝二 精神保健福祉士	暮らし部会打ち合わせ 「暮らし部会の方向性について」	旭市役所	同部会関係者
8月5日	千葉県訪問看護ステーション協会 香取・海浜地区部会	中村 朗 医師 椎名 明美 看護師 熱田 幸子 看護師 宮本 頼子 感染管理認定看護師 佐々木 優子 感染管理認定看護師 特定行為看護師	在宅での COVID 対応に備えた感染対策と PPE の着脱方法の実技訓練	旭中央病院	同部会関係者
8月6日	千葉県健康福祉部高齢者福祉課	持田 英俊 医師	令和3年度第1回千葉県認知症対策推進協議会及び作業部会	千葉市中央区プラザ菜の花	同協議会・作業部会関係者
8月6日	一般社団法人 千葉県臨床検査技師会	佐藤 文美 臨床検査技師	令和3年度 第2回血液検査研修会 症例①	web オンデマンド配信	同研修会関係者
8月18日	旭市	宮本 頼子 感染管理認定看護師	旭市感染症対応力向上研修 「感染予防の技術」	旭市役所	海浜地区介護支援専門員及び地域包括支援センター職員
8月21日	長野医療生活協同組合 長野中央病院	坂本 壮 医師	オンライン救急・身体診察セミナー 講師	オンラインセミナー メイン視聴会場：長野中央病院研修ホール	同病院研修医・指導医・コメディカル
8月24日	千葉県高等学校教育研究会 養護部会	五十嵐 礼子 感染看護認定看護師	千葉県高等学校教育研究会養護部会3ブロック研修会 「感染症拡大防止のために学校で取り組むこと」	千葉県立旭農業高等学校	高等学校養護教諭 24名
8月25日	千葉県立飯高特別支援学校	宇井 円 言語聴覚士	言語コミュニケーションの理解と個に合わせた支援について	千葉県立飯高特別支援学校	千葉県立飯高特別支援学校 千葉県内特別支援学校職員
8月25日	旭市地域自立支援協議会	櫻井 孝二 精神保健福祉士	暮らし部会打ち合わせ 「暮らし部会の方向性について」	旭市役所3階政策決定室	同部会関係者
9月3日	公益社団法人全国自治体病院協議会 石川県立高松病院	川副 康成 医師 櫻井 孝二 精神保健福祉士	全国自治体病院協議会精神科特別部会 第58回合同シンポジウムⅢ座長・シンポジスト 「精神科包括支援マネジメント」	金沢ニューグランドホテル	同シンポジウム関係者
9月3日 4日	医療法人社団誠馨会千葉中央看護専門学校	内野 正人 医師	回復促進援助技術 「BLS 講習 (座学・実技)」	千葉中央看護専門学校	同学校2年生 57名
9月5日	東京都立心身障害者口腔保健センター	大屋 滋 医師	発達障害者 (児) の医療機関受診とバリアフリー	東京都立心身障害者口腔保健センター	歯科医療従事者
9月7日	千葉県香取保健所	中津 裕臣 医師	Eイズ予防講演会講師	わせがく高等学校	同学校全学年生徒 44名、職員
9月7日	公益社団法人日本看護協会看護研修学校	高橋 功 医師	認定看護師教育課程講師 「主要病態とケア」	公益社団法人日本看護協会看護研修学校	公益社団法人日本看護協会看護研修学校学生 31名
9月7日	千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課	大屋 滋 医師	第2回千葉県特別支援教育研究推進会議	千葉県教育会館	千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課関係者
9月9日	淑徳大学大学院総合福祉研究科	吉田 崇一郎 公認心理師	心理実践実習 実習指導者会	オンライン開催	淑徳大学大学院総合福祉研究科実習生
9月10日	社団法人北海道勤医協中央病院	坂本 壮 医師	講演会講師 「救急外来診療の原則」	オンライン開催	社団法人北海道勤医協中央病院初期研修医、医師研修委員



9月16日～ 3月31日	千葉科学大学	伊良部 徳次 医師	非常勤講師 成人病態治療学Ⅱ	千葉科学大学	千葉科学大学学生
9月17日	一般社団法人しまね地域 医療支援センター	坂本 壮 医師	令和3年度島根県臨床研修 指導医講習会(第1回)講 師	オンライン開催	島根県内医師24名
9月17日	旭市地域自立支援協議会	木脇 和利 社会福祉士	第2回こども部会 医療的ケ ア児の現状と課題について	さわやかホール	旭市地域自立支援協議会関係 者
9月18日	第73回中国四国産科婦 人科学会総会ならびに学 術講演会運営事務局	鈴木 真 医師	第73回中国四国産科婦人科 学会ならびに学術講演会 講演 ワークショップ「災害医療」	オンライン開催	同総会関係者
9月22日	植草学園大学	川島 康平 理学療法士	「臨床実習後の客観的臨床能 力試験(OSCE)の評価者」	植草学園大学	植草学園大学理学療法科4年 次生32名
9月24日	旭市立中央第一保育所	中村 朗 医師	講演「感染対策・安全、安 心な保育環境について」	旭市役所	公立保育所所長12名
9月28日 10月20日	公益社団法人日本看護協 会看護研修学校	加瀬 昌子 皮膚・排泄ケア 特定行為看護師	2021年度認定看護師教育課 程皮膚・排泄ケア学科講師	公益社団法人日 本看護協会看護 研修学校	公益社団法人日本看護協会看 護研修学校学生30名
9月30日	千葉県海匠健康福祉セン ター	中村 朗 医師 宮本 頼子 感染管理認定看護師	講演「ヘルパーのための COVID -19の基礎知識と在宅介護に おける感染対策について」	匝瑳市八日市場 公民館	匝瑳市介護事業者 匝瑳市内 の介護保険のサービス利用者 への対応従事者
10月1日	千葉大学医学部附属病院	斉藤 加奈 医師	麻酔管理指導	千葉大学医学部 附属病院	千葉大学医学部附属病院関係 職員
10月3日	日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部 第80回日本消化器ガン検診 学会関東甲信越支部地方会	関根 智紀 超音波指導技師	第80回日本消化器がん検診 学会関東甲信越支部地方会 教育講演	オークラ千葉ホ テル、オンライ ン開催	日本消化器がん検診学会学会 関係者
10月5日	旭市教育委員会	磯野 友厚 医師	令和3年度旭市特別支援教 育体制推進事業に係る第4 回専門家チーム会議	旭市役所	令和3年度旭市特別支援教育 体制推進事業に係る第4回専 門家チーム会議関係者
10月9日	社会医療法人杏嶺会一宮 西病院	坂本 壮 医師	オンライン研修会 「研修医がやりがちな失敗例」	オンライン開催	社会医療法人杏嶺会一宮西病 院病院研修医、若手医師
10月13日 20日	茨城県立波崎高等学校	綿貫 美恵 助産師	性教育講話講師	茨城県立波崎高 等学校	茨城県立波崎高等学校2学年 1学年 生徒 教職員391 名
10月14日	一般社団法人千葉県高齢 者福祉施設協会	持田 英俊 医師	令和3年度千葉県認知症コー ディネーター養成研修講師	千葉県経営者会館	令和3年度千葉県認知症コー ディネーター養成研修講座受講 者
10月16日	公益財団法人日本サッ カー協会	濱田 剛史 医師	第4回中学女子サッカー部 フェスティバル	JFA夢フィールド(千 葉県千葉市美浜区)	第4回中学女子サッカー部 フェスティバル関係者
10月18日	国際医療福祉大学	片倉 知雄 作業療法士	先端作業療法特論 講師	国際医療福祉大学 成田保健医療学部	国際医療福祉大学成田保健医 療学部作業療法学科1年生
10月18日	淑徳大学大学院総合福祉 研究科	吉田 崇一郎 公認心理師	心理実践実習Ⅱ報告会	淑徳大学千葉 キャンパス オンライン開催	淑徳大学大学院総合福祉研究 科心理実践実習生
10月19日	千葉県立銚子高等学校	中津 裕臣 医師	性感染症予防講演会講師	千葉県立銚子高 等学校体育館	千葉県立銚子高等学校1年生 3年生 300名
10月20日	旭市教育委員会	磯野 友厚 医師	令和3年度特別支援教育体 制推進事業に係る第2回特 別支援連携協議会	旭市役所	令和3年度特別支援教育体制 推進事業に係る第2回特別支 援連携協議会協議会関係者
10月27日	東京大学医学部附属病院	深山 正久 医師	国公私立大学病院医療技術 関係職員研修講師	オンライン開催	臨床検査技術者
10月29日	一般社団法人千葉県歯科 医師会	秋葉 正一 歯科医師	口腔がん等研修事業運営会 議	オンライン開催	一般社団法人千葉県歯科医師 会関係者
10月29日	千葉県海匠健康福祉セン ター	中村 朗 医師 宮本 頼子 感染管理認定看護師	介護事業者感染対策研修講師 「ヘルパーのための COVID-19 の基礎知識と在宅介護におけ る感染対策について」	銚子市勤労コ ミュニティセン ター2階	介護事業者
10月30日 11月13日 11月27日	特定非営利活動法人言語 発達障害研究会	宇井 円 言語聴覚士	<S-S法>言語発達遅滞検 査講習会	オンライン開催	言語発達遅滞児の療育・臨床 関係者
11月	千葉県海匠健康福祉セン ター	仙田 昌義 医師	令和3年度母子保健従事者 研修会 講師	オンライン開催	海匠健康福祉センター管内の 母子に関する相談支援援助を 行う者
11月5日	旭市地域自立支援協議会	櫻井 孝二 精神保健福祉士	第2回旭市地域自立支援協 議会 定例会	旭市役所	同協議会関係者
11月6日	第11回日本薬剤師レジ デントフォーラム	前澤 卓弥 薬剤師	第11回日本薬剤師レジデ ントフォーラム演者「共に語ら う学生、現役と修了レジデ ント」	オンライン開催	第11回日本薬剤師レジデ ントフォーラム関係者
11月8日	旭市教育委員会	下地 里枝 公認心理師	就学に係る情報共有会議	旭中央病院	就学に係る情報共有会議関係 者
11月12日	長野医療生活協同組合 長野中央病院	坂本 壮 医師	オンライン救急セミナー講 師	オンライン	研修医・指導医


11月14日	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院	鈴木 真 医師	千葉県災害時小児周産期リエゾン研修 講師	オンライン	同研修関係者
11月17日	東総養護教諭会	仙田 昌義 医師	東総養護研修会 講師 講和「児童生徒の発達障害について」	東総教育会館	海匠地区小中学校養護教諭
11月19日	静岡市立静岡病院	坂本 壮 医師	研修会講師「救急外来ただいま診断中 in 静岡 ver.6」	静岡市立静岡病院	静岡県内の研修医、救急業務に携わる看護師等 50名
11月25日	一般社団法人日本能率協会 HOSPEX Japan 事務局	坂井 厚夫 管理栄養士	HOSPEX Japan 2021 病院・福祉 給食セミナー パネルディスカッション	東京ビックサイト	病院・介護・福祉施設経営層 管理栄養士、栄養士、給食部門など
11月28日	特定非営利活動法人 日本医療教育プログラム推進機構	坂本 壮 医師	総合診療スキルアップセミナー 講師	オンライン	医師 50名
11月	一般社団法人 日本家族計画協会	仙田 昌義 医師	第2回トライアル&エラー 子育てに寄り添うセミナー 講師	新宿区 保健会館新館 (収録) オンライン配信	助産師、医師、看護師、その他
12月2日	城西国際大学 福祉総合学部長	櫻井 孝二 精神保健福祉士	精神保健福祉援助実習 ゲスト講義「精神科医療機関におけるアウトリーチ支援」	城西国際大学 東金キャンパス	同大学福祉総合学科3年生 12名
12月3日	社団法人 北海道勤医協 中央病院	坂本 壮 医師	講演「救急外来診療の原則」	Web	同病院初期研修医、医師研修委員会委員 20名程度
12月5日	特定非営利活動法人 千葉医師研修支援ネットワーク	坂本 壮 医師	セミナー講師 第6回 Chiba Clinical Skills Boot Camp 2021	オンライン	初期臨床研修医、医学生、医師等 300名
12月11日 12日	福井大学医学部附属病院	坂本 壮 医師	令和3年度福井大学病院卒業臨床研修指導医講習会 講師	福井大学医学部 附属病院臨床教育研修センター	同病院臨床研修指導医
12月12日	一般社団法人 医療の質・安全学会	鈴木 真 医師	2021年度 医療安全管理者養成研修会 講師「医療事故かもと思ったときの対応」	Web オンライン	同学会関係者
12月17日	広島市立広島市民病院	坂本 壮 医師	第33回広島グリーンサミット 講演	オンライン	広島県内初期研修医・若手研修医
12月28日	旭市地域自立支援協議会	宇田川 恵美子 作業療法士	飯岡地区の福祉を考える会	旭市社会福祉協議会 研修室	同協議会関係者
1月14日	千葉県健康福祉部児童家庭課	仙田 昌義 医師	令和3年度医療機関等に対する児童虐待対応研修 講師「性虐待～見過ごされている虐待～」	オンライン 千葉県庁南庁舎	関係医療機関
1月14日	社会医療法人 医仁会 中村記念病院	福井 崇人 医師	手術支援	北海道札幌市中村記念病院	同病院関係者
1月14日	東邦大学薬学部	菅谷 誠 TQMセンター員	東邦大学薬学部 令和3年度下期生涯学習講座 講師「抗てんかん薬の薬学的管理」(動画配信は2月27日)	東邦大学薬学部 (撮影場所) オンライン配信	病院または薬局に勤務している薬剤師
1月16日	医療法人社団 誠馨会 千葉中央メディカルセンター	内野 正人 医師	救急医学会認定千葉中央メディカルセンター ICLS コース コースディレクター	千葉中央看護専門学校	同コース受講者
1月18日① 25日② 2月1日③ 3日④	千葉県消防学校	①中津 裕臣 医師 ②神田 順二 医師 ③内野 正人 医師 ④伊藤 史生 医師	非常勤講師 救急科第49期 ①救急業務及び救急医学の基礎「解剖生理」(泌尿系)、応急処置の総論「観察」(泌尿器系疾患) ②救急業務及び救急医学の基礎「解剖生理」(循環系) ③応急処置の総論「観察」(心電図モニター判読) ④病態別応急処置「心肺停止」	千葉市消防学校	同学校受講者 85名
1月18日	群馬県立小児医療センター	鈴木 真 医師	令和3年度医療安全講演会 講師	オンライン	同センター全職員
1月19日	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校	加瀬 昌子 皮膚・排泄ケア認定看護師	2021年度 認定看護師教育課程 第2回実習指導者会議	日本看護協会看護研修学校	同学校実習指導者会議出席者
1月19日	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鈴木 真 医師	TeamSTEPS 研修会 講師	医療管理本部研究研修部 継続学習センター 研修室	同病院中堅職員 25名
1月21日	亀田医療技術専門学校	鈴木 真 医師	特別講義「医療安全と産科医療保障制度」 非常勤講師	亀田医療技術専門学校	同学校学生
1月21日	名古屋掖済会病院	坂本 壮 医師	オンライン講演会 講師「気を失わないための意識消失のアプローチ」	名古屋掖済会病院	同病院初期臨床研修医
1月23日	一般社団法人千葉県理学療法士会	八角 順平 理学療法士	千葉県理学療法士会 災害研修会 講演「現地活動チーム体験報告」	Web	同会関係者
1月24日	順天堂大学大学院 医療看護学研究科	中村 朗 医師	講師 感染看護学特論V (感染症制御システム論) 地域活動における感染予防対策の連携「在宅・地域における感染制御と連携」	オンライン	同大学医療看護学研究科 博士前期課程1年4名

1月25日	千葉県健康福祉部	橋本 尚武 医師 松本 恵理奈 管理栄養士	令和3年度糖尿病性腎症・CKD重症化予防における保健指導従事者研修会 講師	オンライン	保健指導従事者
1月26日 2月2日	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校	坂本 壮 医師	2021年度特定行為研修 講師「講義 フィジカルアセスメント」	看護研修学校、またはweb	同学校研修生
1月29日	千葉県内視鏡実技研究会	志村 謙次 医師	第25回千葉県内視鏡実技研究会～胆膵分野～世話人会での討議、第1部司会	ホテルスプリングス幕張	同研究会関係者
1月30日	一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会	木脇 和利 社会福祉士	令和3年度千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会研修会 講師 「子ども・若者の支援～限られた分野の支援ではなく子ども・若者の生きづらさは「大人」「世帯」「社会」の問題～」	千葉市生涯学習センター	同協議会関係者
2月3日	一般社団法人 全国公私病院連盟	野村 幸博 病院長	第17回DPCセミナー 講演	CIVI研修センター日本橋	同連盟会員病院等の院長、副院長、事務(部)長、医事課長をはじめとする関係職員
2月3日	一般社団法人 千葉県歯科医師会	中田 康一 歯科医師	令和3年度有病者口腔健康管理地域連携検討会議	WEB	同会議関係者
2月4日	飯田市立病院	坂本 壮 医師	研修会 オンライン症例検討 ウェブ講演	オンライン	同病院研修医
2月4日	広島市立広島市民病院	坂本 壮 医師	第34回広島グリーンサミット オンライン講演	オンライン	広島県内初期研修医・若手研修医
2月5日	医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院	具志堅 翔 医師	COTA-news こどものけがと骨折講習会 演者	Web配信	同講習会関係者
2月6日	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院	鈴木 真 医師	千葉県災害時小児周産期リエゾン研修アドバンスコース 講師	オンライン	同研修受講者
2月8日	千葉市消防学校	内野 正人 医師	救急科救急課程 講師 特殊病態別応急処置「異物(気道・消化管)・腹痛・心電図」	千葉市消防学校	同学校学生 28名
2月12日	長野医療生活協同組合 長野中央病院	坂本 壮 医師	救急セミナー 講師	長野中央病院 研修ホール	研修医・指導医
2月12日	特定非営利活動法人 千葉医師研修支援ネットワーク	奥永 一成 医師	千葉大学JMECC コース 講師	千葉大学医学部附属 病院 教育研修棟1F	千葉県内に勤務する内科学会 所属医師 12名
2月17日	静岡県立静岡病院	坂本 壮 医師	研修会講師「救急外来ただいま診断中 in 静岡 ver.6」	Web配信	研修医・救急業務に携わる看護 師等 約50名
2月18日	神奈川県小田原保健福祉事務所	仙田 昌義 医師	令和3年度児童虐待予防研修会 講師 「多機関連携での児童虐待の早期発見、予防的支援」	オンライン	小田原医師会員、小田原保健 福祉事務所管内の医療・保健・ 福祉関係者等
2月18日	一般社団法人しまね地域医療支援センター	坂本 壮 医師	令和3年度島根県臨床研修指導医 講習会 講師「アンガーマネジメント」	オンライン	島根県内医師 24名
2月19日	城西国際大学看護学部	櫻橋 信行 社会福祉士	HIV講演「地域との連携の現状-ソーシャルワーカーの立場から-」および意見交換会	オンライン	地域の医療・福祉・介護・行政 従事者
2月24日 3月2日	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校	加瀬 昌子 皮膚・排泄ケア 認定看護師	2021年度特定行為研修 講師「創傷管理関連」	看護研修学校 またはWeb	同学校研修受講生
2月26日	千葉県健康福祉部	中村 朗 医師 宮本 頼子 感染管理認定看護師	感染管理に関する指導	匝瑳市 のさか学園	同学園関係者
2月28日	千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 圏域連携コーディネーター・地域生活支援センター友の家	青木 勉 医師	令和3年度海匝圏域精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築会議	オンライン	同会議関係者
3月11日	千葉県養護教諭会	仙田 昌義 医師	第75回千葉県養護教諭研修会講師「子ども虐待・DVの医学的診断方法」	Web	千葉県養護教諭会会員 1,573名

## ●健康づくり支援委員会出前講座実施一覧(2021年度)

依頼者	人数	開催日	会場	講師	演題
瀬道あじさいクラブ	28	11月17日(水)	瀬道区民館	循環器内科主任部長 神田 順二 医師	No.16 狭心症、心筋梗塞を防ごう No.17 動脈硬化とその予防





医療統計

## ●医療実績(クリニカルインディケーター)

項目		2020年度	2021年度	計算方式
退院患者数		19,105人	19,231人	
1日平均在院患者数		742人	741人	$\frac{\text{在院患者延べ数}}{365}$
平均在院日数	一般	13.7日	13.5日	$\frac{\text{在院患者延べ数}}{\text{退院患者数}}$
	精神	63.5日	73.9日	$\frac{\text{在院患者延べ数}}{\text{退院患者数}}$
院内粗死亡率		5.7%	5.6%	$\frac{\text{死亡患者数}}{\text{退院患者数}} \times 100$
院内精死亡率		4.9%	4.8%	$\frac{\text{入院48時間以後死亡数}}{\text{退院患者数}} \times 100$
剖検率		7.7%	6.8%	$\frac{\text{剖検数}}{\text{死亡患者数}} \times 100$
新生児死亡率		3.5‰	0‰	$\frac{\text{新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1000$
帝王切開率		21.7%	25.1%	$\frac{\text{帝切件数}}{\text{分娩件数}} \times 100$

### 分類及び集計方法

- 1.対象期間は2021/04/01～2022/03/31とする。
- 2.国際疾病分類(International Classification of Diseases 略号:ICD-10)は、厚生省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害および死因統計分類提要」を使用した。
- 3.病名に関する統計は、筆頭主病名を対象とした。
- 4.手術分類(International Classification of Diseases, 9th Revision, Clinical Modification, Volume3, Procedures, fifth-edition 略号:ICD-9-CM)を使用した。
- 5.内科詳細科の分類は、診療実績を把握するため主治医で判断する。  
内科で救急救命科医師が主治医の場合、救急救命科として表記する。  
内科以外の診療科で救急救命医が主治医の場合は、( )で表示する。
- 6.退院患者と病名に関する統計件数の誤差は、産科を省いたために生じたもの。

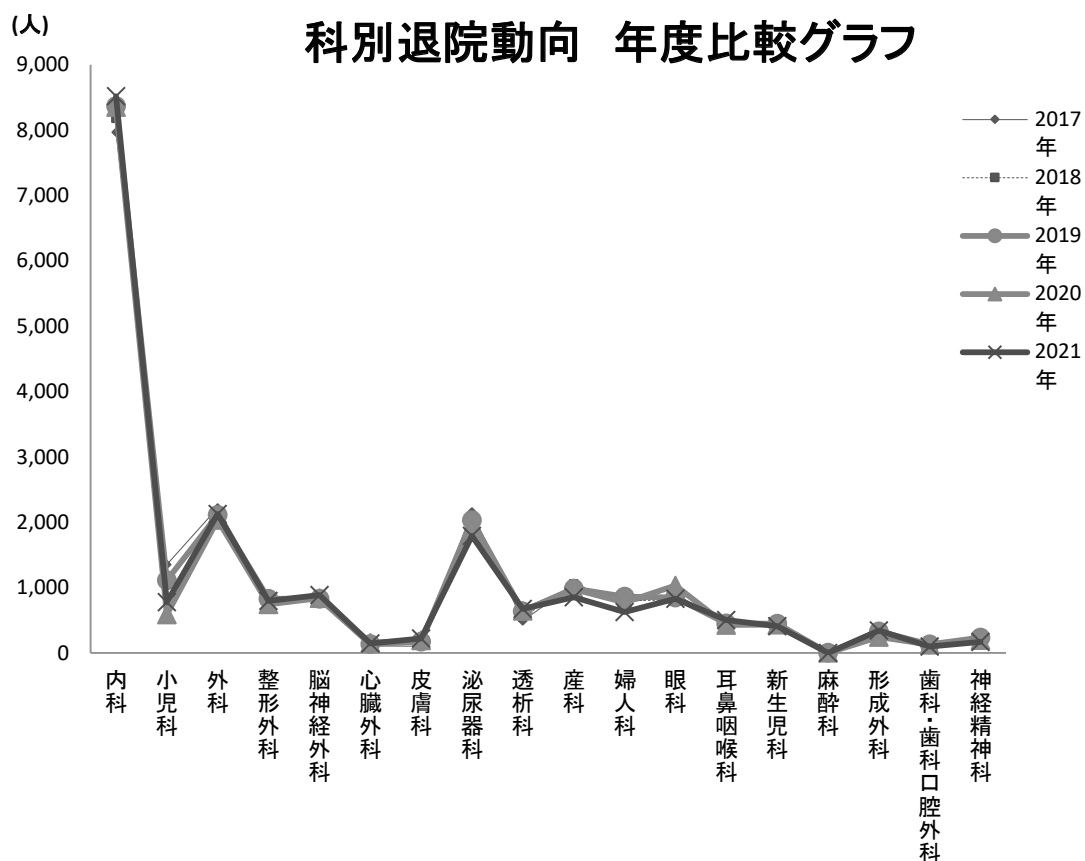
### 統計表の見方

#### 転科を行った場合

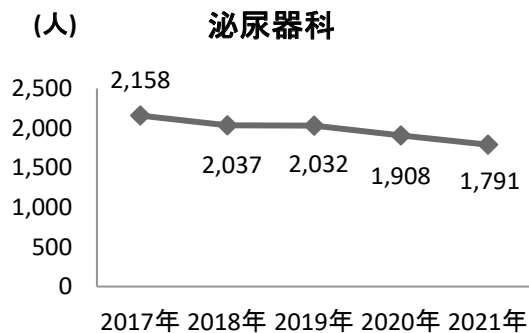
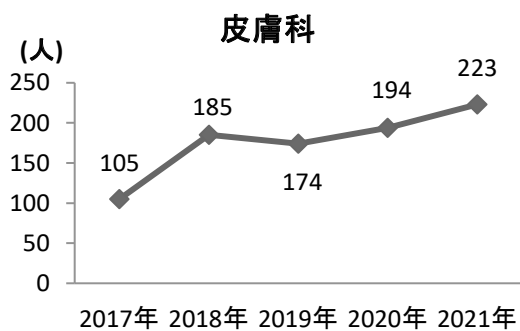
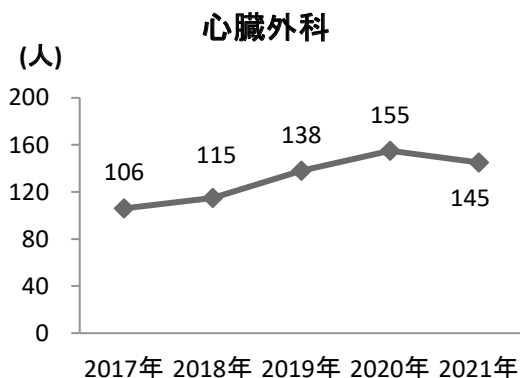
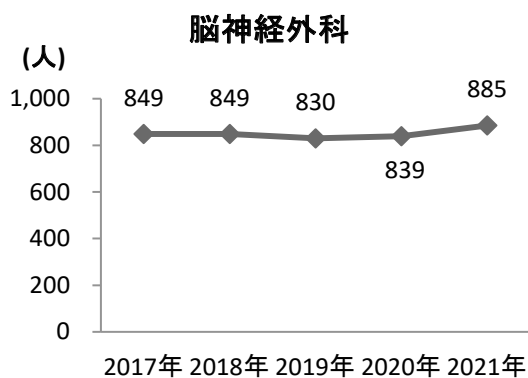
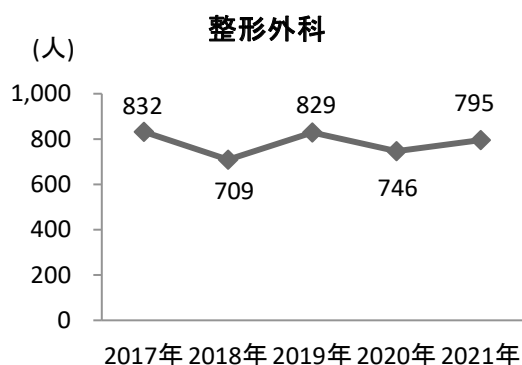
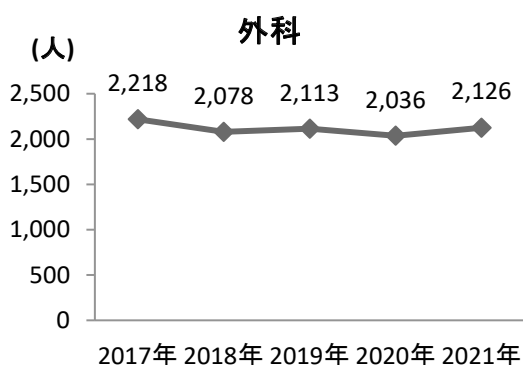
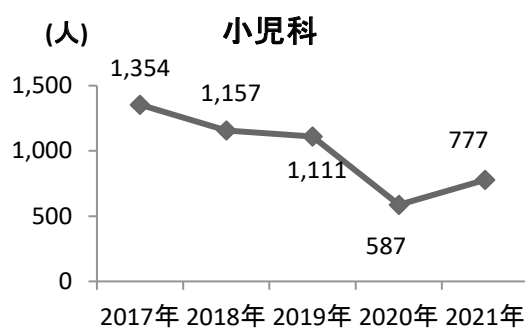
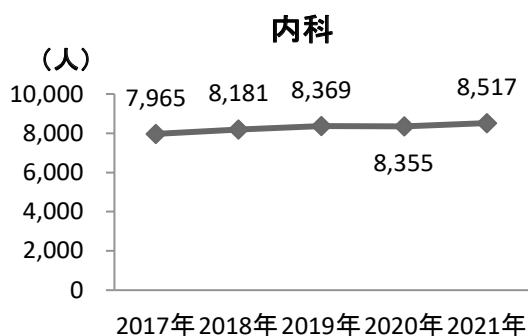
- 1.退院患者に関する統計  
診療科が関係する統計表では、各々の診療科で集計(延べ人数)  
診療科が関係しない統計表では、1件として集計(実人数)
- 2.病名に関する統計  
各々の診療科で集計(延べ数)

## ●科別退院患者数の動向

科名 \ 年度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
内科	7,965	8,181	8,369	8,355	8,517
小児科	1,354	1,157	1,111	587	777
外科	2,218	2,078	2,113	2,036	2,126
整形外科	832	709	829	746	795
脳神経外科	849	849	830	839	885
心臓外科	106	115	138	155	145
皮膚科	105	185	174	194	223
泌尿器科	2,158	2,037	2,032	1,908	1,791
透析科	488	545	636	644	675
産科	1,052	1,056	983	976	854
婦人科	762	802	863	771	627
眼科	901	811	849	1,032	831
耳鼻咽喉科	464	433	450	429	503
新生児科	410	454	447	432	408
麻酔科	0	1	2	2	0
形成外科	257	354	328	245	343
歯科・歯科口腔外科	122	111	133	127	97
神経精神科	273	270	237	198	169
合計	20,316	20,148	20,524	19,676	19,766

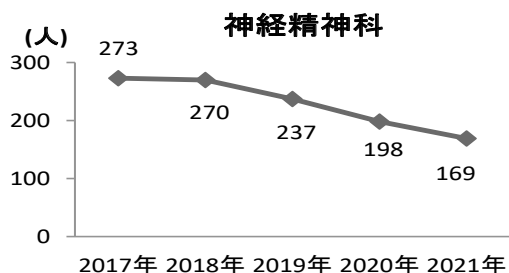
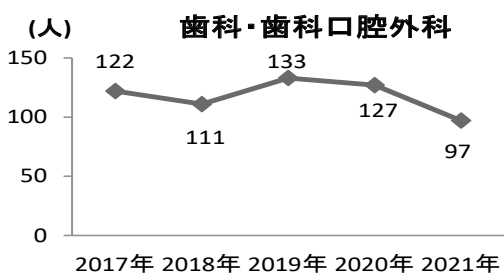
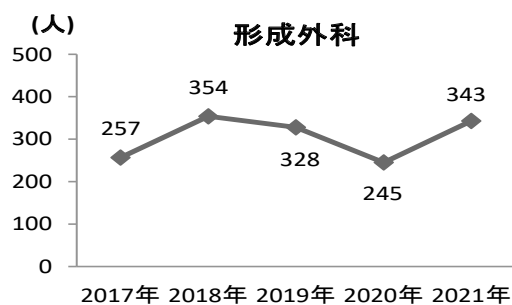
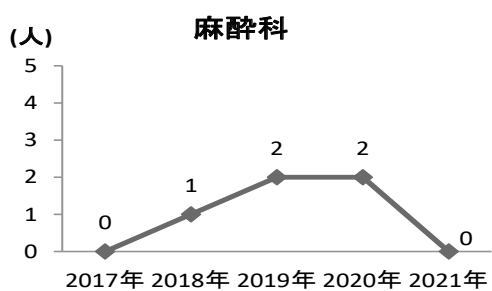
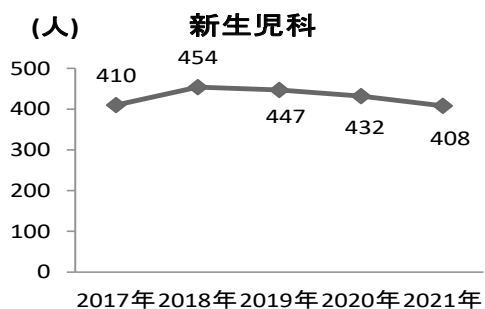
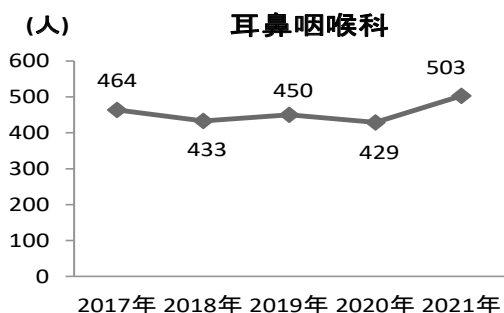
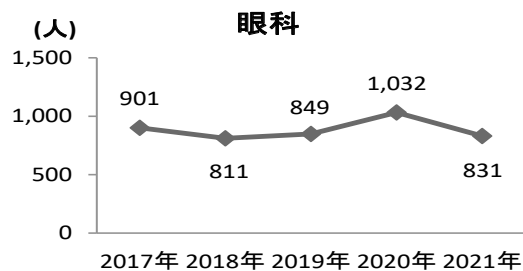
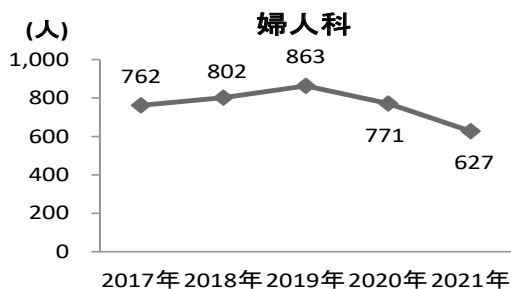
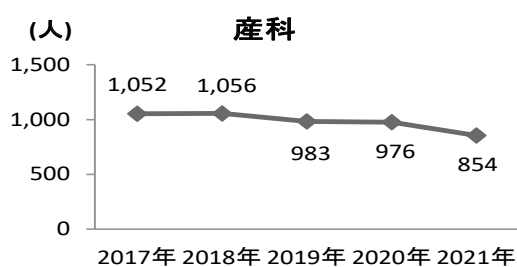
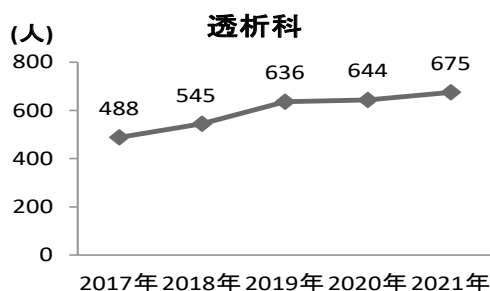


# 科別退院患者数 年度比較グラフ





## 科別退院患者数 年度比較グラフ



## ●地区別退院患者数の動向(2次保健医療圏)(2021年度)

性別		地区	香取海匝	山武長生 夷隅	鹿行	その他 (診療圏外)	印旛	千葉	東葛南部	取手・ 竜ヶ崎
男女 計	(人)		13,413	2,687	2,489	252	146	80	53	35
	%		69.7	14.0	12.9	1.3	0.8	0.4	0.3	0.2
男	(人)		7,485	1,598	1,371	99	84	34	25	23
	%		69.6	14.8	12.7	0.9	0.8	0.3	0.2	0.2
女	(人)		5,928	1,089	1,118	153	62	46	28	12
	%		70.0	12.9	13.2	1.8	0.7	0.5	0.3	0.1

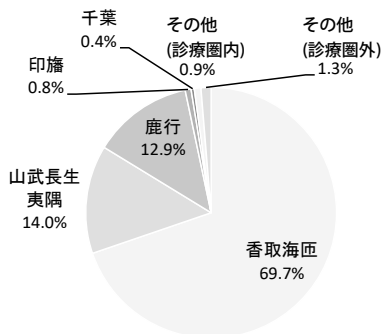
性別		地区	東葛北部	君津	市原	つくば	安房	水戸	常陸太田・ ひたちなか	土浦
男女 計	(人)		30	14	6	6	4	3	3	3
	%		0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男	(人)		14	4	6	3	3	3	3	1
	%		0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女	(人)		16	10	0	3	1	0	0	2
	%		0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

性別		地区	海外	古河・ 坂東	日立	筑西・ 下妻	合計
男女 計	(人)		3	2	1	1	19,231
	%		0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
男	(人)		3	1	1	0	10,761
	%		0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
女	(人)		0	1	0	1	8,470
	%		0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

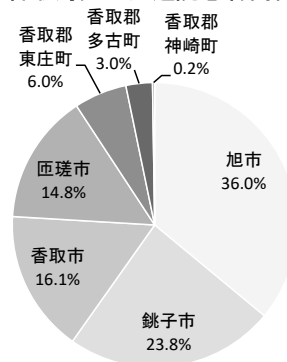
### 香取海匝地区詳細

性別		地区	旭市	銚子市	香取市	匝瑳市	香取郡 東庄町	香取郡 多古町	香取郡 神崎町	合計
男女 計	(人)		4,830	3,191	2,166	1,986	804	403	33	13,413
	%		36.0	23.8	16.1	14.8	6.0	3.0	0.2	100.0
男	(人)		2,605	1,772	1,250	1,132	458	250	18	7,485
	%		34.8	23.7	16.7	15.1	6.1	3.3	0.2	100.0
女	(人)		2,225	1,419	916	854	346	153	15	5,928
	%		37.5	23.9	15.5	14.4	5.8	2.6	0.3	100.0

地区別患者退院割合



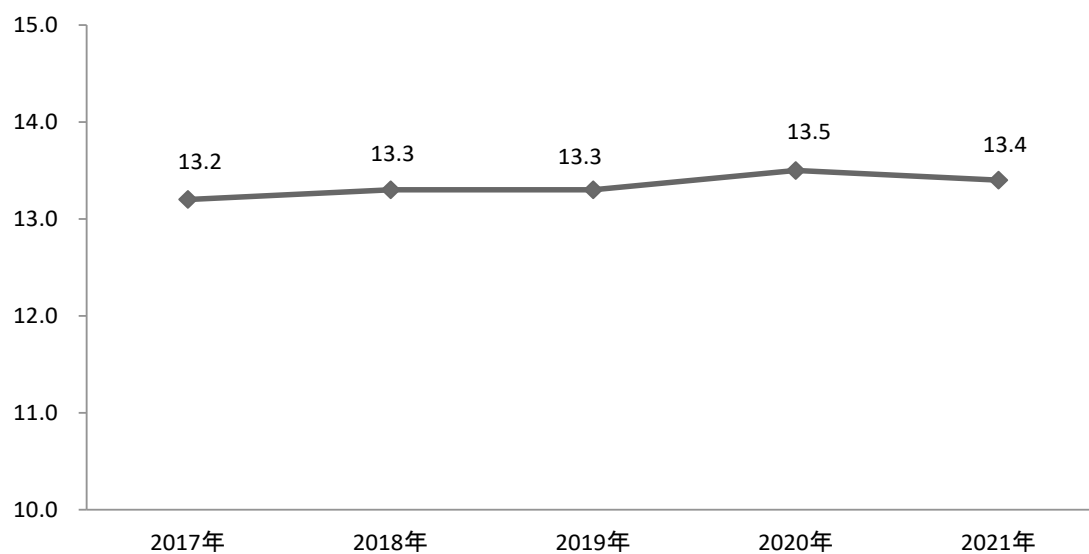
香取海匝地区退院患者割合



## ●退院患者平均在院日数の動向

期間 \ 年度		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
0-8日	件数	11,262	11,192	11,650	10,952	11,059
	%	56.2	56.3	57.4	56.2	56.4
9-15日	件数	4,065	3,927	3,924	3,845	3,897
	%	20.3	19.8	19.3	19.7	19.9
16-22日	件数	1,729	1,623	1,573	1,653	1,635
	%	8.6	8.2	7.8	8.5	8.3
23-31日	件数	1,135	1,246	1,165	1,193	1,149
	%	5.7	6.3	5.7	6.1	5.9
32-61日	件数	1,374	1,431	1,461	1,336	1,399
	%	6.9	7.2	7.2	6.9	7.1
62-91日	件数	317	319	332	306	319
	%	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
3-6ヶ月	件数	142	123	157	169	120
	%	0.7	0.6	0.8	0.9	0.6
6ヶ月-1年	件数	17	13	21	15	14
	%	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
1-2年	件数	1	2	3	7	4
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2年-	件数	1	2	1	2	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		20,043	19,878	20,287	19,478	19,597
平均在院日数		13.2	13.3	13.3	13.5	13.4

(目) 平均在院日数の年次推移

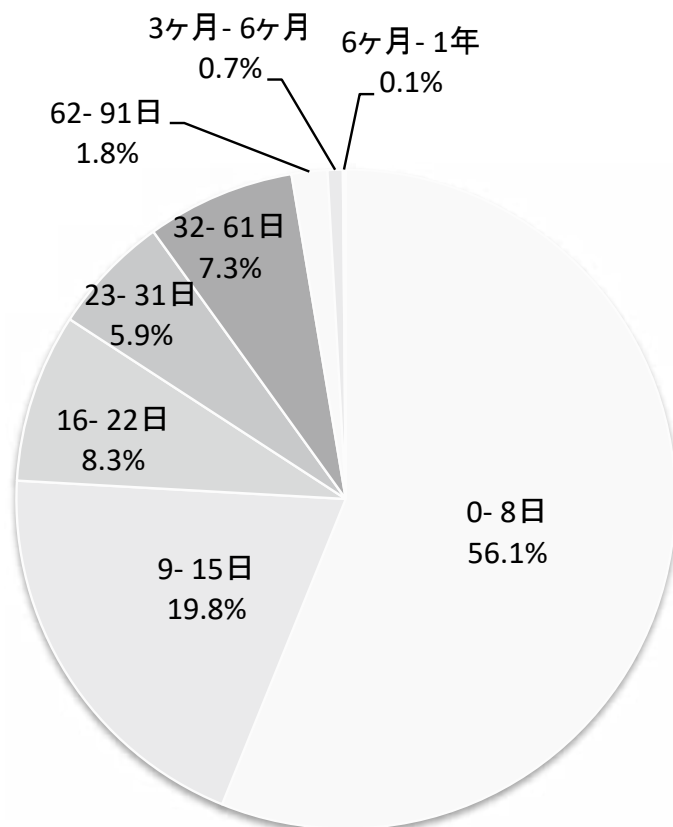


\*一般科のみの表記とする

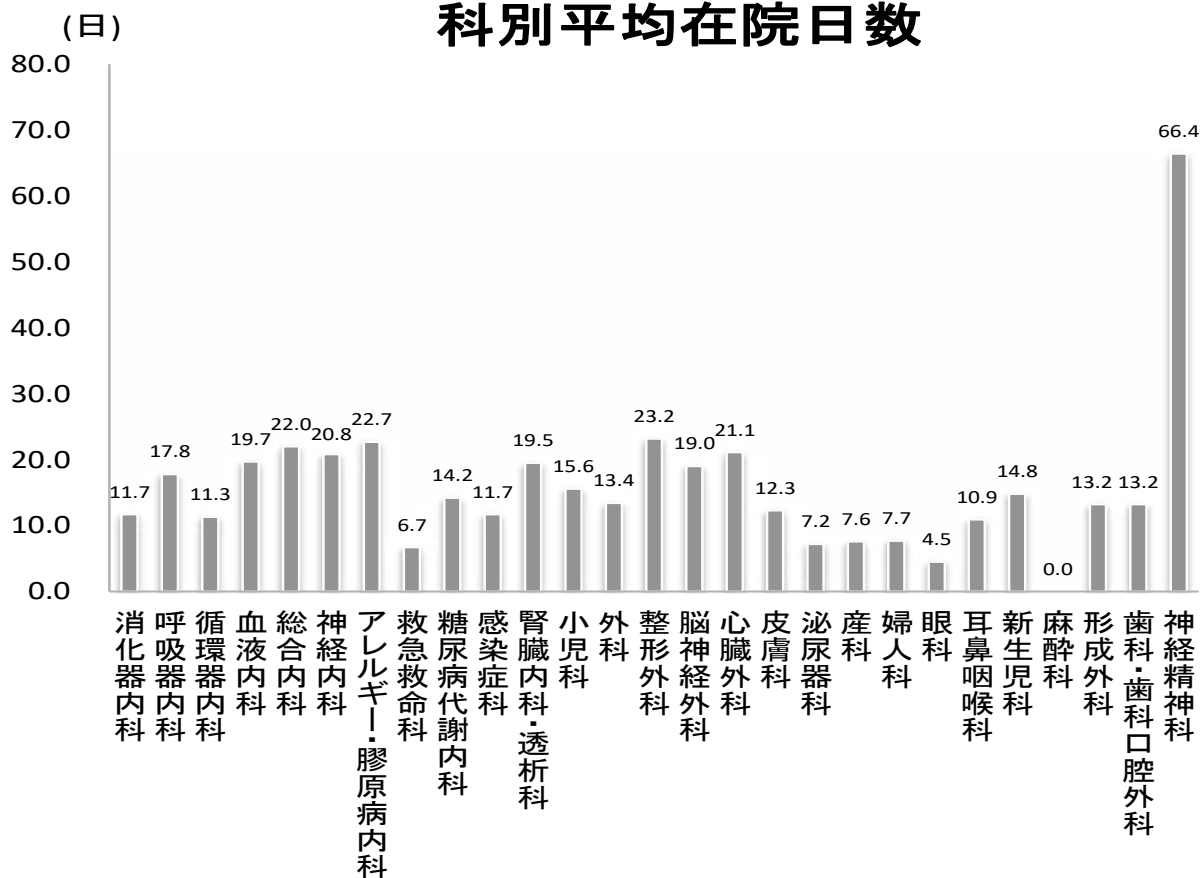
## ●退院患者科別平均在院日数(2021年度)

科名	0-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3ヶ月-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-	合計	平均在院日数
消化器内科	1,525	641	226	144	138	24	11	-	-	-	2,709	11.7
呼吸器内科	271	233	120	67	109	16	8	-	-	-	824	17.8
循環器内科	1,564	460	194	144	136	31	6	2	1	-	2,538	11.3
血液内科	252	150	73	75	82	19	8	3	-	-	662	19.7
総合内科	247	215	137	97	157	30	9	1	-	-	893	22.0
神経内科	57	55	32	25	30	7	1	1	-	-	208	20.8
アレルギー・膠原病内科	86	83	50	36	58	7	5	2	-	-	327	22.7
救急救命科	113	13	9	4	4	1	-	-	-	-	144	6.7
糖尿病代謝内科	10	22	5	-	1	1	-	-	-	-	39	14.2
感染症科	67	74	14	7	10	1	-	-	-	-	173	11.7
腎臓内科・透析科	271	148	88	60	66	25	16	1	-	-	675	19.5
小児科	658	73	23	11	7	3	-	-	1	1	777	15.6
外科	1,091	554	179	100	154	27	19	2	-	-	2,126	13.4
整形外科	186	120	169	142	141	28	8	1	-	-	795	23.2
脳神経外科	376	177	69	90	115	44	14	-	-	-	885	19.0
心臓外科	44	12	31	28	26	2	1	1	-	-	145	21.1
皮膚科	143	29	21	7	19	4	-	-	-	-	223	12.3
泌尿器科	1,370	249	74	38	49	10	1	-	-	-	1,791	7.2
産科	662	166	11	7	8	-	-	-	-	-	854	7.6
婦人科	425	155	18	11	11	6	1	-	-	-	627	7.7
眼科	723	94	11	2	1	-	-	-	-	-	831	4.5
耳鼻咽喉科	383	56	19	10	17	17	1	-	-	-	503	10.9
新生児科	265	54	29	22	22	8	6	-	2	-	408	14.8
麻酔科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.0
形成外科	199	58	28	18	31	6	3	-	-	-	343	13.2
歯科・歯科口腔外科	71	6	5	4	7	2	2	-	-	-	97	13.2
神経精神科	35	9	5	14	42	27	28	7	1	1	169	66.4
合計	11,094	3,906	1,640	1,163	1,441	346	148	21	5	2	19,766	13.9
構成比(%)	56.1	19.8	8.3	5.9	7.3	1.8	0.7	0.1	0.0	0.0	100.0	0

## 在院日数分布



## 科別平均在院日数



## ●入院患者数(2021年度)

科名 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消化器内科	203 2	218 2	219 4	223 1	223 3	230 2
呼吸器内科	65 (2) -	60 (2) 2	67 (1) 4	78 -	86 (1) 1	68 (2) -
循環器内科	194 (1) 7	191 5	205 (2) 8	187 4	188 8	187 8
血液内科	42 3	49 2	62 2	59 1	54 2	47 1
総合内科	64 (2) -	64 1	85 (1) 1	75 (1) 2	79 (3) 1	70 (1) -
神経内科	14 -	23 -	17 1	23 -	15 -	23 -
アレルギー・膠原病内科	26 1	25 -	28 1	33 (1) -	28 -	23 -
救急救命科	13 (13) -	11 (11) -	7 (7) -	15 (15) -	20 (21) 1	12 (12) -
糖尿病代謝内科	1 1	3 -	3 1	3 -	2 -	6 -
感染症科	10 -	6 -	9 1	7 (1) -	45 -	32 -
腎臓内科・透析科	53 (1) 5	45 (1) 7	48 (2) 5	54 5	44 (1) 4	59 9
小児科	55 (9) -	63 (6) -	73 (5) -	125 (5) 1	86 (2) -	57 (1) -
外科	168 (5) 8	165 10	181 (3) 21	181 (2) 7	181 (4) 10	156 12
整形外科	74 (2) 4	50 (2) -	71 (4) 2	66 (3) 4	64 (3) 4	60 (4) 2
脳神経外科	75 (1) 2	76 2	67 (3) 1	66 3	66 (1) 4	64 (1) 4
心臓外科	7 7	9 7	7 (1) 6	7 5	6 6	3 5
皮膚科	13 -	12 -	22 -	21 -	21 -	19 1
泌尿器科	144 (1) -	148 2	157 2	150 -	138 1	129 2
産科	71 -	80 -	64 -	70 -	97 -	56 -
婦人科	41 3	44 1	55 2	48 1	58 -	62 -
眼科	95 -	70 -	95 -	91 (1) -	41 -	21 -
耳鼻咽喉科	50 -	35 1	44 1	38 1	40 -	28 1
新生児科	28 -	32 -	32 -	39 -	38 -	26 -
麻酔科	- -	- -	- -	- -	- -	- -
形成外科	21 (1) 1	23 -	33 -	28 (1) -	15 1	24 1
歯科・歯科口腔外科	5 -	6 -	14 -	11 -	4 -	7 (1) -
神経精神科	12 1	16 -	15 -	15 1	11 3	14 -
*正常新生児	64 -	58 -	54 -	53 -	77 -	49 -
入院患者数	1,544 (38)	1,524 (22)	1,680 (29)	1,713 (30)	1,650 (36)	1,483 (22)
転科入院数	45	42	63	36	49	48
合計	1,589 (38)	1,566 (22)	1,743 (29)	1,749 (30)	1,699 (36)	1,531 (22)

(注) 上段は入院患者数、下段は転科入院患者数

\*1 内科は救急救命医が主治医の場合、救急救命内科として表記する  
内科以外の科は救急救命医が主治医の場合、( ) に表記する

\*2 正常出生児は入院患者数、転科入院数及び%に含めず

科名 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比 (%)
消化器内科	228	235 (2)	225	224 (3)	203 (1)	232 (2)	2,663 (8)	13.9
	1	4	4	2	1	3	29	5.4
呼吸器内科	76	55	46 (1)	81 (1)	60	69	811 (10)	4.2
	2	-	2	3	-	-	14	2.6
循環器内科	203	199	215 (1)	236 (1)	209	253	2,467 (5)	12.8
	8	8	9	4	5	2	76	14.2
血液内科	69	63	57	57	40	44	643	3.3
	2	1	2	1	-	1	18	3.4
総合内科	77	59 (1)	93 (2)	65 (1)	84 (1)	65 (1)	880 (14)	4.6
	1	2	-	-	1	1	10	1.9
神経内科	23	18	17	16	13	17	219	1.1
	-	-	-	-	-	-	1	0.2
アレルギー・膠原病内科	21	25	30	27	31	22	319 (1)	1.7
	2	1	2	1	2	-	10	1.9
救急救命科	10 (11)	10 (10)	14 (14)	13 (13)	3 (3)	14 (13)	142 (143)	0.7
	1	-	-	-	-	-	2	0.4
糖尿病代謝内科	2	3	2	5	1	6	37	0.2
	-	-	-	-	-	-	2	0.4
感染症科	10	3	1	8	29	12	172 (1)	0.9
	-	-	-	-	-	-	1	0.2
腎臓内科・透析科	57 (2)	58 (1)	41 (1)	51 (1)	62 (4)	47 (1)	619 (15)	3.2
	6	3	5	2	2	6	59	11.0
小児科	60	67	54	47	38	51	776 (28)	4.0
	-	-	-	-	-	-	1	0.2
外科	167 (2)	165 (2)	169 (1)	170 (2)	141 (1)	157 (2)	2,001 (24)	10.4
	12	8	5	8	7	9	117	21.9
整形外科	67 (1)	72 (1)	59 (2)	75	48 (1)	56 (2)	762 (25)	4.0
	-	2	-	6	2	2	28	5.2
脳神経外科	79	77 (1)	77 (2)	66	60	78 (1)	851 (10)	4.4
	4	1	4	2	4	5	36	6.7
心臓外科	7	9	12	10	7	8	92 (1)	0.5
	6	5	7	-	1	2	57	10.7
皮膚科	14	17	19	23	19	16	216	1.1
	1	-	-	-	-	-	2	0.4
泌尿器科	153	150	152	152 (4)	145 (2)	163 (1)	1,781 (8)	9.3
	2	-	1	-	3	2	15	2.8
産科	73	67	76	75	65	59	853	4.4
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
婦人科	60	54	42	56	43	50	613	3.2
	4	4	-	1	-	4	20	3.7
眼科	40	69	71	78 (1)	72	84	827 (2)	4.3
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
耳鼻咽喉科	42	52	46	52	39	28 (1)	494 (1)	2.6
	-	2	2	1	1	-	10	1.9
新生児科	40	40	37	30 (1)	32	30	404 (1)	2.1
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
麻酔科	-	-	-	-	-	-	0	0.0
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
形成外科	32	30	37 (1)	44	30	21	338 (3)	1.8
	2	2	2	1	2	3	15	2.8
歯科・歯科口腔外科	5	7	10	6	6	10	91 (1)	0.5
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
神経精神科	13	13	11	11	10	11	152	0.8
	1	1	2	-	2	1	12	2.2
*正常新生児	61	58	68	59	49	44	694	3.6
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
入院患者数	1,628 (16)	1,617 (18)	1,613 (25)	1,678 (28)	1,490 (13)	1,603 (24)	19,223 (301)	100.0
転科入院数	55	44	47	32	33	41	535	100.0
合計	1,683 (16)	1,661 (18)	1,660 (25)	1,710 (28)	1,523 (13)	1,644 (24)	19,758 (301)	-

(注) 上段は入院患者数、下段は転科入院患者数

\*1 内科は救急救命医が主治医の場合、救急救命内科として表記する  
内科以外の科は救急救命医が主治医の場合、()に表記する

\*2 正常出生児は入院患者数、転科入院数及び%に含めず

## ●退院患者数(2021年度)

科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
消化器内科	209 (1)	201	199	233	218 (1)	217
	7	7	10	7	8	9
呼吸器内科	63 (2)	59 (3)	67	85 (1)	75	71 (1)
	2	1	2	1	1	2
循環器内科	218 (2)	176	204 (1)	202 (1)	177	166
	9	9	11	9	9	10
血液内科	45 (1)	54	59	59	58	53
	1	-	1	-	-	1
総合内科	74 (2)	57	81 (2)	69 (1)	76 (1)	73 (3)
	5	3	4	1	2	4
神経内科	10	13	26	21	9	29
	-	-	1	1	2	-
アレルギー・膠原病内科	17	28	28	39 (2)	27	17
	-	-	1	1	-	-
救急救命科	11 (12)	12 (13)	5 (7)	8 (11)	21 (23)	11 (13)
	1	1	2	3	2	2
糖尿病代謝内科	2	4	4	3	1	6
	-	-	-	-	-	-
感染症科	9	8	12	7	34 (1)	44
	-	-	-	-	-	-
腎臓内科・透析科	48 (1)	51 (2)	41	54 (2)	64 (1)	51
	3	5	3	1	3	4
小児科	52 (9)	64 (7)	61 (3)	131 (6)	97 (3)	56 (1)
	-	-	-	-	-	1
外科	171 (4)	174 (1)	199 (2)	192 (3)	175 (3)	170 (1)
	9	3	9	2	5	4
整形外科	80 (3)	57 (2)	73 (4)	62 (3)	56 (1)	66 (4)
	-	3	2	1	5	3
脳神経外科	86 (1)	66	69 (3)	65	67 (1)	60 (1)
	1	3	5	2	3	1
心臓外科	9	9	10	10 (1)	8	5
	5	4	4	4	3	5
皮膚科	15	14	16	26	15	22
	-	-	2	1	-	-
泌尿器科	144 (1)	154	146	163	133	121
	1	2	3	2	2	1
産科	66	88	67	65	96	65
	-	-	-	-	-	-
婦人科	44	43	51	54	58	59
	-	-	2	-	1	-
眼科	98	70	86	99 (1)	44	18
	-	-	1	-	-	-
耳鼻咽喉科	43	38	44	41	36	24
	-	1	-	-	2	-
新生児科	32	36	28	39	41	27
	-	-	-	-	-	-
麻酔科	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
形成外科	18 (1)	21	34	33 (1)	12	23
	1	-	-	-	-	1
歯科・歯科口腔外科	7	10	11	12	5	6 (1)
	-	-	-	-	-	-
神経精神科	14	14	12	18	14	13
	-	-	-	-	1	-
*正常新生児	58	67	53	49	76	54
	-	-	-	-	-	-
退院患者数	1,585 (40)	1,521 (28)	1,633 (22)	1,790 (33)	1,617 (35)	1,473 (25)
転科退院数	45	42	63	36	49	48
合計	1,630 (40)	1,563 (28)	1,696 (22)	1,826 (33)	1,666 (35)	1,521 (25)

(注) 上段は退院患者数、下段は転科退院患者数

\*1 内科は救急救命医が主治医の場合、救急救命内科として表記する  
内科以外の科は救急救命医が主治医の場合、( )に表記する

\*2 正常出生児は退院患者数、転科退院数及び%に含めず



科名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比 (%)
消化器内科	225	235 (1)	249	192 (4)	208	236 (2)	2,622 (9)	13.6
	9	8	5	6	3	8	87	16.3
呼吸器内科	71 (1)	59 (1)	56	66	67 (2)	68	807 (11)	4.2
	1	2	1	1	2	1	17	3.2
循環器内科	221	183	222	211 (2)	216	240	2,436 (6)	12.7
	10	8	11	2	2	12	102	19.1
血液内科	53	69	62	54	45	47	658 (1)	3.4
	-	-	1	-	-	-	4	0.7
総合内科	64 (1)	66 (1)	85	72 (3)	60 (2)	77 (1)	854 (17)	4.4
	4	3	1	6	4	2	39	7.3
神経内科	17	21	18	18	12	6	200	1.0
	1	-	-	1	2	-	8	1.5
アレルギー・膠原病内科	27	26	32	23	28	29	321 (2)	1.7
	1	-	2	-	1	-	6	1.1
救急救命科	9 (10)	8 (9)	13 (14)	15 (17)	3 (3)	10 (12)	126 (144)	0.7
	1	1	1	2	-	2	18	3.4
糖尿病代謝内科	4	3	2	5	1	4	39	0.2
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
感染症科	9	4	1	5	19	21	173 (1)	0.9
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
腎臓内科・透析科	61 (1)	53	64 (2)	40	56 (4)	58 (1)	641 (14)	3.3
	3	1	3	3	3	2	34	6.4
小児科	56	69	53	46	37	51	773 (29)	4.0
	1	1	-	-	-	1	4	0.7
外科	175 (2)	157 (1)	189 (2)	163 (1)	148 (1)	158 (3)	2,071 (24)	10.8
	2	11	3	-	4	3	55	10.3
整形外科	67 (3)	65 (2)	74 (2)	56	55	56 (1)	767 (25)	4.0
	2	-	2	4	2	4	28	5.2
脳神経外科	77	71	86 (3)	67	66	74 (1)	854 (10)	4.4
	5	2	4	2	2	1	31	5.8
心臓外科	6	10	10	11	6	10	104 (1)	0.5
	4	5	6	-	1	-	41	7.7
皮膚科	16	16	17	22	17	20	216	1.1
	2	1	-	-	-	1	7	1.3
泌尿器科	166	149	160	132 (1)	150 (5)	148 (1)	1,766 (8)	9.2
	1	1	3	3	4	2	25	4.7
産科	64	73	74	76	54	66	854	4.4
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
婦人科	63	53	57	46	46	47	621	3.2
	1	-	-	-	1	1	6	1.1
眼科	42	67	78	69 (1)	73	86	830 (2)	4.3
	-	-	-	-	-	-	1	0.2
耳鼻咽喉科	45	52	52	42	40	34	491	2.6
	5	-	3	-	1	-	12	2.2
新生児科	33	41	38	34	30 (1)	29	408 (1)	2.1
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
麻酔科	-	-	-	-	-	-	0	0.0
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
形成外科	33	32	41 (1)	32	37	22	338 (3)	1.8
	-	-	-	2	1	-	5	0.9
歯科・歯科口腔外科	4	4	15	7	7	9	97 (1)	0.5
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
神経精神科	14	10	13	17	15	10	164	0.9
	2	-	1	-	-	1	5	0.9
*正常新生児	55	59	68	59	47	49	694	3.6
	-	-	-	-	-	-	0	0.0
退院患者数	1,622 (18)	1,596 (15)	1,761 (24)	1,521 (29)	1,496 (18)	1,616 (22)	19,231 (309)	100.0
転科退院数	55	44	47	32	33	41	535	100.0
合計	1,677 (18)	1,640 (15)	1,808 (24)	1,553 (29)	1,529 (18)	1,657 (22)	19,766 (309)	-

(注) 上段は退院患者数、下段は転科退院患者数

\*1 内科は救急救命医が主治医の場合、救急救命内科として表記する  
内科以外の科は救急救命医が主治医の場合、()に表記する

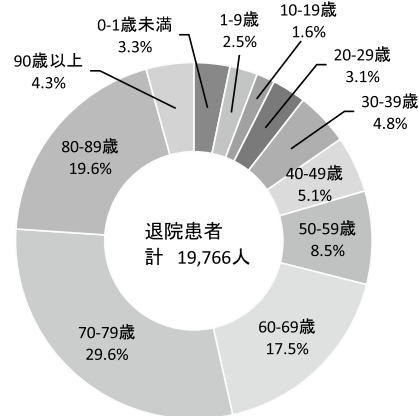
\*2 正常出生児は退院患者数、転科退院数及び%に含めず

## ●科別・年齢別・性別退院患者数(2021年度)

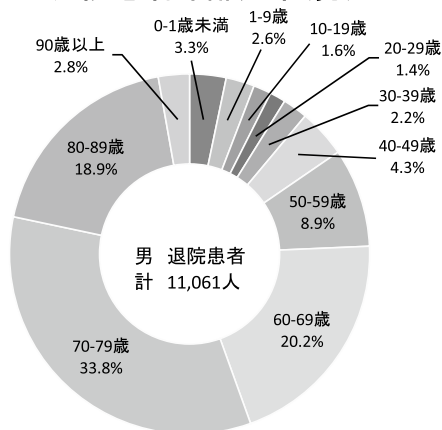
年齢階層		0-1歳 未滿	1-9歳	10-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳
科・性別	計									
	合計(人)	計	646	498	326	610	955	1,015	1,673	3,468
	男	362	283	177	158	248	479	982	2,233	3,741
	女	284	215	149	452	707	536	691	1,235	2,101
構成比(%)	計	3.3	2.5	1.6	3.1	4.8	5.1	8.5	17.5	29.6
	男	3.3	2.6	1.6	1.4	2.2	4.3	8.9	20.2	33.8
	女	3.3	2.5	1.7	5.2	8.1	6.2	7.9	14.2	24.1
消化器内科	男	-	-	-	8	23	77	144	395	590
	女	-	-	3	15	12	33	69	162	293
呼吸器内科	男	-	-	2	2	5	8	39	98	204
	女	-	-	-	1	4	8	13	25	65
循環器内科	男	-	-	1	5	21	71	151	340	593
	女	-	-	1	2	2	20	44	120	263
血液内科	男	-	-	1	2	8	2	24	65	180
	女	-	-	-	6	1	10	22	60	121
総合内科	男	-	-	3	5	8	20	51	93	144
	女	-	-	-	4	4	14	27	43	94
神経内科	男	-	-	2	6	6	2	11	31	37
	女	-	-	3	2	1	2	9	10	17
アレルギー・膠原病内科	男	-	-	1	4	6	4	14	20	46
	女	-	-	10	14	10	14	16	41	59
救急救命科	男	-	-	1	3	6	7	15	8	23
	女	-	-	4	8	4	9	11	8	13
糖尿病代謝内科	男	-	-	2	1	-	4	1	4	2
	女	-	-	-	-	3	3	1	8	6
感染症科	男	-	-	-	2	5	23	21	16	18
	女	-	1	-	1	4	7	8	8	4
腎臓内科・透析科	男	-	-	-	1	13	24	40	112	161
	女	-	-	3	4	10	22	37	41	69
小児科	男	123	217	68	5	6	-	-	-	-
	女	112	181	55	2	7	1	-	-	-
外科	男	-	4	16	25	30	60	111	267	463
	女	-	4	14	14	22	83	110	210	269
整形外科	男	2	13	26	14	16	24	48	76	101
	女	-	7	12	9	4	8	35	53	122
脳神経外科	男	-	2	13	9	11	23	42	88	161
	女	-	4	1	7	8	24	45	61	117
心臓外科	男	-	-	-	-	2	3	11	23	34
	女	-	-	-	-	-	-	3	9	21
皮膚科	男	-	-	-	-	3	9	13	17	29
	女	-	-	-	-	6	2	9	16	32
泌尿器科	男	-	9	9	8	25	37	118	368	660
	女	-	-	-	3	7	13	33	70	114
産科	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	11	287	488	68	-	-	-
婦人科	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	1	11	31	64	139	110	117	123
眼科	男	-	3	3	4	7	17	39	84	167
	女	-	1	-	3	1	4	20	75	202
耳鼻咽喉科	男	-	23	13	25	27	25	41	80	62
	女	-	7	8	23	17	20	18	45	29
新生児科	男	236	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	170	1	-	-	-	-	-	-	-
麻酔科	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形成外科	男	1	8	12	18	16	18	23	26	37
	女	2	8	6	5	10	16	29	28	45
歯科・歯科口腔外科	男	-	1	2	7	3	4	6	11	10
	女	-	-	3	5	8	8	5	7	4
神経精神科	男	-	2	2	4	1	17	19	11	19
	女	-	-	4	6	10	8	17	18	19

科・性別		年齢階層		合計	平均年齢
		80-89歳	90歳以上		
合計 (人)	計	3,880	853	19,766	63.6
	男	2,089	309	11,061	65.0
	女	1,791	544	8,705	61.9
構成比 (%)	計	19.6	4.3	100.0	0.0
	男	18.9	2.8	100.0	0.0
	女	20.6	6.2	100.0	0.0
消化器内科	男	406	50	1,693	71.1
	女	333	96	1,016	74.4
呼吸器内科	男	174	41	573	74.8
	女	88	47	251	77.8
循環器内科	男	390	63	1,635	71.7
	女	329	122	903	77.6
血液内科	男	86	5	373	72.6
	女	56	13	289	71.8
総合内科	男	129	30	483	71.6
	女	151	73	410	77.4
神経内科	男	17	1	113	65.1
	女	41	10	95	74.1
アレルギー・膠原病内科	男	24	2	121	68.0
	女	37	5	206	62.9
救急救命科	男	7	4	74	62.7
	女	9	4	70	57.3
糖尿病代謝内科	男	1	-	15	52.3
	女	2	1	24	62.1
感染症科	男	16	9	110	63.4
	女	20	10	63	68.8
腎臓内科・透析科	男	75	8	434	69.3
	女	49	6	241	66.6
小児科	男	-	-	419	4.6
	女	-	-	358	4.6
外科	男	214	22	1,212	68.0
	女	155	33	914	66.4
整形外科	男	64	15	399	60.8
	女	106	40	396	70.8
脳神経外科	男	110	16	475	68.8
	女	109	34	410	71.0
心臓外科	男	16	-	89	69.6
	女	19	4	56	76.4
皮膚科	男	35	9	115	72.2
	女	29	14	108	73.7
泌尿器科	男	207	27	1,468	69.6
	女	66	17	323	71.1
産科	男	-	-	0	0.0
	女	-	-	854	31.7
婦人科	男	-	-	0	0.0
	女	31	-	627	55.0
眼科	男	83	4	411	69.3
	女	105	9	420	73.9
耳鼻咽喉科	男	17	3	316	53.2
	女	17	3	187	53.0
新生児科	男	-	-	237	0.0
	女	-	-	171	0.0
麻酔科	男	-	-	0	0.0
	女	-	-	0	0.0
形成外科	男	10	-	169	50.7
	女	22	3	174	58.8
歯科・歯科口腔外科	男	5	-	49	54.4
	女	8	-	48	52.1
神経精神科	男	3	-	78	56.7
	女	9	-	91	56.8

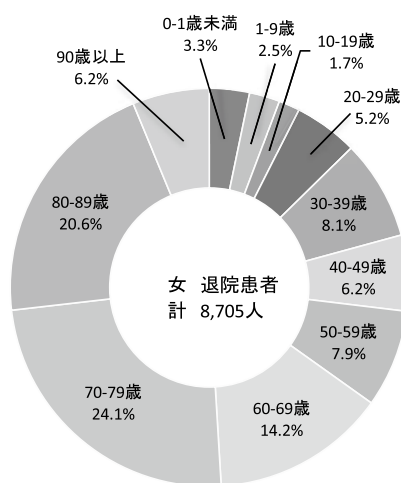
退院患者年齢分布(男女計)



退院患者年齢分布(男)



退院患者年齢分布(女)







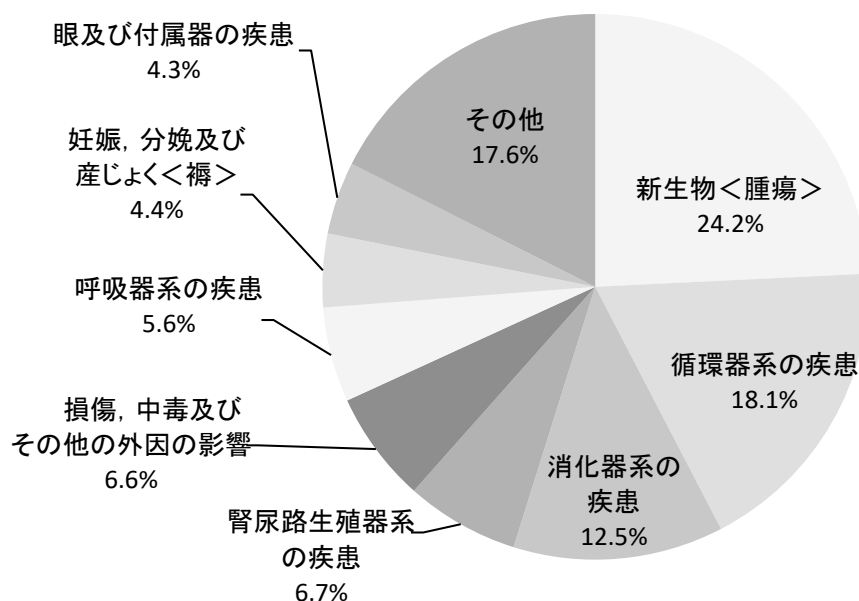
# 疾病分類別統計



## ●全科疾病分類別集計(2021年度)

コード	分類名	件数	構成比(%)	平均在院日数
I	感染症及び寄生虫症	346	1.8	14.1
II	新生物<腫瘍>	4,790	24.2	13.7
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	96	0.5	15.6
IV	内分泌, 栄養及び代謝疾患	300	1.5	13.3
V	精神及び行動の障害	197	1.0	58.2
VI	神経系の疾患	321	1.6	38.3
VII	眼及び付属器の疾患	850	4.3	4.2
VIII	耳及び乳様突起の疾患	89	0.5	6.4
IX	循環器系の疾患	3,585	18.1	14.1
X	呼吸器系の疾患	1,112	5.6	14.5
X I	消化器系の疾患	2,465	12.5	10.8
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	212	1.1	18.5
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	518	2.6	24.2
X IV	腎尿路生殖器系の疾患	1,329	6.7	13.2
X V	妊娠, 分娩及び産じょく<褥>	860	4.4	7.7
X VI	周産期に発生した病態	414	2.1	12.9
X VII	先天奇形, 変形及び染色体異常	82	0.4	16.4
X VIII	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	193	1.0	7.6
X IX	損傷, 中毒及びその他の外因の影響	1,304	6.6	17.3
X X	傷病及び死亡の外因	0	0.0	0.0
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	404	2.0	4.5
X X II	エマージェンシーコード (COVID-19)	299	1.5	13.3
合計		19,766	100.0	13.9

## 全科疾病別割合



# ●全科疾病分類別上位頻度表(2021年度)

I 感染症及び寄生虫症		コード	件数	構成比 (%)
1	部位不明の細菌感染症	A49	55	15.9
2	その他の胃腸炎及び大腸炎, 感染症及び詳細不明の原因によるもの	A09	50	14.5
3	その他の敗血症	A41	39	11.3
4	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	B02	32	9.2
5	部位不明のウイルス感染症	B34	23	6.6
6	その他の細菌性腸管感染症	A04	21	6.1
7	その他の細菌性疾患, 他に分類されないもの	A48	14	4.0
8	ウイルス性及びその他の明示された腸管感染症	A08	13	3.8
9	ニューモシスチス症	B59	10	2.9
10	皮膚及び粘膜病変を特徴とするその他のウイルス感染症, 他に分類されないもの	B08	9	2.6
11	その他		80	23.1
合計			346	100.0

II 新生物		コード	件数	構成比 (%)
1	大腸の悪性新生物	C18-C20	446	9.3
2	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	C61	386	8.1
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	C16	371	7.7
4	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C34	336	7.0
5	非ろ<濾>胞性リンパ腫	C83	229	4.8
6	肝及び胆内胆管の悪性新生物<腫瘍>	C22	216	4.5
6	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	C67	216	4.5
8	脾の悪性新生物<腫瘍>	C25	203	4.2
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	C50	172	3.6
10	結腸, 直腸, 肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍>	D12	167	3.5
11	その他		2,048	42.8
合計			4,790	100.0

III 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害		コード	件数	構成比 (%)
1	紫斑病及びその他の出血性病態	D69	22	22.9
2	無顆粒球症	D70	18	18.8
3	サルコイドーシス	D86	16	16.7
4	その他の無形成性貧血	D61	8	8.3
5	その他の免疫機構の障害, 他に分類されないもの	D89	7	7.3
6	鉄欠乏性貧血	D50	6	6.3
7	その他の貧血	D64	4	4.2
7	その他の凝固障害	D68	4	4.2
9	脾疾患	D73	3	3.1
9	リンパ細胞組織及び細胞組織球組織のその他の明示された疾患	D76	3	3.1
11	その他		5	5.2
合計			96	100.0

IV 内分泌, 栄養および代謝疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	E11	96	32.0
2	その他の体液, 電解質及び酸塩基平衡障害	E87	62	20.7
3	下垂体機能低下症及びその他の下垂体障害	E23	30	10.0
4	その他の腺内分泌障害	E16	18	6.0
5	1型<インスリン依存性>糖尿病<IDDM>	E10	15	5.0
6	アミロイドーシス<アミロイド症>	E85	14	4.7
7	ミネラル<鈣質>代謝障害	E83	11	3.7
8	その他の非中毒性甲状腺腫	E04	10	3.3
9	体液量減少(症)	E86	9	3.0
10	甲状腺中毒症 [甲状腺機能亢進症]	E05	5	1.7
11	その他		30	10.0
合計			300	100.0

V 精神および行動の障害		コード	件数	構成比 (%)
1	統合失調症	F20	63	32.0
2	双極性感情障害<躁うつ病>	F31	34	17.3
3	うつ病エピソード	F32	29	14.7
4	統合失調感情障害	F25	15	7.6
5	身体表現性障害	F45	10	5.1
6	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害	F10	8	4.1
6	摂食障害	F50	8	4.1
8	重度ストレスへの反応及び適応障害	F43	5	2.5
9	急性一過性精神病性障害	F23	4	2.0
10	反復性うつ病性障害	F33	3	1.5
11	その他		18	9.1
合計			197	100.0

VI 神経系の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	てんかん	G40	85	26.5
2	水頭症	G91	33	10.3
3	睡眠障害	G47	26	8.1
3	顔面神経障害	G51	26	8.1
5	パーキンソン<Parkinson>病	G20	18	5.6
6	一過性脳虚血発作及び関連症候群	G45	17	5.3
7	てんかん重積(状態)	G41	12	3.7
8	三叉神経障害	G50	9	2.8
8	炎症性多発(性)ニューロパチ<シ>-	G61	9	2.8
10	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12	8	2.5
11	その他		78	24.3
合計			321	100.0

VII 眼および付属器の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	老人性白内障	H25	471	55.4
2	緑内障	H40	118	13.9
3	その他の網膜障害	H35	83	9.8
4	眼瞼のその他の障害	H02	62	7.3
5	網膜剥離及び裂孔	H33	59	6.9
6	硝子体の障害	H43	20	2.4
7	角膜炎	H16	7	0.8
8	水晶体のその他の障害	H27	6	0.7
9	その他の白内障	H26	5	0.6
9	その他の斜視	H50	5	0.6
11	その他		14	1.6
合計			850	100.0

VIII 耳および乳様突起の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	その他の難聴	H91	29	32.6
2	前庭機能障害	H81	20	22.5
3	化膿性及び詳細不明の中耳炎	H66	15	16.9
4	非化膿性中耳炎	H65	9	10.1
5	中耳真珠腫	H71	7	7.9
6	伝音及び感音難聴	H90	4	4.5
7	外耳炎	H60	3	3.4
8	乳(様)突(起)炎及び関連病態	H70	1	1.1
8	耳痛及び耳内貯留	H92	1	1.1
合計			89	100.0



IX 循環器系の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	脳梗塞	I63	524	14.6
2	狭心症	I20	497	13.9
3	心不全	I50	431	12.0
4	急性心筋梗塞	I21	287	8.0
5	心房細動及び粗動	I48	279	7.8
6	アテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)	I70	252	7.0
7	非リウマチ性大動脈弁障害	I35	236	6.6
8	脳内出血	I61	190	5.3
9	大動脈瘤及び解離	I71	98	2.7
10	その他の脳血管疾患	I67	96	2.7
11	その他		695	19.4
合計			3,585	100.0

X 呼吸器系の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	固形物及び液状物による肺臓炎	J69	145	13.0
2	細菌性肺炎, 他に分類されないもの	J15	134	12.1
3	肺炎, 病原体不詳	J18	86	7.7
4	その他の間質性肺疾患	J84	77	6.9
5	慢性副鼻腔炎	J32	73	6.6
6	気胸	J93	61	5.5
7	扁桃周囲膿瘍	J36	55	4.9
8	その他の慢性閉塞性肺疾患	J44	51	4.6
9	急性細気管支炎	J21	48	4.3
10	喘息	J45	45	4.0
11	その他		337	30.3
合計			1,112	100.0

XI 消化器系の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	胆石症	K80	774	31.4
2	そけい<鼠径>ヘルニア	K40	174	7.1
3	消化器系の処置後障害, 他に分類されないもの	K91	156	6.3
4	腸の憩室性疾患	K57	150	6.1
5	急性虫垂炎	K35	130	5.3
6	胆道のその他の疾患	K83	109	4.4
7	急性膵炎	K85	89	3.6
8	麻痺性イレウス及び腸閉塞, ヘルニアを伴わないもの	K56	87	3.5
9	胃潰瘍	K25	73	3.0
10	胆のう<嚢>炎	K81	60	2.4
11	その他		663	26.9
合計			2,465	100.0

XI 皮膚および皮下組織の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	蜂巣炎<蜂窩織炎>	L03	86	40.6
2	皮膚膿瘍, せつ<フルンケル>及びよう<カルブンケル>	L02	13	6.1
3	損取物質による皮膚炎	L27	12	5.7
4	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	L89	10	4.7
5	皮膚及び皮下組織の毛包のう<嚢>胞	L72	9	4.2
6	類天疱瘡	L12	8	3.8
6	エクリン汗腺の障害	L74	8	3.8
8	多形紅斑	L51	7	3.3
8	下肢の潰瘍, 他に分類されないもの	L97	7	3.3
10	皮膚及び皮下組織のその他の障害, 他に分類されないもの	L98	6	2.8
11	その他		46	21.7
合計			212	100.0

X III 筋骨格系および結合組織の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	その他の脊椎障害	M48	57	11.0
2	その他の全身性結合組織疾患	M35	39	7.5
3	股関節症 [股関節部の関節症]	M16	35	6.8
4	結節性多発(性)動脈炎及び関連病態	M30	32	6.2
5	その他の炎症性脊椎障害	M46	31	6.0
5	脊椎症	M47	31	6.0
7	膝関節症 [膝の関節症]	M17	29	5.6
8	その他のえくぼ>死性血管障害	M31	28	5.4
9	その他の関節リウマチ	M06	25	4.8
10	骨髄炎	M86	22	4.2
11	その他		189	36.5
合計			518	100.0

X IV 泌尿器系の疾患		コード	件数	構成比 (%)
1	腎結石及び尿管結石	N20	288	21.7
2	慢性腎不全	N18	215	16.2
3	急性尿管間質性腎炎	N10	192	14.4
4	泌尿系その他の障害	N39	94	7.1
5	前立腺肥大(症)	N40	63	4.7
6	急性腎不全	N17	62	4.7
7	ネフローゼ症候群	N04	48	3.6
8	下部尿路結石	N21	41	3.1
9	膀胱炎	N30	25	1.9
10	閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	N13	22	1.7
11	その他		279	21.0
合計			1,329	100.0

X V 妊娠、分娩および産じょく(褥)		コード	件数	構成比 (%)
1	分娩における会陰裂傷<laceration>	O70	218	25.3
2	前期破水	O42	125	14.5
3	娩出力の異常	O62	81	9.4
4	既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア	O34	73	8.5
5	切迫早産及び早産	O60	31	3.6
6	子かん<痛>前症	O14	28	3.3
7	過度の妊娠嘔吐	O21	27	3.1
7	既知の胎位異常又はその疑いのための母体ケア	O32	27	3.1
9	他に分類されるが、妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他の母体疾患	O99	25	2.9
10	妊娠中の糖尿病	O24	23	2.7
11	その他		202	23.5
合計			860	100.0

X VI 周産期に発生した病態		コード	件数	構成比 (%)
1	新生児の呼吸窮<促>迫	P22	151	36.3
2	妊娠期間短縮及び低出生体重に関連する障害、他に分類されないもの	P07	92	22.1
3	その他及び詳細不明の原因による新生児黄疸	P59	67	16.1
4	胎児及び新生児に特異的な一過性糖質代謝障害	P70	30	7.2
5	周産期に発生したその他の呼吸器病態	P28	18	4.3
6	新生児の哺乳上の問題	P92	13	3.1
7	新生児の細菌性敗血症	P36	9	2.2
8	胎児及び新生児の溶血性疾患	P55	7	1.7
9	新生児吸引症候群	P24	5	1.2
9	新生児のその他の体温調節機能障害	P81	5	1.2
11	その他		19	4.6
合計			416	100.0

X VII 先天性奇形、変形および染色体異常		コード	件数	構成比 (%)
1	喉頭の先天奇形	Q31	15	18.3
2	顔面及び頸部のその他の先天奇形	Q18	6	7.3
2	心(臓)中隔の先天奇形	Q21	6	7.3
2	停留精巣<嚢丸>	Q53	6	7.3
5	舌、口(腔)及び咽頭のその他の先天奇形	Q38	4	4.9
6	耳のその他の先天奇形	Q17	3	3.7
6	末梢血管系のその他の先天奇形	Q27	3	3.7
6	腎盂の先天性閉塞性欠損及び尿管の先天奇形	Q62	3	3.7
6	尿路系のその他の先天奇形	Q64	3	3.7
6	ダウン<Down>症候群	Q90	3	3.7
11	その他		30	36.6
合計			82	100.0

X VIII 症状、徴候および異常臨床所見		コード	件数	構成比 (%)
1	けいれん<痙攣>、他に分類されないもの	R56	43	22.3
2	その他の原因による熱及び不明熱	R50	24	12.4
3	悪心及び嘔吐	R11	19	9.8
4	食物及び水分摂取に関する症状及び徴候	R63	18	9.3
5	失神及び虚脱	R55	15	7.8
6	気道からの出血	R04	8	4.1
6	腹痛及び骨盤痛	R10	8	4.1
8	心拍の異常	R00	7	3.6
9	傾眠、昏迷及び昏睡	R40	5	2.6
10	循環器系及び呼吸器系に関するその他の症状及び徴候	R09	4	2.1
11	その他		42	21.8
合計			193	100.0

X IX 損傷、中毒およびその他の外因の影響		コード	件数	構成比 (%)
1	頭蓋内損傷	S06	247	18.9
2	大腿骨骨折	S72	227	17.4
3	心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の合併症	T82	91	7.0
4	下腿の骨折、足首を含む	S82	70	5.4
5	処置の合併症、他に分類されないもの	T81	58	4.4
6	有害作用、他に分類されないもの	T78	47	3.6
7	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	S02	39	3.0
8	前腕の骨折	S52	38	2.9
9	腰椎及び骨盤の骨折	S32	36	2.8
10	肩及び上腕の骨折	S42	35	2.7
11	その他		416	31.9
合計			1,304	100.0

X X I 健康に影響をおよぼす要因および健康サービスの利用		コード	件数	構成比 (%)
1	疾病及び病態の疑いに対する医学的観察及び評価	Z03	256	63.7
2	移植された器具の調整及び管理	Z45	56	13.9
3	その他の整形外科的経過観察<フォローアップ>ケア	Z47	36	9.0
4	人工開口部に対する手当て	Z43	23	5.7
5	形成手術後の経過観察<フォローアップ>ケア	Z42	11	2.7
6	悪性新生物<腫瘍>治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08	6	1.5
7	臓器及び組織の提供者<ドナー>	Z52	5	1.2
8	外部プロステーシスの装着及び調整	Z44	3	0.7
9	分娩後のケア及び検査	Z39	2	0.5
10	悪性新生物<腫瘍>以外の病態の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z09	1	0.2
11	その他		3	0.7
合計			402	100.0





悪性新生物統計

## ●部位別退院患者件数(2021年度)

※再入院患者の場合も含む

男女計	順位	疾病部位	件数	構成比 (%)
	1	大腸	446	10.5
	2	前立腺	386	9.1
	3	胃	371	8.8
	4	気管支及び肺	336	7.9
	5	非ろ<濾>胞性リンパ腫	229	5.4
	6	肝及び肝内胆管	216	5.1
	7	膀胱	216	5.1
	8	脾	203	4.8
	9	乳房	172	4.1
	10	その他及び部位不明の上皮内癌	109	2.6
	11	その他	1,549	36.6
合 計			4,233	100.0

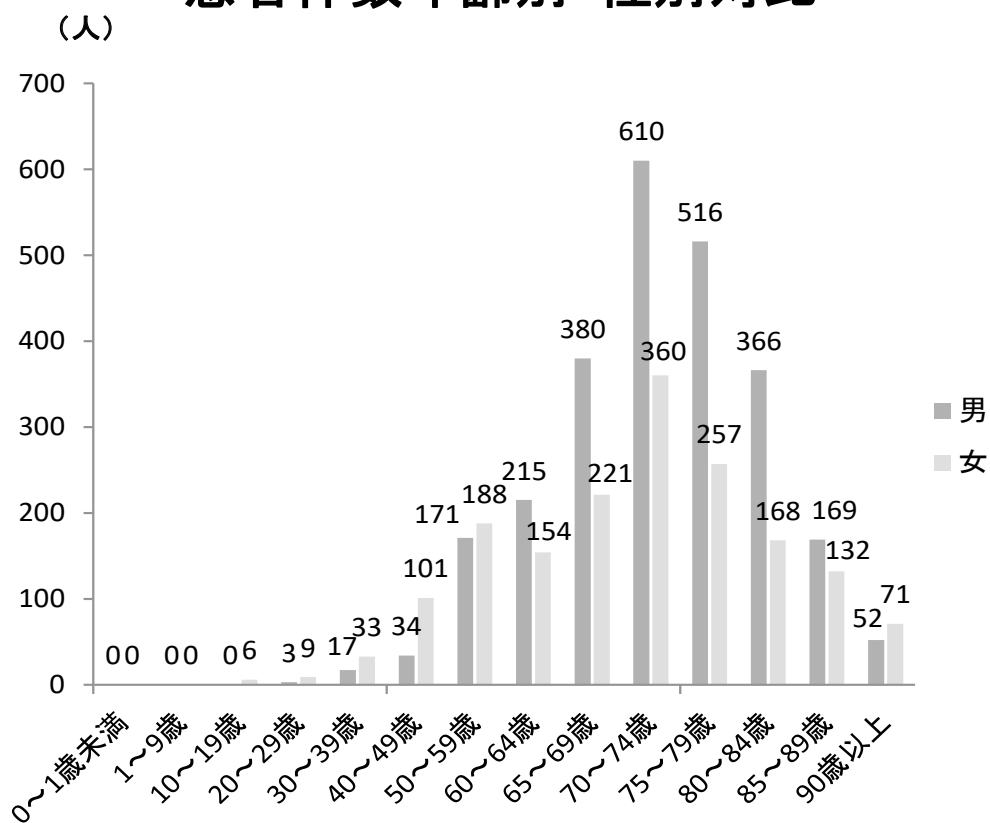
男	順位	疾病部位	件数	構成比 (%)
	1	前立腺	386	15.2
	2	胃	279	11.0
	3	大腸	267	10.5
	4	気管支及び肺	243	9.6
	5	肝及び肝内胆管	156	6.2
	6	膀胱	151	6.0
	7	非ろ<濾>胞性リンパ腫	118	4.7
	8	脾	96	3.8
	9	その他及び部位不明の上皮内癌	95	3.8
	10	食道	64	2.5
	11	その他	678	26.8
合 計			2,533	100.0

女	順位	疾病部位	件数	構成比 (%)
	1	大腸	179	10.5
	2	乳房	171	10.1
	3	非ろ<濾>胞性リンパ腫	111	6.5
	4	脾	107	6.3
	5	卵巣	95	5.6
	6	子宮体部	94	5.5
	7	気管支及び肺	93	5.5
	8	胃	92	5.4
	9	子宮頸部	85	5.0
	10	膀胱	65	3.8
	11	その他	608	35.8
合 計			1,700	100.0

## ●年齢別患者件数(2021年度)

年齢区分	性別		男女計
	男	女	
0～1歳未満	0	0	0
1～9歳	0	0	0
10～19歳	0	6	6
20～29歳	3	9	12
30～39歳	17	33	50
40～49歳	34	101	135
50～59歳	171	188	359
60～64歳	215	154	369
65～69歳	380	221	601
70～74歳	610	360	970
75～79歳	516	257	773
80～84歳	366	168	534
85～89歳	169	132	301
90歳以上	52	71	123
合計	2,533	1,700	4,233

### 患者件数年齢別・性別対比



# ●部位順位表 性別・年齢(2021年度)

性別	年齢階層	順位 患者数	1	2	3	4	5	
男 計 2533	0～1歳未満	0	-	0	-	0	-	0
	1～9歳	0	-	0	-	0	-	0
	10～19歳	0	-	0	-	0	-	0
	20～29歳	3	甲状腺	2 非ろく濾>胞性リンパ腫	1	-	0	-
	30～39歳	17	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	5 精巣<睾丸>	2 腎盂を除く腎	2 リンパ性白血病	2 大腸	1
	40～49歳	34	大腸	11 皮膚のその他	3 腎盂を除く腎	3 鼻<上>咽頭	2 気管支及び肺	2
	50～59歳	171	大腸	30 前立腺	18 胃	17 気管支及び肺	17 肝及び肝内胆管	15
	60～64歳	215	胃	34 大腸	33 前立腺	25 脾	14 肝及び肝内胆管	12
	65～69歳	380	前立腺	69 胃	41 大腸	40 気管支及び肺	36 脾	22
	70～74歳	610	前立腺	127 気管支及び肺	63 胃	56 大腸	55 膀胱	42
	75～79歳	516	前立腺	83 胃	60 気管支及び肺	56 大腸	47 膀胱	39
	80～84歳	366	前立腺	44 胃	43 気管支及び肺	36 大腸	34 肝及び肝内胆管	34
	85～89歳	169	胃	25 気管支及び肺	20 前立腺	18 その他及び部位不明の胆道	13 膀胱	13
90歳以上	52	膀胱	11 皮膚のその他	6 その他及び部位不明の上皮内癌	5 大腸	4 胃	3	
女 計 1700	0～1歳未満	0	-	0	-	0	-	0
	1～9歳	0	-	0	-	0	-	0
	10～19歳	6	卵巣	6	-	0	-	0
	20～29歳	9	脳	4 子宮頸(部)の上皮内癌	3 卵巣	1 甲状腺	1	-
	30～39歳	33	子宮頸(部)の上皮内癌	12 乳房	6 子宮体部	4 胃	2 大腸	2
	40～49歳	101	乳房	21 子宮頸部	16 大腸	12 子宮頸(部)の上皮内癌	9 卵巣	8
	50～59歳	188	乳房	28 大腸	25 子宮頸部	23 子宮体部	16 非ろく濾>胞性リンパ腫	11
	60～64歳	154	子宮体部	21 大腸	19 乳房	17 卵巣	11 非ろく濾>胞性リンパ腫	11
	65～69歳	221	卵巣	26 乳房	25 大腸	21 脾	17 子宮体部	13
	70～74歳	360	脾	36 乳房	36 大腸	32 膀胱	27 気管支及び肺	22
	75～79歳	257	胃	25 非ろく濾>胞性リンパ腫	24 大腸	23 気管支及び肺	19 乳房	17
	80～84歳	168	大腸	21 脾	18 気管支及び肺	18 肝及び肝内胆管	13 呼吸器及び消化器の続発性	13
	85～89歳	132	非ろく濾>胞性リンパ腫	25 大腸	12 脾	12 その他及び部位不明の胆道	11 骨髄性白血病	10
90歳以上	71	大腸	12 胃	10 膀胱	8 肝及び肝内胆管	6 皮膚のその他	6	



性別	年齢階層	6	7	8	9	10	11						
男	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0						
	1～9歳	-	0	-	0	-	0						
	10～19歳	-	0	-	0	-	0						
	20～29歳	-	0	-	0	-	0						
	30～39歳	気管支及び肺	1	陰茎	1	脳	1	甲状腺	1	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	1	-	0
	40～49歳	精巣<睾丸>	2	甲状腺	2	非ろ<濾>胞性リンパ腫	2	その他及び部位不明の上皮内癌	2	肝及び肝内胆管	1	膵	1
	50～59歳	膵	7	膀胱	7	その他の部位及び部位不明の統発性	7	ろ<濾>胞性リンパ腫	6	その他及び部位不明の上皮内癌	6	非ろ<濾>胞性リンパ腫	5
	60～64歳	気管支及び肺	9	食道	7	呼吸器及び消化器の統発性	7	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌	7	陰茎	6	膀胱	6
	65～69歳	非ろ<濾>胞性リンパ腫	18	肝及び肝内胆管	17	その他及び部位不明の上皮内癌	16	膀胱	14	呼吸器及び消化器の統発性	13	中皮腫	10
	70～74歳	非ろ<濾>胞性リンパ腫	36	肝及び肝内胆管	32	その他及び部位不明の上皮内癌	23	食道	21	膵	19	骨髄性白血病	15
	75～79歳	肝及び肝内胆管	32	非ろ<濾>胞性リンパ腫	24	膵	20	食道	15	その他及び部位不明の上皮内癌	14	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	13
	80～84歳	その他及び部位不明の胆道	21	非ろ<濾>胞性リンパ腫	20	膀胱	19	皮膚のその他	14	その他及び部位不明の上皮内癌	13	骨髄性白血病	12
	85～89歳	大腸	12	肝及び肝内胆管	11	その他及び部位不明の上皮内癌	11	皮膚のその他	9	非ろ<濾>胞性リンパ腫	9	食道	5
	90歳以上	気管支及び肺	3	肝及び肝内胆管	2	胆のう<嚢>	2	その他及び部位不明の胆道	2	前立腺	2	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	2
女	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0						
	1～9歳	-	0	-	0	-	0						
	10～19歳	-	0	-	0	-	0						
	20～29歳	-	0	-	0	-	0						
	30～39歳	子宮頸部	2	舌のその他及び位不明	1	気管支及び肺	1	甲状腺	1	その他の部位及び部位不明の統発性	1	その他及び部位不明の生殖器の上皮内癌	1
	40～49歳	乳房の上皮内癌	8	リンパ性白血病	6	胃	5	子宮体部	5	後腹膜及び腹膜	2	扁桃	1
	50～59歳	胃	9	気管支及び肺	8	卵巣	8	膀胱	8	骨髄性白血病	6	子宮頸(部)の上皮内癌	6
	60～64歳	呼吸器及び消化器の統発性	10	子宮頸部	9	骨髄異形成症候群	8	膵	7	尿管	5	胃	4
	65～69歳	非ろ<濾>胞性リンパ腫	13	気管支及び肺	12	食道	8	胃	8	子宮頸部	8	呼吸器及び消化器の統発性	8
	70～74歳	卵巣	22	胃	19	呼吸器及び消化器の統発性	18	子宮体部	17	非ろ<濾>胞性リンパ腫	17	肝及び肝内胆管	14
	75～79歳	膵	13	肝及び肝内胆管	12	子宮体部	11	卵巣	11	骨髄性白血病	10	骨髄異形成症候群	9
	80～84歳	乳房	10	胃	7	皮膚のその他	7	非ろ<濾>胞性リンパ腫	7	胆のう<嚢>	5	その他及び部位不明の胆道	5
	85～89歳	膀胱	8	乳房	7	気管支及び肺	5	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	5	胃	3	肝及び肝内胆管	3
	90歳以上	その他及び部位不明の胆道	4	乳房	4	気管支及び肺	3	皮膚の上皮内癌	3	非ろ<濾>胞性リンパ腫	2	骨髄性白血病	2

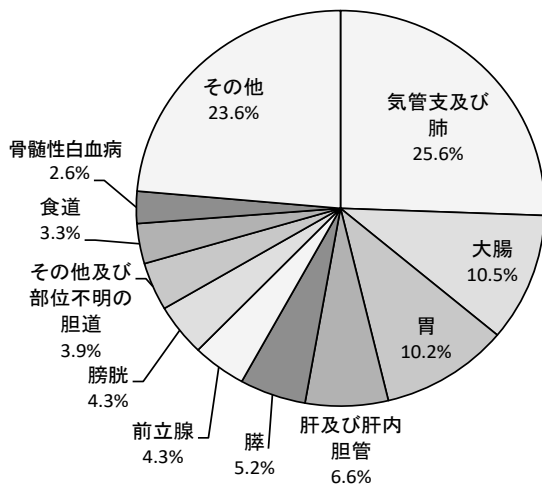
性別	年齢階層	12	13	14	15	16	17						
男	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0						
	1～9歳	-	0	-	0	-	0						
	10～19歳	-	0	-	0	-	0						
	20～29歳	-	0	-	0	-	0						
	30～39歳	-	0	-	0	-	0						
	40～49歳	脳	1	呼吸器及び消化器の続発性	1	ろく濾> 胞性リンパ腫	1	0					
	50～59歳	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌	5	腎盂を除く腎	4	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	4	食道	3	尿管	3	呼吸器及び消化器の続発性	3
	60～64歳	ろく濾> 胞性リンパ腫	6	その他及び部位不明の上皮内癌	5	その他及び部位不明の胆道	4	口(腔)底	3	下咽頭	3	腎盂を除く腎	3
	65～69歳	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	10	骨髄異形成症候群	9	喉頭	8	舌根<基底>部	5	尿管	5	梨状陥凹<洞>	4
	70～74歳	その他及び部位不明の胆道	11	皮膚のその他	9	腎盂を除く腎	9	呼吸器及び消化器の続発性	8	骨髄異形成症候群	7	甲状腺	6
	75～79歳	骨髄異形成症候群	12	骨髄性白血病	11	呼吸器及び消化器の続発性	10	腎盂	9	その他の部位及び部位不明の続発性	7	腎盂を除く腎	6
	80～84歳	骨髄異形成症候群	11	食道	9	脾	9	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	6	胆のう<嚢>	4	呼吸器及び消化器の続発性	3
	85～89歳	脾	4	尿管	3	腎盂を除く腎	2	腎盂	2	骨髄異形成症候群	2	舌根<基底>部	1
90歳以上	梨状陥凹<洞>	1	下咽頭	1	喉頭	1	皮膚の悪性黒色腫	1	呼吸器及び消化器の続発性	1	部位が明示されていないもの	1	
女	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0						
	1～9歳	-	0	-	0	-	0						
	10～19歳	-	0	-	0	-	0						
	20～29歳	-	0	-	0	-	0						
	30～39歳	-	0	-	0	-	0						
	40～49歳	小腸	1	気管支及び肺	1	腎盂を除く腎	1	甲状腺	1	リンパ節の続発性及び部位不明	1	呼吸器及び消化器の続発性	1
	50～59歳	甲状腺	5	その他の部位及び部位不明の続発性	5	肝及び肝内胆管	4	呼吸器及び消化器の続発性	4	その他及び部位不明の胆道	3	脾	3
	60～64歳	気管支及び肺	4	膀胱	4	その他の部位及び部位不明の続発性	4	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	3	乳房の上皮内癌	3	胆のう<嚢>	2
	65～69歳	肝及び肝内胆管	7	後腹膜及び腹膜	7	乳房の上皮内癌	4	膀胱	3	その他の部位及び部位不明の続発性	3	T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型	3
	70～74歳	子宮頸部	12	ろく濾> 胞性リンパ腫	12	骨髄異形成症候群	8	その他及び部位不明の上皮内癌	6	胆のう<嚢>	5	その他及び部位不明の胆道	5
	75～79歳	皮膚のその他	8	子宮頸部	8	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	8	食道	6	胆のう<嚢>	4	腎盂	4
	80～84歳	子宮体部	5	子宮頸部	4	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	4	食道	3	尿管	3	膀胱	3
	85～89歳	胆のう<嚢>	3	皮膚の悪性黒色腫	3	皮膚のその他	3	子宮頸部	3	歯肉	2	その他及び部位不明の口腔	2
90歳以上	骨髄異形成症候群	2	胆のう<嚢>	1	脾	1	副鼻腔	1	呼吸器及び消化器の続発性	1	その他の部位及び部位不明の続発性	1	

性別	年齢階層	18	19	20	21				
男	0～1歳未満	-	0	0	0	0			
	1～9歳	-	0	0	0	0			
	10～19歳	-	0	0	0	0			
	20～29歳	-	0	0	0	0			
	30～39歳	-	0	0	0	0			
	40～49歳	-	0	0	0	0			
	50～59歳	成熟T/NK細胞リンパ腫	3	リンパ性白血病	3	その他及び部位不明の胆道	2	その他	6
	60～64歳	腎盂	3	非ろく濾>胞性リンパ腫	3	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	3	その他	22
	65～69歳	食道	4	腎盂を除く腎	4	舌のその他及び部位不明	3	その他	32
	70～74歳	その他の部位及び部位不明の続発性	6	T/NK細胞リンパ腫のその他明示された型	6	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	6	その他	53
	75～79歳	尿管	6	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌	5	胆のう<嚢>	4	その他	43
	80～84歳	その他の部位及び部位不明の続発性	3	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	3	リンパ組織、造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明	3	その他	25
85～89歳	舌のその他及び部位不明	1	その他及び部位不明の大唾液腺	1	下咽頭	1	その他	6	
90歳以上	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	1	リンパ性白血病	1	骨髄性白血病	1	骨髄異形成症候群	1	
女	0～1歳未満	-	0	0	0	0			
	1～9歳	-	0	0	0	0			
	10～19歳	-	0	0	0	0			
	20～29歳	-	0	0	0	0			
	30～39歳	-	0	0	0	0			
	40～49歳	非ろく濾>胞性リンパ腫	1	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	1	-	0	0	
	50～59歳	耳下腺	2	後腹膜及び腹膜	2	その他及び部位不明の女性生殖器	2	その他	10
	60～64歳	甲状腺	2	骨髄性白血病	2	口蓋	1	その他	7
	65～69歳	悪性免疫増殖性疾患	3	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	3	骨髄性白血病	3	その他	26
	70～74歳	皮膚のその他	5	その他の部位及び部位不明の続発性	5	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	5	その他	37
	75～79歳	膀胱	4	その他の部位及び部位不明の続発性	4	その他及び部位不明の上皮内癌	4	その他	33
	80～84歳	その他の部位及び部位不明の続発性	3	皮膚の悪性黒色腫	2	後腹膜及び腹膜	2	その他	15
	85～89歳	外陰(部)	2	子宮体部	2	脳	2	その他	9
	90歳以上	ろく濾>胞性リンパ腫	1	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	1	乳房の上皮内癌	1	その他及び部位不明の上皮内癌	1

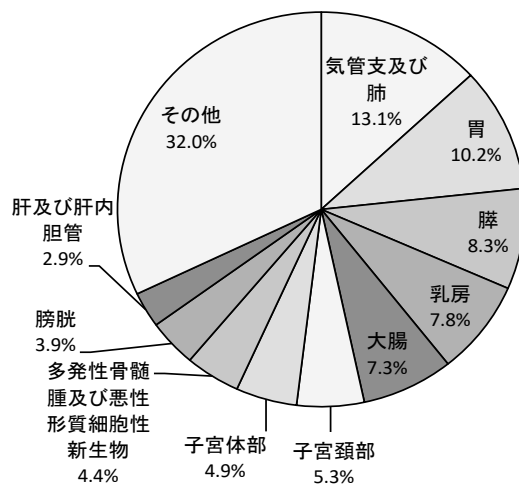
## ●悪性新生物による死亡患者数(2021年度)

男			女			男女計		
順位	部位	件数	順位	部位	件数	順位	部位	件数
1	気管支及び肺	78	1	気管支及び肺	27	1	気管支及び肺	105
2	大腸	32	2	胃	21	2	胃	52
3	胃	31	3	膵	17	3	大腸	47
4	肝及び肝内胆管	20	4	乳房	16	4	膵	33
5	膵	16	5	大腸	15	5	肝及び肝内胆管	26
6	前立腺	13	6	子宮頸部	11	6	膀胱	21
7	膀胱	13	7	子宮体部	10	7	その他及び部位不明の胆道	16
8	その他及び部位不明の胆道	12	8	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	9	8	乳房	16
9	食道	10	9	膀胱	8	9	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	15
10	骨髄性白血病	8	10	肝及び肝内胆管	6	10	前立腺	13
11	その他	72	11	その他	66	11	その他	167
合計		305	合計		206	合計		511

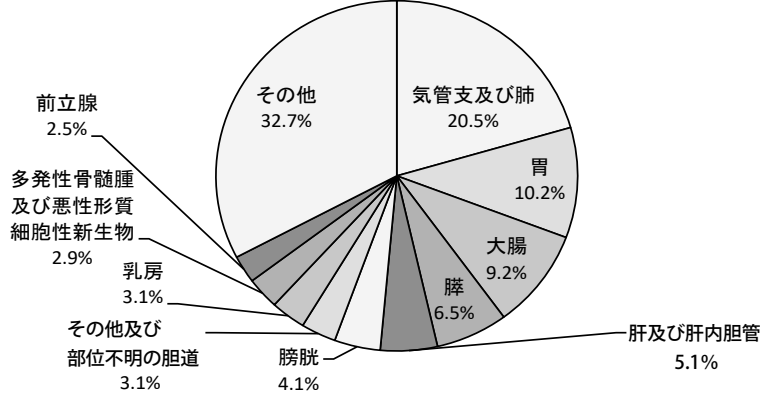
悪性新生物による死亡患者割合  
(男)



悪性新生物による死亡患者割合  
(女)



悪性新生物による死亡患者割合  
(男女計)





**死亡患者統計**



## ●科別死亡率(2021年度)

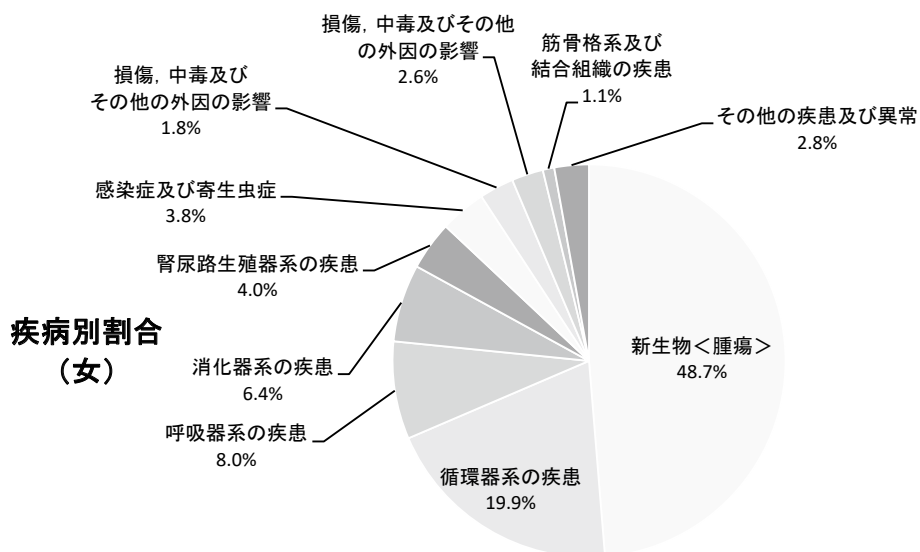
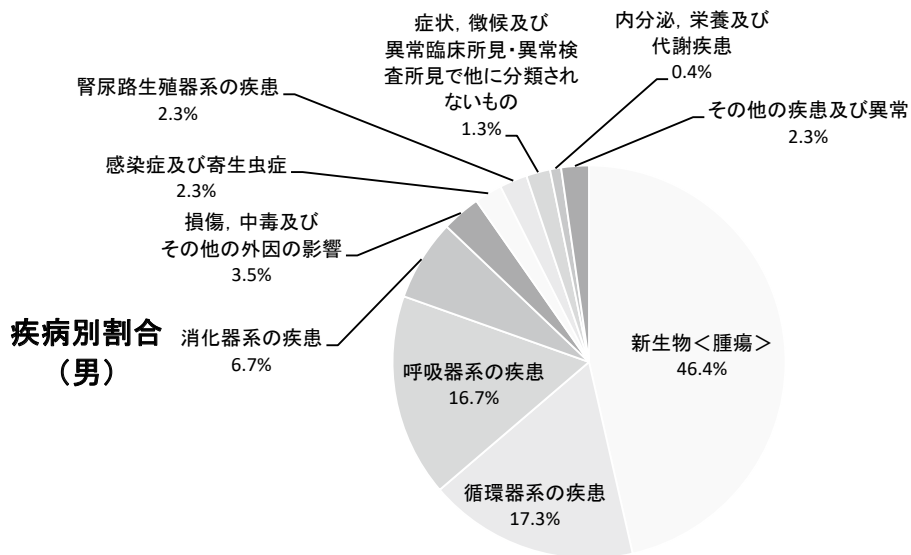
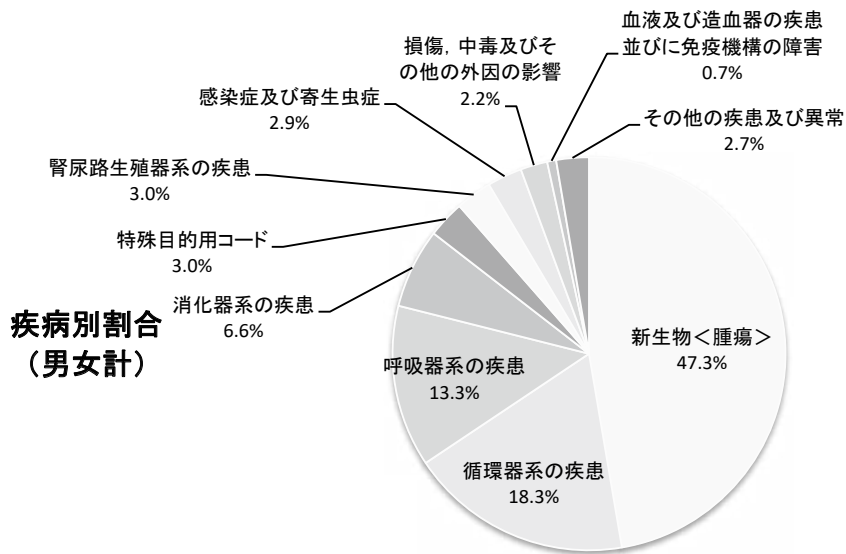
科	患者数			退院患者数			死亡患者数				
	男	女	男女計	男	女	男女計	死亡率 (%)	平均年齢 (歳)			
消化器内科	1,640	982	2622	132 (121)	68 (62)	200 (183)	7.6	74.5			
呼吸器内科	562	245	807	156 (140)	61 (54)	217 (194)	26.9	78.9			
循環器内科	1,575	861	2436	81 (67)	37 (29)	118 (96)	4.8	80.0			
血液内科	370	288	658	47 (39)	35 (34)	82 (73)	12.5	76.4			
総合内科	459	395	854	35 (32)	29 (22)	64 (54)	7.5	81.6			
神経内科	107	93	200	3 (2)	5 (4)	8 (6)	4.0	77.6			
アレルギー・膠原病内科	121	200	321	4 (4)	11 (11)	15 (15)	4.7	74.2			
救急救命科	67	59	126	28 (13)	14 (5)	42 (18)	33.3	72.9			
糖尿病代謝内科	15	24	39	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0.0			
感染症科	110	63	173	6 (6)	7 (7)	13 (13)	7.5	82.0			
腎臓内科・透析科	412	229	641	25 (20)	15 (15)	40 (35)	6.2	77.6			
小児科	417	356	773	2 (2)	1 (0)	3 (2)	0.4	5.3			
外科	1,180	891	2071	34 (30)	33 (27)	67 (57)	3.2	73.7			
整形外科	384	383	767	6 (5)	3 (3)	9 (8)	1.2	78.7			
脳神経外科	455	399	854	33 (18)	42 (22)	75 (40)	8.8	77.3			
心臓外科	73	31	104	11 (11)	4 (3)	15 (14)	14.4	70.2			
皮膚科	112	104	216	0 (0)	3 (3)	3 (3)	1.4	81.7			
泌尿器科	1,453	313	1766	40 (33)	12 (12)	52 (45)	2.9	79.0			
産科	0	854	854	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0.0			
婦人科	0	621	621	0 (0)	33 (31)	33 (31)	5.3	63.8			
眼科	411	419	830	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0.0			
耳鼻咽喉科	310	181	491	11 (11)	5 (5)	16 (16)	3.3	75.6			
新生児科	237	171	408	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0.0			
麻酔科	0	0	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0.0			
形成外科	166	172	338	2 (1)	3 (2)	5 (3)	1.5	80.4			
歯科・歯科口腔外科	49	48	97	3 (3)	1 (1)	4 (4)	4.1	70.3			
神経精神科	76	88	164	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0.6	73.0			
合計	10,761	8,470	19,231	659 (558)	423 (353)	1,082 (911)	5.6	76.6			

(注)・( )内は精死亡数を表す。精死亡とは入院後48時間以降の死亡をいう  
・転科の場合は、退院時の科で集計

## ●死亡患者数(2021年度)

疾病大分類		死亡患者数			
		男	女	男女計	構成比 (%)
I	感染症及び寄生虫症	15	16	31	2.9
II	新生物<腫瘍>	306	206	512	47.3
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	3	8	0.7
IV	内分泌, 栄養及び代謝疾患	5	3	8	0.7
V	精神及び行動の障害	0	0	0	0.0
VI	神経系の疾患	6	2	8	0.7
VII	眼及び付属器の疾患	0	0	0	0.0
VIII	耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0.0
IX	循環器系の疾患	114	84	198	18.3
X	呼吸器系の疾患	110	34	144	13.3
X I	消化器系の疾患	44	27	71	6.6
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	2	1	3	0.3
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	2	4	6	0.6
X IV	腎尿路生殖器系の疾患	15	17	32	3.0
X V	妊娠, 分娩及び産じょく<褥>	0	0	0	0.0
X VI	周産期に発生した病態	0	0	0	0.0
X VII	先天奇形, 変形及び染色体異常	0	0	0	0.0
X VIII	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1	3	4	0.4
X IX	損傷, 中毒及びその他の外因の影響	13	11	24	2.2
X X	傷病及び死亡の外因	0	0	0	0.0
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	0.0
X X II	エマージェンシーコード (COVID-19)	21	12	33	3.0
合計		659	423	1,082	100.0

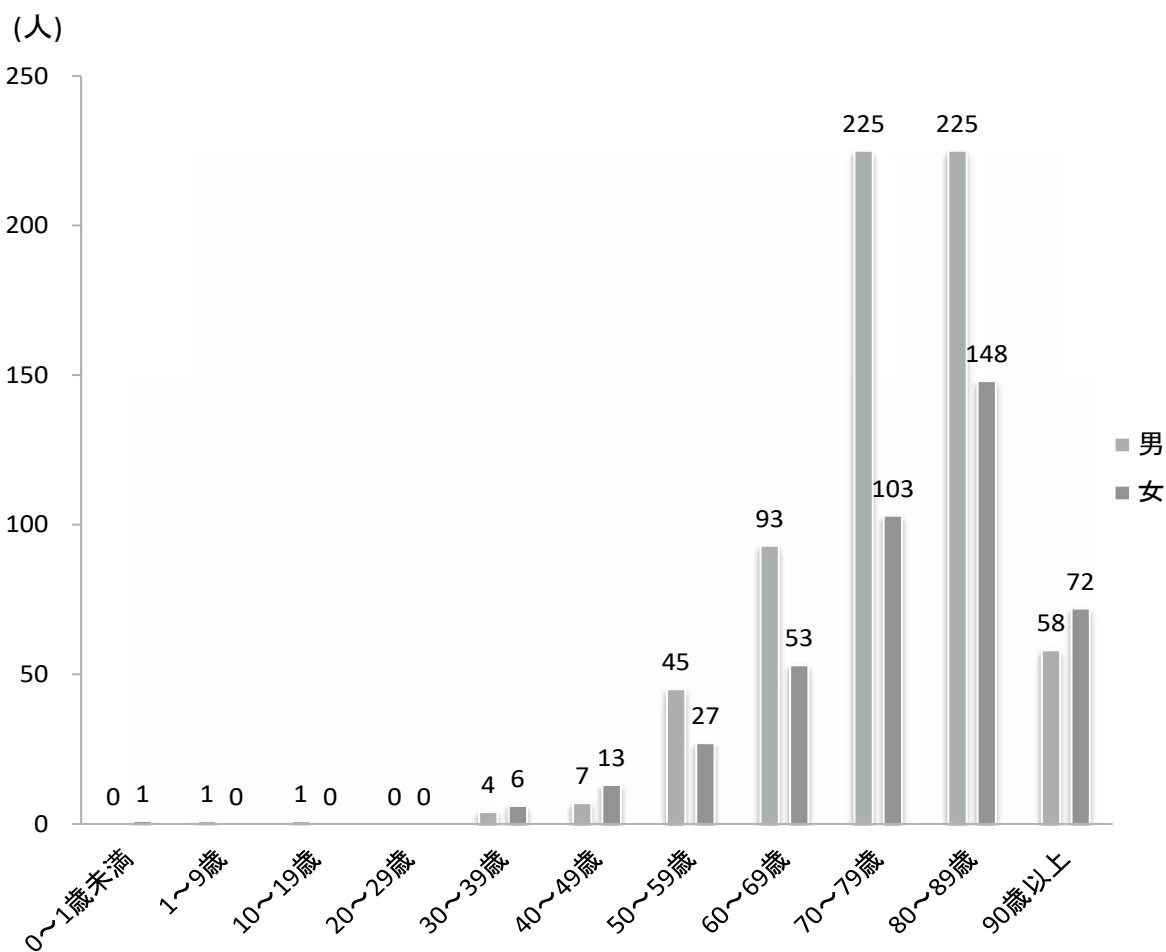
## ●死亡患者数の割合(2021年度)





## ●年齢別死亡患者数(2021年度)

年齢階層	性別		男女計
	男	女	
0～1歳未満	0	1	1
1～9歳	1	0	1
10～19歳	1	0	1
20～29歳	0	0	0
30～39歳	4	6	10
40～49歳	7	13	20
50～59歳	45	27	72
60～69歳	93	53	146
70～79歳	225	103	328
80～89歳	225	148	373
90歳以上	58	72	130
合計	659	423	1,082




## ●死亡患者における疾病順位表 性別・年齢


性別	年齢階層	順位		1	2	3	4			
		患者数								
男 計 659	0～1歳未満	0	-	0	-	0	-	0		
	1～9歳	1	循環器系の疾患	1	-	0	-	0		
	10～19歳	1	損傷, 中毒及び その他の外因の影響	1	-	0	-	0		
	20～29歳	0	-	0	-	0	-	0		
	30～39歳	4	新生物	2	損傷, 中毒及び その他の外因の影響	1	特殊目的用コード	1	-	0
	40～49歳	7	消化器系の疾患	3	新生物	2	循環器系の疾患	1	損傷, 中毒及び その他の外因の影響	1
	50～59歳	45	新生物	22	循環器系の疾患	11	呼吸器系の疾患	5	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2
	60～69歳	93	新生物	55	循環器系の疾患	23	呼吸器系の疾患	9	消化器系の疾患	2
	70～79歳	225	新生物	115	循環器系の疾患	33	呼吸器系の疾患	32	消化器系の疾患	14
	80～89歳	225	新生物	95	呼吸器系の疾患	47	循環器系の疾患	33	消化器系の疾患	21
90歳以上	58	呼吸器系の疾患	17	新生物	15	循環器系の疾患	12	腎尿路生殖器系の疾患	4	
女 計 423	0～1歳未満	1	損傷, 中毒及び その他の外因の影響	1	-	0	-	0		
	1～9歳	0	-	0	-	0	-	0		
	10～19歳	0	-	0	-	0	-	0		
	20～29歳	0	-	0	-	0	-	0		
	30～39歳	6	新生物	5	内分泌, 栄養及び 代謝疾患	1	-	0	-	0
	40～49歳	13	新生物	7	循環器系の疾患	3	消化器系の疾患	3	-	0
	50～59歳	27	新生物	19	循環器系の疾患	3	消化器系の疾患	2	筋骨格系及び 結合組織の疾患	1
	60～69歳	53	新生物	39	循環器系の疾患	5	感染症及び寄生虫症	3	特殊目的用コード	2
	70～79歳	103	新生物	62	循環器系の疾患	12	消化器系の疾患	7	呼吸器系の疾患	5
80～89歳	148	新生物	53	循環器系の疾患	41	呼吸器系の疾患	20	消化器系の疾患	8	
90歳以上	72	新生物	21	循環器系の疾患	20	呼吸器系の疾患	9	消化器系の疾患	6	

性別	年齢階層	5	6	7	8				
男	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0		
	1～9歳	-	0	-	0	-	0		
	10～19歳	-	0	-	0	-	0		
	20～29歳	-	0	-	0	-	0		
	30～39歳	-	0	-	0	-	0		
	40～49歳	-	0	-	0	-	0		
	50～59歳	特殊目的用コード	2	感染症及び寄生虫症	1	神経系の疾患	1	消化器系の疾患	1
	60～69歳	特殊目的用コード	2	神経系の疾患	1	皮膚及び皮下組織の疾患	1	-	0
	70～79歳	感染症及び寄生虫症	9	腎尿路生殖器系の疾患	6	特殊目的用コード	5	その他	11
	80～89歳	特殊目的用コード	8	感染症及び寄生虫症	5	腎尿路生殖器系の疾患	5	その他	11
90歳以上	消化器系の疾患	3	特殊目的用コード	3	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2	その他	2	
女	0～1歳未満	-	0	-	0	-	0		
	1～9歳	-	0	-	0	-	0		
	10～19歳	-	0	-	0	-	0		
	20～29歳	-	0	-	0	-	0		
	30～39歳	-	0	-	0	-	0		
	40～49歳	-	0	-	0	-	0		
	50～59歳	腎尿路生殖器系の疾患	1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1	-	0	-	0
	60～69歳	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	神経系の疾患	1	消化器系の疾患	1	腎尿路生殖器系の疾患	1
	70～79歳	腎尿路生殖器系の疾患	4	特殊目的用コード	4	感染症及び寄生虫症	3	その他	6
	80～89歳	腎尿路生殖器系の疾患	7	感染症及び寄生虫症	6	損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	その他	9
90歳以上	感染症及び寄生虫症	4	腎尿路生殖器系の疾患	4	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3	その他	5	





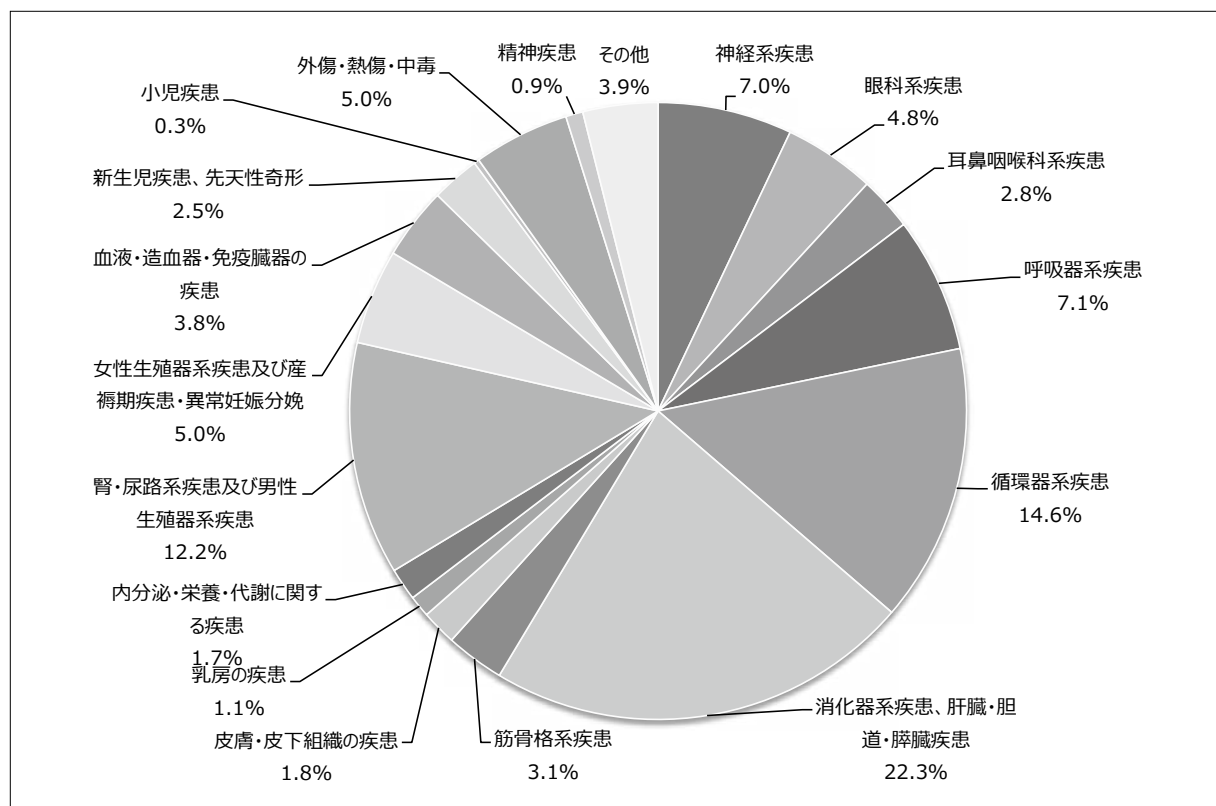
**D P C 統 計**



## ●全科MDC2別退院患者数(2021年度)

対象：2021年4月1日～2022年3月31日退院患者（自費患者を除く）

MDC番号	分類名	件数	割合	平均在院日数	DPC期間Ⅱ超率
MDC01	神経系疾患	1,314	7.0%	22.1日	40.9%
MDC02	眼科系疾患	896	4.8%	4.4日	19.4%
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	526	2.8%	9.8日	26.2%
MDC04	呼吸器系疾患	1,322	7.1%	17.1日	36.3%
MDC05	循環器系疾患	2,718	14.6%	11.6日	25.7%
MDC06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	4,157	22.3%	12.6日	36.2%
MDC07	筋骨格系疾患	573	3.1%	21.8日	44.5%
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	343	1.8%	13.0日	37.3%
MDC09	乳房の疾患	211	1.1%	6.5日	7.1%
MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	317	1.7%	12.7日	34.7%
MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	2,280	12.2%	10.6日	20.2%
MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	930	5.0%	8.2日	16.9%
MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	703	3.8%	19.5日	28.2%
MDC14	新生児疾患、先天性奇形	472	2.5%	12.2日	22.9%
MDC15	小児疾患	51	0.3%	12.0日	76.5%
MDC16	外傷・熱傷・中毒	941	5.0%	19.5日	38.2%
MDC17	精神疾患	168	0.9%	62.4日	-
MDC18	その他	733	3.9%	18.1日	19.9%
	総件数	18,655	100.0%	14.0日	29.5%



## ●全診療科 MDC2別上位疾患(2021年度)

対象：2021年4月1日～2022年3月31日退院患者（自費を除く）

### MDC01：神経系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	010060	脳梗塞	510	38.8%	22.8日	45.7%
2	010040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	199	15.1%	25.3日	51.8%
3	010230	てんかん	110	8.4%	13.9日	35.5%
4	010030	未破裂脳動脈瘤	97	7.4%	6.2日	10.3%
5	010010	脳腫瘍	77	5.9%	32.3日	45.5%
6	010020	くも膜下出血、破裂脳動脈瘤	66	5.0%	25.1日	40.9%
7	010070	脳血管障害	61	4.6%	17.8日	26.2%
8	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	38	2.9%	37.2日	47.4%
9	010200	水頭症	32	2.4%	15.1日	15.6%
10	010160	パーキンソン病	24	1.8%	33.7日	54.2%
		その他	100	7.6%		
		合計	1,314	100.0%	22.1日	40.9%

### MDC02：眼科系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	020110	白内障、水晶体の疾患	468	52.2%	2.3日	1.1%
2	020220	緑内障	119	13.3%	6.0日	34.5%
3	020200	黄斑、後極変性	70	7.8%	6.9日	51.4%
4	020160	網膜剥離	58	6.5%	10.4日	58.6%
5	020230	眼瞼下垂	57	6.4%	2.4日	12.3%
6	020180	糖尿病性増殖性網膜症	34	3.8%	7.6日	35.3%
7	020240	硝子体疾患	29	3.2%	5.3日	58.6%
8	020210	網膜血管閉塞症	14	1.6%	6.6日	14.3%
9	02001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	11	1.2%	5.7日	45.5%
10	020350	脈絡膜の疾患	9	1.0%	8.4日	55.6%
		その他	27	3.0%		
		合計	896	100.0%	4.4日	19.4%

### MDC03：耳鼻咽喉科系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎	87	16.5%	8.1日	49.4%
2	030350	慢性副鼻腔炎	80	15.2%	4.4日	3.8%
3	03001x	頭頸部悪性腫瘍	75	14.3%	30.3日	52.0%
4	030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患	56	10.6%	7.6日	5.4%
5	030150	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍	36	6.8%	7.0日	22.2%
6	030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	28	5.3%	8.3日	39.3%
7	030390	顔面神経障害	26	4.9%	7.2日	7.7%
8	030428	突発性難聴	25	4.8%	7.0日	8.0%
9	030250	睡眠時無呼吸	22	4.2%	2.0日	0.0%
10	030400	前庭機能障害	19	3.6%	4.9日	47.4%
		その他	72	13.7%		
		合計	526	100.0%	9.8日	26.2%

### MDC04：呼吸器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	040040	肺の悪性腫瘍	315	23.8%	15.8日	29.5%

2	040080	肺炎等	270	20.4%	18.2日	38.9%
3	040081	誤嚥性肺炎	169	12.8%	24.3日	41.4%
4	040110	間質性肺炎	107	8.1%	20.3日	40.2%
5	040100	喘息	86	6.5%	6.0日	29.1%
6	040090	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症(その他)	64	4.8%	6.3日	46.9%
7	040200	気胸	60	4.5%	11.8日	38.3%
8	040150	肺・縦隔の感染、膿瘍形成	57	4.3%	30.0日	45.6%
9	040120	慢性閉塞性肺疾患	47	3.6%	12.9日	23.4%
10	04026x	肺高血圧性疾患	25	1.9%	8.0日	28.0%
		その他	122	9.2%		
		合計	1,322	100.0%	17.1日	36.3%

### MDC05 : 循環器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	572	21.0%	6.2日	22.2%
2	050070	頻脈性不整脈	373	13.7%	7.1日	17.7%
3	050130	心不全	356	13.1%	21.2日	38.5%
4	050170	閉塞性動脈疾患	330	12.1%	9.9日	21.5%
5	050030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む)、再発性心筋梗塞	307	11.3%	14.6日	26.1%
6	050210	徐脈性不整脈	261	9.6%	7.6日	17.6%
7	050080	弁膜症(連合弁膜症を含む)	197	7.2%	11.0日	19.3%
8	050340	その他の循環器の障害	56	2.1%	19.1日	25.0%
9	050161	解離性大動脈瘤	56	2.1%	31.1日	55.4%
10	050163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤	55	2.0%	10.9日	16.4%
		その他	155	5.7%		
		合計	2,718	100.0%	11.6日	25.7%

### MDC06 : 消化器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	616	14.8%	8.4日	29.4%
2	060335	胆嚢炎等	352	8.5%	12.1日	26.1%
3	060020	胃の悪性腫瘍	351	8.4%	16.3日	33.3%
4	060035	結腸(虫垂を含む)の悪性腫瘍	275	6.6%	16.8日	49.1%
5	060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)	226	5.4%	9.4日	16.4%
6	060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	210	5.1%	14.3日	33.8%
7	060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む)	190	4.6%	6.5日	91.6%
8	06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	190	4.6%	17.0日	41.1%
9	060040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	185	4.5%	20.5日	54.1%
10	060160	鼠径ヘルニア	173	4.2%	2.6日	4.0%
		その他	1,389	33.4%		
		合計	4,157	100.0%	12.6日	36.2%

### MDC07 : 筋骨格系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	070560	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患	145	25.3%	22.6日	44.8%
2	07040x	股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む)	51	8.9%	20.7日	41.2%
3	070343	脊柱管狭窄(脊椎症を含む) 腰部骨盤、不安定椎	50	8.7%	20.0日	52.0%
4	070341	脊柱管狭窄(脊椎症を含む) 頸部	36	6.3%	21.8日	44.4%
5	070010	骨軟部の良性腫瘍(脊椎脊髄を除く)	32	5.6%	4.2日	31.3%
6	070470	関節リウマチ	31	5.4%	13.6日	22.6%
7	070230	膝関節症(変形性を含む)	29	5.1%	21.2日	51.7%



8	070395	壊死性筋膜炎	25	4.4%	44.5日	48.0%
9	070330	脊椎感染(感染を含む)	22	3.8%	59.0日	63.6%
10	070071	骨髄炎(上肢以外)	19	3.3%	33.8日	42.1%
		その他	133	23.2%		
		合計	573	100.0%	21.8日	44.5%

#### MDC08 : 皮膚・皮下組織の疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	080010	膿皮症	103	30.0%	16.8日	45.6%
2	080006	皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外)	77	22.4%	7.0日	20.8%
3	080270	食物アレルギー	35	10.2%	1.7日	54.3%
4	080020	帯状疱疹	30	8.7%	10.1日	23.3%
5	080007	皮膚の良性新生物	14	4.1%	4.0日	42.9%
6	080110	水疱症	13	3.8%	49.5日	84.6%
7	080180	母斑、母斑症	10	2.9%	3.9日	20.0%
8	080250	褥瘡潰瘍	10	2.9%	29.2日	30.0%
9	080220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	8	2.3%	2.9日	25.0%
10	080100	薬疹、中毒疹	8	2.3%	64.8日	62.5%
10	080090	紅斑症	8	2.3%	9.4日	37.5%
		その他	27	7.9%		
		合計	343	100.0%	13.0日	37.3%

#### MDC09 : 乳房の疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	090010	乳房の悪性腫瘍	201	95.3%	6.7日	7.5%
2	090020	乳房の良性腫瘍	10	4.7%	3.0日	0.0%
		合計	211	100.0%	6.5日	7.1%

#### MDC10 : 内分泌・栄養・代謝に関する疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	100393	その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害	51	16.1%	11.0日	27.5%
2	100020	甲状腺の悪性腫瘍	42	13.2%	15.2日	50.0%
3	10007x	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)	33	10.4%	14.0日	39.4%
4	100250	下垂体機能低下症	28	8.8%	4.4日	14.3%
5	100130	甲状腺の良性結節	19	6.0%	6.1日	0.0%
6	100210	低血糖症	15	4.7%	12.3日	40.0%
7	100260	下垂体機能亢進症	15	4.7%	11.2日	33.3%
8	100040	糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡	15	4.7%	17.4日	60.0%
9	100392	カルシウム代謝障害	10	3.2%	17.9日	60.0%
10	100370	アミロイドーシス	9	2.8%	16.0日	33.3%
		その他	80	25.2%		
		合計	317	100.0%	12.7日	34.7%

#### MDC11 : 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	110080	前立腺の悪性腫瘍	597	26.2%	3.9日	7.7%
2	110070	膀胱腫瘍	348	15.3%	9.0日	16.1%
3	110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	317	13.9%	21.4日	39.4%
4	110310	腎臓又は尿路の感染症	300	13.2%	14.5日	30.3%
5	11012x	上部尿路疾患	251	11.0%	4.1日	10.4%
6	110290	急性腎不全	74	3.2%	26.1日	43.2%

7	11013x	下部尿路疾患	68	3.0%	4.4日	10.3%
8	110200	前立腺肥大症等	57	2.5%	7.1日	21.1%
9	110060	腎盂・尿管の悪性腫瘍	57	2.5%	9.9日	17.5%
10	11022x	男性生殖器疾患	50	2.2%	8.1日	24.0%
		その他	161	7.1%		
		合計	2,280	100.0%	10.6日	20.2%

#### MDC12 : 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	218	23.4%	7.0日	19.3%
2	120180	胎児及び胎児付属物の異常	126	13.5%	8.2日	9.5%
3	120260	分娩の異常	93	10.0%	7.3日	6.5%
4	120010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	90	9.7%	6.0日	12.2%
5	120060	子宮の良性腫瘍	80	8.6%	7.1日	8.8%
6	120070	卵巣の良性腫瘍	74	8.0%	7.1日	13.5%
7	120170	早産、切迫早産	47	5.1%	14.4日	23.4%
8	120160	妊娠高血圧症候群関連疾患	38	4.1%	9.5日	23.7%
9	120165	妊娠合併症等	33	3.5%	10.3日	33.3%
10	120110	子宮・子宮附属器の炎症性疾患	28	3.0%	10.1日	50.0%
		その他	103	11.1%		
		合計	930	100.0%	8.2日	16.9%

#### MDC13 : 血液・造血管器・免疫臓器の疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	130030	非ホジキンリンパ腫	330	46.9%	19.7日	30.0%
2	130010	急性白血病	105	14.9%	22.8日	18.1%
3	130040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物	77	11.0%	22.9日	22.1%
4	130060	骨髄異形成症候群	76	10.8%	14.0日	31.6%
5	130090	貧血(その他)	34	4.8%	11.8日	38.2%
6	130110	出血性疾患(その他)	22	3.1%	16.6日	22.7%
7	130080	再生不良性貧血	12	1.7%	21.8日	8.3%
8	130120	血液疾患(その他)	9	1.3%	11.2日	33.3%
9	130070	白血球疾患(その他)	7	1.0%	34.6日	71.4%
10	130050	骨髄増殖性腫瘍	7	1.0%	22.4日	42.9%
		その他	24	3.4%		
		合計	703	100.0%	19.5日	28.2%

#### MDC14 : 新生児疾患・先天性奇形

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	140010	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	396	83.9%	13.6日	22.5%
2	140230	喉頭の疾患(その他)	15	3.2%	4.1日	6.7%
3	140170	正中頸嚢胞・側頸嚢胞	8	1.7%	6.3日	50.0%
4	140420	腸重積	8	1.7%	6.4日	25.0%
5	14029x	動脈管開存症、心房中隔欠損症	6	1.3%	4.0日	33.3%
6	140590	停留精巣	6	1.3%	2.8日	0.0%
7	14031x	先天性心疾患(動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く)	5	1.1%	9.6日	20.0%
8	140210	先天性耳瘻孔、副耳	5	1.1%	3.0日	0.0%
9	140490	手足先天性疾患	3	0.6%	3.3日	0.0%
10	140580	先天性下部尿路疾患	3	0.6%	5.0日	33.3%
		その他	17	3.6%		
		合計	472	100.0%	12.2日	22.9%

**MDC15 : 小児疾患**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	150070	川崎病	26	51.0%	17.1日	80.8%
2	150040	熱性けいれん	22	43.1%	5.9日	77.3%
3	150120	脳性麻痺	3	5.9%	13.7日	33.3%
		合計	51	100.0%	12.0日	76.5%

**MDC16 : 外傷・熱傷・中毒**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	160100	頭蓋・頭蓋内損傷	242	25.7%	20.3日	24.8%
2	160800	股関節・大腿近位の骨折	212	22.5%	29.3日	59.4%
3	161070	薬物中毒(その他の中毒)	51	5.4%	4.4日	13.7%
4	160740	肘関節周辺の骨折・脱臼	37	3.9%	8.2日	29.7%
5	160835	下腿足関節周辺の骨折	36	3.8%	16.6日	25.0%
6	160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む)	33	3.5%	24.5日	30.3%
7	160200	顔面損傷(口腔、咽頭損傷を含む)	31	3.3%	5.9日	35.5%
8	160870	頸椎頸髄損傷	30	3.2%	38.9日	63.3%
9	160820	膝関節周辺の骨折・脱臼	25	2.7%	27.9日	44.0%
10	161060	詳細不明の損傷等	23	2.4%	3.9日	30.4%
		その他	221	23.5%		
		合計	941	100.0%	19.5日	38.2%

**MDC17 : 精神疾患**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	170030	統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害	75	44.6%	91.3日	-
2	170040	気分[感情]障害	68	40.5%	44.4日	-
3	170050	神経症性障害,ストレス関連障害及び身体表現性障害	10	6.0%	14.2日	-
4	170060	その他の精神及び行動の障害	10	6.0%	32.6日	-
5	170020	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	5	3.0%	32.2日	-
		合計	168	100.0%	62.4日	-

**MDC18 : その他**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	180030	その他の感染症(真菌を除く)	456	62.2%	15.0日	14.0%
2	180010	敗血症	142	19.4%	28.5日	39.4%
3	180040	手術・処置等の合併症	106	14.5%	17.5日	17.9%
4	180050	その他の悪性腫瘍	14	1.9%	7.4日	14.3%
5	180060	その他の新生物	10	1.4%	5.0日	20.0%
6	180035	その他の真菌感染症	3	0.4%	127.7日	66.7%
7	180020	性感染症	2	0.3%	9.0日	50.0%
		合計	733	100.0%	14.0日	29.5%

## ●診療科別 診断群分類別(MDC6) 上位頻度疾患(2021年度)

対象：2021年4月1日から2022年3月31日退院患者（自費を除く）

### 診療科：内科 消化器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	595	23.3%	8.3日	28.6%
2	060020	胃の悪性腫瘍	222	8.7%	13.3日	28.4%
3	060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)	194	7.6%	8.2日	16.0%
4	060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む)	182	7.1%	6.3日	93.4%
5	06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	136	5.3%	15.4日	44.1%
6	060102	穿孔又は膿瘍を伴わない憩室性疾患	127	5.0%	7.2日	26.0%
7	060035	結腸(虫垂を含む)の悪性腫瘍	118	4.6%	13.8日	70.3%
8	060335	胆嚢炎等	111	4.3%	20.6日	44.1%
9	060130	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患)	95	3.7%	9.9日	43.2%
10	060350	急性膵炎	94	3.7%	14.7日	51.1%
		その他	681	26.7%		
		合計	2,555	100.0%	11.7日	40.2%

### 診療科：内科 循環器系疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	553	22.5%	5.5日	21.3%
2	050070	頻脈性不整脈	368	15.0%	6.9日	17.1%
3	050130	心不全	320	13.0%	21.8日	39.7%
4	050170	閉塞性動脈疾患	309	12.6%	8.5日	21.0%
5	050030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む)、再発性心筋梗塞	292	11.9%	14.2日	26.0%
6	050210	徐脈性不整脈	252	10.3%	7.2日	17.5%
7	050080	弁膜症(連弁膜症を含む)	159	6.5%	8.4日	19.5%
8	050340	その他の循環器の障害	55	2.2%	18.7日	23.6%
9	050161	解離性大動脈瘤	33	1.3%	19.3日	57.6%
10	050190	肺塞栓症	31	1.3%	15.6日	51.6%
		その他	83	3.4%		
		合計	2,455	100.0%	10.6日	24.8%

### 診療科：内科 呼吸器疾患

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	040080	肺炎等	227	241.5%	17.9日	35.7%
2	040040	肺の悪性腫瘍	217	230.9%	18.3日	30.0%
3	040081	誤嚥性肺炎	147	156.4%	21.4日	40.1%
4	040110	間質性肺炎	100	106.4%	19.9日	39.0%
5	040120	慢性閉塞性肺疾患	47	50.0%	12.9日	23.4%
6	040150	肺・縦隔の感染、膿瘍形成	45	47.9%	26.6日	48.9%
7	04026x	肺高血圧性疾患	25	26.6%	8.0日	28.0%
8	040100	喘息	15	16.0%	8.0日	40.0%
9	040200	気胸	13	13.8%	13.8日	38.5%
10	040050	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍	11	11.7%	14.3日	36.4%

		その他	52	55.3%		
		合計	899	956.4%	18.6日	35.6%

**診療科：内科 神経系疾患**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	010060	脳梗塞	439	67.2%	20.3日	42.6%
2	010230	てんかん	69	10.6%	17.4日	47.8%
3	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	27	4.1%	34.0日	55.6%
4	010160	パーキンソン病	24	3.7%	33.7日	54.2%
5	010061	一過性脳虚血発作	13	2.0%	4.8日	23.1%
6	010110	免疫介在性・炎症性ニューロパチー	11	1.7%	53.1日	72.7%
7	010010	脳腫瘍	11	1.7%	42.0日	63.6%
8	010170	基底核等の変性疾患	8	1.2%	32.0日	50.0%
9	010310	脳の障害(その他)	7	1.1%	9.3日	57.1%
10	010290	自律神経系の障害	6	0.9%	6.2日	33.3%
		その他	38	5.8%		
		合計	653	100.0%	22.4日	44.9%

**診療科：内科 血液系疾患**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	130030	非ホジキンリンパ腫	318	48.6%	19.9日	29.6%
2	130010	急性白血病	105	16.1%	22.8日	18.1%
3	130040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物	75	11.5%	22.9日	22.7%
4	130060	骨髄異形成症候群	75	11.5%	14.0日	32.0%
5	130110	出血性疾患(その他)	18	2.8%	18.4日	16.7%
6	130090	貧血(その他)	14	2.1%	18.7日	50.0%
7	130080	再生不良性貧血	12	1.8%	21.8日	8.3%
8	130050	骨髄増殖性腫瘍	7	1.1%	22.4日	42.9%
9	130120	血液疾患(その他)	6	0.9%	15.3日	50.0%
10	130070	白血球疾患(その他)	5	0.8%	46.4日	100.0%
		その他	19	2.9%		
		合計	654	100.0%	20.2日	28.0%

**診療科：内科 筋骨格系疾患**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	070560	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患	136	58.4%	23.1日	44.9%
2	070470	関節リウマチ	31	13.3%	13.6日	22.6%
3	070330	脊椎感染(感染を含む)	15	6.4%	59.5日	66.7%
4	070510	痛風、関節の障害(その他)	6	2.6%	13.0日	33.3%
5	070071	骨髄炎(上肢以外)	5	2.1%	42.4日	60.0%
6	070395	壊死性筋膜炎	5	2.1%	40.2日	40.0%
7	07010x	化膿性関節炎(下肢)	4	1.7%	22.5日	25.0%
8	071030	その他の筋骨格系・結合組織の疾患	4	1.7%	10.3日	50.0%
9	07034x	脊柱管狭窄(脊椎症を含む)	4	1.7%	11.5日	25.0%

10	070041	軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く)	3	1.3%	9.0日	33.3%
10	070040	骨の悪性腫瘍(脊椎を除く)	3	1.3%	28.0日	0.0%
		その他	17	7.3%		
		合計	233	100.0%	23.9日	43.3%

### 診療科：外科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	060335	胆嚢炎等	240	11.6%	8.0日	17.5%
2	060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	194	9.4%	13.2日	30.9%
3	090010	乳房の悪性腫瘍	188	9.1%	6.5日	3.7%
4	060160	鼠径ヘルニア	160	7.7%	2.6日	3.8%
5	060035	結腸(虫垂を含む)の悪性腫瘍	153	7.4%	19.0日	32.7%
6	060020	胃の悪性腫瘍	128	6.2%	21.5日	42.2%
7	060150	虫垂炎	119	5.8%	7.2日	30.3%
8	060040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	117	5.7%	24.5日	43.6%
9	040040	肺の悪性腫瘍	98	4.7%	10.4日	28.6%
10	060370	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性器臓器を除く)	54	2.6%	29.8日	59.3%
11	06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	52	2.5%	21.3日	32.7%
12	040200	気胸	47	2.3%	11.3日	38.3%
13	050163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤	43	2.1%	7.3日	7.0%
14	060170	閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア	43	2.1%	6.2日	20.9%
15	060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)	32	1.5%	16.6日	18.8%
16	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	20	1.0%	9.8日	50.0%
17	180010	敗血症	20	1.0%	57.4日	50.0%
18	060241	痔核	18	0.9%	3.2日	0.0%
19	060010	食道の悪性腫瘍(頸部を含む)	17	0.8%	22.7日	41.2%
20	060141	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴うもの)	17	0.8%	23.5日	76.5%
20	060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	17	0.8%	31.4日	47.1%
		その他	288	13.9%		
		合計	2,065	100.0%	14.0日	28.2%

### 診療科：心臓外科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	050080	弁膜症(連弁膜症を含む)	38	36.2%	21.9日	18.4%
2	050161	解離性大動脈瘤	22	21.0%	43.0日	50.0%
3	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	12	11.4%	32.3日	41.7%
4	050163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤	11	10.5%	25.8日	54.5%
5	050030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む)、再発性心筋梗塞	8	7.6%	25.6日	25.0%
6	050162	破裂性大動脈瘤	2	1.9%	2.0日	0.0%
7	050130	心不全	2	1.9%	59.5日	50.0%
8	050090	心内膜炎	2	1.9%	59.5日	100.0%
9	160480	心・大血管損傷	2	1.9%	23.5日	0.0%
		その他	6	5.7%		
		合計	105	100.0%	29.8日	37.1%

**診療科：整形外科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	160800	股関節・大腿近位の骨折	207	29.2%	28.9日	58.5%
2	070343	脊柱管狭窄(脊椎症を含む) 腰部骨盤、不安定椎	50	7.0%	20.0日	52.0%
3	07040x	股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む)	47	6.6%	22.1日	44.7%
4	160740	肘関節周辺の骨折・脱臼	37	5.2%	8.2日	29.7%
5	070341	脊柱管狭窄(脊椎症を含む) 頸部	36	5.1%	21.8日	44.4%
6	160835	下腿足関節周辺の骨折	36	5.1%	16.6日	25.0%
7	160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む)	30	4.2%	23.4日	30.0%
8	070230	膝関節症(変形性を含む)	29	4.1%	21.2日	51.7%
9	160870	頸椎頸髄損傷	28	3.9%	40.3日	64.3%
10	160820	膝関節周辺の骨折・脱臼	25	3.5%	27.9日	44.0%
		その他	185	26.1%		
		合計	710	100.0%	24.4日	48.5%

**診療科：脳神経外科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	160100	頭蓋・頭蓋内損傷	220	25.8%	12.5日	25.0%
2	010040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	192	22.5%	25.6日	52.6%
3	010030	未破裂脳動脈瘤	97	11.4%	6.2日	10.3%
4	010060	脳梗塞	66	7.7%	37.3日	63.6%
5	010020	くも膜下出血、破裂脳動脈瘤	65	7.6%	24.7日	40.0%
6	010010	脳腫瘍	60	7.0%	33.0日	45.0%
7	010070	脳血管障害	56	6.6%	12.1日	21.4%
8	010200	水頭症	28	3.3%	16.9日	17.9%
9	010230	てんかん	17	2.0%	8.2日	11.8%
10	100260	下垂体機能亢進症	13	1.5%	12.6日	38.5%
		その他	38	4.5%		
		合計	852	100.0%	19.6日	35.0%

**診療科：形成外科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	020230	眼瞼下垂	55	18.0%	2.4日	12.7%
2	070010	骨軟部の良性腫瘍(脊椎脊髄を除く)	31	10.1%	4.2日	29.0%
3	160200	顔面損傷(口腔、咽頭損傷を含む)	24	7.8%	5.3日	33.3%
4	080010	膿皮症	18	5.9%	24.2日	38.9%
5	090010	乳房の悪性腫瘍	13	4.2%	9.7日	61.5%
6	070520	リンパ節、リンパ管の疾患	13	4.2%	9.6日	46.2%
7	160660	皮下軟部損傷・挫滅損傷、開放創	11	3.6%	12.7日	54.5%
8	070395	壊死性筋膜炎	10	3.3%	45.1日	50.0%
9	070071	骨髓炎(上肢以外)	9	2.9%	34.0日	33.3%
10	160640	外傷性切断	9	2.9%	10.1日	22.2%
10	050170	閉塞性動脈疾患	9	2.9%	45.3日	22.2%

		その他	104	34.0%		
		合計	306	100.0%	13.4日	34.3%

#### 診療科：皮膚科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	080006	皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外)	72	33.5%	6.4日	16.7%
2	080010	膿皮症	39	18.1%	15.0日	48.7%
3	080020	帯状疱疹	23	10.7%	8.6日	17.4%
4	080110	水疱症	13	6.0%	49.5日	84.6%
5	080005	黒色腫	7	3.3%	12.7日	57.1%
6	02001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	7	3.3%	3.7日	14.3%
7	070395	壊死性筋膜炎	6	2.8%	46.3日	50.0%
8	080190	脱毛症	5	2.3%	3.0日	0.0%
9	161070	薬物中毒(その他の中毒)	5	2.3%	3.2日	20.0%
10	080100	薬疹、中毒疹	4	1.9%	24.0日	75.0%
10	080007	皮膚の良性新生物	4	1.9%	4.0日	50.0%
		その他	30	14.0%		
		合計	215	100.0%	12.5日	30.2%

#### 診療科：耳鼻咽喉科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	030350	慢性副鼻腔炎	80	16.4%	4.4日	3.8%
2	030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎	76	15.5%	8.7日	55.3%
3	03001x	頭頸部悪性腫瘍	68	13.9%	32.5日	52.9%
4	030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患	54	11.0%	7.6日	3.7%
5	030150	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍	35	7.2%	7.0日	22.9%
6	100020	甲状腺の悪性腫瘍	24	4.9%	15.0日	62.5%
7	030428	突発性難聴	24	4.9%	6.8日	4.2%
8	030390	顔面神経障害	19	3.9%	7.2日	5.3%
9	030300	声帯の疾患(その他)	16	3.3%	12.3日	68.8%
10	030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	14	2.9%	11.1日	21.4%
		その他	79	16.2%		
		合計	489	100.0%	11.3日	28.8%

#### 診療科：泌尿器科・透析科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	110080	前立腺の悪性腫瘍	595	24.7%	3.9日	7.7%
2	110070	膀胱腫瘍	346	14.4%	9.0日	15.9%
3	110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	311	12.9%	21.2日	38.9%
4	11012x	上部尿路疾患	248	10.3%	4.1日	10.1%
5	110310	腎臓又は尿路の感染症	141	5.9%	13.8日	23.4%
6	11013x	下部尿路疾患	67	2.8%	4.4日	10.4%
7	110200	前立腺肥大症等	56	2.3%	7.2日	21.4%
8	110060	腎盂・尿管の悪性腫瘍	53	2.2%	10.5日	18.9%



9	110290	急性腎不全	52	2.2%	26.8日	38.5%
10	180040	手術・処置等の合併症（透析シャント狭窄等）	49	2.0%	16.7日	18.4%
		その他	488	20.3%		
		合計	2,406	100.0%	10.9日	20.6%

**診療科：産科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	120180	胎児及び胎児付属物の異常	126	33.0%	8.2日	9.5%
2	120260	分娩の異常	93	24.3%	7.3日	6.5%
3	120170	早産、切迫早産	47	12.3%	14.4日	23.4%
4	120160	妊娠高血圧症候群関連疾患	38	9.9%	9.5日	23.7%
5	120165	妊娠合併症等	31	8.1%	10.4日	32.3%
6	120182	前置胎盤及び低置胎盤	12	3.1%	13.2日	16.7%
7	180030	その他の感染症(真菌を除く)	9	2.4%	9.4日	0.0%
8	120290	産科播種性血管内凝固症	5	1.3%	10.4日	20.0%
9	120200	妊娠中の糖尿病	4	1.0%	10.0日	50.0%
10	11012x	上部尿路疾患	3	0.8%	4.3日	33.3%
		その他	14	3.7%		
		合計	382	100.0%	9.2日	14.9%

**診療科：婦人科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	218	35.1%	7.0日	19.3%
2	120010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	89	14.3%	6.0日	11.2%
3	120060	子宮の良性腫瘍	80	12.9%	7.1日	8.8%
4	120070	卵巣の良性腫瘍	74	11.9%	7.1日	13.5%
5	120110	子宮・子宮附属器の炎症性疾患	27	4.3%	9.9日	48.1%
6	120100	子宮内膜症	19	3.1%	6.6日	26.3%
7	120090	生殖器脱出症	14	2.3%	7.1日	7.1%
8	130090	貧血(その他)	14	2.3%	6.1日	21.4%
9	060030	小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍	12	1.9%	19.0日	41.7%
10	120230	子宮の非炎症性障害	10	1.6%	8.5日	10.0%
		その他	64	10.3%		
		合計	621	100.0%	8.0日	19.6%

**診療科：眼科**

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	020110	白内障、水晶体の疾患	468	57.1%	2.3日	1.1%
2	020220	緑内障	118	14.4%	6.0日	34.7%
3	020200	黄斑、後極変性	70	8.5%	6.9日	51.4%
4	020160	網膜剥離	58	7.1%	10.4日	58.6%
5	020180	糖尿病性増殖性網膜症	34	4.2%	7.6日	35.3%
6	020240	硝子体疾患	29	3.5%	5.3日	58.6%
7	020210	網膜血管閉塞症	14	1.7%	6.6日	14.3%

8	020350	脈絡膜の疾患	9	1.1%	8.4日	55.6%
9	020280	角膜の障害	7	0.9%	13.7日	57.1%
10	020320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	4	0.5%	2.8日	0.0%
10	160250	眼損傷	4	0.5%	3.5日	0.0%
10	020360	眼球の障害	4	0.5%	24.0日	75.0%
		その他	10	1.2%		
		合計	819	100.0%	4.5日	19.4%

#### 診療科：小児科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	040100	喘息	71	9.3%	5.6日	26.8%
2	040090	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症(その他)	62	8.1%	5.4日	45.2%
3	180030	その他の感染症(真菌を除く)	60	7.9%	5.3日	10.0%
4	110310	腎臓又は尿路の感染症	49	6.4%	7.2日	6.1%
5	060380	ウイルス性腸炎	41	5.4%	3.5日	19.5%
6	080270	食物アレルギー	31	4.1%	1.7日	48.4%
7	150070	川崎病	26	3.4%	17.1日	80.8%
8	150040	熱性けいれん	22	2.9%	5.9日	77.3%
9	100250	下垂体機能低下症	21	2.8%	3.0日	0.0%
10	010230	てんかん	21	2.8%	5.2日	4.8%
		その他	359	47.1%		
		合計	763	100.0%	8.6日	26.1%

#### 診療科：新生児科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	140010	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	378	98.7%	13.9日	22.5%
2	140230	喉頭の疾患(その他)	2	0.5%	17.0日	0.0%
3	060130	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患)	1	0.3%	13.0日	0.0%
3	140430	腸管の先天異常	1	0.3%	1.0日	0.0%
3	14029x	動脈管開存症、心房中隔欠損症	1	0.3%	3.0日	0.0%
		合計	383	100.0%	13.9日	22.2%

#### 診療科：神経精神科

順位	コード	名称	件数	割合	平均在院日数	Ⅱ超率
1	170030	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	75	46.3%	91.3日	-
2	170040	気分[感情]障害	67	41.4%	44.9日	-
3	170060	その他の精神及び行動の障害	5	3.1%	52.2日	-
4	170020	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	3	1.9%	38.7日	-
5	161070	薬物中毒(その他の中毒)	2	1.2%	29.0日	-
6	170050	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2	1.2%	21.0日	-
7	01021x	認知症	2	1.2%	57.5日	-
		その他	6	3.7%		-
		合計	162	100.0%	68.3日	-



# クリニカル・パスの統計



# ● クリニカル・パス (2021年度)

## 1. 委員会の方針・目標

- ・パスの作成・運用により医療の標準化を進める
- ・チーム医療を推進する
- ・医療の透明化・患者参加型医療を目指す
- ・地域の医療連携を推進する

## 2. 各部会の仕事

### (1)作成支援部会

- ・各科、各病棟のパス作成を支援
- ・申請パスを評価し承認／差し戻しを決定
- ・運用中パスの改訂に協力
- ・電子カルテパスの操作講習会に協力

### (2)アウトカム・バリエーション部会

- ・アウトカム志向のパス作成・運用を推進
- ・各部門のバリエーション分析への協力
- ・電子カルテのアウトカムマスタ、バリエーションマスタの管理

### (3)教育・EBM部会

- ・パス大会の立案・運営
- ・パス勉強会を企画・運営
- ・e-learningの作成、運用、評価活動
- ・パスとEBMとの適合性の検討

### (4)連携部会

- ・院内各委員会との連携、医療の標準化推進
- ・多部門横断的クリニカルパス作成に協力
- ・パスによる院外連携・地域連携の推進
- ・地域連携パス作成・運用・改訂への協力
- ・K K K クリニカルパス研究会の活動に協力

### (5)看護局パス委員会

- ・看護師がパス活動に意欲的に参加できるよう協力する
- ・看護師のパスに関する教育を推進する
- ・看護局内でDPC適応パスの共通理解を進め、パス作成・改定を推進する。

### (6)コア会議

- ・構成；委員長、副委員長、部会長、看護師・メディカルスタッフ・事務局代表
- ・パス関連の重要事項を討議、立案

## 3. 2021年度 クリニカルパス委員会業績

- ・各科1つ以上のパスのバリエーション分析を行い、パス改訂を実施した。
- ・普段パスを使用していない職種の理解の補助のために、e-ラーニング初期編を新たに作成した。
- ・年2回のe-ラーニング強化期間を実施した
- ・退院支援調整パスの使用率50%以上を達成した。

## 4. 2021年度 院内クリニカルパス使用率

院内全体のパス使用率は図1に示すように、退院支援調整パスを含んだ統計になり、毎月75～83%程度になる。ただし、この統計処理のみでは、各科で作成した疾患別治療別パスの使用率が表面化しないため、退院支援調整パスを含まない使用率統計を併用し、各科作成パスの使用率を評価することとしている(図2)。

(文責 小林 康祐)

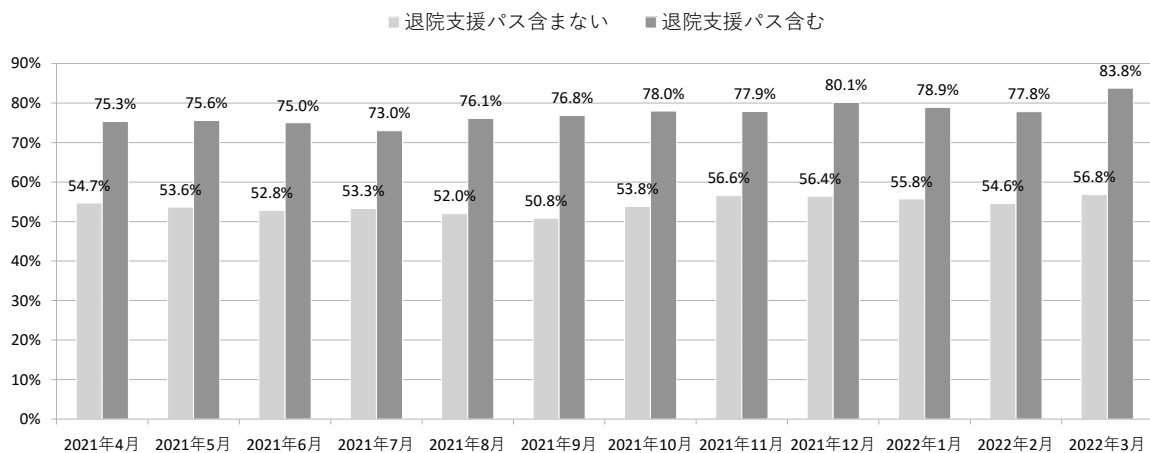


図1 2021年度 クリニカル・パス使用率

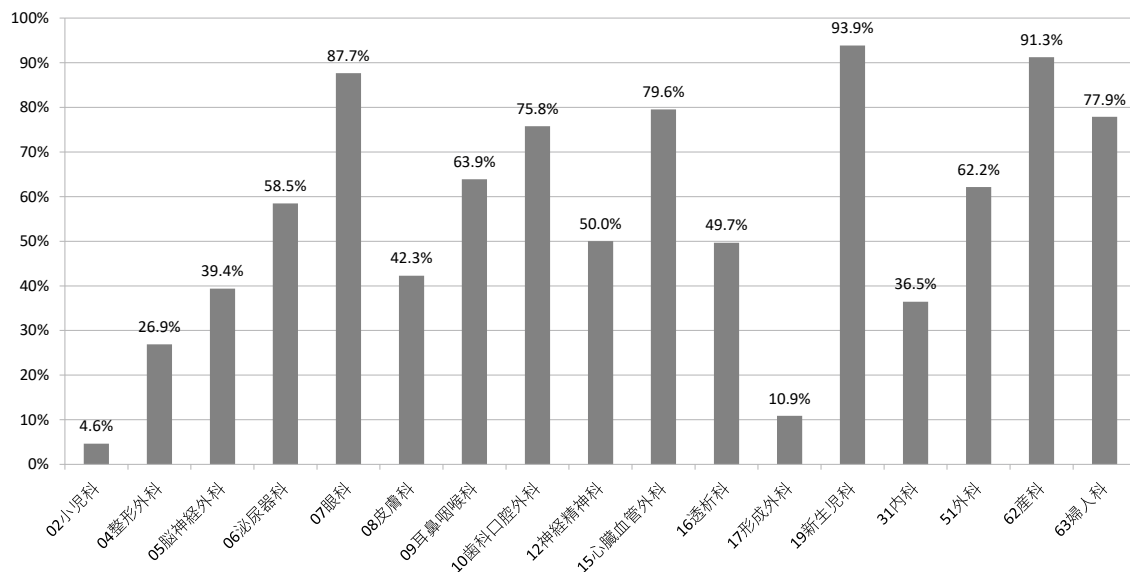


図2 2021年度 診療科別クリニカル・パス使用率

## ●クリニカル・パスの使用件数(2021年度)

電子カルテパス、Yahgeeパスをカウントした。(紙パスは統計対象外)

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
内科	568	561	607	669	2,405
ABL	39	41	56	58	194
AZA 静注 5 日間	2	2			4
AZA 静注 7 日間	4	2	3	5	14
AZA 皮下注 5 日間		1		1	2
AZA 皮下注 7 日間		1	3	3	7
CAG 上肢 (腎機能異常)	2	7	1	3	13
CAG 上肢 (腎機能正常)	10	6	8	7	31
CAG 鼠径 (腎機能異常)	2				2
CAG 鼠径 (腎機能正常)	1		2	2	5
EBUS(超音波気管支鏡検査)一泊	5	8	8	10	31
EPS・ABL	3	6	7	7	23
EUS-FNA パス	6	6	12	6	30
EUS-FNA パス (腎機能低下・高齢者用)	5	6	8	4	23
EVT 創傷あり (腎機能異常)	9	12	1	11	33
EVT 創傷あり (腎機能正常)		7	9	29	45
EVT 創傷あり (透析患者用)	10	3	9	8	30
EVT 創傷なし (腎機能異常)	15	20	15	16	66
EVT 創傷なし (腎機能正常)	18	13	19	18	68
EVT 創傷なし (透析患者用)	20	13	11	6	50
PCI 上肢 (腎機能異常)	37	42	20	32	131
PCI 上肢 (腎機能正常)	37	25	45	46	153
PCI 鼠径 (腎機能異常)	9	12	9	12	42
PCI 鼠径 (腎機能正常)	6	12	13	17	48
R-CHOP 療法 (CHOP 先行)				1	1
R-CHOP 療法 (木曜以外の入院)	4	2			6
アテローム血栓性脳梗塞パス	28	7	17	13	65
シャント PTA	1				1
シャント造設術 (維持透析患者)	1				1
シャント造設術 (導入期患者)	2				2
ペースメーカー・ICD 植え込み術	29	18	34	32	113
ポート造設術	9	10	8	4	31

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
ラジオ波凝固療法 (RFA) : 前日入院用	8	11	1	4	24
ラジオ波凝固療法 (RFA) : 当日入院用	4	11	16	19	50
胃 ESD (当日入院 抗血小板薬内服あり : 腎機能低下・高齢者)	6				6
胃 ESD : 食だし可能 (GF 2回目以降 (抗血小板薬内服あり) 腎機能低下)	3				3
胃 ESD : 食だし可能 (当日入院 抗血小板薬内服あり)	4	1			5
胃 ESD : 食だし可能 (当日入院 抗血小板薬内服あり) 腎機能低下	4				4
胃 ESD : 食だし不可能 (GF 2回目 前日入院 抗血小板薬内服あり)	1				1
胃 ESD : 食だし不可能 (GF 2回目 (抗血小板薬内服あり) 腎機能低下)	1				1
胃 ESD 腎 : 食だし可能 (GF 2回目以降 (前日入院抗血小板薬内服あり))	1				1
胃ポリヘク	2	1	7	6	16
胃ポリヘク (腎機能低下または透析 胃カメラ再検後食だし不可)				1	1
胃ポリヘク (腎機能低下または透析)		2			2
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (前日入院・抗血小板あり : 腎機能低下)		1		1	2
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (前日入院・抗血小板あり)		1		2	3
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (前日入院・抗血小板なし)	6	3	4	4	17
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (前日入院・抗血小板なし : 腎機能低下)	3	1	2	2	8
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院 抗血小板薬内服あり)	5	2			7
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院・抗血小板あり)		2	1	4	7
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院・抗血小板あり : 腎機能低下)		1	4	2	7
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院・抗血小板なし)	2	12	13	14	41
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院・抗血小板なし : 腎機能低下)	1	3	4	1	9
肝生検パス	5	5	9	8	27
肝動脈塞栓術 (TAE)	13	18	4	8	43
経皮的内視鏡下胃瘻造設パス	4	6	11	4	25
骨髄採取 (ドナー用)				1	1
十二指腸 ESD			2		2
十二指腸 ESD (腎機能低下・高齢者 ver.)	2	1	3		6
上腕動脈表在化造設 (維持透析患者)	1				1
食道 ESD	1	1	1	2	5
食道 ESD (腎機能低下・高齢者 ver.)			1	1	2
心原性脳塞栓症パス	2	1	4	7	14
腎生検 (e-GFR50 以下または透析)	1	2	1	1	5
腎生検 (e-GFR50 以上)		1		2	3
睡眠時無呼吸症候群 PSG 検査	2	5	2	5	14
大腸 ESD	15	11	13	8	47
大腸 ESD (腎機能低下または高齢者)	14	16	10	15	55
大腸ポリヘク	10	7	13	23	53
大腸ポリヘク (腎機能低下または透析)	6	14	12	10	42
胆管炎 (ERCP 後入院 : セフメタゾール) 腎機能低下・高齢者 ver	1				1
胆管炎 (当日 ERCP : セフメタゾール)	3	6	1	3	13
胆管炎 (当日 ERCP : セフメタゾール) 腎機能低下・高齢者 ver		2	1		3
胆管炎 (当日 ERCP : タゾピベ)	2	1		1	4
胆管炎 (当日 ERCP : タゾピベ) 腎機能低下・高齢者 ver	1	1	1		3
胆管炎 (翌日 ERCP : セフメタゾール)		1			1
当日前立腺生検 (P 生検)			2		2
当日入院 CAG 上肢 (腎機能正常)	3	4	6	5	18
当日入院 CAG 鼠径 (腎機能正常)			1		1
当日入院 EVT 創傷あり (腎機能正常)	5	3	3	8	19
当日入院 EVT 創傷あり (透析患者用)	3	1	3	6	13
当日入院 EVT 創傷なし (腎機能正常)	7	14	11	15	47
当日入院 EVT 創傷なし (透析患者用)	7	8	10	9	34
当日入院 PCI 上肢 (腎機能正常)	9	6	16	22	53
当日入院 PCI 鼠径 (腎機能正常)	2	4	9	7	22
入院中 CAG 上肢 (腎機能異常)	3	10	4	4	21
入院中 CAG 上肢 (腎機能正常)	4	4	6	4	18
入院中 CAG 鼠径 (腎機能異常)	2			2	4

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
入院中 CAG 鼠径 (腎機能正常)		1	1		2
入院中 PCI 上肢 (腎機能異常)	14	18	20	26	78
入院中 PCI 上肢 (腎機能正常)	10	13	19	8	50
入院中 PCI 鼠径 (腎機能異常)	11	6	11	8	36
入院中 PCI 鼠径 (腎機能正常)	2	11	7	6	26
肺炎	3				3
末梢血幹細胞採取 (ドナー用)		1		1	2
医療者用クロザリル外来運用パス				1	1
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	35	24	18	25	102
医療者用在宅酸素療法導入パス			1	2	3
<b>透析科</b>	<b>136</b>	<b>131</b>	<b>138</b>	<b>258</b>	<b>663</b>
CAPD カテーテル挿入術		1			1
CAPD カテーテル抜去術	1	1	1		3
アテローム血栓性脳梗塞パス	1			1	2
シャント PTA	4	5	2	1	12
シャント造設術 (維持透析患者)	19	12	12	12	55
シャント造設術 (導入期患者)	18	15	15	8	56
ポート造設術		1			1
血液透析導入	5	6	1	8	20
上腕動脈表在化造設 (維持透析患者)	5	10	9	10	34
上腕動脈表在化造設 (導入期患者)		4	5	5	14
腎生検 (e-GFR50 以下または透析)	6	13	13	8	40
腎生検 (e-GFR50 以上)	5	7	7	8	27
当日入院 PCI 鼠径 (腎機能正常)			1		1
入院中 PCI 上肢 (腎機能異常)	1				1
入院中 PCI 鼠径 (腎機能異常)			2		2
外来シャントエコー下 PTA		34	22	14	70
外来シャント PTA クリニカルパス 透析あり	9				9
外来シャント PTA クリニカルパス 透析なし	31	4			35
外来シャント造影クリニカルパス			1	2	3
医療者用血液透析パス アクセスなし (初回～3回)	10	9	20	68	107
医療者用血液透析移行期 No.1 パス		1	3		4
医療者用血液透析移行期 No.2 パス	21	8	5	1	35
医療者用透析導入クリニカルパス シャント造設術後			12	37	49
医療者用透析導入クリニカルパス 動脈表在化術後			7	75	82
<b>小児科</b>	<b>2</b>	<b>13</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>28</b>
その他アレルギー負荷試験		1		3	4
牛乳アレルギー負荷試験		1			1
腎生検 (e-GFR50 以上)				1	1
低身長精査**アルギニン→クロニジン	1	7	2		10
低身長精査～L-DOPA から～	1	1		2	4
低身長精査～アルギニンから～				1	1
低身長精査～インスリンから～			1		1
低身長精査～クロニジンから～			1		1
卵アレルギー負荷試験		3	1	1	5
<b>外科</b>	<b>358</b>	<b>353</b>	<b>332</b>	<b>345</b>	<b>1,388</b>
《VTEver》胃全摘 術後1病日～	2		3	2	7
《VTEver》試験開腹 or バイパス術 術後1病日～				1	1
《VTEver》幽門側胃切除術 術後1病日～	3	3	3	4	13
【共通】胃切除術 (手術前日～当日)	36	23	24	33	116
【共通】直腸癌 (入院日～手術当日)	25	22	15	21	83
EVAR	3	8	8	5	24
EVT 創傷なし (腎機能正常)		1			1
イレウス保存治療	7	8	17	22	54
ポート造設術	15	18	23	17	73
右側結腸パス (前処置なし、前日入院) VTEver	3				3

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
下肢静脈瘤	3	3	2	2	10
開腹 AAA	4	2	5	5	16
開腹胆摘	2	2	2	6	12
肝切除	8	7	12	8	35
甲状腺手術、PHPT 手術	5	6	6	8	25
左側結腸パス（前処置あり、2日前入院） VTEver	6	6	8	8	28
試験開腹 or バイパス術 術後1病日～	4	1	1	3	9
小児鼠径ヘルニア	1	3	2		6
上腕動脈表在化瘤切除術				4	4
成人ヘルニア 1泊2日	35	24	26	21	106
成人ヘルニア 2泊3日	13	18	14	9	54
虫垂切除術	14	9	6	6	35
直腸癌低位前方切除術 術後1病日～	2			2	4
直腸癌低位前方切除術 術後1病日～ VTEver	10	4		3	17
直腸癌低位前方切除術+covering stoma 術後1病日～	1	1			2
直腸癌低位前方切除術+covering stoma 術後1病日～ VTEver	2	1	2		5
乳腺手術（術後：ドレーンあり）パス	27	22	26	24	99
乳腺手術（術後：ドレーンなし）パス	13	29	14	22	78
乳腺手術（術前）パス	38	48	38	46	170
非開腹 ASO、末梢動脈瘤	3	2	4		9
腹腔鏡下胆嚢摘出術	47	62	51	38	198
腹腔鏡下虫垂切除術	12	7	11	14	44
幽門側胃切除術 術後1病日～	1				1
肛門疾患パス	5	6	5	6	22
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	8	7	4	5	24
整形外科	39	37	29	23	128
右人工股関節置換術パス	3	1		2	6
右人工膝関節置換術用パス	2	1	3		6
右大腿骨近位部骨折	2		2	1	5
金曜日入院：右人工股関節置換術パス				2	2
金曜日入院：右人工膝関節置換術用パス	3	2	3	1	9
金曜日入院：左人工股関節置換術パス				1	1
金曜日入院：左人工膝関節置換術用パス	2	1	1		4
頸椎症性脊髄症	10	7	4	2	23
腰部脊柱管狭窄症	12	16	11	11	50
左人工股関節置換術パス	1	6	1		8
左人工膝関節置換術用パス			2	3	5
左大腿骨近位部骨折	4	3	2		9
脳神経外科	50	64	62	68	244
CAS（頸動脈ステント留置術）	6	12	6	16	40
CAS（頸動脈ステント留置術）腎機能低下	4	7	1	2	14
V-P シャント術 金曜日入院～退院まで		1	1		2
V-P シャント術 前日入院～退院まで	5	6	6	4	21
コイル塞栓術	4	4	6	3	17
コイル塞栓術 腎機能低下	2	1		1	4
ジャネットタ術（顔面痙攣）パス 前日入院	3	1	1	1	6
ジャネットタ術パス（三叉神経痛）前日入院	2	1	2	2	7
下垂体腫瘍摘出術（週末入院～退院まで）			1	1	2
下垂体腫瘍摘出術（前日入院～退院まで）		3	3	5	11
血管撮影（前日入院）	1		1		2
血管撮影（当日入院）	8	13	19	8	48
当日前立腺生検（P生検）				1	1
慢性硬膜下血腫 術後入院	1		1	2	4
慢性硬膜下血腫 術後入院（1週間）			3		3
慢性硬膜下血腫 前日入院		3	1	1	5
慢性硬膜下血腫 当日入院	14	12	7	20	53



診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
慢性硬膜下血腫 当日入院 (1週間)			1	1	2
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス			2		2
<b>泌尿器科</b>	<b>304</b>	<b>281</b>	<b>340</b>	<b>344</b>	<b>1,269</b>
PNL1 回目	5	4	2	11	22
RALP 術後5日造影 ロボット支援前立腺摘除術	7	5	2	4	18
RALP 術後7日造影 ロボット支援前立腺摘除術	4	5	1	5	15
RAPN (ロボット支援腎部分切除術)	3	2	2	3	10
TUL	70	53	61	63	247
TURBT	63	43	60	58	224
TURP・TUEB (経尿道的前立腺切除)	14	13	19	17	63
陰嚢水腫	7		5	1	13
鏡視下腎尿管全摘・膀胱部分切除摘	5	5	1	6	17
経尿道的膀胱結石碎石術 (TUVL)	7	11	6	14	38
高位除辜術		1		2	3
根治的前立腺摘除術	2	2	3	4	11
除辜術	1	2	2	4	9
水圧拡張術	3	1	4	2	10
前日 ESWL				1	1
前日入院 前立腺生検 (P生検)	4	3	7	1	15
鼠径ヘルニア	5	2	4	2	13
当日 ESWL	1	3	4	4	12
当日手術 高位除辜術			1	1	2
当日前立腺生検 (P生検)	90	107	136	121	454
内視尿道切開 (尿道狭窄)			3	2	5
尿管鏡検査	4	4	6	5	19
腹腔鏡下腎摘除術 (ラパロ腎摘)	3	5	6	6	20
膀胱全摘回腸導管造設術	3	5	3	3	14
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	3	5	2	3	13
医療者用血液透析パス アクセスなし (初回～3回)				1	1
<b>眼科</b>	<b>168</b>	<b>89</b>	<b>112</b>	<b>149</b>	<b>518</b>
眼瞼下垂 右眼 3日間				1	1
白内障 右眼 2日間	50	27	33	50	160
白内障 右眼 3日間	30	13	12	22	77
白内障 左眼 2日間	47	21	45	57	170
白内障 左眼 3日間	19	15	15	14	63
緑内障 右眼 7日間		2	1	2	5
緑内障 左眼 7日間	1	1	1		3
緑内障+白内障 右眼 7日間	8	5	2	1	16
緑内障+白内障 左眼 7日間	11	3	3	1	18
睫毛内反 右眼 3日間 全身麻酔		1		1	2
睫毛内反 左眼 3日間 全身麻酔		1			1
睫毛内反 両眼 3日間 全身麻酔	2				2
<b>皮膚科</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>19</b>	<b>28</b>	<b>90</b>
ポート造設術				1	1
円形脱毛症 2泊3日	1	1		2	4
全層植皮術 局所麻酔	20	21	19	25	85
<b>耳鼻咽喉科</b>	<b>76</b>	<b>60</b>	<b>80</b>	<b>73</b>	<b>289</b>
ESS	28	19	28	23	98
アデノイド切除・チュービング (小児)		2			2
チュービング (小児)	1	1	3		5
顔面神経麻痺・Hunt		4	1		5
顔面神経麻痺・ベル麻痺	4	1	3	7	15
頸部リンパ節郭清術			1		1
鼓室形成術 (小児)		1		1	2
鼓室形成術 (成人)	2	2	4	4	12
口蓋扁桃摘出術 (小児)	3	2	5	4	14

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
口蓋扁桃摘出術（成人）	9	7	6	11	33
口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除・チュービング（小児）	1	1	2	1	5
喉頭微細手術	2	3	1		6
甲状腺全摘出術			2	1	3
甲状腺部分切除術			2	5	7
耳瘻管摘出術			3		3
全麻リンパ節生検			1		1
唾液腺手術			4	6	10
頭頸部手術パス	17	10	4		31
突発性難聴（中用量）	5	3	8	4	20
突発性難聴（中用量）めまい合併	1	2	1	1	5
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	3	2	1	5	11
<b>歯科・歯科口腔外科</b>	<b>20</b>	<b>13</b>	<b>15</b>	<b>21</b>	<b>69</b>
炎症疾患 手術無し 7日間	1				1
顎骨骨折 非観血整復固定術 局所麻酔 7日間 Ver.	1			2	3
顎変形症手術 上下骨切り 1 4日間	1				1
歯槽部関連疾患 局所麻酔 4日間 Ver.			3	4	7
歯槽部関連疾患 局所麻酔 5日間 Ver.				1	1
歯槽部関連疾患 全身麻酔 4日間 Ver.	9	4	4	8	25
歯槽部関連疾患 全身麻酔 5日間 Ver.	5	5	5	2	17
歯槽部関連疾患 全身麻酔 7日間 Ver.	1	2	2	3	8
上顎洞関連疾患 全身麻酔 7日間 Ver.				1	1
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	2	2	1		5
<b>産科</b>	<b>172</b>	<b>205</b>	<b>204</b>	<b>176</b>	<b>757</b>
円錐切除パス：手術当日入院：外来から手術室		1			1
緊急帝王切開パス：腰麻	9	7	16	13	45
緊急帝王切開パス：腰麻：児は NICU 管理	6	8	13	9	36
緊急帝王切開パス：全麻	1	1			2
緊急帝王切開パス：全麻：児は NICU 管理	1	1			2
頸管縫縮術パス	2				2
後期流産パス（2日間入院）	1			1	2
産褥パス（適用開始産褥1日）：産褥5日退院：児は産科管理	1	1		1	3
産褥パス：産褥4日退院：児はNICU管理：会陰縫合なし		1			1
産褥パス：産褥4日退院：児は産科管理：会陰縫合あり	1	1		1	3
産褥パス：産褥4日退院：児は産科管理：会陰縫合なし		1			1
産褥パス：産褥5日退院：児はNICU管理：会陰縫合あり	3	7	12	10	32
産褥パス：産褥5日退院：児はNICU管理：会陰縫合なし	3	4	3		10
産褥パス：産褥5日退院：児は産科管理：会陰縫合あり	98	123	117	92	430
産褥パス：産褥5日退院：児は産科管理：会陰縫合なし	17	15	13	19	64
選択的帝王切開パス：腰麻	17	13	9	16	55
選択的帝王切開パス：腰麻：児はNICU管理	1	2	5	4	12
選択的帝王切開パス：全麻：児はNICU管理			1		1
中期中絶術パス（2日間入院）				1	1
妊娠悪阻パス：入院10日間	4	5	5	1	15
婦人科開腹術パス：予定手術：ドレーンなし		1			1
腹式単純子宮全摘術：ドレーンあり				1	1
腹式単純子宮全摘術：ドレーンなし	1			1	2
麻酔別腔式手術パス：3日間入院：全身麻酔			1		1
特定妊婦パス	6	13	9	6	34
<b>婦人科</b>	<b>134</b>	<b>148</b>	<b>137</b>	<b>141</b>	<b>560</b>
VTH	1		2		3
ロボット支援腹腔鏡下子宮全摘出手術パス	3	4	1	5	13
円錐切除パス：手術前日入院	1	2	1	2	6
円錐切除パス：手術当日入院：外来から手術室	6	7	15	7	35
円錐切除パス：手術当日入院：病棟から手術室	1	1		1	3
緊急帝王切開パス：腰麻	2	3	3	2	10

診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
緊急帝王切開パス：腰麻：児はNICU管理	1				1
緊急婦人科開腹術パス：全麻：ドレーンあり				1	1
緊急婦人科開腹術パス：全麻：ドレーンなし	1				1
緊急婦人科開腹術パス：全麻+硬膜外：ドレーンなし		1	1		2
緊急腹腔鏡下卵巣・卵管手術パス		6		3	9
経頸管の子宮鏡下手術パス：3日間入院：腰痛麻酔	3	2		4	9
頸管縫縮術パス		1			1
広汎子宮全摘術パス	2	1	1		4
産褥パス：産褥5日退院：児は産科管理：会陰縫合あり	11	1			12
産褥パス：産褥5日退院：児は産科管理：会陰縫合なし	3				3
子宮脱手術パス	3	2	1	4	10
準広汎子宮全摘術パス：ドレーンあり	1	1	1		3
選択的帝王切開パス：腰麻	4	8	5	6	23
選択的帝王切開パス：全麻：児はNICU管理	1				1
妊娠悪阻パス：入院10日間	2	2	2	2	8
婦人科AP療法パス		2			2
婦人科BEP療法パス			3	2	5
婦人科EP療法パス	1				1
婦人科TC/TC+アバスチン用パス	15	28	35	28	106
婦人科化学療法パス	15	19	8	10	52
婦人科開腹術パス：予定手術：ドレーンあり	1	1			2
婦人科開腹術パス：予定手術：ドレーンなし	3	3	1	2	9
腹腔鏡下子宮全摘出手術パス	4	4	8	10	26
腹腔鏡下卵巣・卵管手術パス	16	8	10	12	46
腹式単純子宮全摘術：ドレーンあり	2	7	2	4	15
腹式単純子宮全摘術：ドレーンなし	8	13	15	13	49
麻酔別腔式手術パス：3日間入院：腰椎麻酔	2	2			4
麻酔別腔式手術パス：3日間入院：全身麻酔	2	1	1	1	5
卵巣腫瘍(悪性疑い)手術パス：術後：ドレーンあり	4	5	4	3	16
卵巣腫瘍(悪性疑い)手術パス：術後：ドレーンなし：クレキサンあり	2	1		1	4
卵巣腫瘍(悪性疑い)手術パス：術後：ドレーンなし：クレキサンなし	3	3	5	6	17
卵巣腫瘍(悪性疑い)手術パス：術前	7	8	8	9	32
医療者用緩和ケア病棟入棟初期パス	3	1	4	3	11
新生児科	94	105	120	92	411
医療者用育児指導パス	66	87	98	68	319
医療者用帝王切開で出生した児のパス	28	18	22	24	92
神経精神科	307	432	451	329	1,519
修正型電気けいれん療法 入院用	32	21	49	16	118
医療者用クロザリル外来運用パス	275	405	351	260	1,291
医療者用神経精神科外来地域生活支援パス				6	6
医療者用神経精神科退院支援・調整パス(回復期・社会復帰期)		1	18	17	36
医療者用神経精神科退院支援・調整パス(急性期)		5	33	30	68
救命科	514	536	564	387	2,001
ABL	1		1	1	3
ACS クリニカルパス	48	66	58	68	240
EPS・ABL		1			1
EUS-FNAパス(腎機能低下・高齢者用)				1	1
EVT 創傷あり(腎機能正常)	1				1
EVT 創傷なし(腎機能正常)	2				2
PCI 上肢(腎機能異常)	1	1		2	4
PCI 上肢(腎機能正常)			2	3	5
PCI 鼠径(腎機能異常)			1		1
PCI 鼠径(腎機能正常)			2		2
アテローム血栓性脳梗塞パス	25	48	43	37	153
イレウス保存治療	1	3	5	2	11
シャント造設術(導入期患者)	1				1

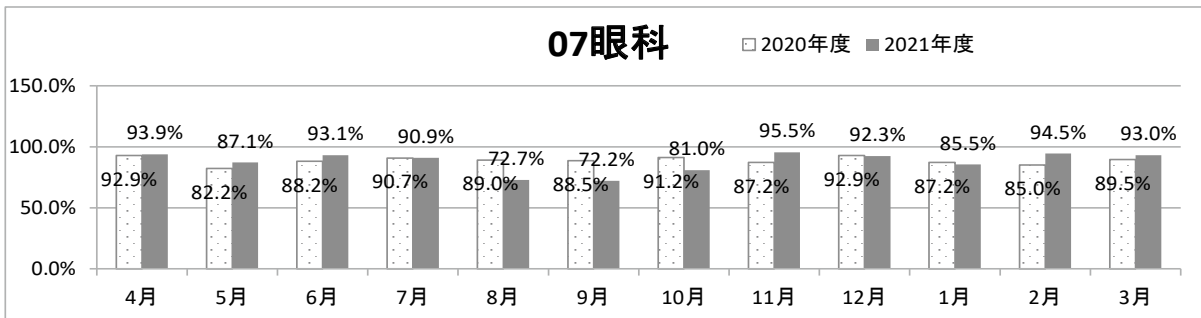
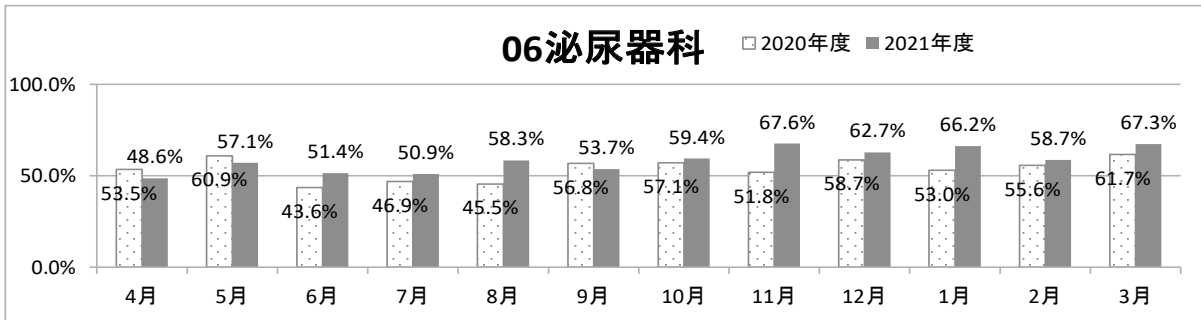
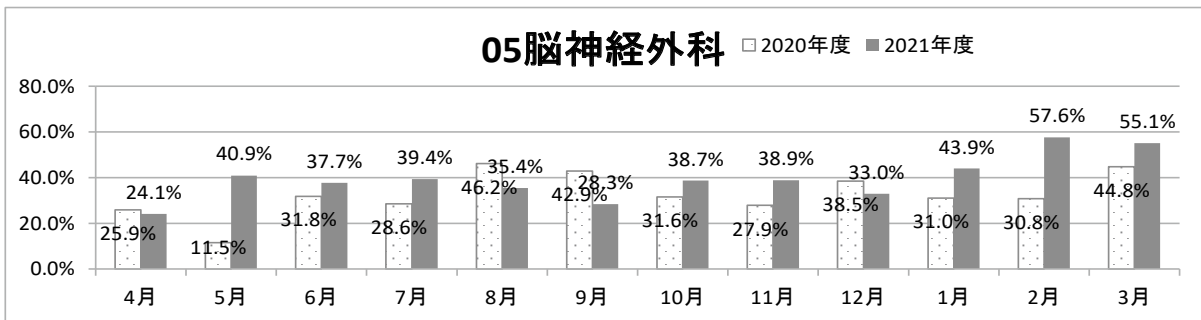
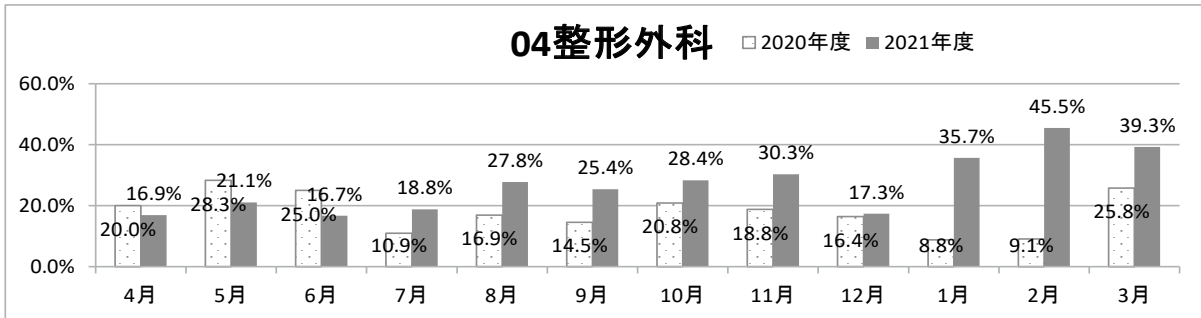
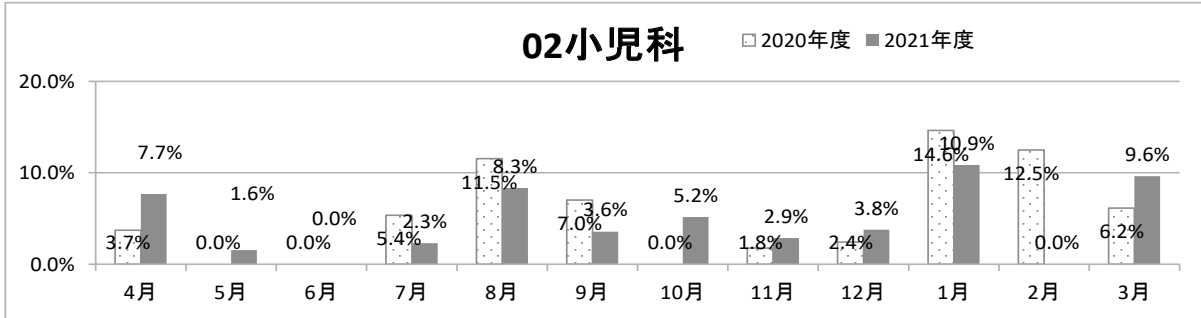
診療科 / パス名	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	総計
ペースメーカー・ICD 植え込み術	2	2			4
ラジオ波凝固療法 (RFA)：当日入院用				1	1
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (前日入院・抗血小板薬なし)				1	1
胃内視鏡の粘膜下層剥離術 (当日入院・抗血小板薬なし：腎機能低下)		1			1
陰嚢水腫				1	1
右大腿骨近位部骨折	2		4	1	7
下肢静脈瘤			1		1
開腹 AAA				1	1
開腹胆摘				1	1
肝動脈塞栓術 (TAE)		1	1		2
顔面神経麻痺・Hunt			1		1
急性虫垂炎クリニカルパス	19	17	15	14	65
急性薬物中毒クリニカルパス	5	4	2	1	12
胸痛クリニカルパス	9	20	7	7	43
緊急婦人科開腹術パス：全麻：ドレーンあり	1				1
緊急腹腔鏡下卵巣・卵管手術パス		1	1		2
経皮的内視鏡下胃瘻造設パス			1	1	2
血液透析導入				1	1
呼吸困難クリニカルパス	33	30	12	9	84
高位除糞術			1	1	2
左大腿骨近位部骨折		2	2	1	5
産褥パス：産褥 5 日退院：児は産科管理：会陰縫合あり	1				1
試験開腹 or バイパス術 術後 1 病日～		1			1
除糞術			1		1
小児：痙攣クリニカルパス	3	8	4		15
消化管出血クリニカルパス	50	31	36	20	137
心原性脳塞栓症パス	5	4	10	11	30
成人ヘルニア 2泊3日		2		1	3
全層植皮術 局所麻酔		1			1
唾液腺手術				1	1
大腿骨骨折クリニカルパス	27	38	35	30	130
大腸ポリペク	1				1
胆管炎 (当日 ERCP：セフメタゾール) 腎機能低下・高齢者 ver	1			1	2
胆道感染・胆管炎クリニカルパス	20	20	12	5	57
虫垂切除術	3	1	2	3	9
腸閉塞クリニカルパス	14	15	20	13	62
当日前立腺生検 (P 生検)			3	5	8
当日入院 CAG 上肢 (腎機能正常)			1		1
当日入院 EVT 創傷なし (腎機能正常)			1		1
当日入院 PCI 上肢 (腎機能正常)			1	2	3
当日入院 PCI 鼠径 (腎機能正常)	1				1
頭蓋内病変クリニカルパス	72	74	111	51	308
乳腺手術 (術前) パス		2			2
入院中 CAG 上肢 (腎機能正常)	1				1
入院中 PCI 上肢 (腎機能正常)			1		1
脳梗塞 (医療者用) クリニカルパス	61	57	70	44	232
脳出血・SAH クリニカルパス	35	40	50	16	141
肺炎	1				1
発熱クリニカルパス	32	24	12	5	73
非開腹 ASO、末梢動脈瘤		2			2
腹腔鏡下胆嚢摘出術			1		1
腹腔鏡下虫垂切除術	1			1	2
慢性硬膜下血腫 術後入院	2				2
慢性硬膜下血腫 前日入院	2				2
慢性硬膜下血腫 当日入院	8	2	10	5	25
慢性硬膜下血腫 当日入院 (1 週間)	1		1		2

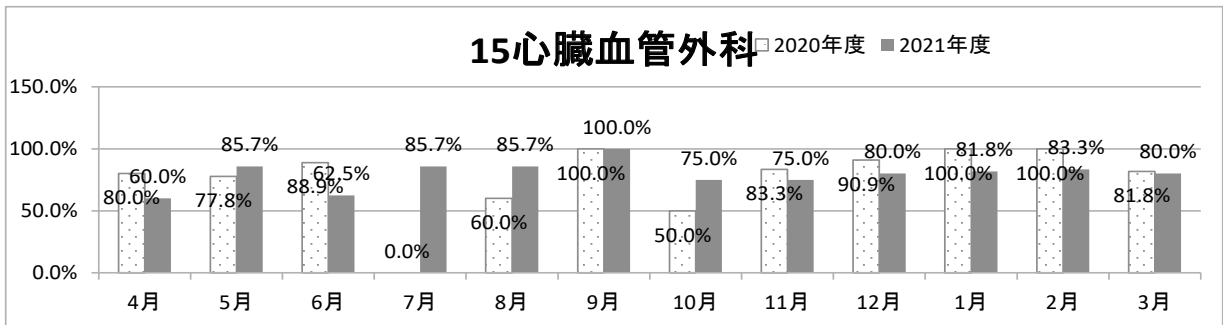
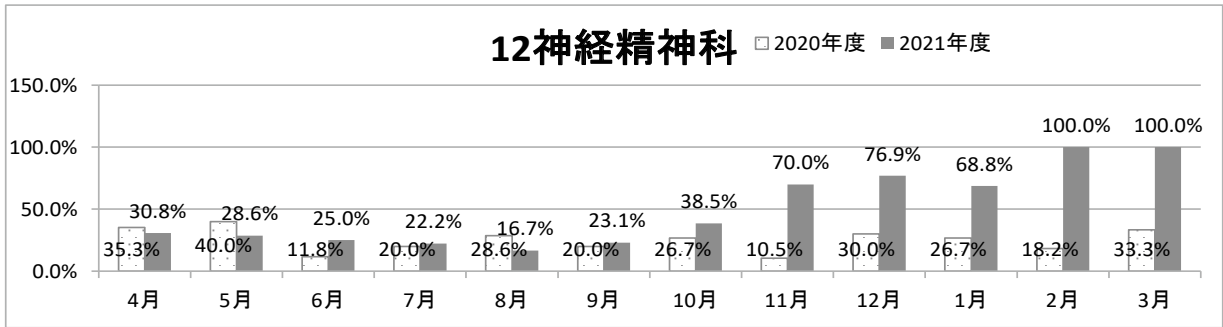
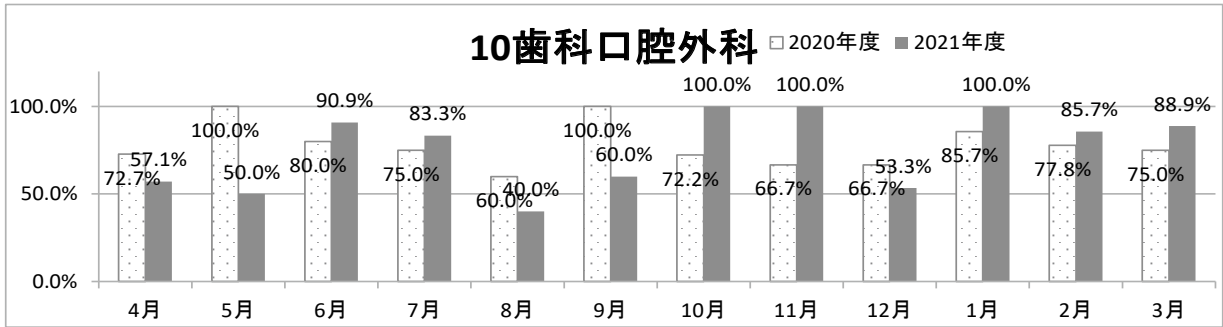
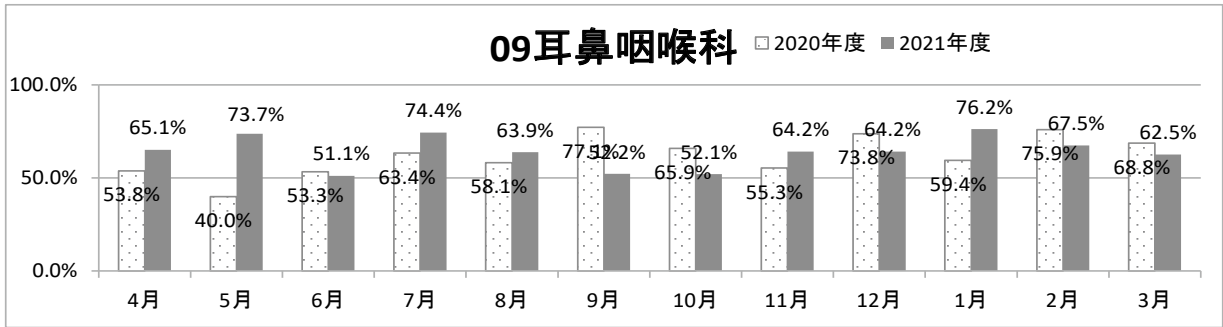
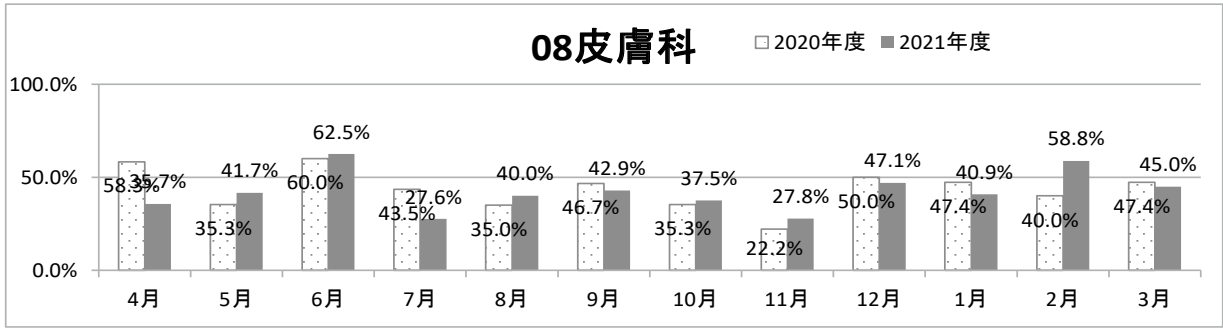
診療科 / パス名	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	総計
慢性硬膜下血腫クリニカルパス	13	13	17	12	55
痙攣クリニカルパス	8	2	5	6	21
医療者用腸閉塞パス		2			2
全体	1,048	1,083	1,192	619	3,942
医療者用輸血療法パス	1,048	1,083	1,192	619	3,942
総件数	4,011	4,133	4,407	3,730	16,281

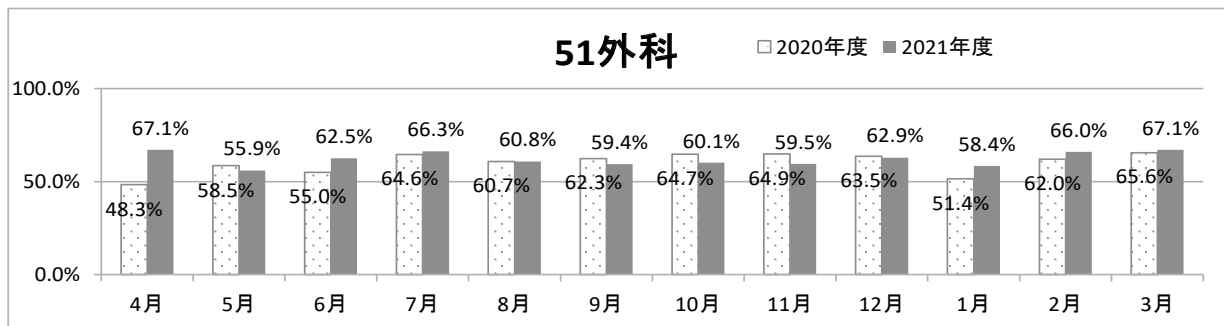
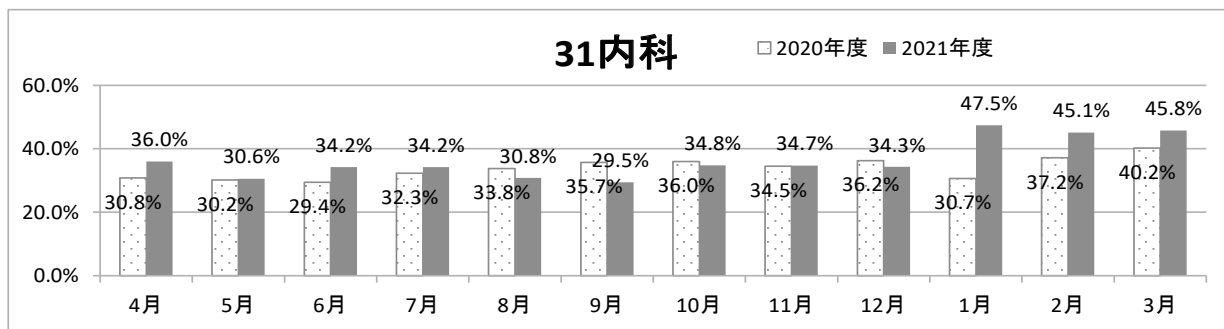
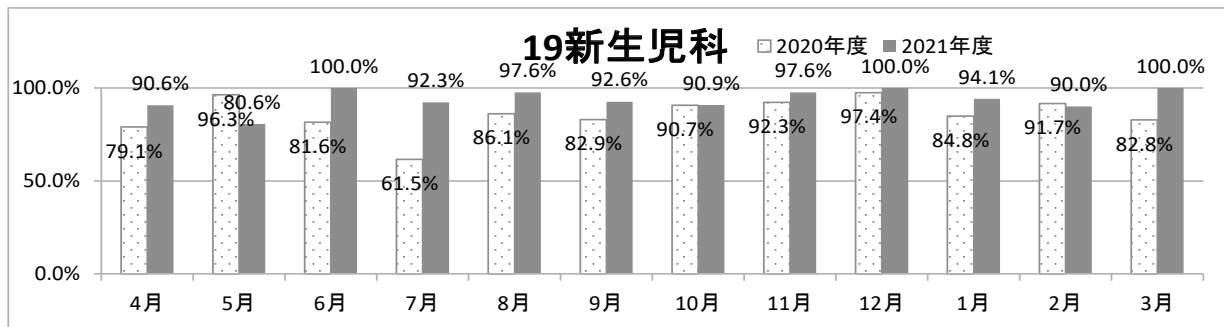
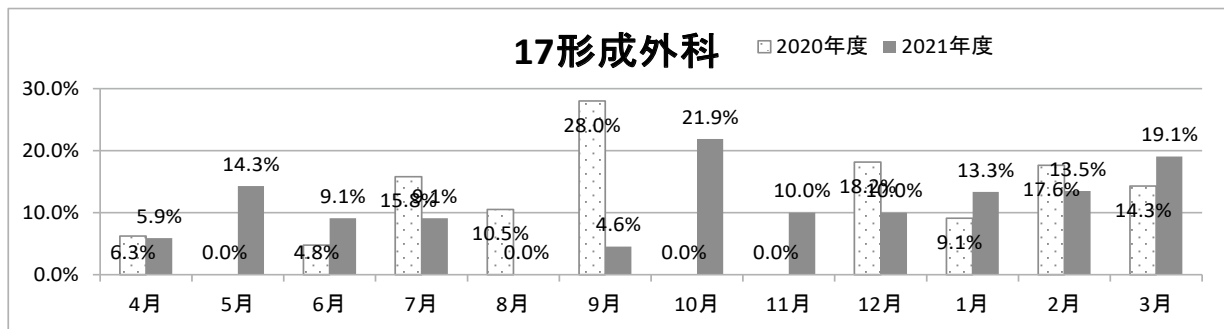
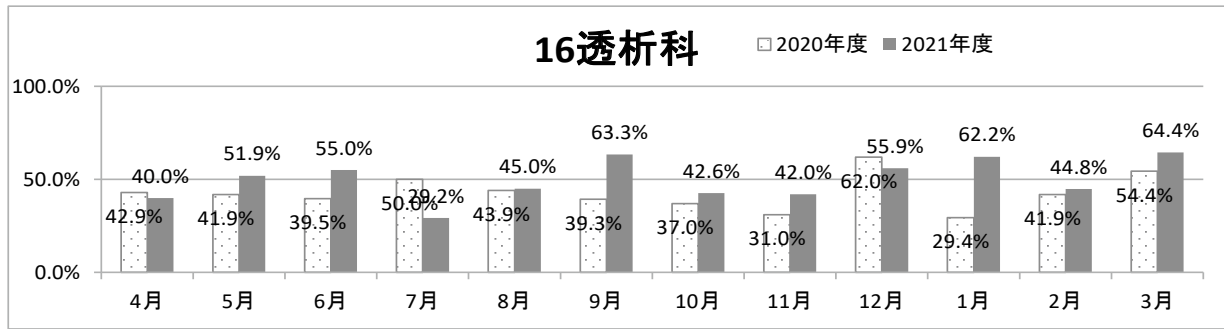
## ●診療科別クリニカル・パス使用率（2021年度）

（退院支援パスは対象外）

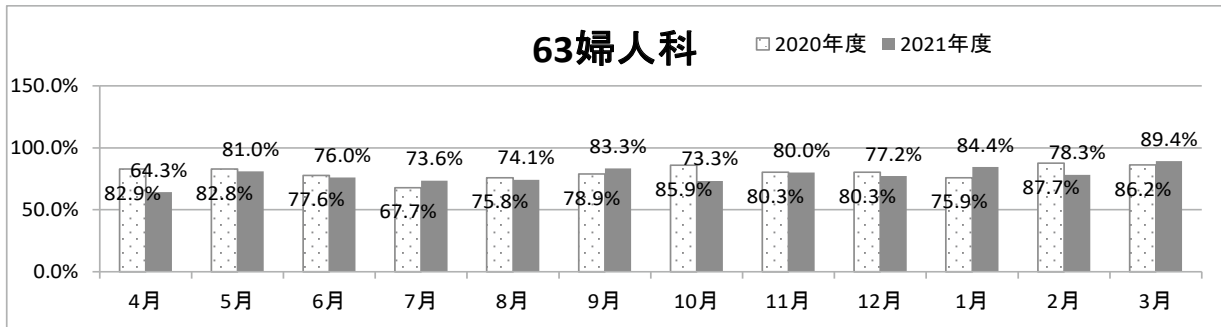
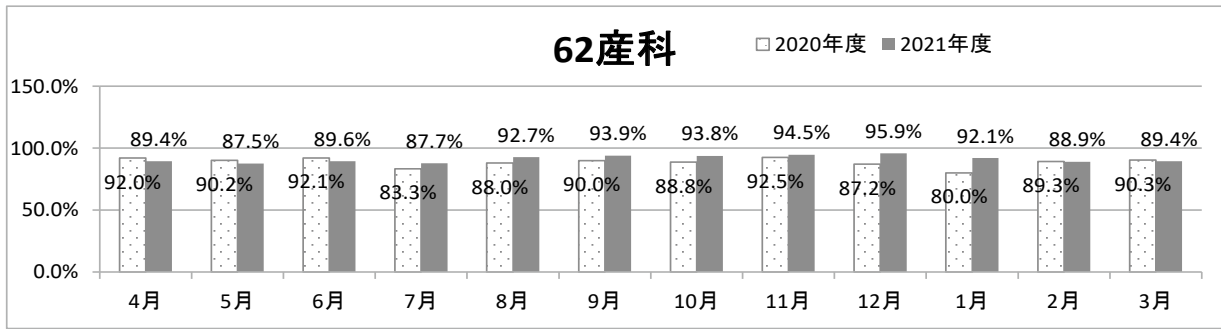
分子：クリニカル・パス適用患者 分母：退院患者















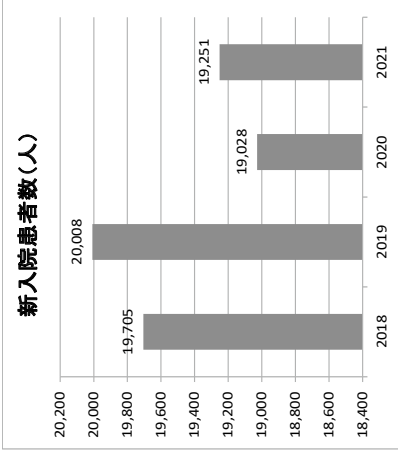


臨床指標



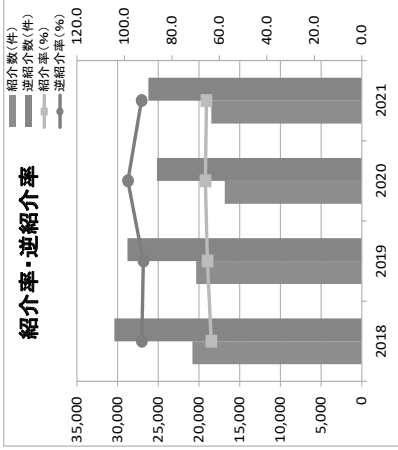
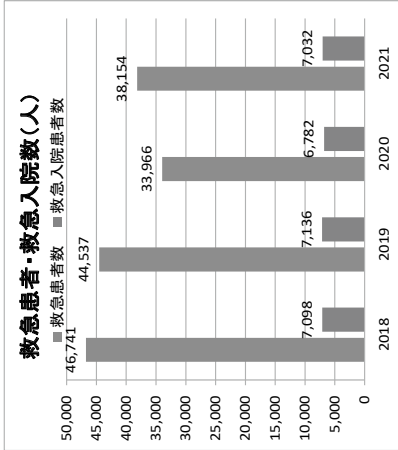
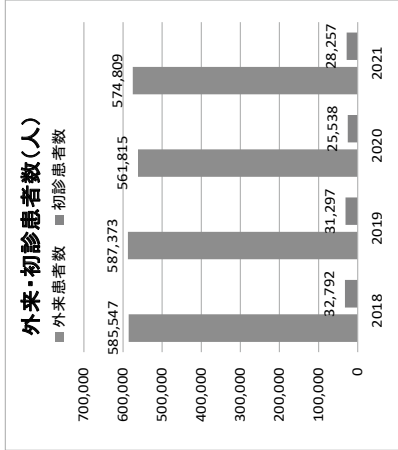
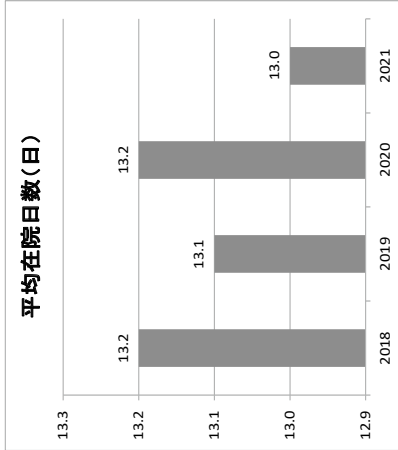
# ● 全体臨床指標

# 全体



区分	2018				2019				2020				2021		2021/2018			
	日数	日	人	円	日数	日	人	円	日数	日	人	円	件	円	件	円	比率	比率
基礎指標	入院診療日数	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	20,650,911	20,650,911	365	365	100.0	100.0
	外来診療日数	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	270,676	270,676	241	242	99.2	99.2
	医師数	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	202	202	188	205	115.2	115.2
	入院延患者数	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	19,251	19,705	19,028	270,676	270,676	241	242	99.2	99.2
分析指標	入院収益 A	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,549,768	13,500,377	14,747,413	20,008	19,251	97.7	97.7
	外来収益 B	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,549,768	14,747,413	12,842,675	13,500,377	14,747,413	20,008	19,251	97.7	97.7	
	診療収益 A+B	32,432,412	33,039,961	35,398,324	32,432,412	33,039,961	35,398,324	32,432,412	33,039,961	35,398,324	32,432,412	33,039,961	33,928,715	35,398,324	33,039,961	33,928,715	105.4	105.4
	入院診療単価	69,921	69,921	76,378	69,921	69,921	76,378	69,921	69,921	76,378	69,921	69,921	75,472	76,378	69,921	76,378	109.2	109.2
生産性指標	新入院患者数/日	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.2	13.1	54.7	52.7	97.7	97.7
	平均在院日数	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.2	13.1	13.1	13.2	100.0	100.0
	外来診療単価	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	24,030	25,656	23,068	25,656	117.0	117.0
	紹介率	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	13.0	13.2	13.1	65.9	65.5	65.0	65.5	103.2	103.2
	外来平均患者数/日	2,400	2,437.2	2,375.2	2,400	2,437.2	2,375.2	2,400	2,437.2	2,375.2	2,400	2,437.2	2,312.0	2,375.2	2,400	2,375.2	99.0	99.0
	初診患者数/日	134.4	129.9	116.8	134.4	129.9	116.8	134.4	129.9	116.8	134.4	129.9	105.1	116.8	129.9	116.8	86.9	86.9
	救急患者数	46,741	44,537	38,154	46,741	44,537	38,154	46,741	44,537	38,154	46,741	44,537	33,966	38,154	44,537	38,154	81.6	81.6
	救急入院患者数	7,098	7,136	7,032	7,098	7,136	7,032	7,098	7,136	7,032	7,098	7,136	6,782	7,032	7,136	7,032	99.1	99.1
	救急入院患者数/新入院患者数	36.0	35.7	36.5	36.0	35.7	36.5	36.0	35.7	36.5	36.0	35.7	35.6	36.5	35.7	36.5	101.4	101.4
	紹介患者数(紹介患者数加算)	20,796	20,350	18,498	20,796	20,350	18,498	20,796	20,350	18,498	20,796	20,350	16,827	18,498	20,350	18,498	88.9	88.9
	紹介率	92.7	92.0	92.8	92.7	92.0	92.8	92.7	92.0	92.8	92.7	92.0	98.5	92.8	92.0	92.8	100.1	100.1
	手術件数(手術室利用)	8,417	8,462	8,204	8,417	8,462	8,204	8,417	8,462	8,204	8,417	8,462	8,163	8,204	8,462	8,204	97.5	97.5
医師1人1日当たり入院収益	301,520	283,255	275,070	301,520	283,255	275,070	301,520	283,255	275,070	301,520	283,255	277,070	275,989	283,255	275,989	91.5	91.5	
医師1人1日当たり外来収益	295,696	299,059	297,267	295,696	299,059	297,267	295,696	299,059	297,267	295,696	299,059	275,035	297,267	299,059	297,267	100.5	100.5	
医師1人1日当たり診療収益	597,216	582,314	573,256	597,216	582,314	573,256	597,216	582,314	573,256	597,216	582,314	552,105	573,256	582,314	573,256	96.0	96.0	
医師1人1日当たり入院患者数	4.3	4.1	3.6	4.3	4.1	3.6	4.3	4.1	3.6	4.3	4.1	3.7	3.6	4.1	3.6	83.8	83.8	
医師1人1日当たり外来患者数	13.5	13.0	11.4	13.5	13.0	11.4	13.5	13.0	11.4	13.5	13.0	11.4	11.6	13.0	11.6	85.9	85.9	
医師1人当たり新入院患者数	110.7	106.4	93.9	110.7	106.4	93.9	110.7	106.4	93.9	110.7	106.4	94.2	93.9	106.4	93.9	84.8	84.8	
医師1人当たり救急患者数	262.6	236.9	186.1	262.6	236.9	186.1	262.6	236.9	186.1	262.6	236.9	168.1	186.1	236.9	186.1	70.9	70.9	
医師1人当たり救急入院患者数	39.9	38.0	34.3	39.9	38.0	34.3	39.9	38.0	34.3	39.9	38.0	33.6	34.3	38.0	34.3	86.0	86.0	
医師1人当たり紹介数	116.8	108.2	90.2	116.8	108.2	90.2	116.8	108.2	90.2	116.8	108.2	83.3	90.2	108.2	90.2	77.2	77.2	
医師1人当たり逆紹介数	170.7	153.2	127.9	170.7	153.2	127.9	170.7	153.2	127.9	170.7	153.2	124.6	127.9	153.2	127.9	74.9	74.9	
医師1人当たり手術件数	47.3	45.0	40.4	47.3	45.0	40.4	47.3	45.0	40.4	47.3	45.0	40.4	40.4	45.0	40.4	84.6	84.6	

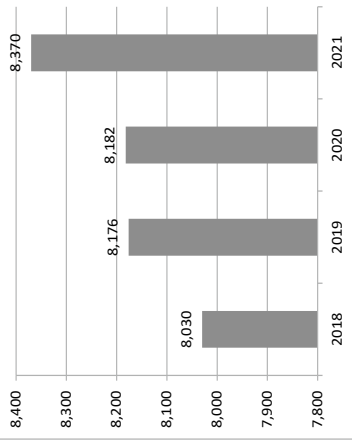
- (注) 1 医師数は2021年4月1日現在(当指標にない診療科の医師、研修医は含まれていない)  
 2 当指標にない診療科の外来患者は含まれていない  
 3 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 4 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している



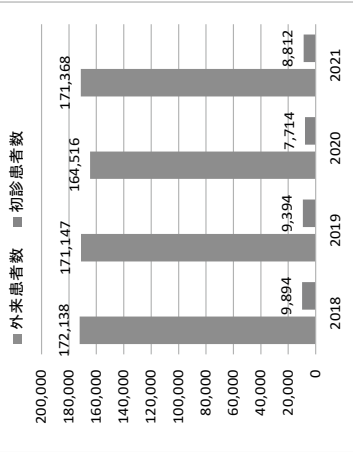
# ●科別臨床指標

## 内科 臨床指標

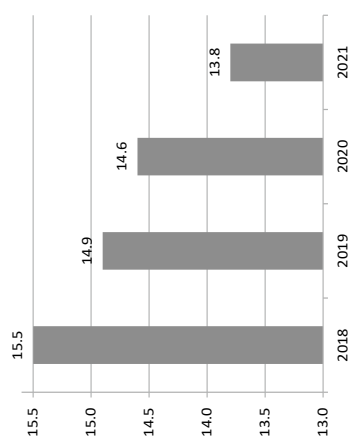
### 新入院患者数(人)



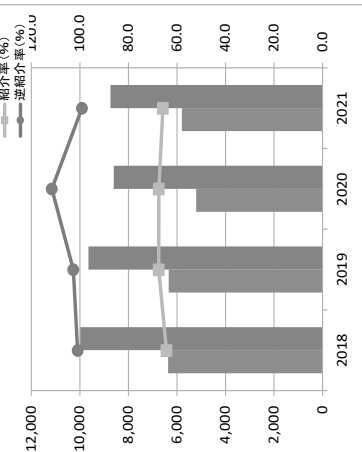
### 外来・初診患者数(人)



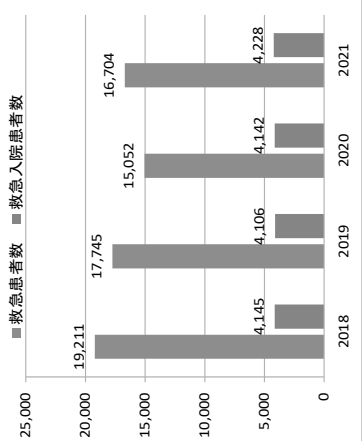
### 平均在院日数(日)



### 紹介率・逆紹介率



### 救急患者・救急入院患者数



## 内科

区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	366	365	366	365	366	365	366	365	366	365	366	365
	外来診療日数	244	243	244	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243	243
	医師数	56	57	56	57	56	57	56	57	56	57	56	57	56	57	56
基礎指標	入院延患者数	131,338	129,482	131,338	129,482	126,798	126,798	122,640	122,640	126,798	126,798	122,640	122,640	122,640	122,640	122,640
	新入院患者数	8,030	8,176	8,030	8,176	8,182	8,182	8,370	8,370	8,182	8,182	8,370	8,370	8,370	8,370	8,370
	入院収益 A	8,622,110	8,600,584	8,622,110	8,600,584	9,574,500	9,574,500	9,645,136	9,645,136	9,574,500	9,574,500	9,645,136	9,645,136	9,645,136	9,645,136	9,645,136
基礎指標	外来患者数	172,138	171,147	172,138	171,147	164,516	164,516	171,368	171,368	164,516	164,516	171,368	171,368	171,368	171,368	171,368
	初診患者数	9,894	9,394	9,894	9,394	7,714	7,714	8,812	8,812	7,714	7,714	8,812	8,812	8,812	8,812	8,812
	外来収益 B	6,646,247	6,978,744	6,646,247	6,978,744	6,741,598	6,741,598	7,642,512	7,642,512	6,741,598	6,741,598	7,642,512	7,642,512	7,642,512	7,642,512	7,642,512
基礎指標	診療収益 A+B	15,268,357	15,579,328	15,268,357	15,579,328	16,316,098	16,316,098	17,287,648	17,287,648	16,316,098	16,316,098	17,287,648	17,287,648	17,287,648	17,287,648	17,287,648
	入院診療単価	65,648	66,423	65,648	66,423	75,510	75,510	78,646	78,646	75,510	75,510	78,646	78,646	78,646	78,646	78,646
	新入院患者数/日	22.0	22.3	22.0	22.3	22.4	22.4	22.9	22.9	22.4	22.4	22.9	22.9	22.9	22.9	22.9
分析指標	平均在院日数	15.5	14.9	15.5	14.9	14.6	14.6	13.8	13.8	14.6	14.6	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8
	外来診療単価	38,610	40,776	38,610	40,776	40,978	40,978	44,597	44,597	40,978	40,978	44,597	44,597	44,597	44,597	44,597
	紹介率	64.3	67.5	64.3	67.5	67.5	67.5	65.8	65.8	67.5	67.5	65.8	65.8	65.8	65.8	65.8
分析指標	外来平均患者数/日	705	704.3	705	704.3	677.0	677.0	708.1	708.1	677.0	677.0	708.1	708.1	708.1	708.1	708.1
	初診患者数/日	40.5	38.7	40.5	38.7	31.7	31.7	36.4	36.4	31.7	31.7	36.4	36.4	36.4	36.4	36.4
	救急患者数	19,211	17,745	19,211	17,745	15,052	15,052	16,704	16,704	15,052	15,052	16,704	16,704	16,704	16,704	16,704
分析指標	救急入院患者数	4,145	4,106	4,145	4,106	4,142	4,142	4,228	4,228	4,142	4,142	4,228	4,228	4,228	4,228	4,228
	救急入院患者数/新入院患者数	51.6	50.2	51.6	50.2	50.6	50.6	50.5	50.5	50.6	50.6	50.5	50.5	50.5	50.5	50.5
	紹介数(紹介患者加算)	6,364	6,342	6,364	6,342	5,204	5,204	5,798	5,798	5,204	5,204	5,798	5,798	5,798	5,798	5,798
分析指標	逆紹介数(診療情報提供書)	9,983	9,648	9,983	9,648	8,605	8,605	8,735	8,735	8,605	8,605	8,735	8,735	8,735	8,735	8,735
	逆紹介率	100.9	102.7	100.9	102.7	111.6	111.6	99.1	99.1	111.6	111.6	99.1	99.1	99.1	99.1	99.1
	手術件数(手術室利用)	4	6	4	6	1	1	21	21	6	6	21	21	21	21	21
生産性指標	医師1人1日当たり入院収益	421,825	412,261	421,825	412,261	385,757	385,757	394,403	394,403	385,757	385,757	394,403	394,403	394,403	394,403	394,403
	医師1人1日当たり外来収益	486,406	503,844	486,406	503,844	407,988	407,988	471,353	471,353	407,988	407,988	471,353	471,353	471,353	471,353	471,353
	医師1人1日当たり診療収益	908,231	916,105	908,231	916,105	793,746	793,746	865,756	865,756	793,746	793,746	865,756	865,756	865,756	865,756	865,756
生産性指標	医師1人1日当たり入院患者数	6.4	6.2	6.4	6.2	5.1	5.1	5.0	5.0	5.1	5.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
	医師1人1日当たり外来患者数	12.6	12.4	12.6	12.4	10.0	10.0	10.6	10.6	10.0	10.0	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6
	医師1人1日当たり新入院患者数	143.4	143.4	143.4	143.4	120.3	120.3	124.9	124.9	120.3	120.3	124.9	124.9	124.9	124.9	124.9
生産性指標	医師1人当たり救急患者数	343.1	311.3	343.1	311.3	221.4	221.4	249.3	249.3	221.4	221.4	249.3	249.3	249.3	249.3	249.3
	医師1人当たり救急入院患者数	74.0	72.0	74.0	72.0	60.9	60.9	63.1	63.1	60.9	60.9	63.1	63.1	63.1	63.1	63.1
	医師1人当たり紹介数	113.6	111.3	113.6	111.3	76.5	76.5	86.5	86.5	76.5	76.5	86.5	86.5	86.5	86.5	86.5
生産性指標	医師1人当たり逆紹介数	178.3	169.3	178.3	169.3	126.5	126.5	130.4	130.4	126.5	126.5	130.4	130.4	130.4	130.4	130.4
	医師1人当たり手術件数	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.3	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

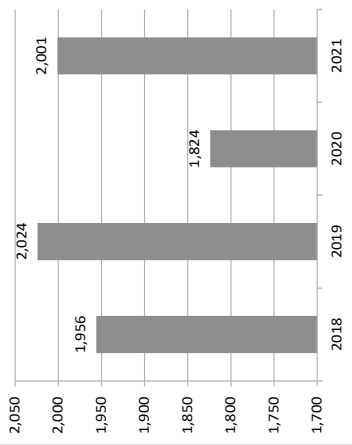
(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)

2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)

3 紹介率、逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

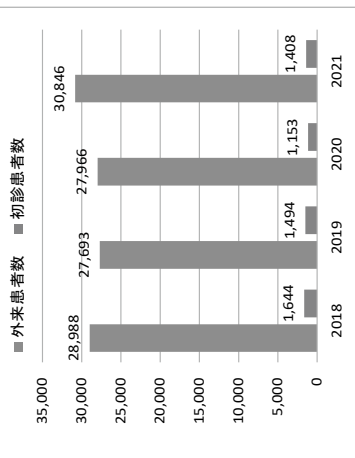
# 外科

## 新入院患者数(人)

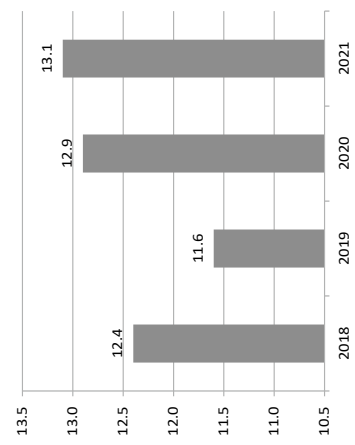


# 外科 臨床指標

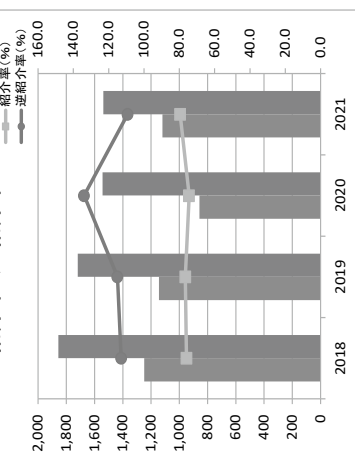
## 外来・初診患者数(人)



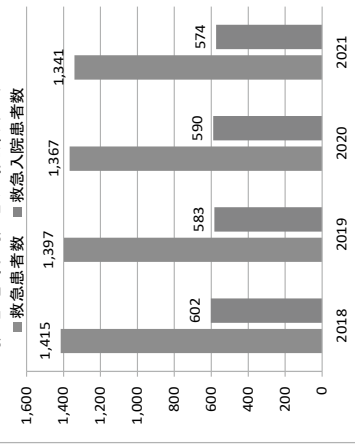
## 平均在院日数(日)



## 紹介率・逆紹介率



## 救急患者・救急入院数(人)

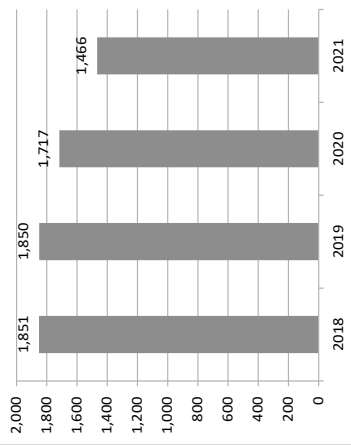


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	日	入院診療日数	外来診療日数	日	入院診療日数	外来診療日数	日	入院診療日数	外来診療日数	日	入院診療日数	外来診療日数	
基礎指標	医師数	22	24	24	22	24	24	22	24	25	25	25	25	25	25	
	入院延患者数	26,633	25,637	26,468	26,633	25,637	26,468	26,633	25,637	26,468	26,668	26,668	26,668	26,668	26,668	
	新入院患者数	1,956	2,024	1,824	1,956	2,024	1,824	1,956	2,024	1,824	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001	
	入院収益 A	2,400,851	2,211,987	2,314,561	2,400,851	2,211,987	2,314,561	2,400,851	2,211,987	2,314,561	2,424,079	2,424,079	2,424,079	2,424,079	2,424,079	2,424,079
	外来患者数	28,988	27,693	27,966	28,988	27,693	27,966	28,988	27,693	27,966	30,846	30,846	30,846	30,846	30,846	30,846
分析指標	初診患者数	1,644	1,494	1,153	1,644	1,494	1,153	1,644	1,494	1,153	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	
	外来収益 B	707,012	781,073	924,873	707,012	781,073	924,873	707,012	781,073	924,873	1,083,929	1,083,929	1,083,929	1,083,929	1,083,929	
	診療収益 A+B	3,107,862	2,993,060	3,239,434	3,107,862	2,993,060	3,239,434	3,107,862	2,993,060	3,239,434	3,508,008	3,508,008	3,508,008	3,508,008	3,508,008	
	入院診療単価	90,146	86,281	87,448	90,146	86,281	87,448	90,146	86,281	87,448	84,557	84,557	84,557	84,557	84,557	
	新入院患者数/日	5.4	5.5	5.0	5.4	5.5	5.0	5.4	5.5	5.0	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
生産性指標	平均在院日数	12.4	11.6	12.9	12.4	11.6	12.9	12.4	11.6	12.9	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	
	外来診療単価	24,390	28,205	33,071	24,390	28,205	33,071	24,390	28,205	33,071	35,140	35,140	35,140	35,140	35,140	
	紹介率	75.9	76.6	74.4	75.9	76.6	74.4	75.9	76.6	74.4	79.5	79.5	79.5	79.5	79.5	
	外来平均患者数/日	119	114.4	115.1	119	114.4	115.1	119	114.4	115.1	127.5	127.5	127.5	127.5	127.5	
	初診患者数/日	6.7	6.2	4.7	6.7	6.2	4.7	6.7	6.2	4.7	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	
	救急患者数	1,415	1,397	1,367	1,415	1,397	1,367	1,415	1,397	1,367	1,341	1,341	1,341	1,341	1,341	
	救急入院患者数	602	583	590	602	583	590	602	583	590	574	574	574	574	574	
	救急入院患者数/新入院患者数	30.8	28.8	32.3	30.8	28.8	32.3	30.8	28.8	32.3	28.7	28.7	28.7	28.7	28.7	
	紹介数(紹介患者加算)	1,248	1,144	858	1,248	1,144	858	1,248	1,144	858	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120	
	逆紹介数(診療情報提供書)	1,856	1,719	1,544	1,856	1,719	1,544	1,856	1,719	1,544	1,538	1,538	1,538	1,538	1,538	
生産性指標	逆紹介率	112.9	115.1	133.9	112.9	115.1	133.9	112.9	115.1	133.9	109.2	109.2	109.2	109.2	109.2	
	手術件数(手術室利用)	1,775	1,750	1,702	1,775	1,750	1,702	1,775	1,750	1,702	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	
	医師1人1日当たり入院収益	298,985	251,820	264,219	298,985	251,820	264,219	298,985	251,820	264,219	265,652	265,652	265,652	265,652	265,652	
	医師1人1日当たり外来収益	131,709	134,482	158,586	131,709	134,482	158,586	131,709	134,482	158,586	179,162	179,162	179,162	179,162	179,162	
	医師1人1日当たり診療収益	430,694	386,302	422,805	430,694	386,302	422,805	430,694	386,302	422,805	444,814	444,814	444,814	444,814	444,814	
	医師1人1日当たり入院患者数	3.3	2.9	3.0	3.3	2.9	3.0	3.3	2.9	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	
	医師1人1日当たり外来患者数	5.4	4.8	4.8	5.4	4.8	4.8	5.4	4.8	4.8	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	
	医師1人当たり新入院患者数	88.9	84.3	76.0	88.9	84.3	76.0	88.9	84.3	76.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
	医師1人当たり救急患者数	64.3	58.2	57.0	64.3	58.2	57.0	64.3	58.2	57.0	53.6	53.6	53.6	53.6	53.6	
	医師1人当たり救急入院患者数	27.4	24.3	24.6	27.4	24.3	24.6	27.4	24.3	24.6	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	
生産性指標	医師1人当たり紹介数	56.7	47.7	35.8	56.7	47.7	35.8	56.7	47.7	44.8	44.8	44.8	44.8	44.8	44.8	
	医師1人当たり逆紹介数	84.4	71.6	64.3	84.4	71.6	64.3	84.4	71.6	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	
	医師1人当たり手術件数	80.7	72.9	70.9	80.7	72.9	70.9	80.7	72.9	69.6	69.6	69.6	69.6	69.6	69.6	
	医師1人1日現在(研修医は含まれない)															

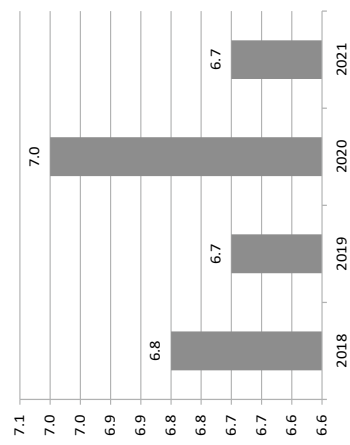
- (注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

# 産婦人科

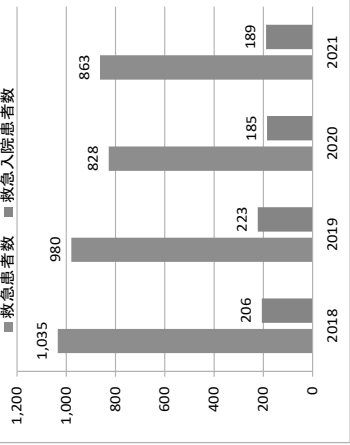
## 新入院患者数(人)



## 平均在院日数(日)

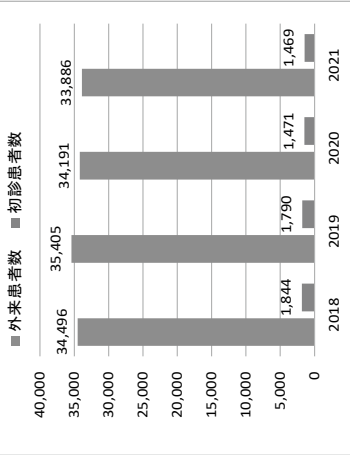


## 救急患者・救急入院数(人)

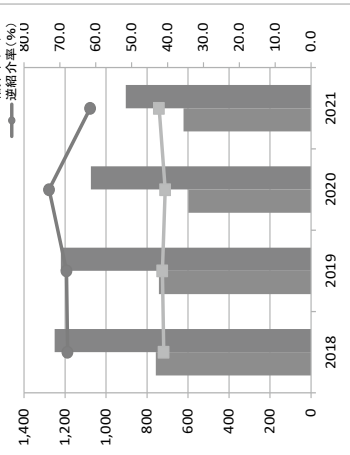


# 産婦人科 臨床指標

## 外来・初診患者数(人)



## 紹介率・逆紹介率



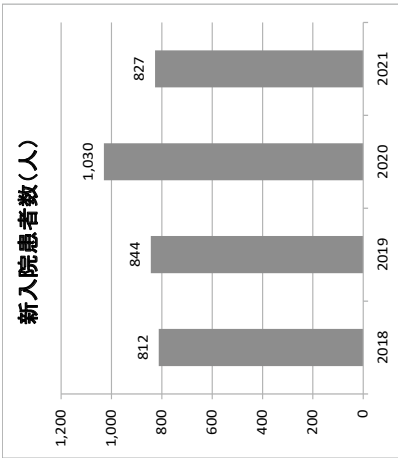
区分	2018		2019		2020		2021		2021/2018	
	日数	日	日数	日	日数	日	日数	日	2021	2021/2018
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	365	365	365	100.0	100.0
	外来診療日数	244	242	243	242	243	242	242	99.2	99.2
	医師数	9	12	10	8	10	8	8	88.9	88.9
	入院延患者数	14,428	14,152	13,837	11,266	14,428	11,266	11,266	78.1	78.1
	新入院患者数	1,851	1,850	1,717	1,466	1,851	1,466	1,466	79.2	79.2
	入院収益 A	1,138,296	1,097,359	1,097,030	953,963	1,138,296	953,963	953,963	83.8	83.8
	外来患者数	34,496	35,405	34,191	33,886	34,496	33,886	33,886	98.2	98.2
	初診患者数	1,844	1,790	1,471	1,469	1,844	1,469	1,469	79.7	79.7
	外来収益 B	323,431	371,522	367,370	366,531	323,431	366,531	366,531	113.3	113.3
	診療収益 A+B	1,461,727	1,468,881	1,464,400	1,320,494	1,461,727	1,320,494	1,320,494	90.3	90.3
分析指標	入院診療単価	78,895	77,541	79,282	84,676	78,895	84,676	84,676	107.3	107.3
	新入院患者数/日	5.1	5.1	4.7	4.0	5.1	4.0	4.0	79.2	79.2
	平均在院日数	6.8	6.7	7.0	6.7	6.8	6.7	6.7	98.5	98.5
	外来診療単価	9,376	10,493	10,745	10,817	9,376	10,817	10,817	115.4	115.4
	紹介率	41.1	41.5	40.7	42.3	41.1	42.3	42.3	103.1	103.1
	外来平均患者数/日	141	146.3	140.7	140.0	141	140.0	140.0	99.0	99.0
	初診患者数/日	7.6	7.4	6.1	6.1	7.6	6.1	6.1	80.3	80.3
	救急患者数	1,035	980	828	863	1,035	863	863	83.4	83.4
	救急入院患者数	206	223	185	189	206	189	189	91.7	91.7
	救急入院患者数/新入院患者数	11.1	12.1	10.8	12.9	11.1	12.9	12.9	115.8	115.8
生産性指標	紹介数 (紹介患者加算)	757	742	598	622	757	622	622	82.2	82.2
	逆紹介数 (診療情報提供書)	1,251	1,220	1,074	904	1,251	904	904	72.3	72.3
	逆紹介率	67.8	68.2	73.0	61.5	67.8	61.5	61.5	90.7	90.7
	手術件数 (手術室利用)	673	665	599	572	673	572	572	85.0	85.0
	医師1人1日当たり入院収益	346,513	249,854	300,556	326,700	346,513	326,700	326,700	94.3	94.3
	医師1人1日当たり外来収益	147,282	127,935	151,181	189,324	147,282	189,324	189,324	128.5	128.5
	医師1人1日当たり診療収益	493,795	377,789	451,737	516,024	493,795	516,024	516,024	104.5	104.5
	医師1人1日当たり入院患者数	4.4	3.2	3.8	3.9	4.4	3.9	3.9	87.8	87.8
	医師1人1日当たり外来患者数	15.7	12.2	14.1	17.5	15.7	17.5	17.5	111.4	111.4
	医師1人当たり新入院患者数	205.7	154.2	171.7	183.3	205.7	183.3	183.3	89.1	89.1
医師1人当たり救急患者数	115.0	81.7	82.8	107.9	115.0	107.9	107.9	93.8	93.8	
医師1人当たり救急入院患者数	22.9	18.6	18.5	23.6	22.9	23.6	23.6	103.2	103.2	
医師1人当たり紹介数	84.1	61.8	59.8	77.8	84.1	77.8	77.8	92.4	92.4	
医師1人当たり逆紹介数	139.0	101.7	107.4	113.0	139.0	113.0	113.0	81.3	81.3	
医師1人当たり手術件数	74.8	55.4	59.9	71.5	74.8	71.5	71.5	95.6	95.6	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在 (研修医は含まれていない)

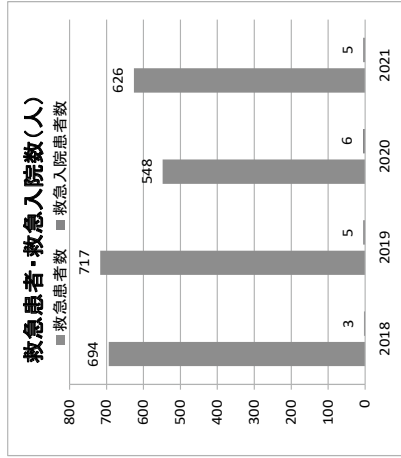
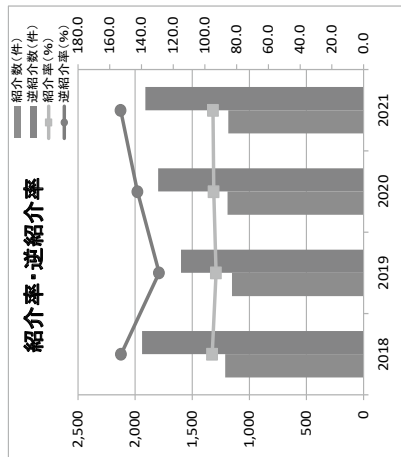
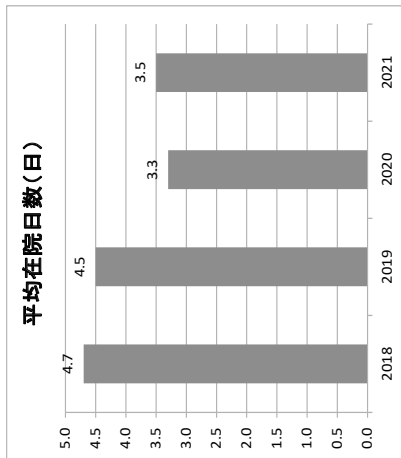
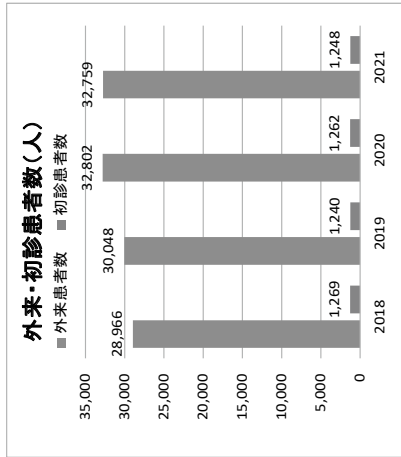
2 入院収益、外来収益はレプト請求額であり返戻、査定は考慮していない (室料差額等は含まれていない)

3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

眼科



眼科  
臨床指標

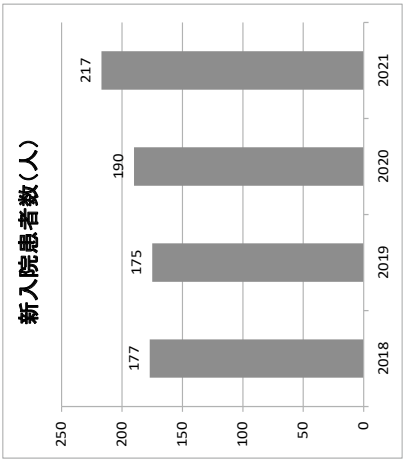


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	日	人	円	日	人	円	円	日	人	円	円	日	人	円	円
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	365	365	365	365	366	365	365	365	365	365	365
	外来診療日数	244	242	243	243	243	243	243	243	242	243	242	242	242	242	242
	医師数	6	5	7	7	7	7	7	7	5	7	7	7	7	7	7
	入院延患者数	4,666	4,625	4,474	4,474	4,474	4,474	4,474	4,474	4,625	4,474	4,474	4,474	4,474	4,474	4,474
分析指標	新入院患者数	812	844	1,030	827	812	844	1,030	827	812	844	1,030	827	812	844	1,030
	入院収益 A	348,010	345,456	391,396	338,393	348,010	345,456	391,396	338,393	348,010	345,456	391,396	338,393	348,010	345,456	391,396
	外来患者数	28,966	30,048	32,802	32,759	28,966	30,048	32,802	32,759	28,966	30,048	32,802	32,759	28,966	30,048	32,802
	初診患者数	1,269	1,240	1,262	1,248	1,269	1,240	1,262	1,248	1,269	1,240	1,262	1,248	1,269	1,240	1,262
生産性指標	外来収益 B	486,970	528,141	549,178	536,353	486,970	528,141	549,178	536,353	486,970	528,141	549,178	536,353	486,970	528,141	549,178
	診療収益 A+B	834,980	873,597	940,574	874,746	834,980	873,597	940,574	874,746	834,980	873,597	940,574	874,746	834,980	873,597	940,574
	入院診療単価	74,584	74,693	87,482	91,507	74,584	74,693	87,482	91,507	74,584	74,693	87,482	91,507	74,584	74,693	87,482
	新入院患者数/日	2.2	2.3	2.8	2.3	2.2	2.3	2.8	2.3	2.2	2.3	2.8	2.3	2.2	2.3	2.8
生産性指標	平均在院日数	4.7	4.5	3.3	3.5	4.7	4.5	3.3	3.5	4.7	4.5	3.3	3.5	4.7	4.5	3.3
	外来診療単価	16,812	17,577	16,742	16,373	16,812	17,577	16,742	16,373	16,812	17,577	16,742	16,373	16,812	17,577	16,742
	紹介率	95.4	93.0	94.5	94.9	95.4	93.0	94.5	94.9	95.4	93.0	94.5	94.9	95.4	93.0	94.5
	外来平均患者数/日	119	124.2	135.0	135.4	119	124.2	135.0	135.4	119	124.2	135.0	135.4	119	124.2	135.0
	初診患者数/日	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2	5.1	5.2
	救急患者数	694	717	548	626	694	717	548	626	694	717	548	626	694	717	548
	救急入院患者数	3	5	6	5	3	5	6	5	3	5	6	5	3	5	6
	救急入院患者数/新入院患者数	0.4	0.6	0.6	0.6	0.4	0.6	0.6	0.6	0.4	0.6	0.6	0.6	0.4	0.6	0.6
	紹介数(紹介患者加算)	1,211	1,153	1,192	1,184	1,211	1,153	1,192	1,184	1,211	1,153	1,192	1,184	1,211	1,153	1,192
	逆紹介数(診療情報提供書)	1,940	1,598	1,799	1,911	1,940	1,598	1,799	1,911	1,940	1,598	1,799	1,911	1,940	1,598	1,799
	逆紹介率	152.9	128.9	142.6	153.1	152.9	128.9	142.6	153.1	152.9	128.9	142.6	153.1	152.9	128.9	142.6
	手術件数(手術室利用)	1,588	1,684	1,812	1,799	1,588	1,684	1,812	1,799	1,588	1,684	1,812	1,799	1,588	1,684	1,812
医師1人1日当たり入院収益	158,909	188,774	153,188	132,443	158,909	188,774	153,188	132,443	158,909	188,774	153,188	132,443	158,909	188,774	153,188	
医師1人1日当たり外来収益	332,630	436,480	322,856	316,619	332,630	436,480	322,856	316,619	332,630	436,480	322,856	316,619	332,630	436,480	322,856	
医師1人1日当たり診療収益	491,538	625,254	476,044	449,063	491,538	625,254	476,044	449,063	491,538	625,254	476,044	449,063	491,538	625,254	476,044	
医師1人1日当たり入院患者数	2.1	2.5	1.8	1.4	2.1	2.5	1.8	1.4	2.1	2.5	1.8	1.4	2.1	2.5	1.8	
医師1人1日当たり外来患者数	19.8	24.8	19.3	19.3	19.8	24.8	19.3	19.3	19.8	24.8	19.3	19.3	19.8	24.8	19.3	
医師1人当たり新入院患者数	135.3	168.8	147.1	118.1	135.3	168.8	147.1	118.1	135.3	168.8	147.1	118.1	135.3	168.8	147.1	
医師1人当たり救急患者数	115.7	143.4	78.3	89.4	115.7	143.4	78.3	89.4	115.7	143.4	78.3	89.4	115.7	143.4	78.3	
医師1人当たり救急入院患者数	0.5	1.0	0.9	0.7	0.5	1.0	0.9	0.7	0.5	1.0	0.9	0.7	0.5	1.0	0.9	
医師1人当たり紹介数	201.8	230.6	170.3	169.1	201.8	230.6	170.3	169.1	201.8	230.6	170.3	169.1	201.8	230.6	170.3	
医師1人当たり逆紹介数	323.3	319.6	257.0	273.0	323.3	319.6	257.0	273.0	323.3	319.6	257.0	273.0	323.3	319.6	257.0	
医師1人当たり手術件数	264.7	336.8	258.9	257.0	264.7	336.8	258.9	257.0	264.7	336.8	258.9	257.0	264.7	336.8	258.9	

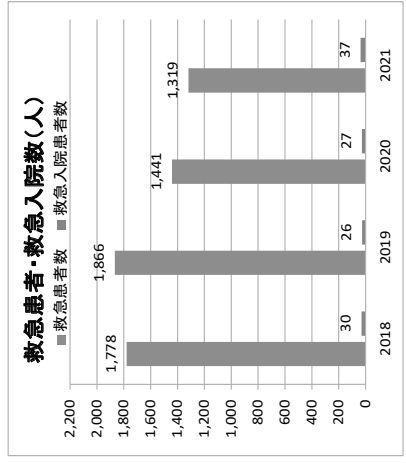
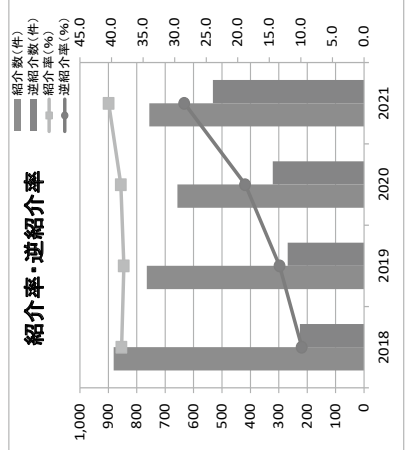
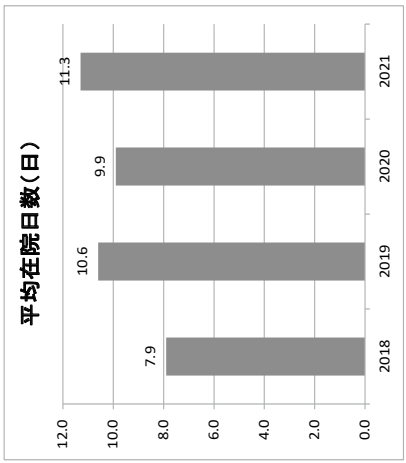
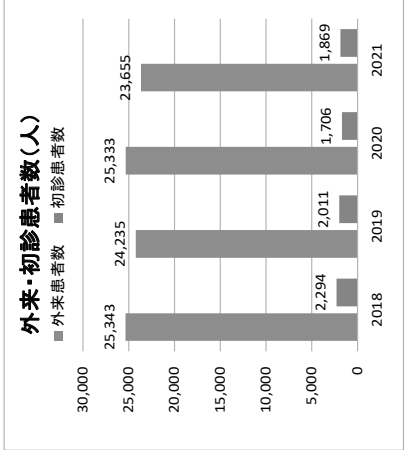
(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している



# 皮膚科



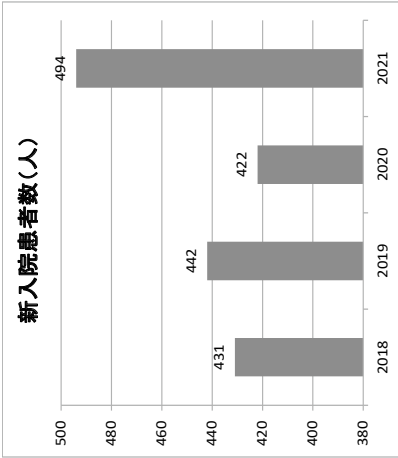
# 皮膚科 臨床指標



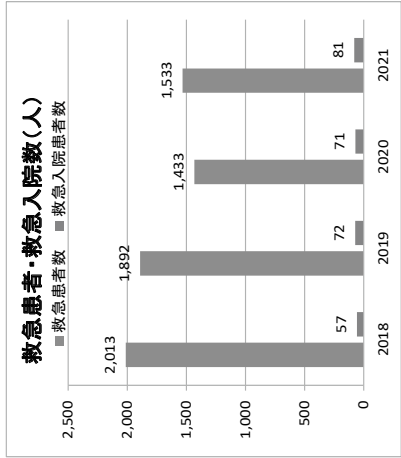
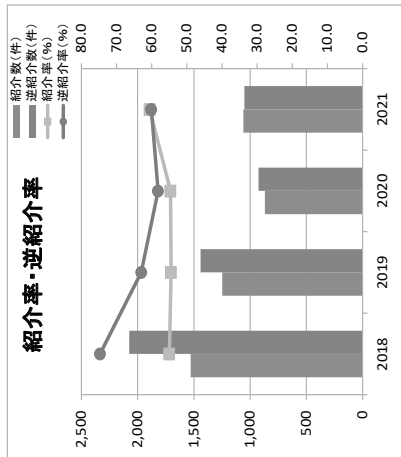
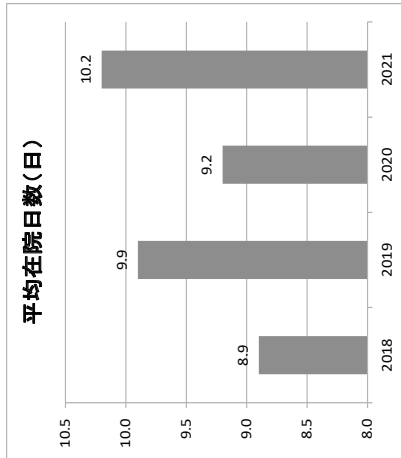
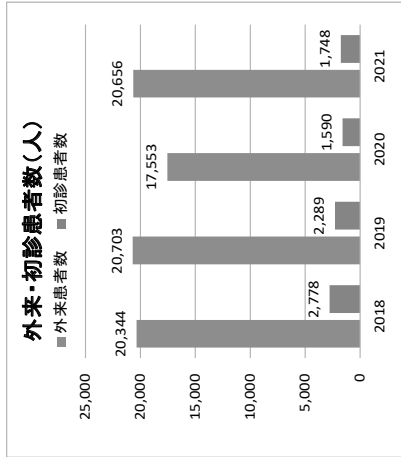
区分	2018				2019				2020				2021/2018			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	2021	2020	2021	2018
基礎指標	入院診療日数	365	244	3	366	242	3	365	243	4	365	242	365	100.0		
	外来診療日数	1,547	1,177	1,966	1,966	1,966	2,064	2,671	2,671	2,671	2,671	2,671	172.7			
	入院延患者数	78,867	83,647	111,965	111,965	138,099	175.1	175.1	175.1	175.1	175.1	175.1	175.1			
	入院収益 A	25,343	24,235	25,333	25,333	23,655	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3			
分析指標	外来患者数	2,294	2,011	1,706	1,706	1,869	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5	81.5			
	初診患者数	160,916	183,108	192,579	192,579	192,579	119.7	119.7	119.7	119.7	119.7	119.7	119.7			
	診療収益 A+B	239,782	266,755	340,520	340,520	330,678	137.9	137.9	137.9	137.9	137.9	137.9	137.9			
	入院診療単価	50,980	42,547	54,247	54,247	51,703	101.4	101.4	101.4	101.4	101.4	101.4	101.4			
生産性指標	新入院患者数/日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	122.6	122.6	122.6	122.6	122.6	122.6	122.6			
	平均在院日数	7.9	10.6	9.9	9.9	11.3	143.0	143.0	143.0	143.0	143.0	143.0	143.0			
	外来診療単価	6,350	7,556	9,022	9,022	8,141	128.2	128.2	128.2	128.2	128.2	128.2	128.2			
	紹介率	38.4	38.0	40.4	40.4	40.4	105.3	105.3	105.3	105.3	105.3	105.3	105.3			
生産性指標	紹介平均患者数/日	104	100.1	104.3	104.3	97.7	94.1	94.1	94.1	94.1	94.1	94.1	94.1			
	初診患者数/日	9.4	8.3	7.0	7.0	7.7	82.1	82.1	82.1	82.1	82.1	82.1	82.1			
	救急患者数	1,778	1,866	1,441	1,441	1,319	74.2	74.2	74.2	74.2	74.2	74.2	74.2			
	救急入院患者数	30	26	27	27	37	123.3	123.3	123.3	123.3	123.3	123.3	123.3			
	救急入院患者数/新入院患者数	16.9	14.9	14.2	14.2	17.1	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6			
	紹介数(紹介患者加算)	881	765	657	657	756	85.8	85.8	85.8	85.8	85.8	85.8	85.8			
	逆紹介数(診療情報提供書)	226	269	321	321	532	235.4	235.4	235.4	235.4	235.4	235.4	235.4			
	逆紹介率	9.9	13.4	18.8	18.8	28.5	288.9	288.9	288.9	288.9	288.9	288.9	288.9			
	手術件数(手術室利用)	109	97	97	97	105	96.3	96.3	96.3	96.3	96.3	96.3	96.3			
	医師1人1日当たり入院収益	72,024	76,181	76,688	76,688	94,588	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3	131.3			
	医師1人1日当たり外来収益	219,830	252,215	235,139	235,139	198,945	90.5	90.5	90.5	90.5	90.5	90.5	90.5			
	医師1人1日当たり診療収益	291,855	328,396	311,827	311,827	293,534	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6	100.6			
医師1人1日当たり入院患者数	1.4	1.8	1.4	1.4	1.8	129.5	129.5	129.5	129.5	129.5	129.5	129.5				
医師1人1日当たり外来患者数	34.6	33.4	26.1	26.1	24.4	70.6	70.6	70.6	70.6	70.6	70.6	70.6				
医師1人当たり新入院患者数	59.0	58.3	47.5	47.5	54.3	91.9	91.9	91.9	91.9	91.9	91.9	91.9				
医師1人当たり救急患者数	592.7	622.0	360.3	360.3	329.8	55.6	55.6	55.6	55.6	55.6	55.6	55.6				
医師1人当たり救急入院患者数	10.0	8.7	6.8	6.8	9.3	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5				
医師1人当たり紹介数	293.7	255.0	164.3	164.3	189.0	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4	64.4				
医師1人当たり逆紹介数	75.3	89.7	80.3	80.3	133.0	176.5	176.5	176.5	176.5	176.5	176.5	176.5				
医師1人当たり手術件数	36.3	32.3	24.3	24.3	26.3	72.2	72.2	72.2	72.2	72.2	72.2	72.2				

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科  
臨床指標

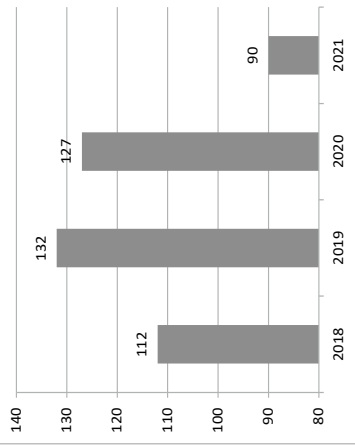


区分		2018	2019	2020	2021	2021/2018
基礎	入院診療日数	365	366	365	365	100.0
	外来診療日数	244	243	243	242	99.2
指標	医師数	4	4	4	5	125.0
	入院延患者数	4,189	4,829	4,313	5,501	131.3
	新入院患者数	431	442	422	494	114.6
	入院収益 A	262,962	291,551	297,471	367,791	139.9
	外来患者数	20,344	20,703	17,553	20,656	101.5
	初診患者数	2,778	2,289	1,590	1,748	62.9
分析	外来収益 B	183,599	212,891	222,226	231,210	125.9
	診療収益 A+B	446,561	504,442	519,697	599,001	134.1
	入院診療単価	62,774	60,375	68,971	66,859	106.5
	新入院患者数/日	1.2	1.2	1.2	1.4	114.6
	平均在院日数	8.9	9.9	9.2	10.2	114.6
	外来診療単価	9,025	10,283	12,660	11,193	124.0
	紹介率	55.0	54.5	54.7	60.6	110.1
	外来平均患者数/日	83.4	85.2	72.2	85.4	102.4
	初診患者数/日	11.4	9.4	6.5	7.2	63.4
	救急患者数	2,013	1,892	1,433	1,533	76.2
生産性	救急入院患者数	57	72	71	81	142.1
	救急入院患者数/新入院患者数	13.2	16.3	16.8	16.4	124.0
	紹介数(紹介患者加算)	1,528	1,247	869	1,059	69.3
	逆紹介数(診療情報提供書)	2,075	1,441	925	1,051	50.7
	逆紹介率	74.7	63.0	58.2	60.1	80.5
	手術件数(手術室利用)	253	280	252	281	111.1
	医師1人1日当たり入院収益	180,111	199,147	203,747	201,529	111.9
	医師1人1日当たり外来収益	188,114	219,024	228,628	191,083	101.6
	医師1人1日当たり診療収益	368,224	418,171	432,375	392,612	106.6
	医師1人1日当たり入院患者数	2.9	3.3	3.0	3.0	105.1
医師1人1日当たり外来患者数	20.8	21.3	18.1	17.1	81.9	
医師1人当たり新入院患者数	107.8	110.5	105.5	98.8	91.7	
医師1人当たり救急患者数	503.3	473.0	358.3	306.6	60.9	
医師1人当たり救急入院患者数	14.3	18.0	17.8	16.2	113.7	
医師1人当たり紹介数	382.0	311.8	217.3	211.8	55.4	
医師1人当たり逆紹介数	518.8	360.3	231.3	210.2	40.5	
医師1人当たり手術件数	63.3	70.0	63.0	56.2	88.9	

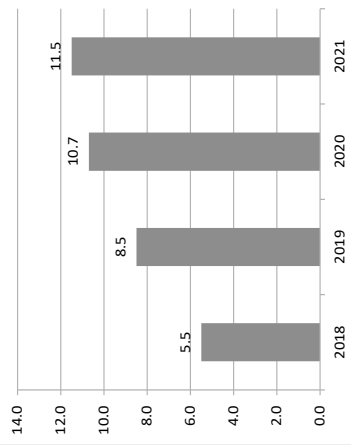
(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

歯科口腔外科

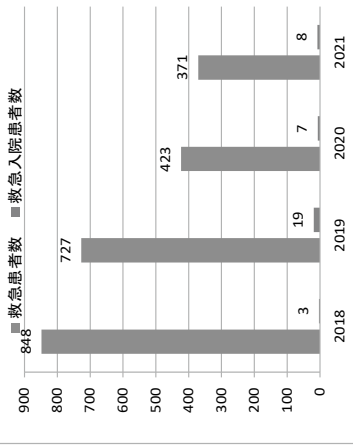
新入院患者数(人)



平均在院日数(日)

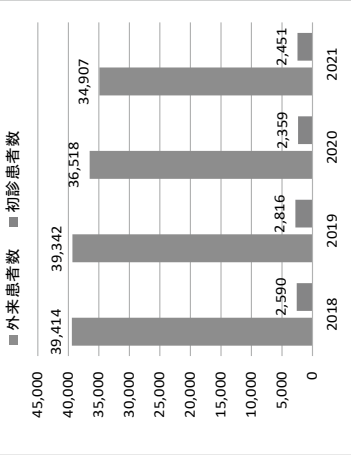


救急患者・救急入院数(人)

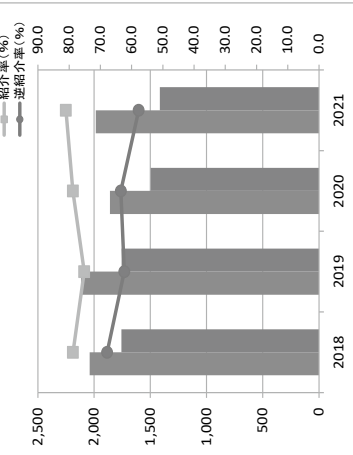


歯科口腔外科  
臨床指標

外来・初診患者数(人)



紹介率・逆紹介率

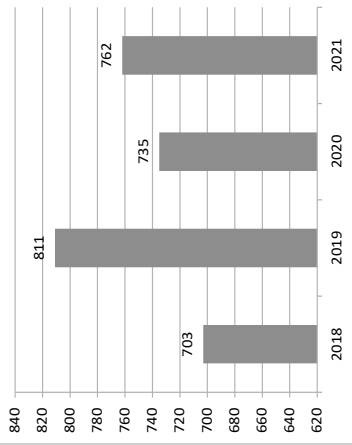


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	366	365	365	365	366	366	365	365	365	366	365	365
	外来診療日数	244	242	244	242	243	242	243	242	242	242	242	242	242	242	242
	医師数	9	8	9	8	9	9	9	8	8	9	10	10	10	10	10
	入院延患者数	724	1,243	724	1,243	1,451	1,451	1,451	1,176	1,176	1,176	1,176	1,176	1,176	1,176	1,176
	新入院患者数	112	132	112	132	127	127	127	90	90	90	90	90	90	90	90
	入院収益 A	49,436	70,960	49,436	70,960	90,183	90,183	90,183	69,795	69,795	69,795	69,795	69,795	69,795	69,795	69,795
	外来患者数	39,414	39,342	39,414	39,342	36,518	36,518	36,518	34,907	34,907	34,907	34,907	34,907	34,907	34,907	34,907
	初診患者数	2,590	2,816	2,590	2,816	2,359	2,359	2,359	2,451	2,451	2,451	2,451	2,451	2,451	2,451	2,451
	外来収益 B	245,902	253,991	245,902	253,991	264,313	264,313	264,313	267,852	267,852	267,852	267,852	267,852	267,852	267,852	267,852
	診療収益 A+B	295,339	324,951	295,339	324,951	354,496	354,496	354,496	337,647	337,647	337,647	337,647	337,647	337,647	337,647	337,647
分析指標	入院診療単価	68,282	57,088	68,282	57,088	62,152	62,152	62,152	59,349	59,349	59,349	59,349	59,349	59,349	59,349	59,349
	新入院患者数/日	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	平均在院日数	5.5	8.5	5.5	8.5	10.7	10.7	10.7	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	11.5	
	外来診療単価	6,239	6,456	6,239	6,456	7,238	7,238	7,238	7,673	7,673	7,673	7,673	7,673	7,673	7,673	
	紹介率	78.8	75.2	78.8	75.2	78.8	78.8	78.8	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	81.0	
	紹介平均患者数/日	162	162.6	162	162.6	150.3	150.3	150.3	144.2	144.2	144.2	144.2	144.2	144.2	144.2	
	初診患者数/日	10.6	11.6	10.6	11.6	9.7	9.7	9.7	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	
	救急患者数	848	727	848	727	423	423	423	371	371	371	371	371	371	371	
	救急入院患者数	3	19	3	19	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	
	救急入院患者数/新入院患者数	2.7	14.4	2.7	14.4	5.5	5.5	5.5	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	
生産性指標	紹介数(紹介患者加算)	2,040	2,117	2,040	2,117	1,859	1,859	1,859	1,986	1,986	1,986	1,986	1,986	1,986	1,986	
	逆紹介数(診療情報提供費)	1,757	1,755	1,757	1,755	1,497	1,497	1,497	1,415	1,415	1,415	1,415	1,415	1,415		
	逆紹介率	67.8	62.3	67.8	62.3	63.5	63.5	63.5	57.7	57.7	57.7	57.7	57.7	57.7		
	手術件数(手術室利用)	106	113	106	113	116	116	116	81	81	81	81	81	81		
	医師1人1日当たり入院収益	15,049	24,235	15,049	24,235	27,453	27,453	27,453	19,122	19,122	19,122	19,122	19,122			
	医師1人1日当たり外来収益	111,977	131,194	111,977	131,194	120,856	120,856	120,856	110,683	110,683	110,683	110,683	110,683			
	医師1人1日当たり診療収益	127,026	155,429	127,026	155,429	148,309	148,309	148,309	129,805	129,805	129,805	129,805	129,805			
	医師1人1日当たり入院患者数	0.2	0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			
	医師1人1日当たり外来患者数	17.9	20.3	17.9	20.3	16.7	16.7	16.7	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4			
	医師1人当たり新入院患者数	12.4	16.5	12.4	16.5	14.1	14.1	14.1	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0			
医師1人当たり救急患者数	94.2	90.9	94.2	90.9	47.0	47.0	47.0	37.1	37.1	37.1	37.1	37.1				
医師1人当たり救急入院患者数	0.3	2.4	0.3	2.4	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8				
医師1人当たり紹介数	226.7	264.6	226.7	264.6	206.6	206.6	206.6	198.6	198.6	198.6	198.6	198.6				
医師1人当たり逆紹介数	195.2	219.4	195.2	219.4	166.3	166.3	166.3	141.5	141.5	141.5	141.5	141.5				
医師1人当たり手術件数	11.8	14.1	11.8	14.1	12.9	12.9	12.9	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1				

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

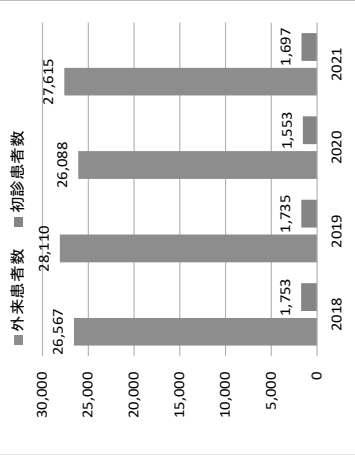
# 整形外科

## 新入院患者数(人)

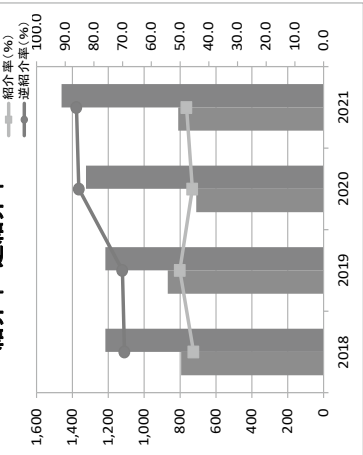


# 整形外科 臨床指標

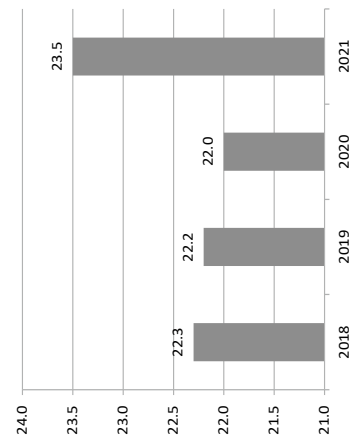
## 外来・初診患者数(人)



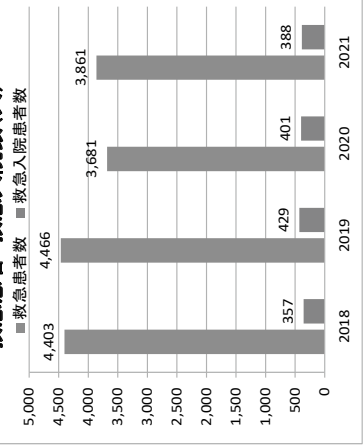
## 紹介率・逆紹介率



## 平均在院日数(日)



## 救急患者・救急入院数(人)

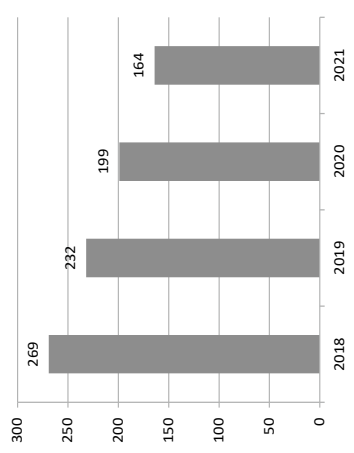


区分		2018	2019	2020	2021	2018/2019	2021/2018
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	100.0	100.0
	外来診療日数	244	242	243	242	99.2	99.2
	医師数	4	5	5	7	175.0	175.0
	入院延患者数	16,127	18,677	16,824	18,752	116.3	116.3
分析指標	新入院患者数	703	811	735	762	108.4	108.4
	入院収益 A	1,251,352	1,406,624	1,336,961	1,423,404	113.7	113.7
	外来患者数	26,567	28,110	26,088	27,615	103.9	103.9
	初診患者数	1,753	1,735	1,553	1,697	96.8	96.8
生産性指標	外来収益 B	276,980	326,218	314,062	289,241	104.4	104.4
	診療収益 A+B	1,528,332	1,732,842	1,651,023	1,712,645	112.1	112.1
	入院診療単価	77,594	75,313	79,467	75,907	97.8	97.8
	新入院患者数/日	1.9	2.2	2.0	2.1	108.4	108.4
	平均在院日数	22.3	22.2	22.0	23.5	105.4	105.4
	外来診療単価	10,426	11,605	12,039	10,474	100.5	100.5
	紹介率	45.3	50.1	45.7	47.7	105.4	105.4
	外来平均患者数/日	109	116.2	107.4	114.1	104.8	104.8
	初診患者数/日	7.2	7.2	6.4	7.0	97.6	97.6
	救急患者数	4,403	4,466	3,681	3,861	87.7	87.7
	救急入院患者数	357	429	401	388	108.7	108.7
	救急入院患者数/新入院患者数	50.8	52.9	54.6	50.9	100.3	100.3
紹介数(紹介患者加算)	794	869	710	810	102.0	102.0	
逆紹介数(診療情報提供書)	1,216	1,216	1,324	1,461	120.1	120.1	
逆紹介率	69.4	70.1	85.3	86.1	124.1	124.1	
手術件数(手術室利用)	878	1,066	968	913	104.0	104.0	
医師1人1日当たり入院収益	857,091	768,647	732,581	557,105	65.0	65.0	
医師1人1日当たり外来収益	283,791	269,602	258,487	170,744	60.2	60.2	
医師1人1日当たり診療収益	1,140,881	1,038,249	991,069	727,850	63.8	63.8	
医師1人1日当たり入院患者数	11.0	10.2	9.2	7.3	66.4	66.4	
医師1人1日当たり外来患者数	27.2	23.2	21.5	16.3	59.9	59.9	
医師1人当たり新入院患者数	175.8	162.2	147.0	108.9	61.9	61.9	
医師1人当たり救急患者数	1,100.8	893.2	736.2	551.6	50.1	50.1	
医師1人当たり救急入院患者数	89.3	85.8	80.2	55.4	62.1	62.1	
医師1人当たり紹介数	198.5	173.8	142.0	115.7	58.3	58.3	
医師1人当たり逆紹介数	304.0	243.2	264.8	208.7	68.7	68.7	
医師1人当たり手術件数	219.5	213.2	193.6	130.4	59.4	59.4	

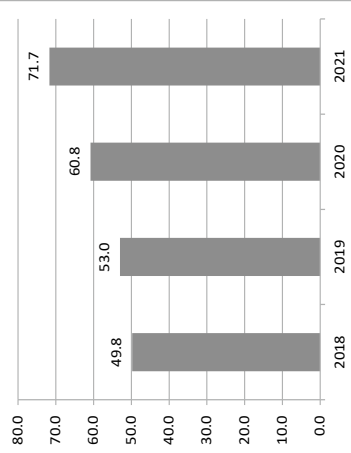
- (注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

# 神経精神科

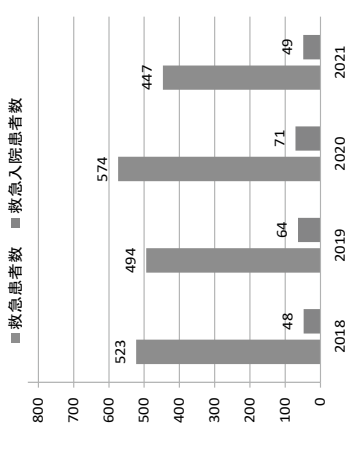
## 新入院患者数(人)



## 平均在院日数(日)

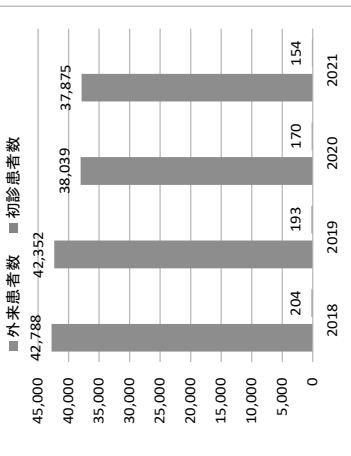


## 救急患者・救急入院数(人)

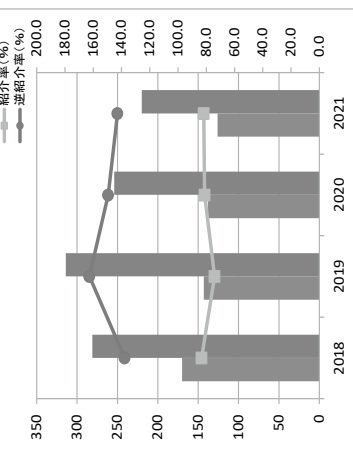


# 神経精神科 臨床指標

## 外来・初診患者数(人)



## 紹介率・逆紹介率



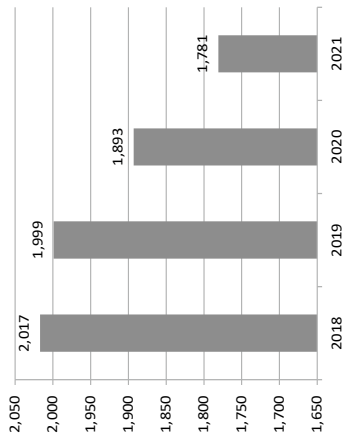
区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365
	外来診療日数	244	242	243	244	242	243	242	243	242	243	242	243	242	243	242
	医師数	12	12	12	12	12	12	10	10	12	12	10	10	12	12	10
	入院延患者数	13,682	12,616	12,260	13,682	12,616	12,260	12,114	12,114	13,682	12,616	12,260	12,114	12,114	13,682	12,616
	新入院患者数	269	232	199	269	232	199	164	164	269	232	199	164	164	269	232
	入院収益 A	395,288	347,344	349,378	395,288	347,344	349,378	317,744	317,744	395,288	347,344	349,378	317,744	317,744	395,288	347,344
	外来患者数	42,788	42,352	38,039	42,788	42,352	38,039	37,875	37,875	42,788	42,352	38,039	37,875	37,875	42,788	42,352
	初診患者数	204	193	170	204	193	170	154	154	204	193	170	154	154	204	193
	外来収益 B	312,978	322,265	304,802	312,978	322,265	304,802	291,032	291,032	312,978	322,265	304,802	291,032	291,032	312,978	322,265
	診療収益 A+B	708,266	669,609	654,180	708,266	669,609	654,180	608,776	608,776	708,266	669,609	654,180	608,776	608,776	708,266	669,609
分析指標	入院診療単価	28,891	27,532	28,497	28,891	27,532	28,497	26,229	26,229	28,891	27,532	28,497	26,229	26,229	28,891	27,532
	新入院患者数/日	0.7	0.6	0.5	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	0.7	0.6
	平均在院日数	49.8	53.0	60.8	49.8	53.0	60.8	71.7	71.7	49.8	53.0	60.8	71.7	71.7	49.8	53.0
	外来診療単価	7,315	7,609	8,013	7,315	7,609	8,013	7,684	7,684	7,315	7,609	8,013	7,684	7,684	7,315	7,609
	紹介率	83.3	74.1	81.2	83.3	74.1	81.2	81.8	81.8	83.3	74.1	81.2	81.8	81.8	83.3	74.1
	外来平均患者数/日	175	175.0	156.5	175	175.0	156.5	156.5	156.5	175	175.0	156.5	156.5	156.5	175	175.0
	初診患者数/日	0.8	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.8	0.8
	救急患者数	523	494	574	523	494	574	447	447	523	494	574	447	447	523	494
	救急入院患者数	48	64	71	48	64	71	49	49	48	64	71	49	49	48	64
	救急入院患者数/新入院患者数	17.8	27.6	35.7	17.8	27.6	35.7	29.9	29.9	17.8	27.6	35.7	29.9	29.9	17.8	27.6
生産性指標	紹介数(紹介患者加算)	170	143	138	170	143	138	126	126	170	143	138	126	126	170	143
	逆紹介数(診療情報提供書)	281	314	254	281	314	254	220	220	281	314	254	220	220	281	314
	逆紹介率	137.7	162.7	149.4	137.7	162.7	149.4	142.9	142.9	137.7	162.7	149.4	142.9	142.9	137.7	162.7
	手術件数(手術室利用)	317	201	119	317	201	119	117	117	317	201	119	117	117	317	201
	医師1人1日当たり入院収益	90,248	79,086	95,720	90,248	79,086	95,720	87,053	87,053	90,248	79,086	95,720	87,053	87,053	90,248	79,086
	医師1人1日当たり外来収益	106,891	110,973	125,433	106,891	110,973	125,433	120,261	120,261	106,891	110,973	125,433	120,261	120,261	106,891	110,973
	医師1人1日当たり診療収益	197,140	190,058	221,153	197,140	190,058	221,153	207,314	207,314	197,140	190,058	221,153	207,314	207,314	197,140	190,058
	医師1人1日当たり入院患者数	3.1	2.9	3.4	3.1	2.9	3.4	3.3	3.3	3.1	2.9	3.4	3.3	3.3	3.1	2.9
	医師1人1日当たり外来患者数	14.6	14.6	15.7	14.6	14.6	15.7	15.7	15.7	14.6	14.6	15.7	15.7	15.7	14.6	14.6
	医師1人当たり新入院患者数	22.4	19.3	19.9	22.4	19.3	19.9	16.4	16.4	22.4	19.3	19.9	16.4	16.4	22.4	19.3
医師1人当たり救急患者数	43.6	41.2	57.4	43.6	41.2	57.4	44.7	44.7	43.6	41.2	57.4	44.7	44.7	43.6	41.2	
医師1人当たり救急入院患者数	4.0	5.3	7.1	4.0	5.3	7.1	4.9	4.9	4.0	5.3	7.1	4.9	4.9	4.0	5.3	
医師1人当たり紹介数	14.2	11.9	13.8	14.2	11.9	13.8	12.6	12.6	14.2	11.9	13.8	12.6	12.6	14.2	11.9	
医師1人当たり逆紹介数	23.4	26.2	25.4	23.4	26.2	25.4	22.0	22.0	23.4	26.2	25.4	22.0	22.0	23.4	26.2	
医師1人当たり手術件数	26.4	16.8	11.9	26.4	16.8	11.9	11.7	11.7	26.4	16.8	11.9	11.7	11.7	26.4	16.8	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)

2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)

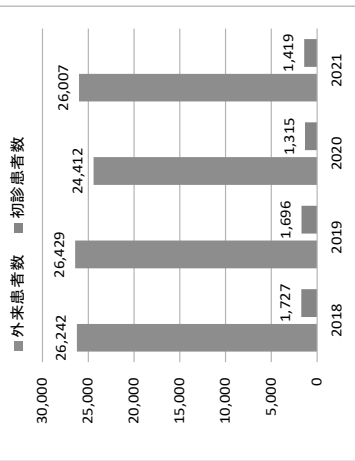
3 紹介率、逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

新入院患者数(人)

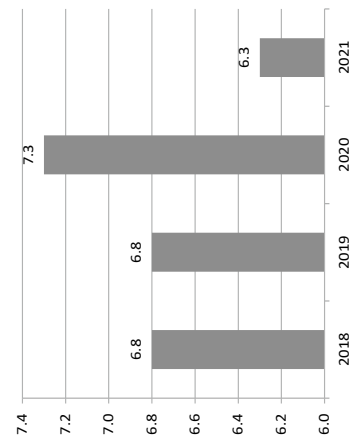


泌尿器科  
臨床指標

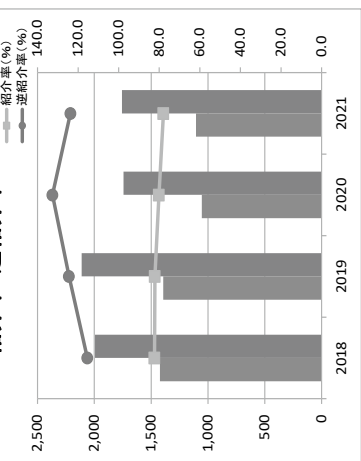
外来・初診患者数(人)



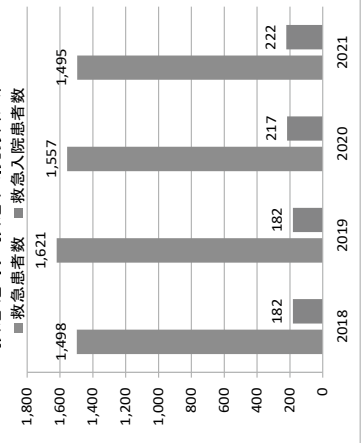
平均在院日数(日)



紹介率・逆紹介率



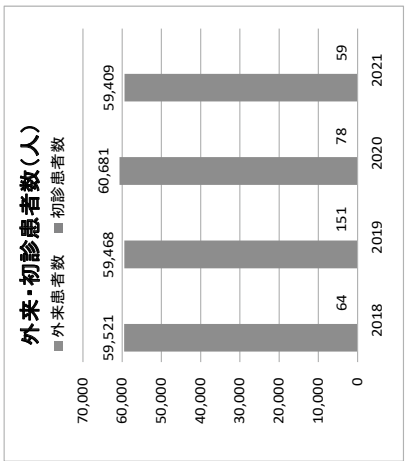
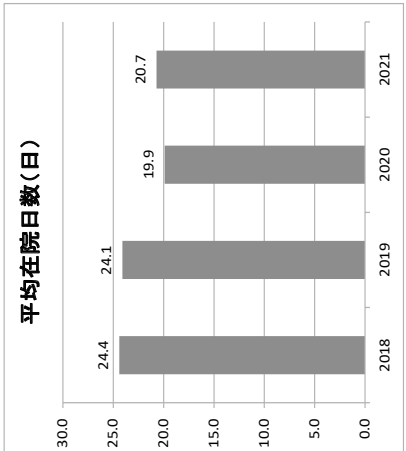
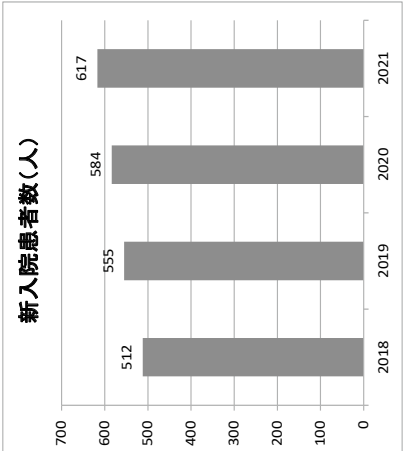
救急患者・救急入院患者数



区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日	入院診療日数	外来診療日数	医師数	円	入院診療日数	外来診療日数	医師数	円	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365
	外来診療日数	244	242	243	244	242	243	243	244	242	243	242	243	242	242	242
	医師数	8	8	9	8	8	9	9	8	8	9	9	9	8	9	9
	入院延患者数	15,783	15,731	15,655	15,783	15,731	15,655	15,655	15,731	15,731	15,655	12,884	12,884	12,884	12,884	12,884
分析指標	新入院患者数	2,017	1,999	1,893	2,017	1,999	1,893	1,893	2,017	1,999	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781
	入院収益 A	1,063,539	1,056,768	1,087,050	1,063,539	1,056,768	1,087,050	1,087,050	1,063,539	1,056,768	918,044	918,044	918,044	918,044	918,044	918,044
	外来患者数	26,242	26,429	24,412	26,242	26,429	24,412	24,412	26,242	26,429	26,007	26,007	26,007	26,007	26,007	26,007
	初診患者数	1,727	1,696	1,315	1,727	1,696	1,315	1,315	1,727	1,696	1,419	1,419	1,419	1,419	1,419	1,419
生産性指標	外来収益 B	908,972	979,831	1,019,432	908,972	979,831	1,019,432	1,019,432	908,972	979,831	1,249,322	1,249,322	1,249,322	1,249,322	1,249,322	1,249,322
	診療収益 A+B	1,972,511	2,036,599	2,106,482	1,972,511	2,036,599	2,106,482	2,106,482	1,972,511	2,036,599	2,167,366	2,167,366	2,167,366	2,167,366	2,167,366	2,167,366
	入院診療単価	67,385	67,177	69,438	67,385	67,177	69,438	69,438	67,385	67,177	71,255	71,255	71,255	71,255	71,255	71,255
	新入院患者数/日	5.5	5.5	5.2	5.5	5.5	5.2	5.2	5.5	5.5	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
生産性指標	平均在院日数	6.8	6.8	7.3	6.8	6.8	7.3	7.3	6.8	6.8	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3
	外来診療単価	34,638	37,074	41,759	34,638	37,074	41,759	41,759	34,638	37,074	48,038	48,038	48,038	48,038	48,038	48,038
	紹介率	82.3	82.2	80.2	82.3	82.2	80.2	80.2	82.3	82.2	77.9	77.9	77.9	77.9	77.9	77.9
	外来平均患者数/日	108	109.2	100.5	108	109.2	100.5	100.5	108	109.2	107.5	107.5	107.5	107.5	107.5	107.5
	初診患者数/日	7.1	7.0	5.4	7.1	7.0	5.4	5.4	7.1	7.0	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9
	救急患者数	1,498	1,621	1,557	1,498	1,621	1,557	1,557	1,498	1,621	1,495	1,495	1,495	1,495	1,495	1,495
	救急入院患者数	182	217	222	182	217	222	222	182	217	200	200	200	200	200	200
	救急入院患者数/新入院患者数	9.0	10.9	11.7	9.0	10.9	11.7	11.7	9.0	10.9	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	紹介数(紹介患者加算)	1,422	1,394	1,054	1,422	1,394	1,054	1,054	1,422	1,394	1,106	1,106	1,106	1,106	1,106	1,106
	逆紹介数(診療情報提供書)	1,994	2,111	1,744	1,994	2,111	1,744	1,744	1,994	2,111	1,756	1,756	1,756	1,756	1,756	1,756
	逆紹介率	115.5	124.5	132.6	115.5	124.5	132.6	132.6	115.5	124.5	123.7	123.7	123.7	123.7	123.7	123.7
	手術件数(手術室利用)	1,791	1,786	1,674	1,791	1,786	1,674	1,674	1,791	1,786	1,621.0	1,621.0	1,621.0	1,621.0	1,621.0	1,621.0
医師1人1日当たり入院収益	364,226	360,918	330,913	364,226	360,918	330,913	330,913	364,226	360,918	279,465	279,465	279,465	279,465	279,465	279,465	
医師1人1日当たり外来収益	465,662	506,111	466,133	465,662	506,111	466,133	466,133	465,662	506,111	573,610	573,610	573,610	573,610	573,610	573,610	
医師1人1日当たり診療収益	829,888	867,029	797,046	829,888	867,029	797,046	797,046	829,888	867,029	853,075	853,075	853,075	853,075	853,075	853,075	
医師1人1日当たり入院患者数	5.4	5.4	4.8	5.4	5.4	4.8	4.8	5.4	5.4	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	
医師1人1日当たり外来患者数	13.4	13.7	11.2	13.4	13.7	11.2	11.2	13.4	13.7	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	
医師1人当たり新入院患者数	252.1	249.9	210.3	252.1	249.9	210.3	210.3	252.1	249.9	197.9	197.9	197.9	197.9	197.9	197.9	
医師1人当たり救急患者数	187.3	202.6	173.0	187.3	202.6	173.0	173.0	187.3	202.6	166.1	166.1	166.1	166.1	166.1	166.1	
医師1人当たり救急入院患者数	22.8	27.1	24.7	22.8	27.1	24.7	24.7	22.8	27.1	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	
医師1人当たり紹介数	177.8	174.3	117.1	177.8	174.3	117.1	117.1	177.8	174.3	122.9	122.9	122.9	122.9	122.9	122.9	
医師1人当たり逆紹介数	249.3	263.9	193.8	249.3	263.9	193.8	193.8	249.3	263.9	195.1	195.1	195.1	195.1	195.1	195.1	
医師1人当たり手術件数	223.9	223.3	186.0	223.9	223.3	186.0	186.0	223.9	223.3	180.1	180.1	180.1	180.1	180.1	180.1	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

# 透視科

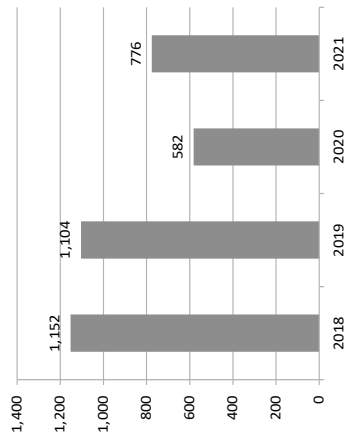


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	1	365	366	1	365	365	365	1	365	365	365	1	365
	外来診療日数	311	314	1	311	314	1	313	313	313	1	313	313	313	1	313
	医師数	13,006	14,503	584	13,006	14,503	584	13,681	13,681	13,681	584	13,681	13,681	13,681	584	13,681
分析指標	入院収益 A	690,817	739,728	716,044	690,817	739,728	716,044	770,044	770,044	770,044	770,044	770,044	770,044	770,044	770,044	770,044
	外来患者数	59,521	59,468	60,681	59,521	59,468	60,681	59,409	59,409	59,409	59,409	59,409	59,409	59,409	59,409	59,409
	初診患者数	1,633,194	1,578,176	1,620,179	1,633,194	1,578,176	1,620,179	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303	1,631,303
生産性指標	診療収益 A+B	2,324,010	2,317,904	2,336,223	2,324,010	2,317,904	2,336,223	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347	2,401,347
	入院診療単価	53,115	51,005	57,574	53,115	51,005	57,574	56,286	56,286	56,286	56,286	56,286	56,286	56,286	56,286	56,286
	新入院患者数/日	1.4	1.5	1.6	1.4	1.5	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
その他	平均在院日数	24.4	24.1	19.9	24.4	24.1	19.9	20.7	20.7	20.7	20.7	20.7	20.7	20.7	20.7	20.7
	外来診療単価	27,439	26,538	26,700	27,439	26,538	26,700	27,459	27,459	27,459	27,459	27,459	27,459	27,459	27,459	27,459
	紹介率	126.6	110.6	123.1	126.6	110.6	123.1	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3
	外来平均患者数/日	191	189.4	193.9	191	189.4	193.9	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8
	初診患者数/日	0.2	0.5	0.2	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	救急患者数	194	173	204	194	173	204	254	254	254	254	254	254	254	254	254
	救急入院患者数	109	124	133	109	124	133	160	160	160	160	160	160	160	160	160
	救急入院患者数/新入院患者数	21.3	22.3	22.8	21.3	22.3	22.8	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9	25.9
	紹介数 (紹介患者加算)	81	167	96	81	167	96	68	68	68	68	68	68	68	68	68
	逆紹介数 (診療情報提供書)	431	421	381	431	421	381	361	361	361	361	361	361	361	361	361
	逆紹介率	673.4	278.8	488.5	673.4	278.8	488.5	611.9	611.9	611.9	611.9	611.9	611.9	611.9	611.9	611.9
	手術件数 (手術室利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医師1人1日当たり入院収益	1,892,648	2,021,115	1,961,764	1,892,648	2,021,115	1,961,764	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710	2,109,710
	医師1人1日当たり外来収益	5,251,427	5,026,038	5,176,291	5,251,427	5,026,038	5,176,291	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831	5,211,831
	医師1人1日当たり診療収益	7,144,075	7,047,153	7,138,055	7,144,075	7,047,153	7,138,055	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540	7,321,540
医師1人1日当たり入院患者数	35.6	39.6	34.1	35.6	39.6	34.1	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	
医師1人1日当たり外来患者数	191.4	189.4	193.9	191.4	189.4	193.9	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	189.8	
医師1人当たり新入院患者数	512.0	555.0	584.0	512.0	555.0	584.0	617.0	617.0	617.0	617.0	617.0	617.0	617.0	617.0	617.0	
医師1人当たり救急入院患者数	194.0	173.0	204.0	194.0	173.0	204.0	254.0	254.0	254.0	254.0	254.0	254.0	254.0	254.0	254.0	
医師1人当たり救急入院患者数	109.0	124.0	133.0	109.0	124.0	133.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	
医師1人当たり紹介数	81.0	167.0	96.0	81.0	167.0	96.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	
医師1人当たり逆紹介数	431.0	421.0	381.0	431.0	421.0	381.0	361.0	361.0	361.0	361.0	361.0	361.0	361.0	361.0	361.0	
医師1人当たり手術件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在 (研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない (室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率、逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

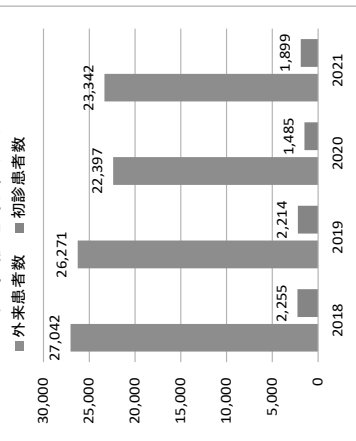
# 小児科

## 新入院患者数(人)

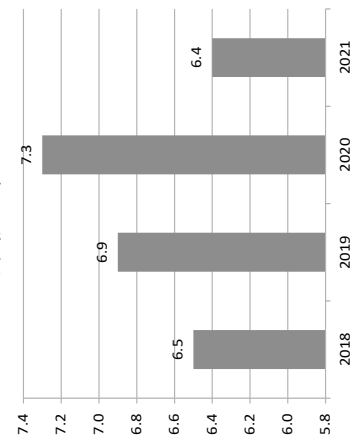


# 小児科 臨床指標

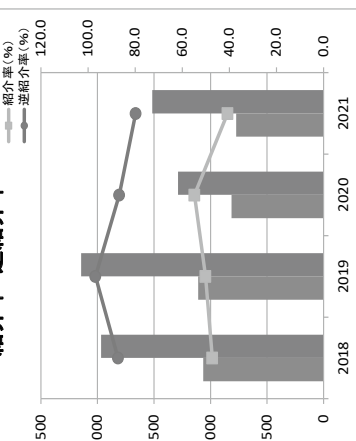
## 外来・初診患者数(人)



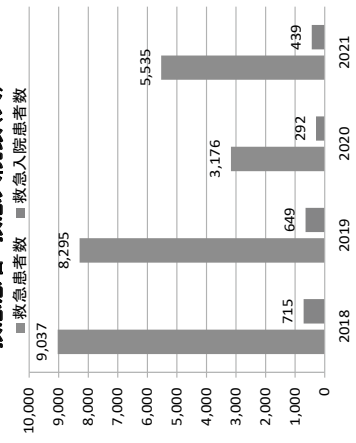
## 平均在院日数(日)



## 紹介率・逆紹介率



## 救急患者・救急入院数(人)

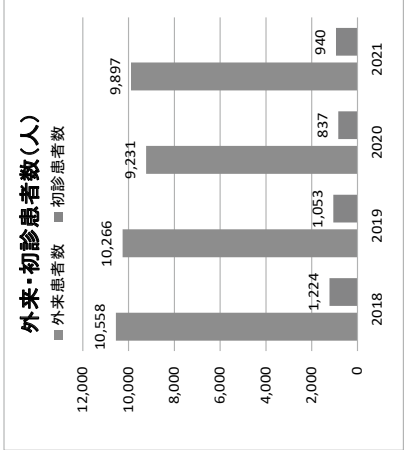
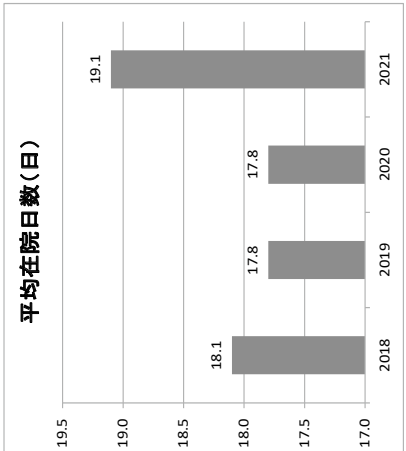
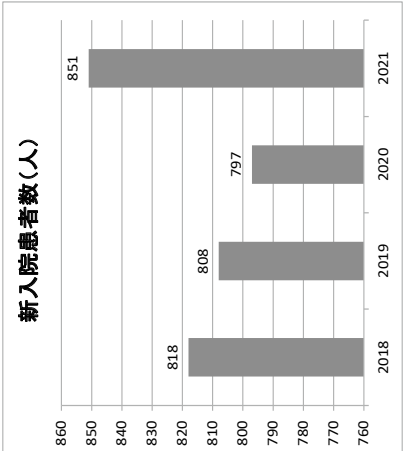


区分	2018		2019		2020		2021	
	日数	日	日数	日	日数	日	日数	日
基礎	入院診療日数	365	366	365	365	365	365	365
指標	外来診療日数	244	243	243	242	242	242	242
	医師数	8	11	11	13	13	13	13
	入院延患者数	8,643	8,745	4,865	5,725	5,725	5,725	5,725
	新入院患者数	1,152	1,104	582	776	776	776	776
指標	入院収益 A	538,360	530,108	317,794	378,592	378,592	378,592	378,592
	外来患者数	27,042	26,271	22,397	23,342	23,342	23,342	23,342
	初診患者数	2,255	2,214	1,485	1,899	1,899	1,899	1,899
	外来収益 B	528,175	568,087	519,228	573,459	573,459	573,459	573,459
指標	診療収益 A+B	1,066,535	1,098,195	837,022	952,051	952,051	952,051	952,051
	入院診療単価	62,289	60,618	65,323	66,130	66,130	66,130	66,130
	新入院患者数/日	3.2	3.0	1.6	2.1	2.1	2.1	2.1
	平均在院日数	6.5	6.9	7.3	6.4	6.4	6.4	6.4
指標	外来診療単価	19,532	21,624	23,183	24,568	24,568	24,568	24,568
	紹介率	47.2	50.1	54.8	40.8	40.8	40.8	40.8
	外来平均患者数/日	111	108.1	92.2	96.5	96.5	96.5	96.5
	初診患者数/日	9.2	9.1	6.1	7.8	7.8	7.8	7.8
指標	救急患者数	9,037	8,295	3,176	5,535	5,535	5,535	5,535
	救急入院患者数	715	649	292	439	439	439	439
	救急入院患者数/新入院患者数	62.1	58.8	50.2	56.6	56.6	56.6	56.6
	紹介数(紹介患者加算)	1,065	1,110	814	774	774	774	774
指標	逆紹介数(診療情報提供書)	1,968	2,144	1,288	1,515	1,515	1,515	1,515
	逆紹介率	87.3	96.8	86.7	79.8	79.8	79.8	79.8
	手術件数(手術室利用)	0	0	0	0	0	0	0
	医師1人1日当たり入院収益	184,370	131,671	79,152	79,788	79,788	79,788	79,788
指標	医師1人1日当たり外来収益	270,581	212,528	194,249	182,282	182,282	182,282	182,282
	医師1人1日当たり診療収益	454,951	344,199	273,401	262,070	262,070	262,070	262,070
	医師1人1日当たり入院患者数	3.0	2.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	医師1人1日当たり外来患者数	13.9	9.8	8.4	7.4	7.4	7.4	7.4
指標	医師1人当たり新入院患者数	144.0	100.4	52.9	59.7	59.7	59.7	59.7
	医師1人当たり救急患者数	1,129.6	754.1	288.7	425.8	425.8	425.8	425.8
	医師1人当たり救急入院患者数	89.4	59.0	26.5	33.8	33.8	33.8	33.8
	医師1人当たり紹介数	133.1	100.9	74.0	59.5	59.5	59.5	59.5
指標	医師1人当たり逆紹介数	246.0	194.9	117.1	116.5	116.5	116.5	116.5
	医師1人当たり手術件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり戻戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している



# 脳神経外科

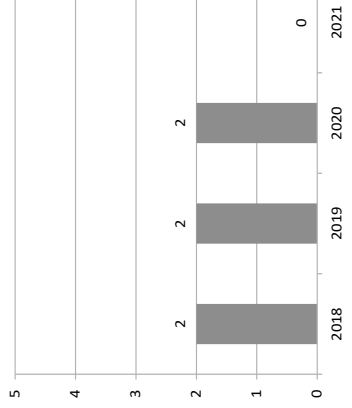


区分		2018	2019	2020	2021	2021/2018
日数	入院診療日数	365	366	365	365	100.0
	外来診療日数	244	242	243	242	99.2
	医師数	7	6	7	8	114.3
基礎指標	入院延患者数	15,628	15,097	15,096	17,113	109.5
	新入院患者数	818	808	797	851	104.0
	入院収益 A	1,234,401	1,155,140	1,199,066	1,344,009	108.9
	外来患者数	10,558	10,266	9,231	9,897	93.7
	初診患者数	1,224	1,053	837	940	76.8
分析指標	外来収益 B	190,693	187,778	151,033	158,757	83.3
	診療収益 A+B	1,425,094	1,342,918	1,350,099	1,502,766	105.5
	入院診療単価	78,986	76,515	79,429	78,537	99.4
	新入院患者数/日	2.2	2.2	2.2	2.3	104.0
	平均在院日数	18.1	17.8	17.8	19.1	105.5
	外来診療単価	18,062	18,291	16,361	16,041	88.8
	紹介率	50.1	53.4	56.6	56.2	112.2
	外来平均患者数/日	43	42.4	38.0	40.9	94.5
	初診患者数/日	5.0	4.4	3.4	3.9	77.4
	救急患者数	2,162	2,113	1,807	1,915	88.6
生産性指標	救急入院患者数	530	505	528	550	103.8
	救急入院患者数/新入院患者数	64.8	62.5	66.2	64.6	99.7
	紹介数(紹介患者加算)	613	562	474	528	86.1
	逆紹介数(診療情報提供書)	1,141	912	819	925	81.1
	逆紹介率	93.2	86.6	97.8	98.4	105.6
	手術件数(手術室利用)	482	417	445	507	105.2
	医師1人1日当たり入院収益	483,131	526,020	469,302	460,277	95.3
	医師1人1日当たり外来収益	111,647	129,324	88,791	82,003	73.4
	医師1人1日当たり診療収益	594,779	655,344	558,092	542,280	91.2
	医師1人1日当たり入院患者数	6.1	6.9	5.9	5.9	95.8
医師1人1日当たり外来患者数	6.2	7.1	5.4	5.1	82.7	
医師1人当たり新入院患者数	116.9	134.7	113.9	106.4	91.0	
医師1人当たり救急患者数	308.9	352.2	258.1	239.4	77.5	
医師1人当たり救急入院患者数	75.7	84.2	75.4	68.8	90.8	
医師1人当たり紹介数	87.6	93.7	67.7	66.0	75.4	
医師1人当たり逆紹介数	163.0	152.0	117.0	115.6	70.9	
医師1人当たり手術件数	68.9	69.5	63.6	63.4	92.0	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

麻酔科

新入院患者数(人)

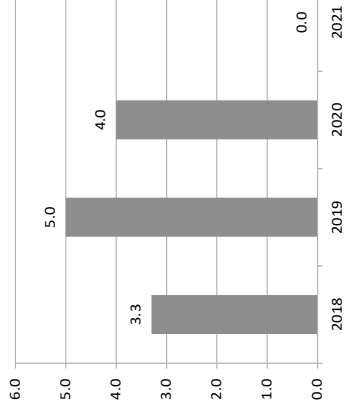


麻酔科  
臨床指標

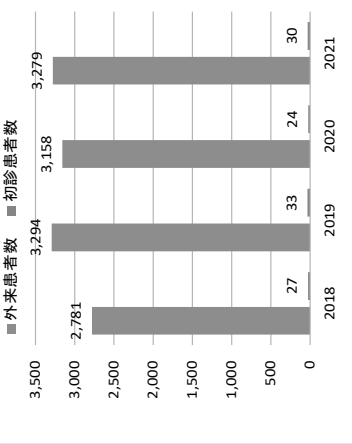
区分	2018		2019		2020		2021	
	日数	日	日数	日	日数	日	日数	日
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	365	365	100.0
	外来診療日数	244	242	243	242	242	242	99.2
	医師数	10	11	9	9	9	9	90.0
	入院延患者数	6	12	10	0	0	0	0.0
分析指標	新入院患者数	2	2	2	0	0	0	0.0
	入院収益 A	千円	2,727	4,795	3,082	0	0	0.0
	外来患者数	人	2,781	3,294	3,158	3,279	117.9	
	初診患者数	人	27	33	24	30	111.1	
	外来収益 B	千円	14,826	21,989	28,960	14,067	94.9	
	診療収益 A+B	千円	17,552	26,784	32,042	14,067	80.1	
生産性指標	入院診療単価	円	454,420	399,583	308,200	0	0.0	
	新入院患者数/日	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	平均在院日数	日	3.3	5.0	4.0	0.0	0.0	
	外来診療単価	円	5,331	6,675	9,170	4,290	80.5	
	紹介率	%	100.0	87.9	79.2	90.0	90.0	
	外来平均患者数/日	人	11	13.6	13.0	13.5	118.9	
	初診患者数/日	人	0.1	0.1	0.1	0.1	112.0	
	救急患者数	人	10	6	3	5	50.0	
	救急入院患者数	人	0	0	0	0	0.0	
	救急入院患者数/新入院患者数	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	紹介数(紹介患者加算)	人	27	29	19	27	100.0	
	逆紹介数(診療情報提供書)	人	52	28	16	7	13.5	
逆紹介率	%	192.6	84.8	66.7	23.3	12.1		
手術件数(手術室利用)	件	5	7	6	3	60.0		
医師1人1日当たり入院収益	円	747	1,191	938	0	0.0		
医師1人1日当たり外来収益	円	6,076	8,260	13,242	6,459	106.3		
医師1人1日当たり診療収益	円	6,823	9,451	14,180	6,459	94.7		
医師1人1日当たり入院患者数	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
医師1人1日当たり外来患者数	人	1.1	1.2	1.4	1.5	132.1		
医師1人当たり入院患者数	人	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0		
医師1人当たり救急患者数	人	1.0	0.5	0.3	0.6	55.6		
医師1人当たり救急入院患者数	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
医師1人当たり紹介数	件	2.7	2.6	2.1	3.0	111.1		
医師1人当たり逆紹介数	件	5.2	2.5	1.8	0.8	15.0		
医師1人当たり手術件数	件	0.5	0.6	0.7	0.3	66.7		

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり戻戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

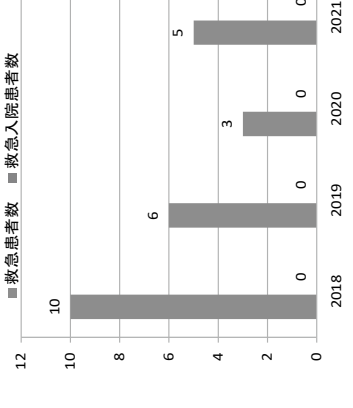
平均在院日数(日)



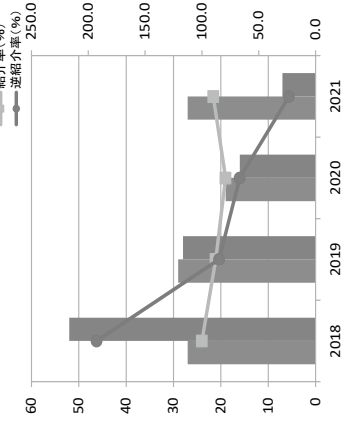
外来・初診患者数(人)



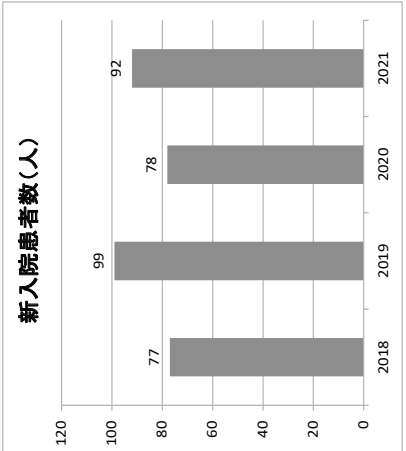
救急患者・救急入院数(人)



紹介率・逆紹介率

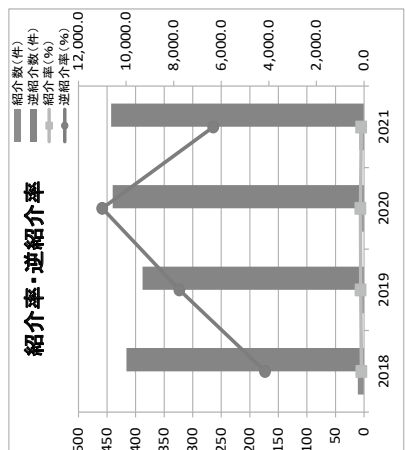
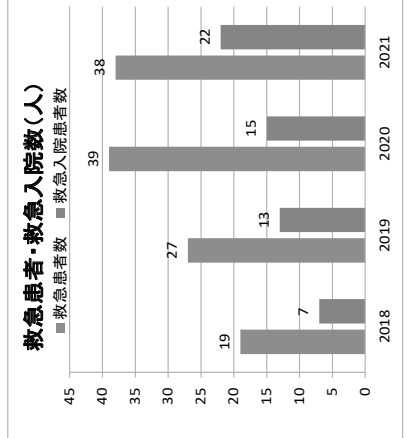
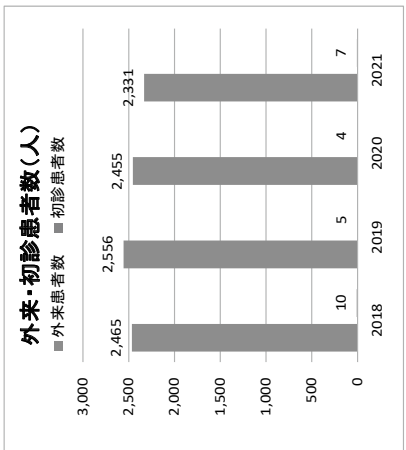
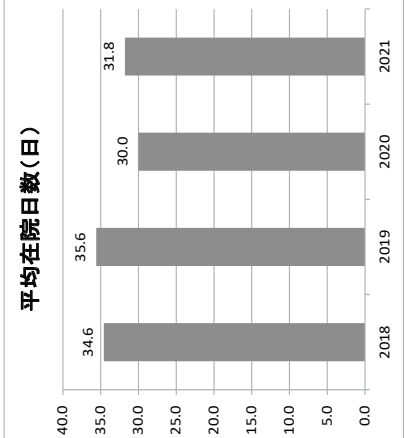


# 心臓外科

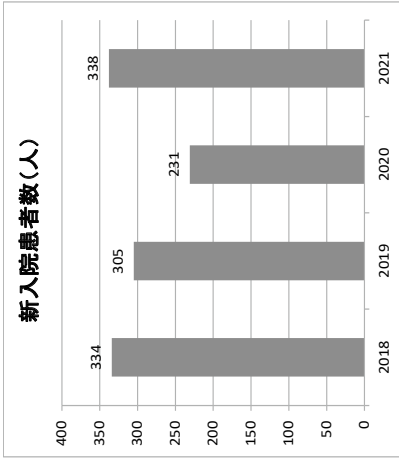


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	366	365	365	365	366	365	365	365	365	366	365	365
	外来診療日数	107	103	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106
	医師数	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	入院延患者数	3,258	3,733	2,803	3,733	2,803	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221	3,221
分析指標	新入院患者数	77	99	78	99	78	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92
	入院収益 A	656,464	751,402	632,338	751,402	632,338	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271	686,271
	外来患者数	2,465	2,556	2,455	2,556	2,455	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331	2,331
	初診患者数	10	5	4	5	4	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
生産性指標	外来収益 B	36,925	38,622	38,141	38,622	38,141	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958	37,958
	診療収益 A+B	693,390	790,024	670,479	790,024	670,479	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229	724,229
	入院診療単価	201,493	201,286	225,593	201,286	225,593	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061	213,061
	新入院患者数/日	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
	平均在院日数	34.6	35.6	30.0	35.6	30.0	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8	31.8
	外来診療単価	14,980	15,110	15,536	15,110	15,536	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284	16,284
	紹介率	110.0	140.0	150.0	140.0	150.0	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3
	外来平均患者数/日	23	24.8	23.2	24.8	23.2	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0
	初診患者数/日	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	救急患者数	19	27	39	27	39	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
	救急入院患者数	7	13	15	13	15	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	救急入院患者数/新入院患者数	9.1	13.1	19.2	13.1	19.2	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9	23.9
紹介数(紹介患者加算)	11	7	6	7	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
逆紹介数(診療情報提供書)	416	388	440	388	440	443	443	443	443	443	443	443	443	443	443	
逆紹介率	4,160.0	7,760.0	11,000.0	7,760.0	11,000.0	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	6,328.6	
手術件数(手術室利用)	117	147	153	147	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	153	
医師1人1日当たり入院収益	599,511	513,253	433,108	513,253	433,108	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	470,049	
医師1人1日当たり外来収益	115,032	93,743	89,955	93,743	89,955	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	89,524	
医師1人1日当たり診療収益	714,543	606,995	523,063	606,995	523,063	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	559,572	
医師1人1日当たり入院患者数	3.0	2.5	1.9	2.5	1.9	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	
医師1人1日当たり外来患者数	7.7	6.2	5.8	6.2	5.8	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
医師1人1日当たり新入院患者数	25.7	24.8	19.5	24.8	19.5	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	
医師1人当たり救急患者数	6.3	6.8	9.8	6.8	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	9.5	
医師1人当たり救急入院患者数	2.3	3.3	3.8	3.3	3.8	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
医師1人当たり紹介数	3.7	1.8	1.5	1.8	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
医師1人当たり逆紹介数	138.7	97.0	110.0	97.0	110.0	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	110.8	
医師1人当たり手術件数	39.0	36.8	38.3	36.8	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	38.3	

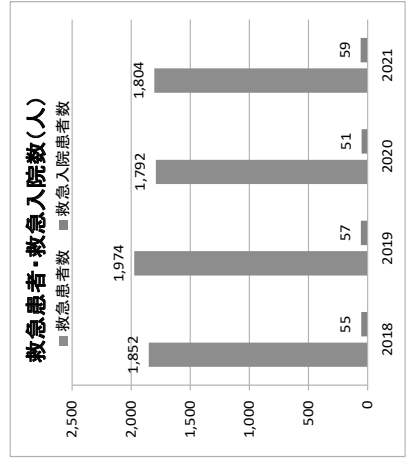
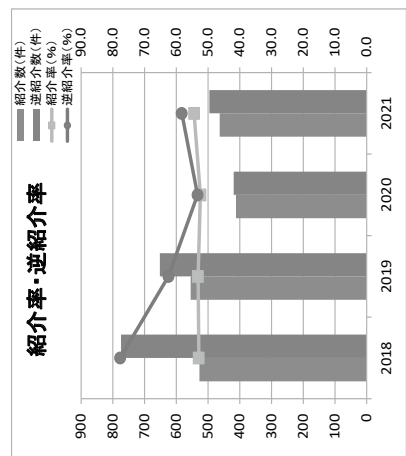
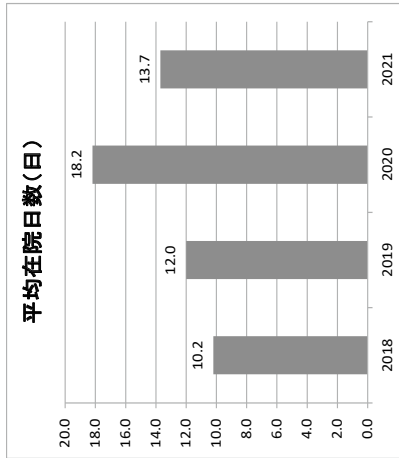
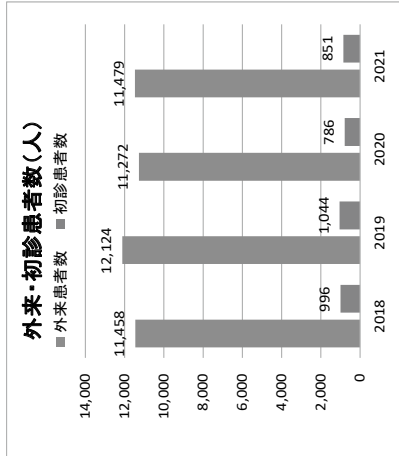
(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率、逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している



形成外科



形成外科  
臨床指標

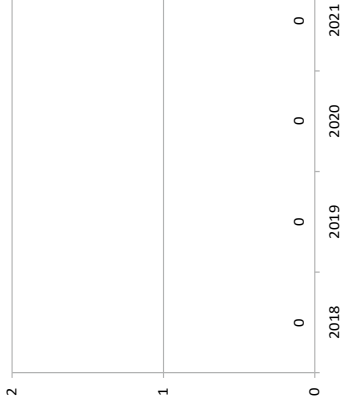


区分	2018		2019		2020		2021	
	日数	日	日数	日	日数	日	日数	日
基礎	入院診療日数	365	366	365	366	365	365	365
	外来診療日数	244	242	243	242	243	242	242
指標	医師数	5	5	5	5	5	5	5
	入院延患者数	3,758	4,072	4,436	4,958	4,436	4,958	4,958
	新入院患者数	334	305	231	338	231	338	338
	入院収益 A	335,164	281,201	280,371	345,847	280,371	345,847	345,847
	外来患者数	11,458	12,124	11,272	11,479	11,272	11,479	11,479
	初診患者数	996	1,044	786	851	786	851	851
	外来収益 B	97,888	109,599	99,071	93,073	99,071	93,073	93,073
	診療収益 A+B	433,053	390,800	379,442	438,920	379,442	438,920	438,920
分析	入院診療単価	89,187	69,057	63,204	69,755	63,204	69,755	69,755
指標	新入院患者数/日	0.9	0.8	0.6	0.9	0.6	0.9	0.9
	平均在院日数	10.2	12.0	18.2	13.7	18.2	13.7	13.7
	外来診療単価	8,543	9,040	8,789	8,108	8,789	8,108	8,108
	紹介率	52.9	53.2	52.4	54.4	52.4	54.4	54.4
	外来平均患者数/日	47	50.1	46.4	47.4	46.4	47.4	47.4
	初診患者数/日	4.1	4.3	3.2	3.5	3.2	3.5	3.5
	救急患者数	1,852	1,974	1,792	1,804	1,792	1,804	1,804
	救急入院患者数	55	57	51	59	51	59	59
	救急入院患者数/新入院患者数	16.5	18.7	22.1	17.5	22.1	17.5	17.5
	紹介数(紹介患者加算)	527	555	412	463	412	463	463
	逆紹介数(診療情報提供費)	774	652	419	496	419	496	496
	逆紹介率	77.7	62.5	53.3	58.3	53.3	58.3	58.3
	手術件数(手術室利用)	319	243	219	290	219	290	290
生産性	医師1人1日当たり入院収益	183,652	153,662	153,628	189,505	153,628	189,505	189,505
指標	医師1人1日当たり外来収益	80,236	90,578	81,540	76,920	81,540	76,920	76,920
	医師1人1日当たり診療収益	263,888	244,239	235,168	266,425	235,168	266,425	266,425
	医師1人1日当たり入院患者数	2.1	2.2	2.4	2.7	2.4	2.7	2.7
	医師1人1日当たり外来患者数	9.4	10.0	9.3	9.5	9.3	9.5	9.5
	医師1人当たり新入院患者数	66.8	61.0	46.2	67.6	46.2	67.6	67.6
	医師1人当たり救急患者数	370.4	394.8	358.4	360.8	358.4	360.8	360.8
	医師1人当たり救急入院患者数	11.0	11.4	10.2	11.8	10.2	11.8	11.8
	医師1人当たり紹介数	105.4	111.0	82.4	92.6	82.4	92.6	92.6
	医師1人当たり逆紹介数	154.8	130.4	83.8	99.2	83.8	99.2	99.2
	医師1人当たり手術件数	63.8	48.6	43.8	58.0	43.8	58.0	58.0

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(差額等とは含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

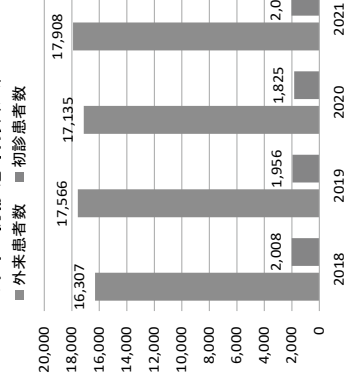
# 放射線科

## 新入院患者数(人)

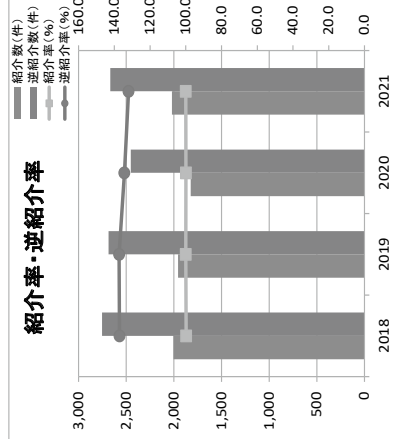


# 放射線科 臨床指標

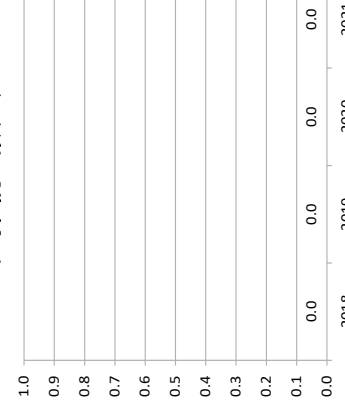
## 外来・初診患者数(人)



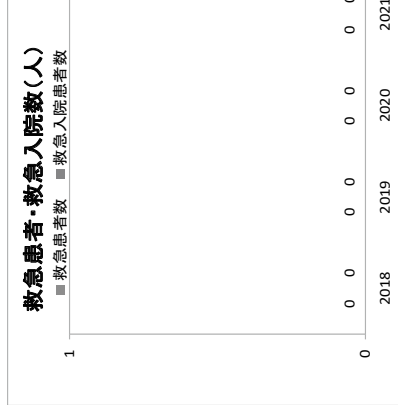
## 紹介率・逆紹介率



## 平均在院日数(日)



## 救急患者・救急入院数(人)

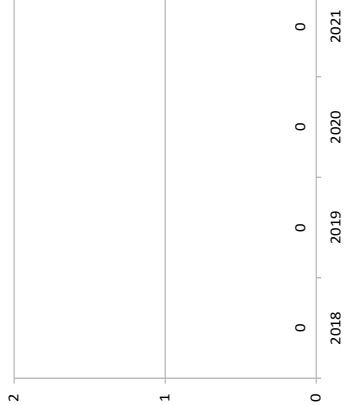


区分	2018				2019				2020				2021			
	日数	日	日	日	日数	日	日	日	日数	日	日	日	日数	日	日	日
基礎指標	入院診療日数	365	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	365	365	365
	外来診療日数	245	245	243	243	245	243	242	242	245	243	242	242	245	243	242
	医師数	6	8	11	11	8	11	9	9	11	11	9	150.0	150.0	150.0	150.0
	入院延患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新入院患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院収益 A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来患者数	16,307	17,566	17,135	17,135	17,566	17,135	17,908	17,908	17,566	17,135	17,908	109.8	109.8	109.8	
	初診患者数	2,008	1,956	1,825	1,825	1,956	1,825	2,021	2,021	1,956	1,825	2,021	100.6	100.6	100.6	
	外来収益 B	332,406	339,433	343,689	343,689	339,433	343,689	398,049	398,049	339,433	343,689	398,049	119.7	119.7	119.7	
	診療収益 A+B	332,406	339,433	343,689	343,689	339,433	343,689	398,049	398,049	339,433	343,689	398,049	119.7	119.7	119.7	
分析指標	入院診療単価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新入院患者数/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均在院日数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	外来診療単価	20,384	19,323	20,058	20,058	19,323	20,058	22,227	22,227	19,323	20,058	22,227	109.0	109.0	109.0	
	紹介率	99.8	100.0	99.9	99.9	100.0	99.9	100.0	100.2	100.0	99.9	100.0	100.2	100.2	100.2	100.2
	外来平均患者数/日	67	71.7	70.5	70.5	71.7	70.5	74.0	74.0	71.7	70.5	74.0	111.2	111.2	111.2	
	初診患者数/日	8.2	8.0	7.5	7.5	8.0	7.5	8.4	8.4	8.0	7.5	8.4	101.9	101.9	101.9	
	救急患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急入院患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急入院患者数/新入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生産性指標	紹介数 (紹介患者加算)	2,004	1,956	1,823	1,823	1,956	1,823	2,021	2,021	1,956	1,823	2,021	100.8	100.8	100.8	100.8
	逆紹介数 (診療情報提供書)	2,753	2,686	2,452	2,452	2,686	2,452	2,668	2,668	2,686	2,452	2,668	96.9	96.9	96.9	
	逆紹介率	137.1	137.3	134.4	134.4	137.3	134.4	132.0	132.0	137.3	134.4	132.0	96.3	96.3	96.3	
	手術件数 (手術室利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医師1人1日当たり入院収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医師1人1日当たり外来収益	226,127	173,180	128,578	128,578	173,180	128,578	182,759	182,759	173,180	128,578	182,759	80.8	80.8	80.8	
	医師1人1日当たり診療収益	226,127	173,180	128,578	128,578	173,180	128,578	182,759	182,759	173,180	128,578	182,759	80.8	80.8	80.8	
	医師1人1日当たり入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	医師1人1日当たり外来患者数	11.1	9.0	6.4	6.4	9.0	6.4	8.2	8.2	11.1	9.0	8.2	74.1	74.1	74.1	
	医師1人当たり新入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
医師1人当たり救急患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人当たり救急入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人当たり紹介数	334.0	244.5	165.7	165.7	244.5	165.7	224.6	224.6	244.5	165.7	224.6	67.2	67.2	67.2		
医師1人当たり逆紹介数	458.8	335.8	222.9	222.9	335.8	222.9	296.4	296.4	335.8	222.9	296.4	64.6	64.6	64.6		
医師1人当たり手術件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在 (研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない (室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

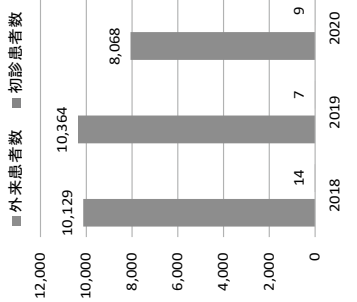
# リハビリテーション科

## 新入院患者数(人)

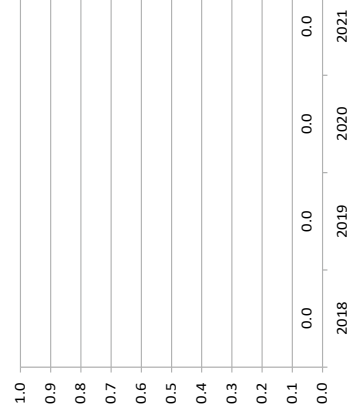


# リハビリテーション科 臨床指標

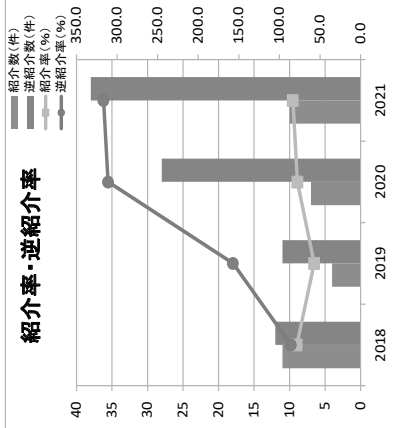
## 外来・初診患者数(人)



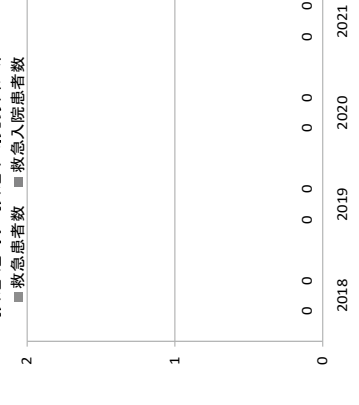
## 平均在院日数(日)



## 紹介率・逆紹介率



## 救急患者・救急入院数(人)

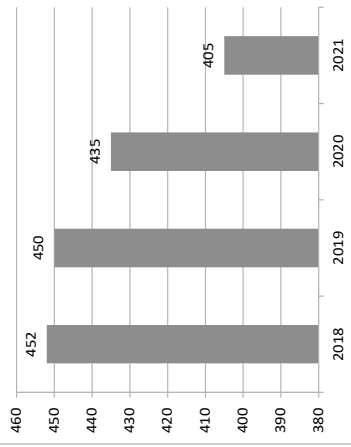


区分		2018	2019	2020	2021	2021/2018
日数	入院診療日数	365	366	365	365	100.0
	外来診療日数	244	244	243	242	99.2
基礎指標	医師数	2	1	1	1	50.0
	入院延患者数	0	0	0	0	0.0
分析指標	新入院患者数	0	0	0	0	0.0
	入院収益 A	6	0	0	0	0.0
	外来患者数	10,129	10,364	8,068	7,590	74.9
	初診患者数	14	7	9	12	85.7
	外来収益 B	87,968	107,733	107,356	88,235	100.3
	診療収益 A+B	87,974	107,733	107,356	88,235	100.3
	入院診療単価	0	0	0	0	0.0
生産性指標	新入院患者数/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平均在院日数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	外来診療単価	8,685	10,395	13,306	11,625	133.9
	紹介率	78.6	57.1	77.8	83.3	106.1
	外来平均患者数/日	42	42.5	33.2	31.4	75.6
	初診患者数/日	0.1	0.0	0.0	0.0	86.4
	救急患者数	0	0	0	0	0.0
	救急入院患者数	0	0	0	0	0.0
	救急入院患者数/新入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	紹介数(紹介患者加算)	11	4	7	10	90.9
逆紹介数(診療情報提供書)	12	11	28	38	316.7	
逆紹介率	85.7	157.1	311.1	316.7	369.4	
手術件数(手術室利用)	0	0	0	0	0.0	
医師1人1日当たり入院収益	9	0	0	0	0.0	
医師1人1日当たり外来収益	180,262	441,529	441,794	364,607	202.3	
医師1人1日当たり診療収益	180,271	441,529	441,794	364,607	202.3	
医師1人1日当たり入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人1日当たり外来患者数	20.8	42.5	33.2	31.4	151.1	
医師1人当たり新入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人当たり救急患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人当たり救急入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医師1人当たり紹介数	5.5	4.0	7.0	10.0	181.8	
医師1人当たり逆紹介数	6.0	11.0	28.0	38.0	633.3	
医師1人当たり手術件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

- (注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)  
 2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)  
 3 紹介率・逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している

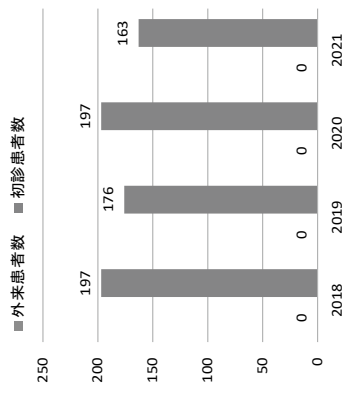
# 新生児科

## 新入院患者数(人)

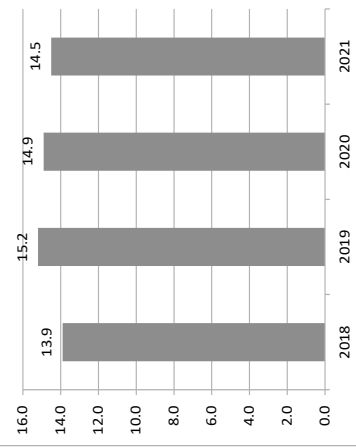


# 新生児科 臨床指標

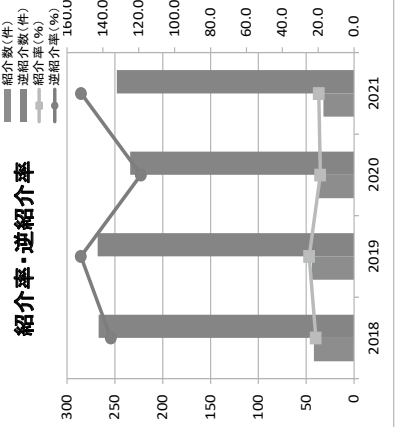
## 外来・初診患者数(人)



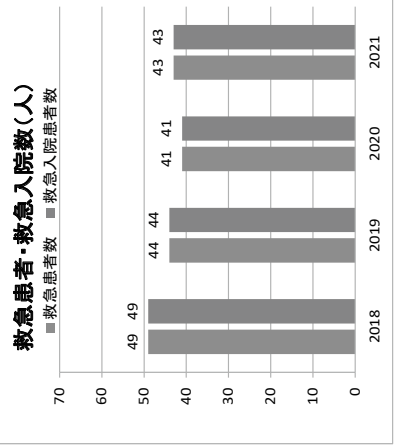
## 平均在院日数(日)



## 紹介率・逆紹介率



## 救急患者・救急入院数(人)



区分	2018				2019				2020				2021				
	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	日数	入院診療日数	外来診療日数	医師数	
基礎指標	基礎	452	450	435	450	435	405	366	365	365	365	365	365	365	365	365	
	指標	450	435	405	450	435	405	450	435	405	450	435	405	450	435	405	
	指標	450	435	405	450	435	405	450	435	405	450	435	405	450	435	405	
分析指標	入院診療単価	円	77,152	円	70,913	円	91,380	円	83,973	円	83,973	円	83,973	円	83,973	円	83,973
	新入院患者数/日	人	13.9	人	15.2	人	14.9	人	14.5	人	14.5	人	14.5	人	14.5	人	14.5
	平均在院日数	日	13.9	日	15.2	日	14.9	日	14.5	日	14.5	日	14.5	日	14.5	日	14.5
	外来診療単価	円	21.3	円	25.0	円	18.8	円	19.6	円	19.6	円	19.6	円	19.6	円	19.6
	外来平均患者数/日	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0
	初診患者数/日	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0
	救急患者数	人	49	人	44	人	41	人	43	人	43	人	43	人	43	人	43
	救急入院患者数	人	49	人	44	人	41	人	43	人	43	人	43	人	43	人	43
	救急入院患者数/新入院患者数	%	10.8	%	9.8	%	9.4	%	10.6	%	10.6	%	10.6	%	10.6	%	10.6
	紹介数(紹介患者数加算)	人	42	人	44	人	37	人	32	人	32	人	32	人	32	人	32
生産性指標	逆紹介数(診療情報提供書)	人	267	人	268	人	234	人	248	人	248	人	248	人	248	人	248
	逆紹介率	%	135.5	%	152.3	%	118.8	%	152.1	%	152.1	%	152.1	%	152.1	%	152.1
	手術件数(手術室利用)	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0	件	0
	医師1人1日当たり入院収益	千円	475,878	千円	469,526	千円	574,564	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744
	医師1人1日当たり外来収益	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0
医師1人1日当たり診療収益	千円	475,878	千円	469,526	千円	574,564	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744	千円	483,744	
医師1人1日当たり入院患者数	人	6.2	人	6.6	人	6.3	人	5.8	人	5.8	人	5.8	人	5.8	人	5.8	
医師1人1日当たり外来患者数	人	0.0	人	0.0	人	0.0	人	0.0	人	0.0	人	0.0	人	0.0	人	0.0	
医師1人1日当たり新入院患者数	人	150.7	人	150.0	人	145.0	人	135.0	人	135.0	人	135.0	人	135.0	人	135.0	
医師1人1日当たり救急入院患者数	人	16.3	人	14.7	人	13.7	人	14.3	人	14.3	人	14.3	人	14.3	人	14.3	
医師1人1日当たり紹介数	件	14.0	件	14.7	件	12.3	件	10.7	件	10.7	件	10.7	件	10.7	件	10.7	
医師1人1日当たり逆紹介数	件	89.0	件	89.3	件	78.0	件	82.7	件	82.7	件	82.7	件	82.7	件	82.7	
医師1人1日当たり手術件数	件	0.0	件	0.0	件	0.0	件	0.0	件	0.0	件	0.0	件	0.0	件	0.0	

(注) 1 医師数は2021年4月1日現在(研修医は含まれていない)

2 入院収益、外来収益はレセプト請求額であり返戻、査定は考慮していない(室料差額等は含まれていない)

3 紹介率、逆紹介率は2014年度診療報酬改定以降の方式で計算している







診 療 局



## ●内科(2021年度)

### 1. 内科医局会の定期的開催

内科の中でも各診療科で専門性が高度に高まる昨今ですが、内科医としての最新の医学知識や知見をアップデートすることは極めて重要となっています。第1、3金曜日の月2回、内科医師、ローテート初期研修医、内科専攻医に出席していただき内科医局会を開催しています。各科のトピックや稀少症例を共有する場となっており、内科外来など共通の取り決め事が必要な事項の議論など、各内科の連携機会としても機能しています。

### 2. 2021年入院、外来の状況

各内科診療科の項で、入院・外来状況を御参照ください。

### 3. 2021年度の人材育成・確保・新専門医制度

2021年、全内科では部長19名（昨年18名）、医長11名（昨年15名）、医員10名（昨年度8名）、専攻医5年次10名（昨年度5名）、専攻医4年次9名（昨年度8名）、専攻医3年次9名（昨年度8名）、総専攻医数28名（昨年度21名）でした。昨年度に比べて医員クラス、専攻医が増員となり充実してきておりますが、指導医としての役割のある医長数は昨年より減少しています。地方病院での医師確保という課題はなかなか解消できていませんが、対策として医員クラスの医師が、ステップアップできるキャリアプランを具体的に提示していければと考えております。

## ●消化器内科(2021年)

スタッフの人事に大きな変化はありませんでした。専門医研修医では石田が東京大学医局へと戻り、千葉大学医局から粒良、当院初期臨床終了後に閻彌と岡が3年次として、また10月から岩本が4年次として専門研修に変わりました。専門研修医数は昨年に比べて増えたため、消化器専門待機に余裕が出ました。

昨年減少した上下部内視鏡検査は元に戻りつつあり、新型コロナウイルス感染症のために遠慮されていたスクリーニングの内視鏡が増えたものと推測されます。一方では精密検査であるEUSや治療手技のESD、ERCPの件数は別個の動きをしています。肝癌では治療ストラテジーの変化に伴いTACEは減少する半面、RFA/MWAといった局所療法および化学療法は増加しております。また下部内視鏡のAIが導入され、見落としの減少が期待される所です。

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
GF	12,578	12,092	11,464	9,349	10,643
CF	5,780	5,790	5,729	5,079	5,681
CF-EMR	1,198	1,298	1,331	1,340	1,414
GF-ESD	122	134	160	171	124
CF-ESD	82	108	135	107	119
ERCP	1,203	1,126	1,231	1,240	1,126
EUS	617	664	585	543	522
EUS-FNA	65	66	55	55	79
TAE	155	80	54	67	43
RFA・MWA	27	38	31	47	73

## ●循環器内科(2021年)

<スタッフ> (2022年4月1日現在) 計21名

主任部長：神田順二

部長：櫛田俊一、宮地浩太郎

医長：早川直樹、井ノ口安紀

主任医員：荒川雅崇、平野智士、市原慎也、佐橋秀一、矢島琴音

専攻医：金上輝明(5年次)、高梨啓介(5年次)、山浦貴士(5年次)、  
長田遊貴(4年次)、久慈広樹(4年次)、永富駿平(4年次)、  
外田望(3年次)、速水康成(3年次)、本康宗佳(3年次)、  
山口雄己(3年次)、三輪宏美(3年次)

<人事異動>

2022年3月末に、当院で5年間(初期2年+後期3年)の研修を終えた矢崎海基人が更なる循環器専門研修に励むべく、東京の榎原記念病院に異動となった。4月からは当院で初期研修を終えた外田望、速水康成、本康宗佳、山口雄己の4名と東大病院で初期研修を終えた三輪宏美が循環器後期研修を開始した。三輪は当院と東大のたすき掛け研修のため、初期研修1年目は当院で過ごしている。5人全員が初期研修を優秀な成績で終了し、それぞれ高い目標を持って後期研修に励んでおり、今後の成長が楽しみである。

<診療の概要>

今年度は医師数が21人と過去最高に増えたため、病棟患者管理は従来の3チーム制から4チーム制とし、チーム長は櫛田、宮地、早川、井ノ口の4名が務めている。常勤スタッフ、専攻医に加えてローテーションの初期研修医が4~5名配属となるため、各チーム医師数6~7名の体制で入院患者の診療にあたっている。また、当院は3次救命救急センター併設病院であるため、急性心筋梗塞や急性心不全などの緊急症例が多いので、数年来ICUチームを編成して、医師3~4名が救命救急センター病棟収容患者を中心に診療にあたっている。当科は毎日のカテーテル検査・治療はもちろんのこと、術前の心電図や心エコー図検査など他部門からの依頼検査も多数請け負わねばならないという性格上、日常の仕事量が多い。また、連日の救急患者に対応するため、1年365日循環器当直医制を敷き、当地域の循環器救急の大半を担っている。外来診療も連日の循環器専門再診外来にとどまらず、新患外来にも連日循環器専門医を配置しており、曜日を選ばず、近隣の病医院より紹介患者を受け入れられる体制を採用している。

<診療実績>

過去5年間の診療実績を表1~表3に示す。2021年の入院患者総数は2,430名と過去最高を更新した。コロナ禍の中、入院患者総数の増加は特筆すべきことと考える。入院患者の内訳としては、冠動脈疾患、不整脈、心不全、末梢動脈疾患が多いのが現在の当院の循環器診療の特徴である。心臓弁膜症の入院患者数の増加は弁膜症に対するカテーテル治療が当院でも開始されたことと関連する。幸いなことに、2022年7月までは当科での新型コロナウイルス感染症の診療への影響はきわめて少なかった。2021年はPCIの件数(712件)は前年度を下回ったが、末梢動脈インターベンション(EVT)は443件と過去最高を記録し、国内から多くの見学者が集まっている。カテーテルアブレーション件数(255件)、デバイス件数についても高水準を維持している。PCIは過去5年、常に年間650件を超えており、多い年には700件を超えるようになっており、全国30傑(2020年度の735件は全国26位)に入る国内有数のカテーテルインターベンション施行施設になっている。超高齢化社会においてEVTやカテーテルアブレーションは今後も増加していくことが予想され、若き医師たちのさらなる活躍に期待したい。2019年4月より開始した高齢患者を対象とした大動脈弁狭窄症に対する『経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)』は2021年50件と前年より順調に件数を伸ばすことができた。2021年6月に開始した経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)も順調に件数を重ねている。2022年2月からは重症僧帽弁閉鎖不

全症に対する経皮的僧帽弁接合不全修復術（MitraClip）も開始となり、今や当院もカテーテル治療の新時代に入ったと断言できるであろう。

表1 循環器内科疾患別入院患者数（2017年～2021年）

疾患名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
冠動脈疾患 (急性心筋梗塞)	878 (220)	832 (269)	915 (270)	896 (274)	790 (257)
心不全	414	471	483	347	395
不整脈	370	396	372	496	521
心臓弁膜症	61	82	133	142	165
心筋症	41	33	44	44	39
感染性心内膜炎	16	19	8	12	5
心筋炎、心膜疾患	12	10	7	20	14
肺性心・肺高血圧症	13	13	16	15	21
先天性心疾患	5	2	5	3	6
大動脈疾患	35	44	33	34	36
末梢動脈疾患	223	238	262	302	302
肺塞栓症・静脈疾患	28	26	26	25	57
その他	142	140	100	85	79
合計	2,238	2,306	2,404	2,421	2,430

表2 循環器系主要検査数（2017年～2021年）

検査名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
心電図	29,673	29,681	30,058	27,882	28,395
トレッドミル運動負荷心電図	276	258	182	166	149
ホルター心電図	995	1,059	865	765	832
経胸壁心エコー	10,378	10,107	8,902	8,752	9,213
経食道心エコー	232	304	346	434	498
ABI/PWV/SPP	1,478	1,589	1,711	1,765	1,930
血管エコー	1,304	1,216	1,051	1,186	1,088
心臓カテーテル検査総数	1,399	1,955	1,872	1,876	1,997
冠動脈造影（CAG）	673	675	735	710	685
心筋 SPECT	450	453	490	546	421
冠動脈 CT（320列）	1,149	1,022	1,205	1,286	1,196

表3 循環器系主要治療件数（2017年～2021年）

治療名	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
冠動脈インターベンション（PCI）	694	674	781	735	712
上記の内急性冠症候群に対する PCI	251	270	280	234	235
末梢動脈インターベンション（EVT）	248	281	315	382	443
カテーテルアブレーション	148	163	173	259	255
ペースメーカー植込み術（電池交換含む）	108	121	105	163	133
ICD（植込み型除細動器）植込み術	28	19	16	27	24
CRT（心臓再同期療法）	18	20	22	19	27
経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）	—	—	12	42	50
経皮的左心耳閉鎖術（WATCHMAN）	—	—	—	—	12

#### <今後の展望>

TAVI導入に続き、2021年6月からは出血リスクの高い心房細動患者に対する治療として、左心耳閉鎖システム（WATCHMAN™）を新規導入することができた。さらに2022年2月より重症僧帽弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療MitraClipも新規導入することができた。残る課題は新規の補助循環装置IMPELLAの導入ということになる。我々も早期導入に向けて計画的な努力を続けていく所存である。先進的医療の導入・継続は地域基幹病院の使命であるため、スタッフの総力を結集して取り組んでゆきたいと考えている。加えて超高齢化社会における心不全患者のさらなる増加に対しても、他施設との医療連携や在宅医療、緩和医療を有機的に結合させ、チーム医療の益々の充実と地域医療連携の更なる強化をはかっていきたい。（文責：神田順二）

## ●血液内科(2021年度)

### 診療体制

2021年度の診療体制は、久保寺愛が千葉大学へ異動となり、代わりに大野沙耶香が赴任した。田中宏明(部長)、清水亮(医長)、林清人(医長)とあわせて引き続き血液内科常勤医4人体制を維持できていたが、林医師が博士号取得を目的に2021年12月で福島県立医大に異動となり、2022年1月からは3人体制で診療を行っていた。非常勤医師として高木敏之医師および千葉大から派遣された栢森医師、和泉医師の2名と、当院輸血部部長の石井昭広医師にもお手伝い頂き、計7コマの血液内科外来診療も昨年同様に続けられていた。毎週月曜日に病棟カンファレンス、木曜日に中央検査科との骨髄カンファレンスを行い、不定期ではあったが病理・血液カンファレンスも継続できた。

### 2021年度の動向

ここ3年間の当院で診断された症例数は下記の通りである。各年1-12月のデータで、他院で診断され加療目的で紹介された症例は含んでいない。

	2021	2020	2019
慢性骨髄増殖性腫瘍			
慢性骨髄性白血病	5	6	7
本態性血小板血症	7	4	9
真性多血症	3	3	1
原発性骨髄線維症	1	3	2
慢性骨髄単球性白血病	2	2	2
骨髄異形成症候群	16	17	28
急性骨髄性白血病	20	14	10
うち急性前骨髄球性白血病	2	3	3
急性リンパ性白血病	6	4	4
慢性リンパ性白血病	3	1	4
悪性リンパ腫			
び慢性大細胞型B細胞性リンパ腫	54	51	37
うち中枢神経原発び慢性大細胞型B細胞性リンパ腫	5	2	4
うち血管内大細胞型B細胞性リンパ腫	1	3	1
濾胞性リンパ腫	18	11	19
MALTリンパ腫	11	9	13
末梢性T細胞性リンパ腫・詳細不明	2	2	1
血管免疫芽球性T細胞性リンパ腫	2	1	2
ホジキンリンパ腫	1	1	2
多発性骨髄腫	16	16	17
再生不良性貧血	2	4	7
特発性血小板減少性紫斑病	5	10	16
自己免疫性溶血性貧血	1	1	1

造血幹細胞移植件数に関してここ数年の移植件数を下記に示した。移植適応症例はいるものの適切な血縁ドナーが得られなかったため、昨年度、一昨年度と比較して同種移植件数は大きく低下した。8月から非血縁者間移植認定施設となったため、今後は同種移植件数の増加が見込まれる。

	血縁者間末梢血幹細胞移植	血縁者間骨髄移植	自家末梢血幹細胞移植
2018年度	1例		6例
2019年度	2例	2例	14例
2020年度	3例	1例	14例
2021年度	1例	0例	7例

非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取に関しては、骨髄採取2例、末梢血幹細胞採取1例の計3例を施行し、採取認定施設を維持する要件は満たした。

#### <非血縁者間造血細胞移植認定>

非血縁者間造血細胞移植認定を2021年8月に認定され、当院にて非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植および臍帯血移植が可能となった。移植件数が基準に満たないLow volume center（カテゴリー3）としての暫定的な認定であり、移植後長期フォローアップ(LTFU)外来研修看護師2名および造血細胞移植コーディネーター(HCTC)1名の育成と合わせて2024年4月までに要件を満たさなければならず、準備を進めている。

移植症例数の増加と、HLA半合致移植および臍帯血移植など新たな同種移植の導入にあたり、2021年10月から医療福祉大血液内科准教授大和田千佳子医師に来て頂いて、同種移植症例および移植後長期フォロー症例に関する同種移植カンファレンスを4週毎に開催している。大和田医師には2022年4月以降、同種移植後症例を中心に隔週で外来診療も行って頂く予定である。

#### <当院における移植治療の成績>

非血縁者間移植認定施設として学会から求められているため、2014年1月1日から2020年12月31日まで当科で移植治療を行った計77例の治療成績を解析した。年齢中央値60(26-69)歳。男性/女性 50/27人。急性骨髄性白血病(AML) 8人、骨髄異形成症候群(MDS) 3人、急性リンパ性白血病(ALL)5人、悪性リンパ腫(ML) 38人、形質細胞性腫瘍(MM/PCD) 23人、その他1人。自家末梢血幹細胞移植 58人、血縁者間末梢血幹細胞移植 16人、血縁者間骨髄移植 3人。観察期間中央値625(11-2555)日。観察期間中の死亡27人。生存期間中央値は2100日(95%CI:1141-NA)、3年生存率は64.8%(95%CI:51.6-75.2)。同種移植19例では、3年生存率55.3%(95%CI:29.8-74.8)。自家移植58例では3年生存率67.9%(95%CI:52.2-79.4)。一人でも多くの移植症例の長期生存とQOL維持を目指して今後も研鑽に励みたい。

多施設共同研究として、日本成人白血病研究グループ(JALSG)の多施設共同研究に引き続き参加し、千葉大学血液内科とも連携していくつかの臨床研究を行っている。

学会発表としては、2021年度として日本骨髄腫学会および日本血液学会学術総会に1題ずつ、日本血液学会関東甲信越地方会に2題報告し、英論文を計3本報告した。

2022年4月以降は、千葉大血液内科から1人追加で派遣されることになっており、血液内科常勤医4人体制に戻ることが見込まれている。医療福祉大成田病院の開院後も血液疾患新患数の低下はなく、一方で今まで他院に紹介していた非血縁者間同種移植症例の増加が予想されている。4人体制で適切な血液疾患診療を維持できるように各方面から支援を得ながら努力していきたいと考えている。

## ●腎臓内科(2021年)

### 1. 体制

スタッフは2017/3まで腎透析科常勤5名、非常勤1名で診療にあたっていたが、2017/4より腎透析科常勤3名、非常勤3名となった。しかし2018年4月より常勤1名が増え、常勤4名体制となった。

さらに、2019/4-後期研修医2名が増え、常勤6名非常勤2名の体制となり、2021年も同様の体制であった。看護単位は病棟と透析センターの2つよりなる。

### 2. 病棟部門

病棟は49床であるが、腎臓内科としては腎・透析関係および、一部一般内科の患者を受け入れている。2021年では、腎透析関係 676名であった(表1)。

腎生検については74件であった(表2)。後期研修医の減員などに伴い、透析関連の入院がそれ以前の20%ほど減員の状態で維持していたが、2019年より年間600名前後と元のレベルに戻った。なお、入院患者、腎生検患者、年末透析患者、透析導入患者の推移を添付する(表3-6)。

### 3. 外来部門

#### (1)腎臓内科外来

内科外来の一部として、常勤スタッフ6名と非常勤スタッフ2名にて、合計12コマの外来を担当している。

#### (2)透析外来

2つの透析センターにて、血液透析および腹膜透析の患者を管理している。また、血漿交換や白血球除去療法などの特殊血液浄化も施行している。なお、2019/6より夜間透析を第一透析センター(4F)から第二透析センター(6F)に移動させた。また、透析センターの項も参照。

### 4. 診療のトピック

腎臓病については、HIF-PH阻害剤を外来患者に使用し始めたことなどのほかは診療内容としては新しいものはなかったが、減少した常勤医が増加し腎生検の件数や入院患者は増加に転じた。

透析患者の管理については、2020年度にはすべての透析装置の入れ替えが完了し、Online-HDFとIntermittent-HDFが本格的に稼働している。また、近年多発しているCOVID19感染について、2021年度には検査体制を確立するとともに、陽性者用の透析ベットを確保し、感染症科と連携して入院または外来通院加療のシステムを構築した。

なお2021年には、新規の透析患者さんの治験は0件であった。また腎透析関連の学会発表7件、投稿1件あったが、大学教授などによる講演会はコロナ感染症の蔓延により低調であった。

(表1)2021/1/1-12/31 腎臓内科 入院患者 内訳

腎・透析科	676
慢性腎不全(合併症の精査加療含む)	74
慢性腎不全(透析導入)75	87
腎炎/ネフローゼ症候群	80
急性腎不全	43
尿路感染症	11
水/電解質異常	35
その他	4
透析患者	345
透析関連合併症	56
CAPD関連	17
ブラッドアクセス関連	176
併発合併症	96
循環器	12
消化器	15
呼吸器	26
神経	8
感染症	21
その他	14
一般内科	9

(表2)腎生検 (2021/1/1-12/31)

MGA	5名
FSGS	2名
MN	3名
IgA腎症	9名
MPGN	0名
その他の糸球体腎炎	2名
Cres GN/血管炎	11名
SLE	3名
IgA血管炎	4名
DM	6名
動脈硬化	2名
尿細管/間質障害	4名
アミロイドーシス/骨髄腫腎	2名
その他	2名
計	55名

〈診療実績〉 2021/1/1～12/31

(表3)入院患者

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
腎疾患	285	304	287	295	281	276	266	333	357	322	322
透析関連	347	293	234	224	255	229	197	207	277	307	345
その他	31	27	62	73	71	62	18	4	0	0	9
計	663	624	583	592	607	567	481	544	634	629	676

(表4)腎生検数

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
件数	74	55	48	49	54	72	49	75	77	55	74

(表5)透析患者数

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
年末 HD	439	422	402	423	409	405	390	392	391	404	396
年末 CAPD	23	19	17	16	14	10	10	10	8	6	4
計	462	441	419	439	423	415	400	402	399	410	400

(表6)透析導入患者数

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
件数	94	89	88	130	97	90	107	108	108	128	117



## ●呼吸器内科(2021年度)

### 2021年度の概要

常勤医は4月に交代があり、後藤/秋本/本田/齊藤の4人となり、1人減となった。非常勤は内田（昭和大学）、川崎（千葉大学）、津島、寺田（国際医療福祉大学）の応援は変わりなく、外来ならびに気管支鏡体制を維持することができた（敬称略）。

何といてもやはりCOVID-19に明け暮れた1年であった。第4波から第5波（4月～10月）の入院例は156例、第6波（12月～3月）119例の計275例であった。一時を除いて呼吸器病棟はほぼ完全にコロナ病棟となっていた。

新規肺癌例数は358例で昨年度よりやや増加していた。肺癌の内科的薬物療法は新規遺伝子変異に対応した分子標的薬が年々開発され、殺細胞薬と免疫療法の組み合わせと相俟ってさらに複雑化している。要は個別化医療に向かっているのだが、その臨床評価法が未だにRCT（ランダム化比較試験）が主役であるのが問題だと思っている。肺炎例は相変わらず多く、ほとんどが医療介護関連肺炎であり、こちらも高齢者医療

（介護）の問題が残存したままである。COPDと喘息治療はICS/LABA/LAMAの併用が主役になりつつあるが、これも新たな評価（分析）による個別化医療へ向かう過渡期の様な気がしている。コロナは終息方向に向かっている様であるが、当科の課題は相変わらず常勤医の確保である。

### 統計

#### <新規症例数>

- 1 原発性肺癌新規症例数：358 例（外科も含む）
- 2 縦隔腫瘍： 10 例（外科も含む）
- 3 悪性胸膜中皮腫： 2 例
- 4 肺抗酸菌症  
肺結核症： 19 例（感染症内科も含む）  
非結核性抗酸菌症： 21 例
- 5 肺炎（主）： 328 例（呼吸器内科入院例のみ）
- 6 COVID-19肺炎： 275 例（感染症内科も含む）
- 7 間質性肺炎（主）： 58 例

## ●糖尿病代謝内科(2021年度)

### ①診療科の活動

2021年度は部長が小林一貴から荻野 淳に交代、腎臓内科非常勤医であった竹村浩至が当科医長として加わり、木下大輔主任医員は2年目を迎えた。糖尿病外来は常勤3.5枠、非常勤2.5枠（非常勤医師は3名）、内分泌外来は非常勤1枠（医師数2名）であった。当院では、例年4,000名以上の通院糖尿病患者に対して、内科を中心とする他科医師にもご協力頂き対応している。2021年度もCOVID-19感染拡大が続いたが、当院全体の糖尿病通院患者数および当科の通院・新患者数は2020年度を上回り、コロナ禍前への回復傾向が見られた。当地域における慢性疾患としての糖尿病患者数の多さや潜在的な耐糖能障害者数を反映している可能性も推察された。

2021年6月に旭市、千葉大学医学部附属病院、ノボノルディスクファーマ株式会社は旭市における2型糖尿病患者の発症抑制および重症化予防研究など糖尿病対策に関する包括連携協定を締結した。当科では予防医学研究センターの橋本尚武先生と共に、日本で2ヶ所目となる旭市でのCCD(Cities Changing Diabetes)プログラム（糖尿病予防介入プログラム）に関わっており、旭市役所と定期的に会議を開催している。

引き続いての取り組みとして、1. 糖尿病腎症予防プログラムへの取り組み：糖尿病透析予防指導（103件）、糖尿病栄養指導（717件）の推進、2. 院内多職種の糖尿病サポートチーム（10職種・約50名）との協働にて、(1)当院通院中の糖尿病患者の糖尿病改善、(2)当院医療職への糖尿病教育活動、(3)当院周辺地域の糖尿病状態の改善、等が挙げられる。

(1)においてはCOVID-19拡大による影響で、インスリンポンプ使用患者の会（すずの会）、病院まつりでの活動（血糖測定ブースの運営および教育レクチャー）など、多数が集まる形の活動は中止を余儀なくされ続けている。多職種による糖尿病教室は外来患者に限定して感染防止策を講じて再開している。

(2)においては看護学校での代謝・内分泌分野の系統講義や各医療職種の日本糖尿病療法指導士(CDE-J)・千葉県糖尿病療養指導士(CDE-Chiba)の資格取得支援継続（有資格者それぞれ28名・12名）などをほぼ例年通り行ったが、院内向けレクチャーは実施叶わなかった。

長年の課題であった糖尿病看護認定看護師の育成に

関しては、当院看護師1名が認定教育課程に進むことができた。

(3)においては世界糖尿病デーへの参画活動となるブルーライトアップ（当院標識や旭市商工会議所、2021年度は旭市役所も）は密を避ける呼びかけの元で実施し、新たにオンライン糖尿病教室を開催した。周辺市町村の各種祭り（病院まつりを含む）における血糖測定ブース運営や啓蒙活動は2021年度も全て中止であった。一方、コロナ禍で途絶えていた当地域周辺で糖尿病に関心を持つコメディカルの会（さくら会）との定期的な打ち合わせをオンラインで再開し始めた。

COVID-19流行状況次第となるが、引き続き糖尿病サポートチームメンバーはじめ内外の方々と協力して、それぞれの取り組みを維持していきたい。

最後に、当院常勤・非常勤として長年支えて頂いた横尾英孝先生が2022年4月から鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター 教授に就任された。新天地での益々のご活躍をお祈り申し上げたい。

### ②診療実績

#### 【2021年度診療概要】

- ・糖尿病専門外来[常勤3.5枠、非常勤2.5枠] 1,705例  
内、薬物療法中の糖尿病 1,174例、平均HbA1c 8.1%  
(同；当院外来全体 4,635例、平均HbA1c 7.2%)  
内、妊娠糖尿病 98例  
内、新患 555例（外来397例、入院158例）
- ・内分泌外来[非常勤1枠] 234例
- ・入院患者血糖管理 334例
- ・外来1型糖尿病 261例[内、インスリンポンプ27例]  
(当院外来全体)

## ●神経内科(2021年度)

<スタッフ>(2022年4月1日現在) 計2名

部長：小林誠

医長：鈴木陽一

<診療体制>

2021年度の診療体制は、吉田俊樹が退職し、鈴木陽一が着任し、2人体制が維持された。外来は非常勤医師として千葉大からの3名の派遣で週5日の勤務体制としている。

<診療の概要>

外来診療ではパーキンソン関連疾患をはじめとする変性疾患(パーキンソン病、進行性核上性麻痺、多系統萎縮症、大脳皮質基底核変性症、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、原発性側索硬化症、家族性痙攣性対麻痺など)、神経免疫疾患(重症筋無力症、ランバート・イートン症候群、多発性硬化症、視神経脊髄炎、慢性炎症性脱髄性多発神経炎など)、機能的疾患(てんかん、ジストニア、頭痛、本態性振戦など)、認知症(アルツハイマー型認知症、レヴィー小体型認知症、前頭側頭型認知症、血管性認知症など)といった神経難病から日常に支障が出る身近な疾患まで脳神経内科領域の疾患を幅広く診療している。特に片頭痛については近年新規予防薬が開発され、頭痛領域では現在のホットトピックとなっている。

<診療実績>

2021年度の入院患者内訳を以下に示す。入院疾患の大多数は虚血性脳血管障害だが、脳炎や重症筋無力症、ギラン・バレー症候群といった神経免疫性疾患なども時々入院しており、重症例では透析科の協力を得て血液浄化療法を行うこともあった。

疾患名		件数
脳血管障害	脳梗塞	116
	一過性脳虚血発作(TIA)	6
	その他(PRES等)	1
変性疾患	パーキンソン病関連疾患	8
	筋萎縮性側索硬化症	1
認知症疾患	レヴィー小体型認知症	1
自己免疫性疾患	辺縁系脳炎	3
	重症筋無力症	2
	ギラン・バレー症候群	2
	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	3
筋疾患	多発筋炎	2
感染性疾患	脳炎・髄膜炎等	3
機能的疾患	てんかん	20
	めまい	2
	頭痛	1
その他		37
合計		208

## ●総合診療内科(2021年度)

施設認定：日本病院総合診療医学会認定施設

部長：塩尻俊明

医長：染小英弘、宮本翔平、佐伯雅史

主任医員：鈴木正史

専攻医：横田一真、榎本雅之、村松瑤紀

当科は、2010年から入院患者受け入れを開始した比較的新しい診療科であり、入院対象患者は、虚血性脳血管障害、尿路感染症、敗血症・菌血症、肺炎、糖尿病、電解質異常、膿瘍、てんかん、不明熱、皮膚・軟部組織感染症、ウイルス感染症、椎体炎、偽痛風、慢性閉塞性肺疾患、副腎不全、低体温症、リウマチ性多発筋痛症、間質性肺炎など多岐に及んでいる。

救急外来からの患者受け入れ基本コンセプトは、上記疾患群に加えて、いくつかの専門科にまたがる複数の疾患をもつ患者、どこかの専門内科に属するのかが不明の患者、主病名が内科以外の他科であるが、内科合併症や全身状態が不良のため内科管理が必要な患者、また、集中治療が必要な重篤疾患を抱えているが、緩和的加療が中心となる超高齢者、内科専門科に属せない複合的問題を抱えている患者や社会的複雑な背景を持った患者など24時間体制で受け入れている。

入院患者は、8階西病棟を中心に50床から60床体制で受け入れている。過去5年間の入院患者数は、2017年度632名、2018年度1,084名、2019年度1,056名、2020年度1,012名、2021年度902名となっている。入院患者の担当は、2チーム体制で、それぞれスタッフをチームリーダーとし、担当医は初期

研修医に任せている。午前にはほぼ毎日部長回診を行い、昼にケースカンファレンス、夕方にはチームリーダーによるチャートラウンドが行われている。

外来診療においては、火曜日、木曜日の午前、週2回総合診療内科の初診外来を開設している。

特に、木曜日は新専門医制度の外来研修が必須とされていることもあり、シニアレジデントの教育を兼ねた外来としている。シニアレジデントがまず診察した上で、スタッフと議論し方針を決定する屋根瓦方式をとっている。外来では、通常的一般内科の業務に加えて、他の医療機関や院内において診断困難症例の診療を受け入れている。

また、当科は初期研修医の教育的機能も担っている。ベッドサイドを中心に問診、身体所見など基本的診療技能を主に教育項目としている。週2回はケースカンファレンスを研修医向けに開き、臨床推論の方法論についての教育も行なっている。また、週1回は、身体診察の勉強会を開催している。対外的には、医学生向けの臨床推論を学ぶためのカンファレンスを毎年定期的に企画している。

## ●アレルギー・膠原病内科(2021年度)

(日本リウマチ学会教育施設、日本アレルギー学会専門医教育研修施設、千葉県アレルギー疾患基幹病院)

### ■1年間のまとめ

#### スタッフ

スタッフとして昨年度から引き続き策愛子、中村隆之が勤務した。

後期研修医として長谷部圭亮、鷺澤恭平、井上優子、菊地諒が診療に従事した。

喘息・アレルギー外来は千葉大学アレルギー膠原病内科からの非常勤医師が担当した。

#### 入院診療

2019年度入院患者数は327人(前年度310人)となった。平均在院日数は22.7日(前年度24.9日)となった。入院患者数は増加したが、平均在院日数は短縮した。可能な限り免疫抑制剤を導入し、ステロイド剤の減量を早めることを目指した。一方で例年通りADLの低下した高齢入院患者の転院に苦慮する場面が目立った。症例としては関節リウマチ関連の入院が多い。また全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎などの典型的な膠原病症例に加え、高齢者の血管炎症例の増加が目立った。また比較的稀な疾患や病態の解釈が困難である症例が存在した。

#### 外来診療

2020年度の新患者は493人(前年549人)となった。過去3年間で最も少ない人数となった。

2022年4月時点で外来での関節リウマチ、膠原病症例は2,756人(前年2,724人)となりほぼ変化はなかった。喘息症例は一部外来の閉鎖があり184人(前年643人)と大きく減少した。2022年1月～3月の期間での関節リウマチ関連症例で生物学的製剤の投与症例は458例となり前年度の420例より増加した。

経口の分子標的阻害薬であるJAK阻害薬も58例に投与されており、今後も増加が見込まれる。生物学的製剤に関してはSLEに適応のあるアニフロルマブの登場や、関節リウマチ以外の膠原病症例への適応拡大や新規製剤の登場が予定されており、当科で使用する生物学的製剤はその種類および投与症例数が増加することが予想される。関節超音波検査数は630件(前年463件)と増加している。例年に比べ後期研修医(専攻医)の増加が要因と思われる。気管支喘息症例については生物学的製剤の登場により難治性喘息のコント

ロールが可能となっている。

#### 学術的活動

今年度も新型コロナウイルス感染の影響により参加した多くの研究会、学会はリモートとなった。主要学会である日本リウマチ学会では共同研究1演題のみとなった。日本リウマチ学会関東支部会では1演題を発表した。また当科をローテートした研修医が内科学会関東地方会で4演題発表した。全体的に学術的活動の低下を認めた。来年度は通常のレベルまでに戻りたいと考えている。

#### ■診療体制

部長 加々美新一郎

医長 策愛子、中村隆之

後期研修医 鷺澤恭平、長谷部圭亮、井上優子、菊地諒

非常勤医師：岩本逸夫(元国保旭中央病院アレルギー膠原病内科部長)

横田雅也、田中繁(千葉大学アレルギー膠原病内科)

廣瀬晃一(国際医療福祉大学成田病院)

瀬戸洋平(東京女子医科大学八千代医療センター)

#### 外来担当

・リウマチ膠原病外来

月曜日：加々美、策

火曜日：中村、餌取

水曜日：加々美、策/長谷部/鷺澤

木曜日：加々美、中村、長谷部

金曜日：瀬戸、廣瀬

・喘息・アレルギー外来

水曜午前：岩本(非常勤)

木曜午前：岩本(非常勤)

金曜午前：横田/田中(非常勤)

関節超音波検査：月曜日、水曜日、金曜日

#### ■診療実績

2021年度入院疾患

膠原病(主病名、合併症入院を含む)

全身性エリテマトーデス

多発性筋炎・皮膚筋炎

(抗 ARS 抗体症候群、抗 TIF1 $\gamma$  抗体陽性筋炎、抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎)

強皮症

混合性結合組織病

シェーグレン症候群

成人発症スティル病

関節リウマチ

リウマチ性多発筋痛症

RS3PE 症候群

乾癬性関節炎

結晶性関節炎

巨細胞性動脈炎

高安動脈炎

結節性多発動脈炎

小血管炎 (MPA, GPA, EGPA, AAV)

皮膚型結節性多発動脈炎

アレルギー性紫斑病 (IgA 血管炎)

サルコイドーシス

IgG4 関連疾患

後腹膜線維症

結節性紅斑

器質化肺炎

好酸球増多症

好酸球性筋膜炎

ベーチェット病

遺伝性血管浮腫

NLRP12 関連周期熱症候群疑い

アレルギー疾患

気管支喘息、アナフィラキシーショック、薬疹

2021 年度外来診療実績

新患者数：493 人

関節超音波：630 件

■学術活動・臨床研究等の実績

第 65 回日本リウマチ学会：1 演題 (多施設共同研究)

第 31 回日本リウマチ学会関東支部学術集会：1 演題

第 30 回千葉県膠原病セミナー：1 演題

内科学会関東地方会：4 演題

原著論文

Effect of Reduced-Dose vs High-Dose Glucocorticoids Added to Rituximab on Remission Induction in ANCA-Associated Vasculitis A Randomized Clinical Trial.

Shunsuke furuta, Daiki Nakagomi, Yoshihisa Kobayashi, Masaki Hiraguri, Takao Sugiyama, Koichi Amano, Takeshi Umibe, Hajime Kono, Kazuhiro Kurasawa, Yasuhiko Kita, Ryutarō Matsumura, Yuko Kaneko, Keita Ninagawa, Keiju Hiromura, Shin-ichiro Kagami, Yosuke Inaba, Hideki Hanaoka, Kei Ikeda, Hiroshi Nakajima, JAMA. 2021 Jun 1 325(21):2178-2187.

臨床研究

膠原病関連：2 件

多施設共同研究：2 件 (千葉大学アレルギー膠原病内科との共同研究)

企業治験

関節リウマチ関連：1 件

免疫不全関連：1 件

(文責：加々美新一郎)

## ●化学療法センター(2021年度)

当センターは外来通院で、がん薬物療法、膠原病疾患、炎症性腸疾患の治療患者を受け入れております。年間患者数は年々増加しており、2021年度は合計12,439件で、2020年度より約1,000件の増加でした。内訳は表1に、月推移は表2に示します。

免疫チェックポイント阻害薬の登場により、従来の抗腫瘍性薬剤や分子標的薬剤との組み合わせや適応拡大によって、よりレジメンが複雑化しています。また併用レジメンの増加から1患者のベッド占有時間が長くなり、ベッドの回転が時に悪くなり待ち時間にも影響しがちです。しかし業務の工夫により、待ち時間は50%は30分以内に、80%は1時間以内に、と前年度よりも短縮してきています。

レジメン・プロトコル委員会での新規レジメンは39で、新規承認薬剤は8種類でした(表3)。

表1. 内訳

利用診療科		件数
内科	消化器	2,800
	血液	2,266
	呼吸器	1,687
	アレルギー-膠原病	1,704
外科(乳腺外科含む)		2,750
泌尿器科		749
婦人科		310
耳鼻科		114
脳外科		0
皮膚科		47
小児科		12

表2. 月推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アレルギー-膠原病内科	151	143	141	132	135	142	131	146	140	143	139	161	1,704
呼吸器内科	187	138	180	139	133	137	118	113	122	130	121	169	1,687
消化器内科	224	216	243	230	228	243	228	229	224	233	225	277	2,800
血液内科	189	146	166	202	218	229	188	183	200	180	163	202	2,266
外科	215	189	233	206	238	223	225	229	226	247	237	282	2,750
婦人科	32	30	25	19	23	15	22	27	29	26	28	34	310
泌尿器科	58	51	57	56	56	58	58	59	65	73	70	88	749
小児科	0	2	0	2	1	1	1	1	2	0	1	1	12
耳鼻科	4	5	8	8	6	10	8	10	14	15	10	16	114
皮膚科	9	5	7	5	4	1	2	2	2	2	4	4	47
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯口科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2021年の件数・月合計/日平均	1,069/51	925/51	1,060/48	999/50	1,042/50	1,059/53	981/47	999/50	1,024/51	1,049/55	998/55	1,234/56	12,439
2020年の件数・月合計/日平均	948/45	833/46	911/41	952/45	966/48	969/48	1,045/48	938/49	932/47	942/50	878/49	1,110/48	11,424
2019年の件数・月合計/日平均	927/44	943/47	913/46	1,076/49	995/47	874/46	1,063/51	919/46	932/44	1,007/53	846/47	896/43	11,391

表 3. 新規の登録レジメンと新規承認薬剤

	レジメン	薬剤 (商品名)
4月	泌尿器科・アベルマブ維持療法 (尿路上皮がん) 血液内科・少量AraC+V療法、AZA+V療法、BuTT療法、JALSG-LCH-19-MSMFB (多臓器型・多発骨型)	バベンチオ ベネクレクスタ
5月	消化器内科・ペメトレキセド・シスプラチン療法 (腹膜中皮腫) / 血液内科・PolaRB 療法 乳腺外科・ヘルツマブ+トラスツマブ+ピノレルビン療法、ヘルツマブ+トラスツマブ+エリブリン療法 ヘルツマブ+トラスツマブ+カベシタビン療法、ヘルツマブ+トラスツマブ+ゲムシタビン療法 ヘルツマブ+トラスツマブ+S1療法	ダラキューロ
7月	泌尿器科・GT療法	
8月	膠原病内科・リツキシマブ維持療法 消化器内科・サイラムザ・アブラキサン療法、アービタックス+ビラフトビ+メクトビ療法	ビラフトビ メクトビ
9月	血液内科・DCyBoRD療法 呼吸器内科・ペメトレキセド療法 (胸腺癌・胸腺腫瘍)、アムルピシン療法 (胸腺癌・胸腺腫瘍) 乳腺外科・キイトルーダ (200mg)・ゲムシタビン・カルボプラチン療法 泌尿器科・ニボルマブ・カボサンチニブ療法	
10月	耳鼻咽喉科・CBDCA+5-FU+RT療法 血液内科・JALSG-ALL-B19 全科共通 カルボプラチン・パクリタキセル療法 (原発不明癌)	
11月	血液内科・ブリナツモマブ療法、IsaPD療法 婦人科・ネダプラチン療法 泌尿器科・エンホルツマブ・ベドチン療法	ビーリンサイト サークリサ パドセブ
12月	消化器内科・ニボルマブ+mFOLF0X6療法、ニボルマブ+S0X療法、ニボルマブ+CAPOX療法 血液内科・DPd療法	
1月	耳鼻咽喉科・トラスツマブ+ドセタキセル療法 / 消化器内科・ニボルマブ療法 婦人科・ペムブロリズマブ+レンバチニブ療法 / 血液内科・DPACE療法	
2月	歯科・weeklyPTX+アービタックス療法 / 消化器内科・S-IROX療法	
3月	外科・DCF療法 / 泌尿器科・ペムブロリズマブ+レンバチニブ療法	



## ●透析センター(2021年)

2021年12月末現在の当院における透析患者数は400名(HD 396名、PD 4名(HD併用を含む))であった。2020年末が410名(HD 404名、CAPD 6名)であったことより、全体で10名の減少(-2.44%)であり、透析療法別にみるとHDは8名の減少(-1.98%)であるのに対して、CAPDは2名の減少(-33.3%)であった。2021年における新規透析導入患者は117名(2020年は128名)で減少しているが(-8.59%)、ここ10年間をみるとそれほど大きな変動はない。死亡者数は63名(2020年は40名)であり、昨年と比較して23名増加している(+57.5%)。年末患者数の減少は、新規透析導入患者数の減少と死亡者数の増加によるところが大きいと思われる。

当院では、慢性透析療法(HD、CAPD)以外に、急性血液浄化療法も行っている。腹膜透析単独を除いた慢性・急性血液浄化療法件数は2021年の一年間で58,543件(2020年57,338件)にのぼった。浄化療法別では、昨年の血液浄化機器の新規機器への更新に伴い、血液浄化療法のモダリティが変化したことが挙げられる。(間欠的)血液透析(リクセル併用を含む)の件数が減り(オンライン)血液(透析)濾過が著明に増加した。2021年では、(間欠的)血液透析(リクセル併用を含む)と(オンライン)血液(透析)濾過および間欠補充型血液透析(濾過)の合計が56,756件(96.9%)、持続的血液(濾過)透析1,533件(2.62%)であり、これらで全体の99.6%を占めていた。その他として、直接血液灌流、(二重濾過)血漿交換、血漿吸着、白血球除去なども行われた。エンドトキシン

吸着は34件(2020年13件)あり、消化管穿孔等による消化器系の緊急外科手術後の症例で主に行われている。2015年頃からは腹水濾過濃縮再静注法(CART)も行われるようになってきており、2021年は6件(2020年3件)行われている。

慢性血液透析患者では、十分な透析療法を行うために良好な血流を確保できる血管アクセスが必要であり、血管アクセスを確保するためにアクセス造設術あるいは修復術を行う必要がある。2021年における当院での血管アクセス関連手術であるが全体で237件であり、2020年(235件)と比較して2件(+0.85%)増加した。内訳は内シャント148件(62.4%)、人工血管内シャント18件(7.59%)、動脈表在化42件(17.7%)、その他(血栓除去術、血管瘤切除術、静脈結紮術等)29件(12.2%)であった。当院の特徴として動脈表在化の割合が高いが、他院よりアクセス造設困難で紹介される症例は血管が荒廃している場合が多く、また、心機能を含め全身状態不良のために紹介される症例も少なくないという理由によるものと思われる。一方、狭窄したアクセスの修復等に関しては、20年ほど前より経皮的血管拡張術(PTA)を行っているが、実施件数は次第に増加しており、2021年におけるPTA件数は263件と2020年(210件)と比較して53件増加(+25.2%)している。特に超音波ガイド下でのPTAが増加しており、紹介当日に施行している症例も増えてきている。コロナ禍ではあるが、近隣の透析クリニックからの依頼も多く、地域連携が良好に行われていることを反映しているものと考えられる。

シャントPTA件数 2021年

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
19(9)	29(8)	26(7)	18(3)	20(10)	20(10)	21(13)	27(13)	26(14)	23(17)	17(7)	17(10)	263(121)

( )内はエコーガイド下

アクセス手術件数 2021年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内シャント	11	14	18	13	15	13	12	11	7	14	10	10	148
グラフト内シャント	2	3	3	1	0	0	3	1	1	2	1	1	18
動脈表在化	1	6	3	3	1	2	4	3	6	4	5	4	42
血栓除去術	3	0	2	2	1	1	2	1	1	0	1	0	14
その他	1	0	3	4	0	2	0	1	1	2	1	0	15
合計	18	23	29	23	17	18	21	17	16	22	18	15	237

## ●外科(2021年)

### 1. 体制

外科常勤医は21名(院長、主任部長、血管外科部長、乳腺外科部長、肝胆膵外科部長、呼吸器外科部長、他医長4名、医員3名、専攻医8名)、非常勤医3名である。甲状腺外科は、日本医科大学より杉谷巖教授を非常勤医として招聘している。

### 2. 診療

2021年の手術件数は1,739件(中央手術室集計)で、昨年度より22件減少した。

大腸・乳腺の手術件数が増加した一方、呼吸器の手術件数が減少した。

### 3. チーム医療

理学療法士、薬剤師、栄養士、臨床検査技師など多職種によるチーム医療によって、術後合併症の低減と在院日数の短縮が図られている。

### 4. 地域連携

ソーシャルワーカーを中心に診療支援室や連携室の積極的な活動と、地域の医療施設・福祉施設のご協力とご理解により、紹介・逆紹介の件数が増加している。

### I：外科手術件数(2021.1月－2021.12月)

	2020年(内視鏡手術)	2021年(内視鏡手術)
合計	1,751件	1,739件
頸部	29	27
肺	184(141)	127(58)
縦隔	10	5
乳房	156	173
血管	99	115
消化器	1,043(370)	1,031(405)
食道	7(0)	12(0)
胃	121(39ロボット22)	122(33ロボット16)
十二指腸	14(1)	12(0)
小腸	87(4)	88(13)
虫垂	137(35)	107(30)
結腸	157(56)	193(64)
直腸	80(28ロボット1)	91(44ロボット1)
肛門	7	25
腸閉塞	43	65
肝	34(0)	35(0)
胆道	290(207)	249(221)
膵	26	31
脾	3	1
ヘルニア	283	215
外傷	10	9
再手術	32	31
その他	76	85

## II：術後合併症(予定手術)

### 1) 消化器

食道 C-D 分類Ⅲ a:1、C-D 分類Ⅲ b:0、C-D 分類Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0  
胃 C-D 分類Ⅲ a:10、C-D 分類Ⅲ b:3、C-D 分類Ⅳ a:0、C-D 分類Ⅳ b, Ⅴ :1  
結腸 C-D 分類Ⅲ a:9、C-D 分類Ⅲ b:2、C-D 分類Ⅳ a:0、C-D 分類Ⅳ b, Ⅴ :1  
直腸 C-D 分類Ⅲ a:7、C-D 分類Ⅲ b:5、C-D 分類Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0  
肝 C-D 分類Ⅲ a:7、C-D 分類Ⅲ b:0、C-D 分類Ⅳ a:0、C-D 分類Ⅳ b, Ⅴ :1  
胆道 C-D 分類Ⅲ a:2、C-D 分類Ⅲ b, Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0  
膵 C-D 分類Ⅲ a:11、C-D 分類Ⅲ b:1、Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0  
手術関連死 13(1.7%)  
術死 6(予定 0、緊急 6)  
在院死 7(予定 3、緊急 4)

### 2) 呼吸器

C-D 分類Ⅲ a:7、C-D 分類Ⅲ b:0、C-D 分類Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0

### 3) 乳腺

C-D 分類Ⅲ a:2、C-D 分類Ⅲ b:1、C-D 分類Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0

### 4) 血管

腹部大動脈瘤(非破裂)18例 術死 0  
腹部大動脈瘤(破裂)4例 術死 1  
EVAR 27例 術死 0  
その他 66例 術死 2

## 外科全体(予定・緊急)

手術関連死 16(3・13)

# ●呼吸器外科(2021年)

## ●診療体制

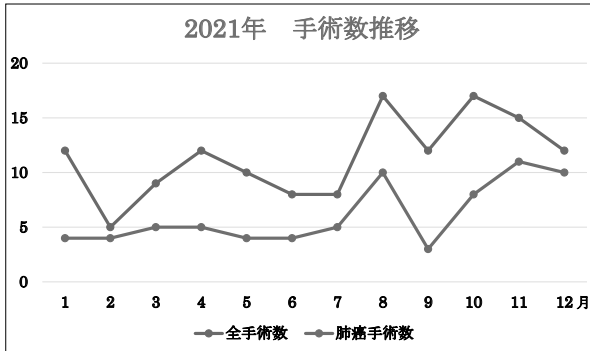
2021年1月から4月 桑野秀規・吉田大介

2021年4月から6月 桑野秀規・吉田大介  
・阿瀬孝治

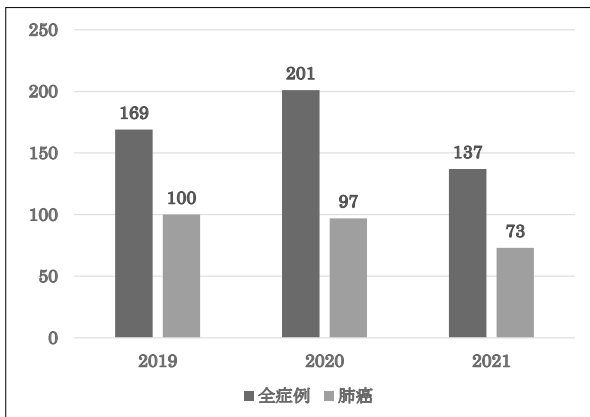
2021年6月から9月 桑野秀規・阿瀬孝治

2021年9月から12月 桑野秀規・小林公彦

## ●手術数の推移



## ●3年間の手術件数の推移



## ●手術症例数

疾患名	症例数	
	2021年	2020年
原発性肺癌	73	97
嚢胞性肺疾患(含:気胸)	24	42
転移性肺腫瘍	10	19
縦隔腫瘍	3	9
膿胸	6	10
縦隔炎	3	1
炎症性肺疾患	3	5
良性肺腫瘍	3	0
胸膜・心膜腫瘍	0	3
胸壁腫瘍	1	0
胸部外傷	1	5
その他の疾患	10	10
合計	137	201

## ●合併症

合併症名	2021年	2020年
遷延性肺癆・遅発性肺癆	4	2
肺炎	6	1
肺捻転	0	0
ARDS	0	0
気管支断端瘻	0	0
肺血栓塞栓症	0	3
術後48時間以上の人工呼吸器	1	0
再挿管	0	1
気管切開(ミトラック挿入を含む)	0	0
治療を要する上室性不整脈	1	4
治療を要する心室性不整脈	1	0
心筋梗塞	0	0
治療を要する深部静脈血栓症	0	0
腸閉塞	0	0
再手術を要する出血	1	0
尿路感染	1	1
膿胸・縦隔炎	1	2
創感染	2	0
敗血症	1	1
新たな中枢神経障害(TIA・脳梗塞)	0	0
反回神経麻痺	0	1
その他の神経合併症	0	0
治療を要する腎不全・術前の2倍以上のCr値上昇	0	0
ドレナージ・内科治療を要する乳び胸	0	0
外科治療を要する乳び胸	0	0
せん妄	1	4

## ●手術死亡

	2021年	2020年
定時	0	0
緊急	1※	0
合計	1※	0

※胸部銃創症例

## ●原発性肺癌

### ●術式

	2021年	2020年
肺葉切除	51	85
部分切除	17	6
区域切除	2	2
肺全摘術	1	0
二葉切除	1	1
試験開胸	1	3

●アプローチ

	2021年	2020年
前側方	14	9
後側方	30	27
胸腔鏡	29	61

●合併切除

	2021年	2020年
隣接肺部分切除・区域切除	1	5
壁側胸膜・縦隔胸膜	0	0
肺動脈形成	1	1
胸壁（骨性胸郭）	1	1

●組織型

	2021年	2020年
Adenocarcinoma	56	73
Squamous cell carcinoma	11	19
LCNEC	2	3
Adenosquamous carcinoma	0	2
Small cell carcinoma	0	0
Pleomorphic carcinoma	3	0
Giant cell carcinoma	0	0
Atypical carcinoid	1	0
Typical carcinoid	0	0
Unclassified non-small cell carcinoma	0	0

●転移性肺腫瘍

\*肺生検のみ

原発臓器	2021年	2020年
大腸癌	6	12
肺癌	0	2
口腔癌	0	1
顎下腺癌	0	1
食道癌	1	0
腎細胞癌	2	0
尿管癌	1	2
子宮筋腫	0	1*
胆嚢癌	0	1
脂肪肉腫	0	1
子宮頸癌	0	1
子宮筋腫	1*	0

●縦隔腫瘍

	2021年	2020年
胸腺腫	2	2
胸腺癌	0	2
奇形種	0	2
神経原性腫瘍	1	0
その他	0	3

●その他の疾患

	2021年	2020年
心嚢内膿瘍	1	0
胸囲結核	0	1
肺胞蛋白症	0	1
肺サルコイドーシス	0	1
胸膜炎・心膜炎（生検）	2	5
悪性リンパ腫	4	0
縦隔リンパ節生検	1	0
乳幼児気管切開	1	3
術後肺瘻	1	2

## ●乳腺センター(2021年度)

### ○認定施設

日本乳癌学会認定施設

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会認定エキスパンダー実施施設

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会認定インプラント実施施設

### ○スタッフ

乳腺センター長・乳腺外科部長 平野稔

部長 田中優子

医長 神定のぞみ

乳がん看護認定看護師 新井田明美、他看護師 2 名

事務(パート含) 3 名

### ○診療体制

2020 年 10 月より診療医師 2 名増員しました

		月	火	水	木	金
午前	初診・再診	平野	平野	手術日	平野	平野
	初診・再診	田中	田中		田中	田中
	初診・再診	神定	神定		神定	神定
午後	再診	平野	平野		平野	平野
	再診	田中	田中		田中	
	再診	神定	神定			神定

### ○外来患者数

	2021 年度			紹介件数	
	初診	再診	合計	合計	(内、市町村検診後)
4 月	52	557	609	24	1
5 月	56	468	524	26	1
6 月	172	599	771	151	119
7 月	174	524	698	146	117
8 月	150	667	817	128	95
9 月	85	623	708	47	29
10 月	95	596	691	62	25
11 月	113	591	704	74	39
12 月	78	603	681	46	16
1 月	49	521	570	21	3
2 月	46	598	644	21	2
3 月	51	694	745	17	0
総計	1,121	7,041	8,162	763	447

外来初診受診者、市町村検診後など、昨年度より受診者数が大幅に増加しました。

### ○手術件数

2021 年度	
4 月	15
5 月	12
6 月	17
7 月	17
8 月	16
9 月	19
10 月	16
11 月	12
12 月	17
1 月	15
2 月	13
3 月	21
総計	190

手術件数は昨年度 148 件でしたが、今年度はさらに上回りました。

### ○化学療法センター利用件数

2021 年度	
4 月	93
5 月	76
6 月	88
7 月	76
8 月	90
9 月	79
10 月	96
11 月	95
12 月	88
1 月	94
2 月	107
3 月	117
総計	1,099

## ●小児科(2021年度)

施設認定：小児科専門医研修基幹施設

### 2021 年度活動状況、トピックス

人事異動：初期研修を修了した星加史郎と木山 崇、他施設で初期研修を修了した浜崎 亮の計3名が4月より専攻医として研修を開始した。8月には野村隆之介が東大小児科から専攻医として着任した。10月より荒川真梨子が復職し、久保田茂樹がスタッフ医師として着任した。年度末には専攻医殿園晃平が当科での専門研修を修了し都立小児総合医療センターに異動し、高寺 侑医長が退職（富山県立中央病院救急科に異動）した。

診療体制と概要：年度を通して10名以上の常勤スタッフを維持することができ、24時間体制の小児救急患者への対応と当直明けduty offを両立することができた。時間外診療において、これまで通り平日は病棟当直1名+準夜救急1名、休祭日は病棟当直1名+救急日直1名+準夜救急1名の体制をとっている。

質目標の振り返り：年度初めに設定した医療安全講習の受講率、専攻医の学術発表回数、医師記載のインシデントレポート増加、入院症例数の回復などの目標は達成することができたが、外来保険加算請求の見直しと出勤打率100%は達成できなかった。

### 診療実績

過去10年間の入院患者数を図1に、2021年（1~12月）の入院症例疾患統計を表1に示す。新型コロナウイルス感染症の影響により2020年の入院患者は例年の50%程度まで減少したが、2021年は全国的なRSウイルス感染症の流行の影響もあり2020年より25%程度増加した。2021年度の外来受診者数は23,342名と前年度より4%程度増加した。

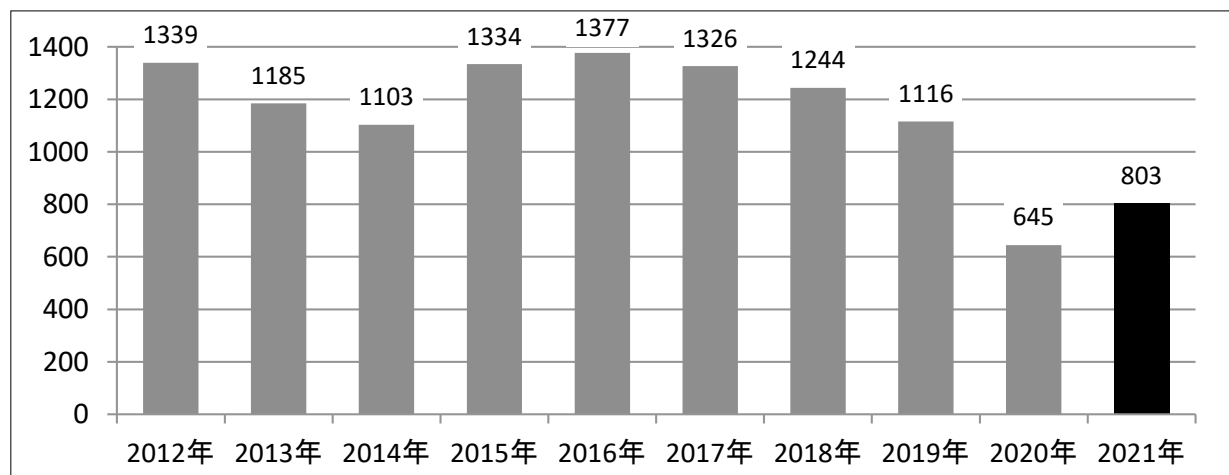


図1. 過去10年間の小児科病棟入院患者数

表 1. 小児科入院患者疾患概要（主要疾患のみ、一部重複あり、2021 年 1～12 月）

概要			
入院総数	803 名	死亡 6 名（病棟 3、救急外来 3）	
人工呼吸	19 名		
転院	11 名		
疾患概要			
<b>■呼吸器疾患</b>		<b>■（急性）神経疾患</b>	
喘息	97	熱性けいれん	52
肺炎	15	てんかん	37
細気管支炎	52	けいれん重積	27
クループ	3	けいれん群発	11
		急性脳症	1
		無菌性髄膜炎	0
<b>■ウイルス感染症</b>		Bell 麻痺	0
RS ウイルス感染症	105	硬膜下血腫	1
COVID-19	3		
インフルエンザ	0	<b>■精神疾患</b>	
アデノウイルス	5	身体表現性障害	19
突発性発疹	16	摂食障害	9
口タウイルス	1		
<b>■血管炎・アレルギー疾患</b>		<b>■消化器疾患</b>	
川崎病	27	ウイルス性胃腸炎	38
PFAPA 症候群	5	細菌性腸炎	6
血管性紫斑病	3	腸重積	5
食物負荷試験	15	炎症性腸疾患	2
アナフィラキシー	19	肥厚性幽門狭窄症	1
消化管アレルギー	3		
		<b>■腎・尿路疾患</b>	
<b>■重症細菌感染症</b>		ネフローゼ症候群	2
尿路感染症	54	急性腎障害	3
菌血症（市中発症）	5	膀胱尿管逆流症	1
細菌性髄膜炎	1		
		<b>■血液・腫瘍性疾患</b>	
		血小板減少性紫斑病	1
		脳腫瘍	0
		<b>■循環器疾患</b>	
		先天性心疾患	7
		不整脈	2
		<b>■内分泌疾患</b>	
		低身長（検査）	28
		低血糖症	11
		糖尿病	4
		<b>■その他救急疾患</b>	
		虐待・ネグレクト	12
		薬物誤飲・中毒	2
		気道異物	2
		溺水	4
		熱傷	1
		その他の外傷	19
		（咽頭刺傷）	3
		動物咬傷	4

### 今後の課題と展望

第 6 波流行以降、新型コロナウイルス感染症は小児科でも日常診療の対象になっており、感染対策に留意しながら安全な診療を提供することが当面の課題である。また、「働き方改革」とのバランスをとりながら診療の質を担保した「断らない小児救急診療」を展開していくためにも安定した医師確保はこれまで以上に重要な課題である。2022 年度には、発達支援専門スタッフ（言語聴覚士、公認心理士）の拡充が実現し（3 名増員）、発達障害をもつ就学前小児に対し充実した支援体制が期待される。新型コロナ感染症流行後、小児医療を支えて頂いた地域の 3 つの小児科クリニックが閉院し、これまで以上に小児プライマリ・ケアの役割が求められている。医療的ケアを要する小児や思春期患者の増加、重症心身障害児（者）の在宅医療、災害への備え、教育機関との連携なども取り組むべき新たな課題である。

（文責 北澤克彦）



## ●新生児科(2021年)

総入院数	400
内新生児搬送	40
再入院数	14

### ◆出生体重別(院内出生のみ)

1,000g未満	1
1,001g～1,500g	10
1,501g～2,000g	18
2,001g～2,500g	86
2,501g以上	242

人工呼吸器管理…………… 21

## ●心臓外科(2021年度)

### ① 2021年度の方針・概要

2021年度も常勤医4名の体制で診療にあたった。心臓大血管手術数は103件と昨年度とほぼ同数、2019年度から開始したTAVI(経カテーテル大動脈弁植込術)手術数が50件で、TAVIを含めた心臓大血管手術数は153件と前年より9件増加した。手術の内訳としては、虚血性心疾患の手術数が大きく減少したが、昨年度落ち込んだ心臓弁膜症手術数が回復、大動脈手術数は横ばいであった。右小開胸によるMICS手術数も16件と前年度9件から大きく増加した。

2021年度の当科の部署「質」目標として、1.手術成績の安定化、2.入院日数の短縮、3.手術症例数の維持、4.緊急手術への常時対応を上げていた。また、それぞれの方針に対して、1.定時手術死亡ゼロを目指す(目標値5%以下)、2.DPC入院期間I,IIでの退院比率65%以上、3.心大血管手術件数年120件(月10件)、4.緊急手術症例全例受入れを目指す(実質目標当院で8割以上の対応)ことを目標として設定していた。

手術数に関しては、心臓外科手術件数は総数156

例、うち心臓大血管手術数103例、TAVI手術が50例であり、年間120例(心臓大血管手術100例)の目標に達した。手術死亡10例のうち、待機手術症例は4例であり、TAVIを除く待機手術84例の手術死亡率は4.7%で目標を達成したものの、昨年より上昇した。2021年度のDPC入院期間I,IIでの退院患者の比率は55.6%(上半期57.1%、下半期54.3%)と、目標に届かず。内科からの継続入院のために術前入院日数が長くなる患者がいることが、比率の低下につながったものと思われる。2021年度1年間の緊急手術適応症例は41例で、うち32例(78.0%)を当院で対応できたが、6例は当科手術中のため、3例は麻酔科対応不可能のため、他院へ搬送となった。下半期から緊急TEVAR(胸部大動脈ステントグラフト治療)にも対応できるようになっているが、適応症例はなかった。緊急手術適応症例数自体は昨年より増加しており、今後も可能な限り対応していく方針である。

②手術統計

心臓大血管手術 2021 年	手術件数	手術死亡
弁膜症		
単弁手術 大動脈弁置換術	25	1
TAVI	50	
僧帽弁置換術	2	
僧帽弁形成術	11	
二弁手術 大動脈弁置換術＋僧帽弁形成術	5	1
大動脈弁置換術＋三尖弁形成術	2	
僧帽弁置換術＋三尖弁形成術	0	
僧帽弁形成術＋三尖弁形成術	5	
三弁手術 二弁置換術＋三尖弁形成術	2	
虚血性心疾患		
人工心肺使用 単独冠状動脈バイパス術	1	1
人工心肺非使用 単独冠状動脈バイパス	15	
心筋梗塞合併症	3	2
心臓腫瘍	0	
成人先天性心疾患	0	
その他の心臓手術	1	
胸部大動脈疾患		
大動脈解離 急性大動脈解離 上行置換	6	1
全弓部置換	6	2
下行置換	1	
解離性大動脈瘤 上行	1	
部分弓部置換	1	
全弓部置換	4	1
真性大動脈瘤 大動脈基部置換	1	
上行置換	1	
部分弓部	1	
全弓部置換	6	1
TEVAR	3	
破裂性	0	
不整脈手術 (他の心臓大血管手術と併施)	(10)	
右小開胸手術 (MICS)	(16)	
合計 (TAVI 含む)	153	10

# ●整形外科(2021年度)

## 1. 2021年度のトピックス

### (1) 医師数の増加

2021年度は4月より常勤医4名、前年度の派遣医1名が残留、新任が1名増員され2名、5月1日から8月31日の期間と12月1日から3月31日の期間にそれぞれ1名ずつ後期研修医が派遣され、最大8名の体制となった。

また千葉大学より文部教官、大学院生の外来応援を受けており、手の外科、膝関節、足の外科専門医の外来も前年と同様開設された。

### (2) 手術件数について

医師数が増え中堅の医師が残留してくれたため、4月の手術件数は98件と順調なスタートを切った。上半期の手術件数も484件と前年度452件を超えていたが、総手術件数は913件(前年度968件)と前年度より減少した。

脊椎手術件数は181件(前年度163)と前年度より増加、人工関節手術は74件(前年度71)と微増であった。

外傷に関しては大腿骨近位部骨折の手術件数は196件(前年度209)とやや減少した。

Covid19の感染が収束せず、術後の転院に関してもクラスター発生等で円滑に進まなかった時期もあった。手術室も定時手術件数が多いため臨時手術も2週間待ちとなることもあり、空床確保も困難であったことから患者が手術のため他院に転院となったことが手術件数減少の原因かと思われる。(大腿骨近位部骨折だけでも9名)

全身麻酔が必要で高齢患者の多い上腕骨頸部骨折手術は、前年度8件から2件に減少している。

外傷や感染などの臨時手術に関しては、高齢者や合併症の多い症例が多く、麻酔科医の協力が必要であること、手術室の定時枠がほぼ埋まっていることから時間外の手術となり夜間まで手術を行うことが常態化している。また、脊椎、下肢の骨折で手術までの待機期間が長いと廃用によりリハビリテーションの進行が遅くなり平均在院日数の延長につながる。手術室のパフォーマンスの問題もあり、現状では当科独自の対応では解決できない問題である。

### (3) 地域連携パス運用

2021年度より大腿骨近位部骨折に対しての地域連携パス運用をイムス佐原リハビリテーション病院との間で開始した。入院早期からスムーズな連携を行うことで切れ目のない診療を行い、2次性骨折の予防を行って行きたいと考える。

## ISO 質目標に基づいた振り返り

### (1) 医師の働き方改革

有給休暇を各自年間5日以上取得することを目標とした。4か月勤務の後期研修医を除いた医師は全員取得できた。

### (2) 医療安全の強化

手術が夜間に及ぶことが多く、病院の主催する安全講習会の受講が困難なことから本年度もSafety plusの受講を奨励した。年2回の医療安全研修会は全員が受講した。

### (3) 医療の質の維持向上

骨粗鬆症による2次骨折の予防のため、橈骨遠位端骨折で来院した患者の中で60歳以上の女性に対して全例骨密度検査を行い、治療が必要な骨粗鬆症患者の早期発見を目標とした。4月から9月までの対象者は40例で検査実施は8例、実施率は20%であった。10月から3月は対象28例で検査実施は2例であった。

脱落例の原因としてはオーダー漏れが主で、医師の2次性骨折予防に対する意欲の格差の問題もあり各診療医に任せるのも限界がある。

次年度にFLSチームの立ち上げを企画する。

### (4) 経営の質の向上

手術件数年間1,000件を目標としたが、913件と届かなかった。

特に後半は前述の理由で臨時手術のハードルが高く医師数の増加を生かすことができなかった。

## 2. 診療実績

年間整形外科新患数 3,964人

最大入院患者数 68人

手術症例 913件

### 1. 骨折手術

鎖骨	ORIF	6
上腕骨	頸部 ORIF	2
	骨幹部 ORIF	4
顆上	ORIF	10
	経皮鋼線固定術(小児)	5
顆部	ORIF	9
	一時的創外固定	1
	外顆(小児) ORIF	4
	内顆(小児) ORIF	2
肘関節脱臼骨折	一時的創外固定	3
前腕	骨幹部 ORIF	9
	経皮鋼線固定術	1
橈骨遠位端	ORIF	61

	一時的創外固定	4	椎弓形成術	2
	経皮鋼線固定	5	髓核摘出術	7
橈骨頭	人工橈骨頭	1	後方固定術	10
	ORIF	1	後方椎体固定術	30
	経皮鋼線固定	1	前方椎体固定術	13
肘頭	ORIF	8	前方後方同時固定術	5
手	手指 ORIF	1	胸椎～腸骨 後方固定	4
	経皮鋼線固定術	16	3. 関節手術	
	創外固定	1	人工関節手術	
骨盤	寛骨臼骨折 ORIF	2	人工股関節	42
	骨盤輪骨折 ORIF	3	人工膝関節	33(うち UKA 22)
大腿骨			関節鏡視下手術	
大転子	ORIF	1	前十字靭帯再建術	5
転子部	ORIF	103	鏡視下半月縫合術	1
頸部	ORIF	9	鏡視下関節鼠摘出術	1
	人工骨頭置換術	78	鏡視下関節炎清掃術	1
転子下	ORIF	6	膝関節授動術	1
インプラント周囲骨折	ORIF	2	非観血的脱臼整復術	股関節 2
骨幹部	ORIF	13	観血的脱臼整復術	足関節 1
	一時的創外固定	2	4. 手の外科	
顆上	ORIF	1	腱縫合術	2
膝蓋骨	ORIF	8	腱移行術	1
下腿骨	脛骨高原 ORIF	9	関節固定術	6
	近位部 ORIF	1	靭帯縫合	6
	脛骨骨幹部 ORIF	7	腱鞘切開	2
	一時的創外固定	3	滑膜切除	2
	脛骨遠位端 ORIF	11	手根管開放術	32
	経皮鋼線固定術	1	神経移行術	13
	一時的創外固定	1	指関節固定術	1
	脛骨遠位骨端線損傷 非観血的整復	1	母指 CM 関節脱臼 経皮鋼線固定術	3
足関節	ORIF	30	月状骨周囲脱臼 創外固定	1
	一時的創外固定	2	経皮鋼線固定術	1
踵骨	ORIF	2	手舟状骨骨折 ORIF	1
足	ORIF	1	マレット指 経皮鋼線固定術	2
抜釘		83	母指骨髄炎 創外固定	1
2. 脊椎手術			5. 足の外科	
頸椎	椎弓形成術	21	アキレス腱縫合術	4
	椎弓切除術	1	内反足腱切離	2
	前方椎体固定術	6	母趾伸筋腱断裂 腱縫合術	1
	後方固定術	21	趾屈腱断裂 腱縫合術	1
	骨搔爬術	1	6. 腫瘍	
頸椎～胸椎	後方固定	6	腫瘍切除	2
胸椎	椎弓切除術	1	7. 切断術 下腿	1
	前方固定術	1	8. その他	
	後方固定術	4	感染症 (骨搔爬 切開・デブリドマン・持続洗浄など)	37
	後方椎体固定	1		
	経皮的椎体形成術	2		
胸椎～腰椎	後方固定	22		
腰椎	椎弓切除術	11		

## ●リハビリテーション科(2021年度)

2021年度 疾患別新規処方件数

	理学療法		
	入院	外来	小計
脳血管障害	784	18	802
頭部外傷	106	0	106
その他の脳疾患	235	29	264
脊椎・脊髄疾患	123	51	174
神経筋疾患	25	5	30
運動器の疾患・外傷	629	234	863
切断	24	1	25
呼吸器疾患	978	3	981
循環器疾患	1,146	62	1,208
小児疾患	26	31	57
がん	1,542	157	1,699
浮腫	1	10	11
運動器不安定症	36	1	37
廃用症候群	1,750	2	1,752
松葉杖指導	3	123	126
その他の疾患	497	147	644
小計	7,905	874	
合計	8,779		

	作業療法		
	入院	外来	小計
脳血管障害	668	45	713
頭部外傷	84	8	92
その他の脳疾患	124	80	204
脊椎・脊髄疾患	65	27	92
神経筋疾患	14	4	18
運動器の疾患・外傷	86	170	256
切断	1	2	3
呼吸器疾患	4	0	4
循環器疾患	8	1	9
小児疾患	0	4	4
がん	9	0	9
運動器不安定症	0	0	0
廃用症候群	7	0	7
その他の疾患	3	2	5
小計	1,073	343	
合計	1,416		

	言語聴覚療法		
	入院	外来	小計
脳血管障害	647	14	661
頭部外傷	60	1	61
その他の脳疾患	130	6	136
脊椎・脊髄疾患	15	0	15
神経筋疾患	15	2	17
運動器の疾患・外傷	27	0	27
呼吸器疾患	430	0	430
循環器疾患	75	0	75
がん	109	0	109
廃用症候群	311	0	311
その他の疾患	57	2	59
小計	1,876	25	
合計	1,901		

療別業務年報  
理学療法 2021 年度

診療行為	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位
心大血管	205	外来 1,064	59 1,347	166 1,347	50 1,171	145 1,363	53 1,018	158 1,363	73 816	218 1,045	56 684	168 847	39 961	29 856	86 1,059	66 1,006	196 1,247	60 1,279	180 1,441	41 1,441	122 1,236	35 1,099	101 1,236	48 1,239	138 1,365	583 1,817	1,717 14,294	
脳血管	245	外来 173	358 1,670	158 1,387	326 1,654	190 1,365	399 2,251	180 1,858	403 1,858	399 1,644	388 2,014	332 1,466	161 1,466	161 1,834	344 2,234	153 1,798	326 2,066	296 1,849	296 1,583	344 1,901	298 1,655	118 1,331	240 1,554	139 1,608	301 1,758	1,893 18,614	4,011 22,590	
脳血管(減)	221	外来 132	2 12	25 14	25 14	25 20	42 20	27 20	27 20	30 20	30 20	62 1	63 1	52 1	53 1	24 1	24 1	25 1	30 1	10 1	10 1	30 2	30 7	47 7	49 7	376 56	385 56	
脳血管(要介護)	185	外来 1,204	136 1,573	158 1,387	116 1,153	145 836	183 1,141	231 858	145 1,085	193 858	243 1,217	146 965	199 1,220	156 913	213 1,158	172 961	242 1,163	129 944	129 1,164	126 911	180 1,080	131 843	196 974	172 1,023	265 1,175	1,799 11,364	2,443 14,103	
運動器	167	外来 100	4 107	58 107	3 62	3 62	5 52	71 71	11 11	11 11	11 11	13 13	23 23	7 7	7 7	18 18	21 21	28 28	34 34	6 6	6 6	7 7	7 7	17 17	19 19	289 368	348 368	
運動器(要介護)	175	外来 803	4 8	3 3	6 6	4 4	8 8	5 5	10 10	3 3	6 6	3 3	6 6	3 3	6 6	3 3	6 6	8 8	17 17	7 7	16 16	5 5	9 9	6 6	12 12	54 54	110 110	
呼吸器	180	外来 1,253	1 1,590	248 1,478	1 1,496	868 1,551	1,919 1,527	1,820 1,551	1,561 1,527	1,820 1,551	1,561 1,527	1,555 1,901	1,901 1,561	1,600 1,309	1,600 1,309	1,415 1,646	1,415 1,646	1,476 1,723	1,450 1,723	1,209 1,440	1,209 1,440	1,067 1,238	1,238 1,426	1,286 1,426	1,426 1,667	17,227 20,461	20,461 20,461	
廃用(減)	162	外来 97	61 33	31 16	32 16	38 16	61 6	59 6	44 6	44 6	105 6	130 6	36 6	15 6	18 6	25 6	28 6	55 6	76 6	96 6	121 6	80 6	82 6	114 6	116 6	700 64	826 64	
廃用(要介護)	205	外来 1,170	1 1,415	151 1,328	1 1,355	731 1,328	1,221 1,517	1,306 1,517	1,309 1,221	1,306 1,517	1,309 1,221	1,338 1,370	1,338 1,370	1,600 1,309	1,600 1,309	1,285 1,524	1,285 1,524	1,233 1,450	1,233 1,450	1,209 1,440	1,209 1,440	1,067 1,238	1,238 1,426	1,286 1,426	1,426 1,667	14,730 17,577	17,577 17,577	
がん患者	200	外来 92	76 150	65 139	72 154	72 154	64 134	64 134	64 134	64 134	55 115	75 115	75 115	74 112	74 112	76 116	76 116	86 121	86 121	68 91	68 91	65 93	118 98	68 98	139 139	844 1,337	1,673 1,392	
リンパ浮腫(軽度)	200	外来 824	1,035 769	929 805	1,083 835	649 567	719 567	835 567	649 567	835 567	719 567	684 498	684 498	857 614	857 614	780 534	922 637	840 622	840 622	1,027 707	1,027 707	1,157 817	855 537	970 614	956 703	1,063 792	9,480 6,658	11,512 8,127
リンパ浮腫(軽度以外)	100	外来 570	732 1,271	506 1,055	613 1,266	543 1,182	739 1,610	466 1,007	466 1,007	598 1,414	556 1,162	498 951	498 951	614 1,309	614 1,309	534 1,233	637 1,428	622 1,041	622 1,041	817 1,170	817 1,170	537 355	614 996	703 1,139	792 1,391	6,658 12,901	8,127 15,870	
コストなし	0	外来 568	761 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(心大血管)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(脳血管)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(運動器)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(呼吸器)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(要介護)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
早期加算(廃用)	30	外来 616	822 1,216	616 653	719 824	699 636	952 895	639 673	639 673	872 874	846 817	846 817	581 650	581 650	837 835	721 731	826 901	633 763	633 763	1,170 1,170	1,170 1,170	355 744	494 680	565 785	639 806	7,751 8,822	9,459 11,033	
在宅訪問	300	外来 376	694 333	631 436	803 436	803 436	416 803	416 803	416 803	416 803	426 805	323 579	323 579	354 579	354 579	394 394	394 394	333 333	333 333	671 671	671 671	291 291	549 549	378 378	735 735	4,369 8,332	8,332 103,386	
外來合計		6,926	8,882	6,539	7,945	7,406	9,638	6,764	8,578	7,342	8,859	6,894	8,451	7,321	8,981	7,341	8,628	7,167	8,524	7,224	8,444	6,696	7,653	7,958	8,803	85,578	103,386	
入院合計																												

作業療法 2021 年度

診療行為	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計										
	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位									
心大血管	13	13	12	12	6	6	13	13	6	6	9	9	2	5			4	5	23	25	23	26	13	13			115	127							
脳血管	66	140	57	116	66	136	53	112	47	98	49	103	57	115	56	113	50	101	50	101	53	116	48	100	62	128	664	1,378							
脳血管(減)	770	959	848	1,041	1,033	1,399	821	1,183	1,199	1,634	1,002	1,399	1,177	1,602	1,225	1,553	1,086	1,539	1,144	1,489	945	1,122	1,176	1,490	12,426	16,410									
脳血管(要介減)					8	8	18	18	9	9	34	35	17	17	1	1			6	8	28	29	33	41			154	166							
運動器	228	437	178	342	232	450	211	418	219	432	208	413	167	327	201	386	200	397	194	380	178	347	210	406	210	406	2,426	4,735							
運動器(減)	70	82	50	57	55	73	105	154	83	101	113	138	111	145	47	56	57	66	40	50	29	32	71	78	71	78	831	1,032							
運動器(要介減)																																			
呼吸器																																			
廃用症候群	17	21	4	5					5	9	6	7	1	1	8	10	6	7	16	18	18	20	13	14			94	112							
廃用(減)																																			
廃用(要介減)			2	3																															
がん患者	16	19	18	22	55	68	20	38	18	27	5	5	8	13	2	2	9	11	5	5	5	5	5	2	2	2	163	217							
コストなし	3	4	2	4			1	1	3	7	7	9	1	1	1	1	2	2	4	4	4	3	3	1	1	1	11	17							
早期加算(心大血管)	13	13	6	6	2	2			6	9	2	5																							
早期加算(脳血管)	8	8							3	6	2	5																							
早期加算(脳血管)	610	764	733	901	775	1,078	661	982	964	1,370	745	1,072	966	1,352	940	1,220	827	1,183	856	1,124	649	777	842	1,080	958	1,080	9,568	12,903							
早期加算(脳血管)	439	550	437	525	498	715	440	643	584	830	466	658	632	893	586	757	511	704	495	639	383	461	519	647	519	647	5,990	8,022							
早期加算(運動器)	55	67	46	53	54	72	96	137	59	71	75	96	84	110	35	42	39	47	23	30	29	32	30	32	66	73	661	830							
早期加算(運動器)	38	46	35	42	41	55	67	86	30	32	45	59	67	84	17	20	20	20	26	19	25	20	23	28	28	427	530								
早期加算(呼吸器)											8	8	11	14																					
早期加算(呼吸器)											5	5																							
早期加算(廃用)	7	11							5	9	6	7																							
早期加算(廃用)									6	7	6	7																							
在宅訪問	4	8	2	4	2	4	1	2	1	2	2	4	2	4	4	7	2	4	4	2	4	2	4	1	2	4	25	49							
外来合計	298	585	237	462	300	590	266	534	267	532	259	520	226	446	261	506	252	502	249	500	229	452	273	536	273	536	3,117	6,165							
入院合計	886	1,094	934	1,140	1,157	1,554	977	1,406	1,320	1,789	1,170	1,597	1,351	1,823	1,301	1,641	1,182	1,649	1,238	1,601	1,041	1,224	1,306	1,636	1,306	1,636	13,863	18,154							

言語療法 2021 年度

診療行為	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位	人数	単位		
脳血管(減)	221	外来 入院			11	11	21	21	10	10	31	35	15	15	2	2	1	1	6	6	15	15	24	24	136	140		
脳血管(要介護)	132	入院									1	2													1	2		
脳血管	245	外来	58	74	26	76	21	59	27	77	25	67	22	58	15	37	17	42	10	27	18	52	24	68	251	695		
呼吸器	175	外来	599	831	648	760	906	580	754	784	997	678	831	798	899	778	909	769	735	769	565	589	679	768	8,373	9,886		
廃用症候群	180	外来	149	172	138	147	180	207	233	281	208	224	206	234	271	198	208	210	225	160	165	234	239	326	338	2,476	2,706	
廃用(減)	162	外来	131	168	102	125	163	171	152	166	150	157	197	227	71	83	65	68	123	213	218	161	167	208	219	1,733	1,892	
廃用(要介護)	97	入院	2	2						1	1	1	1	7	7					10	11	28	29	35	35	84	86	
がん患者	205	外来	76	91	88	123	131	152	70	73	77	83	104	111	127	143	124	127	76	79	58	61	58	59	96	98	1,085	1,200
摂食機能	185	外来	37	37	5	23	23	39	39	17	17	5	5	38	38	38	38	38	15	15	1	1	5	6	6	229	229	
コストなし	0	外来	2	2			1	2	2						4	4	4	4	1	1	1	1	1	1		2	5	
摂食(非算定)	0	外来	88	88	47	47	52	23	23	32	32	63	63	89	89	54	54	88	88	139	139	99	99	93	93	867	867	
早期加算(脳血管)	30	入院	449	616	543	635	521	634	422	565	687	413	518	604	680	504	593	556	631	529	548	368	389	466	540	5,915	7,036	
初期加算(脳血管)	45	入院	297	392	333	393	308	368	286	375	312	385	254	316	366	309	368	298	341	306	319	211	221	300	343	3,580	4,227	
早期加算(呼吸器)	30	入院	133	155	87	92	168	195	186	230	160	175	190	208	146	157	138	144	163	178	121	125	208	213	238	247	1,938	2,119
初期加算(呼吸器)	45	入院	75	86	39	43	112	129	124	158	109	123	125	134	104	109	97	101	104	115	108	112	148	153	165	171	1,310	1,434
早期加算(廃用)	30	入院	91	104	44	45	120	128	101	114	135	142	141	167	58	68	49	50	101	104	170	174	124	130	133	141	1,267	1,367
初期加算(廃用)	45	入院	41	47	28	29	74	82	62	71	84	88	95	113	40	46	30	31	69	70	107	111	79	82	72	77	781	847
在宅訪問	300	外来																										
外来合計			20	58	26	74	26	76	21	59	27	77	25	67	22	58	15	37	17	42	11	28	18	52	25	69	253	697
入院合計			994	1,301	981	1,157	1,268	1,470	1,095	1,334	1,247	1,489	1,223	1,441	1,290	1,456	1,205	1,352	1,191	1,319	1,183	1,231	1,066	1,103	1,374	1,488	14,117	16,141

評価・指導・検査・処置

診療行為	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	件数	単位	
総合計画評価1	300	外来 入院	96	91	98	118	101	86	79	96	77	75	61	84													1,062
総合計画評価2	240	外来	1		1		1																				9,851
退院時指導	300	入院	2	4	1	3	3	3	3	1	1	3	1	25													
退院前訪問指導	580	入院	111	94	92	80	98	100	106	92	106	88	72	102													1,141
リンパ浮腫(指導)	100	外来	1																								1
認知・心理検査(容易)簡単	80	入院	5	7	7	5	7	6	3	4	6	4	9	63													63
治療用器具採型法(その他)	200	入院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8



2021年度訪問リハビリ実績(介護保険)

	利用者数		延件数	訪問リハ料		加算			減算			特例 上乗せ分	合計単位数				
	実数	新規		終了	実施回数	算定単位数	提供体制	リハマネ	短期集中リハ	移行支援	計画診療未実施						
4月	22	5	1	111	222	68,154	1,332	8回	3,600	6回	1,200	111日	1,887	44回	-2,200	65	74,038
5月	20	4	4	92	184	56,488	1,104	17回	7,650	6回	1,200	92日	1,564	34回	-1,700	54	66,360
6月	22	1	5	103	205	62,935	1,230	20回	9,000	13回	2,600	104日	1,768	36回	-1,800	63	75,796
7月	20	1	2	90	180	55,260	1,080	19回	8,550	2回	400	90日	1,530	28回	-1,400	55	65,475
8月	19	0	1	93	186	57,102	1,116	17回	7,650	16回	3,200	91日	1,547	10回	-500	57	70,172
9月	17	0	1	101	202	62,014	1,212	16回	7,200	18回	3,600	97日	1,649	0回	0	62	75,737
10月	18	3	5	102	203	62,321	1,218	17回	7,650	20回	4,000	100日	1,700	0回	0	0	76,889
11月	19	3	2	90	180	55,260	1,080	17回	7,650	12回	2,400	90日	1,530	2回	-100	0	67,820
12月	18	3	1	94	187	57,409	1,122	16回	7,200	10回	2,000	94日	1,598	7回	-350	0	68,979
1月	19	2	4	92	184	56,488	1,104	18回	8,100	12回	2,400	92日	1,564	2回	-100	0	69,556
2月	16	1	1	83	166	50,962	996	15回	6,750	8回	1,600	77日	1,309	0回	0	0	61,617
3月	16	2	2	94	188	57,716	1,128	13回	5,850	2回	400	85日	1,445	2回	-100	0	66,439
合計	43 (延226)	25	29	1,145	2,287	702,109	13,722	193回	86,850	125回	25,000	1,123日	19,091	165回	-8,250	356	838,878

令和3年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
圏域	香取海匠 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	総合病院国保旭中央病院
重点活動 項目評価	<p>①地域ケア個別会議運営相談、専門職意見交換会</p> <p>⇒ 市町への支援として、地域ケア個別会議に関するアドバイザー協力や意見交換会へ参加した</p> <p>⇒ 地域ケア会議に参加しているリハ職同士の意見交換会を開催。 次年度以降も継続し、連携やスキルアップを図りたい</p> <p>②圏域内リハビリテーション資源の再調査・情報公開</p> <p>⇒ 広域支援センターのホームページで公開した。 新たにリハ職が在籍する施設が増えたので、連携を図っていきたい</p>

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
<p>① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築</p> <p>ア 連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月（書面開催）</li> </ul> <p>参集範囲：圏域内地域包括支援センター、健康福祉センター、地域リハ・パートナー 他</p> <p>イ その他の会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香取海匠圏域 地域リハ・パートナー会議 第1回：3月18日</li> <li>・生活期リハ活動支援班会議 第1回：10月15日、第2回：2月18日</li> <li>・地域ネットワーク支援班会議 第1回：4月1日、第2回：6月30日、 第3回：8月11日、第4回：12月1日、第5回：2月1日</li> </ul>
<p>② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭市</li> </ul> <p>住民主体の通いの場支援 ガーベラ：10月18日、1月（中止）</p> <p>地域ケア個別会議への専門職派遣：7月28日、9月22日、11月24日、1月26日、 3月24日</p> <p>&lt;&lt;旭市介護保険運営協議会・旭市地域包括支援センター運営協議会&gt;&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：8月書面開催、第2回：2月（書面開催）</li> </ul> <p>介護予防・日常生活支援総合事業の見直しにかかる先進地視察への参加：12月8日</p> <p>通所型サービスC事業に係る打ち合わせ：3月4日、3月10日</p> <p>旭市介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防リハビリテーション担当者連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：12月21日、第2回：2月22日</li> </ul> <p>リハ専門職の同行訪問事業（モデル実施）：6件</p>

・ 匝瑛市

自立支援のための地域ケア会議に係る意見交換会：8月24日、3月23日

地域ケア会議へのアドバイザー派遣：9月16日

一般介護予防事業に係る意見交換会：2月28日

事業相談：3月29日

・ 多古町

地域ケア個別会議へのアドバイザー派遣：4月13日、6月1日

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・ リハビリテーション専門職による訪問相談事業（香取保健所）：

5月19日、8月18日、11月16日、12月～3月（中止）

- ・ 講師派遣

特別養護老人ホーム東風荘：5月24日 『ADL評価（BI）について』

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・ 地域リハビリテーション講演会

『みんなで取り組むフレイル予防～在宅医療の視点から～』：1月29日、参加者61名

- ・ 高次脳機能障害支援研修会

『高次脳機能障害について知ろう～記憶障害とその支援～』：12月16日、参加者60名

- ・ 生活期リハ活動支援班研修会

第1回『地域包括ケア病床について』：10月15日、61名

第2回『デイケアとデイサービスの最近の動向』：2月18日、54名

- ・ 地域ケア会議助言者向け意見交換会：1月24日、18名

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ）内容：

- ・ 「障害者交流会 和希楽会」運営

令和3年度和希楽会全体集会：10月31日

会場：千葉科学大学 参加者：48名

内容：講演「車椅子でも行ける銚子の観光名所」、各サークル活動紹介・報告

和希楽会ニュース発行：第22号（9月）、第23号（3月）

マッチング活動

サビキ釣り：4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、9月19日（中止）、

10月17日

ヘラブナ釣り：11月7日

公園散歩：5月22日、10月10日、11月13日、3月27日（中止）

障害者ゴルフ：9月5日（中止）

イチゴ狩り：2月27日（中止）

オンライン交流会：6月27日、12月5日

障害者スポーツ交流会講師（千葉県理学療法士会香取海匝ブロック主催）：11月24日

（ ⑥ ） 内容：

- ・旭中央病院祭りへのブース出展（体力測定・介護予防の取り組み紹介）（中止）
- ・住民を対象とした出前講座への講師派遣（依頼なし）

（ ⑧ ） 内容：

- ・地域リハビリテーション出前講座

香取市立東大戸小学校：9月10日、香取市立香取小学校：1月14日

- ・圏域内リハビリ資源調査、情報公開 \*ホームページに掲載

- ・各種会議・研修会等出席

令和3年度第2回千葉県地域リハビリテーション協議会：3月22日

千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議

第1回：6月7日、第2回：3月17日

千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者意見交換会

第1回：6月4日、第2回：10月12日、

県支援センター圏域訪問：6月22日

令和3年度第1回山武長生夷隅地域リハ広域支援センター連絡協議会

・パートナー会議：7月7日

令和3年度第1回東葛北部地域リハ広域支援センター

・認知症疾患医療センター合同連絡協議会：7月16日

令和3年度ちば地域リハ・パートナー意見交換会：10月5日、12月17日、1月19日

第14回千葉県地域リハビリテーションフォーラム：1月22日

令和3年度地域リハ調整者養成研修（オンデマンド）

地域リハビリテーション活動支援事業のための検討会議：7月2日、11月9日

旭市地域ケア実務者会議

第1回：5月19日、第3回：7月21日、第4回：9月2日、第5回：10月20日、

第6回：11月17日、第7回：1月20日、第9回：3月16日

広域支援センター運営会議：4月22日、5月27日、8月19日、11月18日、2月17日

千葉県高次脳機能障害支援普及事業 実績報告  
(令和3年度集計)

1 相談支援事業

区分	直接相談(当事者家族からの相談)				間接相談(行政・医療・福祉等の相談)				合計
	電話	来院/来所	メール・書簡	その他(訪問等)	電話	来院/来所	メール・書簡	その他(訪問等)	
延べ数	9	284	0	5	44	7	7	1	357

2 普及・啓発事業

区分	実施時期	具体的な実施内容
①	6月	こ〜じのう掲示板第44号への寄稿
①	10月	こ〜じのう掲示板第45号への寄稿
①	2月	こ〜じのう掲示板第46号への寄稿

区分:①広報・啓発 ②情報収集・調査 ③診断評価・リハビリ ④その他

3 研修事業

(1)-A 研修会等の企画

区分	日時	会議等名称	参加団体	参加者数
①	4月6日	第1回 院内連絡会議		8
①	7月13日	東総就業センターとの意見交換会	東総就業センター、当院	5
①	7月20日	第2回院内連絡会議		7
②	9月22日	研修会打ち合わせ	東総就業センター、千葉リハビリテーションセンター、当院	6
①	10月26日	第3回院内連絡会議		7
②	12月16日	高次脳機能支援者向け研修会	医療・障害福祉・行政・教育機関・就労機関など	60
①	1月18日	第4回院内連絡会議		6
②	2月1日	研修会反省会	東総就業センター、千葉リハビリテーションセンター、当院	6

区分:①連絡会・協議会 ②研修会・講演会 ③勉強会・研究会 ④家族会・交流会

(1)-B ケース会議(委託先内部におけるケース会議)の開催状況

ケース会議開催回数	1	回
ケース会議参加者数(上記会議の合計人数)	5	人

(2) 研修会等への参加・協力

区分	日時	会議等名称	参加者数
①	6月23日	令和3年度第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会	3
①	6月23日	令和3年度第1回高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議	3
②	6月24～25日	令和3年度高次脳機能障害支援事業関係職員研修会	1
②	8月4日	高次脳機能障害生活版ジョブコーチ支援研修会	1
①	8月25日	令和3年度高次脳機能障害支援ネットワーク担当者会議	2
③	10月13日	退院支援カンファ	1
①	10月28日	第1回千葉県脳損傷者運転支援連携会議	2
③	11月2日	サービス担当者会議	1
①	11月5日	令和3年度関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	3
①	11月5日	第17回高次脳機能障害リハビリテーション千葉懇話会	3
②	11月17日	令和3年度千葉県高次脳機能障害普及支援事業講演会	1
③	12月15日	ケース会議	1
①	1月28日	令和3年度第1回高次脳支援拠点合同連絡協議会(旭神経内科主催)	1
②	2月21日	令和3年度千葉県高次脳機能障害支援コーディネーター研修会	3
①	2月25日	令和3年度第2回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会	2
①	2月25日	令和3年度第2回支援コーディネーター全国会議	3
①	3月15日	令和3年度高次脳機能障害支援ネットワーク連絡協議会	2
③	3月16日	退院支援カンファ	1
		<b>延べ参加者数</b>	<b>34</b>
区分:①連絡会・協議会 ②研修会・講演会 ③委託先外ケース会議 ④勉強会・研究会 ⑤家族会・交流会			

※脳神経外科・神経精神科・医療連携福祉相談室等での対応も実績数に含む

## ●脳神経外科(2021年)

2021年の所属スタッフは、大屋滋（主任部長）、持田英俊（部長）、福井崇人（部長）、山本邦厚（部長）、鈴木孝典（部長）、脇田彰吾（専攻医）、高橋翔太（専攻医）、梁鉉宇（専攻医）、渡辺三郎（特定医師）の9名であった。

間脳下垂体手術を専門とする福井が新たに加わり、この分野の手術が増加した。地域の中核病院として、周辺二次医療機関と連携し、脳外科救急医療を実施した。また、高度な脳神経外科治療に取り組んだ。

看護師など病棟スタッフ全員と協力し、患者さんの安全と権利擁護に向けた取り組みを行った。リハビリテーションスタッフ、医療相談スタッフと協働し、地域の医療機関、介護・福祉機関との連携に努めた。

2020年9月より、脳神経外科病棟内にSCU（STROKE CARE UNIT）3床を開始し、今年度も90%以上の病床利用率を保持した。脳卒中に対して、予防的治療、血管内治療の割合が増加した。

船橋市立医療センター脳神経外科と連携し、日本専門医研修プログラムの基幹施設として、3人の専攻医に専門医になるための教育を行った。

### 2021年度手術実績

大分類	小分類	件数
脳腫瘍	摘出術	48
	生検術	7
	経蝶形骨洞手術	10
	定位	1
脳血管障害	動脈瘤クリッピング	33
	バイパス手術	3
	開頭血腫除去	21
	減圧術	5
外傷	開頭血腫除去	15
	穿頭ドレナージ	114
シャント	VP シャント	30
	VA シャント	2
	内視鏡的第三脳室開放	2
	外誘導術	10
	シャント抜去	2
	入れ替え	1
	再建	1
その他	神経血管減圧術	13
	頭蓋形成術	11
	膿瘍除去 / ドレナージ	5
	デブリドマン	1
	ITB ポンプ留置	1

血管内手術		
	動脈瘤塞栓術	41
	血栓回収術	37
	CAS/PTA	58
	腫瘍塞栓術	8
	動静脈奇形塞栓術	8
	その他	20

## ●形成外科(2021年)

2021年「年間の麻酔別及び疾患大分類別手術手技数」

集計期間 2021年1月1日～2021年12月31日

	入院	外来	計
全身麻酔での手技数	220		220
腰麻・伝達麻酔での手技数	72		72
局所麻酔・その他での手技数	140	1,033	1,173
入院または全身麻酔の手技数計：432			
外来での腰麻・伝達麻酔、局麻・その他の手録数計：1,033			
合計係数：942			

※件数の条件

- ・入院手術または全身麻酔手術の手技数の合計が認定施設150以上、教育関連施設80以上であること
- ・「入院手術または全身麻酔手術1例を係数1.0」、「外来での腰麻・伝達麻酔、局麻・その他1例を係数0.5」とした場合の合計係数が認定施設200以上、教育関連施設130以上であること

疾患大分類手技数	入院			外来			計
	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	
外傷	65	33	28			377	503
先天異常	20		2			6	28
腫瘍	78	10	16			434	538
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	4		1			22	27
難治性潰瘍	24	24	18			20	86
炎症・変性疾患	21	4	13			85	123
美容(手術)						13	13
その他	7	1	62			56	126
Extra レーザー治療	1					20	21



## ●産婦人科(2021年)

1年間のトピックス

○医師の異動に伴い、4月から7人体制となり、過去最低の医師数での運営となったが、2022年1月からは12人体制となり、医師人数の変動が大きい。

○ダヴィンチ手術(ロボット支援腹腔鏡下子宮全摘)の術者として、三浦医師が加わり、大藏医師、高橋医師とともに3人体制になった。

◎1年間スタッフの人事異動(2021年4月～2022年3月)

2021年4月

鈴木 真医師 亀田総合病院から

高知 佑輔医師 東京医科歯科大学附属病院から

2021年8月

森脇 隆太医師 JAとりで総合医療センターから

2021年10月

市川 瑛美医師 東京医科歯科大学附属病院から

織田 愛実医師 聖隷浜松病院から

2021年12月

間野ちひろ医師 東京医科歯科大学附属病院へ

2022年1月

古賀 千悠医師 八重山病院(沖縄県)から

ウ メンジャ医師 亀田総合病院から

河野 智考医師 亀田総合病院から(当院プログラム)

【診療統計】(外来、入院、分娩、手術件数等)

2021年(令和3)

手術件数		537
開腹(良性手術)	腹式単純子宮全摘術	48
	腔式単純子宮全摘術	0
	子宮筋腫核出術	15
	良性卵巣腫瘍手術	43
	異所性妊娠	7
		106
腹腔鏡	全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)	28
	腹腔鏡補助下腔式単純子宮全摘術	0
	卵巣手術	57
	異所性妊娠	5
ロボット支援下腹腔鏡下子宮全摘術		6
子宮鏡下手術		7
子宮頸がん手術		9
子宮体がん手術		27
卵巣がん手術		24
悪性腫瘍のうち	広汎子宮全摘術	4
	準広汎子宮全摘術	4

子宮脱	VTH + 腔壁形成術 + 腔断端挙上術	12
	腹腔鏡補助下腔式単純子宮全摘術	0
	中央腔閉鎖	4
円錐切除術		46
帝王切開		185
	選択的帝王切開術	92
	緊急帝王切開術	93
頸管縫縮手術		7

産科症例

分娩数(母体数)	747
分娩数(出産児数)	764
双胎	17
鉗子・吸引分娩	32
骨盤位経陰分娩	0
早産児数	82

## ●眼科(2021年度)

2020年は新型コロナウイルスの影響を受けつつの診療開始となった。

人事は前年に引き続き、7人体制で新年度が開始、藤野医師が大学院へ進学となり2020年3月末で退職、4月に三好医師が就任した。10月末で金医師が大学人事で異動となり、1ヶ月間は6人体制となるが、12月に原医師が就任し7人体制に戻った。

本年度の手術は、デルタ株の流行に伴い8月から10月末まで強く影響を受けた。特に入院手術に対して厳しい対応が必要となり、入院手術の件数を極大最小限とし待機可能な症例は延期の方向で調整を行った。中央手術室が日帰り手術の枠を午後まで拡大させ、手術件数を出来る範囲で維持することができた。外来・中央手術室・病棟の関連部署の協力を重ねて感謝を申し上げたい。

手術件数の内訳は水晶体再建術関係の件数は横ばい、緑内障関連の線維柱帯切開術は前年度より半分の49件に減少、一方でその他の線維柱帯切除術、隅角癒着解離術の件数が増加していた。また裂孔原性網膜剥離を始め、硝子体手術関連は件数が全体として微増していた。結果的に前年度1,845件より29件増加し1,874件となった。

眼科診療局の質目標を振り返ると医療安全面では左右眼の間違いによるインシデントは上半期に1件発生のみであった。例年に比べ大幅に改善がなされた。また日帰り白内障手術の目標は月50件以上を目標とし、年を通して目標を達することができた。働き方改革を目的とした体制への理解を深め、以前よりも円滑に有休取得が可能となった。また定時内の外来終了は、上半期が月5日程度の時間外となっていたが、下半期は10日程度と増加してしまった。患者数・重症度・適切な医療で考えると時間外診療がそれなりに生じていることは自然な結果と思われるが、緊急入院の患者が来院しても満床のため入院できずに他院へ改めて紹介調整が必要になるなど、患者側と医療従事者側で非効率的な部分が増加しており、対策が必要と思われる。

年間を通して、当科の前部長である稲用和也医師が顧問として難治症例の診断・手術治療を行い、東総地区の医療水準の高く維持することができた。

### ◆ 医 師

顧問 稲用和也  
部長 野本洋平  
医長 浅野公子、新井隆浩  
医師 金ミンジェ（～2021年10月）、浅野祥太郎、原巧（2021年12月～）、秋山拓也、三好由希子  
非常勤医 藤野亮介

### ◆ 外 来

視能訓練士（ORT）（パート含） 10名  
外来担当看護師 4名  
看護補助員 1名  
事務員（外来係）（パート含） 5名  
◇（臨床支援係） 1名  
外来診察室 8診

### ◆ 病 棟

病床数（11東病棟48床のうち28床）  
病棟看護師 34名  
看護補助員 6名  
病棟診察室 2診

眼科手術・2021年度

内 眼 手 術	PEA+IOL	1,361
	ECCE+IOL	2
	PPL/ I C C E	1
	IOL2次挿入	2
	PPV+IOL 縫着 / 整復	11
	PPV(膜)	125
	PDRope	31
	PVRope	6
	PPV	17
	網膜復位術	9
	lotomy	49
	lectomy	17
	GSL	36
	緑内障 (その他)	30
	眼球内容除去術	5
	その他	9
	合計	1,711
そ の 他	前後転術	4
	斜筋手術	0
	翼状片 (江口法)	50
	涙道	38
	眼瞼その他	55
	その他	16
	合計	163
総 合 計		1,874

レ ー ザ ー 術	ALT	0
	LI	16
	YAG	195
	L K	1,686
	cycrophoto	4
	c r y o	0
	その他	0
合 計		1,901

中央手術室 (日帰り) 手術件数

年月	白内障	白内障以外	合計
2021年4月	62	1	63
2021年5月	53	7	60
2021年6月	77	9	86
2021年7月	62	8	70
2021年8月	105	6	111
2021年9月	128	9	137
2021年10月	95	10	105
2021年11月	53	6	59
2021年12月	59	11	70
2022年1月	61	10	71
2022年2月	52	10	62
2022年3月	80	11	91
総合計	887	98	985

眼科入院件数

主病名	件数	
白内障	478	
緑内障	107	
裂孔原性網膜剥離	55	
網膜前膜	44	
増殖性糖尿病性網膜症	35	
黄斑円孔	21	
増殖性硝子体網膜症	14	
眼内レンズ偏位	11	
硝子体出血	6	
角膜潰瘍、角膜穿孔	7	
黄斑下出血	5	
眼内炎	4	
緑内障発作	3	
眼瞼下垂症	2	
睫毛内反症	3	
斜視	3	
原田病	2	
無水晶体眼	2	
網膜分離症	2	
黄斑円孔網膜剥離	1	
加齢黄斑変性	1	
眼窩腫瘍	1	
眼球破裂	1	
結膜嚢胞	1	
虹彩脱出	1	
視神経炎	1	
硝子体混濁	1	
網膜中心動脈閉塞症	1	
兔眼症	1	
涙管断裂	1	
網膜細動脈瘤	1	
その他	11	
総入院件数		827

## ●耳鼻咽喉科(2021年度)

【認定施設】日本耳鼻咽喉科学会認定 耳鼻咽喉科専門医研修施設

【スタッフ(2021年度末時点)】

常勤医師

部長 大戸 弘人：日本耳鼻咽喉科学会専門医  
主任医長 小林 麻里：日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医、日本めまい平衡医学会めまい相談医、医学博士

主任医員 海老原 央

医員 福田 伸樹

医員 伊藤 江里奈

臨時医員 志村 英二、長岡 真人、大村 和弘、森野 常太郎

看護師 武内 ふみ、北見 麻里、齋藤 桃子、大塚 絵理香

看護補助員 齋藤 英子

外来事務 正職員： 向後 裕子、伊藤 朋子  
嘱託職員：加瀬 彩香

病棟事務： 加瀬 友理

診療支援： 山本 典子

### 1. 1年間のトピックス

2021年度から1名増員し常勤医5人、非常勤医3名の体制で診療にあたった。

常勤医においては、4月に黒柳拓樹医師が異動となり福田伸樹医師、伊藤江里奈医師が赴任した。

昨年度と同様に耳鼻咽喉科疾患領域に関して広く診療を行った。ただし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、東総地域の感染者数によっては大幅な手術制限、診療制限下での診療となった。現在は、十分な感染対策を施した上で診療を行なっている。

その上で、ここ数年大きく変化している頭頸部領域における抗がん剤治療のさらなる充実を継続した。さらに他施設や他科との連携を強化し、術後抗がん剤治療や緩和抗がん剤治療、さらには低侵襲手術を当院で行えるように整備し、患者さん、患者さんご家族の負担を減らすことに務めた。

今後も近隣の耳鼻咽喉科が少ないことを踏まえ、耳鼻咽喉科疾患領域の診療の継続はもちろん、頭頸部癌領域の標準化を引き続き目指していく。

### 2. 診療実績

表1 外来担当医

	月	火	水	木	金	土
午前	初診： 小林	初診： 小林	予約： 小林	初診： 小林	予約： 森野	
	初診： 海老原	予約： 海老原	初診： 海老原	初診： 海老原	予約： 海老原	
	予約： 長岡	初診： 大戸	予約： 志村/大村	予約： 大戸	初診： 大戸	
	予約： 大戸	予約： 福田	予約： 大戸	予約： 福田	予約： 福田	
	初診： 福田	初診： 伊藤	初診： 福田	初診： 伊藤	初診： 伊藤	
午後	手術	予約： 大戸	手術	予約： 大戸	手術	
		予約： 海老原		予約： 海老原		
		予約： 福田		予約： 福田		
		予約： 伊藤		予約： 伊藤		

表2 2021年度耳鼻咽喉科入院数・外来数

	入院数
2021年4月	50
5月	35
6月	44
7月	38
8月	40
9月	28
10月	42
11月	52
12月	46
2022年1月	52
2月	39
3月	28
計	494
月平均	41

	新患者数	再診数	合計
2021年4月	317	1,282	1,599
5月	269	1,240	1,509
6月	405	1,397	1,802
7月	383	1,458	1,841
8月	319	1,465	1,784
9月	318	1,480	1,798
10月	314	1,368	1,682
11月	334	1,396	1,730
12月	276	1,439	1,715
2022年1月	305	1,402	1,707
2月	256	1,291	1,547
3月	350	1,592	1,942
計	3,846	16,810	20,656
月平均	320	1,400	1,720

表3 2021年度耳鼻咽喉科手術件数

	手術件数
耳科手術	
鼓室形成術	10
鼓膜チューブ挿入術	54
先天性耳瘻管摘出術	3
顔面神経減荷術	1
乳突削開術	5
鼻科手術	
内視鏡下鼻・副鼻腔手術	137
鼻中隔矯正術	32
鼻甲介切除術	12
鼻腔腫瘍摘出術	10
口腔咽喉頭手術	
扁桃摘出術（アデノイド含む）	111
扁桃周囲膿瘍切開術	71
顕微鏡下喉頭微細手術	7
頭頸部手術	
気管切開術	29
舌悪性腫瘍手術	2
中咽頭腫瘍切除術	2
経口腔の下咽頭悪性腫瘍切除術	3
甲状腺良性腫瘍手術	9
甲状腺悪性腫瘍手術	16
耳下腺良性腫瘍手術	16
耳下腺悪性腫瘍手術	2
顎下腺良性腫瘍手術	4
顎下腺悪性腫瘍手術	1
頸部郭清術	10
頸部膿瘍切開排膿術	6
リンパ節生検	20

## ●皮膚科(2021年度)

2021年度の常勤医は、浦崎智恵、小泉滋が異動し、医員の岡崎大二郎、佐伯優佳が赴任し、部長の中野倫代、医員の山本麻琴の4人体制となった。非常勤医師として週に1回千葉大学皮膚科より外川八英に外来診療の協力を仰いだ。外来は看護師4名、看護助手1名、事務5名の体制で診療を行った。

月曜日から金曜日まで午前中は予約外の外来診療を行っており、今年度の1日平均外来患者数は98人であった(表1)。月、水、木、金曜日の午後は、外来手術(表2)やパッチテスト(表3)、プリックテストなどの検査を中心に外来診療を行った。外来では悪性黒色腫の免疫チェックポイント阻害薬や乾癬の生物学的製剤も複数例使用した。

火曜日の午後は中央手術室で入院手術を行った。皮膚悪性腫瘍の手術を中心に植皮や皮弁などの様々な再建方法にも取り組んだ(表4)。

また、診療終了後に毎日、科内でカンファレンスを行い診断や治療方針について検討し、学会・論文報告も複数行った。

表1 月別 外来患者数/日

4月	103
5月	108
6月	98
7月	99
8月	104
9月	102
10月	93
11月	95
12月	98
1月	91
2月	91
3月	90

表2 外来手術件数

皮膚生検	498
皮膚、皮下腫瘍摘出術	108
皮膚悪性腫瘍単純切除術	28
皮弁作成術	1
フェノール法	4

表3 パッチテスト件数

金属	13
パッチテストパネル	7
内服薬	3
外用剤・点眼薬	2
化粧品	3
成分	2
その他	2

表4 入院手術件数

皮膚悪性腫瘍単純切除術	79
全層植皮術	39
皮弁作成術	17
デブリードマン	16
皮膚、皮下腫瘍摘出術	9
分層植皮術	5
創傷処理	1

## ●歯科・歯科口腔外科(2021年度)

### 【2021年度の振り返り】

はじめに、病院全体の基本方針でもある医療安全体制の強化として、医療安全講習の参加やインシデントレポート作成を積極的に行い、年間目標を上回ることができた。特に、インシデントレポートの作成を習慣化し、科内のカンファランスで共有することで、再発防止はもちろんのこと、同様のケースを事前に察知し、回避することにつながった。

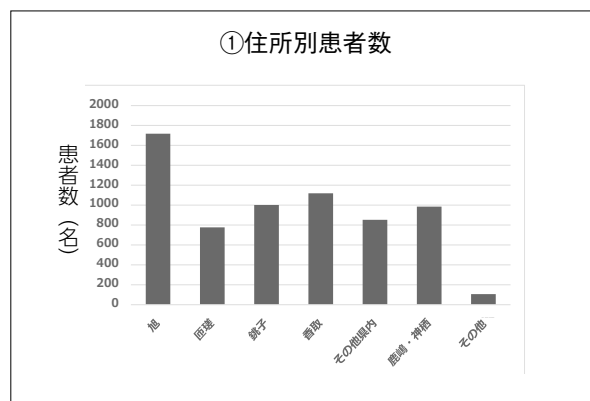
新型コロナウイルス関連では、オミクロン株や市中感染の拡大に対して、旭中央病院緊急事態警報により、悪性腫瘍などの緊急を要する手術を除いた入院手術を延期することとなった結果、入院手術件数は年間81件（前年度比69.8%）と減少した。対して、外来手術であるインプラント手術は予定通り行われ、年

間66件（前年度比124.5%）と大きく増加した。また、講演会や学会参加はオンライン環境を整え、積極的に参加することができた。

口腔ケアに関しては、病院全体の手術件数の増減などにより、変動はあったものの1日平均55人、1か月平均1,112人と、コロナ禍以前の数値に戻りつつあった。口腔ケアに際して、歯科医師、歯科衛生士ともに、院内のさまざまな病棟を横断することから、普段から医療従事者としての自覚を持ち、感染防護などの対策を徹底することで、科内でクラスターを発生することなく務めることができた。今後のウィズコロナ〜アフターコロナに向けて、その時々状況に応じて、その時できることを精力的に行っていきたい。

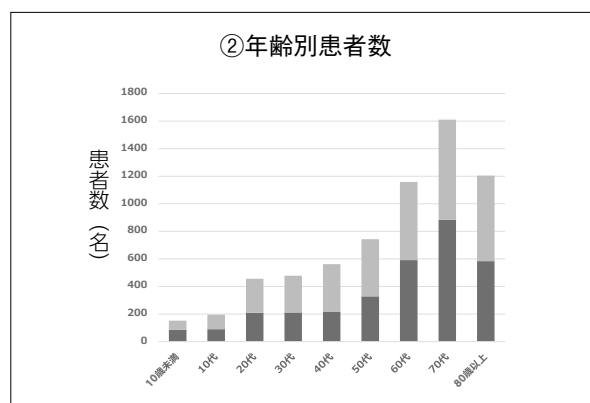
### ①住所別患者数

住 所	患者数(名)
旭	1,718
匝瑳	776
銚子	1,002
香取	1,119
その他県内	853
鹿嶋・神栖	985
その他（鹿嶋・神栖以外の茨城県の地域と他県、不明を含む）	106
計	6,559



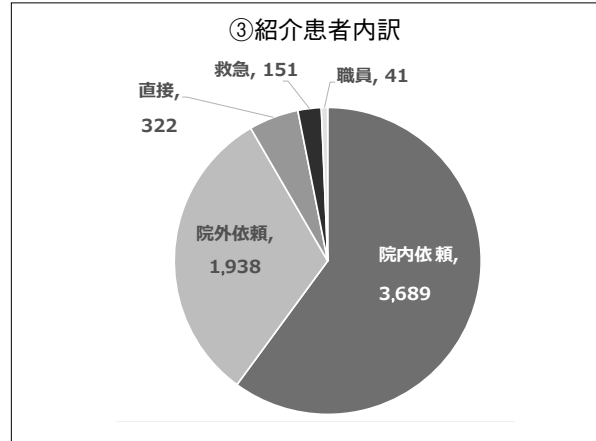
### ②年齢別患者数

年 齢	男性	女性	患者数(名)
10歳未満	85	67	152
10代	90	105	195
20代	209	247	456
30代	211	267	478
40代	218	344	562
50代	328	415	743
60代	591	568	1,159
70代	883	727	1,610
80歳以上	584	620	1,204
計	3,199	3,360	6,559



③紹介患者内訳

総受診者数	6,141
院内依頼	3,689
院外依頼	1,938
直接	322
救急	151
職員	41



④有病者別患者数

受診者数	6,315
有病者数	4,064

(有病者率：64.4%)

【参考：合併症（延べ数）】

高血圧症	1,232	敗血症	33
糖尿病	587	悪性腫瘍	1,375
虚血性心疾患	563	ターミナル	40
慢性腎不全（透析を含む）	186	貧血	49
脳血管障害	487	運動器疾患	262
睡眠時無呼吸症候群	46	骨粗鬆症	155
躁鬱症・精神分裂症	116	感染症	64
精神発達遅滞・ダウン症	70	アレルギー	67
神経・筋疾患	70	喘息	91
自己免疫疾患	207	BP 製剤服薬歴	85
内分泌疾患	40	出血傾向	88
肝炎以外の肝疾患	88	ペースメーカー	12
その他の消化器疾患	368	妊娠	3
血液・造血器疾患	79	その他	453
誤嚥性肺炎	149		

⑤疾患数（延べ数）

疾患名	件数
先天異常	46
外傷	236
炎症	48
口腔粘膜疾患	139
嚢胞	222
良性腫瘍	8
悪性腫瘍	24
白板症	36
歯科心身症	49
顎変形症	2
顎関節疾患	247
神経性疾患	19
唾液腺疾患	14
口腔ケア	3,267
歯の疾患	2,344



⑥口腔ケア件数

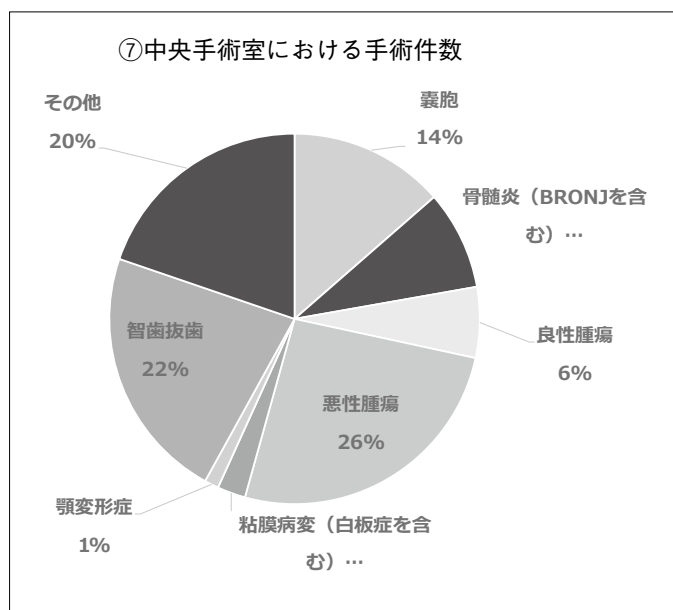
月別患者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
専門的口腔ケア	初診	139	131	148	135	110	130	160	139	163	154	129	151
	再診	387	337	430	368	335	342	428	428	430	453	357	461
周術期口腔ケア	初診	130	140	155	120	134	126	138	140	124	125	111	135
	再診	465	426	493	439	464	450	464	422	410	414	397	479
口腔ケア全体		1121	1034	1226	1062	1043	1048	1190	1129	1127	1146	994	1226

	初診	再診
専門的口腔ケア 入院中のセルフケア 困難な方のケア	6.0人 (主に病棟)	21.0人 (主に病棟)
周術期口腔ケア 予定手術の方の 術前術後のケア	6.1人 (主に外来)	21.8人 (主に病棟)

表) 口腔ケアの1日平均患者数

⑦中央手術室における手術件数

手術内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞	0	1	2	0	0	0	0	0	1	2	2	3	11
炎症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨髄炎 (BRONJを含む)	0	0	0	2	0	0	0	1	1	1	1	1	7
良性腫瘍	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	5
悪性腫瘍	5	2	0	1	2	3	0	4	2	1	0	1	21
粘膜病変 (白板症を含む)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
T M J 疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顎変形症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
智歯抜歯	1	2	2	3	1	0	0	2	1	1	3	2	18
その他	2	0	4	2	0	0	2	1	3	1	0	1	16
計	8	6	10	10	3	3	3	8	9	7	6	8	81



## ●麻酔科・中央手術室(2021年度)

2021年度の常勤麻酔科専従医は前年度から変わらず、平林和也、岡 龍弘、小銭健二、青野光夫、室内健志、長谷川まどかの6名であった。麻酔科専門研修プログラム履修中の専攻医も前年度と変わらず、帝京大学医学部附属病院麻酔科専門研修プログラムから1名、千葉大学麻酔科専門研修プログラムから1名を迎えた。

専攻医については、帝京大学もしくは千葉大学の麻酔科専門研修プログラムに登録している専攻医が、連携施設である当院で研修を行うという形式であり、2019年度から帝京大学、2020年度から千葉大学の専攻医研修を実施している。

手術室業務を行う非常勤医は1日平均4.8名であり、前年度比プラス0.8名となった。

外来業務は前年度同様にペインクリニック外来が週に2日、周術期麻酔科外来が週に2日開設された。

年間の手術件数は前年度から約40件の増加にとどまり、新型コロナウイルス感染症流行の影響が長期化している様相をみせた。

臨時手術は約1000件の増加となった一昨年度の傾向から一転し、前年度比マイナス380件であった。近隣の医療施設による緊急手術受け入れ態勢が、新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調にあることが想定された。

### 手術件数

年度 科名	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
外科	1,640	1,685	1,648	1,848	1,755	1,797	1,775	1,750	1,702	1,741
心臓外科	92	109	95	103	124	107	117	147	153	153
整形外科	733	843	851	762	882	967	878	1,066	968	913
泌尿器科	1,868	1,721	1,842	1,818	1,899	1,864	1,791	1,786	1,674	1,621
(ESWL)	(207)	(175)	(119)	(56)	(73)	(48)	(42)	(23)	(21)	(14)
脳外科	375	340	344	442	446	495	482	417	445	507
産科	263	272	232	206	209	214	217	177	188	190
婦人科	679	592	551	499	479	457	456	488	411	382
耳鼻科	337	308	278	273	245	243	253	280	252	281
眼科	1,284	1,355	1,390	1,484	1,641	1,593	1,588	1,684	1,812	1,799
歯口科	122	121	127	131	119	108	106	113	116	81
皮膚科	32	33	57	42	63	57	109	97	97	105
形成外科	288	253	348	279	268	258	319	243	219	290
内科	0	1	1	0	1	1	4	6	1	21
麻酔科	7	2	4	3	1	4	5	7	6	3
小児科	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
神経科	241	208	165	256	345	304	317	201	119	117
合計	7,961	7,845	7,935	8,146	8,477	8,469	8,417	8,462	8,163	8,204
臨時	2,006	2,136	2,128	2,175	2,287	2,305	2,258	2,870	3,898	3,522

### 麻酔件数

年度 種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
全身麻酔	3,183	3,281	3,350	3,600	3,592	3,617	3,453	3,419	3,268	3,368
腰椎麻酔	2,296	2,001	2,115	2,061	2,159	2,158	1,991	2,065	1,833	1,790
硬膜外麻酔	4	3	0	3	0	0	2	6	2	2
局所麻酔	2,023	2,127	2,133	2,178	2,386	2,346	2,414	2,597	2,768	2,723
静脈麻酔	230	255	214	246	263	299	511	349	268	304
麻酔なし	225	178	123	58	77	49	46	26	24	17
合計	7,961	7,845	7,935	8,146	8,477	8,469	8,417	8,462	8,163	8,204

## 麻醉科依頼件数

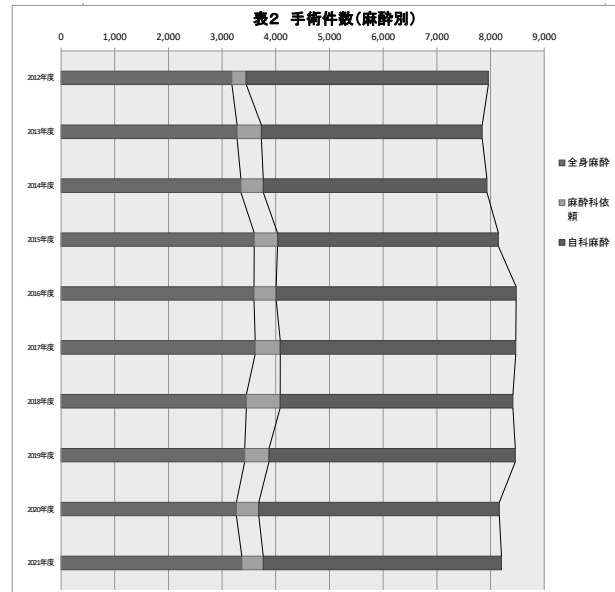
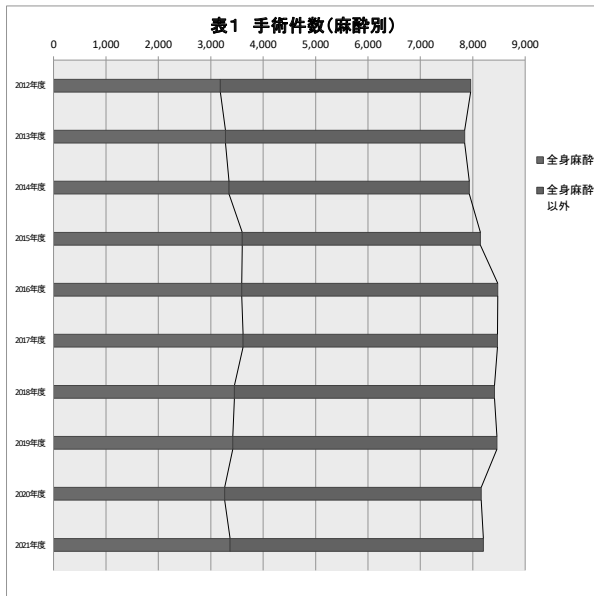
種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
全身麻酔	3,183	3,281	3,350	3,600	3,592	3,617	3,453	3,419	3,268	3,368
硬膜外麻酔	4	3	0	3	0	0	2	6	2	2
腰麻・局麻	267	452	416	432	415	467	628	453	416	400
合計	3,454	3,736	3,766	4,035	4,007	4,084	4,083	3,878	3,686	3,770
依頼の割合	43.4%	47.6%	47.5%	49.5%	47.3%	48.2%	48.5%	45.8%	45.2%	46.0%

表1 手術件数（麻酔別）

種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
全身麻酔	3,183	3,281	3,350	3,600	3,592	3,617	3,453	3,419	3,268	3,368
全身麻酔以外	4,778	4,564	4,585	4,546	4,885	4,852	4,964	5,043	4,895	4,836
合計	7,961	7,845	7,935	8,146	8,477	8,469	8,417	8,462	8,163	8,204

表2 手術件数（麻酔別）

種類	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
全身麻酔	3,183	3,281	3,350	3,600	3,592	3,617	3,453	3,419	3,268	3,368
麻酔科依頼	267	452	416	432	415	467	628	453	416	400
自科麻酔	4,511	4,112	4,169	4,114	4,470	4,385	4,336	4,590	4,479	4,436
合計	7,961	7,845	7,935	8,146	8,477	8,469	8,417	8,462	8,163	8,204



(表1) 手術件数・麻酔件数

2021年度

手術件数・麻酔件数

中央手術室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手術件数合計	699	638	742	710	678	630	689	677	713	697	605	726	8,204
定時手術件数	371	365	418	410	396	377	378	374	408	402	361	422	4,682
臨時手術件数	328	273	324	300	282	253	311	303	305	295	244	304	3,522
臨時手術の内訳													
救急からの緊急	(27)	(30)	(24)	(30)	(37)	(26)	(24)	(26)	(26)	(37)	(24)	(28)	(339)
時間内開始終了	193	155	217	172	178	156	206	211	202	169	162	205	2,226
時間内開始～時間外延長	72	59	55	64	51	59	53	46	57	57	52	55	680
時間外開始	63	59	52	64	53	38	52	46	46	69	30	44	616
定時の時間外延長	60	76	70	73	62	31	60	64	74	64	66	61	761
時間外開始	(5)	(13)	(5)	(11)	(5)	(0)	(5)	(4)	(7)	(7)	(8)	(3)	(73)
※時間外の合計	195	194	177	201	166	128	165	156	177	190	148	160	2,057
全麻件数	276	262	305	288	291	270	283	269	298	294	244	288	3,368
腰麻件数	152	156	148	151	142	107	164	168	154	150	146	152	1,790
硬麻件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
局麻件数	244	199	264	244	220	235	219	204	221	232	191	250	2,723
静麻件数	27	20	25	25	23	17	23	34	38	17	21	34	304
無麻件数	0	1	0	2	1	1	0	2	2	4	2	2	17
感染症	25	22	20	19	23	15	17	29	31	26	27	21	275
稼働日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242
稼働率	48.9%	53.4%	50.8%	50.4%	48.9%	46.8%	47.3%	48.8%	50.6%	48.7%	50.1%	46.4%	49.3%
全麻件数	276	262	305	288	291	270	283	269	298	294	244	288	3,368
全麻+硬麻	(58)	(78)	(79)	(78)	(80)	(79)	(72)	(68)	(77)	(75)	(70)	(70)	(884)
硬麻件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
腰・局・静麻 麻酔科依頼	40	26	33	28	25	28	34	44	47	31	26	38	400
腰麻+硬麻	(4)	(2)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(3)	(5)	(3)	(4)	(37)
麻酔科依頼件数合計	316	288	338	316	317	298	317	313	345	325	271	326	3,770
麻酔科依頼の割合	45.2%	45.1%	45.6%	44.5%	46.8%	47.3%	46.0%	46.2%	48.4%	46.6%	44.8%	44.9%	46.0%
救急ストップ	3	1	3	2	3	3	1	5	9	6	4	3	43
24時間以内の再手術件数	0	0	2	2	0	2	1	0	5	3	1	0	16

(表2) 科別手術件数

2021年度

手術件数

中央手術室

	外科	整形外科	心臓外科	泌尿器(ESWL)	脳外科(脳血内)	産科	婦人科	耳鼻科	眼科(外来)	歯口科	皮膚科	形成外科	内科	神経科	麻酔科	小児科	合計(臨時)
4月	142	98	15	131(0)	37(11)	19	26	27	160(0)	7	7	19	0	11	0	0	699(328)
5月	147	69	13	132(1)	39(15)	14	31	24	125(0)	6	6	24	1	7	0	0	638(273)
6月	161	79	12	135(0)	42(13)	12	33	25	179(0)	10	11	28	2	13	0	0	742(324)
7月	153	85	12	133(2)	40(13)	15	34	26	165(0)	10	8	18	2	9	0	0	710(300)
8月	153	78	12	133(1)	37(12)	16	39	24	150(0)	3	10	15	1	7	0	0	678(282)
9月	149	75	8	107(1)	36(11)	13	31	12	158(0)	3	9	24	0	5	0	0	630(253)
10月	136	79	12	147(0)	46(17)	20	37	21	142(0)	3	7	32	2	5	0	0	689(311)
11月	148	66	13	146(2)	39(13)	19	28	25	129(0)	8	10	24	3	18	1	0	677(303)
12月	148	69	19	138(2)	50(14)	14	29	31	137(0)	10	8	32	2	26	0	0	713(305)
1月	147	83	13	137(2)	41(12)	13	30	31	146(0)	7	10	30	3	5	1	0	697(295)
2月	113	63	11	137(1)	43(17)	19	29	19	130(0)	6	9	20	3	2	1	0	605(244)
3月	144	69	13	145(2)	57(24)	16	35	16	178(0)	8	10	24	2	9	0	0	726(304)
合計	1,741	913	153	1,621(14)	507(172)	190	382	281	1,799(0)	81	105	290	21	117	3	0	8,204(3,522)

※ 2009年4月よりアンギオでの脳血内手術を集計する

## ●泌尿器科(2021年)

2021年泌尿器科手術件数

術式	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
CAPDカテーテル位置調整術			1										1
CAPDカテーテル抜去術			1	1			1	1		2			6
CAPDカテーテル留置術	1	1							1				3
ESWL	2				1		2	1	1		2	2	11
f-TUL	13	8	15	18	21	21	17	20	12	16	15	13	189
TUL	4	4	5	4	3	2	3	3	2	6		6	42
PNL	1			3	1		4	1				1	11
PNL + TUL			2			1			1			1	5
TUVL	5	3	3	3	4	5	4	6	5	1	7	4	50
ヘルニア手術(鼠径ヘルニア)	1		1	1	3	1		1	1	1	3	1	14
リンパ節摘出術(長径3cm以上)リンパ節生検	1				1	1							3
皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)長径2cm未満						1							1
試験開腹術			1										1
陰茎折症手術			1										1
陰茎尖圭コンジローマ切除術		1											1
陰茎全摘術							1						1
陰嚢水腫手術(その他)				1	3	4		1			4	2	15
陰嚢内腫瘍摘除術						1							1
陰嚢内血腫除去/止血術												1	1
外尿道口嚢腫切除術										1			1
経尿道的ツリウムレーザー前立腺蒸散術											2		2
経尿道的憩室電気凝固術		1	1		1			1				1	5
経尿道的前立腺核出(TUEB)	1	1	3	3	3	3	4	1	3	8	4	4	38
経尿道的前立腺切除(TURis-P・TURis-V)	3	1	2	2	1	1	3		2	1			16
経尿道的尿管ステント留置術	2	5	1		1	5	1	1	1	1	2	2	22
経尿道的尿管狭窄拡張術		1							1	1		1	4
経尿道的膀胱腫瘍切除(PDD使用TURis-Bt)	7	6	2	5	6	2	3	3	2	8	6	2	52
経尿道的膀胱腫瘍切除(TURis-Bt)	11	15	22	17	14	25	10	15	18	14	19	9	189
経皮的腎(腎盂)瘻拡張術(一連につき)	9	4	2	2	2	3	1	1	2	2	4	3	35
経皮的腎(腎盂)瘻造設術	12	7	4	6	3	9	2	3	8	5	7	6	72
後腹膜腫瘍摘出術								1				1	2
交通性陰嚢水腫手術	1	1				1							3
尿管拡張術(回腸導管尿管吻合部狭窄)					1								1
根治的腎摘除術(静脈血栓摘出術含む)							1						1
根治的腎尿管摘除術					1								1
根治的腹腔鏡下腎摘除術	5	1	2	1	1	2	1		3	2		4	22
根治的腹腔鏡下腎尿管摘除術	1	1	3	1	2		1	2	2			1	14
腎摘出術						1		2					3
腎部分切除術(ダヴィンチ支援機器使用)	3	3	4	1	4		1		2	2	1	1	22
腹腔鏡下腎摘出術		1											1
腹腔鏡下副腎摘出術					1								1
尿管鏡検査	5	7	2	6	1	7	2	3	3	3	5	5	49

術 式	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
尿管生検	1												1
尿管膀胱吻合術	1					1							2
前立腺生検	41	32	53	24	34	31	33	38	21	36	40	48	431
前立腺生検（フュージョン）				4	2	5	12	7	8	13	12	7	70
根治的前立腺全摘除術				1		1			2	1	2	1	8
前立腺全摘除術（ダヴィンチ支援機器使用）	3	3	7	6	4	1	4	5	3	4			40
停留精巣固定術		1	1	1				1			1		5
精管切断術（両側）						1							1
精索捻転手術（対側精巣固定術を伴う）				1			1					1	3
精巣高位摘除術			1	1	1		1				1	1	6
除睾術	1	2					1	1			2	2	9
女子尿道脱手術（カルンクルス含む）						1				1			2
内視尿道切開	1	1	4	2		1	1	1	1		6	1	19
尿膜管摘出術	1	1		2				1				2	7
包茎手術（環状切除術）	2		1			2	1	1			1		8
膀胱異物摘出術（経尿道的手術）					1								1
膀胱鏡検査	1		1			1					1		4
膀胱水圧拡張術				2	1		2			1	2	1	9
膀胱生検	1			1	1					5	1	2	11
膀胱全摘（回腸導管）	2	3	1			1	1		2		2		12
腹腔鏡下膀胱全摘（回腸導管）ダヴィンチ使用		2				1		1	1		1		6
膀胱破裂閉鎖術		1									1	1	3
膀胱瘻造設術							1	1					2
総 計	143	118	147	120	123	143	120	124	108	135	154	138	1,573

## ●神経精神科(2021年度)

入院(2021年度)

年度	新入院件数	退院件数
1965	91	36
1970	204	195
1975	224	218
1980	212	210
1985	293	278
1990	282	282
1995	313	319
1996	340	335
1997	384	387
1998	358	356
1999	354	343
2000	349	357
2001	376	379
2002	334	330
2003	315	320
2004	323	316
2005	331	336
2006	228	273
2007	206	218
2008	184	201
2009	239	307
2010	247	286
2011	309	290
2012	314	336
2013	272	281
2014	290	288
2015	300	309
2016	284	283
2017	279	273
2018	269	270
2019	233	237
2020	199	198
2021	164	169

2021年度 平均在院日数 71.7日

入院形態別 入院状況(2021年度、在院は2021年6月30日現在)

	在院患者数	%	新入院件数	%
任意入院	12	33.3	73	44.5
医療保護入院	23	63.9	85	51.8
応急入院	0	0	1	0.6
措置入院	1	2.8	3	1.8
緊急措置入院	0	0	2	1.2
その他	0	0	0	0
合計	36	100	164	100

疾病分類別 入院状況(2021年度、在院は2021年6月30日現在)

	在院患者数	%	新入院件数	%
F0: 症状性・器質性	0	0	2	1.2
F1: 精神作用物質性	1	2.8	7	4.3
F2: 統合失調症	20	55.5	78	47.6
F3: 気分(感情)障害	14	38.9	65	39.6
F4: 神経症性	0	0	3	1.8
F5: 生理: 身体的要因	0	0	0	0
F6: 人格障害	0	0	0	0
F7: 知的障害	0	0	2	1.2
F8: 心理的発達障害	0	0	3	1.8
F9: 小児・青年期障害	1	2.8	3	1.8
G4: てんかん	0	0	0	0
その他	0	0	1	0.6
合計	36	100	164	100

神経精神科外来患者数（2021年度）

ICD-10	女		女 集計	男		男 集計	総計
	再診	初診		再診	初診		
F0	43	70	113	33	87	120	233
F1	12	7	19	35	23	58	77
F2	380	41	421	402	32	434	855
F3	412	89	501	271	57	328	829
F4	266	90	356	131	60	191	547
F5	36	14	50	24	5	29	79
F6	12	4	16	6	2	8	24
F7	37	15	52	52	21	73	125
F8	61	18	79	175	36	211	290
F9	36	11	47	97	25	122	169
G3	3	1	4		2	2	6
G4	127	5	132	152	7	159	291
その他	17	15	32	13	15	28	60
総計	1,442	380	1,822	1,391	372	1,763	3,585

年齢	女		女 集計	男		男 集計	総計
	再診	初診		再診	初診		
0-9	19	17	36	41	27	68	104
10-19	145	64	209	254	65	319	528
20-29	127	47	174	105	32	137	311
30-39	148	46	194	122	24	146	340
40-49	237	27	264	241	40	281	545
50-59	233	38	271	230	44	274	545
60-69	220	35	255	189	27	216	471
70-79	200	49	249	160	61	221	470
80-89	94	47	141	49	45	94	235
90-99	19	10	29		7	7	36
総計	1,442	380	1,822	1,391	372	1,763	3,585



# ●救命救急センター(2021年度)

## 外来部門

### 【1】受診数等

入院率 約 18.4%

年 度	2021 年度	2020 年度
受 診 数	38,154	33,966
入 院 数	7,032	6,782
紹 介 数	2,714	2,556
救 急 車	7,792	7,115
手 術	327	345
外 来 死 亡	202	189

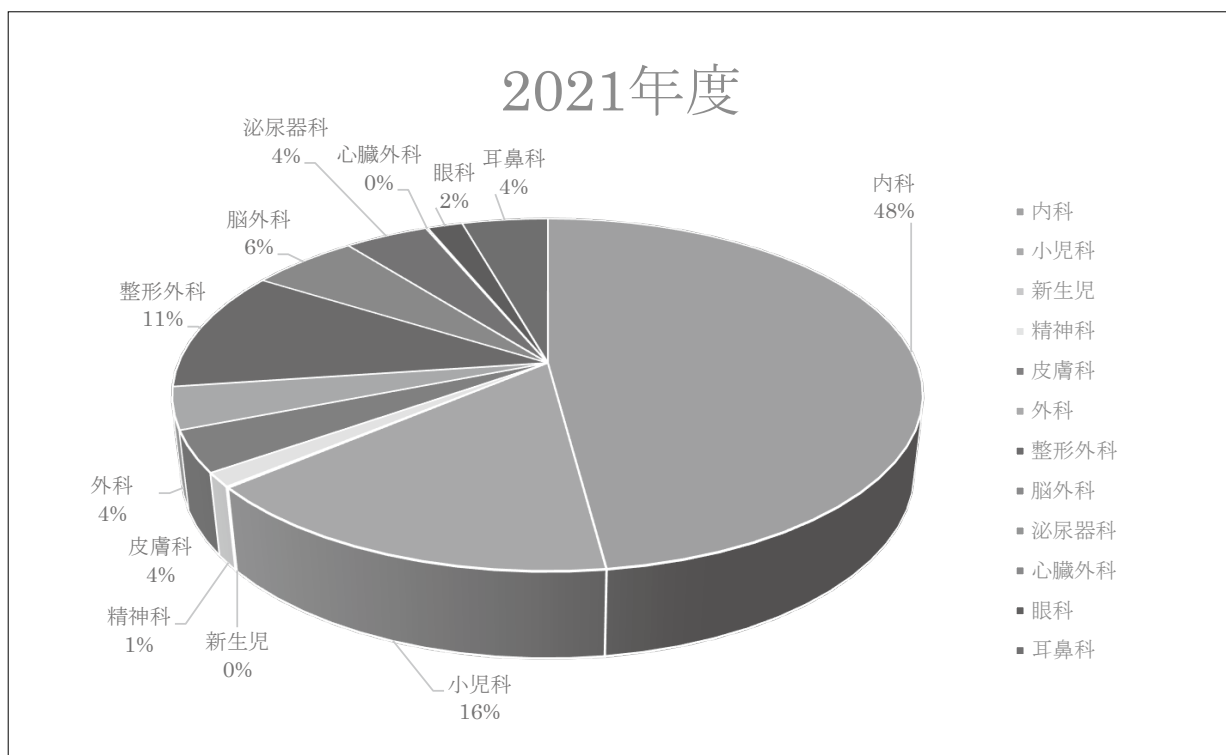
### 【2】診療科別受診数

診療科別の受診数を示す。

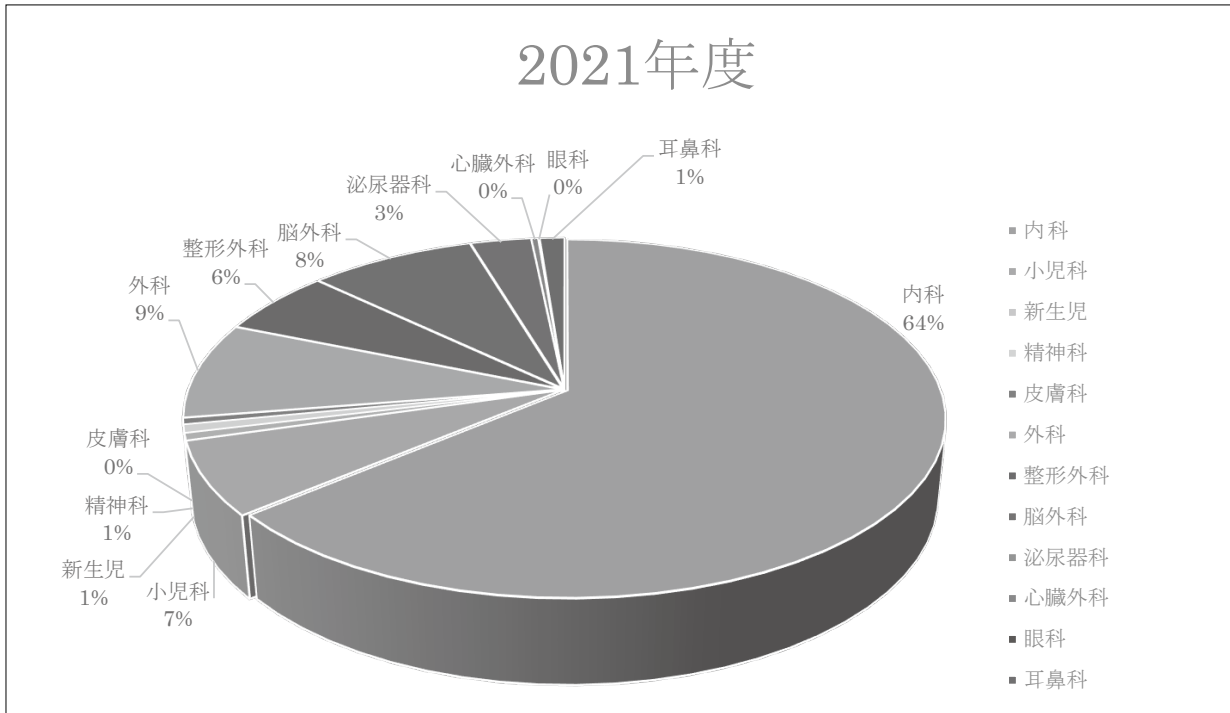
年 度	2021 年度	2020 年度
内 科	16,704	15,052
小 児 科	5,535	3,176
新 生 児	43	41
精 神 科	447	574
皮 膚 科	1,319	1,441
外 科	1,341	1,367
整 形 外 科	3,861	3,681
脳 外 科	1,915	1,807
泌 尿 器 科	1,495	1,557
心 臓 外 科	38	39
眼 科	626	548
耳 鼻 科	1,533	1,433
歯 口 科	371	423
産 婦 人 科	863	828
透 析 科	254	204
麻 醉 科	5	3
形 成 外 科	1,804	1,792

### 【3】外来診療科別比率

外来受診数



入院数



【4】市町村別受診数

旭市内からは 13,531 人で、全体の約 35.5%を占める。

市町村名	2021 年度	2020 年度
旭市	13,531	11,800
銚子市	4,891	4,221
匝瑳市	4,429	4,038
東庄町	1,496	1,375
香取市	3,647	3,316
東金市	464	390
九十九里町	234	207
大網白里市	151	136
鹿嶋市・神栖市	3,174	3,141

【5】年齢別受診数

	受診者数 (人)	入院数 (人)	入院率 (%)
10 歳未満	6,282	448	7.1%
10 代	2,372	120	5.1%
20 代	2,657	157	5.9%
30 代	2,698	231	8.6%
40 代	2,861	332	11.6%
50 代	3,295	579	17.6%
60 代	4,494	1,016	22.6%
70 代	6,382	1,728	27.1%
80 代	5,402	1,821	33.7%
90 歳以上	1,711	600	35.1%
年齢不明	0	0	100%

入院部門統計

救命救急センター入院状況

ERW-A 病棟 / 04-I 病棟 入院数 (人)

4月	69	11
5月	83	12
6月	63	19
7月	80	15
8月	72	13
9月	61	9
10月	68	12
11月	82	21
12月	68	28
1月	85	21
2月	75	25
3月	96	18

ERW 病棟 (04-I 含む) 入院数計

2019 年度 1,304 人  
 2020 年度 1,148 人  
 2021 年度 1,106 人

メディカル・コントロール (MC) 部門

- 【1】 事後検証・症例検討会
- 【2】 プロトコル策定・改変
- 【3】 オンラインメディカルコントロール
- 【4】 教育
  - JPTEC への関与
  - ACLS、BLS 教育への関与
  - メディカルラリー開催 年 1 回
  - その他

## ●緩和ケアセンター(2021年度)

緩和ケア病棟年間報告 2021年度(2021/4/1～2022/3/31)

1: 依頼科

科別	消化器内科	呼吸器内科	血液内科	泌尿器科	婦人科	脳外科	歯科	外科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	眼科	合計
累計	62	36	8	13	13	2	6	25	12	0	0	0	177

2: 入棟経路

	他院	自宅	一般病棟	シルバー	施設	合計
累計	4	54	115	1	3	177

3: 居住地

	旭市内	旭市外	県外	合計
累計	49	108	20	177

4: 年齢 性別

年齢	20以下	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71～80	81以上	合計
男	0	0	1	1	7	23	26	27	85
女	0	0	2	4	9	17	32	28	92

5: 原発部位(多重癌を含む)

病名	呼吸器	上部消化管	下部消化管	肝・胆・膵	婦人生殖器	乳腺	泌尿器	皮膚	頭頸部	脳	血液	原発不明	肉腫	その他	合計
累計	35	25	27	30	12	6	14	0	22	2	8	0	1	0	182

6: 転帰

	死亡	在宅	転棟	転院	施設	合計
累計	163	15	2	3	2	185

7: 剖検率

	剖検者数	剖検率
累計	4	2.5%

8: 緩和ケア病棟外来受診者数(入棟相談外来) 231名

9: 入棟前死亡患者数 46名

月	在院患者延数	入院患者実数	1日平均入院患者数	平均在院日数	退院患者数	死亡退院	解剖数	待機日数
4月	463	22	15.4	19.7	25	23	1	3.7
5月	440	13	14.2	32.6	14	13	1	3.7
6月	445	19	14.8	27	14	12	1	1.8
7月	421	15	13.6	24.8	19	15	0	7.2
8月	375	13	12.1	26.3	19	19	0	2.7
9月	274	14	9.1	21.9	11	9	0	3.6
10月	315	8	10.2	31.5	12	11	0	1
11月	343	14	11.4	29.8	9	9	0	1.4
12月	365	13	11.8	27	14	8	0	0.8
1月	409	18	13.2	23.4	17	14	1	2.1
2月	296	12	10.6	22.8	14	13	0	1.2
3月	296	16	9.5	17.9	17	17	0	0.6
年間	4,442	177	12.2	25.4	185	163	4	2.5

2021/4/1～2022/3/31

病院死亡者総数 1,148名

内 癌死亡者数 526名

その他死亡者数 622名

緩和ケア病棟死亡者数 163名

【2021 年度 緩和ケアチーム（入院患者）実績報告】

新規件数	57
------	----

転帰内容	継続 (入院中)	継続 (退院通院へ)	終了 (退院)	終了 (転院)	終了 (緩和ケア病棟)	終了 (入院中)	死亡
件数	2	3	16	0	6	7	23

依頼科別	内(消化器)	内(呼吸器)	内(血液)	内(神経内科)	内(腎臓)	外(消化器)	外科(呼吸器)	外科(甲状腺)
件数	19	10	1	0	0	2	1	1
	外(乳腺)	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	皮膚科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科
	3	0	0	2	7	4	4	3

原発部位別	脳	頭頸部	上部消化管	下部消化管	胆肝膵	肺	乳腺	婦人生殖器
件数	0	5	12	6	2	13	3	7
	泌尿器	皮膚	血液	肉腫	原発不明	多重がん	その他	
	2	3	1	0	0	0	3	

依頼内容別	疼痛	その他の 身体症状	精神	家族ケア	スピリチュアル ペイン	その他
件数(重複あり)	47	28	32	8	0	7

性別	男性	女性
件数	30	27

年代別	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
件数	1	2	10	19	15	10	0

PS	0	1	2	3	4
件数	0	0	13	27	17

【2021 年度緩和ケアチーム（通院患者）実績報告】

新規件数	9
------	---

転帰	継続 (通院)	継続 (入院)	終了 (通院中)	終了 (他院へ)	終了 (入院)	終了 (緩和ケア病棟)
件数	2	0	7	0	0	0

依頼科別	内(消化器)	内(呼吸器)	内(血液)	内(神経内科)	内(腎臓)	外(消化器)	外科(呼吸器)	外科(甲状腺)
件数	0	1	1	0	0	0	0	0
	外(乳腺)	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	皮膚科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科
	2	0	0	0	3	0	0	2

原発部位別	脳	頭頸部	上部消化管	下部消化管	胆肝膵	肺	乳腺	婦人生殖器
件数	0	0	0	0	0	1	2	3
	泌尿器	皮膚	血液	肉腫	原発不明	多重がん	その他	
	0	0	1	0	0	0	2	

依頼内容別	疼痛	その他の 身体症状	精神	家族ケア	スピリチュアル ペイン	その他
件数(重複あり)	7	2	4	0	0	0

性別	男性	女性
件数	3	6

年代別	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
件数	1	1	3	2	1	1	0

PS	0	1	2	3	4
件数	0	1	8	0	0

## ●PET画像診断センター・核医学科(2021年度)

2021年度は初頭にPETセンター棟の大規模な空調工事が施行され、1か月弱に渡るPET検査休止を余儀なくされてのスタートであった。新型コロナウイルス感染症の影響も残っているものと考えられ、核医学検査の総実施件数は前年度比で200件弱の減少となった。

一方、核医学治療の領域においては2021年6月に難治性神経内分泌腫瘍に対するRI内用療法製剤ルタテラ®の保険適用承認という大きな出来事があった。従来RI内用療法では線源管理の法的な厳しさに加え、放射線専用病室での実施を義務づけられるものも含まれ、実施可能施設の少なさから主要医療機関への患者集中、待機時間の著増という点が社会問題化されてきた。ルタテラ®は患者以外の被ばく低減に係る特別な措置を講じれば一般病棟個室でも実施が認められ、当院でも対応可能であることが確認された。この機にこれまで他院（主として都内の医療機関）への紹介が主となっていたRI内用療法についても院内のニーズを把握し、当院でできるものはなるべく当院で行えるべく導入準備を行ってきた。2022年6月から甲状腺癌術後の外来ヨードアブレーション治療を開始することが決まり、核医学治療という分野でも地域のニーズに貢献できるよう努めていく所存である。

最後に2021年度のPET/CT検査の実施件数（合計1,455件）、シンチおよびSPECT(/CT)検査の実施件数（合計1,813件）の内訳を表1、2に示す。

表1 PET/CT検査数

	件数
診療	1,271（うち他院紹介 245）
ドック	184

表2 シンチおよびSPECT(/CT)検査数

検査名	件数	検査名	件数
骨シンチ	480	脳血流シンチ ( $^{123}\text{I}$ -IMP)	216
ガリウムシンチ	130	脳 DAT シンチ	150
肺血流シンチ	31	副甲状腺シンチ	25
肺換気シンチ	30	唾液腺シンチ	42
心筋血流シンチ ( $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MIBI)	335	センチネルリンパ節シンチ ( $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -フィチン酸)	134
心筋血流シンチ ( $^{201}\text{Tl}$ Cl)	75	甲状腺摂取率シンチ	21
心筋 MIBG シンチ	93		
心筋ピロリン酸シンチ	37	その他	44

注1：肺換気・血流同時シンチについては製剤毎にカウントした

注2：年間施行件数が10件以下の検査（消化管出血シンチ、リンパ管シンチ、腎動態シンチ、ソマトスタチン受容体シンチ、副腎シンチなど）については「その他」に集約した

## ●放射線科(治療部門)(2021年)

2021年に新たに下記を開始しました。

- TrueBeamの導入；Oncorに代わる高精度外照射装置
- VMAT技術によるIMRT
- 体表面監視装置によるマーカーレス化

診療実績 2021年1月～12月

新規患者数（新患実人数）	612
新患＋再患(複数部位含む)	658
<b>原発巣別 新規患者数</b>	
脳・脊髄腫瘍	8
頭頸部腫瘍	24
食道癌	23
肺癌・気管・縦隔腫瘍	150
うち 肺癌	148
乳癌	130
肝・胆・膵癌	13
胃・小腸・結腸・直腸癌	36
婦人科腫瘍	35
泌尿器系腫瘍	164
うち 前立腺癌	149
造血器リンパ系腫瘍	33
皮膚・骨・軟部腫瘍	8
その他（悪性腫瘍）	4
良性疾患	4
<b>外部照射</b>	
新規患者数（新患実人数）	604
新患＋再患	622
<b>特殊な放射線治療（外部照射）</b>	
全身照射	1
定位（脳）照射（新患＋再患）	10
定位（体幹部）照射（新患＋再患）	36
うち肺	33
うちその他	3
IMRT照射（新患＋再患）	95
うち頭頸部	2
うち前立腺	92
うち中枢神経	0
うちその他	1
<b>小線源照射</b>	
腔内照射（新患＋再患）	25
腔内照射 延べ件数	85

- 上記を当院各科のほか千葉県、茨城県から受け入れて治療しています。
- 特に婦人科疾患の腔内照射は標準治療に含まれますが機器を有しない施設も多く、紹介を受けて協力していません。

## ●集中治療科(2021年度)

### ① ISO 質目標に基づいた振り返り

「質」目標達成計画として以下の4項目を挙げて取り組んだ。

1. 専従医師の確保：2年で1名の確保を目標に、救急救命科と協同して後期研修医の勧誘と教育強化に取り組んだ結果、協働先の救急救命科に兼任医1名を確保できた。引き続き、リクルート活動を継続中である。
2. 電子バス導入の推進：現行バスの電子化に取り組んだ。  
心臓外科・循環器内科と協同してTAVI症例について新規に作成中である。
3. 標準化死亡比の改善：30%以下を目標に、VAP発生率8%未満を実現するため、VAP予防バンドルの実施徹底に取り組んだ。VAP発生率は1.8%、人工呼吸器装着1000日あたりのVAP発症症例数は3症例と、それぞれ0.6ポイント、2症例改善したにも関わらず標準化死亡比は39%と3ポイント悪化した。これは上半期のCOVID-19の27症例の標準化死亡比が95と極めて高かったためと考える。多大の労力がかかるCOVID-19症例のケアの向上に取り組む必要がある。
4. 平均在室期間の短縮：在室14日を越える症例の5%以下への削減に取り組んだ。  
平均在室日数は6日、在室14日を越える症例は6%と変わらなかったにも関わらず、集中治療加算対象外の在留日数は17%と5ポイント悪化した。これは内科で2ヶ月を超えて退室できなかった1例のためであり、目標達成のためには引き続き長期滞在症例の削減が必須と考える。

### ② 診療実績

	2021年度			集中治療科			入退室動向(2021.4.1～2022.3.31)												
	入室数	科別割合	予定手術後	院内急変	救外	死亡数	死亡率(%)	平均滞在日数	>2週滞在率	CRRT施行率	CRRT日数	APACHE 2	予測死亡率	標準化死亡比	人工呼吸器例数	平均人呼日数	VAP発生率	VAP/1000d	SOF A
心臓外科	10	4.9	10	0	0	0	0	1.7	0		10.2	12.4	0	0					2.2
内科	113	55	0	53	60	21	19	7.1	5	18%	5.7	17.3	31.2	60	54	8.5	3.7	4.3	6.5
外科	34	17	7	23	4	4	12	6.9	12		21.0	41.7	28	26	7.4				7.5
透析科	19	9.3	0	11	8	1	5.3	3.5	0	26%	1.8	22.6	44.5	12	7	3.7			7.9
脳外科	4	2.0	0	1	3	0	0	1.8	0		17.8	32.8	0	2	1.5				6.8
整形外科	10	4.9	3	7	0	1	10	5.1	0	20%	3.0	19.7	39.0	26	8	4.4			6.2
泌尿器科	5	2.5	1	2	2	0	0	10.6	40	20%	5.0	22.0	43.2	0	4	12.0			7.0
歯口科	7	3.4	7	0	0	0	0	2.0	0		21.7	43.3	0	7	1.7				5.1
産婦人科	1	0.5	0	1	0	0	0	4.0	0		8.0	8.7	0	1	2.0				6.0
耳鼻科	1	0.5	1	0	0	0	0	4.0	0		16.0	23.5	0	1	3.0				9.0
形成外科	0																		
合計	204	100	29	98	77	27	13%	6.1	6%	14%	4.8	17.9	33.8	39	110	7.0	1.8%	3	6.5

(14% 48% 38%)

CRRT : continuous renal replacement therapy : 持続腎代替(透析)療法

APACHE II : acute physiologic and chronic health evaluation II : 重症度評価の指標

標準化死亡比(SMR : standardized mortality ratio) : ICU死亡率/予測死亡率

VAP : ventilator-associated pneumonia : 人工呼吸器関連肺炎

VAP/1000d : 人工呼吸器装着1000日あたりのVAP発症症例数

SOFA : sequential organ failure assessment score : 臓器障害/不全評価の指標



## ●臨床病理科(2021年)

### 1年間のトピックス

2021年のスタッフは常勤医師5名、臨床検査技師12名、電子顕微鏡技師1名、診療情報管理士2名、の体制にてスタートしたが、12月には臨床検査技師3名の中途退職があり、業務の遂行に支障を来すも、職員の奮起により通常業務を滞りなく遂行した。

このような困難な状況にありながら、村上未樹医師が細胞診専門医資格を取得、磯部良徳技師が認定病理検査技師資格を取得する。

遠隔病理診断センターはさんむ医療センター、東京本郷の旭中央病院附属病理診断科診療所共に順調に稼働中である。

### 検体数 2021年

	剖検	細胞診	組織	組織至急	迅速	電顕手術例	電顕剖検例	蛍光手術例	蛍光剖検例	免疫手術例	免疫剖検例	特染手術例	特染剖検例	組織ブロック	剖検ブロック
1月	9	915	872	4	24	4		11		342	23	240	19	5,118	560
2月	7	953	835	2	23	4		11		332	24	243	20	4,988	300
3月	6	1,095	997	1	22	7		8		352	36	267	29	5,549	742
4月	6	970	895	3	29	5		9		331	17	244	15	4,805	423
5月	5	945	887	3	27	6		15		355	17	247	19	4,713	481
6月	6	1,105	1,010	1	37	8		17		381	16	272	13	5,357	207
7月	7	1,044	971	3	31	9		19		358	19	272	19	5,592	588
8月	6	982	968	2	30	9		20		367	23	265	23	5,393	649
9月	8	998	877	2	31	12		17		361	28	258	22	4,848	518
10月	6	1,338	1,022		31	11		21		413	31	303	30	5,183	542
11月	4	1,368	997	2	31	10		19		360	21	263	21	4,900	260
12月	8	998	971	3	36	12		18		403	16	291	13	5,108	439
合計	78	12,711	11,302	26	352	97		185		4,355	271	3,165	243	61,554	5,709

### 発行レポート及び染色枚数

	仮発行レポート	発行レポート	再発行レポート	手術(HE)	手術(特染)	剖検(HE)	剖検(特染)	手術(免疫種類)	手術(免疫枚数)	剖検(免疫種類)	剖検(免疫枚数)	手術(免疫+コントロール)	剖検(免疫+コントロール)
1月	1	855	175	5,369	1,130	627	367	418	520	9	16	836	18
2月	2	839	174	5,330	935	325	220	386	496	19	28	772	38
3月		1,011	157	5,800	1,244	802	572	324	434	35	44	648	70
4月		833	138	5,052	1,127	517	245	348	429	8	16	696	16
5月	2	899	171	4,973	1,051	539	328	496	583	9	22	992	18
6月	1	1,030	167	5,612	1,063	280	188	425	510	11	13	850	22
7月	1	972	164	5,849	1,337	665	359	398	482	16	33	796	32
8月		962	175	5,664	1,085	724	357	391	486	24	26	782	48
9月		895	155	5,146	1,114	566	321	397	509	38	80	794	76
10月	1	1,024	206	5,460	1,349	671	484	498	600	14	19	996	28
11月		988	170	5,192	1,266	390	275	396	469	14	23	792	28
12月	1	1,001	204	5,446	1,237	510	253	431	523	6	13	862	12
合計	9	11,309	2,056	64,893	13,938	6,616	3,969	4,908	6,041	203	333	9,816	406

### 剖検

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計		
1月					1			4			2		1								1		9	
2月								5			1											1		7
3月								4			1		1											6
4月								3			1										2			6
5月								4					1											5
6月								5														1		6
7月					1			5					1											7
8月								4					2											6
9月								5					2		1									8
10月					1			4			1													6
11月								2					1								1			4
12月								7					1											8
合計					3			52			6		10		1						6			78

## 細胞診

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計
1月	5	476	235		36			57		8	1		2		6			81		8		915
2月	3	514	207		21			57		18			1	1	13			105		13		953
3月	4	575	258		30			86		17		1	2		11			103		8		1,095
4月	5	482	241		44			71		22			7		9		1	81		7		970
5月	3	493	220		30			72		18		2	2		6			90		9		945
6月	4	582	250		45			72		33			5		7			95		12		1,105
7月	5	554	226		32			69		22		1	13	1	4			108		9		1,044
8月	2	502	233		45			56		17			1		10			106		10		982
9月	2	541	233		39	2		60		12	2		6		6			89		6		998
10月	3	597	234		41		231	62		22	1		4		12			121		10		1,338
11月	1	593	227		41		305	70		17	1		5		8			96		4		1,368
12月	2	501	240		21		2	72		25			4	1	6			113		11		998
合計	39	6,410	2,804		425	2	538	804		231	5	4	52	3	98		1	1,188		107		12,711

## 組織診

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計
1月	6	139	81	1	127			312	55	42	5	6	5	39	33		7	9		5		872
2月	14	133	74		117		2	297	50	35	7	2	4	33	40	2	5	14		6		835
3月	15	134	100	2	155			379	62	47	4	2	5	14	39	1	10	25	1	2		997
4月	17	93	71	1	154			333	59	46	8	5	3	42	37	1	9	10		6		895
5月	16	94	80		148			312	53	49	7	5	7	49	42	1	8	14		2		887
6月	9	126	81	2	173			383	56	49	6	7	10	43	24		8	27		6		1,010
7月	19	118	79	1	172		2	361	52	43	4	3	11	38	40		7	15		6		971
8月	21	119	79		161			351	59	51	6	1	8	52	35	1	8	14		2		968
9月	9	112	71		155		2	321	62	30	9	6	13	28	34	2	4	18		1		877
10月	19	138	99	1	155			359	65	41	4	4	14	47	40	3	8	18		7		1,022
11月	20	120	87		158		1	356	73	45	7	2	12	50	38	1	7	11		9		997
12月	20	110	87		147		1	340	68	44	7	6	12	56	39	1	11	18		4		971
合計	185	1,436	989	8	1,822		8	4,104	714	522	74	49	104	491	441	13	92	193	1	56		11,302

## 組織至急検体

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計
1月								3		1												4
2月										1					1							2
3月															1							1
4月				1				1							1							3
5月		1						2														3
6月										1												1
7月		2						1														3
8月								2														2
9月															2							2
10月																						
11月								2														2
12月		1						1		1												3
合計		4		1				12		4					5							26

## 迅速診断

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計
1月			2		17					1	3			1								24
2月		2	5		12						4											23
3月		3	1		18																	22
4月		1	1		23						4											29
5月		4			20						1			1	1							27
6月	1	4	2		27					1	2											37
7月		3	2		25						1											31
8月		5	1		21						3											30
9月		1	3		22						5											31
10月		3			23					1	3						1					31
11月		2	3		21						5											31
12月		3			28					2	1			2								36
合計	1	31	20		257					5	32			4	1		1					352

免疫組織化学

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計	
1月		7	14		58			43	9	7	4	2		4	2						1		151
2月		10	21		60			30	10	5	5	2		2	1								146
3月		3	22		72			29	7	7	3	1			4	1							149
4月		3	13		73			28	6	10	6	1		1	6								147
5月		12	21		76			32	6	11	4	4	2	2	3								173
6月		7	12		83			33	8	12	4	3		5				2			1		170
7月		6	12		71			40	8	7	3	2			2			1			1		153
8月	1	15	14		69			39	7	8	5	1		5	2						1		167
9月		8	18		73			43	6	7	7	2			2			2					168
10月		11	22		74			35	7	8	4	2	1	7	1								172
11月		10	8		65			34	8	8	6	1	1	2	3		1				1		148
12月		5	13		75			39	11	6	5	2	2	4	3						2		167
合計	1	97	190		849			425	93	96	56	23	6	32	29	1	1	5			7		1,911

蛍光抗体

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計	
1月									8					3									11
2月								1	8					2									11
3月									4					4									8
4月								1	6					2									9
5月									10	1				4									15
6月								2	10					5									17
7月									11					8									19
8月								1	14					5									20
9月								2	7					8									17
10月								1	12					8									21
11月									10					9									19
12月									10					8									18
合計								8	110	1			66										185

電子顕微鏡

	産	婦	産婦	泌尿	小児	外	職員 健診	内	皮	耳	脳	セ外	透析	形外	歯	眼	心外	ドック	精	救急	他	合計	
1月								1						3									4
2月								2						2									4
3月								3						4									7
4月								3						2									5
5月								2						4									6
6月								3						5									8
7月								1						8									9
8月								3						6									9
9月								4						8									12
10月								3						8									11
11月								1						9									10
12月								4						8									12
合計								30					67										97

遺伝子検査

	RAS Q-PCR	大腸 BRAF Q-PCR	EGFR Q-PCR	ALK RT-PCR	ALK iAEP	ALK FISH	遺伝子再構成 E-PCR	HER2 FISH	CDKN 2A FISH	1p/19q FISH	MYC FISH	PD-L1 IHC	ROS1 RT-PCR	皮膚 BRAF 皮膚	肺 BRAF NGS	MSI PCR	MYD 88 PCR	オンコマ イン Dx	MET	その他	計
1月	4	4	6		4		2	4		1	1	8	5			12		5	1		57
2月	2	2	6		3		1	11				9	3	1		14	1	2		CCR41	56
3月	8	8	5				1	5				4	4			9		4	1		49
4月	7	7	3				4	2				6	1			15		3			48
5月	5	5	4		1		1	7				7	3			8		4	2		47
6月	6	6	5		3			8				8	4		2	13		3	1		59
7月	2	2	6		1		3	5				9	1			5	1	4	6		45
8月	6	6	8		4		2	6			1	9	4			6		1	2	がん検診 (2021)	57
9月	4	4	5		1		1	6				10	1			11		4	3	ESD (2021)	53
10月	6	6	3		1		2	13			1	8	1	2		15		2	2	ESD (2021)	64
11月	9	9	4		2			7				13	2			12		3	4	ESD (2021)	70
12月	10	10	7		3			11				9	3			15		5	4	パネル	78
計	69	69	62		23		17	85		1	3	100	32	3	2	135	2	38	26	16	683

## ●遠隔病理診断センター(2021年度)

2019年に地域の病理診断を支援し地域医療の充実を図る目的で遠隔デジタル病理診断システムを用いた遠隔病理診断センターを設置し、同年11月から山武市さんむ医療センターとの間でインターネット回線を介して運用を開始した。旭中央病院は地域がん診療連携拠点病院であり、地域がん診療病院であるさんむ医療センターとはグループ指定を受けている。遠隔病理診断センターもがん診療連携の一環としての役割を担っている。

組織診断、細胞診断に加え、Skypeを用いてさんむ医療センター検査課臨床検査技師と協力して手術標本の切り出しを行っている。複雑な症例の癌の広がり把握に有用である。また迅速診断の際にも、インターネット経由で標本作製の進行状況を把握しながら診断を行うことが可能となっている。

なお、2021年6月から生検組織診断については、東京都文京区本郷にあらたに開所した病理診断科診療所の山内所長により、遠隔デジタル病理診断システムを用いたダブルチェック体制を整えることができた。

診療以外の活動として、さんむ医療センターで年4回開催されているがんボードに向けて、病理診断、組織所見の解説を音声付きパワーポイントとして、2回にわたって提供した。

以下に各診断件数、および免疫染色件数を示す。

	組織診	迅速 組織診断	細胞診	迅速 細胞診	免疫染色
2021年4月	69	4	106	5	23
5月	53	4	84	2	11
6月	55	1	110	5	6
7月	49	0	81	0	15
8月	63	1	89	4	15
9月	53	0	122	1	0
10月	70	1	134	1	13
11月	78	3	137	7	18
12月	62	0	122	3	6
2022年1月	52	0	116	4	2
2月	52	1	100	5	9
3月	66	0	87	1	6
計	722	15	1,288	38	124

## ●遺伝子診療科(2021年)

1年間のトピックス

乳腺外科 田中優子医師を中心として遺伝子診療科が発足し、遺伝カウンセリング、遺伝性腫瘍のサーベイランス、がん遺伝子パネル検査の実施を行った。

現在は施設認定条件の変更によりがん遺伝子パネル検査の実施を中断しているが、今後体制が整い次第当院でもパネル検査が実施できるように体制を改善する予定である。

診療実績

年間遺伝カウンセリング件数 25件

がん遺伝子パネル検査提出件数 5件



看 護 局



## ●看護局(2021年度)

### <COVID-19の対応>

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)は、2019年12月に中華人民共和国湖北省武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として確認されて以降、世界的に感染が拡大し2022年3月をもってもお終息せず、デルタ株、オミクロン株と変異を繰り返し、第4波・第5波・第6波と猛威を奮った。

2020年2月より2022年3月31日までの約2年間で合計477名の入院患者を受け入れた。

2021年4月1日～2022年3月31日の1年間では、318名の入院患者を受け入れた。

2022年2月には、当院透析センターでクラスターが発生した。

	期間	入院数	死亡数	ECMO	人工呼吸器
第4波	4/1～7/24	67	11	0	4
第5波	7/28～12/28	101	13	1	14
第6波	1/3～3/27	150	12	0	2
合計		318	36	1	20

圏域	第4波	第5波	第6波	合計
香取海匝	57	68	120	245
山武長生夷隅	0	14	8	22
印旛	2	4	3	9
千葉	3	1	1	5
東葛南部	2	6	2	10
東葛北部	1	3	1	5
君津	0	2	0	2
県外	2	3	13	18
国外	0	0	2	2
合計	67	101	150	318

### <看護局ナースングインディケータ (NI) の作成>

医療の質を評価する指標として、様々な施設がQI(Quality Indicator)を設定し、評価されている。看護の質も同様に指標を設定し、継続的にデータ収集、分析、評価、改善することで、質の向上を目指したいという考えでNI (Nursing Indicator) を作成することとした。

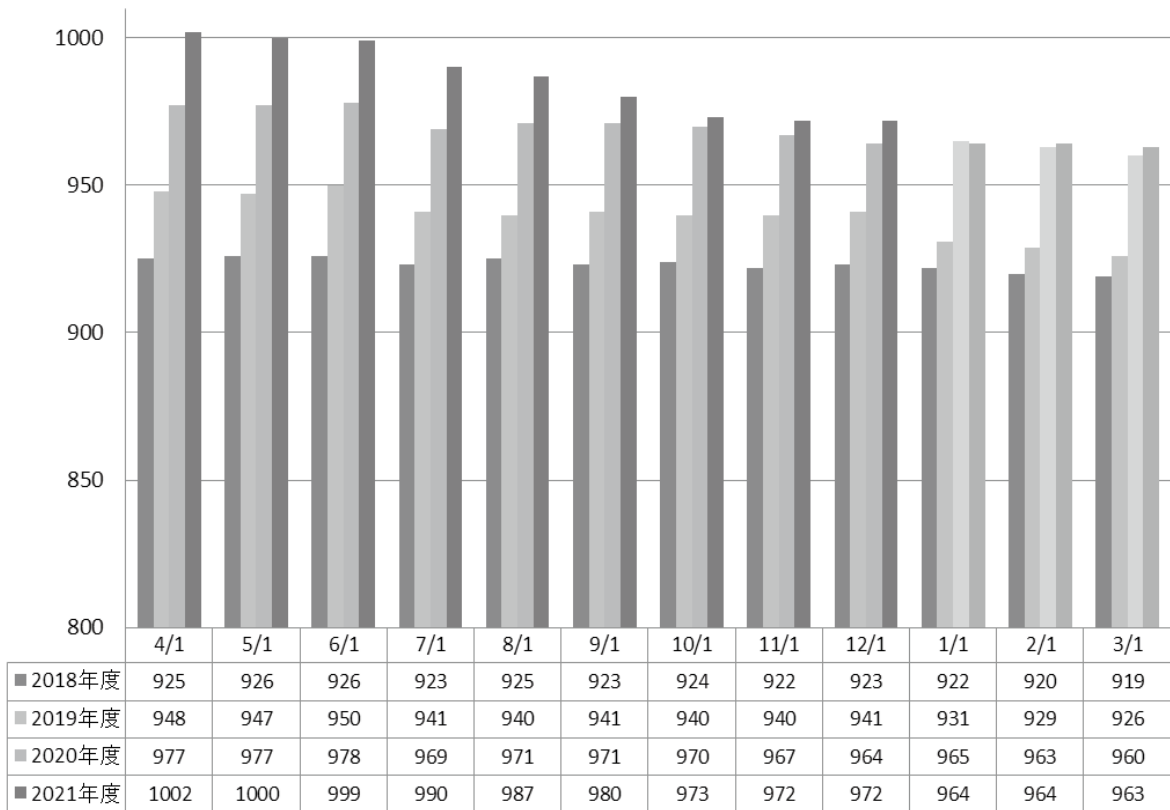
そこで、質の高い看護を提供するために必要な資源を活用し、介入により患者や家族にどのようなアウトカムをもたらすことができるのかを、医療の質評価枠組みである「構造」「過程」「結果」の視点から考えていった。

看護協会のDiNQL (労働と看護の質向上のためのデータベース事業) も同じ枠組みで指標が設定されており、当院も参加していたため、これらの指標活用が候補に上がった。また、看護局の約束事としての「教育の充実」「地域貢献」「チーム医療」といった側面でも考え看護局のNIが設定された。

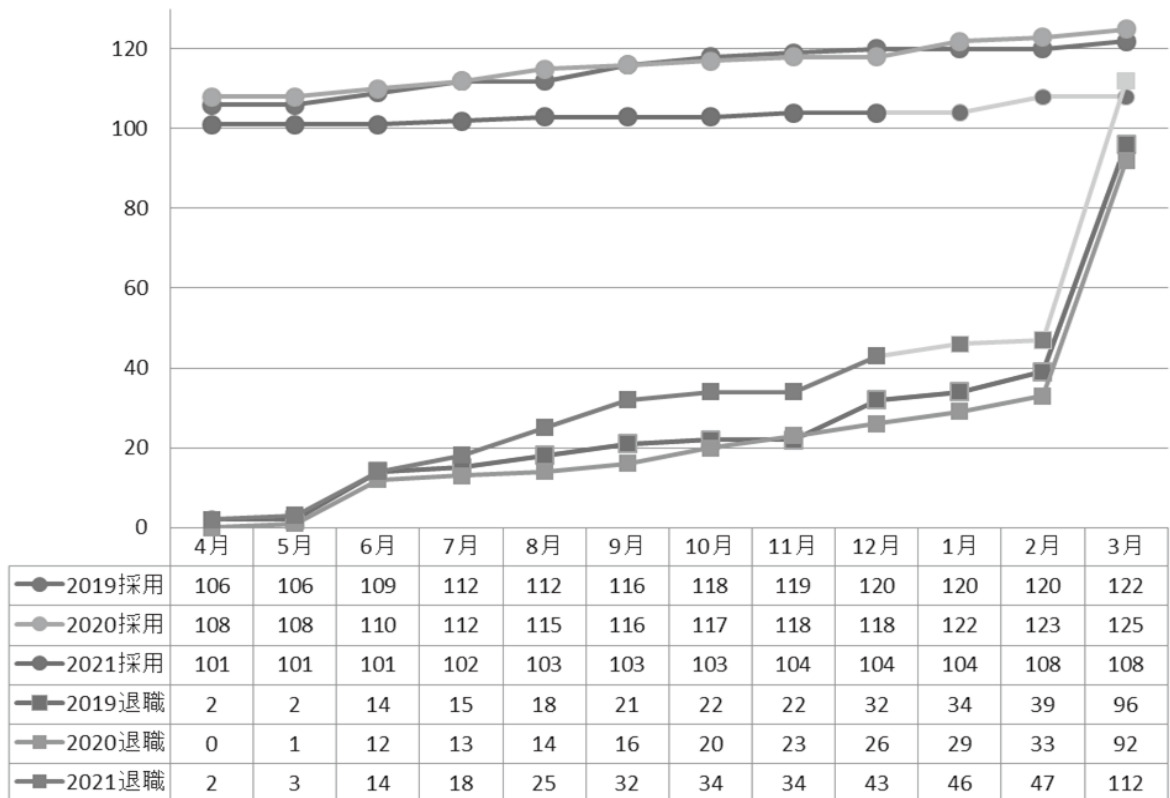
4つの分類 A:スキンケア B:退院支援 C:行動制限 D:教育

	B1	PFMセンター経由入院割合
構造	D1	看護職員に占める認定看護師の割合
	D10	院内認定看護師数(褥瘡)
	D11	院内認定看護師数(感染)
	D12	院内認定看護師数(CVポート)
	D13	院内認定看護師数(PICC)
	D2	研修開催数
	D7	認定看護師による実践研修開催数
過程	B2	多職種での退院ケアカンファレンスの実施割合
	B3	入院後2週間以内の治療方針合意形成率
	C2	身体拘束解除取り組んだ患者割合
	D8	認定看護師による実践研修受講者数
	D9	院内ゼミ受講者数
結果	A1	スキントラブル(IAD; 失禁関連皮膚炎)発生率
	A2	スキンケア発生率
	C1	身体的拘束実施割合
	C3	患者1人あたりの身体拘束平均実施日数
	D3	地方会・研究会の発表件数
	D4	全国学会・研究会の発表件数
	D5	院内発表(研究・QC含む)
D6	雑誌掲載件数	

### 2018～2021年度有資格者数推移

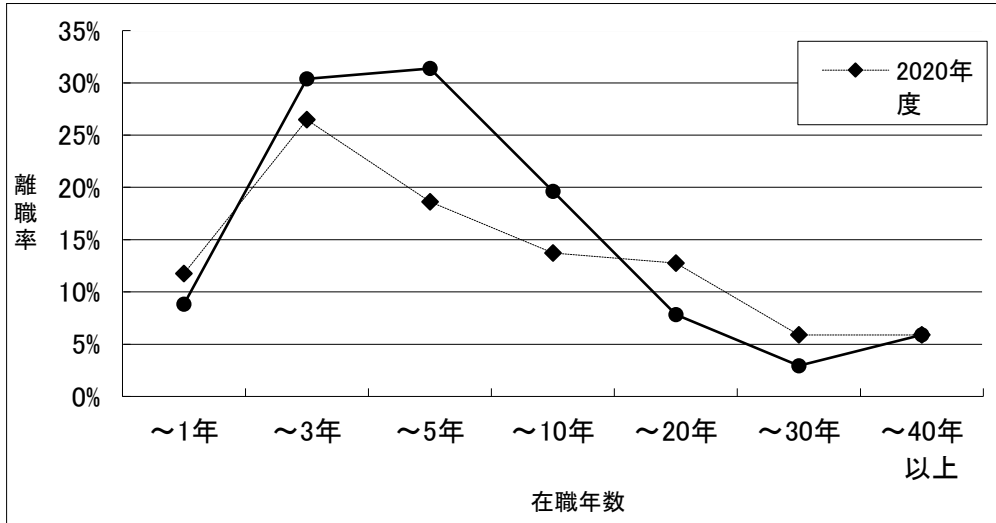


### 2019～2021年度 退職・採用数(累計)



在職年数別離職数及び離職率（有資格者）

在職年数		～1年	～3年	～5年	～10年	～20年	～30年	～40年以上
離職数	2020年度	12	27	19	14	13	6	6
	2021年度	9	31	32	20	8	3	6
離職率	2020年度	11.8%	26.5%	18.6%	13.7%	12.7%	5.9%	5.9%
	2021年度	8.8%	30.4%	31.4%	19.6%	7.8%	2.9%	5.9%

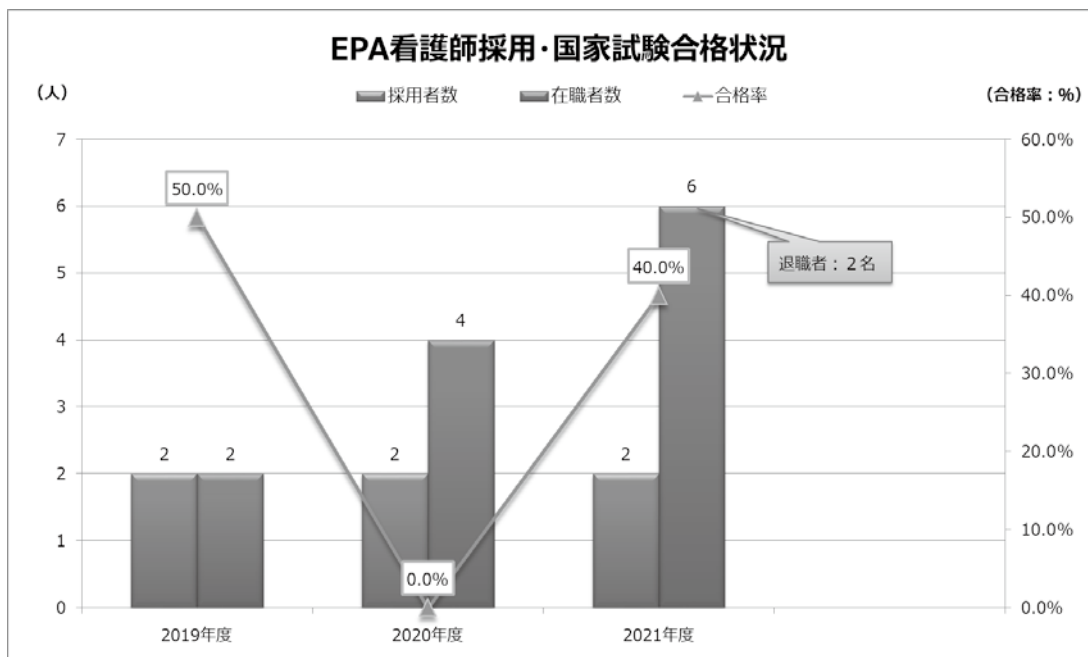


<EPA>

EPAとは（日越経済連携協定）に基づき、ベトナム政府の協力のもと、日本の看護師国家資格の取得を目指して日本で働く看護師候補生を受け入れて3年目となった。

2022年3月末現在、6人を受け入れ3人が日本の看護師国家資格を取得した。

	採用者数	在職者数	合格率	受験者	合格者
2019年度	2	2	50.0%	2	1
2020年度	2	4	0.0%	3	0
2021年度	2	6	40.0%	5	2





## 2021 年度 新人看護職員研修

月	日にち	研修名	講師	参加人数
4月	2.5.6.7	感染管理 基礎講習	感染管理認定看護師 師長 五十嵐礼子 認定看護師 宮本頼子 特定認定看護師 佐々木優子 他 院内感染管理認定看護師	92人
	6	チームステップス	BeeACT	4月入職者全員
	2.5.7.8	電子カルテ操作 講習(部門) 電子カルテ講習 (看護・注射)	医療情報室師長 年光康雄	附属校以外の学 校卒業・入職者 36人
	9 (同日2分割)	看護局オリエンテーション PNSについて 教育プログラム eラーニング 院内図書の利用方法	大塚玲子看護局長 9西 赤塚さつき副師長 教育専従 大橋佐知子 教育専従 穴澤加代子 長谷川亜紀図書司書	91人
	12 (同日2分割)	安全管理 基礎講習	医療安全管理推進室 師長 大島誠 7西師長 伊藤尚美 他 リスク委員会常任師長	92人
	13.14.15.16	与薬の援助技術 安全管理 輸液ポンプ・シリンジポンプの 準備と管理 翼状針採血・検体処理 静脈注射・血管確保	看護局教育委員会 教育専従 大橋佐知子 教育専従 穴澤加代子 2020年度の教育委員	92人
	19	看護記録 概論	医療情報室師長 年光康雄 看護局情報記録委員会常任	93人 (前年中途含)
	20.21.22	呼吸・循環を整える技術 酸素吸入・吸引	教育委員会 委員	92人
	20.21.22	排泄援助技術 導尿・尿道留置カテーテル	教育委員会 委員	92人
	23	重症度、医療・看護必要度① 概論	看護必要度プロジェクトチーム 師長 年光康雄	92人
	26.27	与薬の援助技術 インスリン治療を正しく行う ための基礎知識と技術	糖尿病認定看護師 宮原孝子 院内糖尿病チーム 臨床検査技師	92人
	28	アウトカム型看護計画 目標管理型の看護計画立案	医療情報室師長 年光康雄 看護局情報記録委員会常任	93人 (前年中途含)
5月	10	重症度、医療・看護必要度② 実践編	看護必要度プロジェクトチーム 師長 年光康雄	92人 (前年中途含)
	12	新人ナースと初心者のための クリニカルパス基礎講座	パス委員長 小林康祐医師 師長 年光康雄	92人
	17	環境調整技術 ストレスマネジメント 療養環境・人的環境	血管撮影室 主任看護師 高木知美 新生児集中ケア認定看護師 5北副師長 飯高絵里子	92人
	17～28	フレッシュセミナー 春	千葉県看護協会主催	90人
	25.26	創傷管理技術 ① 院内褥瘡対策の現状 診療計画書と予防対策	皮膚・排泄ケア認定看護師 越川綾子 他 スキンケア院内認定看護師	92人
6月	7.9	死亡時のケアに関する技術 死後のケア エンゼルメイク  こどもの死後のケア	緩和ケア認定看護師 1-7病棟副師長 信太千恵子 1-7病棟看護師 桶谷弓恵 1-7病棟看護師 森恵理 新生児集中ケア認定看護師 5北副師長 飯高絵里子	91人
	11	リフレッシュ研修	看護師確保・定着チーム 多田幸代 他 10名	88人

月	日にち	研修名	講師	参加人数
6月	22.23	創傷管理技術 ② DESIGN-R 評価と治療の実際	皮膚・排泄ケア認定看護師 椎名幸恵 他 スキンケア院内認定看護師	90人
	28.30.	感染管理 ICT ラウンドと感染拡大 DVD	感染管理認定看護師 宮本頼子	92人
7月	12.14	気付く看護の研修	教育専従 大橋佐知子	87人
	19	与薬の技術 輸血製剤の基礎知識 ①	検査室 輸血認定検査技師 技師長 岩井利恵	91人 (既卒2名)
	29.30.	救命処置技術 ① BLS  ② 気管挿管の介助	BLS インストラクター 高木涼子 角田美貴 高木知美 齋藤恵美子 看護局教育委員新人担当	90人 (既卒1名)
8月	2	新人看護師に 知っておいてほしい 退院支援・意思決定支援  あなたは支援者にな っていますか？	退院支援・訪問看護室 専従師長 八馬弘美 看護師 相澤彩乃 委員会委員 伊藤和可奈 伊藤夏希 医療相談室 富永晋也 山田竜万	88人
	11	与薬の技術 輸血製剤の副作用 検体取り扱い注意	検査室 輸血認定検査技師 技師長 岩井利恵	88人
	23.30.	活動・休息の技術 廃用症候群予防・離床の援助	診療技術局 リハビリテーション科 理学療法士 遠藤めぐみ 宇都宮紗英	今年度は 中止
	23.30.	呼吸循環を整える技術 体位ドレナージ・ 呼吸理学療法の介助	診療技術局 リハビリテーション科 理学療法士 井藤里奈 嶋田千寛	今年度は 中止
9月	13	①安全確保の技術 放射線検査と治療についての 基礎知識 ② ISBARC 報告の仕方	放射線科外来 高木 恵  委員専従 穴澤 加代子	81人
10月	9/30 4	技術統合 多重課題シミュレーション	看護局教育委員会 新人担当 椎名 美帆 長谷川仁美 網代 記子 岸 裕莉亜 高木 真理枝 石橋 晶 千葉 ありさ 内田 朱香	84人
	12～27	フレッシュセミナー 秋	千葉県看護協会主催	90人
11月	12	倫理 身体拘束と倫理的配慮	DST委員会 師長 福森明美 精神科外来 鈴木 恵 委員会 石毛友美 飛田佳央理 多田千奈 松葉理香 小林裕子	86人
	10.24.	パスと看護過程	クリニカルパス委員会 年光康雄 各日委員 12名	84人
3月	16	1年の振り返り研修	看護局教育委員会 新人担当	81人

## 2021 年度 ラダー別研修

研修日	対象者	研修名	講師	参加人数
6月3日	始めて実地指導者になる人	実地指導者 本研修	教育委員会担当グループ	49人
6月16日	ラダーレベル2対象	リーダーシップI (業務リーダー) 本研修	教育委員会担当グループ 教育専従師長 大橋佐知子	52人
7月13日	2年目看護師・ラダーI	メンバーシップ本研修	教育委員会担当グループ 7 西 坂尾 京子主任看護師	85人
7月20日	前年度ラダーでレベル3対象	2020年度のリーダーII研修 中間進捗状況報告検討会	教育委員会担当グループ	22人
8月5日	前年度ラダーでレベル3対象	2021年度リーダーII研修①	教育委員会常任師長	12人
10月7日	前年度ラダーでレベル3対象	2021年度リーダーII研修②	教育委員会常任師長	10人
10月18日	ラダーレベル2対象	実地指導者 中間研修	教育委員会担当グループ	47人
10月20日	ラダーレベル2対象	リーダーI 中間研修	教育委員会担当グループ 10 西 鈴木 久美子 6 東 柴田 瞳	50人
11月16日	ラダーレベル2対象	2年目看護師倫理検討研修	教育委員会担当グループ	85人
12月6日	前年度ラダーでレベル3対象	2021年度リーダーII研修③	教育委員会常任師長	10人
12月15日	前年度ラダーでレベル3対象	2020年度のリーダーII研修 成果発表会	教育委員会常任師長	23人
12月13日 12月20日	ラダーレベル1、2対象	3年目事例介入研究発表会	教育委員会担当グループ	75人
1月19日	前年度ラダーでレベル3対象	2021年度リーダーII研修④	教育委員会常任師長	9人
1月24日	ラダーレベル2対象	リーダーI まとめの研修 →中止レポート提出	教育委員会担当グループ	50人
2月7日	ラダーレベル1、2対象	実地指導者 まとめの研修 →中止レポート提出	教育委員会担当グループ	46人
2月24日	前年度ラダーでレベル3対象	2020年度のリーダーII研修 成果発表会	教育委員会常任師長	48人
3月2日	ラダーレベル1、2対象	次年度事例介入研究をされる方への説明	教育委員会担当グループ	24人
3月7日	前年度ラダーでレベル3対象	2021年度リーダーII研修⑤	教育委員会常任師長	8人
3月8日	次年度初めて実地指導者候補になる	次年度実地指導者動機付け研修	教育専従師長 穴澤 加代子	54人

## 2021 年度 院内看護研究発表会

日にち	テーマ	発表部署	参加者数
7月1日	①行動制限に対する病棟看護師の情報共有の意識変化 行動制限患者情報共有シートを利用して	① 3 病棟	67 人
	②医療的ケアが必要な児とその家族への退院支援を 経験した看護師が抱く困難感	② 5 北病棟	
	③終末期患者の褥瘡発生減少に向けた試み 緩和ケア病棟の褥瘡発生要因の実態調査	③ 1 - 7 病棟	
11月14日	①経尿道的膀胱腫瘍切除術後の膀胱刺激症状に対する 苦痛緩和 高齢者や認知力低下がある患者への統一した看護を 目指して	① 6 西病棟	75 人
	②早期経管栄養における栄養管理の重要性 プロトコルを活用し看護師の栄養管理に対する 意識変化を図る	② 8 東病棟	
	③足病変予防の介入 可視化できる評価方法を用いる取り組み	③ 11 東病棟	
	④ COVID-19 感染症患者臨死期前後の家族の心情を 知る 遺族インタビューからの一考察	④ 6 東病棟	

## 2021 年度 実践研修

クリティカルケアシリーズ		講師	参加者数
6月11日	バイタルサインの診方	重症集中ケア認定看護師 伊藤 滋子	60 人
7月15日	救急カートを知ろう ①	救急看護認定看護師 高木 涼子	92 人
9月24日	術前患者のアセスメントと看護	手術看護認定看護師 廣井 友樹	27 人
10月22日	術中看護・術後看護	手術看護認定看護師 香取 良美	34 人
11月15日	救急カートを知ろう ②	救急看護認定看護師 高木 涼子	66 人
12月17日	血液ガス分析の基礎知識	救命救急センター主任看護師 向後 房江	77 人

高齢者・慢性期疾患シリーズ		講師	参加者数
7月21日	高齢者の栄養管理と食べるための体作り	摂食嚥下障害認定看護師 掛巢 孝則	28 人
9月13日	認知症患者の看護 ～認知症高齢者とのコミュニケーション～	精神看護認定看護師 鈴木 恵	78 人

がん看護シリーズ		講師	参加者数
10月5日	がん患者とのコミュニケーション	乳がん看護認定看護師 新井田 明美 緩和ケア認定看護師 信太 千恵子	57 人

認定看護師研修・その他研修		講師	参加者数
11月22日	コミュニケーションエラー 人材育成	新生児集中ケア認定看護師 飯高 絵里子 新生児集中ケア認定看護師 宇野 優美	49 人

文献検索研修		講師	参加者数
7月13日	便利システムを活用した簡単な文献検索	図書司書 長谷川亜紀	22 人
9月6日	便利システムを活用した簡単な文献検索	図書司書 長谷川亜紀	14 人

11月17日	便利システムを活用した簡単な文献検索	図書司書	長谷川亜紀	29人
2月7日	便利システムを活用した簡単な文献検索	図書司書	長谷川亜紀	中止

KIDUKI		講師		参加者数
2月5日	インフォーマル研修 KIDUKI	院内インストラクター		中止

臨床指導者講習会伝達		講師		参加者数
3月8日	千葉県実習指導者講習会受講者 による伝達講習	11 西 看護師 6 東 看護師	伊藤諒 金杉恵子	51人

看護師実践研修		講師		参加者数
8月17日	3年目看護師対象看護事例介入研究 指導者向け研修 レポートまとめを中心に	教育専従師長 穴澤加代子		29人

#### 院内認定取得できるゼミナール

感染ゼミ（基礎）		講師		参加者数
6月8日～ 6月22日	標準予防策と経路別予防策 手指衛生 個人防護具着脱	感染管理認定看護師 宮本頼子		99人
6月29日～ 7月13日	職業感染防止 針刺し対応 ワクチン接種	感染管理認定看護師 五十嵐礼子		70人
7月20日～ 8月3日	洗浄・消毒・滅菌と環境整備、中央洗浄滅菌室見学	感染管理認定看護師 五十嵐礼子		81人
8月17日～ 8月31日	医療関連感染 part1 中心静脈カテーテル関連血流感染 尿道留置カテーテル関連尿路感染	感染管理特定認定看護師 佐々木優子		74人
9月14日～ 9月28日	医療関連感染 part2 創管理（手術部位感染） 肺炎（誤嚥性肺炎、人工呼吸器関連）	感染管理認定看護師 宮本頼子 集中治療認定看護師 伊藤滋子		78人
10月1日	筆記テスト	感染管理認定看護師 五十嵐・宮本・佐々木		受験人数 34人
11月25日	手洗いテスト (筆記テスト合格者のみ)	感染管理認定看護師 五十嵐・宮本・佐々木		受験人数 32人

感染ゼミ（ステップアップ）		講師		参加者数
6月9日、 6月15日～ 7月13日	レポートの書き方	教育専従 穴澤加代子		6人
7月20日～ 8月17日	感染症法の届出疾患 臨床でよく見る疾患と対応 感染ゼミのレポートについて	感染管理認定看護師 五十嵐礼子 宮本頼子		16人
8月24日～ 9月21日	デバイスの調査とサーベイランス	感染管理認定看護師 五十嵐礼子		15人
9月28日～ 10月26日	細菌検査室 ・グラム染色実習	感染管理特定認定看護師 佐々木優子		7人
11月2日～ 11月30日	培養結果と抗菌薬 ・臨床でよく使用される抗菌薬 ・薬剤感受性 ・アナフィラキシーについて	感染管理認定看護師 宮本頼子 集中治療認定看護師 伊藤滋子		21人
1月18日	最終審査 ペーパーテスト	感染管理認定看護師 五十嵐・宮本・佐々木		受験人数 4人
1月31日	最終審査 レポート提出期限は 2022年1月31日	感染管理認定看護師 五十嵐・宮本・佐々木		受験人数 3人

スキンケアゼミ（基礎）		講師	参加者数（所属認定）
6月8日～ 6月27日	褥瘡対策の現状・ ハイリスク計画立案について	スキンケア相談室 皮膚排泄ケア認定看護師 越川綾子	181人
7月6日～ 7月27日	スキンケア ①スキンケアの基礎知識 ②予防対策・治療ケア	皮膚排泄ケア認定看護師 7階西病棟 椎名幸恵	165人
9月7日～ 9月28日	褥瘡評価（改定 DESIGN-R2020） 褥瘡治療	皮膚排泄ケア認定看護師 7階西病棟 椎名幸恵	229人
10月12日 ～11月2日	体圧分散 ①ベッド・マットレスの特徴 ②ポジショニング	パラマウントベッド株式会社 理学療法士 川島康平	122人
11月9日～ 11月30日	栄養管理 ①栄養と循環 ②院内の栄養剤の種類	摂食・嚥下看護認定看護師 掛巢孝則 管理栄養士 坂井厚夫	123人
12月7日	最終考査		53人

スキンケアゼミ（ステップアップ）		講師	参加者数
6月9日	レポートの書き方	教育専従 穴澤加代子	30人
7月13日～ 8月3日	薬剤選択と被覆材の選択	スキンケア相談室 皮膚排泄ケア認定看護師 越川綾子	114人
9月14日～ 10月5日	フットケア	院内認定看護師 9階西病棟 大木朝香	130人
10月19日 ～11月9日	浮腫のケア 圧迫療法	診療技術局リハビリテーション科 理学療法士 山口美恵子	83人
11月16日 ～12月7日	創の診方	形成外科医師 李海秀 栗田大地 田代絢亮	89人
12月14日	最終考査		26人

CV ポート穿刺技能認定		講師	参加者数
1月20日	CV ポート技能認定Ⅰ～Ⅳ期向けフォロー 技能認定フォローアップ	化学療法看護認定看護師 金芳 佳子	75人

PICC 技能認定		講師	参加者数
10月1日～ 3月8日	中心静脈カテーテル院内技能認定看護師研修（2021 年度1期）	感染管理特定認定看護師 佐々木優子	56人

嘔吐処理		講師	参加者数
10月8日	嘔吐処理セットの正しい使い方と 感染防止	感染管理特定認定看護師 佐々木優子	12人

## 2021年度 看護補助員 研修

研修日	研修名	講師	参加者数
5月21日	看護補助員実践研修 清潔を保持する技術 ～寝たままで行う洗髪～	教育専従 穴澤加代子	12人
6月17日	看護補助員リーダー研修 リーダーシップ研修	教育専従 穴澤加代子	13人
7月27日	看護補助員実践研修 褥瘡予防のためのマットレス選択と背抜き	皮膚排泄ケア認定看護師 越川綾子	16人
8月6日	看護補助員実践研修 患者の日常生活で気づいてほしいこと	教育専従 大橋佐知子	7人
8月10日	看護補助員実践力向上研修 リーダーシップ フォローアップ研修	教育専従 穴澤加代子	12人
9月6日	看護補助員研修 感染予防技術 標準予防策・感染経路別予防策・手指衛生	感染管理認定看護師 宮本頼子	17人
10月6日	看護補助員研修 マイスターフォローアップ研修 患者の生活の質向上をめざして、ケアとして看護援助を考える	教育専従 穴澤加代子	13人
10月26日	看護補助員実践研修 清潔を保持する技術 ～寝たままで行う洗髪～	教育専従 穴澤加代子	7人
11月18日	看護補助員実践研修 診療材料・消耗品・衛生材料管理研修	FSユニマネジメント千葉旭事業 所長 宮入健彦 1-5病棟師長 戸村功子	15人
12月17日	看護補助員実践研修 患者誤認防止対策研修	看護局リスク委員会	10人
2月25日、 3月2日	看護補助員研修 マイスター研修 認定審査	教育専従 穴澤加代子	2人



# ●スキンケア相談室(2021年度)

## 1. 褥瘡ハイリスク計画立案状況

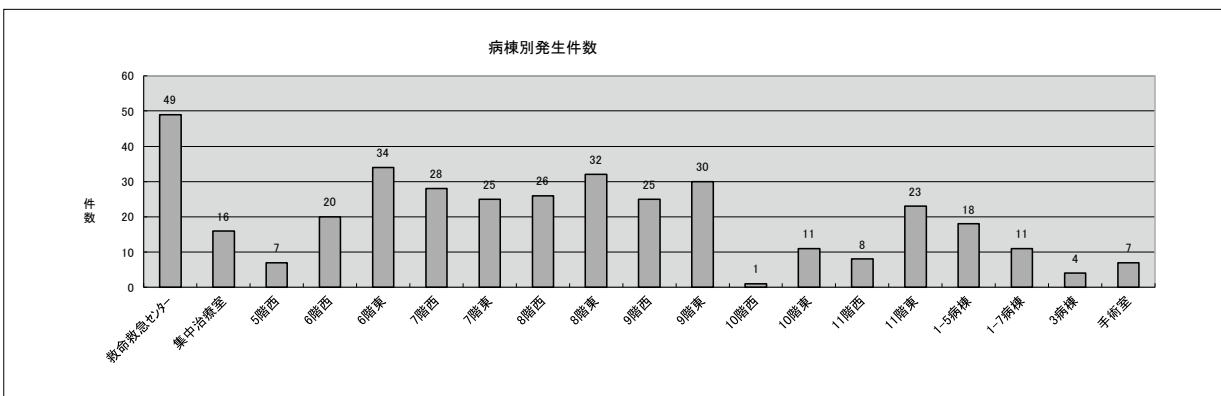
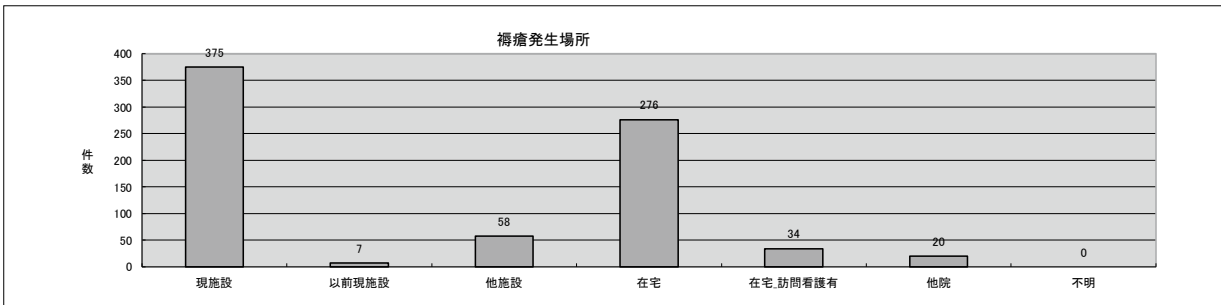
2,356 件 × 500 点 = 11,780,000 円 (診療報酬)

## 2. 褥瘡発生状況

褥瘡発生件数 770 件 (院内発生 375 件 48.7%)

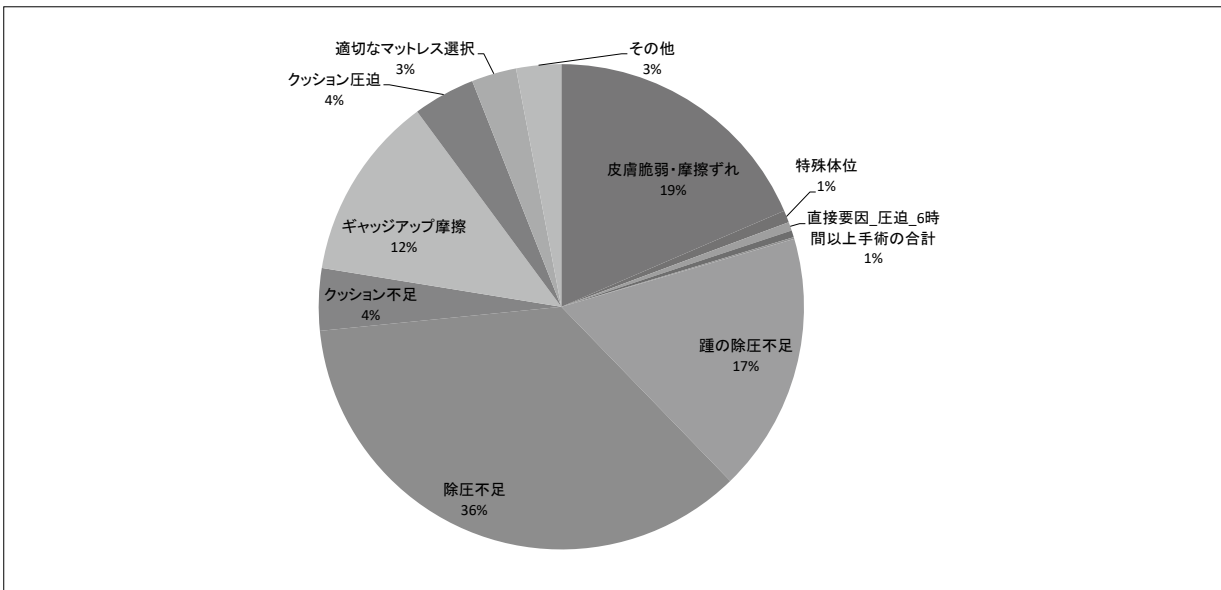
院内発生率 = 1.63%

院外発生率 = 1.95%



## 2021 年度 発生要因 (複数回答あり)

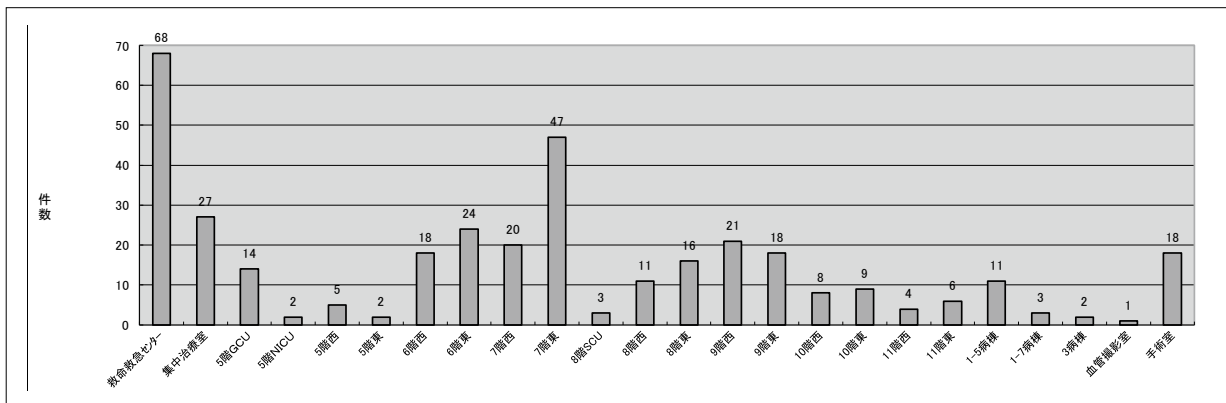
皮膚脆弱・摩擦ずれ	特殊体位	直接要因_圧迫_6時間以上手術の合計	車いす使用中_プッシュアップ不足	車いす使用中クッション不使用	踵の除圧不足	除圧不足	クッション不足	ギャッジアップ摩擦	クッション圧迫	適切なマットレス選択	その他
161	7	5	4	1	150	310	36	107	36	26	26



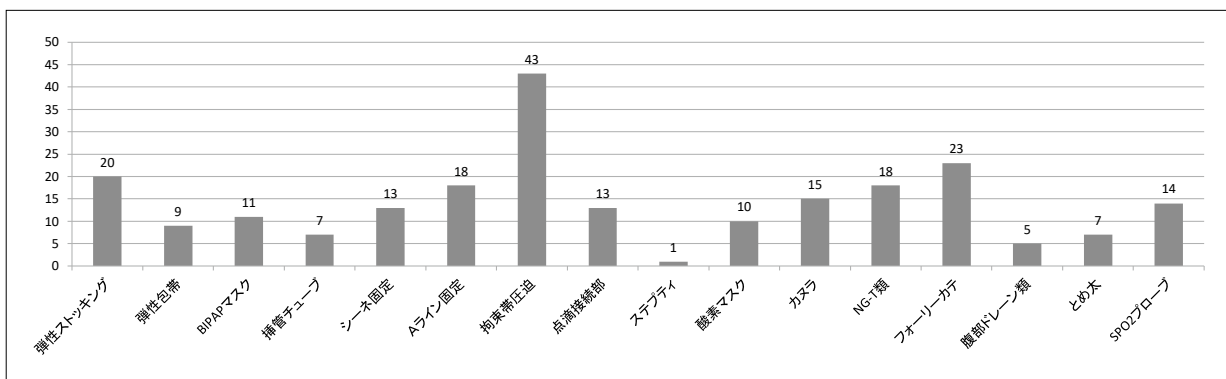


### 3. MDRPU 発生状況

院内発生率 = 1.80%

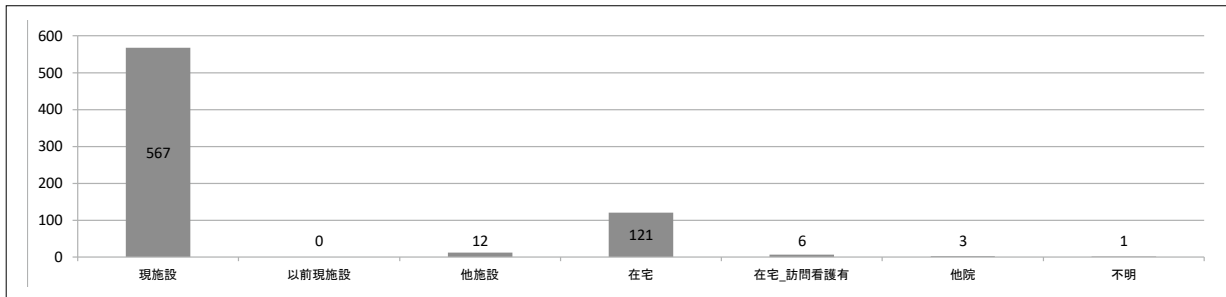


### 2021 年度 医療機器圧迫発生要因降順



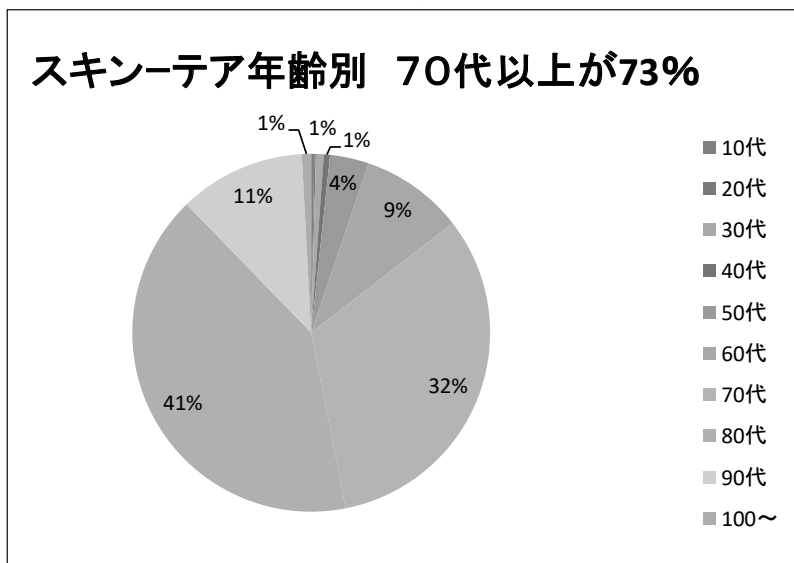
### 4. スキン - テア発生状況

院内発生率 : 2.63%



(全体)  
スキン-テア発生年齢別

年代	総件数
10代	2
20代	1
30代	5
40代	4
50代	25
60代	66
70代	230
80代	290
90代	81
100～	6



発生時の予防対策

発生時の予防対策	件数
無	181
有	377
不明	9

スキン-テア分類

分類	STAR	件数
1a (皮弁戻る)		43
1b (皮弁戻るが色悪い)		137
2a (皮弁戻らない)		42
2b (皮弁戻らず色悪い)		128
3 (皮弁欠損)		217

発生に関わった職種 (複数選択)

医師	看護師	PT	OT	ST	補助員	その他
103	425	9	1	0	17	20

## ●訪問看護室(2021年度)

### 1年間のトピックス

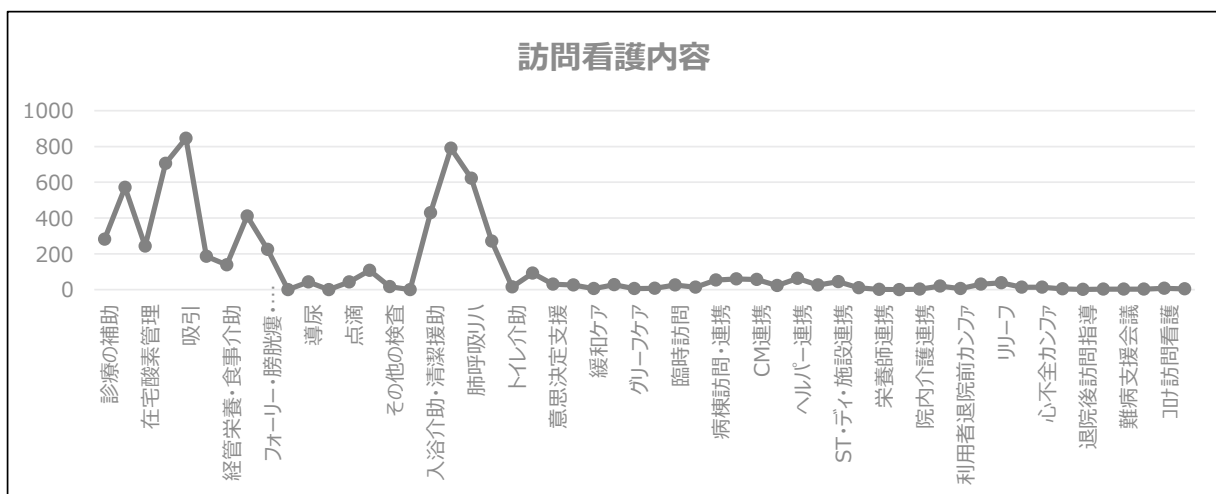
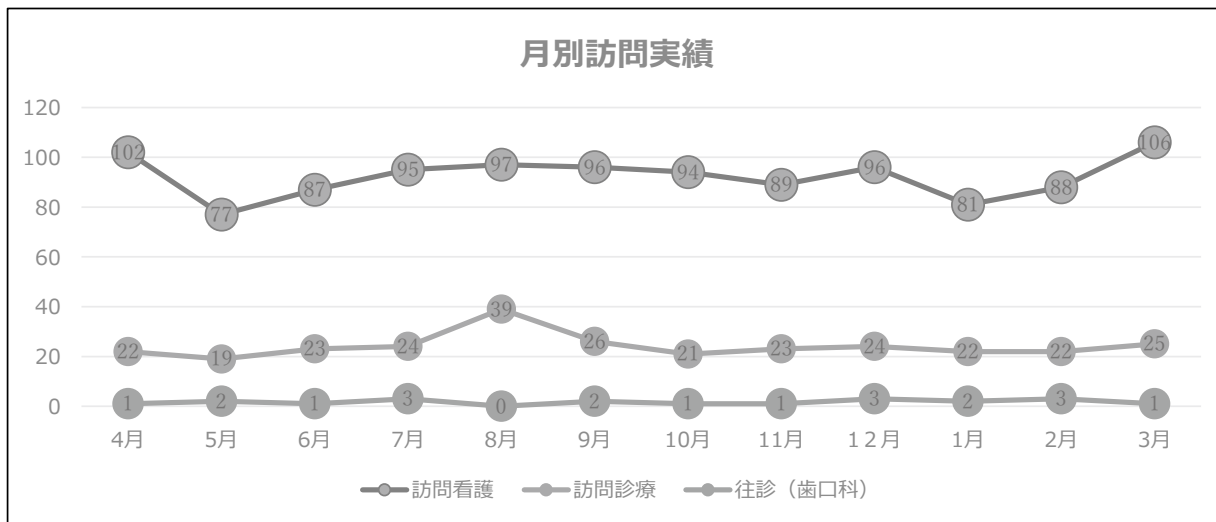
昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、コロナ感染者の訪問診療・訪問看護の在宅訪問も実施した。在宅感染対策マニュアルを作成し、訪問看護ステーション、訪問介護事業所向けにPPE着脱の研修も行った。さらに、コロナワクチン接種を3回自宅でも実施した。

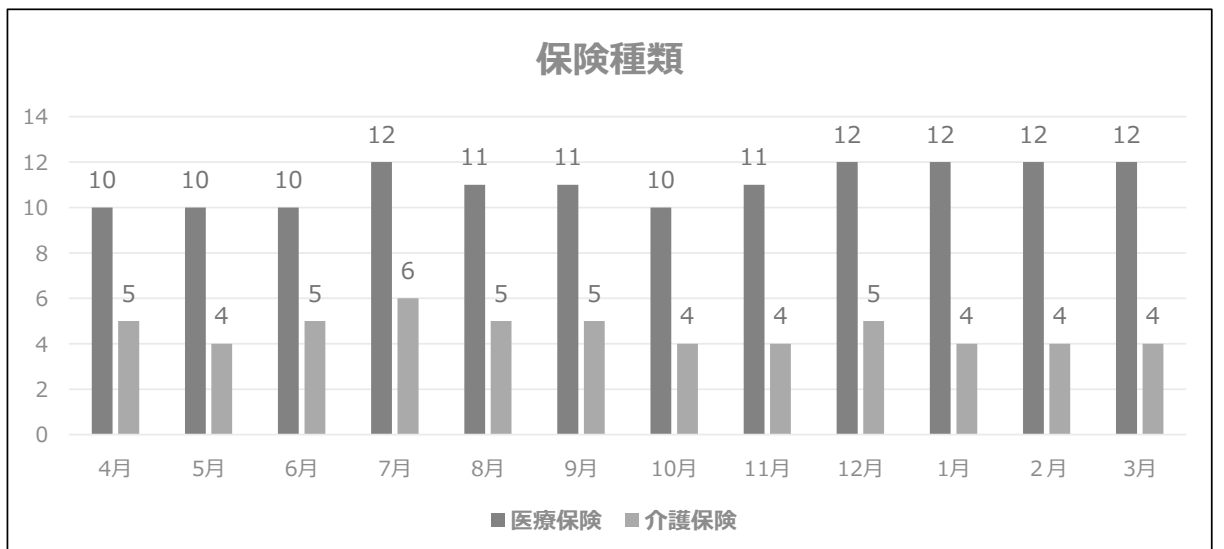
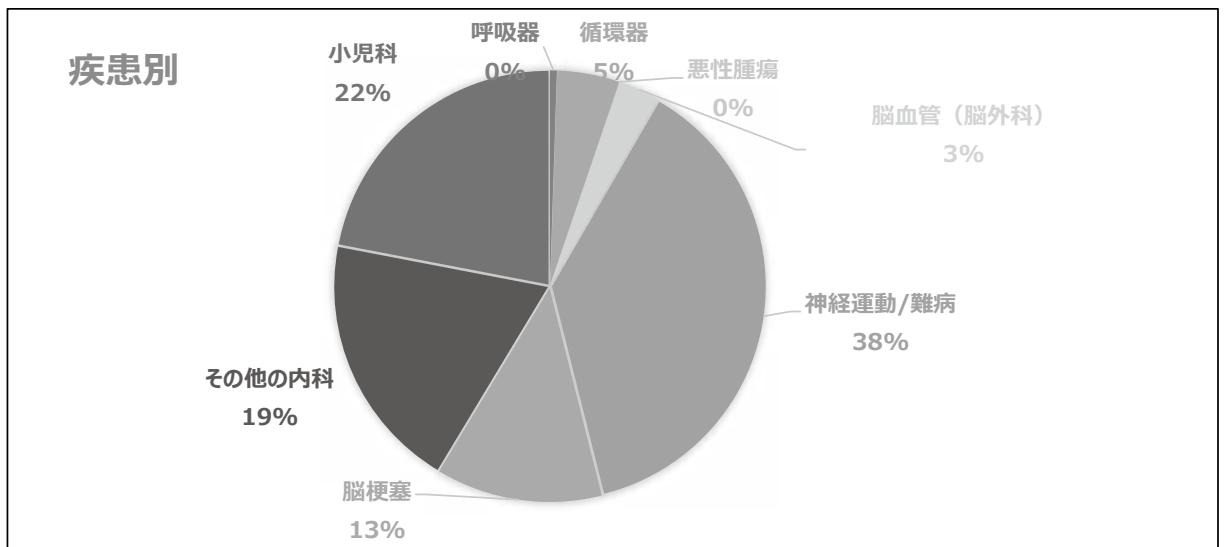
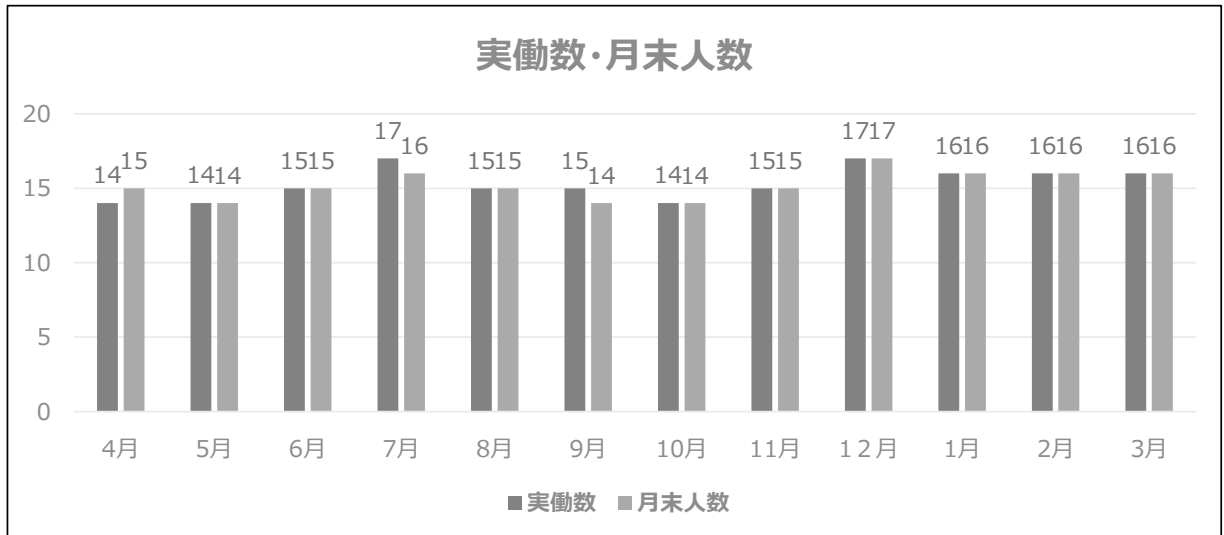
新型コロナウイルスはまだ終息されておらず、今年度も引き続き訪問看護室でできることを病院・地域と連携しながら行っていく。

### 診療実績

実働数は少ないが、医療依存度が高い療養者（児）がほとんどで、医療保険での訪問看護が多い。

また、難病や障害児も増えているので、希望する医療の決定支援や最終段階の医療の意思決定支援を多職種と共に協働しながら行うケースも増えてきている。





●中央洗浄滅菌室(2021年度)

2021.4.1～2022.3.31

滅菌			滅菌 OPE		消毒					
汎用	セット	縫合セット 胸腔ドレナージ 気管切開 歯科3点	14,234	外科	6,807	汎用	セット	25,277		
				心臓外科	946		単品	61,903		
				整形外科	1,859		チューブ作製	7,468		
		再滅菌	3	婦人科	829	部署	病棟セット	3,042		
	単品	再滅菌	72,247	歯口科	211		外来セット	7,958		
							病棟単品	73,776		
							外来単品	102,178		
						透析センター鉗子	3,684			
				消毒セット計		36,277				
				消毒単品計		254,039				
部署	セット	病棟セット	1,379	形成外科	657	機器 使用 回数	AC滅菌機 No.1	1,084		
				再滅菌	2		眼科	6,802	AC滅菌機 No.2	1,106
		外来セット	9,335	脳外科	1,188		AC滅菌機 No.3	1,105		
				再滅菌	8		泌尿器科	3,375	AC滅菌機 No.4	1,093
		単品	病棟単品	7,945	その他		1,912	EOG滅菌機No.1	164	
					再滅菌		121	再滅菌セット	142	EOG滅菌機No.2
			外来単品	72,189	借用器械		6,390	低温プラズマ滅菌機 No.1	680	
					再滅菌		552	単品・ディスポ	21,750	低温プラズマ滅菌機 No.2
	滅菌セット		56,613	再滅菌単品	375		単層式洗浄機 No.1	2,619		
	滅菌単品		175,183	備考			単層式洗浄機 No.2	2,716		
	総合計		セット	92,890	・手術室各科にアンビューバッグ設置 ・病棟用ビデ、ディスポ化		二層式洗浄機 No.3	2,594		
							単品	429,222	二層式洗浄機 No.4	4,522
							真空式洗浄機	1,825		
							ソニックイリゲーター	124		
					オリンパス OER-3 回		805			
					ファイバー 本		513			
				メジャリング 個	844					
				その他	728					
				エンドクレンズD 回	483					
				経食道エコー 本	473					
				ファイバー 本	15					
				眼科硬性鏡 本	4					





藥 劑 局



## ●薬剤局 (2021年度)

### ① 2021年度のトピックス (ISO質目標に基づいた振り返り)

薬剤部門の2021年度ISO質目標は、1) タスクシフトに向けた業務検討と試行、2) 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂、3) 院内フォーミュラリーの推進、4) 病棟業務に関わる算定件数の向上、以上の4テーマを掲げた。

各テーマに沿って担当チームを結成し、計画的に検討会議を開催し、目標遂行に努めた。

- 1) タスクシフトに向けた業務の一環として、全処方せん枚数の約4%強を占める疑義照会に注目し、形式的な疑義照会の減少を目標とした「疑義照会簡素化プロトコール」に取り組んだ。3/1より試行し、開始1ヵ月の実績においては、処方医・外来事務への疑義照会は半減し、保険薬局での患者待ち時間の減少にも繋がっている。3月から3ヵ月間は門前薬局に限定しているが、次年度には対象保険薬局を拡大予定。
- 2) 「医薬品の安全使用のための業務に関する手順書」は、第11版の詳細な見直しを行ない、7月に第12版として改訂し、当初の予定通り11月には大幅改訂の第13版を完成した。改訂作業を通して薬剤局内での医療安全に対する意識が一層強まったと考える。
- 3) 院内フォーミュラリー2年目の今年度は、「スタチン系高脂血症治療薬」「ARB降圧剤」「インスリン注射剤」のフォーミュラリーを新たに導入した。昨年来からの8つのフォーミュラリーについては、「安全性・有効性・適切性・経済性」のモニタリングと評価を定期的に行ない、特に「経済性」においては大幅な医療費削減効果が見込まれる。また、不眠症治療薬についてはパス関連・病棟配置薬の適正使用について取組みと啓蒙活動を行なった。
- 4) 病棟滞在時間は限られているが、全病棟に薬剤師配置を行ない、病棟業務に取り組んでいる。入院薬剤管理指導では、3月を除き(コロナ感染関連による休業者があった為)、各病棟担当者の貢献により、目標値(1日あたりの平均指導算定件数75件)を大きく上回り、チーム医療にも貢献できたと思われる。

### ② 2021年度 業務実績

- |                 |               |               |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1) 薬品使用額実績      | 2) 処方せん発行実績   | 3) 注射調剤業務実績   |
| 4) 抗がん剤調製業務実績   | 5) 外来患者指導業務実績 | 6) 入院患者指導業務実績 |
| 7) 病棟薬剤業務実績     | 8) 外来薬剤鑑別業務実績 | 9) 製剤業務実績     |
| 10) 医薬品情報関連業務実績 | 11) TDM 業務実績  | 12) PET 業務実績  |

#### 1) 2021年度 薬品使用額実績 (薬効分類別薬価額)

薬効分類	使用額 (千円)	比率 (%)
中枢神経系用薬	155,964	1.87
末梢神経系用薬	65,238	0.78
感覚器官用薬	137,488	1.65
循環器官用薬	125,801	1.51
呼吸器官用薬	79,846	0.96
消化器官用薬	153,709	1.84
ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む)	349,230	4.18
泌尿生殖器官及び肛門用薬	6,922	0.08
外皮用薬	18,364	0.22
ビタミン剤	8,090	0.10
滋養強壯薬	40,315	0.48
血液・体液用薬	323,465	3.87
人工透析用薬	61,092	0.73
その他の代謝性医薬品	752,138	9.00
細胞賦活用薬	232	0.00
腫瘍用薬	4,635,256	55.49
アレルギー用薬	22,639	0.27
漢方製剤	3,407	0.04
抗生物質製剤	180,133	2.16
化学療法剤	527,593	6.32
生物学的製剤	490,741	5.87
寄生動物用薬	4,947	0.06
調剤用薬	9,691	0.12
診断用薬	149,504	1.79
治療を目的としない医薬品	9,473	0.11
アルカロイド系麻薬	17,597	0.21
非アルカロイド系麻薬	24,445	0.29
合計	8,353,320	100.00



2) 2021 年度 処方せん発行実績 (処方せん発行件数)

処方区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
外来	院外処方	21,239	19,572	21,301	22,146	21,888	20,803	20,747	20,791	21,721	20,463	18,882	22,553	252,106
	院内処方	1,804	1,647	1,853	1,925	2,289	2,000	1,846	1,792	1,820	1,863	2,468	2,744	24,051
	院外率%	92.2	92.2	92.0	92.0	90.5	91.2	91.8	92.1	92.3	91.7	88.4	89.2	91.3
入院処方	8,993	8,965	9,107	9,019	8,934	8,551	9,091	8,826	9,086	8,396	8,260	9,352	106,580	

3) 2021 年度 注射調剤業務実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
処方枚数	9,511	9,877	10,127	10,767	10,753	9,622	10,509	10,039	10,889	10,894	8,871	10,620	122,479
剤数	64,564	67,993	71,812	74,607	74,989	68,237	78,190	72,372	81,167	82,192	65,129	78,249	879,501

4) 2021 年度 抗がん剤調製業務実績

病棟	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
04I										6			6
05 西	10	8	14	13	19	24	28	29	18	23	19	14	219
05 東			1							1	1	1	4
06 西	18	17	22	33	13	18	22	29	21	21	22	25	261
06 東	5	3	5	5	3	1	17	31	9	32	3	6	120
07 西	1						1						2
07 東			1										1
08 西						2	1	1			2	1	7
08 東	1	1				5	6					1	14
09 西	1	2		1		6	1	1	3	1			16
09 東	17	16	9	18	10	24	31	6	21	20	23	26	221
10 西		1	2		2				2		2	1	10
10 東	21	15	45	37	22	18	24	21	59	36	7	32	337
11 西	140	157	163	160	156	155	149	196	208	215	187	214	2,100
11 東	6	2		3	4	3	3	3					24
1-5	1	3	8		1	1	1	6	2	1	1	7	32
3病													
ERW		1		1				1		2		1	6
ドック													
外科	212	187	232	206	234	221	224	230	223	243	236	282	2,730
眼科													0
救急科													0
産婦人科		1											1
耳鼻科	4	5	8	8	6	10	8	10	14	15	10	16	114
小児科		2		2	1	1	1	1	2		1	1	12
内科	745	637	727	695	714	748	664	667	686	683	641	806	8,413
脳外科													0
泌尿器科	64	62	72	71	69	65	66	65	70	77	73	90	844
皮膚科	8	5	7	5	4	1	2	2	2	2	4	4	46
婦人科	31	27	24	19	23	15	22	26	29	26	28	34	304
合計	1,285	1,152	1,340	1,277	1,281	1,318	1,271	1,325	1,369	1,404	1,260	1,562	15,844

5) 2021 年度 外来患者指導業務実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般	330	348	426	503	453	477	495	411	423	419	385	449	5,119
化学療法	74	54	74	59	60	73	55	56	66	89	97	82	839

6) 2021 年度 入院患者指導業務実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
薬剤指導	1,383	1,229	1,443	1,379	1,349	1,258	1,326	1,326	1,296	1,210	1,177	1,301	15,677
指導回数	2,096	1,834	2,119	1,970	1,993	1,833	1,953	1,897	1,867	1,679	1,585	1,826	22,652
医事請求数	1,822	1,609	1,868	1,732	1,765	1,607	1,700	1,735	1,682	1,544	1,439	1,634	20,137
退院時薬剤指導	367	293	429	402	330	270	346	313	363	285	290	359	4,047
麻薬管理指導	41	44	36	37	51	61	50	40	37	31	26	36	490

## 7) 2021 年度 病棟薬剤業務実績

業務内容 * 1	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医薬品の投薬・注射状況の把握	2,239	2,152	2,357	2,283	2,219	2,099	2,099	2,264	2,163	2,085	1,886	2,204	26,050
医薬品安全性情報等の提供 (医療者からの相談)	178	144	125	119	146	129	129	121	117	139	125	108	1,580
持参薬の確認及び服薬計画の提案	483	444	569	511	497	448	448	553	524	529	483	529	6,018
薬剤投与前の相互作用の確認	7	7	2	5	16	10	10	1	4	2	2	3	69
ハイリスク薬等に係る投与前の詳細な説明	33	20	54	40	44	47	47	26	30	36	28	36	441
薬剤投与前の流量又は投与量の計算等の実施	52	67	71	67	82	86	86	65	68	62	53	73	832
その他 * 2	1,381	1,255	1,495	1,426	1,284	1,304	1,304	1,417	1,411	1,397	1,212	1,543	16,429
合計	4,373	4,089	4,673	4,451	4,288	4,123	4,123	4,447	4,317	4,250	3,789	4,496	51,419

\* 1 業務内容は、厚生労働省通知区分による。

\* 2 その他に含まれる業務は、TDM情報等による処方提案、抗がん剤レジメン確認による副作用低減の処方提案、抗がん剤の無菌調製、TDM・検査オーダー依頼、退院先の施設等との連携、カンファレンス参加などがある。

## 8) 2021 年度 手術前外来薬剤鑑別業務実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院手術	34	25	27	28	20	30	41	33	22	27	28	37	352
サポート	89	79	31	28	45	60	85	108	49	58	44	60	736
センター	50	22	26	38	13	31	31	68	29	19	51	37	415
合計薬品数	139	101	57	66	58	91	116	176	78	77	95	97	1,151
外科 (乳腺センターを含む)	95	93	103	102	69	87	87	110	105	94	76	93	1,114
他院薬品数	389	347	460	391	255	295	276	426	374	340	275	416	4,244
当院薬品数	182	200	202	204	155	187	167	177	229	234	148	184	2,269
合計薬品数	571	547	662	595	410	482	443	603	603	574	423	600	6,513
泌尿器科	103	93	93	86	83	105	109	99	111	111	89	117	1,199
他院薬品数	438	423	449	412	463	500	435	478	525	537	451	648	5,759
当院薬品数	127	79	139	69	89	103	125	112	132	181	106	100	1,362
合計薬品数	565	502	588	481	552	603	560	590	657	718	557	748	7,121
整形外科	30	27	43	35	37	28	23	32	31	31	35	34	386
他院薬品数	175	132	219	204	216	118	130	192	149	156	158	137	1,986
当院薬品数	57	94	83	82	107	58	48	98	103	68	124	106	1,028
合計薬品数	232	226	302	286	323	176	178	290	252	224	282	243	3,014
婦人科	28	19	17	23	19	26	22	24	18	25	15	23	259
他院薬品数	72	83	58	63	88	50	81	107	54	41	39	74	810
当院薬品数	28	13	8	42	25	34	34	32	22	58	21	36	353
合計薬品数	100	96	66	105	113	84	115	139	76	99	60	110	1,163
心臓外科	8	3	5	4	2	4	12	6	7	4	3	4	62
他院薬品数	10	0	9	12	1	10	20	17	36	23	14	23	175
当院薬品数	49	16	37	4	14	3	83	15	33	11	6	21	292
合計薬品数	59	16	46	16	15	13	103	32	69	34	20	44	467
耳鼻科	25	14	32	25	16	6	35	25	23	17	7	25	250
他院薬品数	87	48	135	86	73	16	97	45	39	55	25	83	789
当院薬品数	69	29	74	61	39	16	84	65	51	38	11	55	592
合計薬品数	156	77	209	147	112	32	181	110	90	93	36	138	1,381
皮膚科	3	5	9	9	12	3	10	5	7	15	7	13	98
他院薬品数	8	29	45	67	68	19	70	39	28	95	29	80	577
当院薬品数	1	16	36	23	20	0	19	3	21	23	7	28	197
合計薬品数	9	45	81	90	88	19	89	42	49	118	36	108	774
歯口科	4	4	6	4	4	3	4	5	6	5	5	2	52
他院薬品数	36	15	18	22	19	16	19	12	21	12	41	15	246
当院薬品数	4	0	4	2	4	0	12	4	13	5	7	1	56
合計薬品数	40	15	22	24	23	16	31	16	34	17	48	16	302

形成外科	患者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	他院薬品数	1	7	13	20	6	9	12	13	12	13	5	13	124
	当院薬品数	4	26	34	81	19	24	49	93	48	63	4	53	498
	合計薬品数	0	42	23	62	18	20	16	11	38	41	19	41	331
	合計薬品数	4	68	57	143	37	44	65	104	86	104	23	94	829
内科	患者数	154	140	183	181	144	186	171	179	171	180	198	173	2,060
	他院薬品数	685	541	754	839	631	1,019	731	860	661	662	735	832	8,950
	当院薬品数	762	764	826	841	683	732	731	820	897	1,032	893	821	9,802
	合計薬品数	1,447	1,305	1,580	1,680	1,314	1,751	1,462	1,680	1,558	1,694	1,628	1,653	18,752
脳外科	患者数	18	9	11	9	9	9	16	12	9	14	8	13	137
	他院薬品数	55	33	31	36	24	38	70	61	42	79	23	55	547
	当院薬品数	46	24	54	11	18	30	34	13	5	27	9	41	312
	合計薬品数	101	57	85	47	42	68	104	74	47	106	32	96	859
眼科	患者数	16	14	19	11	9	16	14	16	18	21	23	22	199
	他院薬品数	98	81	91	70	46	72	67	67	87	99	103	84	965
	当院薬品数	34	44	36	18	15	42	52	20	77	62	30	128	558
	合計薬品数	132	125	127	88	61	114	119	87	164	161	133	212	1,523
小児科	患者数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	他院薬品数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当院薬品数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計薬品数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
神経精神科	患者数	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	4
	他院薬品数	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	16
	当院薬品数	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	4	14
	合計薬品数	8	0	0	0	0	0	0	10	0	0	1	11	30
透析科	患者数	1	0	2	0	2	0	0	0	1	1	0	1	8
	他院薬品数	1	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
	当院薬品数	15	0	1	0	30	0	0	10	12	11	0	10	89
	合計薬品数	16	0	19	0	30	0	0	10	12	11	0	10	108
救急外来	患者数	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5
	他院薬品数	3	0	0	0	0	3	0	9	0	0	0	0	15
	当院薬品数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
	合計薬品数	4	0	0	0	0	3	0	9	0	0	3	0	19
合計	患者数	523	453	563	538	432	513	556	561	541	558	501	571	6,310
	他院薬品数	2,158	1,837	2,352	2,311	1,948	2,240	2,130	2,514	2,113	2,220	1,942	2,567	26,332
	当院薬品数	1,425	1,343	1,549	1,458	1,230	1,256	1,436	1,458	1,662	1,810	1,435	1,613	17,675
	合計薬品数	3,583	3,180	3,901	3,769	3,178	3,496	3,566	3,972	3,775	4,030	3,377	4,180	44,007

### 9) 2021年度 製剤業務実績

製剤名	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3ATCMC軟膏	g						250				250			500
アクロマイ・オリーブ・ワセリン軟膏	g			300										300
アズノール・リドカイン軟膏	g												180	180
アズノールG添加口腔ケア用含嗽液	L		1		1	0.5	1	0.5	0.5	0.5	1	1	0.5	7.5
アズノールN口腔ケア用含嗽液	L		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		0.5	0.5	0.5	5
2千倍アドレナリン液	mL	940	1,150	700	1,020	1,020	760	970	940	1,120	1,120	1,100	1,240	12,080
0.01%アドレナリン+2%キシロカイン	mL	40	40	40	60	40	40	40	40	40	40	40	60	520
アドレナリン0.02%+キシロカイン0.5%	mL	100	200	100	100	300	900	300	100	100	300	100	100	2,700
5千倍アドレナリン	mL	2,200	1,850	1,900	2,200	2,050	1,700	1,750	1,800	2,200	1,800	1,800	2,000	23,250
20万倍アドレナリン液	mL	400	500	500	750	700	600	550	700	400	500	400	650	6,650
アトロピン点眼液0.5%	本		2											2
アムホテリンB(ファンギゾン)点眼液	本										2			2
20%塩化アルミニウム液	mL		500		500	500	500		500				500	3,000
AZ含嗽液	mL		500	1,000	1,000	500	500	500	500	500	1,000	500	500	7,000

製 剤 名	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フェノール (液状)	mL		20			20					40		20	100
HSE (ボスミン加高張食塩水注)	mL	80	120	160	160	140	180	120	120	180	140	100	140	1,640
塩化ナトリウム点眼液5%	本	8				4		8			8	8		36
オキシドール2倍希釈液	L	5	5	5	5	5.5	5	5	5	4.5	5.5	4	5	59.5
オリブ油 (滅菌)	mL	40	40	20	20		100	40	20	40	40	40	40	440
カプトドロップ	本	8	4	12	12	12	8	8	12	12	8	8	8	112
カルバマゼピン坐薬 (200mg)	個	15										10		25
4%キシロカイン点眼液	mL	220	180	140	180	140	180	200	120	140	220	180	180	2,080
0.025%逆性石ケン液	L	5	5.2	3.8	5.2	4	3.6	4.4	4.6	4.6	4	4.2	4.6	53.2
グリセリン (滅菌)	L	22.2	23.3	18.9	20.8	17.7	20.5	23.2	24.7	19.1	19.2	17.3	21.2	248
グルタルアルデヒド溶液	mL			500								500		1,000
KOH 20%+DMSO 15%	mL	10	10	30		30	10	20		10	10	20	30	180
ゲンタシンガーゼ	缶	5		3	3		3	3	3		3	5	3	31
10%塩酸コカイン水溶液	mL	8	10	9	8	7	6	7	7	5				67
鼓膜麻酔液	mL		10			10	10						10	40
酢酸3%	mL	100			900		1,000	200	1,000	600	1,000	600	500	5,900
サンディムン点眼液	本	4				2		4		2		3		15
20%自己血清点眼液	mL	265	335	105	545	382.5	485	130	322.5	425	275	307.5	380	3,957.5
2%重ソウ水	L	6	7.5	5	4	3.5	6	4.5	5	5	5.5	4.5	7.5	64
硝酸銀液 10%	mL		20			10		10			10	20		70
SADBE 2% *1	mL	54		54		72		38	50	20	20	20	18	346
SADBE 0.2% *1	mL	54	20	76	76	94	20	58	98	98	80	40	78	792
SADBE 0.02% *1	mL	52	60	56	76	52		58	18	38	60	40	40	550
SADBE 0.002% *1	mL	76	40	58	38	74		38	18	40	20	60	20	482
SADBE 0.0002% *1	mL	36		58	18	54		38	18	20	40	20		302
SADBE 0.00002% *1	mL	36		58	18	56		38	18	20	40	20		304
SADBE 0.000002% *1	mL	38		58	18	34		38	18	20	40	20		284
SADBE 0.0000002% *1	mL	38		58	18	54		38	18	20	40	20		304
生食点鼻液	mL		100				200		200	160			200	860
セフタジジム点眼液 2%	本				5	7	2							14
DMSO液 50%	mL	60	180										120	360
0.5%デノシン点眼液	本	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
トルイジンプルー	mL				50			50			50			150
ニフレック洗腸液	L	420	340	440	400	380	320	320	320	280	320	280	360	4,180
パッチテスト	伴	2	1		1	1	1		1					7
バルプロ酸坐剤 200mg	個		58	60	56						30	30	90	324
バルプロ酸坐剤 600mg	個		30	30						25			60	145
バンコマイシン点眼2%	本		5		5									10
ピオクタニン1%	mL	120	620	150	680	15	620	150	560	75	665	45	30	3,730
ピューラックス3倍希釈液	L	1.4	0.4	1.4	0.9	0.9	1.4	0.9	1.4	0.4	1.8	0.4	0.9	12.15
液状フェノール	mL								20					20
フェノール水溶液 (5%)[注射]	A				10									10
プリピナ点鼻液	本	10			15					22	12			59
ブリリアントブルー液	本		20			20			20			20		80
0.1%プレドニン点眼液	本	16	8	8	28	20	4	20	28	24	18	24	20	218
ベクロメタゾンカプセル	個	98	75	74	114	110	110	64	98	99		98		940
ベクロメタゾン腸溶性カプセル	個	98	74	74	114	110	110	64						644
ヘパリンナトリウム 10倍希釈点耳液	本		10					10		10			10	40
16倍希釈ボピラール液	L	20.8	15.2	22	21.4	17.8	19.4	16.8	16.2	18	17.8	16	21.4	222.8
メチレンブルー2%	mL	20	200	20					20			200	20	480
0.8%メトニダゾール液キシロカイン入り	mL		200	800	1,200		600							2,800
0.8%メトニダゾール液キシロカインビスカス入り	mL		1,600	100	100									1,800
メトニダゾール・ゲル (0.8%)	g	1,000	1,500				500		500	500				4,000
メントール入りベナパスタ	g									1,020		510		1,530
10%リドカインクリーム	g		2,000				2,000			2,000	2,000			8,000
内服用ルゴール液	mL	100												100
ルゴール液	mL			20	20				20		20			80
ルゴール液 (シラーテスト用)	mL	200	400	200	200	800	200	700	700	400	300	100	400	4,600
ルゴール液 (内視鏡用)	mL	300	300	350	300	600	250	250	100	170	250	250	270	3,390
レベチラセタム坐剤 500mg	個	45			30					30				105

\*1:スクアレン酸ジブチルエステルアセトン液

10) 2021 年度 医薬品情報管理科業務実績

院内副作用報告件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	6

新規採用品目数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
35	0	20	6	0	7	6	0	16	0	13	0	103

削除品目数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
20	0	12	1	0	4	3	9	8	0	21	2	80

欠品・品薄

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27	9	8	13	16	16	21	21	20	20	30	27	228

回収

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	2	0	1	2	1	2	0	3	3	3	0	19

治験調剤件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
32	19	25	35	41	42	16	39	24	24	16	16	329

11) 2021 年度 TDM 業務実績 (血中薬物濃度解析件数)

薬物	入院/外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		テオフィリン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
バルプロ酸	外	13	6	9	12	21	4	3	11	13	17	7	17	133
	入	1	0	1	0	0	1	5	2	3	0	0	0	13
カルバマゼピン	外	4	3	0	7	13	5	2	4	4	2	6	7	57
	入	8	2	2	1	0	0	2	0	1	1	0	0	17
フェニトイン	外	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	4
	入	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	5
フェノバルビタール	外	1	0	1	1	1	4	1	1	2	1	1	0	14
	入	4	2	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	12
エトスクシミド	外	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	4
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プリミドン	外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゾニサミド	外	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	6
	入	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
クロナゼパム	外	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロバザム	外	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リチウム	外	1	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジゴキシン	外	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
アミオダロン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
アミカシン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ゲンタマイシン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	2	0	1	8	1	0	0	0	1	0	0	1	14

薬物	入院/外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トブラマイシン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	6
バンコマイシン	外	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	入	107	89	95	81	78	94	124	107	134	102	105	114	1,230
テイコプラニン	外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入	1	0	0	3	2	4	1	0	0	6	0	0	17
シクロスポリン	外	2	1	3	2	3	2	2	1	1	1	2	1	21
	入	0	0	0	2	5	2	0	1	1	0	0	0	11
ボリコナゾール	外	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	入	4	3	4	3	0	0	0	1	0	0	0	0	15
タクロリムス	外	1	3	0	1	2	1	1	2	1	1	2	1	16
	入	2	1	1	2	4	0	1	1	0	0	0	0	12
レベチラセタム	外	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	外	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	4
	入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計 (外来 + 入院)		158	111	131	129	138	129	146	134	166	133	124	144	1,643

## 12) 2021 年度 PET 業務実績 (FDG 合成実績)

積算サイクロトロン照射時間 (hr)	194.7
積算照射電流 ( $\mu$ A h)	5,842
合成回数 (回)	199
総 F- 合成量 (GBq)	6,915.2
総 FDG 合成量 (GBq)	4,872.4
合成収率 (%)	70.5%



診療技術局



## ●中央検査科(2021年度)

2021年度も「検査サービスに対する満足度の向上および精密かつ正確で質の高い臨床検査データを迅速に提供する」をモットーに、ISO15189の維持・継続に向けた取り組みを行い、第2回サーベイランスにより適合が認められ継続が承認されました。

2021年の年末には、生化学自動分析装置が更新され処理能力がアップした事で、検査結果が出るまでの時間が短縮されました。

また、新型コロナウイルス検査、遺伝子検査、迅速抗原検査に加え、感度と迅速性を兼ね備えた抗原定量検査の導入に取組みました。

検査件数は全体としては対前年度比105.3%とやや増加。内訳は検体検査の一般検査107.2%、血液検査105.2%、生化学検査105.3%、細菌検査101.9%、免疫血清検査155.6%、輸血検査103.3%、夜間休日検査105.3%でした。生理検査は心電図検査98.6%、呼吸機能検査99.2%、超音波検査105.9%、脳波検査106.3%、無散瞳眼底検査105.2%、聴力検査106.9%でした。生理検査も昨年に比べ回復傾向が認められました。同様に医療連携強化施策の一環として導入された生理検査機器共同利用件数も482件で対前年比125.5%と増加が見られました。

本年も新型コロナの影響により大変な一年でしたが、現在は、2022年度のISO15189更新に向けて頑張っています。

### 2021年度 中央検査科業務件数

部 署	検査件数
一般検査	99,998
血液検査	572,946
生化学検査	4,371,762
細菌検査	143,745
免疫血清検査	18,830
輸血検査	30,248
心電図検査	41,814
呼吸機能検査	18,317
超音波検査	20,020
脳波検査	2,716
無散瞳眼底検査	2,931
聴力検査	6,975
夜間休日検査	741,471
総合計	6,071,773
外部委託検査	88,132
中央採血室採血患者数	145,975

### I. 中央採血室 2021年度

診療科	患者数
内科	100,689
外科	13,908
心臓外科	1,940
整形外科	1,457
泌尿器科	10,231
神経科	2,468
脳外科	626
耳鼻科	2,035
皮膚科	2,164
歯口科	360
眼科	1,810
形成外科	728
麻酔科	371
産科	1,644
婦人科	5,325
リハビリ科	0
放射線科	0
透析科	81
小児科	0
救急科	0
職員検診	138
外来患者合計	145,975
月平均患者数	12,165

### II. 検体検査部門

#### 1. 一般検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
尿定性	43,276	5,990	49,266
尿沈渣	33,063	5,265	38,328
妊娠反応	71	2	73
便潜血	6,762	646	7,408
寄生虫検査	15	11	26
髄液検査	112	280	392
穿刺液検査	210	181	391
精液検査	32	0	32
便中ロタウイルス	5	18	23
便中アデノウイルス	5	18	23
RSウイルス	182	43	225
A群β溶連菌	146	16	162
アデノウイルス	123	18	141
尿レジオネラ	210	96	306
肺炎球菌	213	92	305
ヒトメタニューモウイルス	85	19	104
糞便塗抹顕微鏡検査	89	247	336
SARS 迅速	2,043	222	2,265
インフルエンザ	151	24	175
マイコ抗原	15	2	17
総件数	86,808	13,190	99,998

#### 2. 血液検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
血算	153,909	54,006	207,915
血液像	132,874	50,492	183,366
血液像目視	8,253	6,889	15,142
網状赤血球数	3,727	2,378	6,105
出血時間	1,824	18	1,842
PT	32,970	19,629	52,599
APTT	25,978	18,806	44,784
Fib	6,586	8,638	15,224
FDP	2,192	3,527	5,719
Dダイマー	8,941	9,957	18,898
ATⅢ	332	846	1,178
第ⅩⅢ因子	57	21	78
SFMC	790	317	1,107
ループス	91	77	168
混合試験	5	5	10
骨髓像	218	135	353
血沈	17,099	1,269	18,368
凝集能 ADP・コラーゲン	14	1	15
その他 BAL・HPC	9	66	75
総件数	395,869	177,077	572,946



3. 生化学検査 2021年度

依頼項目	項目数	外来	入院	合計
蛋白(血清、他)	23	302,087	102,987	405,074
アミノ酸窒素化合物	12	461,274	156,810	618,084
酵素	26	874,684	303,212	1,177,896
鉄代謝	3	32,273	10,309	42,582
心筋マーカー	4	38,873	10,053	48,926
ビリルビン	5	144,874	49,693	194,567
脂質	15	299,638	17,153	316,791
電解質・金属	17	706,387	242,405	948,792
糖代謝	24	180,351	17,524	197,875
内分泌・下垂体	24	14,266	1,914	16,180
内分泌・甲状腺	10	25,888	3,376	29,264
内分泌・性腺	2	464	51	515
感染症・炎症マーカー	13	187,507	63,833	251,340
腫瘍マーカー	13	51,828	1,730	53,558
補体・免疫グロブリン	6	37,142	6,086	43,228
自己免疫関連	3	14,014	690	14,704
薬物	17	3,653	2,125	5,778
透析液	5	6,221	0	6,221
その他	3	0	33	33
iCGM(リブレ)	1	30	7	37
SMBG	1	223	94	317
総件数		3,381,677	990,085	4,371,762

4. 免疫・血清検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
寒冷凝集反応	13	8	21
IgE	1,150	261	1,411
クリオグロブリン	191	94	285
血液粘稠度	18	4	22
抗DNA	2,007	216	2,223
リンパ球サブセット	465	24	489
造血腫瘍	1	16	17
HIV PCR 定量	498	14	512
高感度PNH(WB・RB)	102	84	186
RNA抽出	0	0	0
HCV RNA 定量	954	48	1,002
アレルギー(特異IgE)	5,791	1,317	7,108
研究アディ	345	0	345
研究Treg	0	0	0
CoV抗原	4,479	730	5,209
総件数	16,014	2,816	18,830

5. 細菌検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
塗抹	10,648	8,005	18,653
培養			
血液	8,627	6,976	15,603
髄液	123	174	297
尿	5,982	2,970	8,952
泌尿器	19	15	34
婦人科	966	249	1,215
眼	270	17	287
耳	119	420	539
咽頭	230	1,278	1,508
鼻腔	200	296	496
喀痰	1,925	2,113	4,038
便	345	1,548	1,893
胆汁	28	141	169
胃液	7	275	282
開放性膿	955	725	1,680
非開放性膿	365	622	987
穿刺液	272	462	734
嫌気培養	10,240	8,923	19,163
感受性			
1菌種	3,266	2,397	5,663
2菌種	1,458	1,110	2,568
3菌種以上	595	450	1,045
同定菌数	20,865	16,662	37,527
大腸菌検査	205	177	382
ペロ毒素	5	1	6
CDトキシン	63	792	855
耐性菌検出	2,428	1,817	4,245
質量分析	5,572	4,416	9,988
抗酸菌			
塗抹	1,296	1,010	2,306
培養	1,306	1,019	2,325
同定(DDH)	69	51	120
同定(質量分析)	28	7	35
ジェノスカラー	2	0	2
耐性	47	101	148
総件数	78,526	65,219	143,745

6. 輸血検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
ABO血液型	7,052	1,060	8,112
Rh(D)式血液型	7,052	1,060	8,112
不規則抗体スクリーニング	6,061	909	6,970
D陰性確認試験	70	10	80
直接クームス	118	62	180
間接クームス	1,707	63	1,770
抗体価	13	0	13
解離試験	18	19	37
Rh他因子	24	21	45
交差適合試験	1,578	2,941	4,519
T&S	4	287	291
抗体同定	19	12	31
輸血副作用	14	6	20
自己血	65	3	68
総件数	23,795	6,453	30,248

7. 外部委託検査 2021年度

検査項目	外来	入院	合計
SRL	66,904	21,166	88,070
LSI	33	7	40
BML	7	15	22
総件数	66,944	21,188	88,132

Ⅲ. 生理検査部門

1. 心電図検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
心電図	23,685	4,060	27,745
R-R 間隔	77	50	127
心臓超音波	6,707	2,537	9,244
トレッドミル負荷心電図	133	1	134
24 時間ホルター心電図	794	40	834
24 時間自動血圧	10	5	15
ABI・PWV	1,067	496	1,563
Late potential	47	32	79
血管超音波検査	726	374	1,100
携帯型発作時心電図	63	0	63
心音図	0	1	1
心臓超音波経食道法	296	214	510
心筋スペクト	338	61	399
総件数	33,943	7,871	41,814

2. 呼吸機能検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
スクリーニング	14,698	1,140	15,838
呼吸機能精密検査	791	233	1,024
呼吸抵抗検査	3	0	3
呼気 NO	1,134	54	1,188
心肺運動負荷試験	91	5	96
連続呼気ガス分析	91	5	96
可逆性テスト	0	4	4
喘息運動負荷試験	0	0	0
鼻腔通气度	48	0	48
時間内歩行試験	19	1	20
総件数	16,875	1,442	18,317

3. 超音波検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
腹部超音波	12,940	1,485	14,425
血管超音波	1,074	830	1,904
表在超音波	2,881	109	2,990
乳房超音波	487	6	493
造影超音波	93	5	98
穿刺超音波	0	110	110
総件数	17,475	2,545	20,020

4. 脳波検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
脳波	837	537	1,374
筋電図	703	158	861
誘発電位	37	165	202
平衡機能	74	10	84
自律神経	4	8	12
睡眠ポリグラフ	99	49	148
術中モニタリング	0	35	35
総件数	1,754	962	2,716

5. 眼底検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
眼底撮影	2,931	0	2,931
総件数	2,931	0	2,931

6. 聴力検査

2021 年度

検査項目	外来	入院	合計
標準純音聴力	1,806	57	1,863
気導純音聴力	578	16	594
チンパノメトリー	346	15	361
耳小骨筋反射	103	6	109
標準語音聴力	20	0	20
内耳機能	2	0	2
中耳機能	7	0	7
耳管機能	54	0	54
耳音響放射	63	0	63
耳鳴検査	0	0	0
簡易聴力	3,366	0	3,366
新生児聴力	0	536	536
総件数	6,345	630	6,975

Ⅳ. 夜間休日検査

2021 年度

依頼項目	項目数	外来	入院	合計
血算	1	11,448	19,297	30,745
血液像	1	10,671	18,190	28,861
PT	1	7,566	10,224	17,790
APTT	1	7,419	10,861	18,280
Fib	1	4,103	6,409	10,512
FDP	1	1,136	2,761	3,897
D ダイマー	1	5,071	5,222	10,293
AT Ⅲ	1	156	729	885
SFMC	1	41	160	201
血沈	1	121	147	268
蛋白	17	23,076	34,553	57,629
酵素	21	70,152	109,713	179,865
ビリルビン	6	10,721	17,697	28,418
CRP	1	10,252	16,368	26,620
プロカルシトニン	1	233	436	669
脂質	13	11,611	4,770	16,381
アミノ酸	8	34,865	53,963	88,828
電解質・金属	13	56,233	88,634	144,867
糖・糖代謝	12	6,199	2,620	8,819
心筋マーカー	4	9,154	7,549	16,703
薬物	4	17	22	39
尿薬物スクリーニング	1	31	5	36
エタノール	1	49	2	51
パラコート	1	6	0	6
梅毒検査	1	2,734	1,018	3,752
HBs 抗原 (CLIA)	1	2,802	1,041	3,843
HCV 抗体 (CLIA)	1	2,816	1,034	3,850
HBs 抗体 (CLIA)	1	871	297	1,168
HIV 抗体 (CLIA)	1	2,697	1,020	3,717
透析液	5	387	0	387
血ガス	2	123	783	906
尿定性	1	3,559	2,884	6,443
尿沈渣	1	3,496	2,495	5,991
妊娠反応	1	167	3	170
髄液細胞数	1	85	64	149
穿刺液細胞数	6	114	110	224
インフルエンザ	2	472	50	522
尿レジオネラ	1	389	105	494
肺炎球菌	1	398	109	507
その他感染症	10	685	159	844
SARS 迅速	1	3,788	251	4,039
CoV 抗原	1	1,216	324	1,540
血液型	1	1,496	560	2,056
直接クームス	1	6	11	17
間接クームス	1	12	20	32
不規則抗体スクリーニング	1	1,496	407	1,903
交差試験 R	1	358	872	1,230
交差試験 F	1	107	286	393
交差試験 P	1	19	185	204
細菌培養	5	3,223	3,204	6,427
総件数		313,847	427,624	741,471

# ●放射線科(2021年度)

## 人員について

4月より診療放射線技師1名(正規職員)をご採用頂き、技師38名(嘱託・再雇用職員2名を含む)、医学物理士1名、補助員2名の41名の体制となった。

## 年度目標について

本年度は「放射線診断および治療装置の稼働向上」を目標として活動をした。新型コロナウイルスの影響が続く中、撮影・治療件数が合計で前年度比105%の結果となった。医療安全に関しては特にヒヤリハット報告数の増加を促し、本年度は36件(前年度比129%)となり目標を達成した。

## 装置更新について

2018年9月に本館1階リニアック室に搬入された新放射線治療装置は2019年1月に動作不良が発覚し、原因は治療室内に蔓延する磁場の影響と推測された。理事長先生・院長先生はじめ多方面のご配慮・ご協力により2021年4月より待望の新装置が現放射線治療棟(PETセンター隣)に放射線治療室にて稼働開始となった。これによりIMRT(強度変調放射線治療)に代表される高度な放射線治療を診療圏の患者さんに提供可能となった。また、2022年3月にはMRIをご承認を得て更新され、最新のアプリケーション搭載により心臓検査を主体に画質向上が図られ、先生方のご要望

に対応可能となった。

## 新型コロナの当科職員感染について

2022年度当科職員においては感染者4名・濃厚接触者3名が発生した。技師の出勤停止により一時的に「女性技師による乳腺撮影」が不可能となったが、平野先生(乳腺外科)・高橋事務長(予防医学研究センター)はじめスタッフの皆様のご配慮・ご協力により何とか対応可能となり深く感謝申し上げます。

## 他職種との連携について

血管撮影室運営会議において神田先生(循内)を議長に各職種より活発な意見交換が得られている。核医学領域では鳥井原先生のご指導のもと技師による読影補助が活発に行われている。CT・MRI領域では高木看護師を主軸とした放射線科看護師さんに造影剤によるアナフィラキシー対応・当科職員のコロナ感染者発生時の対応など大変お世話になっており感謝申し上げます。

(診療放射線技師長 宮崎 孝)

2021年度放射線科業務年報(人数)

	一般撮影		CT				MRI			治療				血管					RI			PET	合計
	歯科CT		第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	治療棟1	治療棟2	本館	腔内	第1	第2	第1心カテ	第2心カテ	ope15	第1	第2	RI治療		
2021年4月	8,888	42	896	544	903	1,353	361	494	421	603	187	319	16	29	41	67	119	11	58	107	0	84	15,543
2021年5月	8,652	42	927	464	721	1,440	342	479	407	0	711	277	5	35	29	61	106	10	51	86	0	120	14,965
2021年6月	9,533	22	1,074	548	922	1,484	427	550	478	0	1,022	336	6	26	46	67	110	13	52	108	0	137	16,961
2021年7月	9,612	38	937	551	859	1,542	391	568	430	0	891	302	5	26	40	64	112	14	66	88	0	153	16,689
2021年8月	9,401	31	987	584	850	1,543	397	535	475	0	803	296	9	26	45	66	117	12	57	95	0	125	16,454
2021年9月	8,908	29	1,042	551	876	1,482	391	528	438	0	757	285	13	27	40	62	111	10	64	92	0	124	15,830
2021年10月	9,253	26	1,056	619	878	1,532	446	585	496	0	811	354	5	39	45	70	120	14	48	94	0	102	16,593
2021年11月	9,187	46	1,095	550	910	1,506	441	573	494	0	751	320	0	47	38	58	121	15	56	111	0	148	16,467
2021年12月	9,250	45	1,147	625	961	1,552	432	578	476	0	695	342	14	34	57	62	146	19	52	90	0	103	16,680
2022年1月	9,107	35	1,021	559	887	1,588	465	232	564	0	620	302	4	30	42	62	140	14	49	96	0	118	15,935
2022年2月	7,981	39	904	477	840	1,396	542	3	621	0	762	278	9	32	45	63	125	12	48	97	0	116	14,390
2022年3月	9,406	35	1,179	525	1,102	1,581	478	482	551	0	901	344	10	40	64	79	145	12	51	106	0	125	17,216
合計	109,178	430	12,265	6,597	10,709	17,999	5,113	5,607	5,851	603	8,911	3,755	96	391	532	781	1,472	156	652	1,170	0		
	109,608			47,570		16,571					13,365					3,332			1,822			1,455	193,723
月平均	9,098	36	1,022	550	892	1,500	426	467	488	793	313	8	33	44	65	123	13	54	98	0			
	9,134			3,964		1,381					1,114					278			152			121	16,144
前年度比	104%		107%	110%	112%	103%	109%	97%	123%	103%	102%	86%	96%	87%	102%	101%	142%	103%	90%			97%	105%

## ●臨床工学室(2021年度)

### 2021年度の方針・概要

2021年度ISO「質」目標として、①安全な医療提供体制の強化、②業務形態と将来的な業務構想、③医療の質の向上、④医療材料の検討を掲げた。各部署で医療法に基づく医療機器安全に使用するための自部署及び他部署において研修会、勉強会を開催した。また、ヒヤリハット件数も増加し、安全への認識が強化できた。将来的な業務構想として、血液浄化部門では待機制から当直制へ業務形態を変更した。従来より迅速な対応が可能となった。全部署の業務が遂行できるための拡充研修も開始。タスク・シフト/シェアの研修も開始された。医療の質の向上として、関連学会及び職能団体が主催する各種学術大会、研修会へ現地及びWEB参加による最新知識・技術習得と業務・研究成果の発表を行った。適切な治療の提供と収益向上として医療材料の比較検討を行った。

(臨床工学室 岩井 昇)

### 臨床工学室 業務(治療)実績

#### 臨床工学室 透析センター

2021.04.01 ~ 2022.03.31 (件)

血液浄化療法名	症例数		施行件数	
	他病棟症例数	総症例数	他病棟施行数	総施行数
血液透析 (HD)	94	385	234	4,825
血液透析 + (CAPD 併用)	0	1	0	3
オンライン血液透析濾過 (CAPD 併用)	0	1	0	59
血液透析+リクセル	0	6	0	702
オンライン血液透析濾過 (OHDF)	0	386	0	47,093
間歇補充型血液透析濾過 (IHDF)	0	171	0	5,655
限外濾過 (ECUM)	1	1	1	1
持続緩除式血液透析濾過 (CHDF)	146	146	705	705
持続緩除式血液透析 (CHD)	2	2	39	39
持続緩除式血液濾過 (CHF)	0	0	0	0
血漿交換 (PE)	3	10	0	63
二重膜濾過血漿交換 (DFPP)	0	3	0	12
選択的血漿成分吸着 (PA)	0	4	0	25
エンドトキシン吸着 (PMX-DHP)	9	9	0	14
活性炭吸着療法 (DHP)	0	0	0	0
顆粒球除去療法 (G-CAP)	0	0	0	0
腹水濾過濃縮再静注法 (CART)	0	2	0	2
自家末梢血幹細胞採取 (AU-PBSCH)	1	9	0	16
同種末梢血幹細胞採取 (AL-PBSCH)	0	2	0	2
リンパ球細胞輸注 (DLI)	0	1	0	1
吸着式潰瘍治療法 (HA_Rheocarna)		3	0	40
総 数	256	1,142	979	59,257

### 主な保守業務実績

#### 透析センター保守業務実績

(件)

	始業点検	使用中点検	終業点検	合計
水処理装置 (個人用RO含む)	709	1,782	-	2,491
透析液溶解・供給装置	578	1,782	722	3,082
透析装置 (個人機含む)	768	-	190	958
血液浄化装置	826	-	-	826
合計	2,881	3,564	912	7,357

### 機器調整・修理事件数 (件)

水処理装置	6
透析液溶解・供給装置	9
透析装置 (個人機含む)	57
血液浄化装置	21
計	93

### 透析液環境検査 (検体)

E T 検査	262
細菌検査	297
計	559

## ●臨床工学室 ME 機器管理室

2021.04.01 ~ 2022.03.31 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血管撮影室業務 (心臓カテーテル検査、心臓内電気 生理検査、ペースメーカ関連業務)	198	182	209	204	206	191	213	200	243	222	217	267	2,552
構造的心疾患治療	4	4	6	6	4	4	6	7	8	7	8	6	70
IABP	導入件数	4	11	10	5	7	7	6	4	11	7	7	86
	使用中点検	4	18	24	11	21	28	16	8	32	15	13	204
ECOM(PCPS)	導入件数	6	0	3	2	3	5	1	2	6	2	1	32
レスピレーター	使用後点検	151	122	132	112	153	130	146	157	174	171	149	1,769
	使用中点検	292	163	203	168	214	213	233	244	198	138	78	2,276
高気圧酸素治療	治療件数	0	0	0	0	3	0	0	17	12	0	0	32
ペースメーカ 関連業務	病棟点検	52	66	73	77	47	35	60	52	57	46	54	661
	外来点検	172	206	185	179	168	178	166	163	183	184	170	2,136
	遠隔モニタリング	29	25	24	31	19	21	35	31	39	15	30	335
各種ME機器	点検	50	66	114	133	127	124	129	226	133	68	135	1,400
	修理	33	27	26	23	25	46	42	51	34	30	28	384
ラジオ波焼灼療法		4	4	5	5	7	10	7	5	8	3	9	80
合計		999	894	1,014	956	1,004	992	1,060	1,167	1,138	908	899	12,017

## ●臨床工学室 中央手術室

2021.04.01 ~ 2022.03.31 (件)

依頼	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心臓外科	18	18	13	18	15	8	17	15	26	16	15	12	191
泌尿器科	38	43	44	36	38	35	30	32	26	29	43	48	442
婦人科	8	8	7	5	13	7	10	8	8	9	8	14	105
耳鼻咽喉科	8	5	5	9	7	2	7	5	3	4	4	2	61
歯口科	1			1		1	1	1	3				10
整形外科	7	7	3	2	5	8	2	5	3	6	2	7	57
外科	19	22	21	21	25	17	14	21	13	17	13	18	221
脳外科	2	2	5	4	5	4	1	2	1	2	1	4	33
眼科	1		6	4	5	4	6	8	8	3	4	6	55
形成外科	1	3	2	1		2	3	1		1			14
腎内科	3			4		2	2	1			3		15
循環器内科	1	5	2	3	1	4	3	3	2	3	5	5	37
麻酔科	10	12	11	14	14	17	19	16	21	18	7	16	175
神経精神科			1					3		1			5
皮膚科	1												1
救急救命科						1				1			2
合計	118	125	120	122	128	112	115	121	114	110	105	134	1,424

## 中央手術室 医療機器修理

(件)

修理点検件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院内修理	17	18	14	10	9	15	23	18	12	16	15	17	184

## 中央手術室 医療機器点検

(件)

定期点検機器	点検数
電気メス	26
除細動器	17
人工心肺一式	67
生体情報モニタ	179
麻酔器	67
IABP	4

(件)

シリンジポンプ	130
輸液ポンプ	4
天吊機器	108
フロン使用機器	24
その他点検	102
各種医療機器設備 (毎月点検)	1,574
超音波メス等 (納品・返却時点検)	56
合計	2,358

# ● 神経精神科 (2021年度)

## 神経精神科臨床心理 (2021年度)

### 神経精神科 公認心理師業務年報 2021年度

	面接				心理査定				心理療法		予診	集団療法	個別支援	合計	(20年度)	(19年度)	(18年度)
	本人	家族	関係者	電話相談	知能査定	性格査定	その他	査定処理	本人	家族							
外来	6	4	0	7	103	67	126	895	570	16	37	0	9	1,840	(1,461)	(2,350)	(2,691)
入院	4	0	0	0	15	6	5	56	34	0	-	69	20	209	(327)	(328)	(555)
デイケア	67	3	2	4	-	-	-	-	-	-	-	205	0	281	(332)	(378)	(343)
合計	77	7	2	11	118	73	131	951	604	16	37	274	29	2,330	(2,120)	(3,056)	(3,589)
(20年度)	(190)	(14)	(3)	(26)	(93)	(87)	(182)	(628)	(582)	(26)	(32)	(209)	(48)	(2,120)			
(19年度)	(235)	(8)	(17)	(105)	(143)	(168)	(336)	(865)	(894)	(25)	(40)	(194)	(26)	(3,056)			
(18年度)	(245)	(25)	(17)	(61)	(202)	(160)	(242)	(873)	(1,369)	(66)	(65)	(187)	(77)	(3,589)			
	リエゾン				緩和ケア				カンファレンス	情報処理	教育・研修	職員メンタルヘルス		その他	合計		
	心理面接	カンファレンス	コンサルテーション	ラウンド延べ人数	心理面接	カンファレンス	地域支援	会議				本人	関係者				
合計	20	135	2	405	0	4	0	349	883	1497	208	0	0	335	3838		
(20年度)	(44)	(45)	(3)	(575)	(0)	(5)	(2)	(362)	(996)	(1,695)	(42)	(0)	(0)	(488)	(4,257)		
(19年度)	(16)	(78)	(0)	(598)	(6)	(18)	(16)	(288)	(998)	(2,233)	(56)	(177)	(160)	(518)	(5,162)		
(18年度)	(7)	(73)	(5)	(698)	(7)	(24)	(30)	(417)	(1,164)	(2,886)	(111)	(254)	(198)	(619)	(6,493)		

## 精神保健福祉士 (PSW)

### ケースワーク 2021年度

(総員 7名)

月	ケースワーク 合計	実施方法					紹介経路				援助手段				
		新規	継続	入院	外来	その他	職員	本人	家族	その他	面接	訪問	電話	文書	カンファ
4月	552	103	449	168	367	17	234	214	22	82	154	160	209	11	18
5月	450	79	371	147	286	17	192	170	17	71	138	140	133	22	17
6月	515	88	427	168	310	37	242	142	38	93	158	157	149	22	29
7月	481	78	403	181	288	12	224	167	27	63	152	153	121	24	31
8月	507	66	441	173	306	28	222	167	49	69	148	155	160	31	13
9月	538	90	448	133	372	33	355	93	23	67	128	161	180	45	24
10月	533	92	441	147	365	21	317	123	31	62	131	145	188	46	23
11月	491	75	416	160	313	18	322	104	16	49	136	148	153	37	17
12月	479	85	394	169	280	30	304	85	29	61	119	154	153	31	22
1月	494	83	411	175	307	12	318	87	32	57	145	140	151	30	28
2月	452	64	388	139	310	3	303	65	34	50	106	139	156	34	17
3月	497	77	420	153	321	23	304	104	34	55	124	152	154	46	21
合計	5,989	980	5,009	1,913	3,825	251	3,337	1,521	352	779	1,639	1,804	1,907	379	260

### 援助内容

月	受診	入院	退院	療養	経済	就労	教育	住宅	家族	生活	心理	人権	その他
4月	51	40	36	105	35	13	0	4	40	204	13	4	7
5月	33	24	24	109	27	6	6	10	18	170	13	4	6
6月	51	30	62	99	33	13	13	1	16	175	11	1	10
7月	41	16	59	82	43	17	6	11	19	165	13	3	6
8月	60	25	52	72	40	11	1	12	29	162	26	7	10
9月	48	26	50	116	39	10	0	0	21	209	10	4	5
10月	81	14	38	85	64	16	2	0	27	173	20	9	4
11月	45	26	46	76	39	11	7	1	19	186	20	11	4
12月	33	20	59	74	36	9	4	7	30	169	17	11	10
1月	34	6	64	73	32	12	3	9	20	218	13	3	7
2月	38	17	29	66	35	10	0	4	7	198	12	20	16
3月	30	26	40	74	60	9	0	6	19	203	17	10	3
合計	545	270	559	1,031	483	137	42	65	265	2,232	185	87	88

グループワーク 2021 年度

	実施回数	参加者数
4月	28	215
5月	32	251
6月	34	261
7月	35	294
8月	37	377
9月	20	192
10月	23	253
11月	22	215
12月	30	303
1月	22	196
2月	21	208
3月	21	208
合計	325	2,973

関連業務 2021 年度

分類	業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	<b>情報処理</b>													
C1	記録(カルテ、ケース記録、DC個人記録など)	610	568	667	654	663	631	667	643	614	594	508	576	7,395
C2	各種文書(届出書類等)	12	13	23	14	11	13	28	26	24	21	29	21	235
C3	資料作成・整理	61	64	64	62	73	38	26	26	22	31	26	38	531
C4	統計	44	31	39	36	41	33	41	23	35	32	32	49	436
C5	その他(患者等の情報交換含む)	172	145	205	148	154	176	176	174	151	146	138	189	1,974
	<b>院内関係業務</b>													
C6	ケースカンファレンス	163	190	222	222	238	156	157	147	126	151	105	148	2,025
C7	各種会議	40	38	56	39	43	30	32	26	36	21	22	32	415
C8	各種行事	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	6
C9	院内教育・実習指導	1	0	1	0	0	1	4	7	1	0	2	2	19
C10	院内研修・研究	4	1	6	2	3	2	4	17	22	46	3	6	116
C11	管理	34	29	34	29	29	29	36	34	30	36	30	32	382
C12	その他(関連業務の情報交換含む)	88	77	122	135	85	85	99	90	73	83	112	103	1,152
	<b>地域関係業務(準備・片付け等含む)</b>													
C13	関係機関連絡調整	153	129	185	157	185	142	173	189	173	154	169	173	1,982
C14	関係機関主催会議	5	5	4	3	5	8	1	2	7	4	5	4	53
C15	関係機関主催行事	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
C16	教育・実習指導	1	0	1	0	0	0	9	4	3	0	0	0	18
C17	研修・研究・学会	0	1	1	0	0	4	0	1	3	2	1	2	15
C18	社会資源開拓(職場開拓含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C19	ボランティア養成・支援	0	1	2	3	0	3	5	2	3	2	3	1	25
C20	精神保健福祉士協会(全国・県など)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
C21	その他(関係業務などの情報交換含む)	6	9	17	7	10	4	5	7	4	22	5	3	99
	<b>総計</b>	1,394	1,303	1,649	1,511	1,541	1,356	1,463	1,421	1,327	1,346	1,191	1,379	16,881

デイケアセンター（2021年度）

2021年度デイケア在籍者統計（2021年4月1日～2022年3月31日）

男女比

男性	73
女性	85
合計	158

住所地

海匝郡市	旭市	57
	銚子市	34
	匝瑳市	13
	小計	104
香取郡市	香取市	16
	香取郡	14
	小計	30
山武郡市	東金市	0
	山武市	6
	山武郡	9
	小計	15
その他の千葉県		1
茨城県	鹿嶋市	1
	神栖市	5
	その他の茨城県	2
	小計	8
その他の都道府県		0
合計		158

年齢	男性	女性	合計	%
10代	4	8	12	7.6%
20代	7	16	23	14.6%
30代	9	10	19	12.0%
40代	15	22	37	23.4%
50代	20	12	32	20.3%
60代	12	9	21	13.3%
70代	6	8	14	8.9%
80代	0	0	0	0.0%
合計	73	85	158	100.0%
平均年齢	47.6	43.2	45.2	

通所期間	男性	女性	合計	%
6ヶ月以内	2	6	8	5.1%
1年以内	6	7	13	8.2%
1年	4	13	17	10.8%
2年	11	7	18	11.4%
3～5年	16	19	35	22.2%
5～10年	24	26	50	31.6%
10年以上	10	7	17	10.8%
合計	73	85	158	100%
平均通所期間	6年 2ヶ月	5年 1ヶ月	5年 7ヶ月	

診断名	(ICD10)	男性	女性	合計	%
器質性健忘症候群	F04	1	1	2	1.3%
器質性精神障害	F06	0	0	0	0.0%
統合失調症	F20	44	44	88	56.4%
統合失調感情障害	F25	1	1	2	1.3%
躁病	F30	0	1	1	0.6%
躁うつ病	F31	10	8	18	11.5%
うつ病	F32	4	3	7	4.5%
不安障害	F40・F41	1	3	4	2.6%
強迫性障害	F42	0	0	0	0.0%
PTSD	F43.1	0	0	0	0.0%
適応障害	F43.2	0	4	4	2.6%
身体表現性障害	F45	1	0	1	0.6%
摂食障害	F50	0	3	3	1.9%
パーソナリティ障害	F60	0	2	2	1.3%
知的障害	F70・F71	1	4	5	3.2%
広汎性発達障害	F84	5	4	9	5.8%
多動性障害	F90	0	1	1	0.6%
その他		5	4	9	5.8%
合計		73	83	156	100%



2021年度デイケア退所者統計（2021年4月1日～2022年3月31日）

男女比

男性	15
女性	9
合計	24

年齢	男性	女性	合計	%
10代	2	1	3	12.5%
20代	0	0	0	0.0%
30代	2	2	4	16.7%
40代	3	2	5	20.8%
50代	3	1	4	16.7%
60代	3	2	5	20.8%
70代	1	1	2	8.3%
80代	1	0	1	4.2%
合計	15	9	24	100%
平均年齢	50.0	47.6	49.1	

通所期間	男性	女性	合計	%
6ヶ月以内	6	2	8	33.3%
1年以内	0	2	2	8.3%
1年	4	2	6	25.0%
2年	1	0	1	4.2%
3～5年	1	0	1	4.2%
5～10年	1	3	4	16.7%
10年以上	2	0	2	8.3%
合計	15	9	24	100%
平均通所期間	3年 5ヶ月	3年 0ヶ月	3年 3ヶ月	

診断名	(ICD10)	男性	女性	合計	%
器質性健忘症候群	F04	0	0	0	0.0%
器質性精神障害	F06	0	0	0	0.0%
統合失調症	F20	7	4	11	50.0%
統合失調感情障害	F25	0	1	1	4.5%
躁病	F30	0	0	0	0.0%
躁うつ病	F31	6	3	9	40.9%
うつ病	F32	0	0	0	0.0%
不安障害	F40・F41	0	0	0	0.0%
強迫性障害	F42	0	0	0	0.0%
PTSD	F43.1	0	0	0	0.0%
適応障害	F43.2	0	0	0	0.0%
身体表現性障害	F45	0	0	0	0.0%
摂食障害	F50	0	0	0	0.0%
パーソナリティ障害	F60	0	0	0	0.0%
知的障害	F70・F71	1	0	1	4.5%
広汎性発達障害	F84	0	0	0	0.0%
多動性障害	F90	0	0	0	0.0%
その他		0	0	0	0.0%
合計		14	8	22	100%

住所地

海匠都市	旭市	10
	銚子市	3
	匝瑳市	4
	小計	17
香取都市	香取市	2
	香取郡	1
	小計	3
山武都市	東金市	0
	山武市	0
	山武郡	0
	小計	0
その他の千葉県		0
茨城県	鹿嶋市	0
	神栖市	2
	その他の茨城県	0
	小計	2
その他の都道府県		0
合計		22

退所転機

終了	12
中断	12
合計	24

退所理由

就労	1
就学	0
社会資源利用	0
社会内適応	4
終了その他	2
精神科入院	14
他科入院	1
症状再燃	0
参加意欲低下	2
対人関係問題	0
問題退所	0
死亡	0
中断その他	0
合計	24

神経精神科OTセンター（2021年度）

利用者

	入院	外来	合計
男性	53	7	60
女性	57	12	69
合計	110	19	129

年齢

	入院	外来	合計
10代	5	8	13
20代	19	1	20
30代	11	3	14
40代	17	2	19
50代	28	2	30
60代	17	3	20
70代	9	0	9
80代	4	0	4
90代	0	0	0
合計	110	19	129

疾患分類別

ICD-10		入院	外来	合計	
F0	症状性を含む器質性精神障害	1	0	1	(0.8%)
F1	精神作用物質使用による精神および行動の障害	3	2	5	(3.9%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	65	10	75	(58.1%)
F3	気分障害	34	3	37	(28.7%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	2	1	3	(2.3%)
F5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	1	0	1	(0.8%)
F6	成人の人格および行動の障害	0	0	0	(0.0%)
F7	精神遅滞	1	0	1	(0.8%)
F8	心理発達の障害	1	2	3	(2.3%)
F9	小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	1	1	2	(1.6%)
G4	てんかん	1	0	1	(0.8%)
合計		110	19	129	(100.0%)

## ●臨床栄養科(2021年度)

◆基本方針：食の安全性・満足度の向上・栄養管理業務の充実

◆質目標

1. 栄養アセスメント評価

アセスメント表作成者の介入時と終了時を「改善」「不変」「悪化」の3段階で評価する。

2. 安心・安全な食事提供

担当するポジションの作業手順を明確化させ、インシデント発生時には、科内全体でより良い改善策をあげていく。

3. 栄養食事基準の見直しと改訂

食糧構成の見直し。提供されている食事の栄養量を再計算し、食事オーダーへ反映させていく。

### 給食管理

新型コロナウイルスの感染拡大で、入院患者さんが減少することが何度かあったが、年間で見ると2020年度と、食数・給食収益についてはほぼ同じであった。給食食材費は、経管栄養・補助食品といった単価の高い食材の使用が多くなったこともあり2020年度と比べると3.5%程増加した。1日あたりの食材費は、直診16施設の平均を若干ではあるが下回った。

給食業務において発生するインシデントは、年間の発生件数を昨年度から3割削減することを目標としたが未達成であった。主食の後付けのように、連携して行う作業では、連携が非常に重要となる。お互いが決められた作業手順できちんと業務を行うことがミスを減らすことに繋がる。

また、すべての人が情報共有し、科内全体で取り組むことを心がけていく。毎年行っている、患者食アンケートは概ね好評であった。

### 栄養管理

新型コロナウイルスの影響で、栄養指導件数は、昨年度と比較して10%弱減少した。感染防止の観点から、集団指導は回数を制限し、個別指導は、対面であることから、感染対策をしっかりと行った。

NST回診は、毎回10名以上行い、年間では、昨年度を2割程上回った。

褥瘡の患者さんは、低栄養の人が多く、低栄養の人は褥瘡発生リスクが高まる。NSTと褥瘡それぞれリンクナースが病棟に在籍している。

ここで入院患者の情報を共有し、また担当の管理栄養士と連携することで、漏れなく必要な患者さんに対応できる仕組みを作っていくことが必要である。必要に応じて両方の回診に依頼をかけていく。

### チーム医療・地域医療連携

NST、褥瘡、糖尿病といった「チーム医療」に栄養士は積極的に参加している。糖尿病サポートチームは、周辺地域住民の血糖コントロール改善が主な活動目標であり、地域のイベントに参加してきた。しかし、2021年度も新型コロナの影響でイベントが全て中止になったこともあり、院外での活動は十分に出来なかった。

会議や研修会等もオンライン開催が多くなって対面の機会は減った。地域医療連携も、関係者と十分なコミュニケーションが取れなかった。

感染が落ち着けば徐々に、活動を以前のように広げていきたい。

①入院患者食数（2021年度）

	一般食										特別治療食										検査食	合計	その他					
											加算					非加算							特養	介護	シルバーケア	ケアハウス	テイクア	
	普通食	全粥食	7分粥食	5分粥食	3分粥食	流動食	嚥下食	離乳食	調乳	糖原病食	心疾患食	肺炎食	腎臓病食	透析食	腎臓病食 蛋白制限	濃厚流動食 経管	計	比率 (%)	濃厚流動食 経管	濃厚流動食 経口								高血圧食
2021年4月	14,047	5,248	2,062	7,751	206	538	2,605	71	1,129	5,028	3,673	187	70	1,631	1,219	11,808	23.7%	2,870	589	734	252	49,910	3,596	2,171	8,582	3,053	353	
5月	13,704	5,979	2,529	7,988	282	435	2,441	64	1,045	4,602	4,266	271	351	1,205	1,438	12,133	23.5%	3,210	925	761	230	51,726	3,630	2,152	8,662	3,145	299	
6月	13,097	6,280	2,455	7,894	258	543	2,643	89	973	4,988	3,689	297	198	955	1,027	11,154	22.3%	3,189	776	563	174	50,088	3,367	2,052	8,288	2,913	378	
7月	13,383	4,931	2,215	8,206	289	479	2,523	149	741	5,178	3,427	551	113	251	3,014	12,534	24.7%	3,811	567	623	205	50,656	3,401	2,186	8,543	3,157	334	
8月	14,001	4,694	2,378	7,956	357	390	2,750	79	920	5,341	3,315	439		3,033		12,128	23.7%	4,149	738	539	189	51,268	3,525	2,232	8,850	3,122	386	
9月	12,075	3,950	2,055	8,764	313	330	2,377	77	859	4,700	2,786	682		3,053		11,221	23.5%	4,044	705	806	208	47,784	3,502	2,160	8,372	3,057	348	
10月	12,554	4,356	2,713	8,413	247	311	2,703	48	619	5,096	3,780	502		3,273		12,651	25.1%	4,348	605	589	255	50,412	3,632	2,232	8,651	3,131	421	
11月	12,880	5,443	2,337	8,247	241	333	2,828	26	694	4,983	3,895	143		3,271		12,292	24.1%	3,862	746	825	323	51,077	3,586	2,159	8,539	3,089	447	
12月	13,307	4,715	2,708	9,016	357	219	2,735	7	790	4,630	3,892	223		3,043		11,788	22.9%	3,864	888	789	287	51,470	3,493	2,192	8,794	3,052	443	
2022年1月	12,196	4,933	3,045	8,478	341	375	3,371	21	1,050	4,996	5,252	198		2,635		13,081	24.9%	4,201	728	479	292	52,591	3,561	2,220	8,768	2,967	367	
2月	11,450	4,288	2,744	7,420	344	477	3,237	23	721	4,183	4,555	176		3,131		12,045	25.4%	3,240	525	517	323	47,354	3,363	1,990	7,975	2,793	331	
3月	12,511	4,850	2,549	9,693	367	608	3,742	26	1,175	4,781	4,574	366		2,422		12,143	23.1%	3,265	646	671	298	52,544	3,536	2,150	9,074	2,978	405	
小計	155,205	59,667	29,790	99,826	3,602	5,038	33,955	680	10,716	58,506	47,104	4,035	732	4,042	30,559	0	144,978	23.9%	44,053	8,438	7,896	3,036	606,880	42,192	25,896	103,098	36,457	4,512
合計	計 606,880																				計 212,155							

②栄養指導件数（個別）（2021年度）

	糖尿病		高血圧 心疾患		脂質異常 症		肥満		腎臓病・ 透析		肝臓病・ 肺炎		大腸がん		クローン病 潰瘍性大腸炎		マーゲンESD		嚥下食		周術その他	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
2021年4月	12	28	12	2	0	1	0	3	10	87	1	3	11	0	1	0	27	0	3	0	7	99
5月	13	27	12	0	0	2	0	0	14	92	0	0	15	0	0	0	21	0	0	0	4	89
6月	20	38	11	5	1	0	0	1	8	68	1	0	15	0	1	0	19	0	1	0	3	98
7月	16	38	11	1	0	2	0	3	23	64	1	0	15	0	1	0	20	0	1	0	1	97
8月	19	32	5	0	1	1	1	0	9	67	0	1	14	0	0	1	20	0	3	0	1	88
9月	13	29	8	1	1	1	0	1	13	67	0	0	12	0	1	0	19	2	2	0	4	88
10月	21	37	7	2	1	3	0	0	11	59	2	0	14	0	0	1	18	0	3	1	3	107
11月	27	45	7	3	1	6	1	2	11	67	1	0	10	0	0	0	20	0	3	0	3	99
12月	16	48	10	3	0	1	0	3	11	59	1	0	8	0	0	0	21	0	1	1	5	105
2022年1月	17	57	11	1	1	1	0	2	8	51	2	1	11	0	1	0	16	0	3	0	11	81
2月	15	62	9	0	0	3	0	2	8	11	1	1	12	0	0	0	22	1	1	0	0	86
3月	31	66	8	2	0	6	0	3	15	24	1	1	14	0	0	0	22	0	3	0	4	87
小計	220	507	111	20	6	27	2	20	141	716	11	7	151	0	5	2	245	3	24	2	46	1,124
合計	727 131 33 22 857 18 151 7 248 26 1,170																					
3,390件																						

③栄養指導件数（集団）（2021年度）

	入院				外来			
	糖尿病教室		糖尿病外来教室		妊婦教室		ドック指導	
	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数
2021年4月	0	0	2	6	0	0	13	29
5月	0	0	3	6	0	0	12	30
6月	0	0	2	3	0	0	18	57
7月	0	0	2	4	0	0	15	66
8月	0	0	0	0	0	0	17	86
9月	0	0	1	1	0	0	15	76
10月	0	0	1	1	0	0	16	78
11月	0	0	2	2	0	0	14	77
12月	0	0	3	6	0	0	15	90
2022年1月	0	0	2	3	0	0	15	58
2月	0	0	3	4	0	0	10	40
3月	0	0	1	2	0	0	11	18
小計	0	0	22	38	0	0	171	705
合計	22回 38人							

※合計ドック指導は除外

## ●医療連携福祉相談室(2021年度)

相談係 2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)

### 1. 主な業務について

医療連携福祉相談室 相談係では、地域の医療機関・関係機関との連携強化のため、以下の取り組みを推進した。

2021年6月より大腿骨近位部骨折地域医療連携クリニカルパスが稼働となった。連携医療機関は転院件数の最も多いイムス佐原リハビリテーション病院から開始し、2021年度で28件の運用があった。今後は連携先医療機関を拡大していく予定である。

新型コロナウイルス感染拡大時に、医療機関の病床が逼迫し、保健所における在宅陽性者に対する健康観察機能が不安定になることが予測される。医療・福祉の関係機関で連携し、在宅陽性者の健康観察を地域でも対応できる体制を構築するため、旭市高齢者福祉課と共催で旭市内の訪問介護事業所と通所介護事業所のスタッフを対象に、「新型コロナウイルス感染拡大時の在宅支援について」をテーマとした、第11回 地域医療連携懇談会を2021年7月19日と7月29日に開催し、55名の方にご参加いただいた。

香取海匝地域認知症疾患医療センター事業の一環として、2021年9月2日に当院で「旭市認知症フォーラム」を旭市と共催で開催した。第1部では当センター、旭市、ケアマネジャー、旭警察より現状の活動報告を行った。第2部では若年性認知症の当事者の方より、認知症の診断を受ける前の状況や告知を受けたときの心境、現在の活動内容や就労状況等についてお話をいただいた。コロナ禍であり、オンラインを含めたハイブリッド方式で開催し、会場に33名、オンラインで約90名の方にご参加いただいた。

毎年11月は児童虐待防止推進月間であり、当部署も2021年11月17日に千葉県庁児童家庭課からヤングケアラー支援のヒアリング調査を受け、2021年11月19日に旭市の要保護児童対策地域協議会に参加し、児童相談所・保健センター・警察・教育総務課等と要保護児童や要支援児童の支援について話し合いを行った。

2021年12月7日と12月8日に香取海匝地域難病相談支援センター主催の第3号喀痰吸引等研修を開催した。今回はヘルパー等6名が基本研修を終え、実地研修に進むこととなった。

現在国では治療と仕事の両立支援を推進している。そのような中で、当院でも2022年1月からハローワークの出張相談が開始となった。ハローワークのスタッフに医療連携福祉相談室までお越しいただき、患者さんへ個別に就職のサポートをしていただく。事前予約制で、毎月第2水曜日に行っている。

救急搬送の当院一極集中によるベッドコントロール難渋問題、満床による不応需問題解決と、二次救急相当の患者さんの転院調整の円滑化を図るため、救急救命科医師とSNSを利用した転院調整を推進している。現在は匝瑳市民病院、東庄病院、県立佐原病院、多古中央病院、島田総合病院、神栖済生会病院と連携を行っている。

### 2. 入院・外来ケース件数

	入院	外来	合計
新規	2,394	576	2,970
再来	47	27	74
継続	1,659	473	2,132
実件数	4,100	1,076	5,176
延件数	19,480	2,388	21,868

### 3. 紹介経路(新規・再来、実件数のみ)

	本人	家族	知人	医師	看護師	院内職員	関係機関	その他	合計
新規	35	67	2	1,158	1,326	180	192	10	2,970
再来	4	6	0	27	20	5	12	0	74
合計	39	73	2	1,185	1,346	185	204	10	3,044

4. 診療科別実件数（新規・再来、実件数のみ）

内科	2,423	耳鼻咽喉科	33
整形外科	482	皮膚科	36
脳神経外科	644	眼科	19
小児科	363	救急救命科	20
透析科	442	歯口科	6
外科	129	心臓外科	10
泌尿器科	105	神経精神科	28
産科	193	放射線科	0
新生児科	96	リハビリテーション科	1
形成外科	73	その他	29
婦人科	44	合計	5,176

5. MSW行動別業務集計

	面接	電話	文書	訪問	行動別延件数	実件数
受診援助	173	479	20	0	672	87
入院援助	18	123	0	0	141	25
退院援助	7,624	32,102	44	6	39,776	3,471
療養上の問題調整	1,055	1,768	76	1	2,900	587
経済問題調整	808	1,644	13	1	2,466	377
就労問題調整	2	3	0	0	5	2
家族問題調整	660	4,200	1	6	4,867	627
合計	10,340	40,319	154	14	50,827	5,176

6. 関連業務集計 総件数 9,251件

	関連業務	総件数
クライアント処遇会議	病棟ケースカンファレンス（ERW、1-5、1-7、NICU、5東、5西、6東、6西、7東、7西、8東、8西、9東、9西、10東、10西、11東、11西）、心不全チームカンファレンス、HIVカンファレンス、緩和ケアチームカンファレンス、FAST（家族支援チーム）、小児科児童精神科カンファレンス、化学療法センター合同カンファレンス、安全・患者サポートカンファレンス、感染症カンファレンス、感染予防対策加算カンファレンス	939
各種会議	旭市認知症初期集中支援チーム委員会、患者相談中央会議、クリニカルパス委員会、健康づくり支援委員会、診療技術局代表者会議、診療技術局全体会議、診療技術局教育委員会、診療技術局安全委員会、総合患者支援センター会議、患者相談支援連絡会議、退院支援委員会、病床管理委員会、ボランティア委員会、入院・手術サポートセンター（PFMセンター）運営会議、虐待防止委員会、病院まつり実行委員会、行動制限検討委員会、がん診療あさひ編集委員会、がん診療運営委員会、緩和ケア病棟入棟審査会、千葉県脳卒中連携会議、新型コロナウイルス感染対策本部会議、新型コロナウイルス自宅療養者を支えるための連携会議、在院日数短縮プロジェクト会議、千葉県総合難病相談支援センター担当者会議、千葉県東部地域救急医療ネットワーク会議、香取広域医療的ケア児童支援会議、旭市救急医療ネットワーク会議、千葉県がん診療連携協議会、千葉県がん診療連携協議会相談支援専門部会、旭市要保護児童対策地域協議会、大腿骨近位部骨折WEB会議、保健所訪問看護ステーション会議、HIV拠点病院会議、心不全地域連携バス会議、香取海匠難病相談支援センター運営会議、旭市地域自立支援協議会、千葉県循環器病対策推進協議会	672
研修・研究・学会	喀痰吸引研修、千葉県子ども虐待対策研究会、地域連携懇談会	46
教育・実習指導	旭中央病院附属看護学校講義、千葉科学大学実習生対応 等	133
情報処理	日報、月報、年報、がん相談、難病相談業務集計 等	3,315
その他関連業務	総合難病相談支援センター担当者研修会 等	606
	合計	5,711

7. 脳卒中地域連携事業について

2021年度香取海匠脳卒中地域連携の集い

新型コロナウイルス感染拡大防止につき、開催中止。

8. 認知症相談について ※外来での対応件数のみ

(1) 専門医療相談件数（月別）（電話による相談及び面接による相談、それぞれの件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	54	53	52	49	51	53	48	56	28	33	26	48	551
面接	2	1	4	2	10	11	14	10	2	0	0	5	61
合計	56	54	56	51	61	64	62	66	30	33	26	53	612

(2) 専門医療相談のための地域包括支援センターとの連絡調整件数（月別）及びその他機関との情報収集・提供件数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域包括支援センターとの連絡調整件数	3	5	5	8	6	2	6	6	1	2	3	3	50
その他機関との情報収集・提供件数	2	1	11	1	16	18	13	19	1	5	0	10	97
合計	5	6	16	9	22	20	19	25	2	7	3	13	147

2021年度認知症疾患医療センター会議関連

開催日		参加人数
2021年9月2日	2021年度 第1回 認知症疾患医療連携協議会(ZOOM視聴あわせたハイブリット講演)	123名

9. 難病相談について

①相談件数

〔入院〕実件数 179件、総件数 1,102件      〔外来〕実件数 39件、総件数 109件

②相談を受けた患者さんの疾患

筋萎縮性側索硬化症、進行性核上性麻痺、パーキンソン病、重症筋無力症、多発性硬化症／視神経脊髄炎、慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)、もやもや病、天疱瘡、脳表ヘモジデリン沈着症、ウエスト症候群、類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）、一次性ネフローゼ症候群、結節性多発動脈炎、顕微鏡的多発血管炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、悪性関節リウマチ、原発性抗リン脂質抗体症候群、全身性エリテマトーデス、皮膚筋炎／多発性筋炎、全身性強皮症、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、成人スチル病、特発性拡張型心筋症、再生不良性貧血、自己免疫性溶血性貧血、発作性夜間ヘモグロビン尿症、特発性血小板減少性紫斑病、血栓性血小板減少性紫斑病、原発性免疫不全症候群、IgA腎症、多発性嚢胞腎、後縦靱帯骨化症、脳皮質基底核変性症、サルコイドーシス、特発性間質性肺炎、網膜色素変性症、原発性胆汁性胆管炎、クローン病、潰瘍性大腸炎

③難病に関する講演・研修会の開催事業

演題等	対象者	参加者数	内容
喀痰吸引等研修(第3号)	香取・海匠地域の患者を担当するヘルパー等	6名	香取・海匠地域の患者を担当するヘルパー等を対象とし、第13回研修を12/7、8に喀痰吸引等研修(第3号)を行った。

10. がん相談について

①相談件数

〔入院〕実件数 629件、総件数 2,955件      〔外来〕実件数 275件、総件数 540件

②相談を受けた患者の疾患

S状結腸がん、悪性黒色腫、悪性リンパ腫、胃がん、胃食道噴門部がん、陰茎がん、咽頭がん、横行結腸がん、外陰部がん、下行結腸がん、肝がん、肝細胞がん、肝内胆管がん、肝門部胆管がん、急性骨髄性白血病、原発不明がん、口蓋部悪性腫瘍、甲状腺がん、甲状腺未分化がん、喉頭がん、骨髄異形成症候群、骨軟部腫瘍、耳下腺がん、子宮がん、子宮頸がん、子宮体がん、歯肉がん、上顎洞がん、上行結腸がん、食道胃接合部がん、食道が

ん、腎がん、腎盂がん、神経膠腫、腎細胞がん、膵がん、精巣がん、膵頭部がん、声門がん、舌がん、前立腺がん、大腸がん、多形腺腫、多発性骨髄腫、胆管がん、胆嚢がん、直腸がん、乳がん、尿管がん、脳腫瘍、肺がん、肺腺がん、膀胱がん、慢性骨髄性白血病、盲腸がん、有棘細胞がん、頬粘膜がん、卵管がん、卵巣がん、パジェット病、腹膜がん、中枢神経原発びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫

③がん患者サロン

例年月1回、第3月曜日(14:00~16:00)に医療連携福祉相談室にて開催していますが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により開催が中止となりました。

千葉県がんセンターで【ピア・サポーターズサロンちば@リモート】を月2回開催しており、希望者にはそちらの案内をしています。

11. 家族問題調整 (FASTケース)について

新規相談件数

	身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待	DV	特定妊婦	高齢者虐待	障害者虐待	合計
2017年	22	76	11	17	5	65	4	2	202
2018年	39	73	17	14	10	56	15	3	227
2019年	40	74	14	20	7	56	18	1	230
2020年	28	183	16	23	11	66	18	3	348
2021年	23	128	40	15	14	50	9	4	283

対応実件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実件数	45	58	47	41	75	70	65	57	41	43	47	38	627

対応延べ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	419	349	297	277	395	380	404	387	288	325	332	347	4,200
面接	66	78	45	28	64	48	61	69	49	26	68	58	660
合計	485	427	342	305	459	428	465	456	337	351	400	405	4,860

虐待種別

身体的虐待	23
ネグレクト	128
心理的虐待	40
性的虐待	15
DV	14
特定妊婦	50
高齢者虐待	9
障害者虐待	4
合計	283
(児童虐待のみ206)	

被虐待児の性別

男	92
女	114
合計	206

被虐待児の発達障害の有無

有り	48
無し	158
合計	206

発見時の被虐待児の年齢

新生児 (出生後28日未満)	47
乳児 (1歳未満)	28
幼児 (1歳から6歳)	55
小学生 (7歳から12歳)	41
中学生 (13歳から15歳)	22
高校生 (16歳から18歳)	13
合計	206

児童虐待ケースの対応内容

児童相談所 通告	5
児童相談所 連携	56
市町村 通告	23
市町村 連絡	122
合計	206

児童相談所通告ケースの種別

身体的虐待	4
ネグレクト	1
心理的虐待	0
性的虐待	0
特定妊婦	1
合計	6

児童虐待ケースの保護者の問題

経済的問題	65
精神疾患	54
DV	33
知的障害	6

勉強会開催

開催日	テーマ	参加人数
2022年1月18日	FAST院内勉強会	55名
2022年2月25日	虐待における医療機関と司法との連携 (web開催)	85名



## 12. 退院調整業務内訳

①退院者数 2,183名

②年齢別

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代～	合計
在宅	3	1	6	17	36	74	128	112	31	408
施設	1	0	1	2	3	11	42	103	37	200
転院	5	3	8	32	77	175	369	481	204	1,354
死亡	0	0	1	1	5	17	59	97	41	221
合計	9	4	16	52	121	277	598	793	313	2,183

※退院後の療養先について

自宅への退院は「在宅」、介護老人保健施設や介護老人福祉施設などへの入所は「施設」、他の医療機関への転院は「転院」、退院調整中に死亡した場合は「死亡」としている

③依頼元診療科

診療科	件数
内科	1,210
整形外科	323
脳神経外科	297
透析科	153
泌尿器科	56
外科	57
形成外科	24
救急救命科	14

診療科	件数
心臓外科	9
婦人科	4
皮膚科	19
耳鼻咽喉科	10
小児科	4
眼科	1
歯口科	2
総計	2,183

④調整先

(1) 医療機関 1,354件

病院	住所	件数
イムス佐原リハビリテーション病院	香取市	280
たむら記念病院	銚子市	89
九十九里ホーム病院	匝瑳市	87
成田リハビリテーション病院	成田市	72
匝瑳市民病院	匝瑳市	69
東庄病院	香取郡東庄町	65
東陽病院	山武郡横芝光町	46
銚子市立病院	銚子市	39
兒玉病院	銚子市	38
多古中央病院	香取郡多古町	38
長谷川病院	八街市	37
島田総合病院	銚子市	34
栗源病院	香取市	34
渡辺病院	茨城県神栖市	32
田辺病院	旭市	31
本多病院	香取市	27
鹿島病院	茨城県鹿嶋市	22
内田病院	銚子市	20
さんむ医療センター	山武市	20
宮本病院	茨城県稲敷市	19
県立佐原病院	香取市	17
神栖済生会病院	茨城県神栖市	17
大栄病院	成田市	15
香取おみがわ医療センター	香取市	14
白十字総合病院	茨城県神栖市	14
浅井病院	東金市	12
九十九里病院	山武郡九十九里町	11
京友会病院	旭市	10
季美の森リハビリテーション病院	大網白里市	9
千葉県リハビリテーションセンター	千葉市	8
海上療養所	旭市	6
新八街総合病院	八街市	6
千葉大学医学部附属病院	千葉市	6
小山記念病院	茨城県鹿嶋市	6
藤田病院	匝瑳市	5
成田富里徳洲会病院	富里市	4
飯倉医院	旭市	3
守医院	匝瑳市	3
高根病院	山武郡芝山町	3
千葉みなとリハビリテーション病院	千葉市	3
三橋病院	千葉市	3
千葉西総合病院	松戸市	3
成田赤十字病院	成田市	2
成田病院	成田市	2
国際医療福祉大学成田病院	成田市	2
大網病院	大網白里市	2
千葉しずい病院	印旛郡酒々井町	2
国立がん研究センター東病院	柏市	2
千葉県こども病院	千葉市	2
千葉中央メディカルセンター	千葉市	2
松戸市立総合医療センター	松戸市	2
順天堂大学医学部附属浦安病院	浦安市	2
前田病院	茨城県鹿嶋市	2
帝京大学医学部附属病院	東京都板橋区	2
聖マリア記念病院	成田市	1
日本医科大学千葉北総病院	印西市	1
公立長生病院	茂原市	1
四街道徳洲会病院	四街道市	1
JCHO千葉病院	千葉市	1
井上記念病院	千葉市	1
いなげ西病院	千葉市	1
稲毛病院	千葉市	1

千葉メディカルセンター	千葉市	1
千葉県がんセンター	千葉市	1
千葉東病院	千葉市	1
富家千葉病院	千葉市	1
令和リハビリテーション病院	千葉市	1
勝田台病院	八千代市	1
新八千代病院	八千代市	1
島田台総合病院	八千代市	1
八千代リハビリテーション病院	八千代市	1
高根台病院	船橋市	1
船橋市立リハビリテーション病院	船橋市	1
五井病院	市原市	1
帝京大学ちば総合医療センター	市原市	1
タムス浦安病院	浦安市	1
新東京病院	松戸市	1
松戸牧の原病院	松戸市	1
我孫子聖仁会病院	我孫子市	1
キッコーマン総合病院	野田市	1
泉リハビリテーション病院	流山市	1
清仁会病院	茨城県神栖市	1
茨城県立医療大学附属病院	茨城県稲敷郡	1
小美玉市医療センター	茨城県小美玉市	1
茨城リハビリテーション病院	茨城県守谷市	1
筑波大学附属病院	茨城県つくば市	1
筑波病院	茨城県つくば市	1
イムス板橋リハビリテーション病院	東京都板橋区	1
日本大学医学部付属板橋病院	東京都板橋区	1
おうちにかえろう。病院	東京都板橋区	1
東京医科大学病院	東京都新宿区	1
東京女子医科大学病院	東京都新宿区	1
初台リハビリテーション病院	東京都渋谷区	1
東京警察病院	東京都中野区	1
東京大学医学部附属病院	東京都文京区	1
築地神経科クリニック	東京都中央区	1
下北沢病院	東京都世田谷区	1
慈恵会医科大学付属第三病院	東京都狛江市	1
東京病院	東京都清瀬市	1
AOI国際病院	神奈川県川崎市	1
埼玉みさと総合リハビリテーション病院	埼玉県三郷市	1
所沢明生病院	埼玉県所沢市	1
霞ヶ関南病院	埼玉県川越市	1
上尾中央総合病院	埼玉県上尾市	1
山梨県立中央病院	山梨県甲府市	1
すずかけヘルスケアホスピタル	静岡県磐田市	1
南昌病院	岩手県紫波郡	1
転院先総計		1,354

(2) 施設 200件

施設	住所	件数
介護老人保健施設シルバーケアセンター	旭市	61
恵天堂特別養護老人ホーム	旭市	11
特別養護老人ホーム花園	匝瑳市	7
介護老人保健施設とよさと	銚子市	7
特別養護老人ホーム太陽の家	匝瑳市	5
障害者支援施設しおさいホーム	匝瑳市	5
介護老人保健施設おおくすの郷	香取市	5
介護老人保健施設シオン	茨城県神栖市	5

介護老人保健施設ミス・ヘンテ記念ケアセンター	匝瑳市	4
グループホームめぐみの丘ラポール	旭市	3
在宅型有料老人ホームグッドヴィレッジ	山武市	3
グループホームけあビジョンホーム旭	旭市	2
特別養護老人ホーム東風荘	旭市	2
特別養護老人ホーム東風荘松里館	旭市	2
特別養護老人ホーム白寿園	旭市	2
グループホーム希望の里	旭市	2
ケアハウス希望の里	匝瑳市	2
養護老人ホーム瑞穂園	匝瑳市	2
小規模多機能ホーム銀河	銚子市	2
特別養護老人ホームさざんか園	銚子市	2
盲養護老人ホーム猿田の丘なでしこ	銚子市	2
介護付有料老人ホームみつばレジデンス	銚子市	2
介護老人保健施設夢プラスワン	銚子市	2
有料老人ホームエクセルシオール佐原	香取市	2
グループホームスマイル（香取市）	香取市	2
特別養護老人ホーム高齢者福祉施設三愛	山武郡横芝光町	2
特別養護老人ホーム成島苑（山武市）	山武市	2
特別養護老人ホームマリソピア神栖	茨城県神栖市	2
グループホームふくろう	銚子市	1
医療型障害児入所施設聖母療育園	旭市	1
介護老人保健施設すこやかリハビリケアセンター	旭市	1
障害者支援施設 聖マリア園	旭市	1
障害者支援施設聖家族園	旭市	1
特別養護老人ホームやすらぎ園	旭市	1
特別養護老人ホームやすらぎ園きらめき	旭市	1
特別養護老人ホームやすらぎ園こもれび	旭市	1
特別養護老人ホーム恵天堂	旭市	1
グループホーム第2希望の里	匝瑳市	1
介護老人保健施設そうさぬくもりの郷	匝瑳市	1
特別養護老人ホームシオン	匝瑳市	1
特別養護老人ホーム松丘園	匝瑳市	1
グループホームやわら	銚子市	1
グループホーム銚子Newハウス	銚子市	1
ケアハウスかすが苑	銚子市	1
特別養護老人ホームシオン銚子	銚子市	1
特別養護老人ホーム松籟の丘	銚子市	1
グループホーム杜の家	香取市	1
介護付有料老人ホームエクセルシオール佐原	香取市	1
サービス付き高齢者向け住宅たすけあい	香取市	1
特別養護老人ホームかとの郷福楽園	香取市	1
特別養護老人ホーム九十九里ホーム山田	香取市	1
特別養護老人ホーム杜の家	香取市	1
障害者グループホームケアホーム花立	香取郡東庄町	1
特別養護老人ホーム藹藹	香取郡東庄町	1
老人保健施設深深	香取郡東庄町	1
多古特別養護老人ホーム	香取郡多古町	1
特別養護老人ホーム 多古特別養護老人ホーム	香取郡多古町	1
グループホーム光	山武郡横芝光町	1
特別養護老人ホーム吉祥苑	山武郡横芝光町	1
特別養護老人ホーム第二松丘園	山武郡横芝光町	1
有料老人ホーム蒼空	山武郡横芝光町	1
養護老人ホーム光楽園	山武郡横芝光町	1
養護老人ホーム坂田苑	山武郡横芝光町	1
特別養護老人ホーム芝山苑	山武郡芝山町	1
特別養護老人ホーム桔梗ヶ丘シルバーホーム	山武市	1

介護付有料老人ホームエクセルシオール山武	山武市	1
サービス付き高齢者向け住宅おおあみの里	大網白里市	1
介護付有料老人ホーム夢眠ちば	佐倉市	1
介護老人保健施設葵の園・佐倉	佐倉市	1
シェアハウスかえで	千葉市	1
障害者支援施設袖ヶ浦福祉センター更生園	袖ヶ浦市	1
サービス付き高齢者住宅和楽久流山	流山市	1
サービス付高齢者住宅母里	茨城県神栖市	1
特別養護老人ホームはまなす	茨城県神栖市	1
特別養護老人ホーム白寿荘	茨城県神栖市	1
有料老人ホームアンダンテ神栖	茨城県神栖市	1
潮騒ジョブトレーニングセンター	茨城県鹿嶋市	1
老人保健施設ひとりざわ	神奈川県横浜市	1
施設入所総計		200

(3) 自宅退院 408件

(4) 調整中に死亡退院 221件

## 連携係

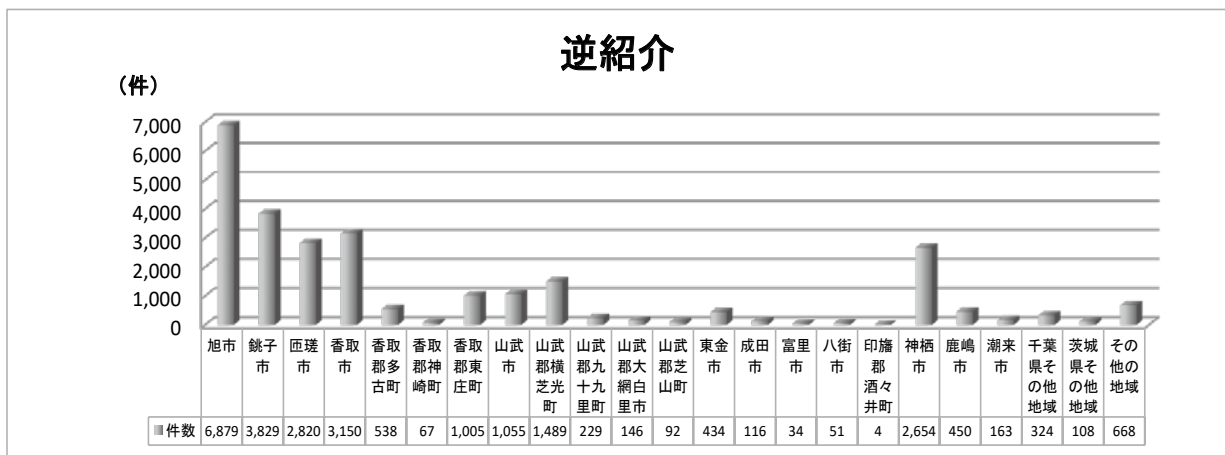
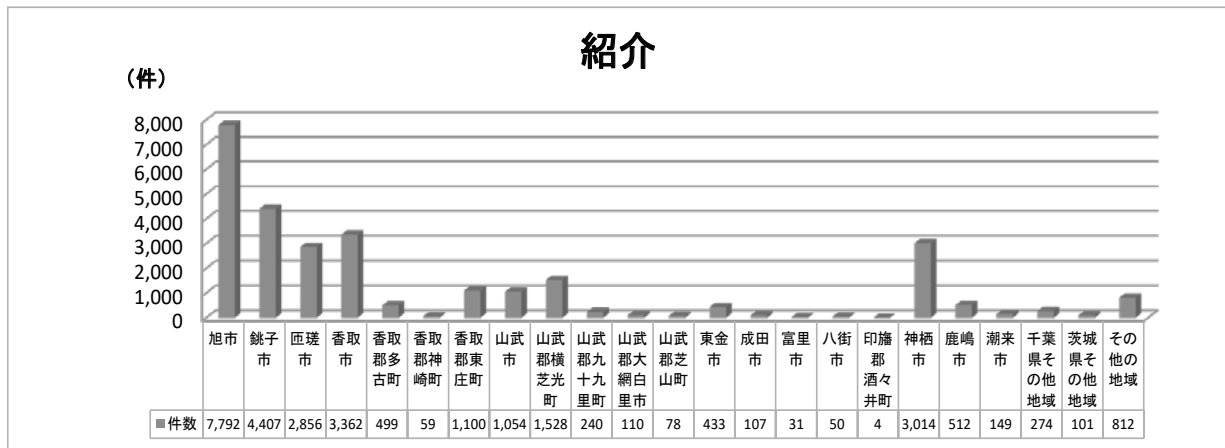
当年度も紹介・逆紹介を通じた二人主治医制の推進、及び地域完結型医療の構築に向け業務を行なった。引き続き新型コロナウイルスの影響のため、訪問業務の制約を受けざるを得なかったが、状況も考慮しつつ実施に努めた。

年度計画において、医療機関等との交流会として、当地域の医師を主な対象とした地域医療者（医師）懇談会を年2回実施することを目標としているが、新型コロナウイルスが収束しないため、当年度も開催を見送らざるを得なかった。

なお当年度は、第11回地域医療連携懇談会（旭市高齢者福祉課と共催）を、「新型コロナウイルス感染拡大時の在宅支援について」をテーマに、定員30名に設定し、旭市内の訪問介護事業所と通所介護事業所のスタッフを対象に、2021年7月19日（月）（参加27名）及び7月29日（木）（参加28名）に開催した。

以上

### 2021年度 紹介・逆紹介患者数 居住地別件数



## 2021年度 紹介・逆紹介患者数 居住地別件数と比率

	都道府県	市町村	紹介 件数	全体に占 める比率	逆紹介 件数	全体に占 める比率		
診 療 圏	一 次 保 健 医 療 圏	千葉県 旭市	7,792	27.3%	6,879	26.2%		
		千葉県 銚子市	4,407	15.4%	3,829	14.6%		
		千葉県 匝瑳市	2,856	10.0%	2,820	10.7%		
		千葉県 香取市	3,362	11.8%	3,150	12.0%		
		千葉県 香取郡多古町	499	1.7%	538	2.0%		
		千葉県 香取郡神崎町	59	0.2%	67	0.3%		
		千葉県 香取郡東庄町	1,100	3.8%	1,005	3.8%		
	香取海匠二次保健医療圏 小計			20,075	70.2%	18,288	69.6%	
	山 武 地 区	千葉県 山武市	1,054	3.7%	1,055	4.0%		
		千葉県 山武郡横芝光町	1,528	5.3%	1,489	5.7%		
		千葉県 山武郡九十九里町	240	0.8%	229	0.9%		
		千葉県 山武郡大網白里市	110	0.4%	146	0.6%		
		千葉県 山武郡芝山町	78	0.3%	92	0.3%		
		千葉県 東金市	433	1.5%	434	1.6%		
		山武地区 小計			3,443	12.1%	3,445	13.1%
		千葉県 成田市	107	0.4%	116	0.4%		
		千葉県 富里市	31	0.1%	34	0.1%		
		千葉県 八街市	50	0.2%	51	0.2%		
	千葉県 印旛郡酒々井町	4	0.0%	4	0.0%			
	茨城県 神栖市	3,014	10.5%	2,654	10.1%			
	茨城県 鹿嶋市	512	1.8%	450	1.7%			
	茨城県 潮来市	149	0.5%	163	0.6%			
	千葉県 その他 地域			274	1.0%	324	1.2%	
	茨城県 その他 地域			101	0.4%	108	0.4%	
	その他の地域			812	2.8%	668	2.5%	
	合 計			28,572	100%	26,305	100%	

2021年度 登録医・カルナコネク 加入医療機関数 市町村別一覧表

市町村	医科		歯科		合計	
	登録医	カルナ	登録医	カルナ	登録医	カルナ
旭市	26	23	26	23	52	46
匝瑳市	18	18	8	7	26	25
銚子市	25	20	26	19	51	39
香取市	33	28	9	8	42	36
東庄町	2	2	1	1	3	3
多古町	2	2	0	0	2	2
神崎町	0	0	1	1	1	1
山武市	6	3	1	1	7	4
横芝光町	5	5	0	0	5	5
九十九里町	1	1	0	0	1	1
成田市	1	1	0	0	1	1
東金市	1	1	0	0	1	1
大網白里市	1	1	0	0	1	1
四街道市	1	0	0	0	1	0
神栖市	16	15	6	6	22	21
鹿嶋市	4	2	2	2	6	4
銚田市	1	1	0	0	1	1
合計	143	123	80	68	223	191

(2022年3月31日現在)

2021年度 訪問件数一覧表

訪問年月	件数
2021年4月	37
5月	20
6月	24
7月	7
8月	4
9月	8
10月	9
11月	11
12月	38
2022年1月	11
2月	10
3月	12
合計	191

(単位:件)

2021年度 共同利用実績

検査項目	件数
単純CT	878
造影CT	72
CT-CAG	30
歯科CT	11
単純MRI	1,353
造影MRI	22
一般撮影	11
マンモグラフィ	1
核医学	53
骨密度	10
腹部超音波	247
心臓超音波	163
甲状腺超音波	55
頸動脈超音波	14
ABI・PWV	1
ホルター心電図	2
合計	2,923

## 紹介患者係

2017年3月より「地域医療支援病院」となり二人主治医制のさらなる推進のため、かかりつけ医の紹介相談、大学病院への受診案内や予約手続き、セカンドオピニオンの相談等、他医療機関への紹介に関しての窓口として業務を行った。

また2019年度より、満床等により入院出来ない患者さんの他医療機関への調整業務も担当している。他医療機関のご協力により、調整件数も大きく増加した。

その他、共同利用受付窓口や看護師対応による総合相談窓口としての役割や紹介状の確認、発送業務も行っており、発送件数は28,086件（前年度比+7.8%）と年々増加している。

2021年度紹介患者センター来室件数

（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
124	116	150	159	161	140	175	234	194	189	151	206	1,999

うち、2021年度かかりつけ医等相談件数

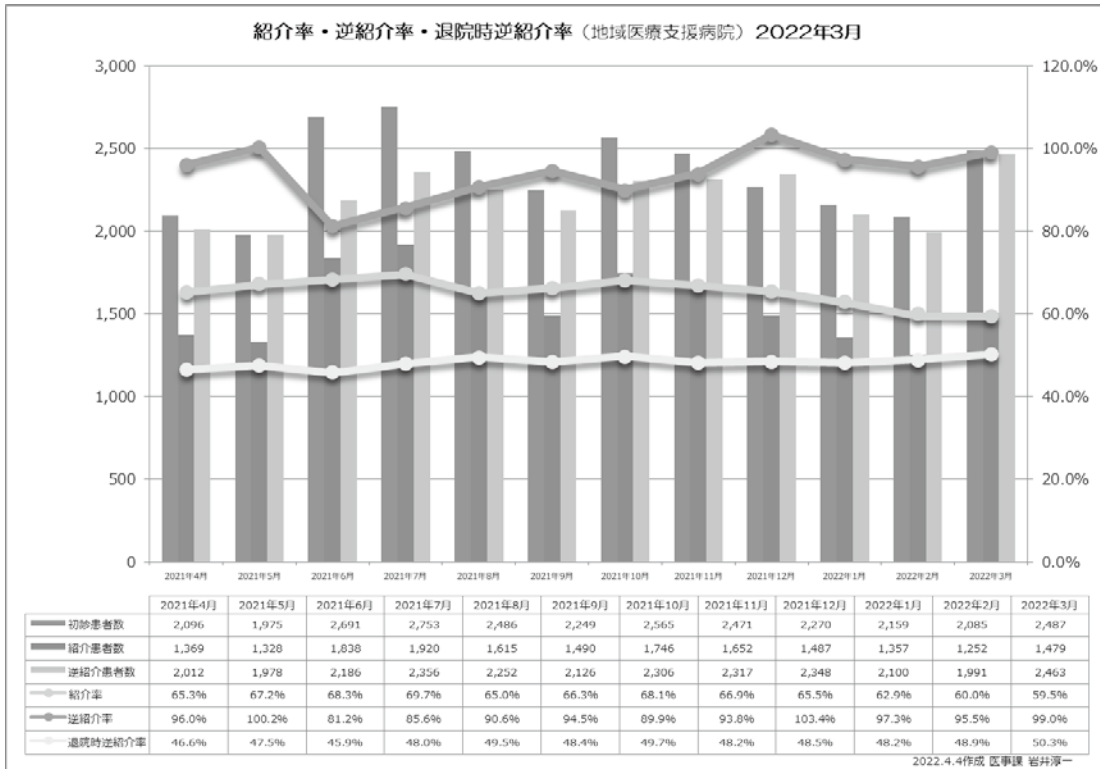
（単位：件）

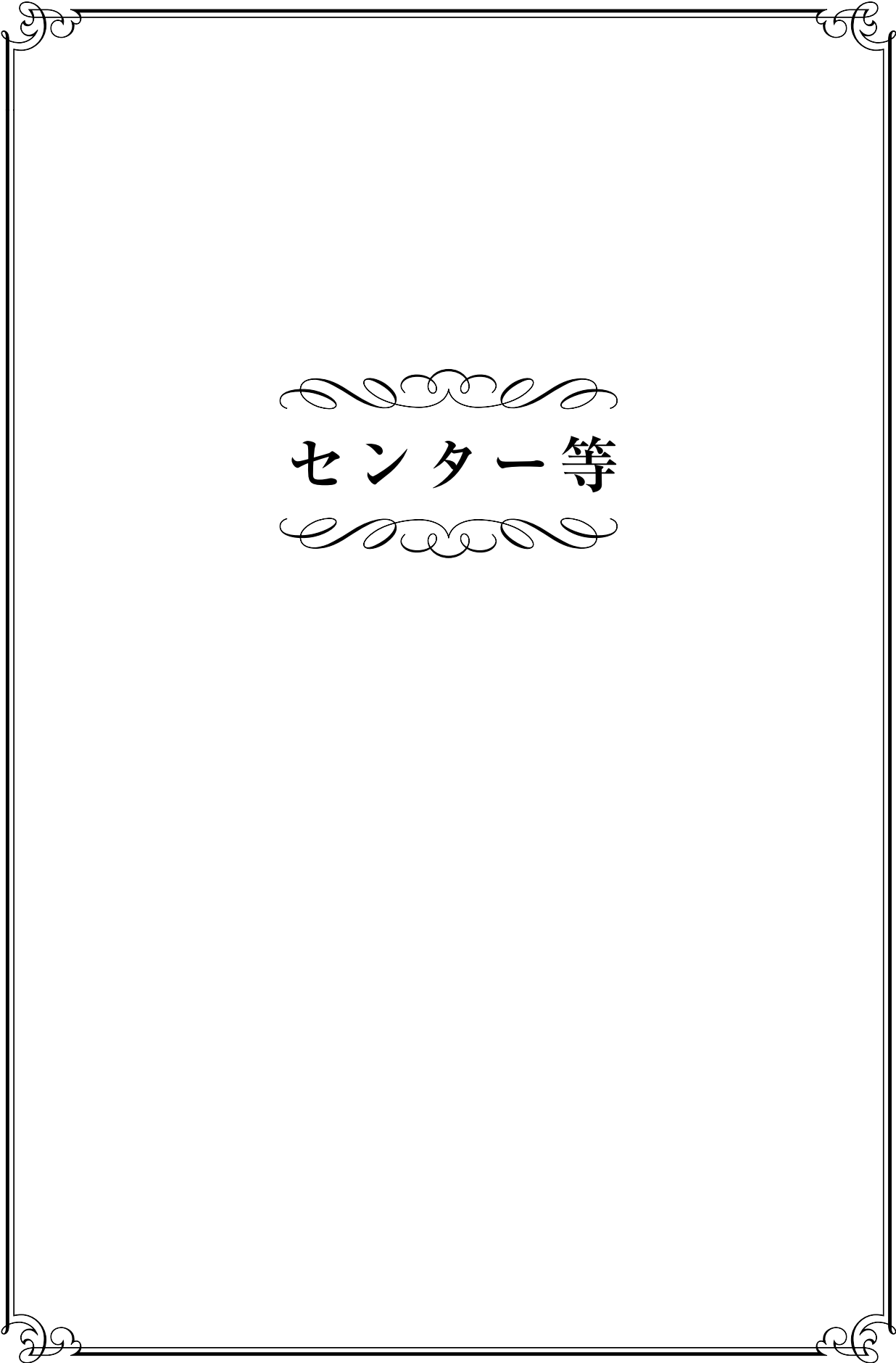
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
56	54	59	65	67	76	93	125	104	96	80	110	985

2021年度紹介状発送件数

（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,347	2,102	2,369	2,231	2,371	2,159	2,721	2,469	2,487	2,315	2,057	2,458	28,086





センター等

# ● 予防医学研究センター (2021年度)

## トピックス

### 1. 利用者の推移

2021年度も引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発出される中、人間ドックや単独脳ドック等を各部署の協力を得てすべて休止することなく実施することができた。実施にあたっては、問診票によるリスク評価、体温測定、体調観察等を行い、リスクが高いと思われる際には、丁寧な説明を行い受診の延期をお願いし、後日受診できるよう調整を行うことで了解していただいた。

受診者数は新型コロナウイルス出現前の2016-2019年度との比較では、ドック全体では（2016-19年度平均3,258名、2021年度2,964名）91.6%と回復傾向（2020年度85.4%）にあった。しかし人間ドック・コース別比較では、1日ドック（2016-19年度平均2,026名、2021年度2,103名）3.8%増、2日ドック（2016-19年度平均1,232名、2021年度861名）30.1%減であった。1日ドックの利用者はコロナ感染拡大の中でも、新型コロナウイルス出現前の状況までに回復していたが、2日ドック受診者は新型コロナウイルス出現前の約70%までしか回復していなかった。

2日ドック利用者がコロナ禍前の利用率に回復しない理由として、院内での滞在時間、宿泊ホテルでの感染リスクを避けるため1日ドックにシフトされたことや、宿泊用個室や空港を一望できるレストランを兼ね備えた国際医療福祉大学成田病院予防医学センター開設も影響をしていると考えられる。

そのため1日ドック希望者が予約枠を超える状況となり、2日ドック枠に振替対応した結果、1日ドック受診者数の増加となった。

当院2日ドックには、脳ドック・肺ドックやPET検診などオプション検査も充実しており、当院の感染防止対策の取組みを理解してもらい、新型コロナウイルス感染の影響による受診抑制によって、病気の早期発見が遅れないようにする必要がある。

### 2. 新規オプション検査について

2021年7月より、2日ドックオプション検査として動脈硬化症の早期発見を目的に、血管機能検査として血圧脈波検査を導入し、2021年度では699名の受診者中、340名（約50%）が利用された。

動脈硬化性疾患は死因の上位を占め、発症リスクとして、従来、血清低比重リポタンパク（LDL）の増加、LDL-Cの上昇が重要視されてきたが、さらにLDLの亜分画に関する研究により、LDLの中でも粒子が小さく、比重が大きいsmall dense LDL(sdLDL)が動脈硬化の進展に大きく関与すること、メタボリックシンドロームや2型糖尿病で上昇することが明らかになり、次年度に向けてsdLDL-Cをオプション検査として導入を検討している。

### 3. 今後の課題

健診結果について、診察医師により精検や治療を指示された介入レベルの高い受診者の中には、早期の受診を促す連絡をしても、多忙を理由に医療機関を受診されず、再びドックを受診した結果、病状がさらに進行していたケースが散見されている。このような不幸な状況を回避する目的で、センター長を中心に2022年度スタートを目標に、内科専門外来として相談と紹介を専門とした診療を行う「ドックフォロー外来」開設に向けた検討を開始している。



令和3年度(2021)受診者数(月別)

コース種別	性別	月												合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1日ドック	男性	100	76	108	104	112	105	117	104	91	98	97	115	1,227
	女性	65	75	75	80	73	71	78	66	74	70	65	84	876
	小計	165	151	183	184	185	176	195	170	165	168	162	199	2,103
2日ドック	男性	28	27	63	52	61	57	49	50	65	52	31	26	561
	女性	15	11	18	31	34	25	43	34	38	23	19	9	300
	小計	43	38	81	83	95	82	92	84	103	75	50	35	861
合計	男性	128	103	171	156	173	162	166	154	156	150	128	141	1,788
	女性	80	86	93	111	107	96	121	100	112	93	84	93	1,176
	合計	208	189	264	267	280	258	287	254	268	243	212	234	2,964

年代別受診者数

年代	1日ドック		2日ドック		計
	男性	女性	男性	女性	
40歳未満	47	32	6	8	93
40～49歳	139	102	48	18	307
50～59歳	256	207	93	55	611
60～69歳	434	323	193	120	1,070
70～79歳	326	191	178	87	782
80歳以上	25	21	43	12	101
小計	1,227	876	561	300	2,964
総計	2,103		861		2,964

脳ドックコース別受診者数

コース	受診者数
オプションコース	455
単独脳ドックコース	277
計	732

定期健診受診者数

	男性	女性	計
受診者	62	80	142

オプション検査件数

検査項目	検査件数
HCV抗体	256
HIV抗体	110
子宮頸がん検診	147
子宮体がん検診	142
脳ドック	455
肺ドック	170
乳がん検診	191
腫瘍マーカー (PSA etc)	1,684
甲状腺機能検査	375
骨密度検査	175
麻酔 (内視鏡)	140
血液型	137
リウマチ因子	38
CRP	47
歯科検診	23
PET検診	184
内臓脂肪面積測定	416
ヘリコバクター・ピロリIgG抗体	471
血圧脈波検査	341
合計	5,502

血圧脈波検査は7月より開始

人間ドックで発見された癌症例

病名	症例数	男性	女性
胃癌	4	2	2
食道癌	2	1	1
十二指腸癌	1	1	0
肺癌	1	0	1
大腸がん	3	1	2
前立腺癌	10	10	0
子宮頸がん	1	0	1
胃 MALT リンパ腫	2	1	1
合計	24	16	8

2022.6.14 現在

契約団体数

自治体 (国保・高齢者医療)	25
共済組合	5
健保連集合契約・健保直接契約	23
企業・事業所	15
健診代行機関	6

\* 16 事業所

令和3年度(2021)人間ドック成績一覧

A；異常なし B；所見あるも心配なし C；軽度異常あり生活習慣改善を要す  
D1；要医療（E；現在治療中を含む） D2；要精密検査

ドック全受診者成績

受診者数	40歳未満				40歳～49歳				50歳～59歳				60歳～69歳			
	93				307				611				1,070			
異常なし (A+B)	12				23				17				9			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	80	6	3	4	269	17	12	9	521	45	21	24	979	61	11	19
呼吸器疾患	86	0	1	5	290	0	3	14	554	2	9	46	939	1	15	114
高血圧	84	7	2	0	215	46	43	3	364	84	158	5	457	152	456	5
高コレステロール	89	2	0	2	276	23	0	8	544	53	0	14	980	79	0	11
高中性脂肪	92	1	0	0	297	9	0	1	596	12	0	3	1,062	8	0	0
高尿酸	85	8	0	0	281	18	0	8	542	47	0	22	967	65	0	38
心電図異常	80	7	0	6	271	18	2	16	508	60	4	38	876	107	11	73
食道疾患	82	9	0	0	258	40	2	2	510	86	4	3	858	187	7	3
胃疾患	64	23	3	1	217	86	0	1	349	248	3	3	379	668	5	5
十二指腸疾患	89	1	0	1	294	9	0	0	573	25	0	2	993	55	3	1
胆石・胆嚢ポリープ	66	24	0	0	192	86	0	3	358	205	0	8	609	361	2	19
肝機能異常(脂肪肝含)	61	29	0	2	157	132	0	15	271	302	0	29	531	490	0	29
糖尿病	67	25	0	1	172	104	17	14	285	229	68	29	339	456	196	79
血液疾患	86	3	2	2	264	20	8	15	559	30	10	12	1,019	38	5	8
便潜血	79	0	0	14	283	0	4	19	565	0	6	37	976	0	6	83
前立腺疾患	22	0	0	0	65	0	0	2	261	0	0	4	471	0	0	24
婦人科	21	3	6	3	54	15	11	16	163	40	14	10	312	54	8	14
乳房疾患	8	0	0	0	16	0	0	2	52	1	0	4	112	5	0	5
眼底・視力検査	83	0	0	9	273	1	0	27	503	9	13	84	780	28	28	221
その他の疾患	83	0	0	9	273	1	0	27	503	9	13	84	894	48	17	107
合計	1,407	148	17	59	4,417	625	102	202	8,581	1,487	323	461	14,533	2,863	770	858

受診者数	70歳～79歳				80歳以上				総計			
	782				101				2,964			
異常なし (A+B)	1				0				62			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	743	28	5	6	95	3	2	1	2,687	160	54	63
呼吸器疾患	620	0	27	133	71	0	5	25	2,560	3	60	337
高血圧	264	127	388	3	27	15	59	0	1,411	431	1,106	16
高コレステロール	725	50	0	7	99	1	0	1	2,713	208	0	43
高中性脂肪	771	10	0	1	101	0	0	0	2,919	40	0	5
高尿酸	715	45	0	22	92	6	0	3	2,682	189	0	93
心電図異常	576	96	17	93	60	17	4	20	2,371	305	38	246
食道疾患	624	132	10	1	86	13	0	0	2,418	467	23	9
胃疾患	180	581	6	5	12	87	0	0	1,201	1,693	17	15
十二指腸疾患	726	34	1	3	94	2	0	1	2,769	126	4	8
胆石・胆嚢ポリープ	433	278	0	8	62	24	0	3	1,720	978	2	41
肝機能異常(脂肪肝含)	438	312	0	19	73	22	0	4	1,531	1,287	0	98
糖尿病	181	368	164	69	18	52	26	5	1,062	1,234	471	197
血液疾患	722	49	4	7	82	14	1	4	2,732	154	30	48
便潜血	699	0	9	68	84	0	2	14	2,686	0	27	235
前立腺疾患	322	0	0	34	41	0	0	8	1,182	0	0	72
婦人科	207	24	4	7	23	3	0	0	780	139	43	50
乳房疾患	84	0	0	3	11	0	0	1	283	6	0	15
眼底・視力検査	475	29	22	244	40	6	8	45	2,154	73	71	630
その他の疾患	638	31	13	94	80	1	4	14	2,471	90	47	335
合計	10,143	2,194	670	827	1,251	266	111	149	40,332	7,583	1,993	2,556

ドック男性受診者成績

	40歳未満				40歳～49歳				50歳～59歳				60歳～69歳			
受診者数	53				187				349				627			
異常なし (A+B)	5				7				8				5			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	46	3	2	2	159	13	10	5	289	29	14	17	570	38	6	13
呼吸器疾患	50	0	1	2	176	0	1	10	313	1	5	30	522	1	12	91
高血圧	46	5	2	0	114	33	37	3	171	58	116	4	210	96	317	4
高コレステロール	49	2	0	2	164	16	0	7	325	21	0	3	596	29	0	2
高中性脂肪	52	1	0	0	179	7	0	1	336	12	0	1	619	8	0	0
高尿酸	48	5	0	0	169	11	0	7	329	17	0	3	602	20	0	5
心電図異常	43	6	0	4	160	15	0	12	274	45	2	27	482	78	9	55
食道疾患	47	6	0	0	152	28	2	2	280	61	3	3	484	128	6	3
胃疾患	40	11	2	0	130	55	0	1	201	141	3	2	209	408	2	2
十二指腸疾患	52	1	0	0	177	8	0	0	327	15	0	2	576	38	2	1
胆石・胆嚢ポリープ	32	18	0	0	99	64	0	3	178	135	0	5	315	241	1	9
肝機能異常(脂肪肝含)	31	20	0	1	75	103	0	7	126	203	0	15	283	317	0	16
糖尿病	31	22	0	0	83	77	14	13	131	148	49	21	160	268	146	53
血液疾患	53	0	0	0	178	4	1	4	325	17	1	6	592	25	4	6
便潜血	47	0	0	6	170	0	2	14	321	0	4	23	567	0	4	51
前立腺疾患	22	0	0	0	65	0	0	2	261	0	0	4	471	0	0	24
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼底・視力検査	48	0	0	5	161	1	0	23	282	7	9	49	456	18	17	127
その他の疾患	48	0	0	5	161	1	0	23	282	7	9	49	570	38	6	13
合計	785	100	7	27	2,572	436	67	137	4,751	917	215	264	8,284	1,751	532	475

ドック男性受診者成績

	70歳～79歳				80歳以上				総計			
受診者数	504				68				1,788			
異常なし (A+B)	0				0				25			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	479	17	2	6	66	1	0	1	1,609	101	34	44
呼吸器疾患	367	0	20	116	45	0	3	20	1,473	2	42	269
高血圧	160	75	266	3	16	12	40	0	717	279	778	14
高コレステロール	481	20	0	3	67	1	0	0	1,682	89	0	17
高中性脂肪	495	9	0	0	68	0	0	0	1,749	37	0	2
高尿酸	484	18	0	2	65	3	0	0	1,697	74	0	17
心電図異常	352	67	16	69	35	15	3	15	1,346	226	30	182
食道疾患	394	96	6	1	56	12	0	0	1,413	331	17	9
胃疾患	103	389	3	4	7	61	0	0	690	1,065	10	9
十二指腸疾患	465	26	1	3	63	2	0	1	1,660	90	3	7
胆石・胆嚢ポリープ	251	196	0	3	39	17	0	2	914	671	1	22
肝機能異常(脂肪肝含)	258	224	0	14	45	19	0	3	818	886	0	56
糖尿病	101	232	126	45	10	33	22	3	516	780	357	135
血液疾患	456	40	2	6	53	12	0	3	1,657	98	8	25
便潜血	453	0	8	39	54	0	2	11	1,612	0	20	144
前立腺疾患	322	0	0	34	41	0	0	8	1,182	0	0	72
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼底・視力検査	316	15	11	156	26	6	4	32	1,289	47	41	392
その他の疾患	479	17	2	6	66	1	0	1	1,606	64	17	97
合計	6,416	1,441	463	510	822	195	74	100	23,630	4,840	1,358	1,513

ドック女性受診者成績

	40歳未満				40歳～49歳				50歳～59歳				60歳～69歳			
受診者数	40				120				262				443			
異常なし (A+B)	7				16				9				4			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	34	3	1	2	110	4	2	4	232	16	7	7	409	23	5	6
呼吸器疾患	36	0	0	3	114	0	2	4	241	1	4	16	417	0	3	23
高血圧	38	2	0	0	101	13	6	0	193	26	42	1	247	56	139	1
高コレステロール	40	0	0	0	112	7	0	1	219	32	0	11	384	50	0	9
高中性脂肪	40	0	0	0	118	2	0	0	260	0	0	2	443	0	0	0
高尿酸	37	3	0	0	112	7	0	1	213	30	0	19	365	45	0	33
心電図異常	37	1	0	2	111	3	2	4	234	15	2	11	394	29	2	18
食道疾患	35	3	0	0	106	12	0	0	230	25	1	0	374	59	1	0
胃疾患	24	12	1	1	87	31	0	0	148	107	0	1	170	260	3	3
十二指腸疾患	37	0	0	1	117	1	0	0	246	10	0	0	417	17	1	0
胆石・胆嚢ポリープ	34	6	0	0	93	22	0	0	180	70	0	3	294	120	1	10
肝機能異常(脂肪肝含)	30	9	0	1	82	29	0	8	145	99	0	14	248	173	0	13
糖尿病	36	3	0	1	89	27	3	1	154	81	19	8	179	188	50	26
血液疾患	33	3	2	2	86	16	7	11	234	13	9	6	427	13	1	2
便潜血	32	0	0	8	113	0	2	5	244	0	2	14	409	0	2	32
前立腺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	21	3	6	3	54	15	11	16	163	40	14	10	312	54	8	14
乳房疾患	8	0	0	0	16	0	0	2	52	1	0	4	112	5	0	5
眼底・視力検査	35	0	0	4	112	0	0	4	221	2	4	35	324	10	11	94
その他の疾患	35	0	0	4	112	0	0	4	221	2	4	35	324	10	11	94
合計	622	48	10	32	1,845	189	35	65	3,830	570	108	197	6,249	1,112	238	383

ドック女性受診者成績

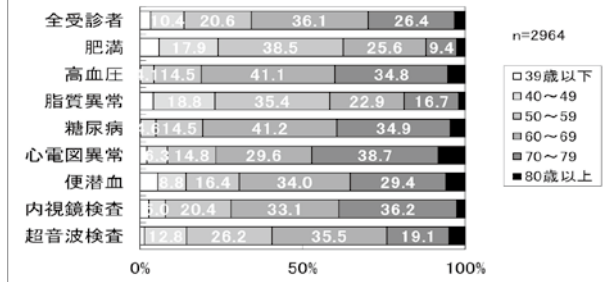
	70歳～79歳				80歳以上				総計			
受診者数	278				33				1,176			
異常なし (A+B)	1				0				37			
新判定 症例	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2	A+B	C	D1(E)	D2
肥満	264	11	3	0	29	2	2	0	1,078	59	20	19
呼吸器疾患	253	0	7	17	26	0	2	5	1,087	1	18	68
高血圧	104	52	122	0	11	3	19	0	694	152	328	2
高コレステロール	244	30	0	4	32	0	0	1	1,031	119	0	26
高中性脂肪	276	1	0	1	33	0	0	0	1,170	3	0	3
高尿酸	231	27	0	20	27	3	0	3	985	115	0	76
心電図異常	224	29	1	24	25	2	1	5	1,025	79	8	64
食道疾患	230	36	4	0	30	1	0	0	1,005	136	6	0
胃疾患	77	192	3	1	5	26	0	0	511	628	7	6
十二指腸疾患	261	8	0	0	31	0	0	0	1,109	36	1	1
胆石・胆嚢ポリープ	182	82	0	5	23	7	0	1	806	307	1	19
肝機能異常(脂肪肝含)	180	88	0	5	28	3	0	1	713	401	0	42
糖尿病	80	136	38	24	8	19	4	2	546	454	114	62
血液疾患	266	9	2	1	29	2	1	1	1,075	56	22	23
便潜血	246	0	1	29	30	0	0	3	1,074	0	7	91
前立腺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	207	24	4	7	23	3	0	0	780	139	43	50
乳房疾患	84	0	0	3	11	0	0	1	283	6	0	15
眼底・視力検査	159	14	11	88	14	0	4	13	865	26	30	238
その他の疾患	159	14	11	88	14	0	4	13	865	26	30	238
合計	3,727	753	207	317	429	71	37	49	16,702	2,743	635	1,043

全受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較

(人)

	39歳以下	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	全体
全受診者	93	307	611	1,070	782	101	2,964
肥満	7	21	45	30	11	3	117
高血圧	2	46	163	461	391	59	1,122
脂質異常	2	9	17	11	8	1	48
糖尿病	1	31	97	275	233	31	668
心電図異常	6	18	42	84	110	24	284
便潜血	14	23	43	89	77	16	262
内視鏡検査	7	13	53	86	94	7	260
超音波検査	2	18	37	50	27	7	141

全受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較

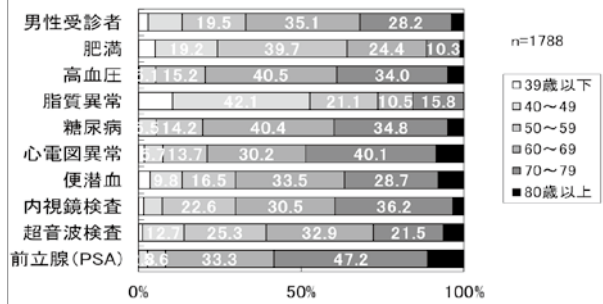


男性受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較

(人)

	39歳以下	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	全体
男性受診者	53	187	349	627	504	68	1,788
肥満	4	15	31	19	8	1	78
高血圧	2	40	120	321	269	40	792
脂質異常	2	8	4	2	3	0	19
糖尿病	0	27	70	199	171	25	492
心電図異常	4	12	29	64	85	18	212
便潜血	6	16	27	55	47	13	164
内視鏡検査	3	10	40	54	64	6	177
超音波検査	1	10	20	26	17	5	79
前立腺 (PSA)	0	2	4	24	34	8	72

男性受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較

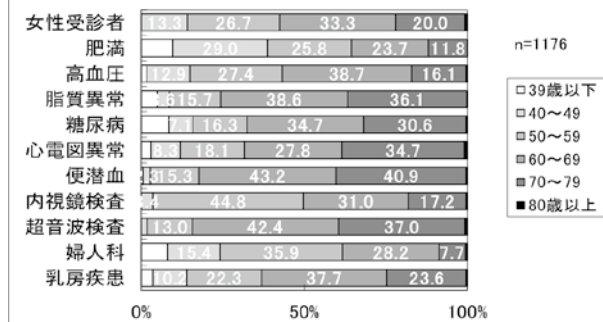


女性受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較

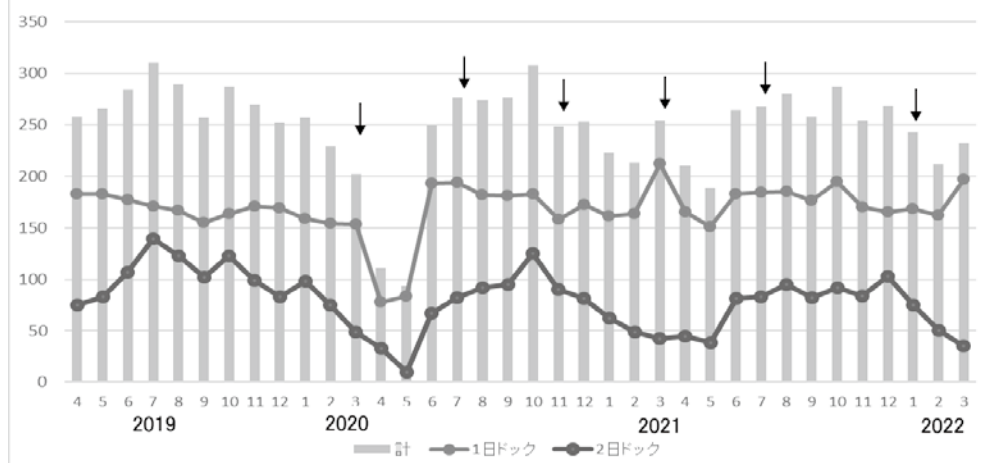
(人)

	39歳以下	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	全体
女性受診者	40	120	262	443	278	33	1,176
肥満	3	6	14	11	3	2	39
高血圧	0	6	43	140	122	19	330
脂質異常	0	1	13	9	5	1	29
糖尿病	1	4	27	76	72	6	176
心電図異常	2	6	13	20	25	6	72
便潜血	8	7	16	34	30	3	98
内視鏡検査	4	3	13	32	30	1	83
超音波検査	1	8	17	24	10	2	62
婦人科	9	27	24	22	11	0	93
乳房疾患	0	2	4	5	3	1	15

女性受診者各項目における精検・治療指示の年代別比較



新型コロナウイルス感染拡大による受診への影響



## ●入院・手術サポートセンター(2021年度)

### 【入退院部門】

慢性的な満床状態の改善に向けての取り組み

- ・入院前面談をより多くの患者に実施
- ・早期に退院困難要因の抽出
- ・必要時には連携室、入院病棟、外来と情報共有し、入院前から退院支援の介入ができる

確実な服薬指導

- ・入院書類説明と同時に薬剤鑑別を行い、休薬の指示を患者への確に伝える
- ・検査、処置等に必要の食止めの説明、それに伴う内服薬の中止とその説明

これらのことを確実に実施し、安心して入院し安全な治療が受けられることを目標にしています。

《実績》：コロナの影響にて入院、手術が制限される時期がありましたが対応患者数は昨年度比+493人、入院全体の79.7%の患者に入院前面談を実施しています。

### 【周術期部門】

予定全身麻酔手術の55%介入を目標に術前ケアの実施を行っています。2021年度は平均58.1%と目標を達成することができました。また、常に患者満足度調査では高く評価をいただいております。

周術期部門は多くの部門、部署の方々との連携の元成り立っています。この場を借りて感謝申し上げます。

また、今年度より術前、術後の患者さんのために、手術室のハイリスクカンファレンスに参加し情報の提供を行ったり、知識を深め患者面談に活かせるよう自己研鑽の場としております。

今年度、休薬実施ができず、入院したが手術ができないという症例が発生してしまいました。周術期センターオープン以来100%をキープしてきたのですが、残念です。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしました。今後も安全に予定通りの手術が行われるよう努力していきます。

### 【月別入院予約数】

2021年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
	内科	243	218	279	269	263	270	267	299	266	224	255	258	3,111
	外科	119	107	137	127	97	116	115	126	120	97	89	107	1,357
	整形外科	28	22	33	21	29	22	26	34	17	18	27	23	300
	心臓外科	9	4	7	7	3	5	5	6	7	5	4	6	68
	眼科	61	57	75	63	25	23	69	61	57	58	60	62	671
	形成外科	21	23	28	28	10	18	25	24	27	25	9	19	257
	歯口科	8	9	10	9	6	3	10	9	8	8	8	7	95
	皮膚科	5	9	10	11	13	4	12	7	13	16	8	12	120
	耳鼻科	30	18	38	29	22	10	24	37	28	25	12	28	301
	泌尿器科	113	99	110	100	86	111	173	124	123	113	102	119	1,373
	脳外科	28	19	16	23	17	17	13	25	19	23	16	23	239
	婦人科	31	29	26	30	28	37	34	30	25	32	24	32	358
	産科	8	13	7	11	9	9	13	5	10	12	14	0	111
	小児科	10	7	8	8	8	7	11	12	10	8	10	11	110
	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

### 【面談数】

入退院支援看護師入院前面談	427	383	487	467	417	444	524	545	377	460	442	504	5,477
周術期看護師面談新患	155	140	172	157	137	137	147	154	147	142	136	144	1,768
周術期看護師面談再診	87	81	87	96	91	78	84	87	101	84	85	51	1,012
総計	669	604	746	720	645	659	755	786	625	686	663	699	8,257

### 【PFMセンター経由率】

* 1	80%	79%	81%	80%	77%	80%	82%	82%	81%	74%	88%	86%	81%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

\* 1 PFMセンター経由患者数 / 予定入院患者数 (産科、小児科、麻酔科を除く) × 100

# KPI

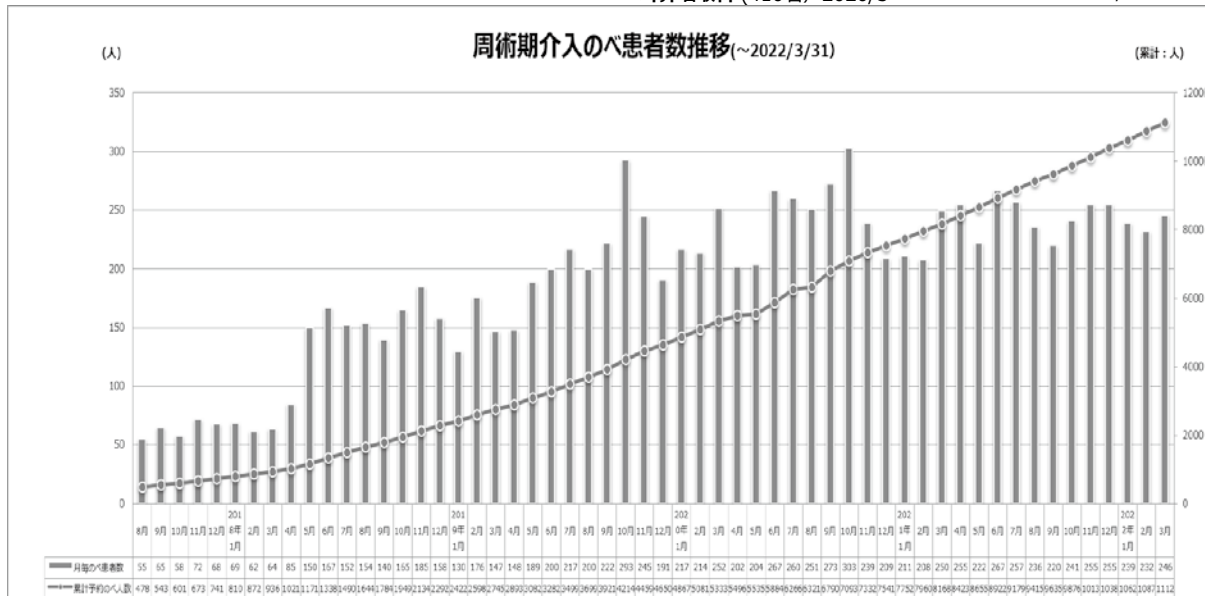
<b>延べ患者数</b> 2021/4月～2022/3月 <b>2,927人</b> 昨年度2877人	<b>実患者数</b> 2021/4月～2022/3月 <b>1,756人</b> 昨年度1666人	<b>1日あたりの新患数</b> <small>(実患者/稼働日)</small> 2021/4月～2022/3月 平均 <b>7.2人/日</b> 昨年度6.8人/日	<b>1日あたりの患者数</b> <small>(延べ患者数/稼働日)</small> 2021/4月～2022/3月 平均 <b>12.0人/日</b> 昨年度11.8人/日
<b>周術期栄養指導</b> 2021/4月～2022/3月 <b>1,113件</b> 昨年度1154件	<b>周術期口腔ケア依頼件数</b> 2021/4月～2022/3月 <b>1,620件</b> 昨年度1434件	<b>周術期リハビリ指導件数</b> 2021/4月～2022/3月 <b>323件</b> 昨年度360件	<b>手術室介入症例率</b> 2021/4月～2022/3月 <b>58.1%</b> 昨年度67.95%
<b>【算出方法】</b> 延べ患者数：初回を含むセンター介入患者の総数 実患者数：初回センター介入患者数 周術期栄養指導・口腔ケア依頼件数・リハビリ指導件数：集計期間に於ける各科介入数 介入症例率：緊急・m-ECT・アンギオを除く全麻麻酔科依頼件数を分母にセンター介入症例数より算出（病床管理委員会資料より引用） 休止薬・禁煙実施率：実患者数を分母に、センター介入により中止・延期なく手術に至った症例数より算出		<b>休止薬実施率</b> 2021/4月～2022/3月 <b>99.9%</b> 昨年度100%	<b>禁煙実施率</b> 2021/4月～2022/3月 <b>100%</b> 昨年度100%

## －周術期介入患者数まとめ－

- 集計期間：2016/6/7～2022/3/31時点
- 周術期介入 のべ患者数 合計：**11,584名**
  - 周術期介入 実患者数 合計：**5,961名**

【科別詳細（実患者）】

- 外科 (3,330名) 2016/6～
- 泌尿器科 (744名) 2018/4～
- 婦人科 (852名) 2018/9～
- 整形外科 (254名) 2019/3～
- 心臓外科 (153名) 2019/8～
- 耳鼻咽喉科 (410名) 2020/3～
- 歯科口腔外科(78名) 2020/4～
- 形成外科(58名) 2020/8～
- 内科・TAVI(43名) 2020/7～
- 脳外科 (18名) 2020/7～
- 眼科 (9名) 2020/8～
- 皮膚科 (12名) 2020/9～



**【算出条件】**  
 のべ患者数：周術期センター患者リスト統合データより算出。  
 のべ患者1予約=1患者としてカウント  
 実患者数：同一患者で複数回OPEを実施している患者は、OPE1回につき実患者1でカウント。センター受診前の入院キャンセル、オペ中止はカウント除外（延期はカウント）







診療支援・企画情報局



## ●経営企画室(2021年度)

### 1. 2021年度のトピック

#### (1) 2020年度業務実績の評価

2020年度業務実績の評価については、2020年度計画の各目標に対して進捗状況と自己評価を取りまとめた。

第2期中期計画の1年目となる2020年度は新型コロナウイルスにより患者数の減少や各種イベントの中止等大きな影響を受けることとなった。また、地域の拠点病院としてコロナ感染患者を多く受け入れたため、診療体制の大幅な変更も行われ手術も制限された。

この結果、各目標の自己評価は例年と比較してB評価（計画通り進捗している）が多くなり総合評価もBとした。

この内容について理事会、評価委員会に説明を行ない2020年度実績の総合評価はB評価で旭市長に承認された。

#### (2) アクションプランに基づいたプロジェクトの推進と実施結果

2021年度のアクションプランの項目は以下の6項目となっている。

- 1-1 働き方改革
- 2-1 医療安全の推進
- 3-1 院内フォーミュラリーの推進
- 3-2 新型コロナウイルスへの対応
- 4-1 ポストコロナを見据えた病院運営
- 4-2 計画的な設備投資

当室がプロジェクトチームとして参加したのは「院内フォーミュラリーの推進」、「計画的な設備投資」である。

「院内フォーミュラリーの推進」では7/1からスタチン系高脂血症薬、8/2からARB降圧薬、1/11からインスリン注射の院内フォーミュラリーを開始。不眠症治療薬についてはフォーミュラリーに導入はせず、適正使用に向けての啓蒙活動を行った。また、昨年度以降開始となったフォーミュラリーのモニタリング結果を「安全性・有効性・適切性・経済性」において毎月評価している。特に「経済性」においては、インフリキシマブ・高尿酸血症・PPI・DPP-4・ビスホスホネート・スタチン・ARBの7つの薬効群で、計 約500万円/月（2021年薬価に換算して試算）の大幅な医療費削減効果が見込まれる。

「計画的な設備投資」では、「生涯活躍のまち「みらいあさひ」完成に向けた事業者団体及び旭市との連携と協力」として、病院とイオンタウンとの間に連絡歩道を敷設した。

また、「患者利便施設の整備推進」として院内売店のコンビニ化の検討を推進した。この結果、2022年4月1日よりローソンとしてオープンし、品揃えや利用患者のアメニティ向上が図られた。

#### (3) その他

HCU（高度治療室）の設置について

高度急性期病院としての機能の充実を図るため、外科病棟へのHCU4床の設置を検討した。モニター等の設備やシステムの設置を行ったが、看護師の人員状況から配置時期を来年度に変更することとなり、夏頃の設置を目標とすることとなった。

## ●医療情報室(2021年度)

### 総評

Covid-19 流行に慣れてきた(ウイズコロナ)ことにより、停止していた視察案件が多く発生し、低迷気味の情報交換が活発になった年であったとともに、WEB会議需要が多く発生しており、設備上の都合で1名での実施にもかかわらず会議室を占有したり、複数の端末で中継を結ぶといった対応に向けてのノウハウ不足が問題になった。

DX案件としてプレスリリースを伴う事業開始案件は数件発生したものの、成果が出るものの多くは2022年度になる見込みである。

また、比較的大規模且つ日本初といった事業に携わることが多くなり、取材申込や講演依頼等が来るようになったが、大概そういったタイミングで足元をすくわれることが多いこともあり、気を引き締める必要があることと、引き続き院内での改善に向けた事業評価を重点的に対応していきたいと考えている。

### <主な対応イベント>

2021.06	病理診断科診療所(文京区本郷)開設
2021.06	千葉大学医学部附属病院視察受入れ(電子カルテ)
2021.07	経済産業省視察受入れ(受付周辺)
2021.07	順天堂大学医学部附属順天堂医院視察受入れ(電子カルテ)
2021.07	自治医科大学附属さいたま医療センター視察受入れ(バス・看護)
2021.08	デジタルサービスプラットフォーム共同開発プレスリリース (HL7 FHIR / 診断書・証明書発行デジタルサービス 日本IBM)
2021.08	研修医採用のオンライン面接対応(4回)
2021.08	出退勤タイムレコーダリプレース(総務人事課)
2021.09	AI診断支援システム開始(放射線)
2021.10	サテライト湯島内装リニューアル
2021.11	埼玉医科大学病院視察受入れ(電子カルテ)
2021.12	医師向けスマートフォン機種交換(iphone7⇒iphoneSE2)
2021.12	IBMフォーラムにて「医療と保険のDX」WEB対談講演 (野村幸博病院長/齊藤陽久室長 Youtube 配信)
2021.12	船橋市立医療センター視察受入れ(Sma-pa 関連システム)
2022.01	島根県立中央病院訪問(遠隔バックアップ)緊急メンテナンス
2022.01	静岡県立病院視察(総務人事システム)
2022.02	さんむ医療センター(遠隔病理)端末増設用ネットワーク敷設
2022.02	手術室大型検像モニタ全交換
2022.02	電話交換機更新対応(スマートフォン関係)
2022.03	前橋赤十字病院視察(看護師向けモバイル端末)
2022.03	医療改訂対応
2022.03	電子カルテインフラ保守業者変更(キンドリル⇒IBM)

### <スタッフ(2022.3.現在)>

職員:15名(医師1名、看護師3名、事務11名)

協力会社:3名(インフラ監視・保守 ネットワンシステムズ)

4名(ヘルプデスク対応 エヌデーデー)

5名(24時間常駐現場対応 日鉄テックスエンジ)





事 務 局



## ●総務人事課(2021年度)

### 【働き方改革】

アクションプランに掲げられた「働き方改革」について、医師のICカード打刻率は2021年度平均で78.1%となり、打刻への意識定着を図った。次年度以降の医師勤怠管理システムの導入も踏まえ、引続き打刻意識の定着に努める。医師労働時間短縮計画については、診療科ごとに適用を希望する基準、時間外労働時間の短縮目標、取組み内容について策定に取り掛かった。またタスク・シフト/シェア推進検討チームを立ち上げ検討を始めた。

### 【監査】

監事監査は決算監査及び業務監査（定例監査、特別監査）、会計監査人による監査は期末決算監査、期中監査が行われ、何れも適正な業務の遂行及びコンプライアンス遵守について指摘はなかった。

### 【公用車管理】

・救急車運用  
転院搬送236件、NICU搬送54件、ドクターカー出

動117件、Drヘリ対応24件。

### ・車両購入

特に劣化が見られた塵芥車を購入した。コロナ禍、半導体不足で納車に影響が出た。今後も経年劣化の車両については順次更新を図っていく。

### ・公用車運用

大きな事故等もなく38台ある公用車の円滑な運用を図れた。

### 【図書管理】

①購入資料：単行書/193冊、学術雑誌/97誌、電子ジャーナル契約数/6,669誌

②契約データベース：Clinical Key、Cochrane Library、DynaMed、医学中央雑誌、メディカルオンライン+eBooks。Remotexs導入。

③相互貸借：院外外注(院内所蔵分含む) /1,651件、当院受付け/588件

④図書室利用実習：図書室資料の使い方・図書室の使い方/2回、医学中央雑誌検索講習/3回

## ●経理課(2021年度)

<2021年度の部署方針と実施成果>

### 1. 「人材の育成・強化、および業務遂行能力の向上」

2020年度に続き新人（新卒）が配属となり、人員構成の若年化が進む中での体制強化策として、日次・月次の業務については一担当者だけでなく、複数の職員が理解し遂行できる「複数担当制」の構築に取り組んだ。

2021年度は若手職員を中心に、随時担当業務の見直しを実施。サポート体制も強化しながら「複数担当制」を進め、急な休暇者発生にも慌てず対応できる体制とした。

### 2. 各種マニュアル・業務手順書の見直しと、事務の明確化

2021年度は、経理課の業務に関連したすべてのマニュアル、業務手順書の見直しを行った。実

態からかけ離れたマニュアルは全面改訂。業務手順書は現行事務フローの反映に加え、より明確にわかりやすく、新任の担当者が見ても理解できる内容に改め、複数担当制実現に向けた土台作りを行った。

<2021年度決算について>

新型コロナウイルスは終息せず、2021年度も繰り返される感染拡大の影響を受けることとなった。こうした中、患者の受入、病床の確保など地域の基幹病院としての役割を適切に果たすとともに、市民のワクチン接種にも積極的に貢献した。

厳しい経営状況であったが、国・県・旭市からの補助金等助成もあり、最終的に9億6,304万円の純利益を計上することができた。

## ●医事課(2021年度)

2021年度医事課の部署方針と実績

〈部署方針〉

- ・ 医事課業務遂行体制の改善・確立
- ・ 適切な請求（請求保留の減少）
- ・ 働き方改革の推進（業務の工夫・改善）
- ・ 2022年度診療報酬改定への対応

〈取り組み内容と実績〉

- 保留・返戻等の業務遂行状況を確認する体制を見直し、保留金額や返戻未提出金額に改善がみられ、適切な請求へとつながった。
- 働き方改革の推進として超過勤務時間の削減に努め、

業務の効率化および超過勤務時間の管理を徹底し削減に努めた。

- 2022年度診療報酬改定で新設・変更された施設基準に適切に対応し届出を行った。特に、新設された「急性期充実体制加算」は収入に大きく影響している。
- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いに適切に対応し収入を確保すると共に、入院患者受入協力金支援事業および病床確保支援事業の適切な補助金申請を行った。
- 2021年度の診療報酬請求額は36,161,275千円で前年比104.3%であった。

## ●施設課(2021年度)

- ・第10清明寮解体工事(延べ床面積1496.88㎡)及び職員駐車場38台整備



- ・電話交換機更新工事(本館・1号館・3号館)



本館



1号館



3号館

### 2021年度・排水処理量

本館 下水道放流	本館以外附属含む 污水处理場処理	合計
112,967㎡	106,450㎡	219,417㎡

### 2021年度・廃棄物処理量

一般可燃物	不燃物	医療廃棄物	感染医療廃棄物	合計
716,100kg	980kg	35,084kg	520,465kg	1,272,629kg

節水及びゴミの削減にご協力お願い致します。

- ・電気・重油・ガス使用量削減

エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)で、エネルギー管理指定工場などは、「エネルギー消費原単位年平均1パーセント改善目標」となっています。

旭中央病院全体のエネルギーの使用に係わる原単位変化は、2013年度原油換算9,129klから2021年度原油換算7,770kl(-1,359kl)となり対2013年度比85.1%

空調・照明等を中心に、省エネルギー対策を実施した結果大幅な削減を達成しました。

これは、当課のみならず病院職員の省エネへの意識が高まり、ご協力いただいたことで達成出来たものと考えます。

これからも、節電等省エネにご協力をお願い致します。

内訳	2013年度	2021年度	2013年度差
電気	28,199千kwh	25,904千kwh	-2,295千kwh
重油	475kl	358kl	-117kl
ガス	1,244千㎡	816千㎡	-428千㎡



## ●契約課(2021年度)

### 1. 2021年度の方針

2021年度部署方針は、価格交渉の強化による病院運営への貢献とした。

### 2. 価格交渉強化の取り組み

上記、部署方針を実現するため目標値を設定し、下記内容で削減に取り組んだ結果、一定の成果を出すことができた。

#### (1) 器具備品費・開発費の削減

見積もりを精査し必要性の有無、競合品の検討および実績を参考に交渉を行う。

特に重要（高額）案件について価格交渉の強化を図る。

#### (2) 委託費の削減

必要性の有無、複数年契約の活用など契約方法

の見直しおよび実績を参考に交渉を行う。

#### (3) 診療材料費の削減

ベンチマークデータの活用、製品切り替えおよび高額医療材料（循環器・整形等領域）の価格交渉の強化を図り、購入額の削減を行う。

### 3. その他

新型コロナウイルス、半導体不足、世界情勢の影響などにより医療機器をはじめ診療材料の価格高騰、不足、納期遅延が生じている。このような状況下でも病院機能を低下させることがないように資材の調達を行うこと、また値上がりを続ける医療機器、診療材料などの価格を抑えるため価格交渉の強化に努めた。

## ●広報患者相談課(2021年度)

○スタッフ数13名

○2021年度の方針と評価

〈部署方針〉

- ①病院広報のあり方についての検討：広報のあり方について、今後どのように進めていくか検討する
- ②デジタル技術の活用による効率的な広報活動と業務効率の向上：動画を活用したイベント実施や情報発信について検討する
- ③未収金の抑制：発生から弁護士委託までの督促サイクルを速やかに行い不良債権化を抑制する
- ④働き方改革の推進：ノー残業デーの徹底、業務分掌表の作成と見直しにより職員間の協業体制を強化し、効率化を図る

〈評価〉

- ①コロナ関連の広報に注力。正確な情報集約と内外への適切な発信、危機管理（メディア対応含む）で利用者・職員の不安軽減や経営への影響回避に努めた。
- ②院外医療従事者向け研修の動画編集等に協力。住民向け動画発信も検討したが病院の方針を踏まえ見送った。ペーパーレス化や会議のオンライン化を推進した。また、ホームページのスマホ対応を強化した。
- ③徴収率が入院89.0%、外来93.8%で目標を達成した。
- ④月平均超勤時間4時間28分で前年度比約18%減、休暇は全員5日以上取得した。





醫療安全管理推進室



## ●医療安全管理推進室(2021年度)

### □部門目標

2021年度の当室の基本方針は、「1.インシデント報告数と0レベル報告割合の増加」「2.RRSシステム(院内救急対応システム)本稼働運用の準備」「3.TeamSTEPPSの推進」「4.CV・PICC院内認定制度の教育システムの確立」等とした。

### □目標を達成するための具体的な活動

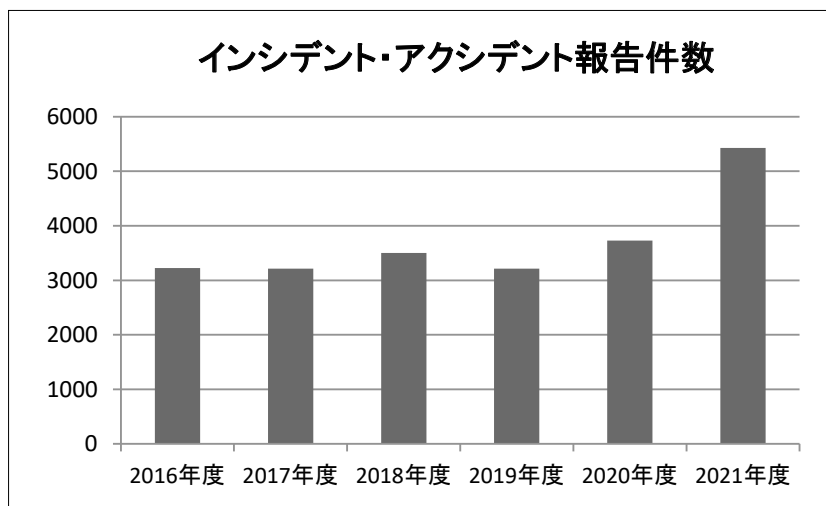
1. インシデント報告数と0レベル報告割合の増加：①リスク講演会の開催、②Good Job!の共有、③Good Job!ポイント制度の実施
2. RRSシステム本稼働運用の準備：①RRS検討会議および作業部会の開催1回/月、②モデル病棟での運用開始と活動評価、③広報活動の実施
3. TeamSTEPPSの推進：①全職員向け研修会開催(中途採用者等)、②支援希望部署の抽出、③BeeActによる支援の実施
- 4.CV・PICC院内認定制度の教育システムの確立：①院内認定講習の実施1回、②認定指導者講習各1回、③本年度評価と次年度開催予定の立案

### □活動実績

1. インシデント報告数と0レベル報告割合の増加：7月にリスクマネジメント講演会「ポジティブ医療安全のすすめ」を集合研修の他、DVD上映会(3回)とe-ラーニングツールへの動画掲載も行った。  
インシデント報告数は5,427件(前年比46%増)、0レベル報告割合は7.7%(2020年度)か

ら15.1%(2021年度)と、前年を大きく上まわり、職員がポジティブ医療安全の意図を理解し、報告に対する意識が高まってきていると考える。また、Good Job!ポイント制度を開始し、エラーに気づいてくれた方やチームにGood Job!シール(旭市イメージアップキャラクター“あさピー”のシール)を配付するとともに、院内でGood Job!事例の共有を積極的に行った。※2021年度のGood Job!対象事例は1,064件であった。

2. RRSシステム本稼働運用の準備：記録フォーマット作成や事例検討など体制整備と教育活動を実施した。本稼働に向けて、次年度も引き続き活動を継続する。
3. TeamSTEPPSの推進：4月に新入職者(152名)、10月に中途採用者等(51名)を対象とした研修会を実施し、これまでのTeamSTEPPS研修会受講者数(退職者含む)は、2,524名となった。さらに、昨年より継続中の多職種チームへの介入として、BeeActコアメンバーが中心となり腎・透析科病棟へBLSトレーニング等の支援活動を実施した。
- 4.CV・PICC院内認定制度の教育システムの確立：7月に中心静脈穿刺研修会(対象：1年次研修医)、8月にはPICC実技研修会(対象：2年次研修医)を開催し、「講義」と「シミュレーターによる実技演習」を実施した。関連診療科からの協力が得られ、継続できる体制の確立へ向けることができた。  
次年度も引き続き、医療安全の推進に向けて努力していきたい。



■医療安全研修会< 2021 年度>

[院内]

開催日	対象者	研修名	研修内容	参加者数
＜主催；教育委員会、医療安全・事故防止対策会議、他＞				
4月1日(木)	新採用職員	新採用者オリエンテーション (DVDによる研修)	「医療安全管理」 講師：医療安全管理推進室長 糸林 詠	115名
4月6日(火)	新採用職員	新採用者対象 チーム STEPPS 研修会	チーム医療による医療安全「Team STEPPS 研修会」 「チームワークの重要性の理解(チームの鎖)」、他 講師：チーム STEPPS 推進PJ チーム 循環器内科部長 櫛田 俊一、 医療安全管理者 大島 誠 他、BeeAct メンバー	152名
5月25日(火) ～	全職員	2021年度第1回 医療安全研修会 (e-ラーニングツール Safety Plus 及び DVDによる研修)	2021年度第1回医療安全研修会 「当院の医療安全の現状と今後の取り組み」 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 大島 誠	2,136名
7月20日(火)	病院職員、 近隣施設職員 (WEB参加)	2021年度リスクマ ネジメント講演会	「ポジティブ医療安全のすすめ」 講師：医療安全管理推進室顧問 医療安全管理者 鈴木 真 主催：医療安全・事故防止対策会議 / 教育委員会	院内 (83名) 院外 (57名) (計140 名)
8月10日(火) 9月1日(水) 10月14日 (木)	病院職員	2021年度リスクマ ネジメント講演会 (DVD上映会)	「ポジティブ医療安全のすすめ」 講師：医療安全管理推進室顧問 医療安全管理者 鈴木 真 主催：医療安全・事故防止対策会議 / 教育委員会	8/10 (13名) 9/1 (25名) 10/14 (28名) (計66名)
9月10日(金)	医師、看護師、 薬剤師、他	不眠症診療Web セミナー	1.「当院における転倒・転落、チューブ抜去の要因分析 ～患者の意識 状態や背景を中心に～」 演者：総合病院 国保旭中央病院 医療安全管理者 白土 てる子 2.「睡眠薬の適正使用と多職種チームによる病棟での不 眠・不穏への対応」 演者：千葉大学大学院医学研究院 精神医学 特任講師 長谷川 直 先生  座長：総合病院 国保旭中央病院 神経精神科主任部長 青木 勉 主催：エーザイ株式会社	院内 (15名) 他施設 (10名) (計25 名)
10月8日(金) ～	セーフティマ ネージャー、 セーフティマ ネージャー ワーキングメ ンバー、他職員	2021年度セーフティマ ネージャーワーキング 活動報告会(中間報告) (e-ラーニング ツール Safety Plus による研修)	1. 医療安全管理推進室からの報告 医療安全管理推進室長 ジェネラルセーフティマネージャー 糸林 詠 2. セーフティマネージャーワーキング活動報告(中間報告) 各ワーキンググループからの発表	513名
10月15日 (金)	病院職員	第44回チームSTEPPS 研修会(時間内) 第45回チームSTEPPS 研修会(時間外)	「チーム STEPPS の基本原理、ゲームなど」 講師：チーム STEPPS 推進PJ チーム 薬剤師 向後 徹生(時間内) 講師：臨床工学技士 佐藤 昭生(時間外)	時間内 (21名) 時間外 (30名) (計51 名)

11月9日(火)	病院職員	医薬品、医療機器、医療放射線安全研修会 (集合研修とe-ラーニングツール Safety Plus による研修)	1. 医療機器安全「酸素ボンベの使用時間」 講師：臨床工学室 臨床工学技士 佐藤 昭生 2. 医薬品安全管理 ①「土日祝日における薬剤局の対応について」、 ②「注射用向精神薬、習慣性医薬品、筋弛緩剤の取り扱い（請求）について」 講師：①薬剤局 薬剤師 向後 徹生、 ②薬剤局 薬剤師 醍醐 幸弘 3. 医療放射線安全管理「診療用放射線の安全利用のための指針について」 講師：放射線科 医学物理士 藤田 圭一	・集合 (47名) ・e-ラーニング SafetyPlus での視聴 (122名) (計169名)
2月17日(木)～	全職員	第22回リスクマネジメント大会 (e-ラーニングツール Safety Plus 及びDVDによる研修)	1. 基調報告 医療安全推進委員会委員長 糸林 詠 2. 医療安全活動の表彰 (Good Job 事例等) 3. セーフティマネージャーワーキング活動報告会 (最終報告) 各ワーキンググループからの活動報告	2,013名
<主催：診療局>				
4月5日(月)	新研修医	2021年度新研修医オリエンテーション	「医療安全について」 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 白土 てる子 「Safe Master インシデント管理システム操作説明」、他 講師：医療安全管理推進室補佐 診療情報管理士 梅原 馨	34名
7月3日(土)	1年次研修医	研修医対象 中心静脈穿刺研修会	「中心静脈穿刺について(講義)」 講師：外科 西村 隆則 「シミュレーターによる実技演習」 指導医：救急救命科、循環器内科、血液内科、外科医師含む8名	28名
8月3日(火)	2年次研修医	研修医対象 PICC 実技研修会	「末梢挿入中心静脈カテーテル(PICC)挿入について(講義)」 講師：循環器内科 平野 智士 (実技演習) 指導医：循環器内科、消化器内科医師含む4名	12名
<主催：看護局>				
4月12日(月)	新人看護師	新人看護師安全研修会	「安全管理 基礎講習会」 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 大島 誠 共催：看護局リスク委員会	92名
4月13日(火) 4月14日(水) 4月15日(木) 4月16日(金) (4日間に分けて開催)	新人看護師	新人看護師安全研修会	与薬の援助技術 安全管理「輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理」 講師：看護支援室 大橋 佐知子、穴澤 加代子	92名
6月4日(金)	看護局リスク委員	看護局安全研修会	看護局安全研修会 「インシデントレポートについて」 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 大島 誠、他	30名
8月16日(月)	看護局リスク委員	看護局安全研修会	「KYTについて」、他 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 大島 誠 主催：看護局リスク委員会	21名
12月17日(金)	看護補助員	看護局安全研修会	看護補助員研修 医療安全技術 「患者誤認防止対策研修」 主催：看護局リスク委員会	9名
<主催：薬剤局>				
8月26日(木)	薬剤局職員	薬剤局安全研修会	e-ラーニング セーフティプラス視聴研修会 医療安全の基本を知る「最近の医療安全」(動画講義) 医療安全の基本を知る「取り違い」(動画講義)	14名

11月25日(木)	薬剤局職員	薬剤局安全研修会	eラーニング セーフティプラス視聴研修会 「入院中に発生した転倒(睡眠導入剤内服患者の転倒・転落)」 「持参薬の確認不足」	17名
<主催：診療技術局>				
6月24日(木)	診療技術局職員	診療技術局安全研修会	診療技術局安全研修会 「インシデントレポートの目的と再発予防」 講師：医療安全管理推進室 医療安全管理者 大島 誠	84名
11月16日(火) 11月18日(木)	診療技術局職員	診療技術局安全研修会	「安全に配慮した基本動作と移乗介助方法」(講義、実技含む) 講師：リハビリテーション科 理学療法士 吉田 世理、椎名 直、 井上 将人、井藤 李奈 作業療法士 大槻 真史	11/16 (16名) 11/18 (7名) (計23名)
<主催：事務局>				
11月10日(水) 11月16日(火) 11月17日(水)	事務局職員	事務局安全研修会	クレーム研修会「理不尽なクレームへの対応方法及び実践訓練、他」 講師：広報患者相談課 安藤 洋和	11/10 (24名) 11/16 (27名) 11/17 (22名) (計73名)
2月24日(木)	事務局職員	事務局安全研修会	手話研修会「～病院で役立つ手話～」 講師：歯口科 歯科技工士(千葉県登録手話通訳者) 外口 晴久	15名
<主催：診療支援・企画情報局>				
9月～11月	診療支援・企画情報局職員	診療支援・企画情報局研修会	eラーニング セーフティプラス視聴研修会 医療安全と関連法「カルテ記載の重要性」 個人情報・プライバシー「本人・家族との情報のやり取り」、他	104名
<その他>				
6月23日(水) 6月24日(木) 6月29日(火) 6月30日(水)	安全室、 経営企画室、 TQMセンター 医療情報室職員	業務標準化を実現する 文書管理セミナー (オンライン開催)	「事業継続マネジメントの実践に向けた業務標準化と文書管理」 講師：川口市立医療センター副院長 坂田 一美 先生、他 主催：富士フィルムシステムサービス(株)	数名
[院外]				
開催日	対象者	研修名	研修内容	参加者数
5月28日(金)	医療安全管理者、 看護師	看護師のための医療安全WEBセミナー	「最新の不眠症治療～予防的環境介入のエビデンス～」 千葉大学看護部 専門医療チームの取り組み ～包括的せん妄ケアチーム発展の経緯と現在の活動～、他 主催：エーザイ株式会社 後援：千葉県看護協会	数名
6月18日(金) 6月19日(土)	医療安全管理者	医療安全管理者養成講習会 第1クール(オンライン開催)	医療安全の意義と院内の体制作り「医療安全管理の全体像」、他 講師：名古屋大学医学部附属病院 副病院長 患者安全推進部 長尾 能雅 先生 主催：一般社団法人 日本病院会	1名
6月19日(土)	医療安全管理推進室職員	医療安全管理者養成講習会 継続講習 (オンライン開催)	医療安全の意義と院内の体制作り「医療安全管理の全体像」、他 講師：名古屋大学医学部附属病院 副病院長 患者安全推進部 長尾 能雅 先生 主催：一般社団法人 日本病院会	1名
7月6日(火)	看護師	不眠症診療Webセミナー	「周術期高齢者の不眠症治療を再考する～せん妄リスクである不眠症対策の視点から～」 講師：福山市民病院 精神科・精神腫瘍科科長 平 俊浩 先生、他 主催：エーザイ株式会社	数名

7月29日(木)	薬剤局職員	WEB研修会	「弁護士から見た薬剤師がきをつけるべき点」 講師：中外合同法律事務所 弁護士・薬剤師 赤羽根 秀宜 先生	18名
7月31日(土)	医療安全管理者	令和3年度医療安全担当者中央交流会(Web開催)	実践報告「身体抑制ゼロへの試み」、他 実践報告者：初富保健病院 看護部長 認定看護管理者 宇梶 智子 ディスカッション「身体抑制をしない看護を実現させるためには」 主催：千葉県看護協会	1名
9月19日(日)	医療安全管理者 他	第37回医療安全管理者ネットワーク会議 in Web	「世界患者安全の日」記念イベント 有事にこそ優先すべきこと、それは「患者安全」 「基本手技としての患者確認～医師の立場から～」 演者：総合病院 国保旭中央病院 産婦人科参与・ 地域周産期母子医療センター参与・ 医療安全管理推進室 顧問 鈴木 真 先生 主催：一般社団法人 医療の質 安全学会	数名
10月6日(水)	医療安全管理者 他	Online 日本光電フェア 2021	「横浜市立大学附属病院における『鎮静に関する事故防止マニュアル』の要点と呼気ガスモニタリングを中心とした体制整備」 演者：公立大学法人横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部 部長 医療安全・医療管理学 診療教授 菊地 龍明 先生 主催：日本光電工業株式会社	数名
11月6日(土)	医療安全管理推進室職員	2021年度医療安全管理者養成講習会 アドバンストコース(オンライン)	「問題解決概論・各論」 講師：名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部教授 長尾 能雅先生、CQSO メンバー、等 主催：一般社団法人 日本病院会	1名
11月23日(火・祝)	医療安全管理者 他	“いのちをまもるパートナーズ” 医療安全全国フォーラム2021(オンラインライブ)	講演(1)「非効率な仕事のやり方は止めよう!～『仕事の合理的省略』のすすめ～」 演者：株式会社安全推進研究所 所長 河野 龍太郎 先生 講演(2)「診断エラーとその対応」 演者：上尾中央総合病院 情報管理特任副院長 長谷川 剛 先生、他 主催：一般社団法人 医療安全全国共同行動 後援：厚生労働省、全国知事会、 一般社団法人 医療の質・安全学会	数名
11月25日(木)	看護師、他	睡眠マネジメントWEBセミナー	「ナースの負担が減る!明日からできる高齢者睡眠マネジメント」 演者：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 3Dサポートチーム 総合内科 宮川 慶 先生 主催：エーザイ株式会社	数名
11月30日(火)	看護師、他	不眠症診療Webセミナー	基調講演「千葉大学看護部 専門医療チームの取り組みー包括的せん妄ケアチーム発展の経緯と現在の活動ー」 講師：千葉大学医学部附属病院 看護部 副看護部長 特別講演「知っておきたい!最近の睡眠薬の常識～患者さんと医療者のために～」 講師：君津中央病院 精神科部長 佐々木 史 先生 共催：エーザイ株式会社 君津木更津医師会	数名



12月11日(土) 12月12日(日)	医療安全管理者 他	2021年度医療安全管理者養成研修会 オンライン(ライブ配信)	「医療事故かもと思ったときの対応～発生を見逃さず、真実を突き止め、医療者を支援する～」、他 講師：総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室顧問 鈴木真先生、他 主催：一般社団法人 医療の質・安全学会	1名
1月18日(火)	群馬県立小児医療センター職員	群馬県立小児医療センター 医療安全職員研修会	チームで患者安全を実施する～Team STEPPSの活用～ 講師：総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室顧問 鈴木真先生	1名
1月19日(水)	亀田総合病院職員	亀田総合病院 Team STEPPS研修会	Team STEPPS研修会 講師：総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室顧問 鈴木真先生	1名
2月9日(水)	群馬県立がんセンター職員	群馬県立がんセンター 医療安全職員研修会	チームで患者安全を実施する～Team STEPPSの活用～ 講師：総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室顧問 鈴木真先生	1名
2月19日(土)	医療安全管理者 他	医療看護マネジメントセミナー in 東京(オンライン)	「生体情報モニタのアラーム管理に関する改善活動」～JCI・マグネット認証施設における事例～ 講師：聖路加国際病院 QIセンター 浅田美和氏、他 共催：テルモ株式会社、株式会社ケアコム、日本光電工業株式会社	数名
3月5日(土)	医療安全管理推進室職員	認定病院患者安全推進協議会 2021年度患者安全推進全体フォーラム(オンライン開催)	基調講演「マニュアル再考」、他 講師：産業技術総合研究所 人工知能研究センター NEC-産総研人工知能連携研究室 副室長 中田亨氏 主催：(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部	1名





TQM センター



## ●TQMセンター(2021年度)

### 2021年度の方針・概要

TQMセンター運営の基本理念は、2010年開設以来一貫して「医療の質を高める組織作り」と「内部コミュニケーションの充実」である。これに基づき、(1)医療の質指標(quality indicator, QI)の分析、(2)QC活動、(3)院内横断活動部門の支援、(4)病院評価への参画の4つを活動の柱としている。

2021年度は、3項目について以下の点を目標・方針とした。

- (1)病院機能評価受審準備の推進；受審準備対応の体制整備。
- (2)QI指標の活用促進；QI指標の算出、分析。QI指標の冊子作成・発信。
- (3)副担当者の育成推進；業務における副担当者育成。

### 2021年度の活動

- (1) QI分析(図1-1～1-4；2021年度日本病院会QIプロジェクトから抜粋)

#### 他施設との比較

- a. 日本病院会QIプロジェクト
- b. 京都大学QIP
- c. がん登録QI研究
- d. 全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業

- (2) QC活動

2021年度のQC活動は、6サークルの参加があった(表1)。5月のキックオフミーティングから2月の発表大会まで、アドバイザーの協力のもとサークル活動を継続した。2022年2月17日の発表大会は、新型コロナウイルス感染予防のため昨年度と同様に無観客で口演サークルを対象に動画撮影し、動画・抄録による採点とした。最優秀賞「★ ZOO NISHI ★」(10西病棟)が受賞した(表2)。

- (3) 横断活動支援

#### A. 横断活動ジャーナル

2011年度から院内横断活動の紹介として、11グループ(院内感染対策委員会、褥瘡対策委員会、NST委員会、クリニカルパス委員会、緩和ケアチーム、家族支援チーム、薬剤局、リハビリテーション科、糖尿病サポートチーム、病院まつり実行委員会、排尿ケア

チーム)の活動を横断活動ジャーナルにて発行している。2021年度は、7回発行した。

#### B. まめ知識講座

2015年2月から、患者さんの健康維持・病気の予防と対応に関する知識の普及、院内滞在時間の有効活用を目的として「まめ知識講座」を開催しているが、2021年度は新型コロナ感染拡大防止のため休講とした。

- (4) 病院評価

#### A. 患者満足度調査

例年6月に実施している患者満足度調査(入院(表3))を、2021年度は新型コロナ感染拡大防止のため入院調査のみ10月に実施した。

各カテゴリーの平均は、昨年度と同一であった。

「この病院について総合的な評価」の設問については、昨年度より評価が上がった。

#### B. 外来患者待ち時間調査

外来患者待ち時間調査(表4)では、予約外診察待ち時間平均67.2分、予約診察待ち時間平均33.6分であった。患者が外来に到着してから薬引換までの院内滞在時間全体としては1時間以内が2%増加し、一方3時間以上が3%減少するなど全体としてはやや短縮する傾向が見られた。

2021年度も調査結果を各部署にフィードバックし、課題となった項目の対策・実施計画を検討していただき、検討結果をあわせて患者満足度調査冊子を発行した。

#### C. ISO外部審査

2022年3月10日(木)～11日(金)に予定したISO外部審査は、来院予定の審査員が新型コロナに感染した為、2022年5月16日(月)～17日(火)の2日間に延期した。

図1-1 救急車・ホットラインの応需率

分子:救急車で来院した患者数  
分母:救急車受け入れ要請件数

総合病院 国保旭中央病院 / 全施設

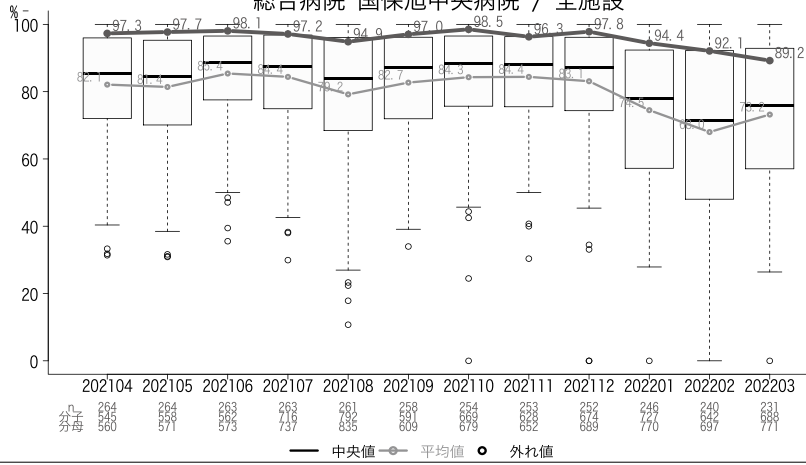


図1-2 死亡退院患者率

分子:死亡退院患者数  
分母:退院患者数

総合病院 国保旭中央病院 / 全施設

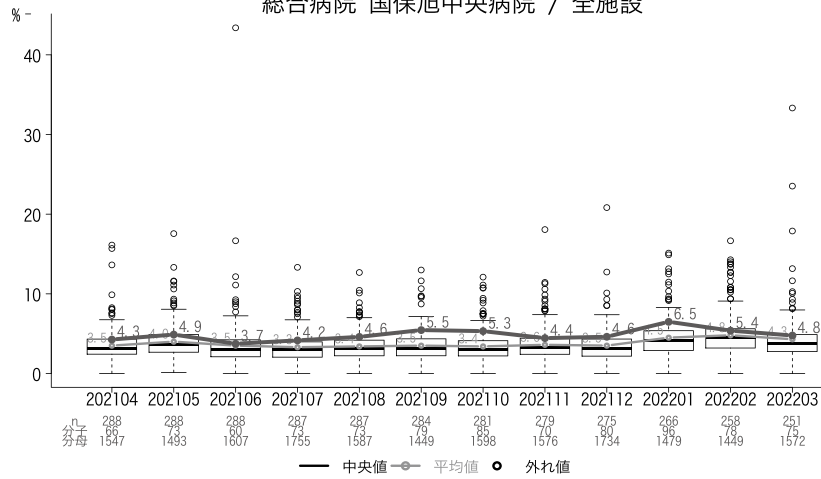
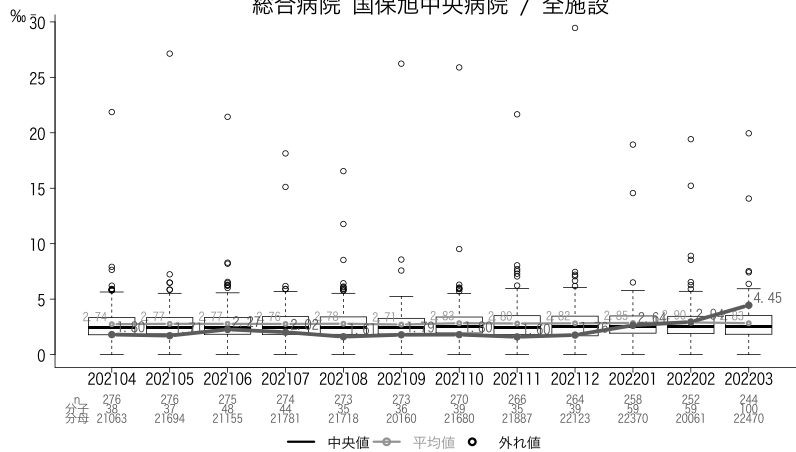
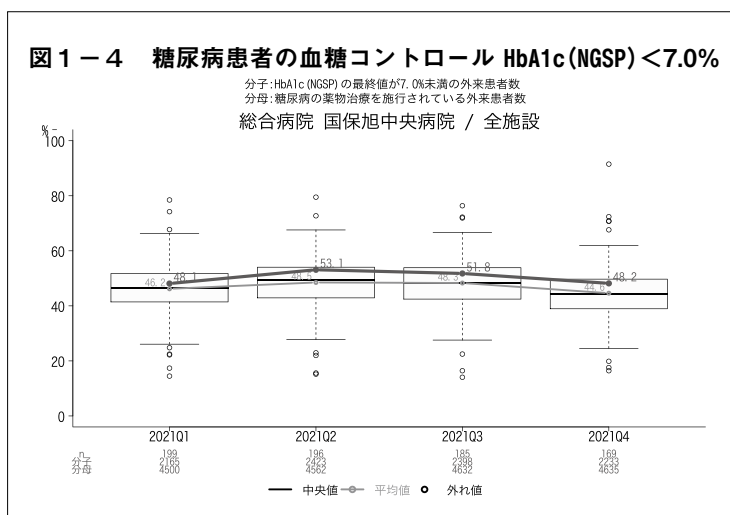


図1-3 入院患者の転倒・転落発生率

分子:医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数  
分母:入院延べ患者数

総合病院 国保旭中央病院 / 全施設





**表1. 2021年度QC活動参加サークル一覧**

No.	参加部署	サークル名	テーマ
1	救命救急センター	カクニンジャ	ICU・ERWAの看護師が行う血ガス測定における患者誤認の根絶を目指して
2	10西病棟	★ ZOO NISHI ★	処置室に対する患児の抵抗を減らしたい!
3	中央検査科	私、立ち上げ早いで	停電時・システムダウン時に悩まない
4	薬剤局	返品薬を「少(S)」なく「で(D)」きるように「が(G)」んばり隊っ「す(s)」	返品薬を削減して安全に返却する
5	10西病棟・中央手術室・PFMセンター	旭社チャレンジャーズ ～ひよってるやついる!??～	医療スタッフのプレパレーションへの理解向上
6	TQMセンター	QC活用してもらい隊	QCを身近に感じていただく

**表2. 2021年度QC活動発表大会(ビデオ審査) 表彰サークル**

授賞	最優秀賞
参加部署	10西病棟
サークル名	★ ZOO NISHI ★
テーマ	処置室に対する患児の抵抗を減らしたい!

表3 2021年10月実施 入院患者満足度調査点数グラフ 全病棟

◆医師について◆				時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリ平均 (昨年度)
1 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	689	99%					8.15			0.05	7.42(7.51)
	昨年度	784	99%					8.10				
2 入院中の診察、治療方針、経過、検査、手術などの説明	今年度	687	98.8%					7.53			0.04	
	昨年度	786	99.3%					7.49				
3 担当医に対する信頼感	今年度	687	98.8%					7.87			-0.06	
	昨年度	785	99.2%					7.93				
4 悩みや相談に対する適切な応対	今年度	679	97.6%					7.26			-0.07	
	昨年度	774	97.8%					7.33				
5 看護師・事務職員などへの連絡	今年度	678	97.5%					7.21			-0.11	
	昨年度	779	98.4%					7.32				
6 プライバシーへの配慮	今年度	674	97%					7.54			-0.17	
	昨年度	777	98.2%					7.71				
7 退院後の注意事項などに関する説明	今年度	673	96.7%					7.17			-0.13	
	昨年度	771	97.5%					7.30				
8 地域の医療機関への紹介に関する説明	今年度	642	92.4%					6.60			-0.26	
	昨年度	747	94.5%					6.86				

◆看護職員について◆				時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリ平均 (昨年度)
1 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	688	98.9%					8.16			0.07	7.41(7.37)
	昨年度	787	99.4%					8.09				
2 相談しやすい雰囲気	今年度	686	98.6%					7.76			0.09	
	昨年度	786	99.3%					7.67				
3 ナースコールを押してから訪室までの時間	今年度	676	97.2%					6.86			-0.11	
	昨年度	773	97.7%					6.97				
4 患者さんが頼んだことに対しての確実な対応	今年度	674	97%					7.47			0.09	
	昨年度	778	98.3%					7.38				
5 入院中のスケジュール、検査、手術などの説明	今年度	687	98.8%					7.39			-0.07	
	昨年度	783	98.9%					7.46				
6 悩みや相談に対する適切な応対	今年度	667	95.9%					7.25			0.03	
	昨年度	773	97.7%					7.22				
7 看護職員同士の連絡	今年度	663	95.3%					6.68			-0.01	
	昨年度	769	97.1%					6.69				
8 医師・事務職員などへの連絡	今年度	671	96.5%					7.24			0.18	
	昨年度	771	97.4%					7.06				
9 プライバシーへの配慮	今年度	670	96.3%					7.62			0.07	
	昨年度	774	97.8%					7.55				
10 退院手続きの説明	今年度	664	95.5%					7.58			0.13	
	昨年度	769	97.1%					7.45				
11 退院後の注意事項などに関する説明	今年度	663	95.4%					7.23			-0.06	
	昨年度	765	96.6%					7.29				
12 看護に対しての全体的な満足度	今年度	683	98.2%					7.72			0.15	
	昨年度	782	98.9%					7.57				

◆その他職員について◆				時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリ平均 (昨年度)
1 【放射線職員（レントゲン・CT・MRI・アイソトープ・PETなど）】												
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	712	89.9%					7.49			0.20	7.34(7.28)
	昨年度	712	89.9%					7.29				
b 対応や説明	今年度	605	87%					7.18			0.04	
	昨年度	696	87.9%					7.14				
c プライバシーへの配慮	今年度	596	85.7%					7.34			-0.06	
	昨年度	691	87.3%					7.40				
2 【検査室職員（心電図・超音波・内視鏡検査など）】												
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	600	86.3%					7.49			0.08	7.34(7.39)
	昨年度	684	86.4%					7.41				
b 対応や説明	今年度	585	84.1%					7.18			-0.13	
	昨年度	671	84.8%					7.31				
c プライバシーへの配慮	今年度	578	83.1%					7.35			-0.09	
	昨年度	668	84.4%					7.44				

2021年10月実施 入院患者満足度調査点数グラフ 全病棟

		時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリー平均 (昨年度)	
<b>3【リハビリテーション職員（理学・作業療法など）】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	505	72.6%			7.74			-0.07	7.31(7.39)	
	昨年度	550	69.6%			7.81					
b 対応や説明	今年度	492	70.7%			7.61			-0.09		
	昨年度	543	68.6%			7.70					
c プライバシーへの配慮	今年度	486	69.9%			7.66			0.07		
	昨年度	540	68.2%			7.59					
d リハビリの量(回数・時間など)	今年度	486	69.9%			6.64			-0.22		
	昨年度	543	68.6%			6.86					
e リハビリの質(内容)	今年度	489	70.3%			6.91			-0.08		
	昨年度	541	68.4%			6.99					
<b>4【医療連携福祉相談室職員】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	485	69.7%			7.47			0.22	7.35(7.29)	
	昨年度	532	67.2%			7.25					
b 対応や説明	今年度	469	67.4%			7.31			0.05		
	昨年度	523	66.1%			7.26					
c プライバシーへの配慮	今年度	469	67.4%			7.28			-0.07		
	昨年度	521	65.8%			7.35					
<b>5【栄養士】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	487	70%			7.47			0.33	7.29(7.11)	
	昨年度	539	68.2%			7.14					
b 対応や説明	今年度	474	68.2%			7.25			0.25		
	昨年度	526	66.5%			7.00					
c プライバシーへの配慮	今年度	466	67.1%			7.14			-0.06		
	昨年度	524	66.2%			7.20					
<b>6【薬剤師】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	570	81.9%			8.09			0.19	7.96(7.77)	
	昨年度	652	82.4%			7.90					
b 対応や説明	今年度	558	80.2%			7.89			0.18		
	昨年度	641	81%			7.71					
c プライバシーへの配慮	今年度	543	78.1%			7.91			0.21		
	昨年度	632	79.8%			7.70					
<b>7【電話交換職員（病院への電話に最初に対応する）】</b>											
a 言葉づかい、応対	今年度	526	75.6%			6.78			-0.03	6.91(7.01)	
	昨年度	572	72.3%			6.81					
b プライバシーへの配慮	今年度	496	71.3%			7.04			-0.16		
	昨年度	551	69.7%			7.20					
<b>8【病棟清掃担当者】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	620	89.1%			7.72			0.26		7.65(7.43)
	昨年度	710	89.8%			7.46					
b プライバシーへの配慮	今年度	594	85.4%			7.57			0.18		
	昨年度	688	87%			7.39					
<b>9【シーツ交換担当者】</b>											
a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	596	85.7%			7.69			0.05	7.67(7.64)	
	昨年度	670	84.6%			7.64					
b プライバシーへの配慮	今年度	578	83.2%			7.65			0.02		
	昨年度	650	82.4%			7.63					
<b>◆病院食について◆</b>											
提供時間	今年度	642	92.4%			6.33			-0.21		5.27(5.62)
	昨年度	743	93.9%			6.54					
温度	今年度	641	92.3%			5.87			-0.41		
	昨年度	741	93.6%			6.28					
食事内容	今年度	639	92%			3.60			-0.43		
	昨年度	739	93.7%			4.03					



2021年10月実施 入院患者満足度調査点数グラフ 全病棟

◆施設設備について◆

	時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリー平均 (昨年度)
1 院内の案内表示	今年度	605	87%			6.37		0.12	6.4(6.35)
	昨年度	693	87.7%			6.25			
2 院内の飲食スペース・施設 a 本館1階売店	今年度	590	84.9%			5.83		0.02	
	昨年度	676	85.6%			5.81			
b 本館12階売店	今年度	550	79.3%			5.67		-0.07	
	昨年度	644	81.4%			5.74			
c 本館1階コーヒーショップ	今年度	550	79.2%			6.32		-0.13	
	昨年度	639	80.7%			6.45			
d 展望ラウンジ	今年度	549	79.3%			6.35		-0.10	
	昨年度	636	80.4%			6.45			
3 院内放送の音量	今年度	587	84.4%			6.06		-0.14	
昨年度	667	84.3%			6.20				
4 病棟、病室の静けさ	今年度	639	91.9%			5.84		-0.15	
昨年度	733	92.6%			5.99				
5 病棟、病室のにおい	今年度	641	92.1%			6.47		-0.11	
昨年度	731	92.3%			6.58				
6 病棟、病室の温度設定	今年度	640	92.1%			5.72		-0.17	
昨年度	737	93.1%			5.89				
7 病棟、病室の清潔さ	今年度	642	92.4%			7.47		0.15	
昨年度	734	92.7%			7.32				
8 トイレ、洗面所、入浴シャワー室の清潔さ	今年度	634	91.3%			7.27		0.10	
昨年度	739	93.4%			7.17				
9 シーツ交換は丁寧にできているか	今年度	626	90%			7.47		NEW	
昨年度	0	%			0.00				

◆相談・支援体制について◆

	時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリー平均 (昨年度)
相談したい部署の案内表示はわかりやすいか	今年度	533	76.7%			5.62		0.01	6.06(6.04)
	昨年度	612	77.3%			5.61			
相談された部署の対応は役立ったか	今年度	518	74.5%			6.50		0.03	
	昨年度	599	75.7%			6.47			

◆入院・手術サポートセンターについて◆

	時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリー平均 (昨年度)
1 [入院のご案内]の冊子	今年度	629	90.4%			7.11		0.02	7.55(7.53)
	昨年度	721	91.1%			7.09			
2 入院手続きの説明 a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	659	94.7%			7.66		0.02	
	昨年度	760	96%			7.64			
b 対応や説明	今年度	656	94.3%			7.47		0.03	
	昨年度	752	95%			7.44			
c プライバシーへの配慮	今年度	743	93.9%			7.51		0.00	
	昨年度	743	93.9%			7.51			
3 入院・手術について看護師の説明a 言葉づかい、態度、身だしなみ	今年度	657	94.4%			7.82		0.00	
	昨年度	759	95.9%			7.82			
b 対応や説明	今年度	654	94%			7.57		0.01	
	昨年度	757	95.6%			7.56			
c プライバシーへの配慮	今年度	638	91.7%			7.66		0.01	
	昨年度	750	94.7%			7.65			
d 説明を受けたことで安心して入院する事ができた	今年度	653	93.9%			7.56		0.07	
	昨年度	755	95.4%			7.49			

◆全体的なことについて◆

	時期	回答数	回答率	-5.0	0	5.0	10.0	前年度差	カテゴリー平均 (昨年度)
1 病院の公式ホームページから目的の情報を見つけることができた 病院の公式ホームページ	今年度	530	76.2%			4.61		-0.39	6.98(6.91)
	昨年度	629	79.5%			5.00			
2 入院中に必要な情報が、充分入手できた	今年度	592	85.1%			5.29		-0.16	
	昨年度	676	85.4%			5.45			
3 安心して入院生活が送れた	今年度	657	94.4%			7.37		-0.10	
	昨年度	736	93%			7.47			
4 今後も当院を利用したい	今年度	661	95%			8.11		0.23	
	昨年度	741	93.6%			7.88			
5 当院を家族・知人に紹介したい	今年度	641	92.1%			7.20		0.12	
	昨年度	729	92.1%			7.08			
6 病院は感染対策が来ていると思うか	今年度	660	94.9%			7.42		0.58	
	昨年度	736	93%			6.84			
7 患者さん誤認防止のための本人確認	今年度	656	94.3%			8.31		0.10	
	昨年度	747	94.4%			8.21			
8 この病院についての総合的な評価	今年度	668	96%			7.56		0.24	
	昨年度	750	94.9%			7.32			

表4 2021年10月 患者待ち時間調査 実績

調査実施期間 ; 2021年10月 外来診療日(21日間)  
 調査対象延べ患者数 ; 38,109名 (「旭中央病院診療実績」の外来患者数 51,979名)  
 測定内容 ; 以下の7箇所の調査時刻に該当した患者数と待ち時間


- 1.「婦人科」は、日付のみの予約で時間指定はない。従って、全ての受診患者は「外来到着から診察開始」までを診察待ち時間とする。
- 2.「指標2」に於いて、予約時刻に遅れて到着した場合は「予約時刻」からではなく「外来到着時刻」から測定する。
- 3.「指標2」に於いて、予約時刻より早く診察が開始された場合の待ち時間は「0分」とする。
- 4.各指標に於いて、最短時間と最長時間の科を次の色で示す。
 

最長科	最短科
-----	-----
5. 1時間毎の推移の各指標に於いて、最長の時間帯を次の色で示す。
 


最長の時間帯
--------

指標No.	診察待ち時間				会計待ち時間				くすり待ち時間		院内滞在時間			
	1		2		3		4		5		6-1		6-2	
	外来到着から 診察開始		予約時刻から 診察開始		診察終了から 計算可能		計算可能から 会計可能		診察終了から 薬引換		外来到着から 会計可能		外来到着から 薬引換	
	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)	調査対象 患者数	平均(分)
	6,203	67.2	18,094	33.6	32,904	21.2	35,208	4.7	1,617	39.0	35,263	105.5	1,728	123.0
内科	998	100.7	7,532	40.0	12,987	19.1	12,783	8.7	764	40.8	12,802	123.3	803	140.1
小児科	176	53.8	478	27.1	1,048	12.6	1,449	2.2	77	40.3	1,450	80.8	113	82.4
外科	183	92.4	809	52.2	1,547	30.2	1,703	4.5	83	37.0	1,705	126.8	88	158.3
乳腺センター	69	39.2	376	11.7	571	19.1	553	1.8	35	47.2	553	64.5	35	105.3
整形外科	282	78.6	846	20.6	2,073	27.2	2,007	2.2	43	45.0	2,010	102.8	43	114.7
脳外科	551	57.6	111	29.7	794	28.5	766	2.5	11	32.1	753	96.6	11	107.7
泌尿器科	380	60.1	1,095	31.6	2,150	33.0	2,076	2.4	268	28.1	2,081	121.9	274	116.7
眼科	190	52.4	2,005	54.9	1,743	20.9	2,175	2.2	15	31.5	2,179	142.1	20	112.2
皮膚科	1,099	48.0	158	13.4	1,621	25.4	1,666	2.5	58	32.9	1,683	85.4	59	94.4
耳鼻科	568	36.8	984	16.1	1,612	21.4	1,603	2.3	12	39.1	1,606	72.7	12	86.2
歯口科	115	64.9	993	10.8	1,315	9.5	2,142	1.9	51	28.8	2,144	68.3	62	92.4
産科	21	43.6	537	29.5	416	19.7	611	1.9			616	77.5		
婦人科	1,499	77.0			1,818	16.8	1,976	2.5	11	39.0	1,976	104.1	11	116.9
神経科	33	40.1	1,494	15.8	1,922	21.9	1,950	1.6	174	51.7	1,953	68.5	181	99.2
麻酔科	3	8.3	264	16.0	260	14.9	253	3.5	9	26.7	253	71.8	10	52.3
心臓外科	1	86.0	136	16.3	186	11.3	206	4.9	2	83.0	206	93.5	2	123.0
形成外科	35	45.7	276	22.2	819	19.0	787	4.4	4	23.5	791	77.0	4	106.5
リハビリ					22	25.4	502	2.3			502	72.8		

1時間毎の推移	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)	調査対象 患者数	待ち時間 (分)
8時以前	654	76.4											135	141.0
8時台	1,815	69.7	1,894		2,164	22.1	1,419	2.7	68	43.6	11,051	112.2	363	128.7
9時台	1,642	70.6	4,394	25.6	6,360	24.1	5,716	3.2	264	38.6	8,080	110.5	339	123.5
10時台	1,544	66.7	3,757	32.6	6,452	25.1	6,550	3.7	303	45.6	6,522	110.5	307	126.0
11時台	548	38.9	2,638	39.7	5,763	23.6	6,183	5.3	298	39.0	2,660	102.8	174	122.2
12時台			641	41.6	3,824	20.1	4,698	5.6	197	38.5	1,854	100.7	127	118.7
13時台			1,446	29.9	2,748	18.0	3,365	6.5	146	37.9	2,273	88.7	130	114.8
14時台			1,863	29.8	2,444	14.4	2,872	6.6	132	35.9	1,714	79.8	83	107.5
15時台			1,075	25.6	1,897	12.3	2,422	5.0	119	35.1	850	64.0	57	89.0
16時台			384	20.8	1,003	10.0	1,484	4.5	72	28.5	253	52.1	13	73.8
17時以降			2	29.5	249	8.9	499	3.3	18	20.7	6	26.2		



**内部監査室**



## ●内部監査室(2021年度)

当年度の取組(2021年4月～2022年3月)

内部監査室は2020年10月1日に開設以降、全職員がTQMセンターと兼務して業務を遂行している。

2021年度の監査としては、令和3年度内部監査実施計画書に基づき、7月13日から7月15日までの3日間で院内5部署および附属2施設(下表参照)を対象に内部監査を実施した。監査の実施に際しては、約2ヶ月前に点検表(監査項目)を被監査部署に配布し、事前に自己評価を行なったうえで対面での監査を実施した。監査の結果としては、改善を要する事項2件、推奨事項8件を確認し、各々改善要求を該当部署・施設に通知。年度末に各々の改善状況を確認した。

また、経営企画室と養護・特養老人ホーム東総園に対して10月27日に実施された監事特別監査に立会い、監査状況および指摘内容を相互に確認した。

このほか、会計監査人による年度末の現金実差および年度末棚卸の確認に立会い、双方とも問題なく運営されていることを確認した。

2021年度 内部監査実施部署

契約課	医療機器安全管理 ・医療安全管理推進室
経営企画室	・臨床工学室 ・放射線科
訪問看護ステーション 旭こころとくらしのケアセンター	附属看護専門学校

以上



地域医療支援センター



## ●地域医療支援センター(2021年度)

千葉県策定の「香取海匝保健医療圏地域医療再生計画」を背景に、医療提供体制の強化や地域医療の質の向上を図ることを目的に、2012年3月より支援業務を展開しています。現在、「教育ユニット」「臨床研究支援ユニット」の2つの機能を担っています。

教育ユニットである「スキルセンター」では、トレーニング室や模擬病室などの施設、および医療用シミュレータや検査・診断用機器等を活用し、院内スタッフ及び地域の医療従事者への教育訓練支援を継続しています。なお、利用状況等について、院内向けに月1回地域医療支援センターだよりを発行しています。

また、臨床研究支援ユニットである「臨床研究支援センター」では、倫理審査委員会事務局支援（院内臨床倫理問題や臨床研究に関する審議支援）、多職種から構成される院内CRCやデータマネージャーによる臨床研究実施支援、並びに治験施設支援機関（SMO）による治験業務支援を継続しています。

[トピックス]

### <スキルセンター>

- ・千葉県内3度目の緊急事態宣言(2021年8月2日～9月30日)及び千葉県全域のまん延防止等重点措置(2022年1月21日～3月21日)により、院外(地域)から多くの医療従事者等が参加する研修やイベントは中止となりました。
- ・コロナ禍において、集合研修の開催方法は、職場外集合からオンライン形式へ、大人数対面から少人数形式へ変わりました。

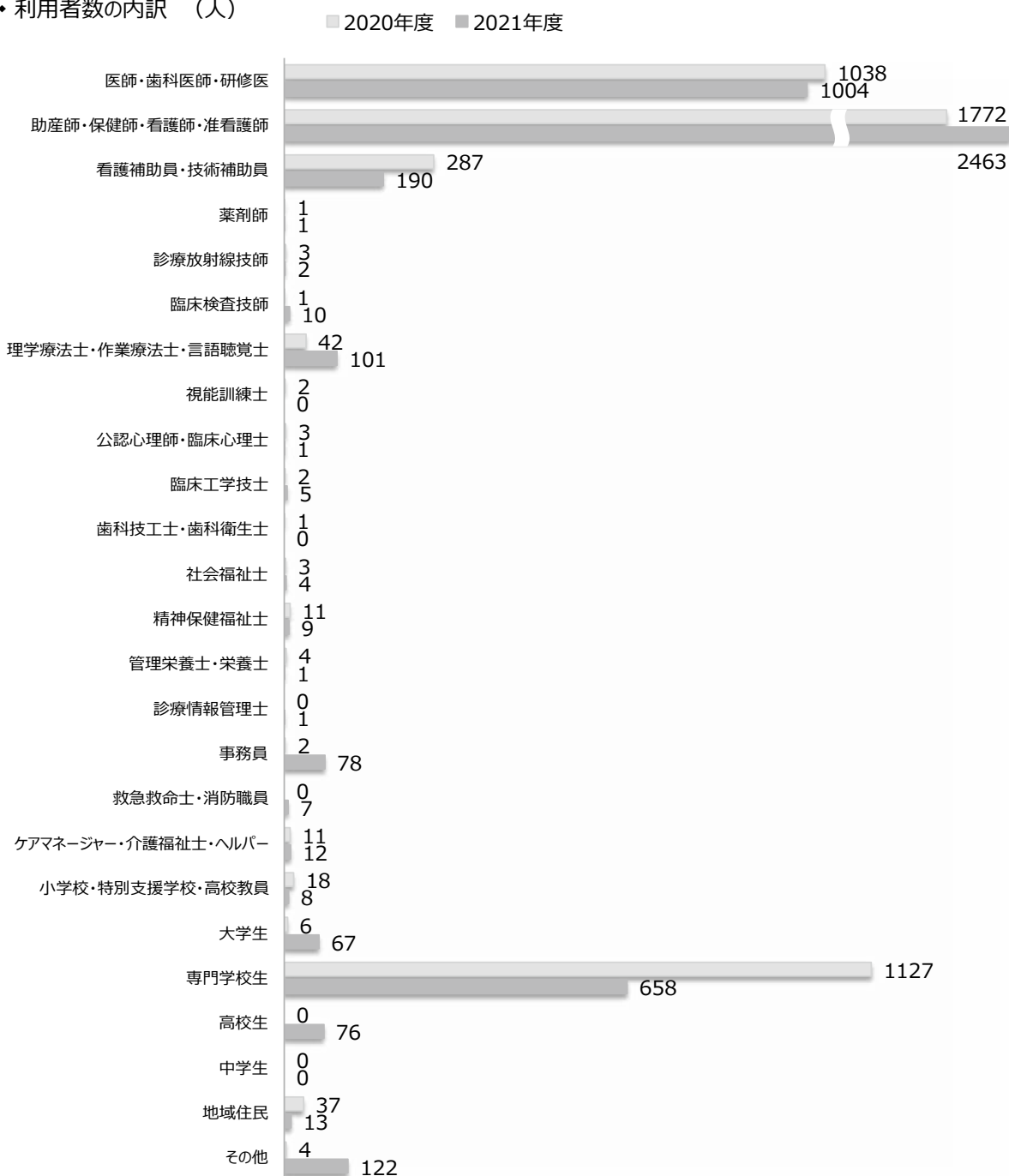
### <臨床研究支援センター>

- ・従来の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」が統合され、新たに「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」が2021年6月30日に施行されました。これに伴い当院でも院内手順書類を改訂し、引き続き臨床研究の適正実施に向けた支援を行っています。
- ・2021年度も初期研修医卒業研究への支援を実施し、2022年2月、院内で卒業研究発表会が開催されました(2年次初期研修医;28名)。卒業研究は当院初期研修プログラムの特徴の一つです。

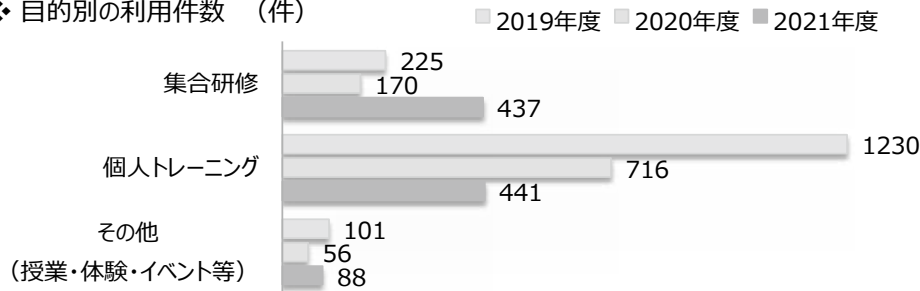
< スキルセンター 施設およびシミュレータ機器等の利用状況 (2021年度) >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	73	63	88	103	79	103	90	72	88	69	88	50	966
利用者数 (講師・指導者を除く)	944	345	675	462	254	289	334	469	247	321	369	124	4,833
利用日数	27	29	28	31	27	26	24	22	25	23	25	24	311
利用者数のうち 院外からの利用者数	39	32	5	50	57	29	13	71	86	1	19	8	410
利用件数のうち センター外への機器等持出数	5	2	7	2	10	33	22	23	30	25	34	17	210

❖ 利用者数の内訳 (人)



❖ 目的別の利用件数 (件)



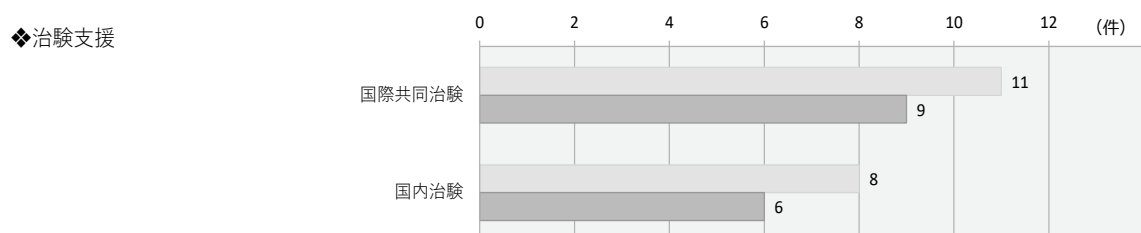
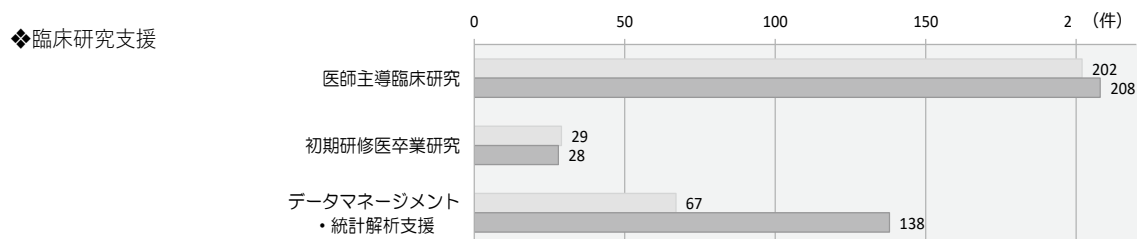
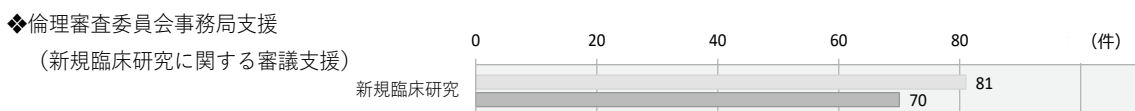
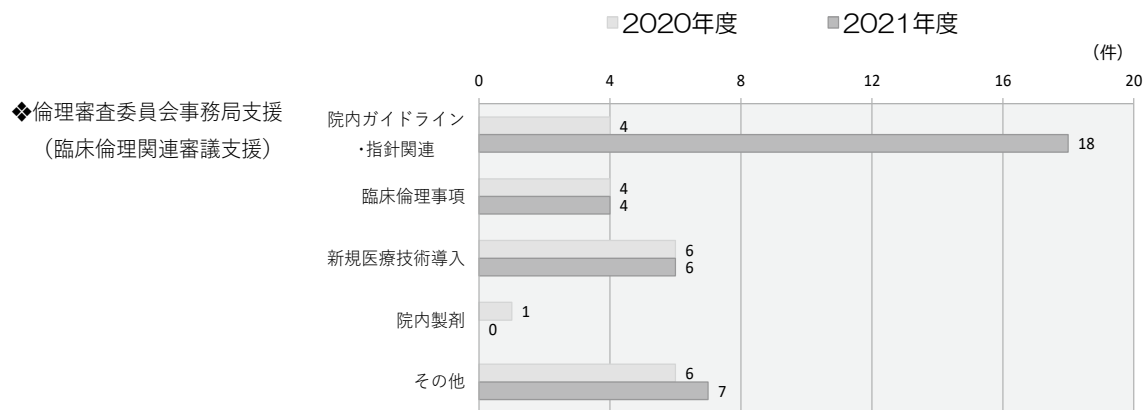
❖ 利用者の利用内容

利用者	利用内容 (教育、訓練、授業など)
医師 歯科医師 研修医	内視鏡手術、縫合、気管挿管、気管切開、感染対策に関する実習、臨床研究のコンサルテーション、外科的処置、腹部超音波検査、小児末梢静脈確保、血管吻合、中心静脈穿刺挿入、腰椎穿刺、消化器内視鏡検査、心臓超音波検査、血管確保 新生児蘇生法、PICC穿刺、超音波診断、分娩介助、JMECC(内科救急・ICLS)、気管切開時の気道確保、生命・医療倫理セミナー、ICLS指導者養成ワークショップ、
助産師 保健師 看護師 准看護師	感染管理基礎、安全管理基礎、看護局内インターンシップ、輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理、点滴静脈内注射、採血、新型コロナウイルス接種訓練、看護記録概論、酸素吸入・吸引、導尿・尿道留置カテーテル、インスリン治療の基礎知識と技術、目標管理型の看護計画立案、急変時対応、気管挿管の介助、救急勉強会、褥瘡対策の現状・診療計画書と予防対策、一次救命処置、二次救命処置、死後のケア、DESIN-R評価と治療、感染フィロトチェック、看護の気づき・自分を振り返ろう、新生児蘇生法、在宅でのCOVID-19対応に備えた感染対策とPPEの着脱方法、緊急時の換気、ICLS、心肺蘇生時換気、多重課題シミュレーション、嘔吐処理セットの正しい使い方と感染予防、救急カードを知ろう、クレーム対応、リコールと看護過程、生命・医療倫理セミナー、PICC(CV抜去)考査、ICLS指導者養成ワークショップ、手話講習 オンライン研修「フレッシュセミナー」「認定看護管理者教育課程」「その人らしく生きることを支える力」リチャード「看護研究初心者のためのプレゼンテーション」「共に考えよう2年目としてやりがいのある働き方」「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」「看護管理者」「その人らしい生き方を支える意思決定への支援」「がん医療の最新知識と患者・家族の療養支援」「臨床現場で遭遇するアレルギー疾患の基礎知識」「チームカレッジをめざすファシリテーションの技法」「看護職員認知症対応力向上」「ヘルパーワークについて学ぼう」「タイムマネジメント」
看護補助員 技術補助員	病院機能、身だしなみ、個人情報保護、教育オリエンテーション、看護補助員業務、医療安全、接遇、基礎看護技術、感染基礎、清潔を保持する技術、褥瘡予防のためのマットレスの選択と背抜き、患者の日常生活援助で気づいてほしいこと、リーダーシップ、感染基礎、標準予防策・感染経路別予防策・手指衛生、患者の生活の質向上をめざしてケアとしての看護援助を考える、クレーム対応、診療材料・消耗品・衛生材料管理、一次救命処置、災害対応補助換気、患者誤認防止対策、
診療放射線技師・臨床検査技師	採血、生命・医療倫理セミナー
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	クレーム対応、一次救命処置、人事評価調整会議
公認心理師	クレーム対応、一次救命処置
社会福祉士・精神保健福祉士	クレーム対応、急変時対応、一次救命処置、
事務員	クレーム対応、手話講習、手洗いテスト、生命・医療倫理セミナー
介護福祉士・ヘルパー	喀痰吸引等基本研修
高校教員	衛生的手洗い
大学生	採血実習、医学生見学、看護学生インターンシップ、一次救命処置
専門学校生	附属看護専門学校授業「感染防止の基礎技術」「基礎援助(食事)」「一次救命処置」「高齢者体験」「フィジカルアセスメント」「静脈内注射技術」「診療補助・検査」「輸液ポンプの使用法」「酸素・吸引」「認知症看護ロールプレイ」、看護学生インターンシップ
高校生	衛生的手洗い
地域住民	衛生的手洗い



## <臨床研究支援センター 業務支援状況概略 (2021年度)>

倫理審査委員会 事務局支援	院内ガイドライン・指針関連に関する審議支援(18件)
	臨床倫理関連に関する審議支援(17件) (内訳) 臨床倫理事項(4件)、新規医療技術導入(保険適応内:4件、保険適応外:2件)、 その他(7件)
	新規臨床研究に関する審議支援(70件)
	第5回 生命・医療倫理セミナー(受講者:110名、同DVD上映会:114名)
臨床研究支援	医師主導臨床研究(208件)、 初期研修医卒業研究 (28件)
	データマネジメント・統計解析支援(138件)
	研究デザイン・統計コンサルテーション[外部講師招聘](計24回開催、延べ受講者:117名)
治験支援	国際共同治験(9件)、 国内治験(6件)



## ① 2021年度 倫理審査委員会審議状況

(計6回開催)

開催日		審議事項	審議件数
第104回	2021/5/18	臨床倫理関連	2
		臨床研究関連 新規申請(13件)、重篤有害事象(2件)、変更申請(30件)、 年次報告(16件)、中止・中断・終了報告(14件)	75
第105回	2021/7/20	院内ガイドライン・指針関連	1
		臨床倫理関連	1
		臨床研究関連 新規申請(13件)、重篤有害事象(1件)、変更申請(9件)、 年次報告(19件)、中止・中断・終了報告(11件)	53
第106回	2021/9/21	臨床倫理関連	1
		臨床研究関連 新規申請(9件)、変更申請(3件)、 年次報告(15件)、中止・中断・終了報告(7件)	34
第107回	2021/11/16	臨床倫理関連	6
		臨床研究関連 新規申請(12件)、変更申請(5件)、 年次報告(17件)、中止・中断・終了報告(5件)	39
第108回	2022/1/18	臨床倫理関連	5
		臨床研究関連 新規申請(10件)、逸脱報告(1件)、変更申請(10件)、 年次報告(9件)、中止・中断・終了報告(17件)	47
第109回	2022/3/15	臨床倫理関連	2
		臨床研究関連 新規申請(13件)、重篤有害事象(1件)、変更申請(15件)、 年次報告(23件)、中止・中断・終了報告(20件)	72

② 2021年度 臨床研究実施状況(医師主導臨床研究)

(2022/3/31 時点)

部署	研究種別	人を対象とする生命科学・医学系 研究に関する倫理指針		臨床研究法	
		(前向き)	(後向き)	(特定臨床研究)	
診療局	アレルギー・ 膠原病内科	当院単独	1	12	
		多施設共同	5	4	4
	血液内科	当院単独	1	3	
		多施設共同	11	6	10
	呼吸器内科	当院単独	1		
		多施設共同	9	4	7
	循環器内科	当院単独	1	8	
		多施設共同	15	5	1
	消化器内科	当院単独		4	
		多施設共同	11	10	4
	腎臓内科	当院単独			
		多施設共同	1	2	
	総合診療内科	当院単独		2	
		多施設共同		1	
	糖尿病代謝内科	当院単独	1		
		多施設共同	2	1	
	神経内科	当院単独		1	
		多施設共同			
	外科	当院単独		3	
		多施設共同	2	2	2
	整形外科	当院単独			
		多施設共同	4	1	
	脳神経外科	当院単独		1	
		多施設共同		1	
	泌尿器科	当院単独			
		多施設共同		4	
	産科・婦人科	当院単独			
		多施設共同	1		1
	神経精神科	当院単独	1		
		多施設共同	1	2	
	小児科	当院単独		3	
		多施設共同	1	1	
救命救急科	当院単独		3		
	多施設共同		2		
集中治療科	当院単独				
	多施設共同	1			
心臓外科	当院単独		1		
	多施設共同				
形成外科	当院単独		1		
	多施設共同				
麻酔科	当院単独	2	3		
	多施設共同		1		
診療局	耳鼻咽喉科	当院単独	1		
		多施設共同			
	臨床病理科	当院単独		1	
		多施設共同		2	
	PET画像診断センター	当院単独	1	2	
		多施設共同		3	
	予防医学研究センター	当院単独		5	
		多施設共同			
(小計)		当院単独	10	53	
		多施設共同	64	52	29
(合計)					208

③2021年度 臨床研究セミナー等の開催状況

	講師	演題	区分	開催日	受講者数
第5回 生命・医療倫理セミナー (日本専門医機構認定共通講習)	旭中央病院 遺伝子診療科 田中 優子 先生	遺伝医学と医療倫理	倫理領域	2021/12/10	104名 同DVD上映会:114名

④2021年度 治験実施状況一覧 (2021年4月～2022年3月)

(2022/3/31時点)

	診療科	対象疾患	Phase	デザイン	実施症例 / 契約症例	備考
1	アレルギー ・膠原病内科	関節リウマチ(継続試験)	Ⅲ	OT	4/4	
2		遺伝性血管性浮腫	Ⅲ	OT	1/1	2021/9/24治験終了
3		遺伝性血管性浮腫(拡大治験)	Ⅲ	OT	1/1	
4	循環器内科	心不全	Ⅲ	DBT	3/8	
5		PCI後再狭窄	医療機器	OT	0/10	2021/11/26治験終了
6		高リポプロテイン血症	Ⅱ	DBT	6/9	
7		高リポプロテイン血症	Ⅲ	DBT	7/8	
8		末梢動脈疾患	医療機器	OT	10/15	
9		末梢動脈疾患	医療機器	OT	3/5	
10		心筋梗塞再発予防	Ⅲ	DBT	5/10	
11	腎臓内科	高リン血症	Ⅲ	DBT	4/5	2021/11/26治験終了
12	外科	直腸癌患者	医療機器	SBT	0/4	
13	泌尿器科	膀胱癌	Ⅱ	OT	0/4	
14		前立腺癌	Ⅲ	DBT	4/5	
15	形成外科	皮膚潰瘍	Ⅲ	DBT	0/1	
(計) 6診療科、15治験						

OT: 非盲検試験  
SBT: 単盲検試験  
DBT: 二重盲検比較試験



附属施設・併設施設



## ●旭中央病院附属飯岡診療所(2021年度)

2021年度総受診者数は3,960人、1日平均27.3人の患者さんを診療しており、例年通りの受診者数で推移している。今年4月から山田医師に代わり、長谷部医師が水曜日の診療を行っており、自治医科大学出身者として地域医療で身につけた診療技術を十分に発揮している。火曜日は紫村 金曜日は窪田医師が担当し週3回午前の外来診療の体制に変更はない。

本年度に電子カルテシステムを更新する予定である。

## ●旭中央病院附属病理診断科診療所(2021年度)

2021年6月1日、附属病理診断科診療所が開所し、常勤病理専門医による病理診断業務を開始した。附属病理診断科診療所では、東京からインターネットVPN回線を用いた高度なセキュリティのもと、遠隔デジタル病理診断システムで旭中央病院本院の病理診断を支援している。全国的な病理医不足の中、地方独立行政法人が開設した病理診断科診療所としては旭中央病院附属病理診断科診療所が日本で第一号であり、日本全国に活動を発信していく使命も担っている。

開始にあたっては、保健所現地調査での承認、診療所として東京都文京区ホームページ医療機関一覧、東京都福祉保健局医療機関案内ひまわりへの掲載、さらに消防庁防火・防災管理講習の受講、防災管理者としての認定など、種々の手続きが必要であった。途中8月まではビルの改装工事もあったが、事務員の雇用も経て、滞りなく診断業務を遂行することができた。

開設までの準備期間、及び開設後の新しい業務の日々を、たくさんの方々の御指導、御尽力のもとに一歩一歩進めており、この場をお借りして深謝申し上げます。

表1.月別病理診断報告数

2021年4月	—
5月	—
6月	126
7月	124
8月	122
9月	109
10月	135
11月	130
12月	119
2022年1月	110
2月	106
3月	120
計	1201

表2.病理診断臓器別割合

2021年6月～2022年3月	
胃	18.0%
十二指腸	2.1%
回腸	1.0%
大腸	36.1%
頭頸部	3.8%
食道	2.7%
子宮	29.1%
泌尿器	6.1%
その他	1.1%

## ●旭中央病院附属看護専門学校(2021年度)

18歳人口の減少に加え大学志向が高まり、学生募集はどの養成所も大きな課題となっています。オープンキャンパスの開催数増加、教員による高等学校でのガイダンス実施を行い、前年度とほぼ同数の受験者を確保することができました。当校に入学した学生たちが看護専門職に必要な知識、技術、態度を満足できる環境で学べるように、授業評価アンケートと学校自己点検評価項目の改訂を行いました。

2021年度の看護師国家試験は合格率100%、卒業生51名が旭中央病院に就職しました。

### I 年間行事

月	全体行事	月	全体行事
4	9日(金) 始業 12日(月) 入学前オリエンテーション 13日(火) 入学式 ※縮小開催 14日(水) 入学後オリエンテーション 15日(木) 入学後オリエンテーション 22日(木) 23日(金) 3年生ケースレポート発表会	10	9日(土) 推薦社会人入試
5	5月6日(木)～7月13日(火) 臨地実習(3年生)	11	2日(火) 戴帽式 ※縮小開催 8日(月)～15日(月) 基礎実習Ⅱ 16日(火)～29日(月) 基礎実習Ⅰ② 26日(金) 千葉県看護学生研究発表会 Web開催 29日(月)～12月13日(月) 統合実習(3年生)
6		12	15日(水) 終業(冬季休暇21日間)
7	19日(月)～26日(月) 基礎実習Ⅰ-① 7日(水) 学校運営会議 17日(土) オープンキャンパス ※縮小開催 27日(火) 終業(夏季休暇27日間) 28日(水) 高校教員対象学校説明会	1	6日(水) 始業 12日(水)～2月16日(水) 臨地実習(2年生) 11日(火) 19日(水) 職員採用試験 14日(金) 15日(土) 一次入試
8	21日(土) オープンキャンパス ※縮小開催 24日(火) 始業・全校避難訓練	2	18日(金) 19日(土) 二次入試 6日(火) 准看護師試験 13日(日) 第111回看護師国家試験 会場：東京 21日(月) 22日(火) 就職オリエンテーション
9	8月30日(月)～10月29日(金) 臨地実習(3年生) 9月11日(土) オープンキャンパス	3	4日(金) 卒業式 ※縮小開催 17日(水) 修了式(春季休暇20日間) 26日(金) 第111回看護師国家試験 合格発表

### II 2021年度実施 (2022年 入学者選抜試験)

55名入学

	指定校推薦	社会人選考	一般一次	一般二次
試験日	10月9日 筆記・面接	10月9日 筆記・面接	1月14日 筆記 15日 面接	2月18日 筆記 19日 面接
出願者数	38	14	37	18
受験者数	38	14	36	16
合格者数	29	3	22	3
入学者数	29	3	20	3

### III 2021年度 学生在籍状況

4月在籍168名→3月末在籍158名

	在籍数 4月	在籍数 3月末	2021年度退学数
1年生	55	51	4
2年生	56	54	2
3年生	57	53	4

#### IV 学校自己点検・評価結果（2021年度）

当校においては2015年度より、舟島なをみ氏の評価ツールと他校の評価項目を参考に学校独自の50項目の評価項目を作成し、自己評価を実施してきました。また、2019年度からは学校関係者評価を実施してきました。

学校独自の評価項目で6年間自己評価をしてきましたが、評価項目の意味を確認すると、重複しているものや、意味の理解に難解なものがある事実に行き着きました。

今回、舟島なをみ氏の評価ツールと文部科学省が規定する「専修学校における学校評価ガイドライン」を本校に当てはめ52項目のものを作成しました。

評価は4段階とし、4 適切、3 ほぼ適切、2 やや不適切、1 不適切の評価となります。

#### 2021年度評価結果

3.5以下太字

評価 大項目	評価
I 教育理念・目的	3.68
II 学校運営	3.64
III 教育活動	<b>3.49</b>
IV 学修成果	<b>3.08</b>
V 学生支援	3.67
VI 教育環境	3.77
VII 学生の募集と受け入れ	3.75
VIII 財務	3.88
IX 法令等の順守	3.86
X 社会貢献・地域貢献	<b>3.15</b>



#### V 学校関係者評価（2021年度）

1. 日 時 2022年3月14日（月） 14：00～15：00

2. 場 所 旭中央病院附属看護専門学校 会議室

3. 出席者

1) 評価委員：4名

①関連業界等関係者

太田 仁 : 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 総務人事課長

大塚 玲子 : 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 看護局長

②卒業生

林 恭子 : 旭中央病院附属看護専門学校 同窓会長

③教育に関し知見を有する者

河合 節子 : 旭中央病院附属看護専門学校 前学校顧問

1. 教育理念・目的

※評価は4段階（適切、ほぼ適切、やや不適切、不適）

I	評価項目	全体評価結果
教育理念・目的	1 教育理念・目的・育成人材像は、定められているか	適切：2 ほぼ適切：6
	2 学校における看護教育の特色は明確であるか	
	3 社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	
	4 学校の理念・目的・育成人材像・特色などが、学生・保護者・に周知されているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来ビジョンについて検討する機会があるとよい。</li> <li>・カリキュラム改正に伴い点検がされている。開かれた学校づくりが、教育に還元されることを期待したい。</li> <li>・4年制看護大学が主流となっている中でも、3年制の看護専門学校の強みを生かしたアピール、周知されるとよい。</li> <li>・地域社会の求める学校の位置づけのもと、教育理念を主軸に将来像に向けた具体的課題も明示されている。</li> </ul>	



## 2. 学校運営

	評価項目	全体評価結果
II 学校運営	5 目的等に沿った運営方針が策定されているか	適切3 ほぼ適切5
	6 理念等を達成するための事業計画が策定されているか	
	7 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確にされているか、有効に機能しているか	
	8 人事、給与に関する規定等は整備されているか	
	9 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	
	10 教育活動等に関する情報公開が適正にされているか	
	11 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・eテキストの導入途上であり、適切な利用が定着がのぞまれる。</li> <li>・学生がアクセスできる校内学習資料の蓄積がのぞまれる（例、教員が使用したパワーポイント等）。</li> <li>・学籍関係のシステムも古く、新しいものを検討していく必要がある。タブレットの利用で、事務業務で効率化を図れることを今後考えていく。</li> <li>・学校運営＝人材管理ともいえる。働きやすい環境は、働き方の工夫ともいえ、システムとして整えるだけでなく、個々の管理能力も重要である。</li> <li>・母体病院で実習が確保されていることは大きい。計画も立てやすく、情報共有が円滑にできている。</li> <li>・事業計画を支える運営組織、人事、財務に関する規定は整備されている。教育の充実につながる情報システム化に引き続き尽力して下さい。</li> </ul>	

## 3. 教育活動

	評価項目	全体評価結果
III 教育活動	12 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	適切2 ほぼ適切6
	13 修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	
	14 カリキュラムは体系的に編成されているか	
	15 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	
	16 授業評価の実施・評価体制はあるか	
	17 成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確になっているか	
	18 目標とする資格・免許取得の指導体制はあるか	
	19 資格・要件を備えた教員を確保しているか	
	20 関係分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成などの資質向上のための取り組みがおこなわれているか	
	意見等	

#### 4. 学修成果

IV	評価項目	全体評価結果
学修成果	21 就職率の向上が図られているか	適切 1 ほぼ適切 5 未記入 2
	22 資格取得率の向上が図られているか	
	23 退学率の低減が図られているか	
	24 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績低迷者への対応には多くの労力を必要とするが、種々な努力が伺える。退学者の多くが再スタートをされている点より、教員が学生の将来を見据え、真剣に支援した賜物と、高く評価したい。</li> <li>臨地実習関係での退学が多いことは、世代背景の影響、コミュニケーション能力が関与していると思われる。</li> <li>退学率を1割におさえたい。ただし、退学率と学修成果は必ずしも比例しないと考える。</li> <li>細やかな学生支援がなされている。</li> <li>モチベーションの低い学生や学習意欲の低い学生への支援を通して退学率・留年率の低減に努力している。</li> <li>母体病院内での取得資格などについて、もっと積極的情報収集が望まれる。</li> </ul>	

#### 5. 学生支援

V	評価項目	全体評価結果
学生支援	25 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適切 2 ほぼ適切 5 未記入 1
	26 学生相談に関する体制は整備されているか	
	27 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	
	28 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	
	29 学生住宅の設置など生活環境の支援は行われているか	
	30 保護者と適切に連携しているか	
	31 卒業生への支援体制はあるか	
	32 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	
	33 高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院と一体となって支援していると判断されるが、学校からの働きかけに工夫が必要かもしれない。</li> <li>Ns-Ptを教員-学生とおきかえることができる。よい変化をうむために、環境整備につとめ、質の高い生活支援、教育支援へつなげてほしい（つなげたい）</li> <li>学生住宅は整備されている。学生間の問題にどこまで関与できるか、悩みや不安を聴ける、察知できるよう面接や話す機会を多くもった方がよい。</li> <li>学校生活を支える経済的支援、健康管理は母体病院と連携し、整備されている。社会人も含めた多様な背景をもつ学生のニーズを把握し、その方策を検討しながら引き続き充実したキャリア教育をすすめて欲しい。</li> <li>ICT教育の準備は進んでいて、ネット環境の整備も来年度完了予定（学生住宅）。</li> <li>経済的支援では、昨年度同様、困窮学生に給付金の手続きを行い、給付奨学生20名と他申請者27名が10万円の給付支給を受けられている。</li> </ul>	

#### 6. 教育環境

VI	評価項目	全体評価結果
教育環境	34 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	適切 5 ほぼ適切 2 未記入 1
	35 学外の実習施設、研修等について十分な教育体制を整備しているか	
	36 防災に対する体制は整備されているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学外の施設と情報交流はされているか、施設の教育体制にまでは踏み込んでない。</li> <li>施設・設備の安全性は教育環境において最優先事項である。その上で、ハード面→ソフト面へと繋げたい。</li> <li>コロナ禍であり学外の施設・研修が難しいと思うが方法・手段を変えたり、リモートを活用した学ぶ機会を今後も検討が必要である。</li> <li>学校施設・設備は整備されている。学外実習施設も容易に確保でき、支援体制もある。</li> </ul>	

7. 学生の募集と受け入れ

		評価項目	全体評価結果
Ⅶ 学生募集と受け入れ	37	学生募集活動は、適正に行われているか	適切 5 ほぼ適切 3
	38	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	
	39	入学選考基準も明確化し、適正に運用しているか	
	40	学納金は妥当なものとなっているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集に関しては種々の取り組みがされている。選考基準、入試方式の検討もされている。</li> <li>・入学選考基準はあっても面接で図りたい能力、把握は難しい。動機・目的が明確であり、自分の意志をきちんと述べられること、表情・態度は大切だと思う。</li> <li>・39のやや不適切は、課題としてあげられていたためである。教育理念、APに見合う人材確保は、DPに向かうビジョンともいえる。18才人口減少に伴い、苦慮されるが、重点課題である。</li> <li>・募集活動は学校の状況を学生に伝えてプロモーションビデオ、その他の資料が用意されて実施されている。</li> </ul>		

8. 財務

		評価項目	全体評価結果
Ⅷ 財務	41	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	適切 5 ほぼ適切 3
	42	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	
	43	財務について適正に執行管理が行われているか	
	44	財務情報公開の体制整備はできているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務基盤は安定しており、執行管理も適正である。</li> <li>・予算・決算について、病院経理課とヒヤリングを行い、決定しています。</li> <li>・財務情報は公開されていないが、行政の監査で適切な判断されている。</li> </ul>		

9. 法令等の順守

		評価項目	全体評価結果
Ⅸ 法令等の順守	45	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営がなされているか	適切 6 未記入 2
	46	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	
	47	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	
	48	自己評価結果を公表しているか	
	49	学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	
	50	学校関係者評価結果を公表しているか	
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令及び設置基準に沿った学校運営がされており、評価体制も設備されている。</li> <li>・49→学生を評価者に置くと、教育の質が評価できる。また、パワーバランス（教育者-学生）により、安全管理が脅かされてないかも見えてくるかもしれない。</li> </ul>		

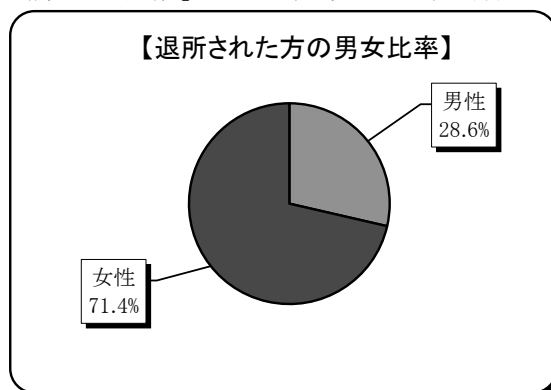
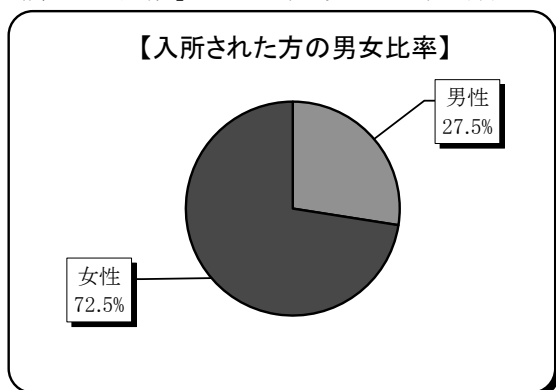
10. 社会貢献・地域貢献

		評価項目	全体評価結果
Ⅹ 社会貢献・地域貢献	51	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	適切 2
	52	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	ほぼ適切 5 未記入 1
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDG s → (3. すべての人に健康と福祉を (11. 住み続けられるまちづくりを (13. 気候変動に具体的な対策を 1人1人が未来をつくる⇒この辺りと関連させ、活動を始めてみてはどうか (市と連携、社会学連携など)。</li> <li>・学生の時から、社会性・地域とのつながりを考えさせ、活動を広げられるよう考えていく必要がある。</li> </ul>		

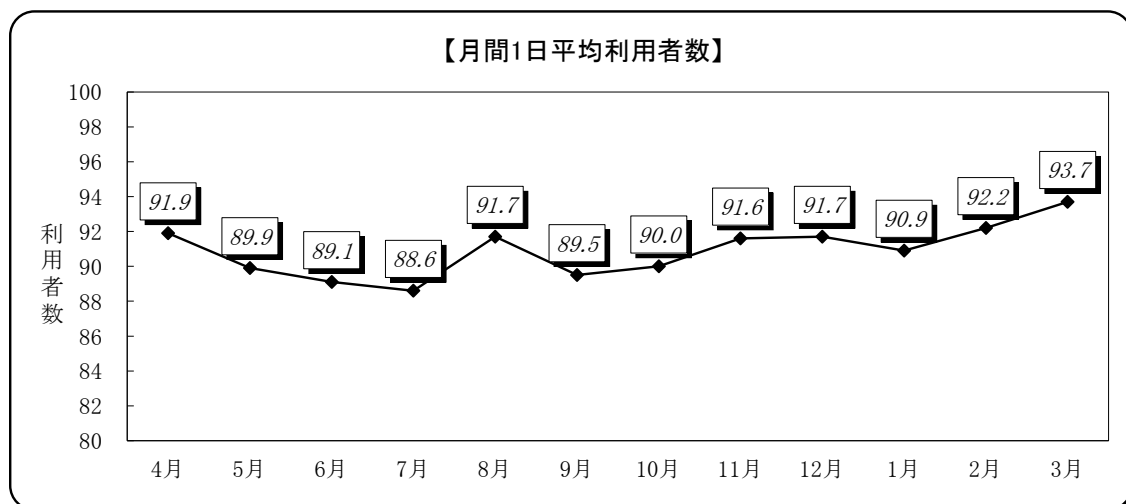
# ●介護老人保健施設シルバーケアセンター(2021年度)

## 1.『介護老人保健施設』『短期入所療養介護』の利用状況

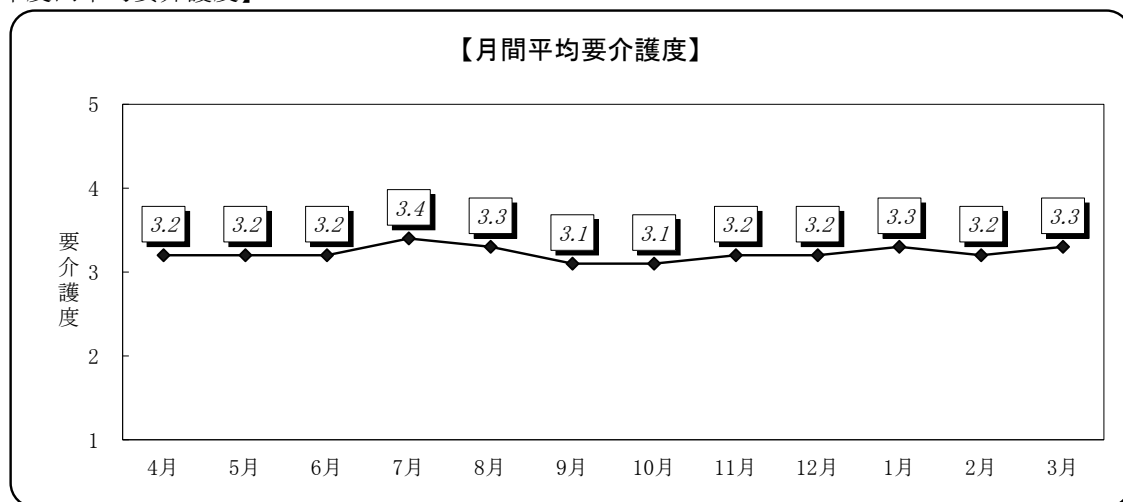
【入所された人数】男性122名 女性322名 合計444名 【退所された人数】男性125名 女性312名 合計437名



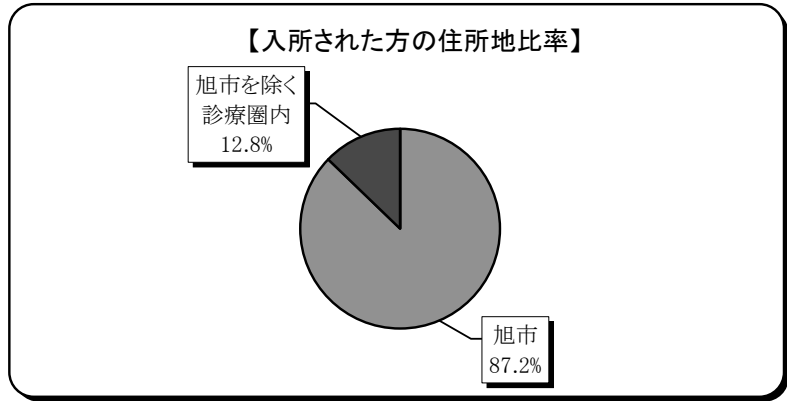
【年度内1日平均在所者数】90.9名



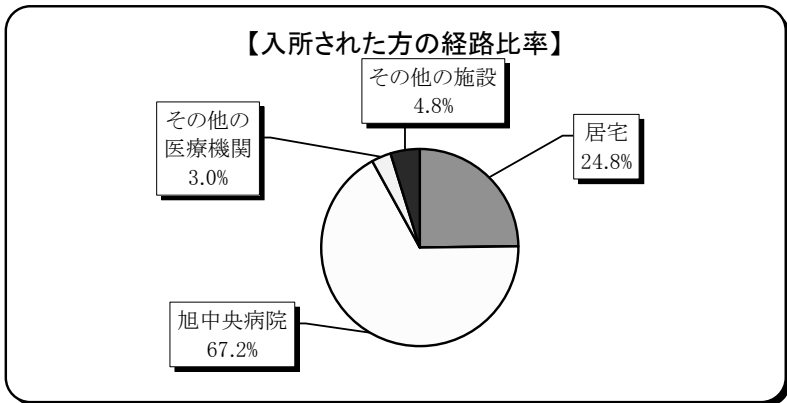
【老健年度内平均要介護度】3.23



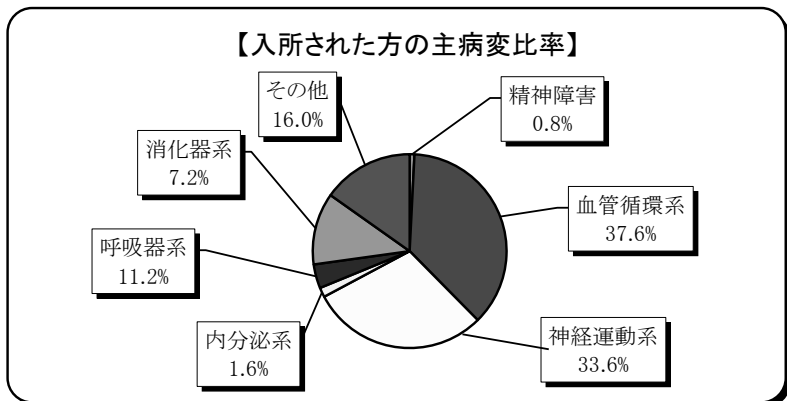
【老健入所された方の住所地】  
 旭市 109名  
 旭市を除く診療圏内 16名  
 診療圏外 0名



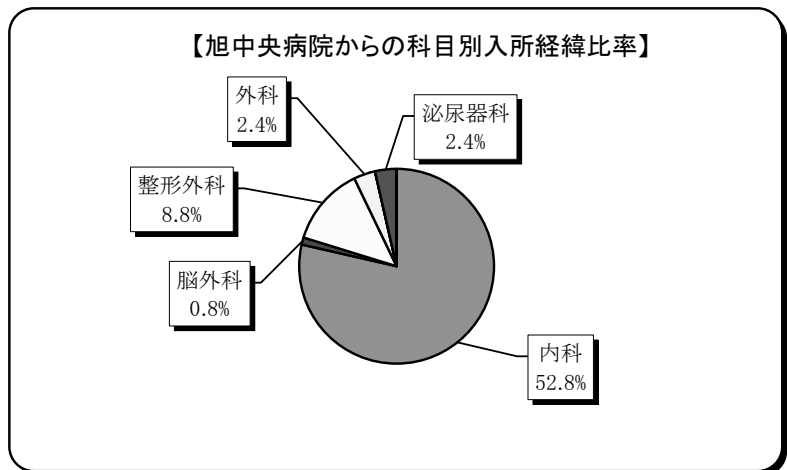
【老健入所された方の経路】  
 家庭 31名  
 介護保険施設 0名  
 旭中央病院 84名  
 その他の医療機関 4名  
 その他の施設 6名



【老健入所された方の主病変】  
 精神障害系 1名  
 血管循環系 46名  
 神経運動系 37名  
 内分泌系 2名  
 呼吸器系 5名  
 消化器系 15名  
 その他 19名  
 上記の内特定疾病(2号被保険者) 2名  
 【2号被保険者=40歳以上65歳未満の利用者】

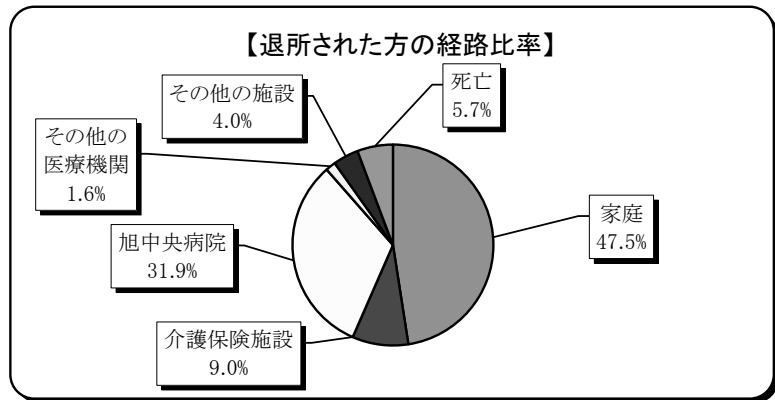


【旭中央病院からの科目別老健入所経緯】  
 内科 66名  
 脳外科 1名  
 整形外科 11名  
 外科 3名  
 眼科 0名  
 耳鼻科 0名  
 泌尿器科 3名  
 精神科 0名  
 心臓外科 0名  
 形成外科 0名  
 麻酔科 0名  
 皮膚科 0名  
 婦人科 0名

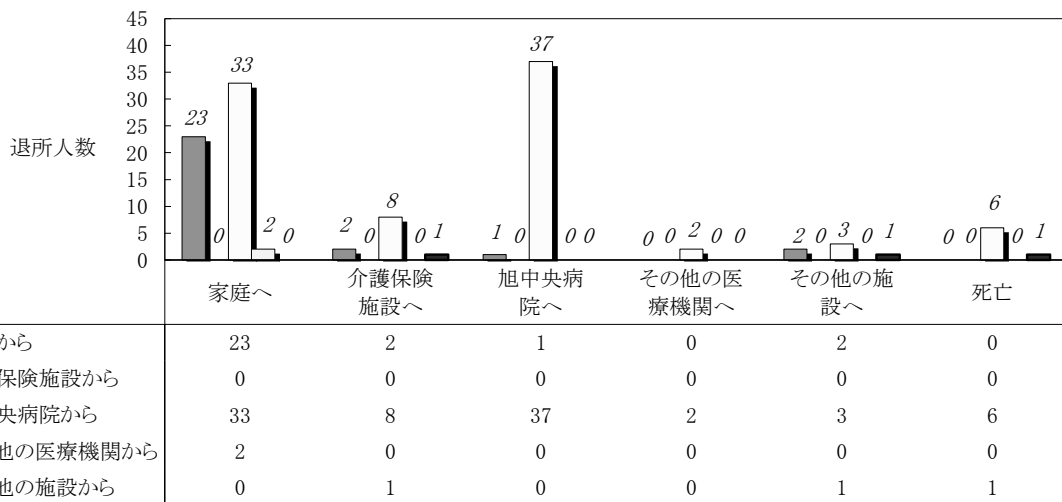


【老健から退所された方の経路】

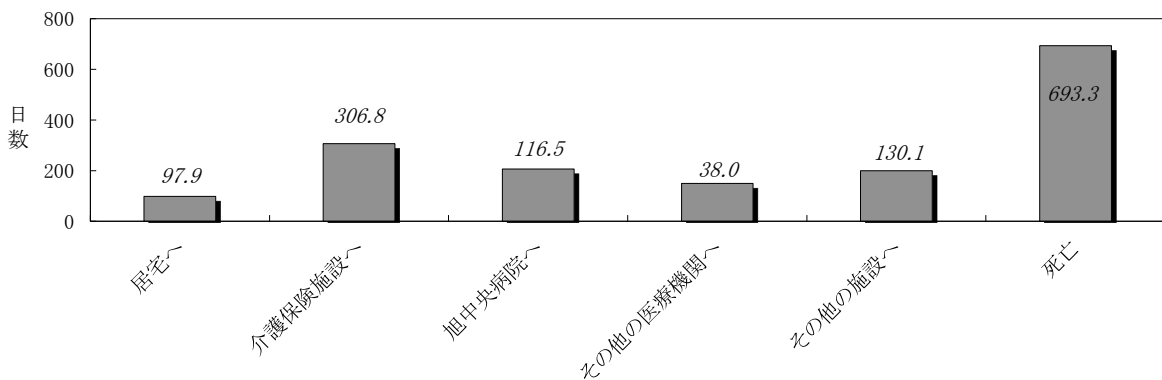
家庭 58名  
 介護保険施設 11名  
 旭中央病院 39名  
 その他の医療機関 2名  
 その他の施設 5名  
 死亡 7名



【老健から退所された方の入所経緯別人数】

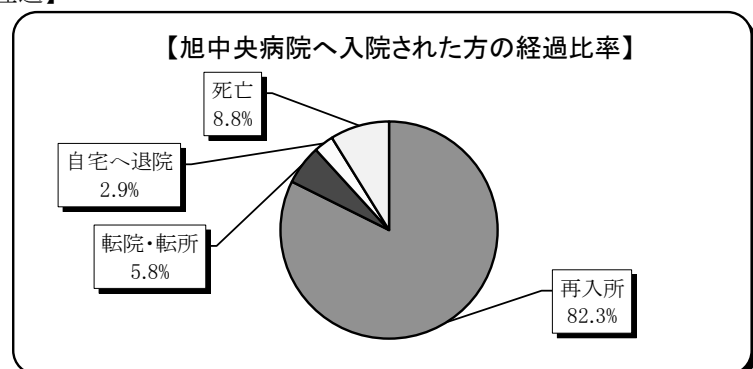


【退所経緯別平均在所日数】 全退所者平均在所日数190.4日(6.3ヶ月)



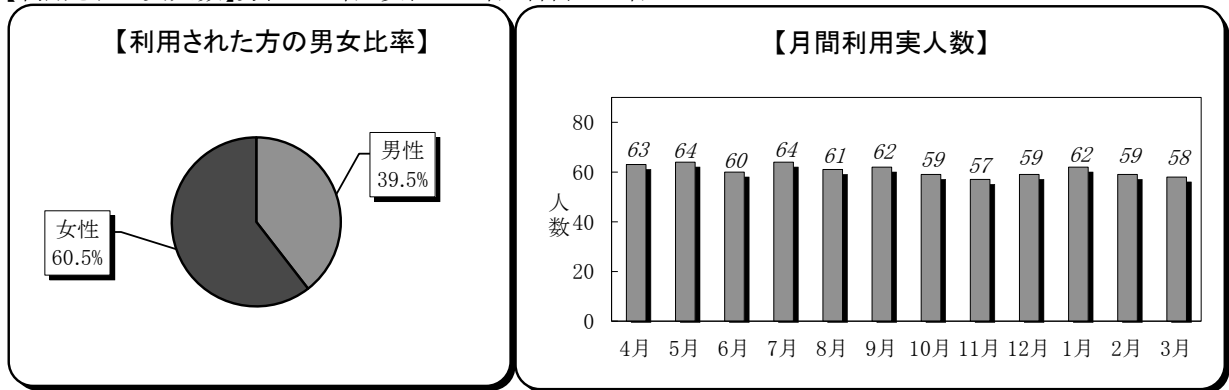
【老健から旭中央病院へ入院された方の経過】

当施設へ再入所 28名  
 他の医療機関・施設へ転院・転所 2名  
 自宅へ退院 1名  
 死亡 3名



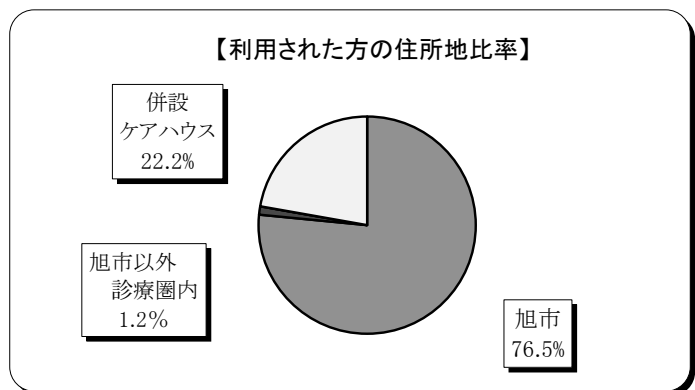
## 2.『通所リハビリテーション』の利用状況

【利用された実人数】男性 32名 女性 49名 合計 81名

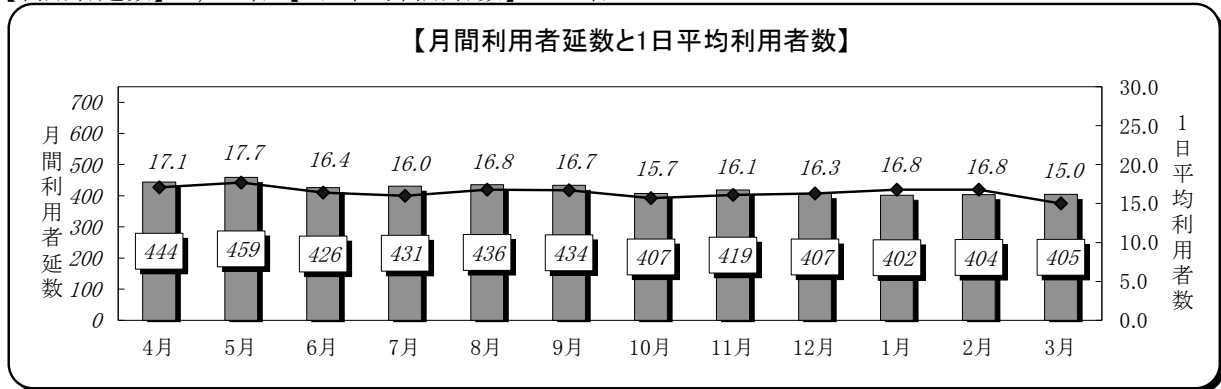


【利用された方の住所地】

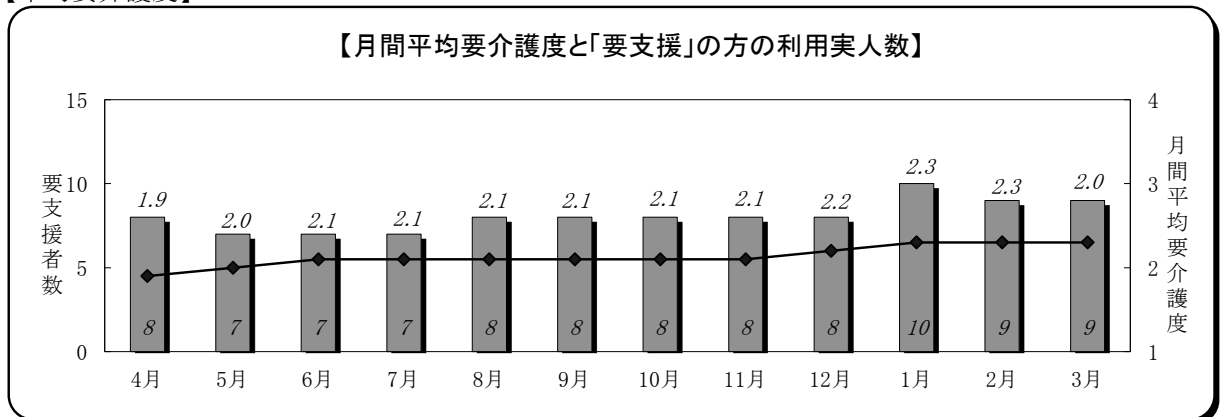
旭市 62名  
 旭市を除く診療圏内 1名  
 診療圏外 0名  
 併設ケアハウス 18名



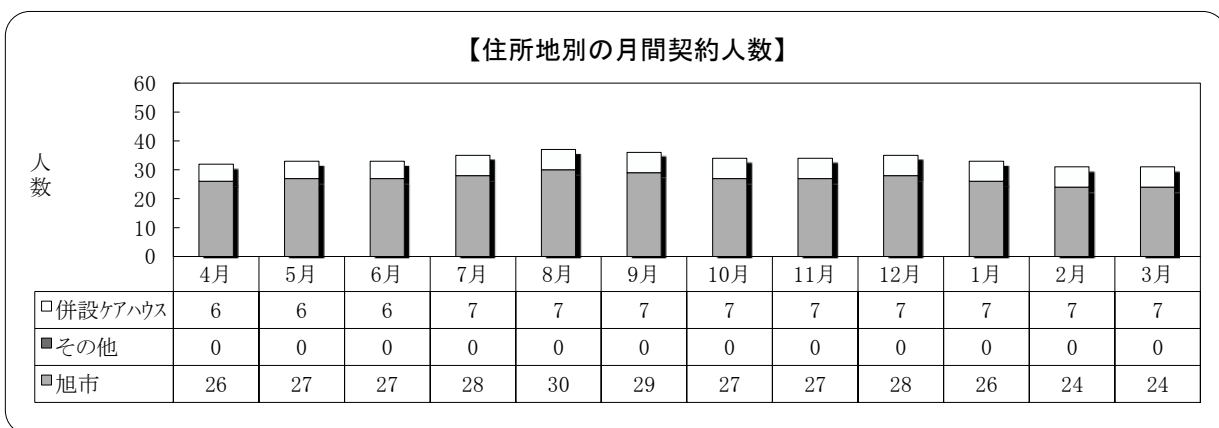
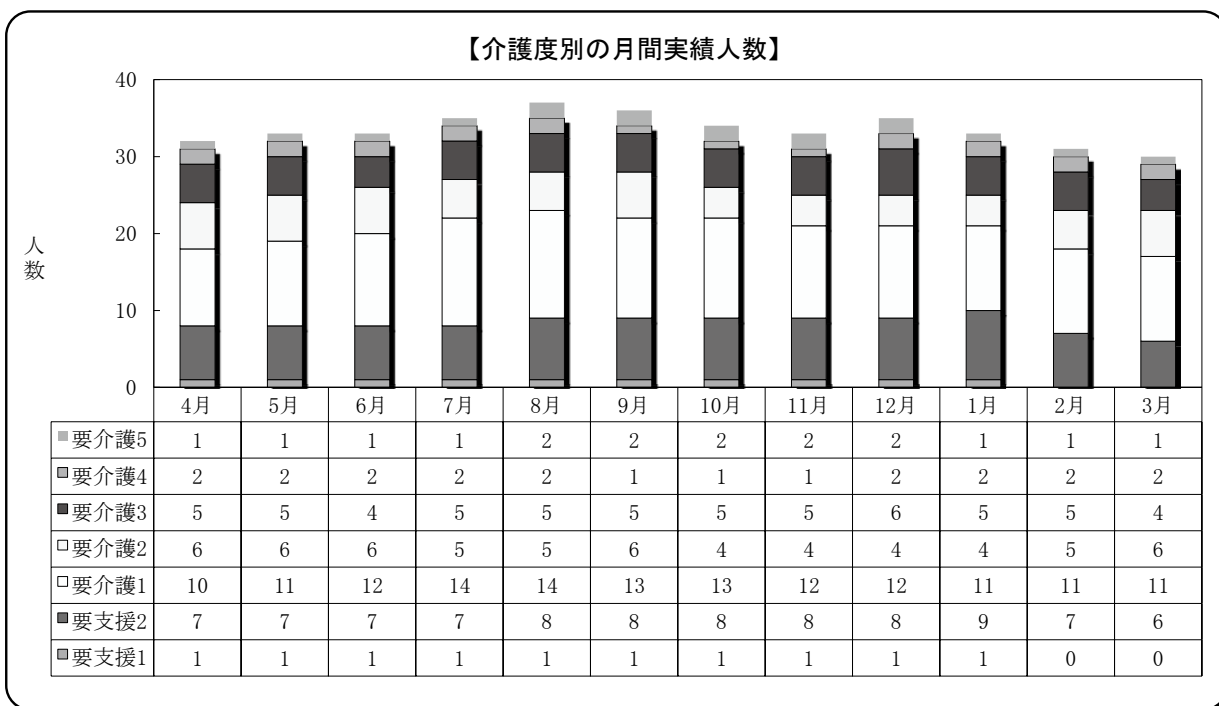
【利用者延数】 5,074名 【1日平均利用者数】 16.5名



【平均要介護度】 2.1



### 3.『居宅介護支援』の利用状況



〈集計注釈〉

- ①『介護老人保健施設』と『短期入所療養介護』における「利用人数」については、1人の方が複数回利用された場合はその回数で集計した。
- ②『通所リハビリテーション』における「利用された方の住所地」については、ケアハウスが併設であるため、その特殊性からケアハウスからの利用については単独で集計した。その他、実際の住所地と現在生活している場所の住所地が異なる方は、現在生活している住所地より集計した。
- ②『介護予防短期入所療養介護』と『介護予防通所リハビリテーション』の実績についてはそれぞれ『短期入所療養介護』と『通所リハビリテーション』へ包括した。
- ③「要介護度」については各月末時点での要介護度で集計した。



## ●養護老人ホーム東総園・特別養護老人ホーム東総園(2021年度)

### 主な行事及びクラブ活動

#### ① 季節毎の行事

	養護老人ホーム	特別養護老人ホーム
春	ひな祭り	
夏	お盆法要 納涼会	
秋	敬老会(敬老の祝い)	
冬	クリスマス会 新年会 節分	

#### ② クラブ活動

養護老人ホーム	特別養護老人ホーム
習字 華道 手芸	習字 生け花 手芸

### ■ 養護・特養事業状況

#### ① 職員の状況 (2022年3月31日現在)

職種	養 護	特 養
※施設長	1	1
※事務長	1	1
生活相談員 (社会福祉士)	1 (1)	1 (1)
事務職員	1	2
看護職員	1	4
介護職員 (介護福祉士)	7 (7)	22 (20)
管理栄養士	1	1
嘱託医	2	2
その他	4	0
計	19	34
総人員	53	

※両施設兼務

② 保険者 措置実施機関別利用者数

(2022年3月31日現在)

保 險 者 名 措 置 実 施 機 関	養 護				特 養			
	男	女	計	前年度	男	女	計	前年度
旭 市	11	8	19	21	8	30	38	40
匝 瑳 市	0	1	1	1	0	0	0	0
銚 子 市	1	0	1	1	0	0	0	0
香 取 市	0	0	0	0	0	0	0	1
多 古 町	0	1	1	1	0	0	0	0
成 田 市	0	1	1	1	0	0	0	0
神 栖 市	0	0	0	0	0	1	1	0
合 計	12	11	23	25	8	31	39	41

③ 年齢構成

(2022年3月31日現在)

年 齢 別	養 護			特 養		
	男	女	計	男	女	計
64 以下	0	0	0	0	0	0
65 ~ 69	0	0	0	0	1	1
70 ~ 74	2	1	3	2	2	4
75 ~ 79	5	0	5	0	3	3
80 ~ 84	2	2	4	2	4	6
85 ~ 89	1	3	4	2	9	11
90 ~ 94	2	2	4	2	6	8
95 ~	0	3	3	0	6	6
計	12	11	23	8	31	39
平均年齢	80.3	88.5	84.2	83.7	87.1	86.43
前年平均年齢	78.8	87.5	83.9	80.2	89.3	88.4

④ 月別要介護認定状況

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
養護	2.5	2.5	2.3	2.5	2.75	2.75	3.25	3.25	3.2	3.2	3.2	3.2	2.9
特養	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7	3.7

⑤ 入退所状況

(2021年4月1日～2022年3月31日)

入 所 経 路			退 所 経 路		
在宅から	養 護	特 養		養 護	特 養
独 居	1	1	入院先での逝去	1	2
同 居		5	園内での逝去	2	7
グループホーム		1	他の施設へ		
ケアハウス		1	自宅(家族)復帰		
			社会復帰		
			病院		6
他の施設から	養護				
	特養				
	老健	2			
	病院	2			
合 計	1	12		3	15

■ 在宅支援事業状況(2021年4月1日～2022年3月31日)

① 短期入所生活介護

事業規模

	養 護	特 養
専用ベッド数	6床	2床
1日当たりの平均利用数	0.25人	0.59人
利用率 延べ利用者数/専用ベッド数×365日	4.2%	29.8%

利用状況

	利用人数	延べ日数	月平均利用日数
特 養	6	218	18.1日
養護(基準該当)	1	75	6.2日
生活管理(旭市)	1	16	1.3日

② 居宅介護支援(介護予防含む)

年間延べ人数	月平均人数
1,298	108.2

# ●ケアハウス東総園(2021年度)

## 1. 入退居状況

	退 居		退居後	入 居		入居前(居住地)
2021年 6月	2名	女：93歳 女：95歳	シルバーケアセンターへ入所 シルバーケアセンターへ入所	2名	女：87歳 女：95歳	ケアハウス希望の里(旭市) シルバーケアセンター(旭市)
7月	1名	女：88歳	特別養護老人ホームへ入所	1名	女：84歳	シルバーケアセンター(山武市)
9月	1名	女：88歳	シルバーケアセンターへ入所	1名	男：77歳	自宅(銚子市)
11月	1名	女：89歳	シルバーケアセンターへ入所	1名	女：82歳	自宅(九十九里町)
2022年 1月	1名	女：93歳 (死去)		1名	女：90歳	自宅(旭市)
計	6名 (男0名・女6名)			6名 (男1名・女5名)		

## 2. 入院・入所状況 延べ 10名(2021年4月1日～2022年3月31日)

	病名	入院・入所先
女性	認知症の増悪	シルバーケアセンター
女性	肺炎	5階西病棟
女性	心不全の増悪	シルバーケアセンター
女性	うっ血性心不全	7階西病棟
女性	左手首橈尺骨遠位端骨折	シルバーケアセンター
女性	臀部強打	シルバーケアセンター
女性	転倒による受傷	シルバーケアセンター
女性	転倒による受傷	シルバーケアセンター
女性	転倒による受傷	シルバーケアセンター
男性	腰椎圧迫骨折	シルバーケアセンター

## 3. 介護度別要介護認定者(2022年3月31日現在・全入居者数40名)

要支援1	7名
要支援2	6名
要介護1	13名
要介護2	2名
要介護3	3名
要介護4	0名
要介護5	0名
合 計	31名

## 4. 市町村別入居状況(2022年3月31日現在)

市町村名等	入居者数
旭市	28名
匝瑳市	1名
銚子市	2名
その他(県内)	6名
その他(県外)	3名
合計	40名

## 5. 年齢別・男女別入居者数(2022年3月31日現在)

	55～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	計
男	0	1	0	2	5	3	1	12
女	0	0	1	2	3	9	13	28
計	0	1	1	4	8	12	14	40

	男	女	全体
平均年齢	82.2	89.8	87.5

## 6. 2021 年度実施行事

2021 年 4 月	午後のお茶会 (サクラ)	卯月のごはん	午後のお茶会 (ハナミズキ)	麺の日 (食事会)
5 月	行楽弁当の日 (食事会)	午後のお茶会 (シャクヤク)	午後のお茶会 (カスミソウ)	皇月のごはん
6 月	午後のお茶会 (ニッコウキスゲ)	焼きそばの日 (食事会)	午後のお茶会 (タチアオイ)	水無月のごはん
7 月	文月のごはん (七夕)	午後のお茶会 (アマリリス)	午後のお茶会 (ニチニチソウ)	
8 月	葉月のごはん (納涼会)	縁日ゲーム大会	午後のお茶会 (花火)	
9 月	午後のお茶会 (ダリア)	敬老ゲーム大会	午後のお茶会 (フウセンカズラ)	
10 月	開園記念日の会 (食事会)	午後のお茶会 (ハギ)	ふかし芋の会	神無月のごはん
	ハロウィン	健康チェック (1 回目)		
11 月	霜月のごはん (食事会)	運動会	健康チェック (1 回目)	午後のお茶会 (スターチス)
	お好みメニューの日			
12 月	午後のお茶会 (ツバキ)	忘年会 (食事会)	ビンゴゲーム大会	クリスマス会
	年越しそばの日 (食事会)	年越しゲーム大会		
2022 年 1 月	新年会 (食事会)	新年ゲーム大会	睦月のごはん	午後のお茶会 (スノーフレーク)
2 月	節分の日 (食事会)	午後のお茶会 (キンセンカ)	おでんの日 (食事会)	
	午後のお茶会 (タンポポ)			
3 月	弥生のごはん (ひな祭り)	午後のお茶会 (ユキヤナギ)	午後のお茶会 (ハナカイドウ)	
	健康チェック (2 回目)	ありがとうの会 (食事会)		

## 7. クラブ活動 (2022 年 3 月現在)

ラジオ体操

看護相談 & フットケアの日

ピアダンス (ボランティア講師)

編み物 (ボランティア講師)

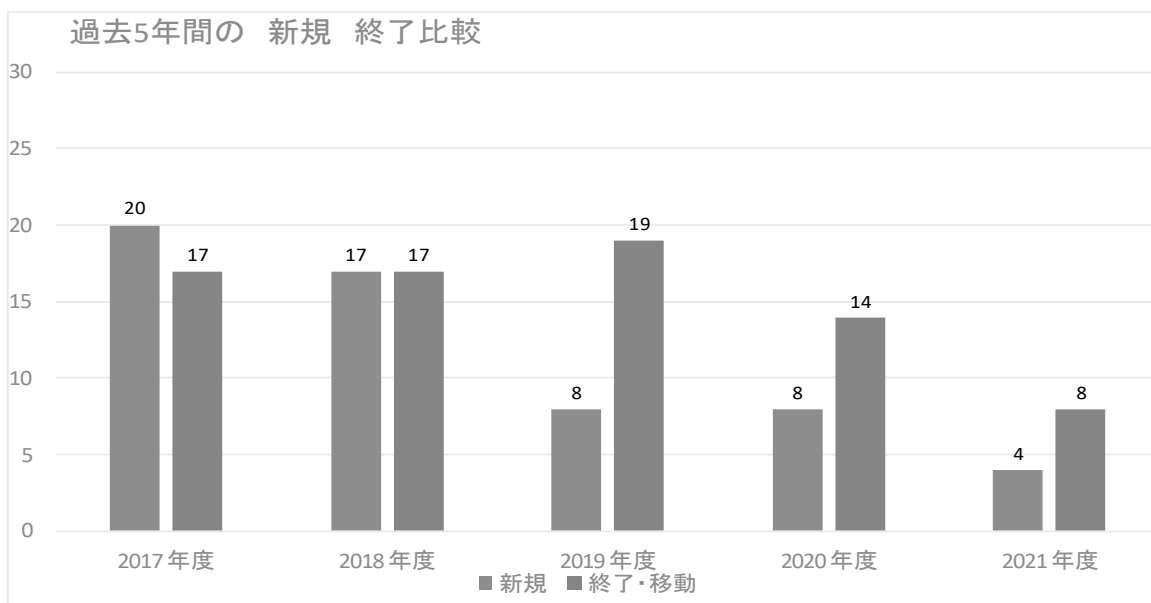
## 8. その他

昨年度に引き続き、令和 3 年度も新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえつつ、施設運営や園内イベント等の開催有無などを模索する状況であった。同年 4 月には看護師が着任し、看護相談やフットケアの日を設けるなど、病院系列の施設として医療面の更なる強化を図ることができた。また新型コロナウイルス感染症の予防対策をはじめ、様々な感染症対策の強化を実践した。令和 3 年度末 (令和 4 年 3 月) の時点で入居者の平均年齢は 87.4 歳となっており、高齢化が否めない状況となっているが、年齢にとらわれることなく、フレイルに着目した入居者の生活援助と支援を行っていけるよう心掛けた。入居申込みの状況に関しては、新型コロナウイルス感染症の流行もあり一時減少気味であったが、園の近隣に商業施設がオープンする予定もあり、下半期には申込者数が増加した。併せて、入居調整に関しても、地域からの受け入れをすると共に、併設のシルバーケアセンター側とも連携を図りつつ、積極的な受け入れを行った。来年度も引き続き、医療・介護・福祉のシームレスケアに貢献をしていきたいと考える。

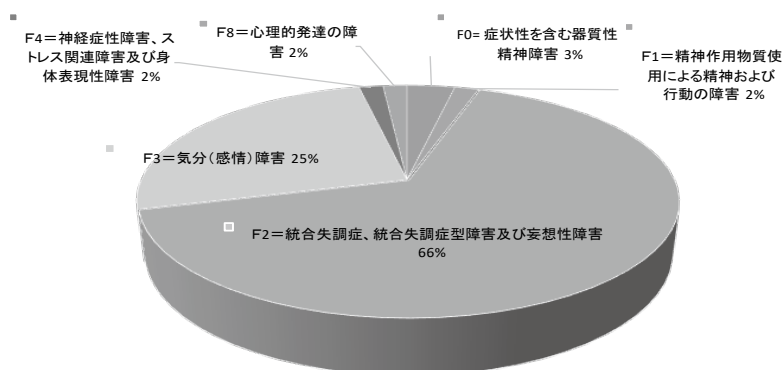
## ●訪問看護ステーション 旭こころとくらしのケアセンター(AKK) (2021年度)

### 年度ごとの比較(2018～2021年度)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
平均登録者数(最多)	140.4(144)	132.2(139)	127(130)	117.8(120)
看護職員数	6	6	(6)5.5 ※②	4
延べ訪問回数	5,245	4,733	4,062	3,285
精神科訪問看護基本療養費算定数(算定率)	4,787(91.2%)	4,362(92.1%)	3,741(92.1%)	2,997(91.2%)
複数名加算(4500円)	44	79	88	125
退院支援指導加算	5	1	1	0



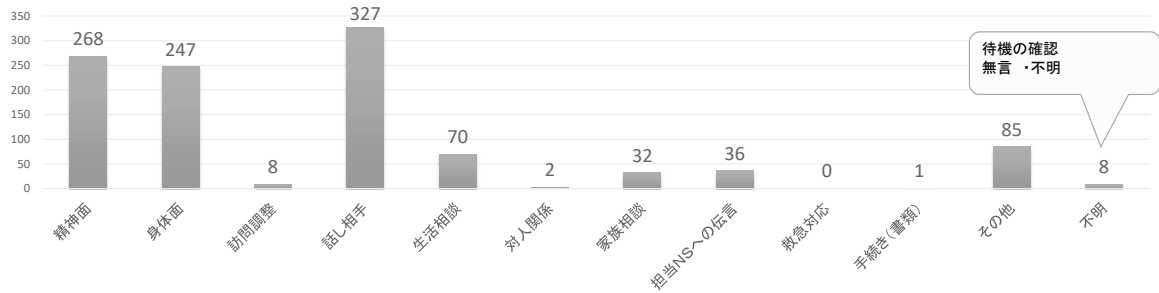
### 利用者の疾患分類 2021年度 n=117



## 24時間対応体制(2018～2021年度)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
算定件数	1,529件	1,452件	1,324件	1,113件
算定料金(全収入に対する比率)	9,785,600 (16.9%)	9,438,000 (17.7%)	8,473,600 (18.1%)	7,705,600 (19.5%)
看護師1名当たりの待機の回数(月)	6.6回	6.6回	7.2回	10回

### 夜間・休日電話対応内容と件数 2021年度



2021年10月で開設12年目を迎えた。

2021年度は看護師4名体制(2020年度より-2名)となったことが大きく影響し、新規受け入れと訪問件数も大幅に減少した。

近隣の精神障害に対応している訪問看護ステーションが増加してきているが、重症者や24時間対応できるステーションは少なく、精神科地域医療への役割は大きい。

2022年度は、6名体制(+2名)がみこまれるため、新規の受け入れの正常化 訪問件数増加を目指していきたい。

文責 河川 成富

---

# 旭中央病院年報 2021

第21号

2022年12月20日 発行

発行所 総合病院 国保旭中央病院  
千葉県旭市イ1326番地  
<https://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

発行者 吉 田 象 二

印刷所 株式会社 豊文堂

---